

できる[®]

シリーズ^{※1}
8,000万部突破



Windows 11

Home/Pro 対応

パーフェクトブック

困った! & 便利ワザ大全

改訂3版

Copilot 対応

知りたいことが 必ず載ってる

ワザ&キーワード&ショートカットキー

1021 項目

基本機能 ネット&メール 生成AI スマホ連携

写真&動画 周辺機器 セキュリティなどを完全解説

本書電子版^{付き}

動画解説^{付き}

法林岳之・一ヶ谷兼乃・清水理史 & できるシリーズ編集部

インプレス

ご購入・ご利用の前に必ずお読みください

本書は、2026年4月現在の情報をもとに「Microsoft Windows 11」の操作方法について解説しています。本書の発行後に「Microsoft Windows 11」の機能や操作方法、画面などが変更された場合、本書の掲載内容通りに操作できなくなる可能性があります。本書発行後の情報については、弊社のWebページ (<https://book.impress.co.jp/>) など可能な限りお知らせいたしますが、すべての情報の即時掲載ならびに、確実な解決をお約束することはできかねます。また本書の運用により生じる、直接的、または間接的な損害について、著者ならびに弊社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご理解、ご了承ください。

本書で紹介している内容のご質問につきましては、巻末をご参照のうえ、お問い合わせフォームかメールにてお問合せください。電話やFAX等でのご質問には対応しておりません。また、本書の発行後に発生した利用手順やサービスの変更に関しては、お答えし兼ねる場合があることをご了承ください。

無料電子版について

本書の購入特典として、気軽に持ち歩ける電子書籍版(PDF)を以下の書籍情報ページからダウンロードできます。PDF閲覧ソフトを使えば、キーワードから知りたい情報をすぐに探せます。

▼書籍情報ページ

<https://book.impress.co.jp/books/1125101137>



動画について

操作を確認できる動画をYouTube動画で参照できます。画面の動きがそのまま見られるので、より理解が深まります。QRが読めるスマートフォンなどからはレスンタイトル横にあるQRを読むことで直接動画を見ることが出来ます。パソコンなどQRが読めない場合は、以下の動画一覧ページからご覧ください。

▼動画一覧ページ

<https://dekiru.net/win11pbv3>



●用語の使い方

本文中では、「Microsoft Windows 11」のことを「Windows 11」または「Windows」、「Microsoft Windows 10」のことを「Windows 10」または「Windows」、「Microsoft Windows 8.1」のことを「Windows 8.1」または「Windows」と記述しています。また、本文中で使用している用語は、基本的に実際の画面に表示される名称に則っています。

●本書の前提

本書では、「Windows 11 Home (25H2)」および「Windows 11 Pro (25H2)」がインストールされているパソコンで、インターネットに常時接続されている環境を前提に画面を再現しています。また、一部の手順はMicrosoft 365 Personalを契約している環境で再現しています。一部の画面にはAIで生成した人物画像をはめ込んでいます。

「できる」「できるシリーズ」は、株式会社インプレスの登録商標です。

Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

そのほか、本書に記載されている会社名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーおよびサービス提供元の登録商標または商標です。

なお、本文中には™および®マークは明記していません。

Copyright © 2026 Takayuki Hourin, Kenno Ichigaya, Masashi Shimizu and Impress Corporation. All rights reserved.

本書の内容はすべて、著作権法によって保護されています。著者および発行者の許可を得ず、転載、複写、複製等の利用はできません。

まえがき

マイクロソフトのWindowsは、世界でもっとも広く利用されているパソコンのOSです。2021年にリリースされた「Windows 11」は、従来の「Windows 10」に引き続き、半期に一度の大規模なアップデートをくり返しなが、進化を続けています。

これまでのWindowsはそれぞれの時代に合わせ、さまざまな機能が実装されてきましたが、Windows 11ではより多くの人があいつでも、どこでも、いち早く目的を達成できるプラットフォームとして、開発されました。ビデオ会議やチャット、ウィジェット、オンラインサービスとの連携が強化され、自宅やオフィス、リモート環境など、どこでも同じように、ビジネスや生活、教育に役立てる機能が整えられています。

2023年からはAIアシスタント「Copilot」がWindows 11に組み込まれ、対話形式で情報を検索したり、文章や画像の生成、Windowsの機能の検索など、新しい機能が利用できるようになりました。AIはこれからの社会を大きく変える存在と言われていますが、Windows 11搭載のCopilotも急速な進化を続けており、多くの人があさまざまな目的を実現するためのツールとして、活用できます。

本書ではこうしたWindows 11で新たに搭載された機能をはじめ、便利な機能、実用的なノウハウをわかりやすく解説しています。本書で解説した数々のワザを覚えておけば、Windows 11を使って、誰もが効率よく作業を進められます。リファレンスとして、パソコンの横に置き、わからないことや知りたいことがあったときに、すぐに手に取って、調べることができます。

最後に、本書を執筆するにあたり、着実に編集作業を進めていただいた小野孝行さん、できるシリーズ編集部のみなさん、情報提供などでご協力いただいた日本マイクロソフトのみなさん、本書の制作にご協力いただいたすべてのみなさんに、心からの感謝の意を述べます。一人でも多くの方がWindows 11の新しい環境を便利に活用できるようになれば、幸いです

2026年4月

法林岳之・一ヶ谷兼乃・清水理史

本書の読み方

中項目

各章は、内容に応じて複数の中項目に分かれています。あるテーマについて詳しく知りたいときは、同じ中項目のワザを通して読むと効果的です。

ワザ

各ワザは目的や知りたいことからQ&A形式で探せます。

解説

「困った！」への対処方法を回答付きで解説しています。

イチオシ①

ワザはQ&A形式で紹介しているため、A（回答）で大まかな答えを、本文では詳細な解説で理解が深まります。

イチオシ②

操作手順を丁寧かつ簡潔な説明で紹介！パソコン操作をしながらでも、ささっと効率的に読み進められます。

第2章 基本操作と文字入力の活用ワザ

基本操作のカスタマイズ

Windows 11の基本操作や機能は、[設定] や [コントロールパネル] などでも設定できます。Windows 11を操作しやすくするための機能を設定してみましょう。

089 Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 【設定】と【コントロールパネル】はどう使い分けるの？

A 【設定】を使いましょう

Windows 11のさまざまな機能を設定するには、[設定] を使います。Windows 7など、従来のWindowsで利用していた [コントロールパネル] も残されていますが、ほとんどの設定項目は [設定] に統合されているため、[設定] から各機能を設定できます。[コントロールパネル] にしか登録されていない項目が一部、残されているので、それらを設定するときのみ、使えばいいでしょう。[設定] は [スタート] メニューから起動できるほか、タスクバーの [通知領域] をクリックして、[すべての設定] から起動することもできます。[コントロールパネル] は [エクスプローラー] を起動し、[ホーム] で ["デスクトップ"へ] をクリックすると、一覧に [コントロールパネル] が表示されます。また、タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、表示された [開く] をクリックする方法でも起動できます。

■【設定】を表示する方法

1 【スタート】をクリック
2 【設定】をクリック

【設定】の画面が表示された

キーワードを入力して設定を検索できる

■【コントロールパネル】を表示する方法

エクスプローラーを表示しておく

1 ["デスクトップ"へ] をクリック

2 【コントロールパネル】をダブルクリック

68 **できる** 基本操作のカスタマイズ

ショートカットキー

ワザに関連したショートカットキーを紹介しています。

解説動画

ワザで解説している操作を動画で見られます。QRをスマホで読み取るか、Webブラウザで「できるネット」の動画一覧ページにアクセスしてください。動画一覧ページは2ページで紹介しています。



Q 手書きで文字を入力するには

A マウスのドラッグで入力します

書き方はわかるのに、読みがわからない漢字は、[IMEパッド]の[手書き]で入力します。以下のように操作して、マウスをドラッグして、手書きで文字を認識できます。旧字体や難しい漢字などを入力するときにも便利です。ペン入力対応のパソコンでは、[IMEパッド]の手書きにペンで入力することもできます。

ワザ086を参考に、[IMEパッド]を表示しておく

- 1 【手書き】をクリック
- 2 マウスをドラッグして文字を書く



3 候補をクリック

ステップアップ

用途に合わせてIMEを使い分けよう

Windows 11には標準でMicrosoft IMEが搭載されているため、日本語の入力ができますが、他社製のIMEをインストールして使うこともできます。他社製のIMEには、Googleの「Google日本語入力」をはじめ、ジャストシステムの「ATOK」などがあります。Google日本語入力はインターネットで使われる用語が充実しているため、普段のコミュニケーションのメールやメッセージャー、SNSなどで便利に使うことができます。ATOKは変換精度が高く、敬語の違いや類義語の表示などができ、電子辞書を追加する機能なども用意されています。用途や目的に合わせて、IMEを選ぶようにすれば、一段とスムーズに文字入力ができるようになります。



Q ペンを設定するには

A ボタンのショートカットを設定できます

Windows 11はペン入力デバイスに対応しており、ペンのボタンにショートカットを割り当てることができます。ボタンにショートカットを割り当てると、ペンで画面をキャプチャできたり、OneNoteをすばやく起動したりできます。ペンのショートカットは[設定]の[Bluetoothとデバイス] - [ペンとWindows Ink]で設定します。ペンの設定はメーカーによって異なり、専用の設定アプリを使う製品もあります。

【設定】 - [Bluetoothとデバイス] - [ペンとWindows Ink] の画面で各種の設定ができる



MicrosoftのSurfaceシリーズには純正のペンが別売で用意されている



関連 028 電源ボタンを押したときの動作は変更できる？ P.40

基本操作のカスタマイズ できる 69

お役立ち度

各ワザの役立つ度合いを★で表しています。

左右のつめ

カテゴリでワザを探せます。ほかの章もすぐに開けます。

手順

操作説明

「〇〇をクリック」など、それぞれの手順での実際の操作です。番号順に操作してください。

クイック操作の設定画面

ワザ015を参考に【設定】画面を表示しておく

- 1 【メール】をクリック



- 2 【クイック操作】をクリック

【クイック操作を追加する】から設定を行う

解説

操作の前提や意味、操作結果について解説しています。

※ここに掲載している紙面はイメージです。実際のレッスンページとは異なります。

ステップアップ

一步進んだ活用法や、さらに便利に使うためのお役立ち情報を掲載しています。

関連ワザ参照


紹介しているワザに関連する機能や、併せて知っておくと便利なワザを紹介しています。

目次



ご購入・ご利用の前に	2
まえがき	3
本書の読み方	4

第1章 使いはじめの基本ワザ


Windows 11の基礎知識 28

001	Windows 11の特長は何？	28
002	Windows 11が快適に動作するパソコンは？	29
003	Copilot+ PCやAI PCって何？	29
	Arm版Windows 11って何？	29
004	Windows 11のエディションとバージョンを確認するには	30
005	HomeとProって何が違うの？	30
006	アップデートしたのに新機能が使えない！	30

Windows 11のセットアップ 31

007	「Microsoft アカウント」って何？	31
	「職場アカウント」って何？	31
008	Microsoftアカウントで年齢制限を行なうには	31
009	すでに持っているMicrosoft アカウントは使える？	31
010	すでに持っているMicrosoftアカウントでセットアップするには	32
	ローカルアカウントでセットアップできないの？	32
011	セットアップの途中で復元を選ぶ画面が表示された！	32
012	古いMicrosoft アカウントも使える？	32
013	Windows 11のデスクトップの特長を教えて！	33

起動と終了に関するワザ 34

014	パソコンが起動しない	34
015	電源を入れたとき「修復中」と表示された	35
	Windowsの起動時にドライブのエラーチェックをするには	35
016	パソコンから離れている間に画面が暗くなった	35
017	起動時にBitLocker回復画面が表示された	36
018	起動に時間がかかるようになった	36
019	起動時にアカウントの設定画面が表示された	36

020	Windowsを終了するには	37
021	シャットダウンの前に確認画面が表示された	37
022	Windowsが終了しない	38
023	スリープとシャットダウンの違いは何？	38
024	パソコンがスリープしたまま動かない	38
025	いきなりパソコンの電源を切っても大丈夫？	38

第2章 基本操作と文字入力の活用ワザ

基本操作のカスタマイズ		39
026	〔設定〕と〔コントロールパネル〕はどう使い分けるの？	39
027	ディスプレイの電源が切れるまでの時間を変えたい	40
028	電源ボタンを押したときの動作は変更できる？	40
029	スリープまでの時間を変更したい！	41
030	ノートパソコンを閉じたときの動作を変更できる？	41
031	Windowsを一時的にロックしたい	42
032	ロック画面の画像はなぜ自動的に変わるの？	42
033	ロックとサインアウトの違いは何？	42
034	画面の背景を好きな画像に変更するには	43
035	ロック画面に複数の写真を設定できないの？	43
036	ロック画面からパソコンを終了できる？	43
037	ロック画面に表示される通知を変更するには	44
038	ロック画面の通知をオフにしたい	44
039	タスクバーからできる便利な設定を教えて！	45
040	システムトレイの隠れているアイコンは並べ替えられない？	45
041	システムトレイの時計に秒は表示できないの？	46
042	クイック設定をカスタマイズするには	46
043	暗いところで画面を見やすくしたい！	47
044	「夜間モード」って何？	47
045	〔設定〕で設定する項目や機能を探すには	48
046	音量を調整するには	48
047	画面の文字を大きくするには	49
048	画面の一部を拡大するには	49
049	ノートパソコンで画面の明るさを細かく調整したい	50
050	画面の色が見えにくいときは	50


051	ダブルクリックをうまく認識させるには	51
052	マウスポインターが移動する速さを変更するには	51
053	マウスポインターをもっと大きくしたい	52
054	画面がスクロールする速さを調整したい	52
055	スクロールバーが操作しにくい	52
056	ダブルタップの速さを調整したい	53
057	長押しが有効になるまでの時間を調整するには	54
058	タッチパッドを便利に使うには	54

文字入力の基本ワザ 55

059	英数字と日本語の入力モードを切り替えるには	55
060	ローマ字で日本語を入力するには	55
061	言語バーはどこにあるの？	56
062	かな入力モードで入力したい！	56
063	言語バーを表示するには	57
064	英字を大文字で入力したい	57
065	カタカナや英字に簡単に変換するには	58
066	ファンクションキーが使えないときは	58
067	音声を使って入力するには	58
068	入力した文字が目的の位置に表示されないときは	59
069	キーに印字されているのに入力できない文字がある！	59
070	入力した文字が上書きされてしまう	59
071	半角/全角キーを押したら文字が入力されてしまう	60

入力効率が上がる便利ワザ 61

072	予測変換機能はどうやって使うの？	61
073	誤変換した候補が予測変換に表示されてしまう！	61
074	入力した英字が大文字になってしまうときは	62
075	アドレスに使われている「~」や「_」を入力するには	62
076	旧仮名遣いの「ゑ」を簡単に入力したい	62
077	郵便番号から住所を入力するには	62
078	クリップボードの履歴を利用するには	63
079	クリップボードの履歴から貼り付けるには	63
080	クリップボードにコピーした内容の一部だけを同期させたい	64
081	クリップボードの履歴をクリアするには	64
082	入力時に表示される予測入力の候補を消したい	65

083	「→」や「☆」などの記号や顔文字を入力するには	65
084	文章を好きなところで区切って変換するには	66
085	間違って確定した漢字を再変換するには	66
086	読み方がわからない漢字を入力したい	67
087	kgや㎡などの単位を入力するには	67
088	変換しても表示されない漢字をすばやく入力するには	68
089	もっと簡単に日本語と英字入力を切り替えられないの？	68
090	手書きで文字を入力するには	69
 091	用途に合わせてIMEを使い分けよう	69
091	ペンを設定するには	69
092	キーボードで絵文字を入力するには	70

第3章 デSKTOPの便利ワザ

スタートメニューを活用する

093	アプリを起動するには	71
094	[すべて] に表示されるアプリを一覧で表示したい	72
095	ピン留めしたアプリが[スタート]メニューに表示されない	72
096	すばやくアプリを見つけるには	73
097	頻繁に使うアプリを起動しやすくするには	73
098	[スタート]メニューにアプリをたくさん表示したい	74
099	フォルダーをスタートメニューにピン留めするには	74
100	アプリを[ピン留め]に追加するには	75
101	[ピン留め済み]アプリを並べ替えるには	75
102	[ピン留め済み]アプリを整理したい	76
103	[ピン留め済み]からアプリを外すには	77
104	[ドキュメント]フォルダーをすばやく表示できるようにするには	77

タスクバーの使いこなし

105	起動しているアプリを切り替えるには	78
106	タスクバーからアプリを起動できるようにしたい	78
107	タスクバーに表示する項目を変更するには	79
108	[スタート]ボタンの位置を変更するには	79
109	隠れているウィンドウの内容を確認するには	80
110	ウィンドウの内容を確認してから閉じるには	80

111	起動しているアプリのウィンドウを一覧で表示するには	80
112	最近使ったファイルをすばやく開くには	81
113	よく使うファイルをすぐを開けるようにするには	81
114	不要なときにタスクバーを非表示にするには	81
115	通知領域に表示するアイコンを変更したい	82
116	外付けディスプレイのタスクバーを非表示にするには	82

デスクトップの使いこなし

117	デスクトップにアプリのショートカットを追加するには	83
118	デスクトップのアイコンをきれいに並べたい	83
119	デスクトップのアイコンを並べ替えるには	84
120	デスクトップのアイコンの大きさを変更するには	84
121	デスクトップアイコンを非表示にするには	84
122	ウィンドウをきれいに配置するには	85
123	ウィンドウをデスクトップに合わせて配置するには	85
124	スナップされたウィンドウをまとめて操作するには	86
125	ウィンドウをすばやく切り替えるには	86
126	ウィンドウをすべて隠すには	87
127	ウィンドウが画面の外にはみ出してドラッグできない！	87
128	仮想デスクトップを追加するには	88
129	仮想デスクトップ間でウィンドウを移動するには	88
130	タスクバーにすべての仮想デスクトップのウィンドウを表示するには	89
131	仮想デスクトップごとに背景を設定するには	89
132	仮想デスクトップを終了するには	90
133	Alt + Tab キーですべてのウィンドウを表示するには	90
134	並べて表示したウィンドウの幅を変えるには	90
135	デスクトップ右下に表示されるメッセージは何？	91
136	通知センターを表示するには	91
137	見逃した通知を確認するには	91
138	通知を削除するには	92
139	[応答不可] モードって何？	92
140	特定の時間だけ通知をオフにしたい	93
141	プレゼンテーション中などに通知をオフにしたい	93
コツ	[機内モード] [夜間モード] [応答不可] [フォーカス] を使い分けるには	94
142	[応答不可] でも表示される通知を設定するには	94
143	すべての通知をオフにしたい	95

144	特定のアプリの通知をオフにしたい	95
145	画面が回転しないようにしたい	96
146	デスクトップの背景を変更したい	96
147	デスクトップの背景をスライドショーや単色にするには	97
148	ウィンドウの色を変更したい	97
149	デスクトップのデザインをまとめて変更するには	98
150	表示するテキストを見やすくするには	98
151	[ウィジェット] を表示するには	98
152	ウィジェットに表示された内容の詳細を見たい	99
153	ウィジェットの表示内容を変更したい	99
154	ウィジェットを追加したい	100
155	追加したウィジェットを削除したい	100
156	[ウィジェット] のボタンを非表示にしたい	101
157	デスクトップに表示された検索バーは消せないの？	101

第4章 ファイルとフォルダーの活用ワザ

ファイルやフォルダーを操作する		102
158	エクスプローラーにある [ホーム] って何？	102
159	エクスプローラーのタブを追加するには	103
160	タブを追加してからフォルダーを開くのが面倒！	103
161	エクスプローラーのタブを閉じるには	104
162	アイコンをもっと大きくしたい	104
163	表示方法を使い分けるコツが知りたい	105
164	ファイルを種類や日付の順序に表示したい	106
165	ファイルを更新時期ごとに整理したい	106
166	ファイルが開けない！	107
 167	ファイルを開けるアプリがないときは	107
167	ファイルの作成日やサイズを確認するには	108
168	[既定のアプリ] 以外でファイルを開くには	108
169	複数のファイルを選択するには	109
170	タッチ操作対応パソコンでファイルを選択するには	109
171	多くのファイルをまとめて選択するには	110
172	ファイルを移動するには	110
173	ファイルをコピーするには	111


174	ファイルやフォルダーを誤って移動したときは	111
175	タブを使って、ファイルを移動するには	111
176	ワンボタンでコピーや貼り付けを実行するには	112
177	「ファイルの置換またはスキップ」が表示された	112
178	よく使うフォルダーにすばやくアクセスできるようにするには	112
179	よく使うファイルをすばやく開けるようにするには	113
180	フォルダーの設定を変更するには	113
181	[最近使用した項目] を非表示にしたい	114
182	エクスプローラーを起動したときにドライブを表示するには	114
183	フォルダー間をすばやく移動するには	115
184	フォルダーの場所を確認するには	115
185	[保存] と [名前を付けて保存] はどう違うの？	116
186	新しいフォルダーを作るには	116
187	ファイルやフォルダーを削除するには	116
188	ファイルやフォルダーの名前を変えるには	117
 189	ファイル名に使えない文字に注意しよう	117
189	削除したファイルを元に戻すには	117
190	[ごみ箱] に捨てたファイルを完全に削除するには	118
191	捨ててはいけないファイルってどれ？	118
192	ファイルの「圧縮」「展開」って何？	118
193	ファイルを圧縮するには	119
194	ファイルを展開するには	119
195	フォルダー内のファイルを検索するには	120
196	検索結果を絞り込むには	120
197	ファイルを日付やサイズから検索するには	121
198	ファイルを開かずに内容を確認するには	121
199	ファイルの「拡張子」とは	122
200	ファイルの拡張子を表示するには	122
201	隠しファイルを表示するには	123
202	ファイルを読み取り専用にした	123

OneDriveでファイルを管理・共有する 124

203	OneDriveを使うと何ができるの？	124
204	ファイルの状態を確認するには	125
205	OneDriveだけに保存されたファイルを開くには	125
206	OneDriveにあるファイルを常にパソコンに保存しておくには	126

207	OneDriveを使ってパソコンの容量を節約するには	126
208	WebブラウザでOneDriveにあるファイルを確認するには	127
209	Webブラウザでファイルをアップロードするには	127
210	OneDriveに保存したファイルを共有するには	128
211	特定の相手とファイルを共有するには	128
212	共有されたファイルをダウンロードするには	129
213	共有されているファイルを確認するには	129
214	OneDriveにサインインできないときは	129
215	Officeがインストールされていないパソコンでファイルを編集できる？	130
216	OneDriveの「ファイルオンデマンド」とは	130
	Web版Officeを使えるライセンスを確認しよう	130
217	写真やドキュメントの自動保存を停止するには	131
218	OneDriveのファイルをすべてダウンロードしたい	132
219	OneDriveで同期するフォルダーを選ぶには	132
220	OneDriveとの同期状態を確認するには	133
221	OneDriveとの同期を一時的に停止するには	133
222	Personal Vault ってどう使うの？	134
223	OneDriveの残り容量を調べたい	134
224	OneDriveの容量を追加するには	135
225	OneDriveを使いたくないときは	135

第5章 インターネットを活用するワザ

インターネットの基本		136
226	高速な光回線をフル活用したい！	136
227	Wi-Fi規格の違いを教えて！	136
228	Wi-Fi 7を使うには	137
229	暗号化キーはどうやって調べるの？	137
230	Wi-Fiに接続するには	137
231	Wi-Fiアクセスポイントにつながらないときは	138
232	Wi-Fiでつながらない部屋がある	138
233	フリー Wi-Fiスポットの注意点を教えて	139
	見破るのが難しい「Evil Twin攻撃」	139
234	ホームルーターやモバイルWi-Fiルーターのメリットは？	139
235	接続しているインターネット回線の速度が知りたい！	140

236	Wi-Fiに自動的につながらなくなってしまった	140
237	接続しているネットワークの速度が知りたい！	140

Microsoft Edgeの基本ワザ 141

238	Microsoft Edgeを起動するには	141
239	Edgeの特長を教えて！	142
240	新しいタブを表示する方法を教えて！	142
241	表示しているタブを閉じたい	143
 241	タブの開きすぎに注意する	143
242	すばやくWebページを検索するには	143
243	Webページ内をキーワードで検索するには	144
244	1つ前に閲覧していたWebページに戻るには	144
245	閲覧中のWebページを更新するには	144
246	Webページを拡大して読みやすくするには	145
247	画像を拡大して見られないの？	145
248	リンクを新しいタブで開くには	145
249	閉じたタブを再表示するには	146
250	残したいタブ以外をすべて閉じるには	146
251	Webページをお気に入りに追加するには	147
252	お気に入りを新しいフォルダーに登録するには	147
253	お気に入りのWebページを表示しやすくするには	148
254	お気に入りを削除するには	148
255	ほかのWebブラウザからお気に入りをインポートするには	149
256	ファイルをダウンロードするには	149
257	Webブラウザで開かれたPDFをダウンロードするには	150
258	ダウンロードに時間がかかりすぎる！	150
259	ダウンロードしたファイルを表示するには	150
260	以前ダウンロードしたファイルを確認したい！	151
261	ダウンロード履歴を削除するには	151
262	Webページにある画像を保存するには	152
263	Webページを印刷するには	152

Microsoft Edgeの活用ワザ 153


264	Webページを見ながらメールをチェックしたい	153
265	2つのWebページを同時に表示したい	154
266	分割画面ウィンドウに表示したWebページを大きく表示したい	154

267	タブを効率よく整理したい	155
268	用途別にタブやお気に入りを管理したい	155
269	たくさんタブを表示すると切り替えにくい！	156
270	垂直タブバーを使いつつ、画面を広く使いたい！	156
271	新しいタブページの内容を変更したい	157
272	Webページ全体のキャプチャをとりたい！	157
273	Webページの必要な部分だけを印刷したい！	158
274	よく見るWebページをすばやく表示したい	158
275	Webページをアプリにするには	159
276	コレクションって何？	160
277	コレクションの活用方法を教えて！	161
278	Webページの内容を読み上げられるって本当？	162
279	Webページの動画を自動再生しないようにしたい！	162
280	Webサイトによるデバイス制御を制限したい	163
281	IEで見ていたWebサイトはどうなるの？	163
282	家族で使うためにカスタマイズしたい	164
283	スマートフォンのアプリと内容を同期したい	164
284	見ているWebページをスマートフォンでもチェックしたい	165
285	パスワードを管理する方法を教えて！	165
286	クレジットカードの情報を追加・確認したい	166
287	用途に応じてEdgeを使い分けたい	166
288	ユーザーを追加したい	167
289	ユーザーを削除したい	167
290	プロファイルを切り替えるには	168
291	トラッキングって何？	168
292	Edgeを閉じたときに履歴を自動的に消すには	169
293	Edgeがバックグラウンドで動作しないようにするには	169
294	Webページの閲覧履歴を管理するには	170
295	閲覧履歴やCookie、キャッシュを削除するには	170
296	閲覧履歴に残らないようにWebページを見るには	171
297	ツールバーに表示されるアイコンは変更できるの？	171
298	起動時に表示するWebページを設定するには	172
299	[ホーム] ボタンで表示されるWebページを変更するには	172
300	検索エンジンは変更できるの？	173
301	アドレスバーに検索候補が表示されないようにするには	173
 ステップアップ	検索候補とMicrosoft IMEの予測変換	173

302	パスワードなどEdgeで同期される情報を設定したい	174
303	アドレスバーに「保護されていません」と表示された!	174
304	ブロックされたポップアップをチェックするには	174
305	起動するブラウザを変更したい!	175
306	Microsoft Edgeのテーマを変更するには	175
307	拡張機能をインストールする方法を教えてください!	176
308	拡張機能を削除するには	176
309	Chrome用の拡張機能をインストールするには	177

第6章 Copilotの活用ワザ

Copilotの基本 178

310	Copilotでどんなことができるの?	178
311	Copilotを起動するには	179
312	調べ物をしたい!	179
313	画像や文章を生成したい!	180
314	生成結果がイマイチ!	180
315	モデルって何? 使い分けのコツはあるの?	181
316	どんなときに使うのがおすすめ?	181
 317	呼びかけて起動できる	181
317	画面に表示された内容に質問するには	182
318	Copilotを安全に使うには	183
319	入力されたデータが学習されるか心配	183

アプリとの連携ワザ 184

320	Copilotモードって何?	184
321	画面に表示された文字をまとめてコピーするには	185
322	[メモ帳] アプリ上でCopilotを活用するには	185
323	[フォト] アプリ上で生成AI機能を活用するには	186
324	[ペイント] アプリ上で生成AI機能を活用するには	186
325	[Outlook] アプリ上でCopilotを活用するには	187
326	Copilot+ PCって何?	187
327	手書きの絵を基に画像を生成したい	188
328	写真を絵画調にしたい	188

ビデオ会議の基本

189

- 329 ビデオ会議によく使われるアプリを教えて 189
- 330 ビデオ会議で注意すべきことは何? 189
- 331 カメラやマイクをあらかじめ設定したい 190
- 332 ビデオ会議中にハウリングしてしまった! 191
- ステップアップ 用途に応じて使い分けよう 191
- 333 顔が暗く映ってしまう 191



Microsoft Teamsの使いこなし

192

- 334 Microsoft Teams って何? 192
- 335 Microsoft Teamsを使えるようにするには 192
- 336 Teamsを使っていない人とやり取りできるの? 193
- 337 友だちをチャットに招待するには 193
- 338 チャットにすぐに返事をするには 194
- 339 グループを作るには 194
- 340 絵文字を入力するには 195
- 341 相手と直接ビデオ通話するには 195
- 342 ビデオ会議を開始するには 196
- 343 ビデオ会議に招待するには 197
- 344 背景を隠すには 198
- 345 マイクやカメラをオン/オフするには 198
- 346 ビデオ会議中にチャットをするには 199
- 347 アイコンで反応するには 199
- 348 画面に表示した資料を相手に見せるには 199
- 349 参加者を表示するには 200
- 350 ゲストの参加を許可するには 200
- 351 アプリやアカウントがないと参加できないの? 201
- 352 ビデオ会議から退出するには 202
- 353 ビデオ会議を管理するには 202
- 354 Web版のTeamsを起動するには 202
- 355 事前にビデオ会議の予定を登録するには 203
- 356 法人用Teamsと個人用Teamsを使い分けるには 204
- 357 スマートフォン版のTeamsを利用するには 204

358	Windowsでメールを利用するには	205
ステップアップ	スマートフォンでOutlook.comのメールを確認するには	206
359	[Outlook] アプリを起動するには	206
360	新着メールを手軽に確認する方法は？	207
361	メールを作成するにはどうしたらいい？	207
362	作成途中のメールをあとで編集するには	208
363	「CC」「BCC」はどう使い分けるの？	208
364	同じ内容のメールを複数の人に送信するには	209
365	受信トレイの [優先] にはどんなメールが入るの？	209
366	自動的に [優先] [その他] に分けたくない！	209
367	メールといっしょにファイルを送りたい	210
368	メールに返信するには	210
369	自動でメールを返信できるって本当？	211
370	メールのやり取りを確認するには	211
371	メールを印刷するにはどうすればいい？	212
372	重要なメールに目印を付けるには	212
373	重要なメールをあとから再確認したい！	213
374	メールを検索するには	213
375	フォルダーを新しく作るには	214
376	フォルダーにメールを移動するには	214
377	複数のメールを選択するには	215
378	メールを受信トレイから消して保管するには	215
379	メールの自動振り分けを設定するには	215
380	メールを削除するには	216
381	迷惑メールを振り分けるには	216
382	署名を変更するには	217
383	追加したアカウントに切り替えるには	217
384	パソコンでスケジュールを管理するには	218
385	パソコンで仕事やタスクを管理するには	218

アプリ版とOutlook.comの使い分け 219

386	Outlook.comにサインインするには	219
387	ほかのアカウントのメールをチェックしたい	219
388	ほかのアプリやサービスから連絡先を取り込むには	220
389	Gmailの連絡先をエクスポートするには	221
	パスキーの設定が表示されたら	221
	Outlook(classic) って何？	221

第8章 スマートフォン連携の便利ワザ

パソコンとの連携ワザ 222

390	スマートフォンと連携できるようにするには	222
391	Androidスマートフォンの写真をパソコンで表示するには	222
392	パソコンでスマートフォンの通知を確認するには	223
393	パソコンからSMSを送信できるって本当？	223
394	スマートフォンの連携を解除するには	223
395	パソコンにファイルを送るには	224
396	スマートフォンにファイルを送るには	224

Microsoft Edgeの連携ワザ 225

397	スマートフォンで表示しているWebページをパソコンで表示するには	225
398	パソコンで追加したコレクションを表示するには	226
399	パソコンで追加したタブグループを表示するには	226
400	パソコンで見たWebページが思い出せない	227
401	パソコンのお気に入りを表示するには	227
402	スマートフォン用に分けてお気に入りを管理したい	228
403	パソコンで見ていたWebページをスマートフォンで見するには	228
404	パソコンで表示していたタブを表示したい	229
405	パソコンと同期される情報は変更できないの？	230

Outlookの連携ワザ 231


- 406 受信したメールをあとから再確認するには 231
- 407 再通知を設定したメールを確認するには 231
- 408 スマートフォンで作ったメールをパソコンで送信するには 232
- 409 パソコンで作ったメールをスマートフォンで送信するには 233
- 410 簡単に再通知できるようにしたい！ 233

OneDriveの連携ワザ 234

- 411 スマートフォンでOneDriveのファイルを確認するには 234
- 412 スマートフォンでOneDrive上のOffice ファイルを編集するには 235
- 413 スマートフォンから OneDriveに写真を保存するには 235
- 414 スマートフォンからファイルを共有するには 236
- 415 パソコンで共有しているファイルを確認するには 236
- 416 スマートフォンの写真をOneDriveに自動保存するには 237

第9章 アプリを活用するワザ

アプリの基本 238

- 417 使いたいアプリをすぐに見つけるには 238
- 418 デスクトップアプリのファイル名を指定して実行するには 238
- 419 ウィンドウをすべて閉じてアプリを終了するには 239
-  アプリの入手先に注意しよう 239
- 420 反応しなくなったアプリを終了するには 239
- 421 インストールされているアプリを確認するには 240
- 422 古いWindows用のアプリを使いたい 240
- 423 Windowsサンドボックスって何？ 241
- 424 アプリを追加するには 241
- 425 Windowsアプリが更新されているかを確認したい 242
- 426 アプリをアンインストールするには 242
- 427 有料アプリを購入するにはどうすればいい？ 243

標準アプリの便利ワザ 244

- 428 スクリーンショットを撮影するには 244
- 429 時間差でスクリーンショットを撮影するには 244
- 430 画面操作を動画として撮影するには 245

431	複数のスクリーンショットを保存しておくには	245
432	撮影したスクリーンショットを編集したい	246
433	メモ帳で太字などを使いたい	246
434	起動したら入力されたデータが表示された！	247
435	メモ帳をシンプルに使いたい！	247
436	[電卓] アプリを常に手前に表示するには	248
437	[電卓] アプリの計算結果をコピーしたい	248
438	長さや重さを換算するには	249
439	移行前のパソコンにあったアプリを再インストールするには	249
440	Windows 11の新しい機能をもっと知りたいときは？	249

PowerToysの便利ワザ 250

441	Windowsがもっと便利になるPowerToysを知ろう	250
442	PowerToysを確認するには	251
443	オリジナルのショートカットキーを作りたい！	251
444	Windowsをすばやく操作するには？	252
445	スナップレイアウトを細かく設定できないの？	253
446	オリジナルのスナップレイアウトを使うには	254
447	思い通りの形式で貼り付けしたい	254
448	すばやく画像の大きさを変更したい！	255
449	見失ったマウスポインターを見つけやすくしたい！	255
450	ファイル名をまとめて変更したい！	256

第10章 写真・音楽・動画の便利ワザ

デジタルカメラから写真を取り込む 257

451	デジタルカメラやスマートフォンの写真を取り込むには	257
452	スマートフォンで撮影した写真を取り込むには	258
453	写真を選んで取り込むには	258
454	OneDriveと同期されない場所に取り込むには	259
455	接続したらフォルダーが表示されるようにするには	260
456	接続したときの動作を変更するには	260

[フォト] アプリで写真を加工する 261

457	写真を表示して拡大・縮小するには	261
458	写真を回転するには	261

459	複数の写真を並べて表示するには	262
460	写真のサイズを変更したい	262
461	写真の情報を確認するときは	263
462	写真を本格的に編集したい	263
463	写真の傾きを修正するには	263
464	写真の一部を切り出したい	264
465	写真全体の印象を変えたい	264
466	写真の明るさを調整するには	265
467	最初の状態の写真に戻すには	265
468	編集した写真を保存するには	266
469	写真の保存場所を簡単に表示したい！	266
470	写真をメールやSNSで共有するには	267
471	iCloudと連携できるって本当？	267

動画を編集して楽しむ 268

472	デジタルカメラで撮った動画に音楽を付けたい！	268
473	動画の不要な部分を削除したい	269
474	2つの動画をつなげたい	269
475	動画のつながぎをカッコよくしたい！	270
476	動画にタイトルを表示させたい！	270

パソコンで音楽を楽しむ 271

477	音楽や動画を楽しむには	271
478	音楽CDが自動的に再生されるようにするには	271
479	音楽CDをパソコンに取り込むには	272
480	パソコンに取り込んだ音楽を再生するには	272
481	デジタルカメラで撮影した動画を再生するには	273
482	パソコンでDVDやBlu-ray Discのビデオを再生するには	274
483	Blu-rayレコーダーで保存したビデオが再生できない！	274
484	Windows Media Playerは使えないの？	274

プリンターを設定する 275

- 485 プリンターの状態を確認するには 275
- 486 正しく印刷できるかどうかを確認するには 275
- ステップアップ プリンターのドライバーがないときは? 275
- 487 Arm版Windowsでプリンターを使うには 276

印刷の便利なテクニック 277

- 488 印刷を中止するには 277
- 489 印刷せずにPDFとして保存したい! 277
- 490 印刷するときに保存のダイアログボックスが表示されたら 277
- 491 印刷するプリンターを変更したい 278
- 492 用紙の方向を変更して印刷するには 278

周辺機器を使いこなす 279

- 493 USBポートの見分け方を教えて! 279
- 494 USBメモリーはどれも同じなの? 279
- 495 USB-PD って何? 279
- 496 ストレージのフォーマット形式は何を選べばいいの? 280
- 497 ディスプレイのつなぎ方がわからないときは 280
- 498 画面を2つのディスプレイで表示するには 281
- 499 マルチディスプレイの種類を教えて 282
- 500 ウィンドウの位置を記憶させるには 283
- 501 外部ディスプレイのウィンドウを最小化するには 283
- 502 マルチディスプレイで画面が左右逆になってしまった 284
- 503 マルチディスプレイでカーソルがスムーズに移動できない! 284
- 504 ディスプレイをつなげたら音がパソコンから出なくなった! 284
- 505 ディスプレイのスピーカーから音が出ないようにしたい 285
- 506 Bluetooth機器を接続するには 285
- 507 Bluetoothのオン/オフを簡単に切り替えるには 286
- 508 Bluetooth機器が接続できない 286
- 509 USBのハブを買うならどんなものがおすすめ? 286
- 510 USBハブにつないだ周辺機器が動かないときは 286
- 511 以前のパソコンで使っていた周辺機器を使うには 287
- 512 周辺機器が正しく認識されていることを確認するには 287

513	接続した機器が動作しないときは	288
514	ドライバーが最新かどうかを確認するには	289
515	ドライバーは正常なのに周辺機器が動作しないときは	289
516	新しい機器を接続してパソコンの調子が悪くなったときは	289

ディスクメディアの活用 290

517	おすすめのディスクメディアはどれ？	290
518	パソコンに保存された音楽でCDは作れないの？	290
519	ドライブからディスクが取り出せないときは	290
520	メディアにファイルを書き込むには	291

第12章 Microsoftアカウントの管理ワザ

Microsoftアカウントの管理 292

521	Microsoftアカウントのパスワードを変更するには	292
522	PINを変更するには	293
523	アカウント画像を変更するには	294
524	Microsoftアカウントの同期をオフにするには	294
525	Microsoftアカウントのパスワードを忘れてしまった！	295
526	サブスクリプションサービスを管理するには	296
527	データをなるべくクラウド上に保存したくない	296
528	Microsoftアカウントを削除するには	297
529	サインインするユーザーをMicrosoftアカウントにするには	297

パソコンのアカウント管理 298

530	1台のパソコンを複数のユーザーで使用するには	298
531	管理者を標準ユーザーに変更するには	298
532	Microsoftアカウントからローカルアカウントに切り替えたい	299

第13章 セキュリティとメンテナンスの便利ワザ

パソコンのセキュリティ対策をする 300

- 533 Windowsにセキュリティ対策ソフトは入っている？ 300
- 534 手動でウイルスのスキャンを実行するには 300
- 535 席を離れたときにパソコンをロックするには 301
- 536 Windows セキュリティの「オフラインスキャン」って何？ 301
- 537 市販のセキュリティ対策ソフトのメリットを教えてください！ 302
- 538 特定のフォルダーをスキャンしたい！ 302
- 539 ウイルスやスパイウェアが検出されたときは 302
- 540 [Windowsセキュリティの重要な警告] が表示された 303
- 541 [セキュリティの警告] って何？ 303
- 542 カメラやマイクが勝手に使われないかが気になる 303
- 543 詐欺サイトなどを防止したい！ 304
- 544 「Cookie」って何？ 304
- 545 保存されたパスワードを確認したい 305
- 546 パスワードを保存するときの注意点は？ 305
- 547 個人情報を送信するときの注意点は？ 305
- 548 紛失したノートパソコンを探すには 306
- 549 セキュリティキーを設定するには 306
- 550 パソコンの名前を変更するには 307
- 551 位置情報を使っているアプリを知りたい 307
- 552 ストレージが暗号化されているかを確認したい 308
- 553 USBメモリーを暗号化するには 308
- 554 ドライブが暗号化されていないときは 308
- 555 「Windows Hello」って何？ 309
- 556 顔認証機能を設定するには 309

パソコンをメンテナンスする 310

- 557 起動や動作が遅くなってきた 310
- 558 再起動とシャットダウンに違いはあるの？ 310
- 559 パソコンのスペックを調べるには 310
- 560 ストレージの空き容量を確認するには 311
- 561 ストレージのエラーを確認するには 311
- 562 USBドライブを接続したら問題があると表示された！ 312

563	ストレージの空き容量を今すぐ増やすには	312
564	更新プログラムはすぐに適用した方がいいの？	313
565	Windows Updateは停止できないの？	313
566	Windows Updateを今すぐ実行したい	313
567	ほかのマイクロソフト製品も同時にアップデートするには	314
568	作業中にWindows Updateで再起動しないようにするには	314
569	Windows Updateで再起動するときに通知するには	314
570	決まった時間に再起動して更新させたい！	315
571	インストールされた更新プログラムを削除したい	315
572	自動で起動するアプリを減らしたい	316
573	パソコンのパフォーマンスを設定で上げられるって本当？	316
574	パソコンのメンテナンスを簡単にできないの？	317
575	Windows 11のエディションを変更するには	317
576	ストレージを分割するには	318
577	分割したストレージを別ドライブとして使うには	319

バックアップとリカバリーを実行する 320

578	パソコンを買ったときの状態に戻すには	320
579	リカバリーを実行する前に注意することは何？	320
580	回復ドライブって何？	320
581	パソコンが起動しなくなったときは	321
582	ファイルをクラウドに自動バックアップしたい	321
583	回復キーを確認したい	322
584	Windowsを初期状態に戻すには	323
585	初期状態に戻すときに個人用ファイルは残せるの？	323

ショートカットキーの便利ワザ 324

586	[設定] 画面をすばやく表示するには	324
587	エクスプローラーに新しいタブを追加するには	324
588	コンテキストメニューをすばやく開くには	324
589	ファイルの保存場所を簡単にコピーするには	324
590	タスクマネージャーなどを起動できるメニューを表示するには	325
591	上書き保存するには	325
592	文字列やファイルなどを切り取りするには	325
593	文字列やファイルなどをコピーするには	326
594	新しいウィンドウを作成するには	326

595	文字列やファイルなどをすべて選択するには	326
596	文字列やファイルなどを貼り付けるには	326
597	ファイルを開くには	327
598	直前の操作を元に戻すには	327
599	ウィンドウを切り替えるには	327
600	ウィンドウを縮小するには	327

ショートカットキー一覧	328
キーワード解説	330
索引	348

第1章 使いはじめの基本ワザ

Windows 11の基礎知識

Windows 11はマイクロソフトが提供する最新のOSです。従来のWindows 10から画面デザインを一新し、多彩な新機能により、幅広いユーザーのための使いやすさを追求しています。

001

Home Pro

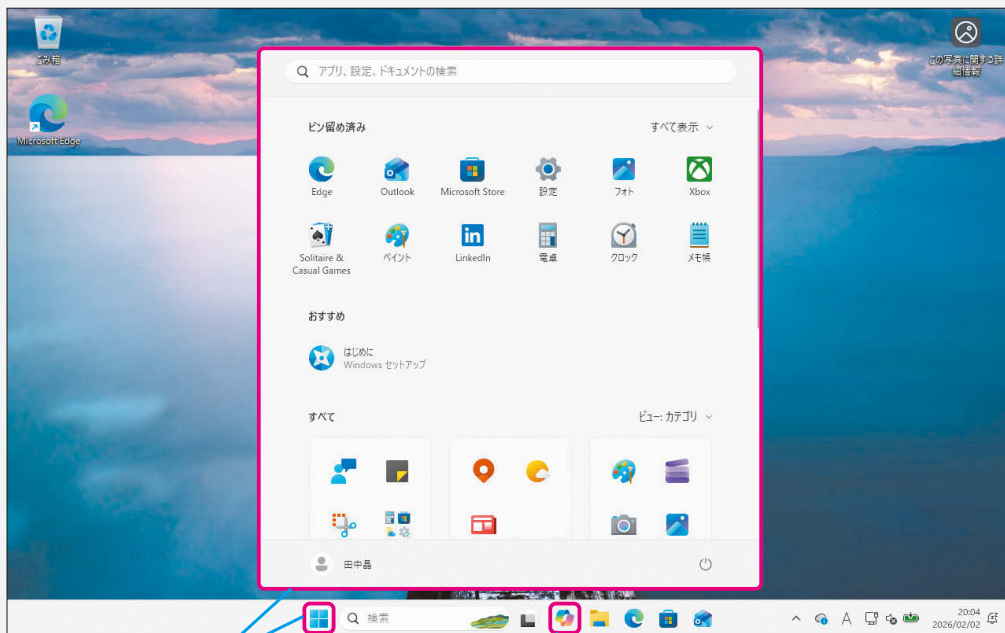
お役立ち度 ★★★

Q Windows 11の特長は何？

A 多様な環境で使いやすさを追求

Windows 11はさまざまな環境で快適に作業ができるように、使いやすさを追求しています。たとえば、Windowsで複数のアプリを起動し、ウィンドウに表示するとき、[スナップレイアウト]を使い、ウィンドウをきれいに並べ替えたり、デスクトップを追加して、

仕事用とプライベートを分けて表示できます。エクスプローラーはタブ機能で複数のフォルダーが表示できるため、ノートパソコンなどでも効率よく作業ができます。インターネットとの連携機能では[ウィジェット]ですぐに知りたい情報を確認したり、マイクロソフトのWebメールサービス「Outlook.com」、クラウドストレージサービス「OneDrive」などのサービスもシームレスに利用できます。AIアシスタントの「Copilot」を使えば、さまざまな情報を効率よく調べたり、文書や画像などの生成も可能です。この他にもビデオ会議やチャットで、離れたところに居る人たちとコミュニケーションを取りやすくしているほか、今後もアップデートによって、新機能が順次、追加される予定です。



[スタート] ボタン、[スタート] メニューはデスクトップ中央にレイアウトされた

CopilotがWindows 11に標準で搭載されている

Q

Windows 11が快適に動作するパソコンは？

A

メモリーを重視して選びましょう

Windows 11のシステム要件は以下の通りですが、より快適にWindows 11を使うに「おすすめのスペック」の要件を検討しましょう。特に、AI機能は多くのメモリーを消費するので、16GB以上のメモリーを搭載したパソコンがおすすめです。

■ Windows 11のシステム要件

CPU	1GHz以上・2コア以上の64bit対応CPU
メモリー	4GB
ストレージ	64GB以上の空き容量
セキュリティ	TPM 2.0対応
グラフィックス	DirectX 12.0以上のGPU、WDDM 2.0対応ドライバー
ディスプレイ	対角サイズ9インチ以上、8ビットカラー、720p以上の解像度
インターネット接続	初期セットアップ、アップデートの実行、一部の機能およびダウンロード時に必要

■ おすすめのスペック

CPU	2GHz以上
メモリー	16GB以上
ストレージ	512GB以上
セキュリティ	TPM2.0対応
グラフィックス	ゲームや動画編集にはNVIDIAやAMDなどの外部GPUを推奨
ディスプレイ	ノートパソコンは11インチ以上、デスクトップは24インチ以上

関連
559

パソコンのスペックを調べるには

P.312

関連
573

パソコンのパフォーマンスを設定で上げられるって本当？

P.316

Q

Copilot+ PCやAI PCって何？

A

アプリとCopilotの連携が強化されたパソコンです

Copilot+ PCはマイクロソフトがWindows 11でAIを活用するために必要な仕様を示したもので、AIの処理能力を示すNPU性能が40 TOPS以上などの条件を満たしている必要があります。AIが活用できるパソコンの総称として、AI PCとも呼ばれます。

■ Copilot+ PCで強化・追加される機能

フォト	背景のぼかしや目線調整などの編集が可能
ペイント	画像生成や背景の削除が可能
リコール	画面の履歴をさかのぼって表示
ビデオ会議	会議中の映像をリアルタイムで補正したり、背景のぼかし、自動フレーミングなどが可能。音声もノイズキャンセルに対応
Windows 検索	「昨日の報告書」や「イタリア旅行の写真」といった説明でファイルや写真を検索できる
省電力性能	画像の編集や生成など、AIの機能を使った高負荷時にNPUが処理するため、バッテリーの消費を抑えられる

👉 ステップアップ

Arm版Windows 11って何？

これまでのWindowsはCPUにインテルやAMDなどの「x86/x64プロセッサ」を搭載したパソコン向けに開発されていましたが、一部の機種では省電力やAI処理に優れたArmアーキテクチャの「Snapdragon X」シリーズを採用し、OSも「Arm版Windows」を搭載しています。Arm版Windowsは従来のWindowsと同じように利用できますが、一部のアプリは動作が制限され、Arm版対応のアプリが必要になります。

004

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

Windows 11のエディションとバージョンを確認するには

A

[設定] アプリの [システム] から確認できます

Windows 11のエディションとバージョンは、以下の操作で確認できます。ワザ005でも説明しているように、エディションによって、機能が若干、異なります。Windowsのバージョンとともに、[設定] アプリの [システム] で確認しておきましょう。

[設定] の画面を表示しておく

1 [システム] をクリック

2 [バージョン情報] をクリック



エディションとバージョンを確認できた



005

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

HomeとPro って何が違うの？

A

企業向け機能やセキュリティ機能の有無が異なります

Windows 11には主に2つのエディションがあります。基本的な機能は共通ですが、一部の機能が違います。一般的な個人ユーザー向けの「Windows 11 Home」は、市販のWindowsパソコンの多くにプリインストールされています。これに対し、企業やビジネス向けパソコンに提供される「Windows 11 Pro」は、企業向けの管理機能やドメインへの参加、ビジネスユース向けの高度なセキュリティ機能などが搭載されています。「Windows 11 Pro」は企業向けパソコンのほか、一部の市販のWindowsパソコンにも搭載されています。この他にも大企業向けの「Windows 11 Enterprise」などが提供されています。また、Windows 11はWindows 10に引き続き、年号と半期を組み合わせた形でバージョンを表記します。2025年9月に公開されたWindows 11は、2025年下半年を表す「25H2」となっています。今後、大規模なアップデートが実施されると、バージョンが更新される見込みです。エディションとバージョンの確認方法は、ワザ004で説明しています。

006

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

アップデートしたのに新機能が使えない！

A

順次、追加される機能もある

Windows 11では「段階的ロールアウト」というしくみにより、一部のユーザーから順次、新機能が追加されることがあります。

Windows 11のセットアップ

Windows 11をはじめて使うときは、セットアップを行なう必要があります。ここではWindows 11をセットアップするときの疑問を解決します。

007

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 「Microsoftアカウント」って何？

A マイクロソフトが提供するサービスが利用できます

Windows 11を利用するには、セットアップ時に「Microsoftアカウント」でサインインします。Microsoftアカウントはマイクロソフトが提供するクラウドサービスを利用するために必要で、Outlook.comのメールやOneDriveなどが使えるようになります。MicrosoftアカウントはこれまでWindows 10などで利用してきたものを使うことができ、Windows 11のセットアップ時に新たに取得することもできます。

関連 010 **すでに持っているMicrosoftアカウントでセットアップするには** P.32

関連 525 **Microsoftアカウントのパスワードを忘れてしまった!** P.295

📌 ステップアップ

「職場アカウント」って何？

Windows 11で利用するアカウントには、いくつかの種類があります。通常、個人が利用するときは、「Microsoftアカウント」でサインインします。従来はセットアップするパソコンのみで利用する「ローカルアカウント」も利用できましたが、Windows 11 25H2では原則として、利用できなくなっています。企業や学校から貸与されるパソコンなどを利用するときは、「職場アカウント」を利用します。企業や学校が発行するアカウントで、それぞれのルールに基づいて、Windows 11の機能などが制限されます。

008

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q Microsoftアカウントで年齢制限を行なうには

A 保護者のファミリーグループに登録します

Microsoftアカウントは年齢に制限なく、作成できますが、未成年や13歳未満の子どもは、管理者権限を持つ保護者のMicrosoftアカウントのファミリーグループに登録して、利用します。保護者がアクティビティや使用時間などを管理でき、利用するアプリやゲームを制限したり、メディア、Webページの閲覧をブロックできます。Microsoftアカウントによるショッピングを制限したり、購入時に保護者の確認を求められるようにも設定できます。

009

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **すでに持っているMicrosoftアカウントは使える？**

A **そのまま使えます**

Windows 10などで使っていたMicrosoftアカウントをはじめ、マイクロソフトの各サービスで利用中のMicrosoftアカウントもWindows 11で利用できます。

■ 主なMicrosoftアカウントのドメイン名

○△□@hotmail.com、○△□@hotmail.co.jp
○△□@live.com、○△□@live.jp
○△□@msn.com、○△□@outlook.com
○△□@outlook.jp

010

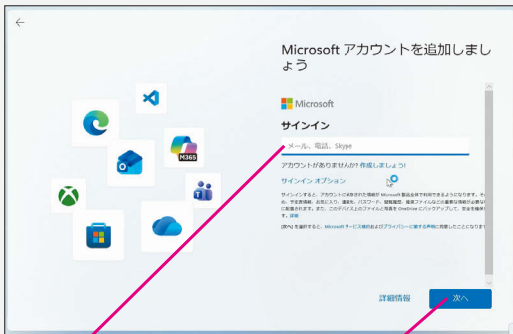
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **すでに持っているMicrosoft アカウントでセットアップするには**

A **セットアップの画面でサインインしましょう**

Windows 11ではWindows 10や他のマイクロソフトの各サービスで利用中のMicrosoftアカウントが利用できます。以下の画面のように、[サインイン] に利用中のMicrosoftアカウントを入力し、セットアップを進めます。

Windows 11のセットアップを開始し、画面の指示に従って [Microsoft アカウントを追加しましょう] 画面を表示しておく



1 [サインイン] にMicrosoft アカウントを入力

2 [次へ] をクリック

ステップアップ

ローカルアカウントでセットアップできないの？

Windows 10や初期のWindows 11では、ローカルアカウントで初期セットアップができましたが、2025年9月に公開されたWindows 11の25H2は、Windows 11 Homeでのローカルアカウントによる初期セットアップが基本的にできません。Windows 11 Proはセットアップ時に [職場または学校用に設定] で、ローカルアカウントで設定できます。

011

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **セットアップの途中で復元を選ぶ画面が表示された！**

A **バックアップ日などを確認して復元するかを決めましょう**

従来のパソコンでMicrosoftアカウントを設定し、バックアップしていたときは、Windows 11の初期セットアップ時に以下のような復元を選ぶ画面が表示されます。[続行] をクリックすれば、バックアップされた内容が復元されます。



移行前のパソコンに設定されていたMicrosoftアカウントでサインインすると、データの復元画面が表示される

バックアップされたデータや日時を確認できる

[続行] をクリックすると、復元を実行できる

012

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **古いMicrosoftアカウントも使える？**

A **利用していないアカウントは再開が必要**

マイクロソフトが提供するサービスのアカウントは、サービスが終了したものも含め、Microsoftアカウントとして利用できます。一定期間、利用がないアカウントは、利用停止されたり、削除されます。利用停止されたアカウントは、以下のWebページでセキュリティコードの受信と入力をする、利用を再開できます。

■ Microsoft アカウント (マイクロソフト)
<https://account.microsoft.com/>

Q

Windows 11のデスクトップの 特長を教えてください！

A

デザインが一新されました

Windows 11のデスクトップは、従来のWindows 10からデザインが一新されています。これまで画面左下にあった[スタート]ボタンは、Windows 11では見やすさや使いやすさを考慮し、画面中央にレイアウトされ

ています。[スタート]ボタンの位置は左端に変更することも可能です。[スタート]メニューもデザインが一新され、最上段に「検索ボックス」、上半分に「ピン留め済み」のアプリ、中段には「おすすめ」、下段には「すべて」、最下段には「アカウント」と「電源」のアイコンが表示されています。タスクバー右端の通知領域には、ネットワーク接続や音量、時計などが表示されます。タスクバー中央には「エクスプローラー」や「タスクビュー」などが並び、左端には新たに「ウィジェット」が追加され、いつでもニュースや天気予報を確認できます。タスクバーからAIアシスタントの「Copilot」もすぐに起動できます。

■ デスクトップの主な名称

◆ デスクトップ

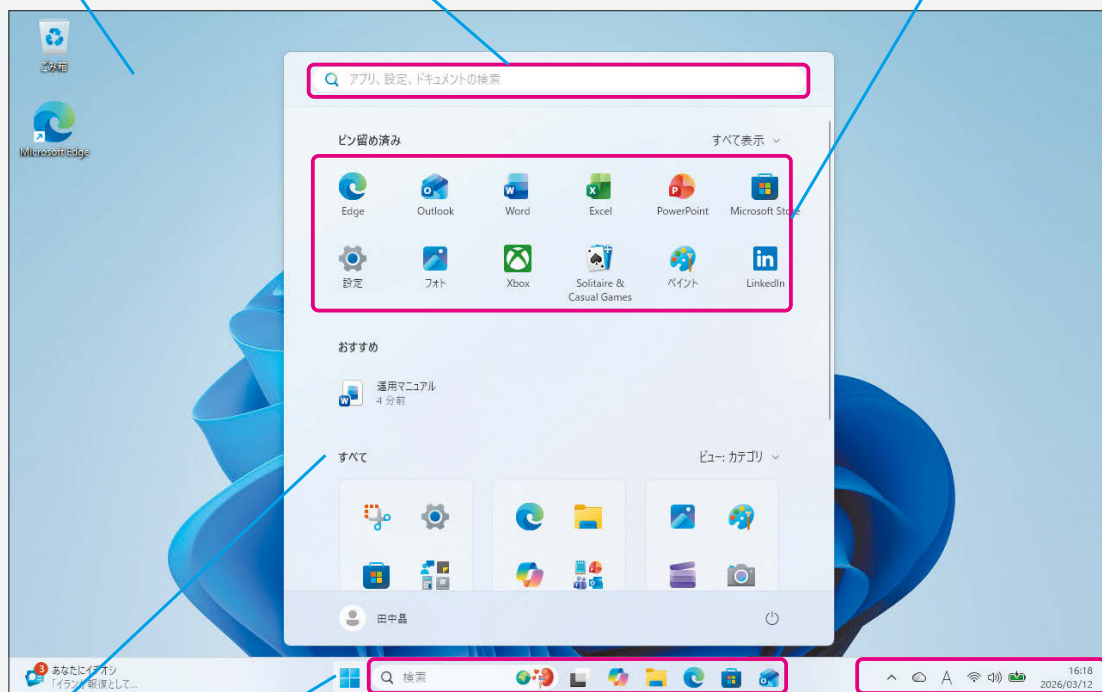
アプリやフォルダーのウィンドウを表示して、作業をするスペース

◆ 検索ボックス

アプリを検索して起動したり、インターネット検索をしたりできる

◆ ピン留め済み

よく使うアプリを自由に配置できる



◆ **すべて**
インストールされているアプリが表示される

◆ **[スタート] ボタン**
スタートメニューを表示する

◆ **タスクバー**
アプリを起動したり、使用中のアプリを切り替えたりできる

◆ **通知領域**
実行中のアプリやシステムについての情報が表示される

関連 100 アプリを [ピン留め] に追加するには P.75

関連 108 [スタート] ボタンの位置を変更するには P.79

関連 115 通知領域に表示するアイコンを変更したい P.82

関連 151 [ウィジェット] を表示するには P.98

起動と終了に関するワザ

パソコンを使うには、まず、起動する必要があります。パソコンを使い終わったときには、正しく終了させることも大切です。ここではパソコンの起動や終了について、説明します。

014

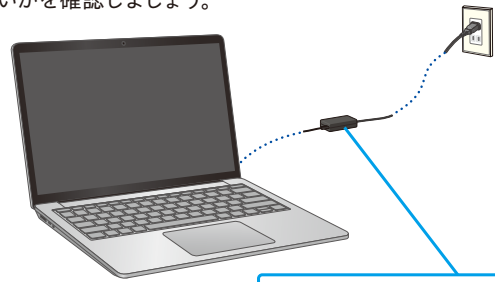
Home Pro
お役立ち度 ★★☆☆

Q パソコンが起動しない

A 電源ケーブルやバッテリーを確認します

パソコンの電源が入らないときは、まず、電源ケーブルが正しくパソコンに接続されていることを確認します。デスクトップパソコンは電源ケーブルが外れていると、電源が入りません。電源ケーブルを正しく接続し直して、電源を入れ直してみましょう。また、ノートパソコンやタブレットなどではバッテリーの残量がないと、起動できません。バッテリーを十分に充電し

てから起動するか、電源ケーブルを接続して、起動しましょう。バッテリー残量が十分にあるのにパソコンが起動しないときは、一度、本体からバッテリーを取り外してから、電源に接続すると、パソコンを起動できることがあります。バッテリーを取り外せない機種では、一時的にバッテリーをオフにするスイッチがないかを確認しましょう。



バッテリーの残量や電源ケーブルの接続を確認する

■ デスクトップパソコンの主な症状の例

症状	原因	対応策
電源が入らない	①電源ケーブルが正しく接続されていない	電源ケーブルの接続を確認する
	②電源ケーブルが正しく接続されていて、電源ランプが付かない	故障の可能性があるため、メーカーに問い合わせる
ディスプレイに何も映らない	①ディスプレイの電源が入っていない	ディスプレイの電源を入れる
	②パソコンとディスプレイが正しく接続されていない	ディスプレイケーブルの接続を確認する
	③スリープ状態か休止状態になっている	任意のキーや電源ボタンを押して、しばらく待つ
	④ディスプレイが故障している	メーカーに問い合わせる

関連 015 電源を入れたとき「修復中」と表示された **P.35**

関連 016 パソコンから離れている間に画面が暗くなった **P.35**

■ デスクトップパソコンの主な症状の例

症状	原因	対応策
電源が入らない	①バッテリーの残量がない	電源ケーブルを接続して、電源を入れる
	②電源ケーブルが正しく接続されていない	電源ケーブルの接続を確認する
	③電源ケーブルが正しく接続されていて、電源ランプが付かない	故障の可能性があるため、メーカーに問い合わせる
ディスプレイに何も映らない	①スリープ状態か休止状態になっている	任意のキーや電源ボタンを押して、しばらく待つ
	②本体もしくはディスプレイが故障している	メーカーに問い合わせる

関連 024 パソコンがスリープしたまま動かない **P.38**

関連 028 電源ボタンを押したときの動作は変更できる? **P.40**

関連 581 パソコンが起動しなくなったときは **P.321**

Q

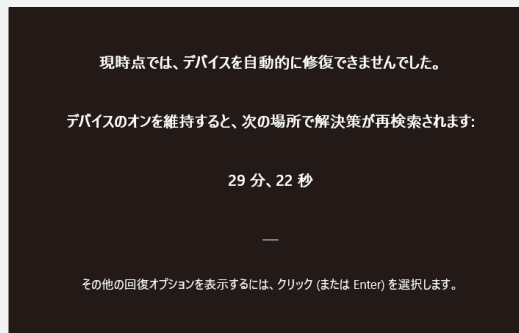
電源を入れたとき 「修復中」と表示された

A

エラーチェックが終わるまで
待ちます

パソコンの電源を入れたとき、以下のようにストレージのエラーをチェックする画面が表示されることがあります。エラーチェックが終了すると、Windowsが起動するので、しばらく待ちましょう。

ストレージのエラーチェック中は
この画面が表示される



関連
581

パソコンが起動しなくなったときは

P.321

ステップアップ

Windowsの起動時にドライブの エラーチェックをするには

起動ドライブのエラーチェックをするには、chkdskコマンドを利用します。検索ボックスに「cmd」と入力して、[管理者として実行]をクリックして、コマンドプロンプトを起動します。コマンドプロンプトのウィンドウで「chkdsk c: /f」と入力すると、エラーチェックが実行されます。起動ドライブを指定したときは、次回のWindowsの起動時に実行されます。同様に、コマンドプロンプトで「sfc /scannow」と入力すると、システムファイルの整合性をチェックし、修復できます。

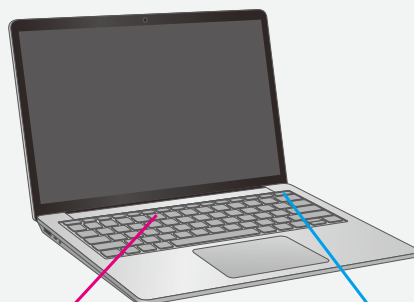
Q

パソコンから離れている間に 画面が暗くなった

A

いずれかのキーを押してみましょう

一定時間、パソコンを操作していないと、パソコンの画面が真っ黒になることがあります。これは「スリープ」と呼ばれる省電力モードに移行したためです。スリープはキーボードのいずれかのキーを押せば、解除されます。キーを押しても何も反応がないときは、休止状態に移行しているため、パソコンの電源ボタンを操作します。このとき、電源ボタンを長く押しすぎると、パソコンの電源が切れてしまうことがあるので、注意しましょう。



1

キーボードの
いずれかの
キーを押す

キーを押しても反応
がないときは電源
ボタンを押す



タブレットではWindowsボタンか、
電源ボタンを押す



元の状態に
復帰した

017

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

起動時にBitLocker回復画面が表示された

A

保存されたBitLocker回復キーを用意しましょう

メモリーやストレージなどのハードウェアを交換したり、BIOSやUEFIの設定を変更したとき、Windows 11起動時に「BitLocker回復画面」が表示されることがあります。ワザ583を参考に、保存されたBitLocker回復キーを用意しましょう。

関連
583

回復キーを確認したい

P.322

018

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

起動に時間がかかるようになった

A

設定などを確認しましょう

起動に時間がかかるときは、[設定] アプリの[アプリ] - [スタートアップ] で自動起動するアプリを確認します。不要なアプリはオフにしましょう。また、使わないアプリはアンインストールし、ストレージの空き容量も確認しましょう。

■主な解決方法

不要なアプリの削除	ワザ426
ストレージの空き容量確認	ワザ563
スタートアップアプリの設定	ワザ572

関連
426

アプリをアンインストールするには

P.242

関連
563

ストレージの空き容量を
今すぐ増やすには

P.312

関連
572

自動で起動するアプリを減らしたい

P.316

019

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

起動時にアカウントの設定画面が表示された

A

画面の指示に従って設定を続けましょう

Windows 11でWindows Updateを実行して、再起動したときなどに、以下のような設定画面が表示されることがあります。画面の指示に従って、各項目を設定しましょう。多くの設定は起動後に、再設定することができます。

■更新プログラムのインストール後に表示されることがある



■設定の確認方法

設定画面を表示し、[システム] - [通知] 画面を表示しておく

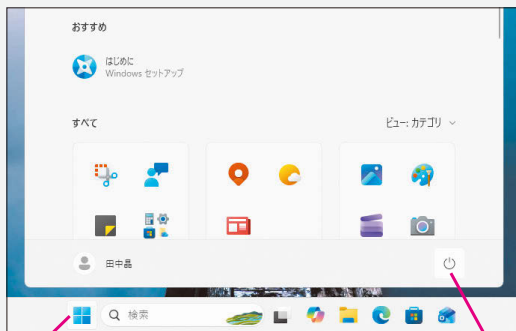
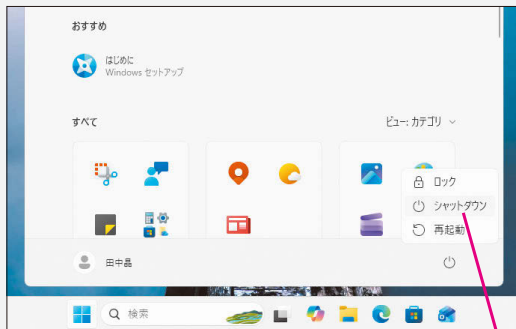


[追加の設定] で表示するかを設定できる

Q Windowsを終了するには

A **【電源】のメニューから
シャットダウンします**

パソコンで作業が終わったときは、Windowsを終了（シャットダウン）します。Windowsを終了するには、[スタート] メニューの[電源] をクリックし、[シャットダウン] を選びます。タブレットやパソコンをタッチ操作で使っているときも同様に、[電源] のアイコンから操作します。[電源] のメニューでは[スリープ] と [シャットダウン] が選べますが、2つの違いについては、**ワザ023**で解説します。

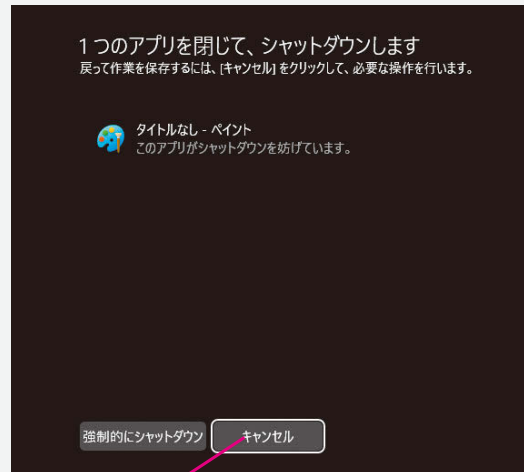
1 **【スタート】を
クリック**2 **【電源】を
クリック**3 **【シャットダウン】をクリック**

関連 023 スリープとシャットダウンの違いは何? **P.38**

Q **シャットダウンの前に確認画面
が表示された**A **実行中のアプリをすべて
終了させます**

Windowsをシャットダウンしようとする、[●つのアプリを閉じて、シャットダウンします] という画面が表示され、シャットダウンできないことがあります。この画面が表示されたときは[キャンセル] をクリックして、Windowsに戻り、実行中のアプリをすべて終了します。文書など、作業中のファイルをそのままにして、[強制的にシャットダウン] をクリックすると、作業中の内容が破棄されます。作業中のファイルを必ず保存してからアプリを終了し、すべてのアプリを終了したら、再び、シャットダウンを実行しましょう。

アプリを実行したまま終了しようとすると、確認の画面が表示される

1 **【キャンセル】
をクリック**Windowsの
画面に戻る

関連 020 Windowsを終了するには **P.37**

関連 420 反応しなくなったアプリを終了するには **P.239**

022

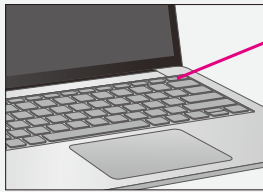
Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q Windowsが終了しない

A 本体の電源ボタンを4秒以上、
押します

[スタート] メニューからの動作で、Windowsが終了できないときは、強制的にパソコンの電源を切ります。パソコンの電源を切る方法は、機種によって異なりますが、本体の電源ボタンを4秒以上、押すことで、電源を切ることができます。ただし、保存していない作業の内容は破棄されるので、注意しましょう。



1 電源ボタンを
4秒以上、押
し続ける



023

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q スリープとシャットダウンの
違いは何？A 電源が切れているかどうかの違い
です

シャットダウンはパソコンの操作を完全に終了して、電源を切る操作のことです。一方、スリープはパソコンを最小限の電力で、待機させる状態で、キーボードのキーを押すなどの操作で、すぐにWindowsに復帰できます。長時間、パソコンを使わないときはシャットダウン、しばらくパソコンから離れた後、また使うときはスリープと使い分けましょう。



スタートメニューの
【電源】から【スリー
プ】を選択できる

024

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q パソコンがスリープしたまま
動かない

A 電源を切って、再起動します

何らかの原因で、パソコンがスリープから復帰できないことがあります。たとえば、パソコンの動作が不安定な状態のまま、スリープに移行すると、復帰できなくなることがあります。ワザ016を参考に、操作しても復帰しないときは、ワザ022の方法でパソコンの電源を切りましょう。電源が切れたら、しばらく待ってから、もう一度、電源ボタンを押して、パソコンを起動し直しましょう。

関連 016 パソコンから離れている間に
画面が暗くなった P.35

関連 022 Windowsが終了しない P.38

025

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q いきなりパソコンの電源を
切っても大丈夫？

A できるだけやめておきましょう

Windowsでアプリを使って作業をしているとき、いきなり電源を切るとはやめましょう。たとえば、Wordで文書を作成しているときに、いきなり電源を切ってしまうと、編集中の文書が失われます。作業をしていたファイルがあれば、必ず保存し、アプリを終了してから、Windowsを終了しましょう。また、ストレージへの読み書きが実行されているときに電源を切ると、ファイルが正しく保存されないだけでなく、Windowsを構成するファイルなどが壊れ、動作が不安定になることもあります。

第2章 基本操作と文字入力 の活用ワザ

基本操作のカスタマイズ

Windows 11の基本操作や機能は、[設定] や [コントロールパネル] などで設定できます。Windows 11を操作しやすくするための機能を設定してみましょう。

026

Home Pro
お役立ち度 ★★★

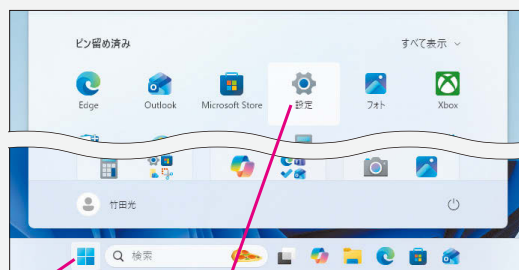
Q **【設定】と【コントロールパネル】
はどう使い分けるの？**

A **【設定】を使いましょう**

Windows 11のさまざまな機能を設定するには、[設定] を使います。Windows 7など、従来のWindowsで利用していた [コントロールパネル] も残されていますが、ほとんどの設定項目は [設定] に統合され

ているため、[設定] から各機能を設定できます。[コントロールパネル] にしか登録されていない項目が一部、残されているので、それらを設定するときのみ、使えばいいでしょう。[設定] は [スタート] メニューから起動できるほか、タスクバーの [通知領域] をクリックして、[すべての設定] から起動することもできます。[コントロールパネル] は [エクスプローラー] を起動し、[ホーム] で ["デスクトップ"へ] をクリックすると、一覧に [コントロールパネル] が表示されます。また、タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、表示された [開く] をクリックする方法でも起動できます。

■ 【設定】を表示する方法



1 **【スタート】を
クリック**

2 **【設定】を
クリック**

【設定】の画面が
表示された

キーワードを入力して
設定を検索できる



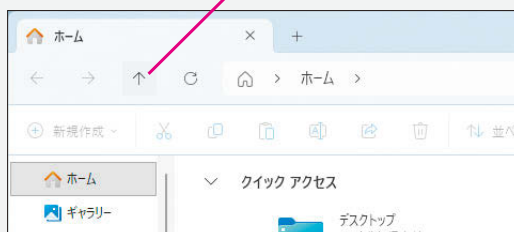
【設定】の表示

Win + I

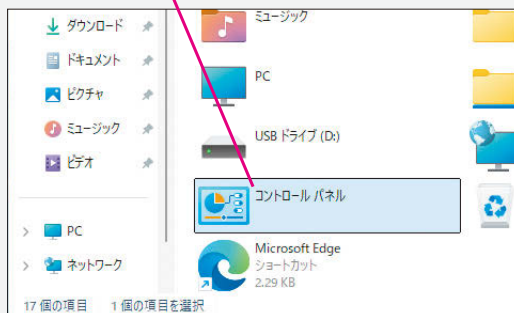
■ 【コントロールパネル】を表示する方法

エクスプローラー
を表示しておく

1 **【"デスクトップ"へ】
をクリック**



2 **【コントロールパネル】を
ダブルクリック**



027

Home Pro
お役立ち度 ★★★

ディスプレイの電源が切れるまでの時間を変えたい

【電源とバッテリー】で設定します

Windowsは一定時間、操作をしていないと、自動的にディスプレイの電源が切れるように設定できます。ディスプレイの電源が切れるまでの時間を変えたいときは、[設定] の [システム] - [電源とバッテリー]、もしくは [電源] で設定できます。

ワザ026を参考に、[設定] の画面を表示しておく

- 1 [システム] をクリック
- 2 [電源とバッテリー] をクリック

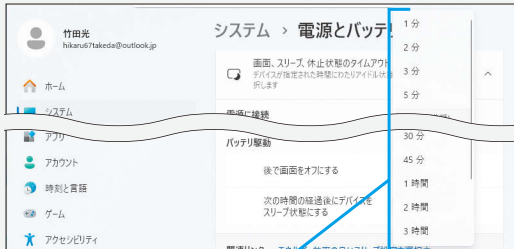


デスクトップパソコンでは [電源] をクリックする

- 3 [画面、スリープ、休止状態のタイムアウト] をクリック



- 4 [後で画面をオフにする] のここをクリック



ディスプレイの電源が切れるまでの時間を設定できる

028

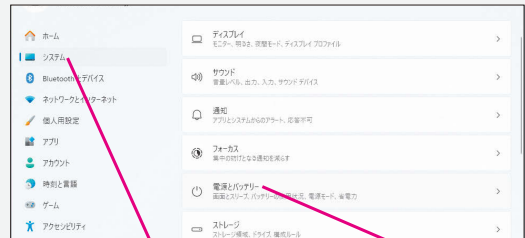
Home Pro
お役立ち度 ★★★

電源ボタンを押したときの動作は変更できる？

休止状態やスリープに変更できます

Windows 11では電源ボタンを押すと、スリープ状態になります。設定を変更したいときは、[設定] アプリで [システム] - [電源とバッテリー] - [カバーと電源 個ボタンコントロール] の順にクリックします。[電源に接続] と [バッテリー駆動] で、それぞれ電源ボタンを押したときとカバーを閉じたときの動作を設定できます。たとえば、バッテリー駆動時に電源ボタンを押すと、休止状態にする設定も可能です。

ワザ026を参考に、[設定] 画面を表示しておく



- 1 [システム] をクリック
- 2 [電源とバッテリー] をクリック

- 3 [カバー、電源とスリープ個のボタンコントロール] をクリック



【電源ボタンを押すと、PCが】の設定で電源ボタンを押したときの動作を変更できる

Q

スリープまでの時間を変更したい!

A

使い方に合わせて、変更しましょう

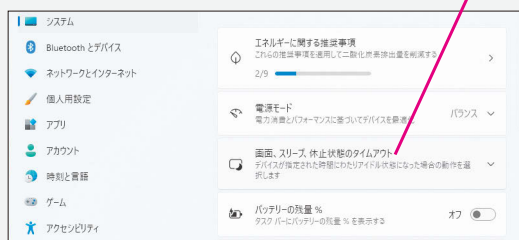
Windowsは一定時間、操作をしていないと、自動的にスリープ状態になります。スリープまでの時間は[設定]の[システム] - [電源とバッテリー]、もしくは[電源]で設定できます。

ワザ026を参考に、[設定] - [システム]の画面を表示しておく

1 [電源とバッテリー]をクリック



2 [画面、スリープ、休止状態のタイムアウト]をクリック



スリープまでの時間を設定できる



Q

ノートパソコンを閉じたときの動作を変更できる?

A

使い方に合わせた動作に変更できます

ノートパソコンの場合、標準の設定ではカバーを閉じると、スリープ状態になります。カバーを閉じたときに休止状態になるように設定すれば、パソコンを使わないときの電力消費を抑えられます。ワザ027を参考に、[設定]アプリの[電源とバッテリー]の画面を表示し、[バッテリー駆動]の[カバーを閉じると、PCが]の[スリープ]を[休止状態]に変更します。

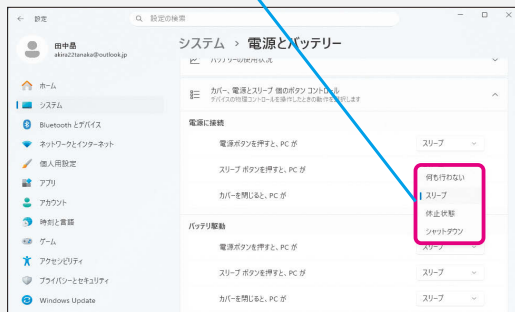
ワザ027を参考に、[電源とバッテリー]画面を表示しておく

1 [カバー、電源とスリープ個のボタンコントロール]をクリック

2 [カバーを閉じると、PCが]のここをクリック



カバーを閉じたときの動作を設定できる



関連 028 電源ボタンを押したときの動作は変更できる?

P.40

031

Home Pro
お役立ち度 ★★★Q Windowsを
一時的にロックしたいA [スタート] メニューから
操作できます

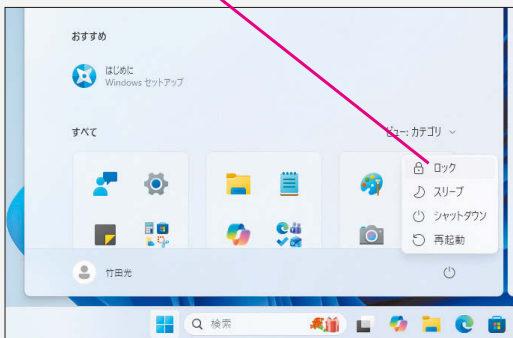
作業を中断して、席を離れるときなど、他人にパソコンを使われたくないときは、Windowsを一時的にロックします。ロックされた状態では、パスワードやPINを知らない限り、操作できません。ロックは以下の手順で操作するか、**[Windowsキー]+[L]**でもロックできます。

ワザ020を参考に、スタートメニューを表示しておく



1 [電源] をクリック

2 [ロック] をクリック



Windowsがロックされる

ショート
カットキー

ロック
[Windowsキー]+[L]

032

Home Pro
お役立ち度 ★★★Q ロック画面の画像は
なぜ自動的に変わるの？A 「Windowsスポットライト」の
機能です

Windows 11ではロック画面をはじめ、サインイン時のパスワード入力画面の背景が自動的に変わりますが、これはWindows 11の「Windowsスポットライト」と呼ばれる機能です。自動的に変わらないときは、[設定]の[個人用設定]-[ロック画面]-[ロック画面を個人用に設定]で[Windowsスポットライト]が選ばれていることを確認しましょう。

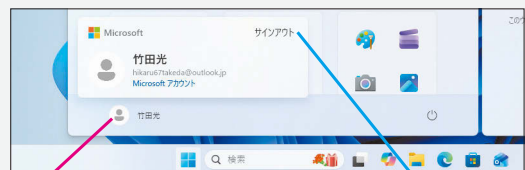
033

Home Pro
お役立ち度 ★★★Q ロックとサインアウトの
違いは何？

A サインアウトはアプリを終了します

Windowsではロックを選ぶと、作業中のアプリはすべて起動したまま、操作がロックされます。ロックを解除すると、直前の状態から作業を継続できます。一方、サインアウトは、起動していたアプリをすべて終了します。パソコンでの作業を継続したいときはロック、作業を終了したいときはサインアウトというように使い分けましょう。

ワザ020を参考に、スタートメニューを表示しておく

1 アカウントのアイ
コンをクリック[サインアウト] をクリック
すると、サインアウトする

Q 画面の背景を好きな画像に変更するには

A 表示したい画像を選びます

ロック画面の背景は、Windowsスポットライトによって、自動的に変わりますが、好きな画像に変更することもできます。使いたい画像を[ピクチャ]フォルダーなどに保存しておき、以下の手順で設定を変更します。

[設定]-[個人用設定]-[ロック画面]の画面を表示しておく

ここをクリックし、[画像]を選択すると画像を変更できる



Q ロック画面に複数の写真を設定できないの？

A [スライドショー]に設定しましょう

ロック画面の画像を定期的に変えるには、[設定]の[個人用設定]-[ロック画面]で、[背景]を[スライドショー]に設定します。

[設定]-[個人用設定]-[ロック画面]の画面を表示しておく

1 ここをクリックして、[スライドショー]を選択



既定では[ピクチャ]フォルダー内の画像が表示される

ここから別のフォルダーを追加することもできる

インイン画面を表示して、画面右下の[電源]ボタンをクリックし、[シャットダウン]を選びます。

ロック画面に切り替えておく

1 [電源]をクリック



2 [シャットダウン]をクリック

Q ロック画面からパソコンを終了できる？

A [電源]ボタンから終了できます

スリープさせておいたパソコンの電源を切りたいときは、サインインしなくてもロック画面から電源を切ることができます。ロック画面から電源を切るには、サ

037

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

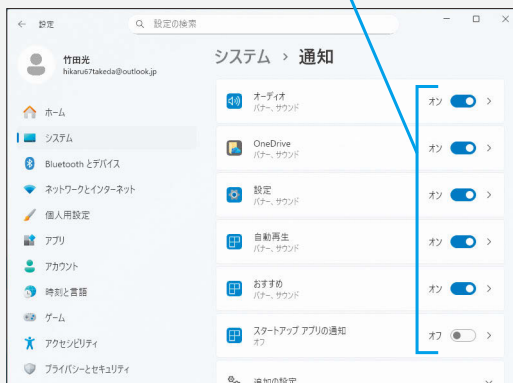
ロック画面に表示される
通知を変更するには

A

選択したアプリの通知を
表示できます

ロック画面にはアプリからの通知などが表示できます。ロック画面に通知が表示されるアプリや項目を変更したいときは、[設定] の [システム] - [通知] で選ぶことができます。

ワザ026を参考に、[設定] - [システム] の画面を表示しておく

1 [通知] を
クリックそれぞれのアプリのここをクリックして、
通知のオンとオフを切り替えられる

関連 038 ロック画面の通知をオフにしたい P.44

関連 137 見逃した通知を確認するには P.91

038

Home Pro
お役立ち度 ★★★

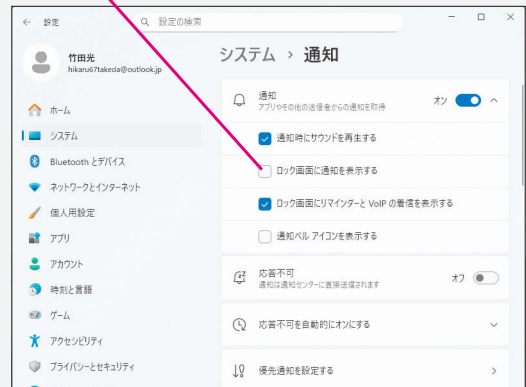
Q

ロック画面の通知を
オフにしたい

A

ロック画面の通知を
非表示にできます

ロック画面に表示される通知を第三者に見られたくないときは、以下の手順で非表示にできます。ただし、すべての通知が表示されないで、注意しましょう。

ワザ037の2枚目の画面を
表示しておく1 [通知] を
クリック2 [ロック画面に通知を表示する] の
チェックマークをはずす

関連 037 ロック画面に表示される
通知を変更するには P.44

関連 143 すべての通知をオフにしたい P.95

Q タスクバーからできる 便利な設定を教えてください！

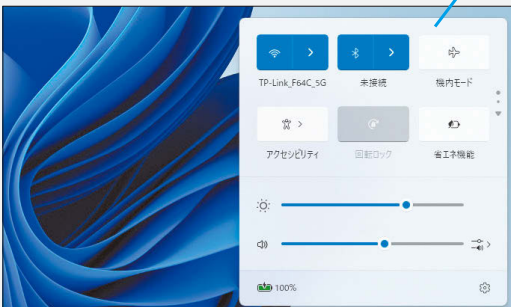
A 通知領域から操作できます

Windows 11のタスクバーの右端には、通知領域が表示されていますが、Windowsからの通知があるときは、ここをクリックすると、通知を確認できます。新着メールやアラートなどの通知もいっしょに表示されます。また、通知領域のネットワークや音量設定のアイコンをクリックすると、「クイック設定」が表示されます。ここでは [Wi-Fi] や [Bluetooth] のON/OFF、機内モードや夜間モードなどをすぐに切り替えられるほか、音量や画面の明るさなども調整できます。歯車のアイコンをクリックすれば、[設定] が起動します。クイック設定に表示される内容は、ノートパソコンやデスクトップパソコン、タブレットなどで、パソコンの種類や搭載されている機能によって、違います。

Windowsからの通知やアラート、
新着メールなどが表示される



◆クイック設定
各種設定のオン/オフを変更できる



Q システムトレイの隠れているア イコンは並べ替えられないの？

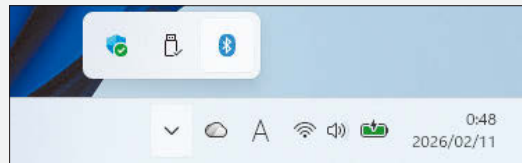
A ドラッグ&ドロップで 並べ替えられます

システムトレイの [隠れているインジケータを表示します] 内のアイコンは、ドラッグ&ドロップで並べ替えたり、タスクバー内の通知領域の隣に移動できます。[OneDrive] や [スピーカー] など、通知領域のアイコンは移動できません。

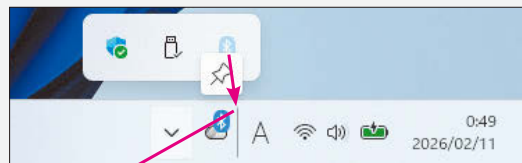
ここでは [Bluetoothデバイス] の
アイコンを移動する



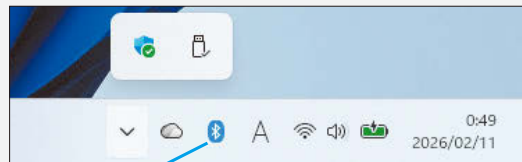
1 [隠れているインジケータを表示します] を
クリック



2 [Bluetoothデバイス] にマウス
ポインターを合わせる



3 ここまでドラッグ



[Bluetoothデバイス] のアイコンが
移動した

041

Home Pro
お役立ち度 ★★★

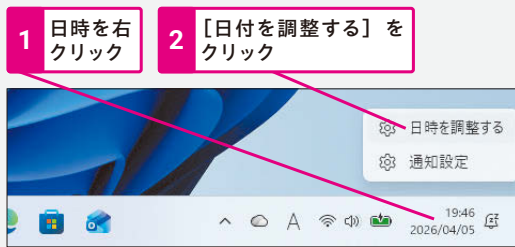
Q

システムトレイの時計に
秒は表示できないの？

A

【日付と時刻】で設定できます

システムトレイには日付や時刻が表示されていますが、以下のように設定することで、時計に秒を表示できます。秒を表示すると、わずかながらもバッテリーの消費が増える可能性があります。



【日付と時刻】の画面が表示された



【システムトレイの時計に秒を表示する】の
ここをクリックしてチェックマークを付ける



システムトレイの時計に秒が
表示された

042

Home Pro
お役立ち度 ★★★

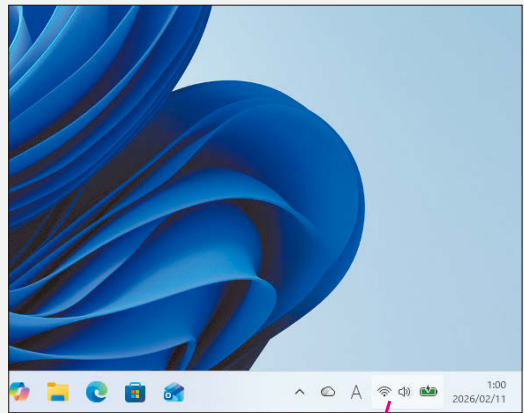
Q

クイック設定を
カスタマイズするには

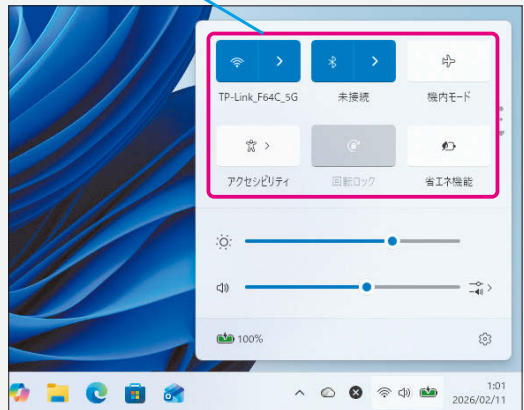
A

並べ替えができます

クイック設定には [Wi-Fi] や [Bluetooth] などのトグル (アイコン) が表示されています。これらはドラッグ&ドロップをすることで、並べ替えることができます。



クイック設定をドラッグして
並べ替えられる



関連
039 タスクバーからできる
便利な設定を教えて！

P.45

Q

暗いところで
画面を見やすくしたい!

A

ダークモードを設定しましょう

暗いところで明るい画面を見ていると、目が疲れることがあります。このようなときはWindowsの画面表示を「ダークモード」に切り替えましょう。ダークモードは暗めの色で構成されたモードで、暗いところでも画面がまぶしくなく、見やすくなります。

個人用設定

1 [設定] - [個人用設定] の画面を表示しておく

2 [色] をクリック

3 ここをクリック

3 [ダーク] をクリック

個人用設定 > 色

モードを選ぶ
Windowsとアプリに表示される色を変更します

ライト
ダーク
カスタム

設定 > 設定の検索

個人用設定 > 色

モードを選ぶ
Windowsとアプリに表示される色を変更します

ダーク

透明効果
ウィンドウとサフースが半透明に見える

オン

アプリの背景色が黒になった

Q

「夜間モード」って何?

A

ブルーライトを抑える機能です

ディスプレイが発するブルーライトは、目に負担をかけ、夜間の睡眠を妨げることがあります。「夜間モード」はブルーライトを抑え、ディスプレイの表示を暖色系の色合いにする機能です。目が疲れるときや就寝前に使ってみましょう。[夜間モード]をクリックして、設定画面を表示すると、利用する時間帯や暖色の度合いを設定できます。日没から日の出まで、自動的に切り替わる設定したり、切り替わる時刻を指定することもできます。

ワザ004を参考に、[システム] の画面を表示しておく

システム

1 [ディスプレイ] をクリック

2 ここをクリックしてオンにする

システム > ディスプレイ

明るさと色

明るさ
内蔵ディスプレイの明るさを変更する

夜間モード
青色の光をブロックするために、暖色を使用する

オン

カラープロファイル
画面に表示される色を決定する

5 [夜間モード] をクリックすると、夜間モードに切り替える時間帯などを設定できる

関連
043 暗いところで画面を見やすくしたい!

P.47

045

Home Pro
お役立ち度 ★★★

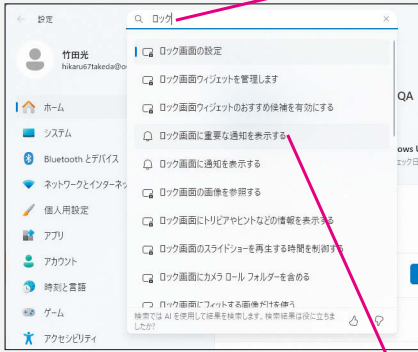
【設定】で設定する項目や機能を探すには

機能や項目の一部を検索できます

Windowsにはさまざまな機能や設定項目がありますが、【設定】のどのカテゴリーに含まれているのかわからないことがあります。そのようなときは【検索】で探してみましょう。【設定】を表示し、検索ボックスに探したい設定項目や機能の名称の一部を入力すると、それに合致する候補が表示されます。検索結果をクリックすれば、その項目の画面が表示されます。

ワザ026を参考に、【設定】の画面を表示しておく

1 検索したい設定項目の一部を入力



設定項目の候補が表示された

2 目的の設定項目をクリック

設定用の画面が表示された



046

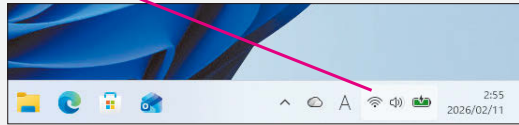
Home Pro
お役立ち度 ★★★

音量を調整するには

【クイック設定】のスライダーを操作します

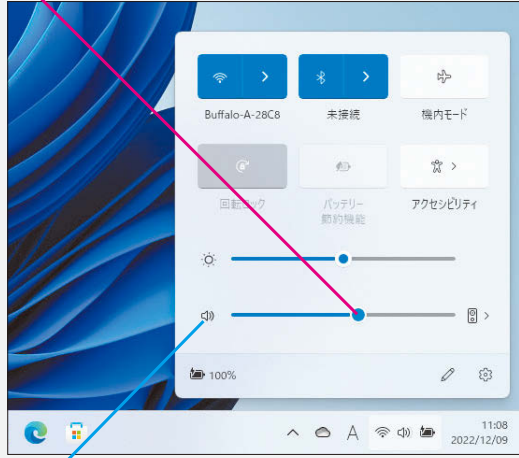
音量を調整するには、通知領域をクリックして、【クイック設定】を表示します。音量のスライダーを左右にドラッグして、調整します。スライダーの左のスピーカーのアイコンをクリックすれば、ミュート状態になり、音声の再生をオフにできます。パソコン本体の音量キーを操作して、音量を調整することもできます。

1 通知領域をクリック



2 ここを左右にドラッグ

音量が調整される



ここをクリックすると、ミュートにしたり、ミュートを解除したりできる

関連 039 タスクバーからできる便利な設定を教えてください! P.45

関連 042 クイック設定をカスタマイズするには P.46

関連 504 ディスプレイをつなげたら音がパソコンから出なくなった! P.284

Q 画面の文字を大きくするには

A 【アクセシビリティ】で設定します

Windowsに表示される文字が小さくて、読みにくいときは、[設定]の[アクセシビリティ]-[テキストのサイズ]でスライダーをドラッグして、表示するテキストのサイズを大きくします。画面全体の表示を拡大したいときは、[設定]の[ディスプレイ]-[拡大/縮小]で[100% (推奨)]を変更します。

■文字を拡大する

アクセシビリティ

視覚

テキストのサイズ
Windowsとアプリで表示されるテキストのサイズ

1 【設定】 - 【アクセシビリティ】の画面を表示しておく

2 【テキストのサイズ】をクリック

2 ここを左右にドラッグ

テキストのサイズが変更される

アクセシビリティ > テキストのサイズ

テキストサイズのプレビュー

スライダーを調整すると、単語のサイズが変わります。ここで行う変更は、お使いのデバイスのほとんどのテキストに適用されます。

テキストのサイズ
AA Windowsとアプリで表示されるテキストのサイズ

A A 適用

■全体を拡大する

【設定】 - 【システム】 - 【ディスプレイ】の画面を表示しておく

拡大縮小とレイアウト

1 ここをクリック

全体の表示を拡大できる

拡大/縮小
テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを拡大します

100% (推奨)

125%

ディスプレイの解像度
接続されているディスプレイに合わせて解像度を調整する

1280 × 800

画面の向き
横

④ 同期ロック オフ

Q 画面の一部を拡大するには

A 【拡大鏡】が使えます

Windowsの画面に表示されている内容が小さく、見えにくいときは、[拡大鏡]が便利です。通知領域から[クイック設定]を選び、[アクセシビリティ]をクリックします。[拡大鏡]をオンにすると、デスクトップ全体を拡大表示できます。[アクセシビリティ]が表示されていないときは、ワザ042を参考に、[クイック設定]をカスタマイズします。

ワザ042を参考に、【クイック設定】の画面を表示しておく

1 【アクセシビリティ】をクリック

2 【拡大鏡】のここをクリックして、オンにする

画面が拡大された

操作2で「オフ」にすると、画面が元に戻る

アクセシビリティ

視覚

拡大鏡
単語と画像をよりよく見る

オン

フィルター
組み込みのスクリーンリーダー

オフ

カラーフィルター
色を簡単に区別する

オフ

聴覚

ライブキャプション
リアルタイムのオーディオ文字起こし

オフ

閉じる 次へ

049

Home Pro

お役立ち度 ★★★

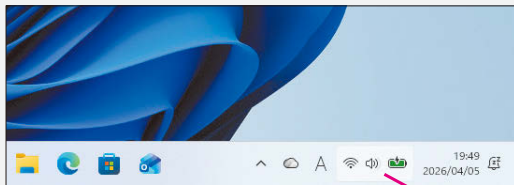
Q

ノートパソコンで画面の明るさを細かく調整したい

A

【ディスプレイ】で調整します

ノートパソコンやタブレットで画面の明るさを調整したいときは、通知領域から【クイック設定】を表示し、以下のようにスライダーをドラッグします。デスクトップパソコンのときは、ディスプレイ本体のボタンなどで明るさを調整します。



1 通知領域をクリック



2 ここをドラッグ

関連 タスクバーからできる
039 便利な設定を教えてください!

P.45

関連 夜間モードって何?
044

P.47

050

Home Pro

お役立ち度 ★★★

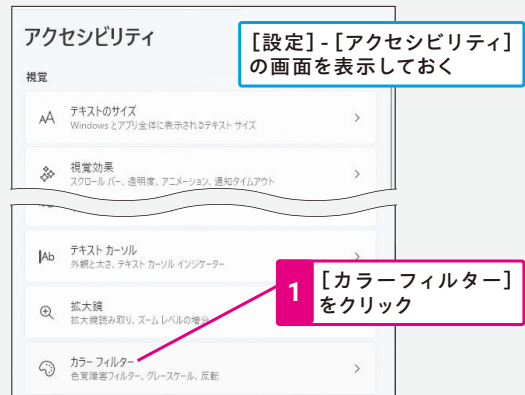
Q

画面の色が見えにくいときは

A

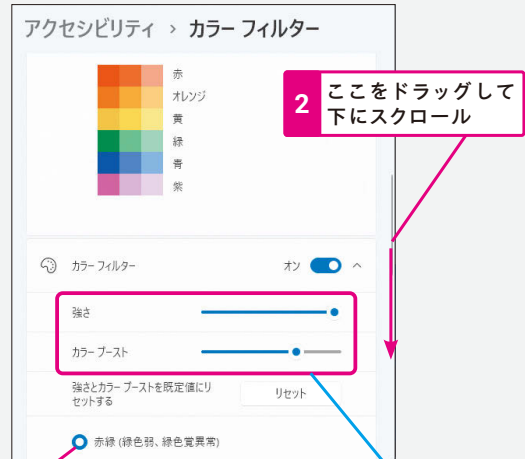
【カラーフィルター】で調整できます

画面に表示される色合いは、人によって、見え方が異なるため、見えにくいことがあります。そのようなときは【設定】の【アクセシビリティ】-【カラーフィルター】で設定します。【カラーフィルター】をオンに切り替え、下に表示されている項目のいずれかを選びます。【カラーフィルタープレビュー】を見ながら、自分が見やすい項目を選びましょう。



【設定】-【アクセシビリティ】の画面を表示しておく

1 【カラーフィルター】をクリック



2 ここをドラッグして下にスクロール

3 【赤緑】をクリック

【強さ】 【カラーブースト】をドラッグして調整できる

ダブルクリックを うまく認識させるには

クリックの間隔を調整します

ダブルクリックをするときに、クリックの間隔が速すぎたり、遅すぎたりすると、うまく認識されないことがあります。クリックの間隔は[マウスのプロパティ] - [ダブルクリックの速度] で調整できます。

[設定] - [Bluetoothとデバイス]
- [マウス] の画面を表示しておく

1 画面を下に
スクロール



2 [マウスの追加設定] を
クリック

[マウスのプロパティ] の
画面が表示された

3 [ボタン] タ
ブをクリック



4 スライダーを
左にドラッグ

5 [OK] を
クリック

ダブルクリックしたときに
認識される速度が遅くなる

関連 053 マウスポインターをもっと大きくしたい P.52

関連 055 スクロールバーが操作しにくい P.52

関連 056 ダブルタップの速さを調整したい P.53

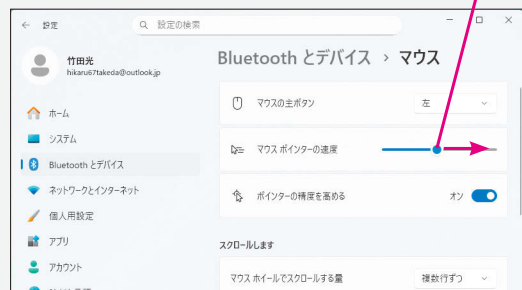
マウスポインターが移動する 速さを変更するには

[マウスポインターの速度] で 変更します

マウスポインターの動きが速すぎたり、遅すぎるときは、マウスポインターの移動速度を変更します。マウスポインターの移動速度は以下のように、[マウスポインターの速度] で調整します。

[設定] - [Bluetooth
とデバイス] - [マウス]
の画面を表示しておく

1 [マウスポインターの
速度] のスライダー
を右にドラッグ



マウスポインターの移動が速くなる

053

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

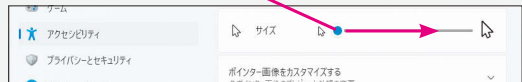
マウスポインターを
もっと大きくしたい

A

【アクセシビリティ】でサイズを
変更られます

マウスポインターを見失ってしまうときは、マウスポインターのサイズを大きくしてみましょう。【マウスポインターのスタイル】を変更して、見やすくすることもできます。マウスの各メーカーなどが提供する専用ツールで設定できるものもあります。

【設定】 - 【アクセシビリティ】の画面を表示しておく

1 【マウスポインターとタッチ】を
クリック2 ここを左右に
ドラッグマウスポインターの
サイズが変更される専用のツールで設定できる
機種もある

054

Home Pro

お役立ち度 ★★★

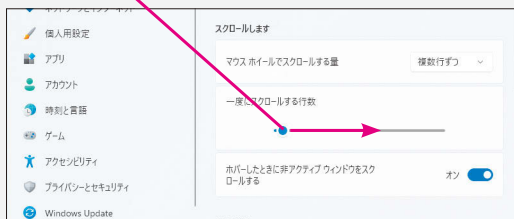
Q

画面がスクロールする速さを
調整したい

A

ホイール操作の速度を変更します

マウスの左右ボタンの中間にある「ホイール」は、前後に回転させることで、画面をスクロールできます。ホイールを回転させたときに画面がスクロールする速さは、【一度にスクロールする行数】の-sliderを調整して、設定できます。

【設定】 - 【Bluetoothとデバイス】
- 【マウス】の画面を表示しておく1 スライダーを右に
ドラッグ一度のホイール操作で画面が速く
スクロールするようになる

055

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

スクロールバーが操作しにくい

A

常に表示する設定に
変更しましょう

表示されているウィンドウのスクロールバーが隠れたり、細くて操作しにくいときは、以下のように【視覚効果】で、【スクロールバーを常に表示する】をオンに切り替えます。

【設定】 - 【アクセシビリティ】の画面を表示しておく

1 【視覚効果】
をクリック2 【スクロール
バーを常に
表示する】のこ
こをクリックスクロールバーが常に
表示されるようになる

ダブルタップの速さを調整したい

[ダブルタップの設定] で スピードを変更します

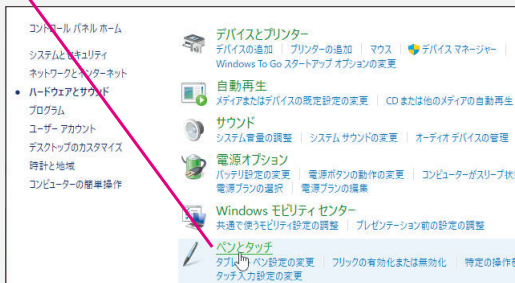
タブレットやタッチパネル対応ノートパソコンで、思うようにダブルタップの操作ができないときは、ダブルタップの速度を変更しましょう。[コントロールパネル]の[ペンとタッチ]でタッチ操作に関する設定ができます。以下のように操作して、[ダブルタップの設定]が表示されたら、[スピード]のスライダーを[遅い]側に動かします。設定後は[設定のテスト]で確認できるので、試してみましょう。

ワザ026を参考に、[コントロールパネル]の画面を表示しておく

1 [ハードウェアとサウンド] を タップ

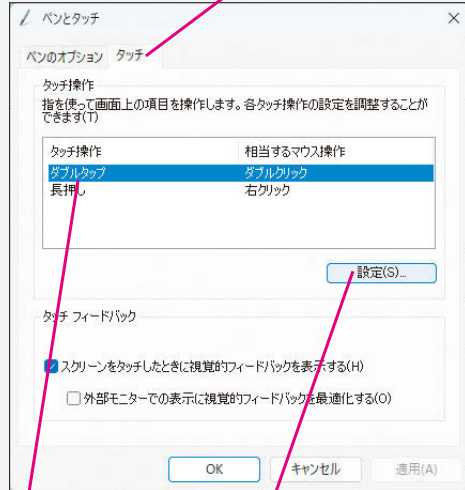


2 [ペンとタッチ] を タップ



[ペンとタッチ] の 画面が表示された

3 [タッチ] タブを タップ



4 [ダブルタップ] を タップ

5 [設定] を タップ

[ダブルタップの設定] の 画面が表示された

6 スライダーを左に ドラッグ



7 [OK] をタップ

ダブルタップとしたときに認識される速度が遅くなった

[設定のテスト] の右側の図をダブルタップすると、設定後の速度が確認できる

関連 長押しが有効になるまでの
057 時間を調整するには

P.54

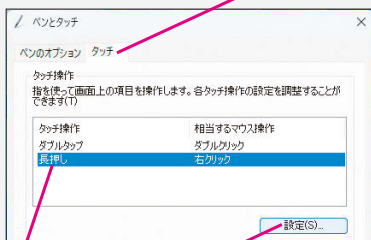
Q 長押しが有効になるまでの時間を調整するには

A **[長押しの設定] でスピードを変更します**

タッチ操作の長押しに必要な時間は、調整できます。**ワザ056**を参考に、[ペンとタッチ] の画面を表示します。[長押し] を選んで、[設定] をタップすると、[長押しの設定]が表示されます。[スピード]のスライダーを左右に動かして調整します。設定後は[設定のテスト]で確認できるので、試してみましょう。

ワザ056を参考に、
[ペンとタッチ] の
画面を表示しておく

1 [タッチ] タブを
タップ

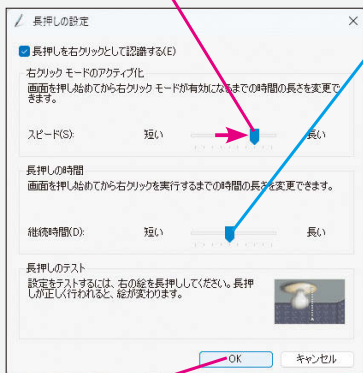


2 [長押し] を
タップ

3 [設定] を
タップ

4 スライダーを右に
ドラッグ

必要に応じて、[継続時間]
も調整する



5 [OK] を
タップ

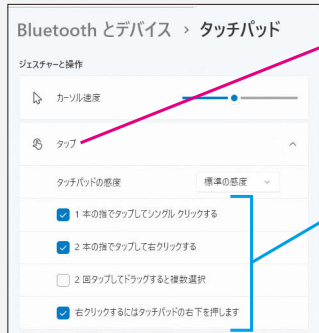
長押しに必要な時間が
長くなった

Q タッチパッドを便利に使うには

A **ジェスチャで効率よく作業できます**

タッチパッドはマウスポインターの移動やボタンのクリック以外に、さまざまなジェスチャによる操作を使うことで、効率よく作業ができます。タッチパッドのジェスチャは[設定]の[Bluetoothとデバイス] - [タッチパッド]の[ジェスチャと操作]で設定できます。[タップ]の[2本の指でタップして右クリックする]、[スクロール&ズーム]の[2本の指をドラッグしてスクロールする]は、もっとも基本的なものであるため、覚えておきましょう。パソコンによっては[3本指ジェスチャ]や[4本指ジェスチャ]の項目が用意されていたり、まったく別のジェスチャが設定されていることもあるので、確認しておきましょう。

ワザ026を参考に、[設定]-[Bluetoothとデバイス]-[タッチパッド]の画面を表示しておく



1 [タップ] を
クリック

2本の指を使った
タップ操作が設定
できる



2 [スクロール
とズーム]
をクリック

2本の指を使った
スクロール操作
が設定できる

関連 **026** [設定] と [コントロールパネル] は
どう使い分けるの?

P.39

文字入力の基本ワザ

パソコンを使ううえで、文字入力のもっとも基本的な操作です。思い通りに文字を入力できれば、パソコンを快適に使うことができます。ここでは文字の入力に役立つワザを説明します。

059

Home Pro
お役立ち度 ★★★

英数字と日本語の入力モードを切り替えるには

【半角/全角】キーで切り替えます

英数字と日本語の入力モードを切り替えるには、**【半角/全角】**キーを押します。英数字入力モードのときは日本語入力モードに、日本語入力モードのときは英数字入力モードに切り替わります。入力モードを切り替えると、右のように現在のモードが表示されます。

関連 063 言語バーを表示するには **P.57**

関連 065 カタカナや英字に簡単に変換するには **P.58**

入力モードが半角英数のときは **【A】** と表示されている

1 **【半角/全角】**キーを押す



入力モードが切り替わり、**【あ】** と表示された

アイコンをクリックしても切り替えられる



060

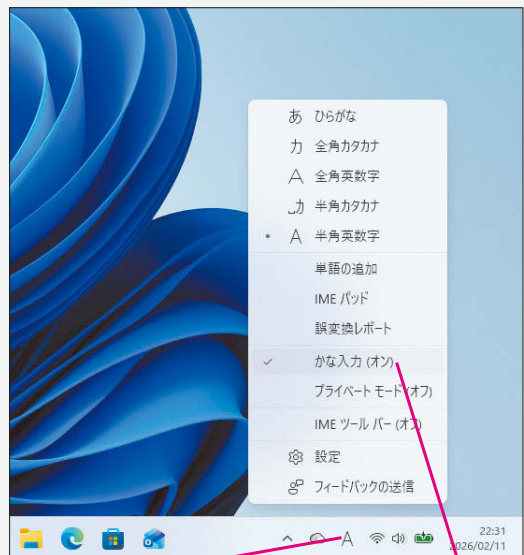
Home Pro
お役立ち度 ★★★

ローマ字で日本語を入力するには

【IMEオプション】で切り替えられます

日本語の文字入力が「かな入力」モードになってしまったときは、ローマ字入力に戻すことができます。通知領域のIMEのアイコンを右クリックして、**【IMEオプション】**を表示します。**【かな入力】**をクリックして、**【かな入力(オフ)】**にすると、ローマ字入力に切り替わります。

関連 062 かな入力モードで入力したい! **P.56**



1 IMEのアイコンを右クリック

2 **【かな入力】**をクリックして、オフにする

061

Home Pro

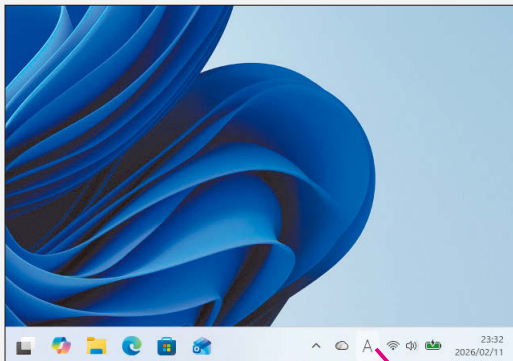
お役立ち度 ★★★

Q 言語バーはどこにあるの？

A 通常は非表示になっています

Windows 11の標準設定では、言語バーは表示されません。通知領域にある[あ]や[A]と表示されたIMEのアイコンを右クリックすると、言語バーの機能である[IMEパッド]の表示や辞書への登録ができます。従来のWindowsと同様に言語バーを表示するには、[ワザ063](#)を参照してください。

Windows 11では言語バーが表示されない



1 IMEのアイコンを右クリック



メニューが表示された

062

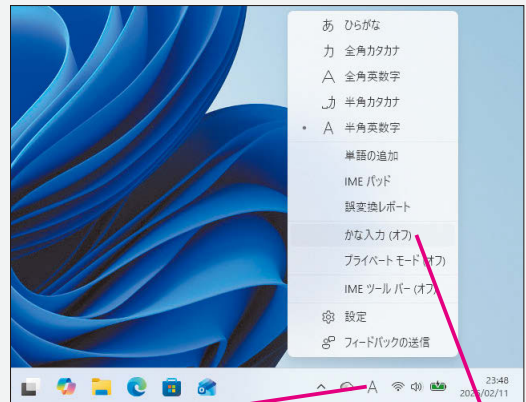
Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q かな入力モードで入力したい！

A [IMEオプション] で切り替えられます

日本語入力をローマ字入力からかな入りに切り替えるには、通知領域のIMEのアイコンを右クリックして、[IMEオプション]を表示します。[かな入力(オフ)]をクリックして、[かな入力]にすると、かな入りに切り替わります。意図せず、ローマ字入りに切り替わったときは、この方法で元に戻しましょう。



1 IMEのアイコンを右クリック

2 [かな入力(オフ)]をクリック



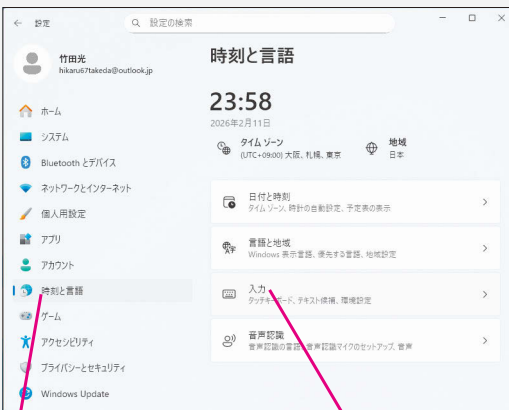
[かな入力(オン)]と表示されて、かな入力が有効になった

Q 言語バーを表示するには

A [キーボードの詳細設定] で
設定します

Windows 11の標準設定では、言語バーが表示されていません。[IMEパッド] や各種ツールなど、IMEのさまざまな機能を頻りに切り替えたいときは、言語バーを表示しておくと便利です。以下のように操作すると、言語バーを表示できます。

ワザ026を参考に、[設定] の画面を表示しておく



1 [時刻と言語] を
クリック

2 [入力] を
クリック

[入力] 画面が
表示された

3 [キーボードの詳細設定] を
クリック



4 [使用可能な場合にデスクトップ言語
バーを使用する] のここをクリックして、
チェックマークを付ける



デスクトップに言語バーが
表示される

Q 英字を大文字で入力したい

A [Shift] キーを押しながら
入力します

インターネットでWebページにパスワードを入力するときに、大文字と小文字の英字を交えて入力すること

があります。英字入力モードのときは、[Shift] キーを押しながら入力すると、英字の大文字を入力できます。また、ひらがな入力モードの状態でも[Caps] キーを押すと、一時的に英字を入力できます。もう一度、[Caps] キーを押せば、ひらがなの入力モードに戻ります。

1 [Shift] キーを押しながら、
文字を入力

大文字を入力
できる



065

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q カタカナや英字に簡単に
変換するには

A ファンクションキーで変換します

キーボード上段の[F7]～[F10]のファンクションキーを使うと、入力中の文字をいろいろな種類の文字に変換できます。ファンクションキーに他の機能が割り当てられているときはワザ066を参考に切り替えます。

■ファンクションキーによる文字変換の例

キー	変換内容	例
[F7]	全角カタカナに変換	デキル
[F8]	半角カタカナに変換	デキル
[F9]	全角英数字に変換	deki ru
[F10]	半角英数字に変換	deki.rl

066

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q ファンクションキーが
使えないときは

A [Fn] キーを押して、切り替えます

キーボード上段には[F1]～[F12]キーがありますが、パソコンによってはキーバックライトの調整やミュート(消音)など、他の機能が割り当てられていて、ファンクションキーとして使えないことがあります。このようなときは[Fn]キーと組み合わせて押すことで、ファンクションキーとして利用できます。パソコンによっては割り当てを解除して、[Fn]キーと組み合わせて押したときに、他の機能を利用できるものもあります。機種によって、操作が異なるので、パソコンメーカーのサポートページなどを確認してみましょう。

067

Home Pro

お役立ち度 ★★★

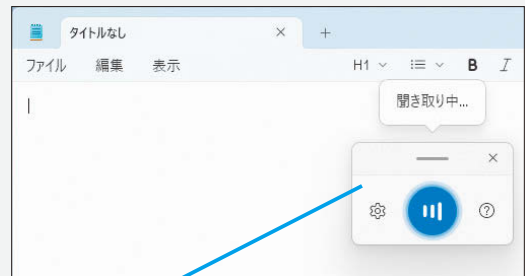
Q 音声を使って入力するには

A [Win] + [H] で入力できます

Windows 11ではパソコンのマイクを使い、音声で文字を入力できます。[メモ帳]などで文字を入力できる状態にしておき、[Win]+[H]キーを押すと、音声入力の画面が表示されます。効果音が鳴り、[マイク]のアイコンが反転すると、音声入力可能な状態になり、話した内容が認識され、文字が入力されます。音声で文字を入力するには、インターネットに接続されている必要があります。

音声入力したい箇所にマウス
カーソルを合わせておく

1 [Win] + [H] キーを
押す

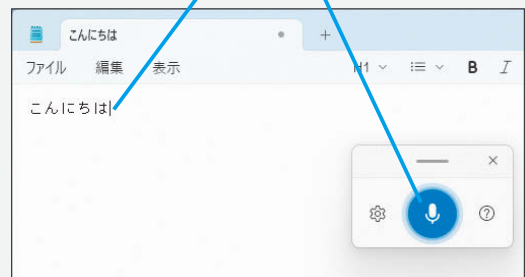


音声入力の画面が
表示された

2 「こんにちは」と
話す

話した内容がテキスト
で表示された

ここをクリックして、
音声入力の一時停止
や開始ができる



ショート
カットキー
音声入力
[Win] + [H]

Q 入力した文字が目的の位置に表示されないときは

A 入力したい位置をクリックします

キーを押して、文字を入力したら、目的の位置とは別のウィンドウに入力されたり、デスクトップの左上に表示されることがあります。目的の位置に文字を入力できないときは、文字を入力するウィンドウが正しく選択されていません。入力したいウィンドウと位置をクリックして、選択しましょう。たとえば、メモ帳に文字を入力したいときは、メモ帳のウィンドウをクリックして、カーソルを表示させます。その状態でキーを押せば、正しく文字が入力されます。

1 文字を入力

位置が指定できておらず、デスクトップの左上などに
入力した文字が表示された



2 [Esc]キーを押す

入力がキャンセルされる

Q 入力した文字が上書きされてしまう

A 上書きモードを解除しましょう

キーを押して、文字を入力したら、入力済みの文字が上書きされてしまうときは、「上書きモード」になっています。[Insert]キーを押して、上書きモードを解除しましょう。

Q キーに印字されているのに入力できない文字がある!

A 直接、入力できない文字は変換します

使っているキーボードによっては、キーに印字されている「.」や「々」、「\」がキーボードから入力できないことがあります。これらの文字は、読みから変換をすれば、簡単に入力できます。

「~」は「から」と入力して変換する

「々」は「どう」と入力して変換する

「\ (バックスラッシュ)」は「すらっしゅ」と入力して変換する

関連 075 アドレスに使われている「~」や「_」を入力するには P.62

関連 076 旧仮名遣いの「ゑ」を簡単に入力したい P.62

関連 083 「→」や「☆」などの記号や顔文字を入力するには P.65

関連 092 キーボードで絵文字を入力するには P.70

Micrpbws

文字が挿入されず、
上書きされてしまった

Insert

1 [Insert]キーを押す

上書きモードが解除され、
挿入モードになる

071

Home Pro
お役立ち度 ★★★

半角/全角キーを押したら 文字が入力されてしまう

キーボードレイアウトを 確認しましょう

半角/全角 キーを押したとき、文字が入力されてしまう場合は、Windowsのキーボードレイアウトが正しく設定されていない可能性があります。以下の手順を参考に、自分が利用しているパソコンに合ったキーボードレイアウトが設定されていることを確認しましょう。

ワザ063を参考に、[入力]画面を表示しておく

1 [言語と地域]をクリック



2 ここをクリック



3 [言語のオプション]をクリック

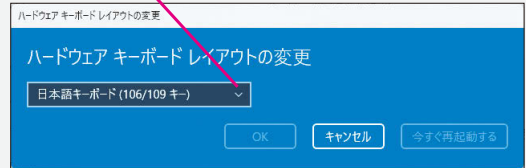
[キーボード] に現在のキーボードレイアウトが表示される



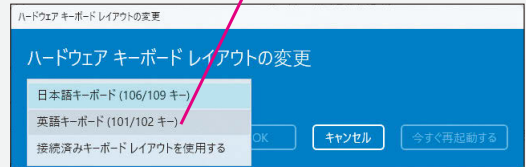
4 [キーボード] の [レイアウトを変更する] をクリック



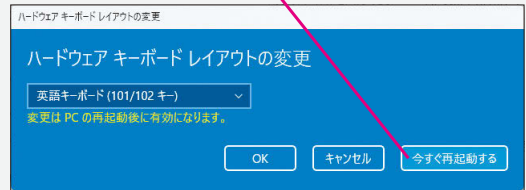
5 ここをクリック



6 変更するレイアウトをクリック



7 [今すぐ再起動する] をクリック



パソコンが再起動し、設定したキーボードレイアウトが反映される

入力効率が上がる便利ワザ

Windowsではさまざまな機能を使い、効率良く文字を入力することができます。Microsoft IMEの機能をはじめ、クリップボードの使い方など、便利ワザを解説しましょう。

072

Home Pro
お役立ち度 ★★★

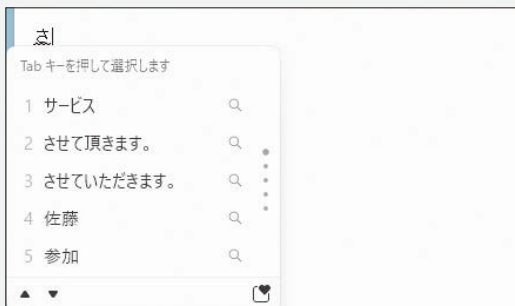
Q 予測変換機能はどうやって使うの？

A 変換候補から選択しましょう

Windows 11の日本語入力「Microsoft IME」には、予測変換機能が搭載されています。読みを入力すると、予測される単語や短い文言を表示する機能です。読みを入力すると、予測される候補が表示されるので、**[↑]**キーや**[↓]**キー、**[Tab]**キー、**[Shift] + [Tab]**キー、マウス操作などで、入力したい文字を選びます。

1 1文字目のひらがなを入力

予測候補が表示された



2文字目のひらがなを入力すると、予測候補が絞り込まれる



073

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 誤変換した候補が予測変換に表示されてしまう！

A 表示される予測変換の候補を削除しましょう

文字を入力するとき、誤って変換した語句が学習されてしまい、予測変換の候補に表示されることがあります。そのようなときは、表示された予測変換のうち、誤変換の語句の右側に表示される **[×]** をクリックすると、学習した変換候補から削除され、次回以降の予測変換には表示されなくなります。

誤変換が候補に表示されている



1 ここをクリック

次回から表示されなくなる

関連 082 入力時に表示される予測入力の候補を消したい

P.65

074

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

入力した英字が大文字になって
しまうときは

A

Caps Lock キーをオフにします

入力した英字が大文字になるときは、 **Caps Lock** キーが有効になっています。 **Shift** キーを押しながら **Caps Lock** キーを押して、設定を解除しましょう。パソコンによっては **Caps Lock** キーが有効かどうかを示すインジケータのランプが付いています。

075

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

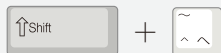
アドレスに使われている
「~」や「_」を入力するには

A

**Shift キーと記号キーを
併用します**

「~」（チルダ）や「_」（アンダーバー）は、Webページのアドレス（URL）などで使われる記号です。「~」は **Shift** キーを押しながら[^]キーを押して入力します。「_」は **Shift** キーを押しながら[\]キーを押して入力します。**ワザ087**を参考に、IMEパッドを表示して、入力することもできます。

■「~」（チルダ）を入力する方法



1

Shift キーを押しながら
[^]キーを押す

■「_」（アンダーバー）を入力する方法



1

Shift キーを押しながら
[\]キーを押す

076

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

旧仮名遣いの「ゑ」を
簡単に入力したい

A

「え」から変換できます

ローマ字入力ではWYEと打つと、「ゑ」を入力できますが、「え」から変換することもできます。入力方法がわからない文字は、同じ読みの別の文字を変換するといいでしょ。

1 「え」と入力 予測候補が表示された

2 変換候補に「ゑ」が表示されるまで **Space** キーをくり返し押す

3 **Enter** キーを押す

江	1 恵	回
餌	2 獲	娃
得	3 荏	慧
絵	4 工	衛
え	5 会	重
柄	6 え	
画	7 ゑ	
工	8 工	

077

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

郵便番号から
住所を入力するには

A

郵便番号を入力して変換します

読みとして、「100-0001」などの郵便番号を入力して、変換すると、該当する住所（この例では「東京都千代田区千代田」）に変換できます。「-」（ハイフン）を忘れずに入力しましょう。

Q

クリップボードの履歴を利用するには

A

【クリップボードの履歴】を有効にします

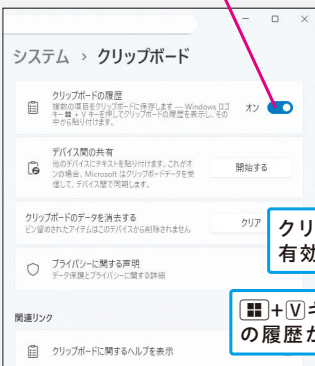
クリップボードは選択した文字列や画像などをコピーし、一時的に記憶しておくことができますが、従来は直前のものしか記憶できませんでした。Windows 11では以下のように【クリップボードの履歴】を有効にすることで、以前にコピーした内容をさかのぼって、貼り付けることができます。クリップボードの履歴を表示するには、**[Win]+[V]**を押します。

ワザ004を参考に、【システム】の画面を表示しておく



1 **【クリップボード】をクリック**

2 **【クリップボードの履歴】のここをクリックして、オンにする**



クリップボードの履歴が有効になる

[Win]+[V]キーでクリップボードの履歴が表示できる

Q

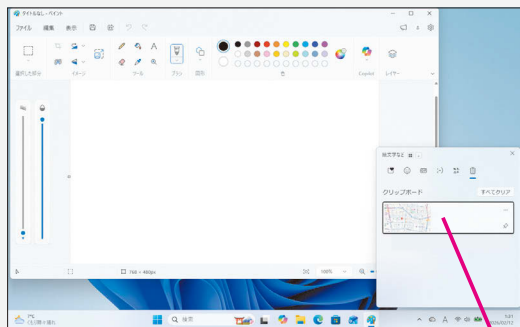
クリップボードの履歴から貼り付けるには

A

[Win]+[V]で表示できます

ワザ078で説明した【クリップボードの履歴】が有効になっていると、コピーした内容は履歴として、保存されています。コピーした内容を貼り付けるときは、**[Ctrl]+[V]**ではなく、**[Win]+[V]**を使います。今までクリップボードにコピーした内容が一覧表示されるので、保存された文字列や画像を貼り付けることができます（ファイルなどは除く）。

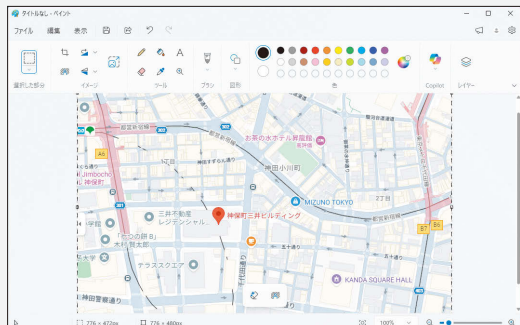
文字列の場合は、履歴を貼り付ける場所にカーソルを合わせておく



1 **[Win]+[V]キーを押す**

2 **履歴をクリック**

クリップボードの内容が貼り付けられた



ショートカットキー **[Win]+[V]** クリップボードの履歴

080

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

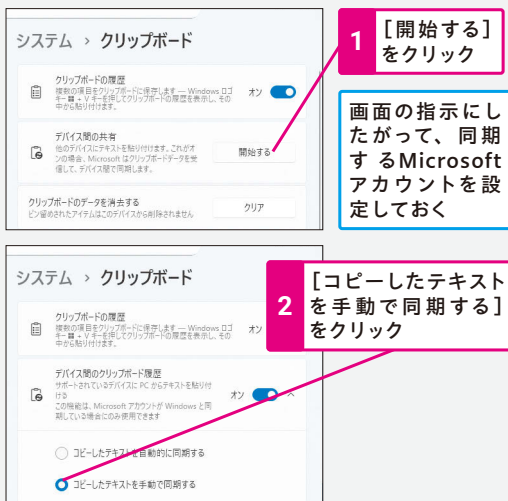
クリップボードにコピーした内容の一部だけを同期させたい

A

自動同期をしないように
設定します

クリップボードの内容は、同じMicrosoftアカウントを設定したデバイス間で自動的に同期できますが、すべてではなく、一部を手動で同期する設定にもできます。[設定]の[システム]-[クリップボード]で[複数のデバイス間で同期]をオンに切り替え、[コピーしたテキストを手動で同期する]を選びましょう。w+vを押し、以下のように操作すると、一覧から選択した内容だけが同期されます。

【設定】-【システム】-【クリップボード】の画面を表示しておく



3 [w]+[v]キーを押す



081

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

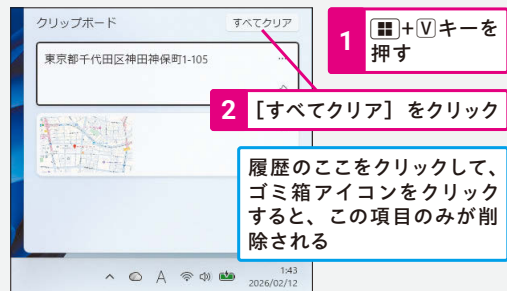
クリップボードの履歴を
クリアするには

A

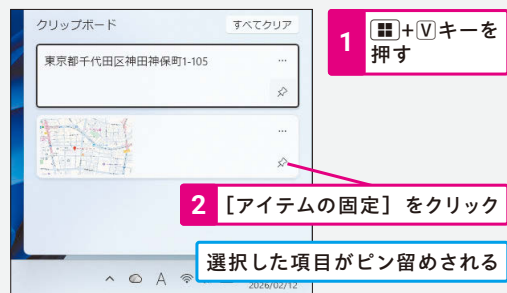
【すべてクリア】でクリアできます

[w]+[v]を押したときに表示されるクリップボードの履歴は、そのままにしておくと、どのような内容をコピーしたのかがわかってしまいます。共有で利用するパソコンの場合は、クリップボードの履歴で作業の内容が把握できてしまうため、定期的にクリップボードの履歴を消去しましょう。クリップボードの履歴をクリアするには、[w]+[v]を押して、[すべてクリア]をクリックします。ちなみに、[すべてクリア]を選択しても「アイテムの固定」でピン留めされた内容は消去されません。クリップボードの項目をピン留めするには、ピン留めしたい項目をクリックしてから、[アイテムの固定]をクリックします。頻繁に貼り付けをしたい内容は、ピン留めしておく、履歴から消去されないため、便利に使うことができます。

■ クリップボードの履歴をクリアする



■ クリップボードにピン留めする



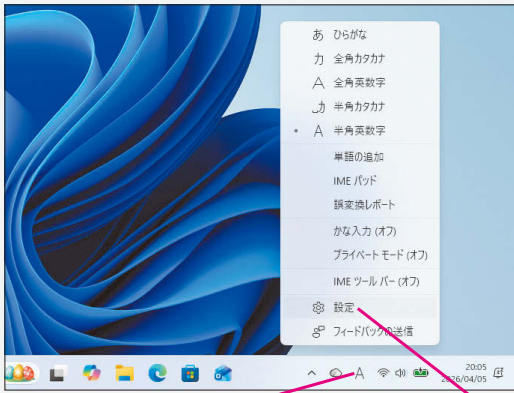
Q

入力時に表示される予測入力の候補を消したい

A

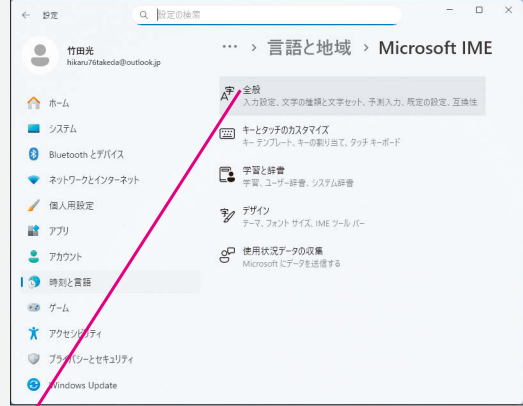
Microsoft IMEの設定でオフにできます

文字を入力していて、予測入力の候補が邪魔なときは、**ワザ060**を参考に、[IMEオプション] から[設定] をクリックします。[Microsoft IME] の設定で[全般] をクリックして、予測入力で[オフ] を選ぶと、文字入力時に予測入力の候補が表示されなくなります。



1 通知領域のIMEアイコンを右クリック

2 [設定] をクリック



3 [全般] をクリック



4 [入力履歴を使用する] をオフにする

Q

「→」や「☆」などの記号や顔文字を入力するには

A

読みを入力して変換しましょう

「☺」や「☆」「※」などの記号は、読みを入力すれば、変換できます。たとえば、「やじるし」と入力して変換すると、「↑」や「↓」などの記号を入力できます。また、「かお」や「かおもじ」を入力して変換すると、顔文字も入力できます。

■入力できる記号と読みの例

読み	記号
やじるし	↑ ↓ ← → ↔ ⇄
こめ	※
ゆうびん	〒
おんぶ	♪
まる	○ ● ◎
さんかく	△ ▲ ▽ ▼
しかく	□ ■ ◆ ◇
ほし	☆ ★

084

Home Pro
お役立ち度 ★★★Q 文章を好きなところで区切って
変換するには

A 文節区切りを変更しましょう

入力した読みが意図しない文節で変換されてしまうときは、変換の対象となる文節の区切りを変更します。文節の区切りを変更すると、その文節単位で漢字に変換されます。

「明日は医者に行きます」という
文章を入力する

1 「あしたはいしゃにいきます」と入力

あしたはいしゃにいきます

Tab キーを押して選択します

1 明日 歯医者に行きます

意図しない予測候補が
表示された2 [Space] キーを
押す

意図しない候補で変換が行なわれた

明日 歯医者に行きます

3 [Shift]+[→] キーを押す

変換の文節区切りが変更された

あしたはいしゃに行きます

4 [Space] キーを押す

意図した文節で変換された

明日は医者に行きます

5 [Enter] キーを押す

文章の入力が完了した

関連 085 間違っ
て確定した漢字を
再変換するには

P.66

085

Home Pro
お役立ち度 ★★★Q 間違っ
て確定した漢字を
再変換するにはA 文字を選択して [変換] キーを
押します

文字を入力しているとき、間違っ
て変換した文字を確
定してしまうことが
あります。このよう
なとき、文字を
もう一度、入力し
直す必要はありません。
間違っ
て確
定した文字をドラッ
グして選択し、[変換]
キーを押せば、選
択した文字を再変換
できます。

意図しない漢字で変換を
確定してしまった

明日は医者に行きます

1 再変換したい文字列
をドラッグして選択2 [変換] キーを
押す

再変換候補が表示された

3 目的の変換候補になっ
ていることを確認

明日 歯医者に行きます

1 歯医者

2 敗者

3 廃車

4 配車

5 拝謝

6 廃止や

4 [Enter] キーを押す

漢字が再変換された

明日 歯医者に行きます

関連 084 文章を好きな
ところで
区切って変換するには

P.66

Q 読み方がわからない漢字を入力したい

A **[IMEパッド]** から入力します

読み方がわからない漢字は、[IMEパッド] を使って、画数や部首から探すことができます。以下のように操作して、[IMEパッド] を起動します。たとえば、画数から漢字を探したいときは[総画数] (画)、部首から探したいときは[部首] (部) をクリックすれば、それぞれ画数や部首から読みがわからない漢字を探し、入力することができます。



1 IMEのアイコンを右クリック



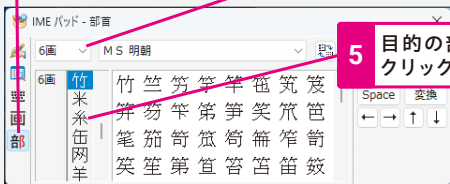
2 [IMEパッド] をクリック

[IMEパッド] が表示された

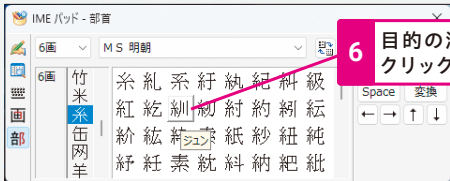
3 [部首] をクリック



4 ここをクリックして画数を選択



5 目的の部首をクリック



6 目的の漢字をクリック

マウスポインタを合わせると、読み方が表示される

入力画面に文字が表示されるので「Enter」キーを押す

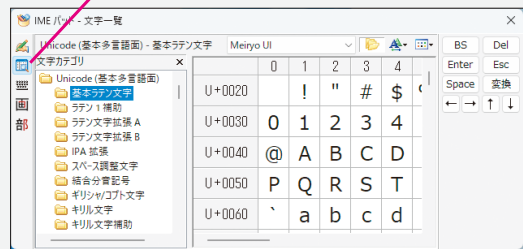
Q kgやm²などの単位を入力するには

A **[IMEパッド]** - **[文字一覧]** を使います

単位記号などの特殊文字は、読みを入力して、変換できます。たとえば、「へいほうめーとる」を変換すれば、「m²」が候補に表示されます。読みがわからないときなどは、[IMEパッド] の[文字一覧] から選んで、入力することができます。

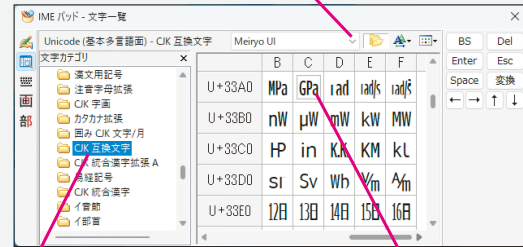
ワザ086を参考に、[IMEパッド] を表示しておく

1 [文字一覧] をクリック



記号の一覧が表示された

2 ここをクリックして、[Meiryō UI] を選択



3 [CJK互換文字] をクリック

4 目的の単位をクリック

入力画面に単位が表示された

5 「Enter」キーを押す

関連 083 「→」や「☆」などの記号や顔文字を入力するには

P.65

Q

変換しても表示されない漢字
をすばやく入力するには

A

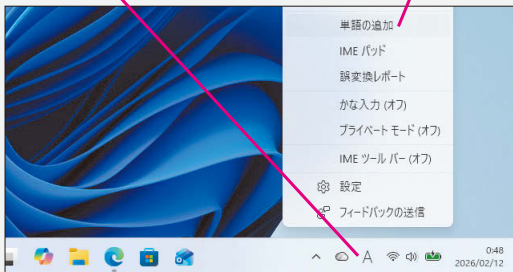
Microsoft IMEの辞書に
登録します

「読み」を入力して、変換されない単語は、Microsoft IMEの辞書に単語として、登録しておくこと、次回から変換できるようになります。特に、人名などは変換できないことが多いので、登録しておくこと、次回以降、すぐに変換できます。

ここでは「としなし」と入力して、「年無」と変換できるようにする

1 IMEのアイコンを
右クリック

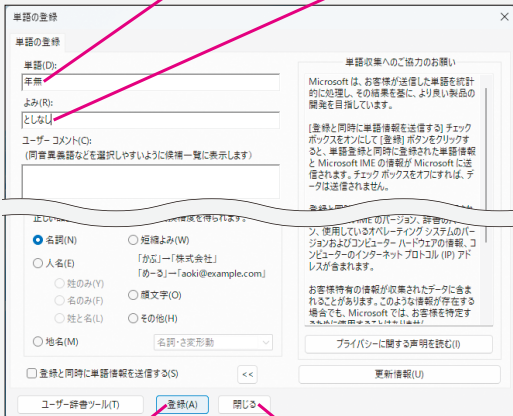
2 [単語の追加] を
クリック



[単語の登録] の画面が表示された

3 登録する単語を入力

4 読みを入力



5 [登録] をクリック

6 [閉じる] をクリック

Q

もっと簡単に日本語と英字入力
を切り替えられないの？

A

特定のキーにIMEのオン/オフの
切り替えを設定しましょう

文章を入力するとき、日本語と英字の入力を頻繁に切り替える場合は、特定のキーにIMEのオン/オフを設定すると、簡単に入力モードを切り替えることができます。以下の手順では[無変換]キーで切り替えるように設定しています。

[設定] - [言語と地域] - [Microsoft IME] の
画面を表示しておく

1 [キーとタッチのカスタマイズ] を
クリック



ここでは [無変換] キーに
IMEのオフを設定します

2 割り当てるキーの
ここをクリック



3 [IME-オフ] を
クリック



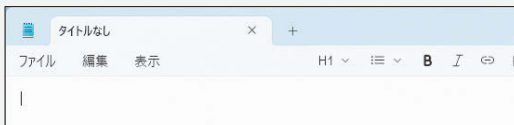
キーボードで絵文字を入力するには

⊞ + Ⓛ キーで一覧を表示できます

絵文字や記号は、一覧を表示して、選んで入力することができます。⊞ + Ⓛ キー、または⊞ + V キーを押すと、絵文字の一覧が表示されるので、入力したい絵文字をクリックして、入力します。上段の「顔文字」タブをクリックすると顔文字、「記号」タブをクリックすると記号の一覧が表示されます。入力したい文字の種類を選んで、使い分けましょう。

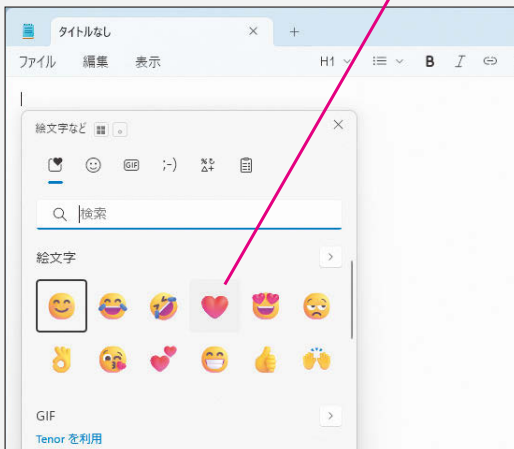
■ 絵文字を表示する

絵文字を入力したい箇所に
カーソルを移動しておく



1 ⊞ + Ⓛ キーを
押す

2 使いたい絵文字を
クリック



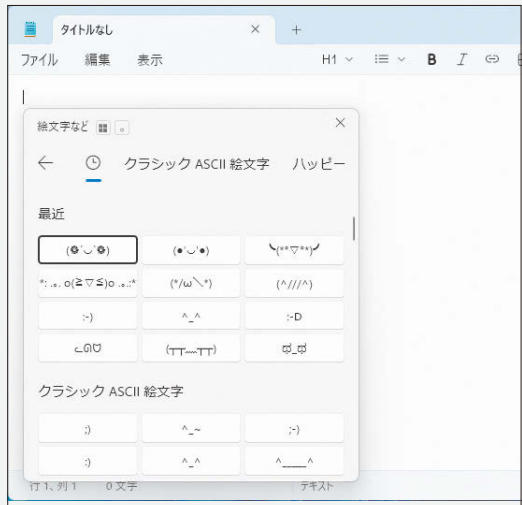
「絵文字」画面を閉じるには
ここをクリックする

カテゴリーから他の
絵文字を選べる

■ 顔文字を表示する

「絵文字」画面を
表示しておく

1 「顔文字」を
クリック

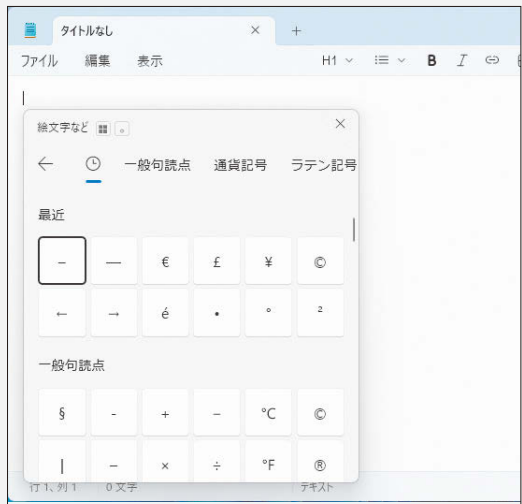


顔文字が表示された

■ 記号を表示する

「絵文字」画面を
表示しておく

1 「記号」を
クリック



記号が表示された

ショート
カットキー ⊞ + Ⓛ 入力パネルの表示

関連 **083** 「→」や「☆」などの記号や
顔文字を入力するには

第3章 デスクトップの便利ワザ

スタートメニューを活用する

Windows 11にはWindows 10までと違った新しいデザインの「スタート」メニューが搭載されています。Windows 11の「スタート」メニューを使いこなすワザを解説します。

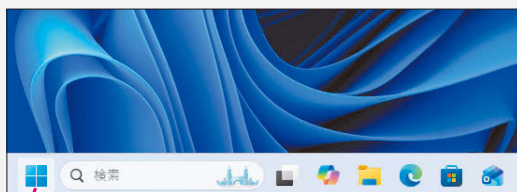
093

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q アプリを起動するには

A 「スタート」メニューから起動します

タスクバーに表示されている「スタート」ボタンをクリックすると、「スタート」メニューが表示されます。上段にはピン留めされたアプリが表示されていて、これらをクリックすると、アプリが起動できます。中段のすべて以下には、インストールされているすべてのアプリが表示されます。「ビュー：カテゴリ」と表示されているときは、アプリがカテゴリ別のフォルダーに分けて表示されていて、アイコンをクリックすれば、アプリを起動できます。



1 「スタート」をクリック



「スタート」メニューの表示

関連 097 頻繁に使うアプリを起動しやすくするには

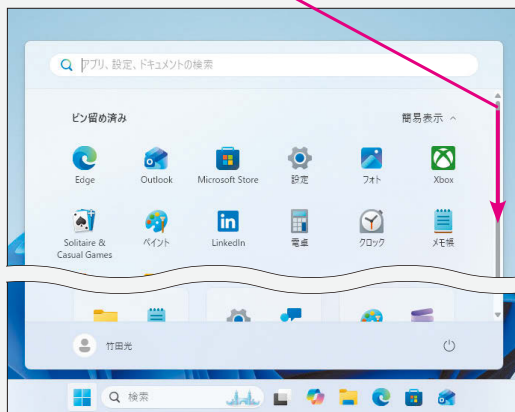
P.73

関連 100 アプリを「ピン留め」に追加するには

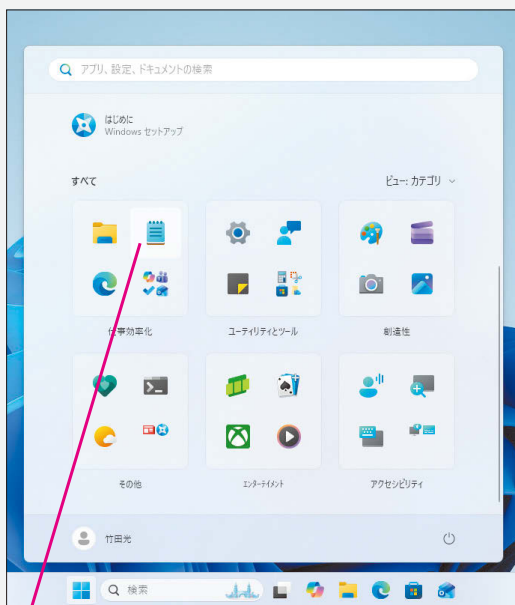
P.75

「スタート」メニューが表示された

2 ここをドラッグして、下にスクロール



「すべて」が表示された



3 「メモ帳」をクリック

「メモ帳」が起動する

094

Home Pro
お役立ち度 ★★★

QRコード



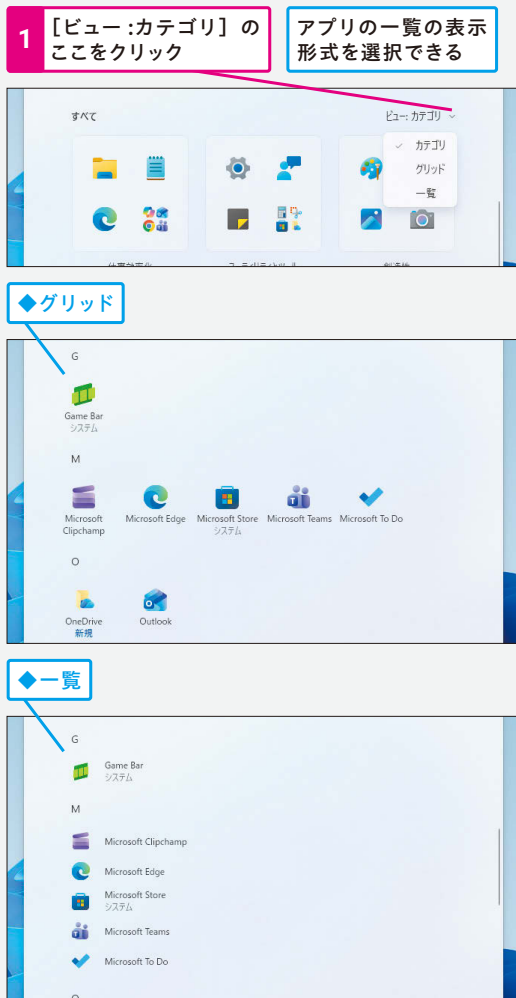
Q

【すべて】に表示される アプリを一覧で表示したい

A

2つの表示方法を選べます

[スタート] メニューの「すべて」は、2つの表示方法を選べます。[ビュー:カテゴリ] はワザ093でも説明したように、カテゴリ別のフォルダーに分けて表示されます。[ビュー:カテゴリ] の (☑) をクリックして、[一覧] を選ぶと、アルファベットと五十音順の一覧表示に切り替えることができます。



095

Home Pro
お役立ち度 ★★★

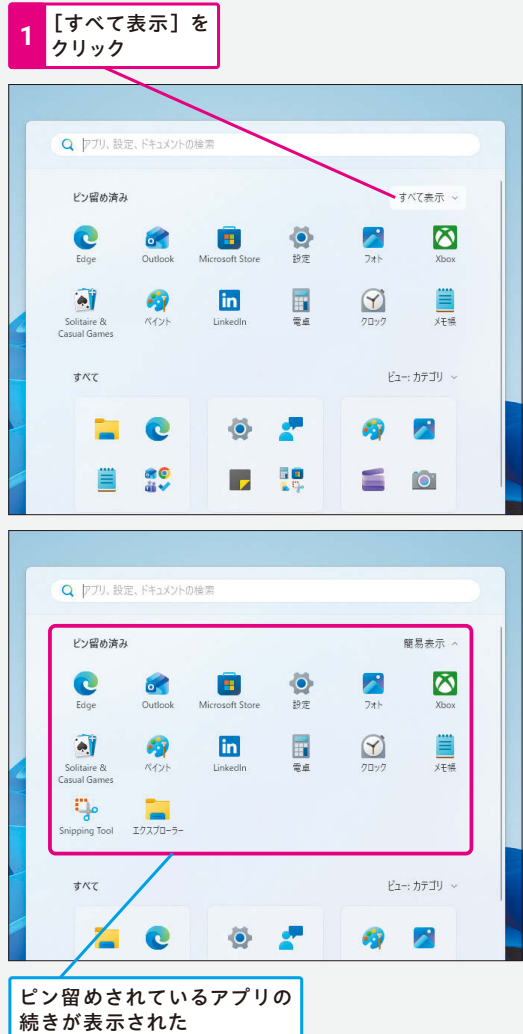
Q

ピン留めしたアプリが[スタート]メニューに表示されない

A

【すべて表示】に切り替えます

[スタート] メニューにピン留めしたアプリは、2行分しか表示されません。ピン留めしたアプリが表示されないときは、[スタート] メニュー右上の [すべて表示] をクリックすると、3行目以降が表示されます。[簡易表示] をクリックすると、再び2行分の表示に戻ります。



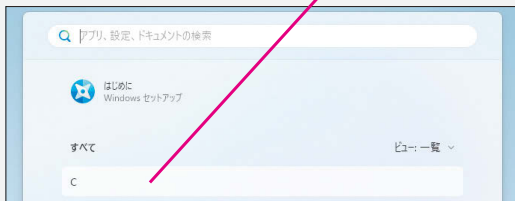
Q すばやくアプリを 見つけるには

A インデックスの一覧を表示します

Windowsにインストールされているアプリをすばやく見つけるには、[スタート]メニューの[すべて]のビューを[一覧]か、[グリッド]で表示し、インデックスの文字をクリックします。アルファベット順、五十音順で表示されているので、見つけたアプリの頭文字のインデックスをクリックすると、その文字からはじまるアプリが一覧で表示されます。

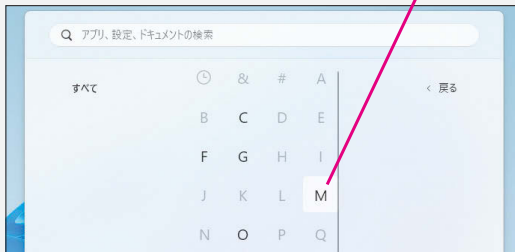
ワザ094を参考に、[すべて]を[一覧]か、[グリッド]で表示しておく

1 インデックスの文字をクリック



インデックスの一覧が表示された

2 [M] をクリック



[M] から始まるアプリの一覧が表示された



Q 頻繁に使うアプリを 起動しやすくするには

A 【よく使うアプリ】を有効にします

以下のように設定すると、[スタート]メニューの[すべて]に、利用頻度の高いアプリを自動的に表示できます。たとえば、[メモ帳]を何度も使っていると、[すべて]の最初に表示され、すぐに起動できるようになります。

ワザ026を参考に、[設定]の画面を表示しておく

1 【個人用設定】をクリック



2 【スタート】をクリック



3 ここをクリックして、オンにする

【よく使うアプリ】の一覧が表示されるようになる

関連 106 タスクバーからアプリを起動できるようにしたい

P.78



Q

【スタート】メニューに アプリをたくさん表示したい

A

【おすすめ】を
非表示に設定してみましょう

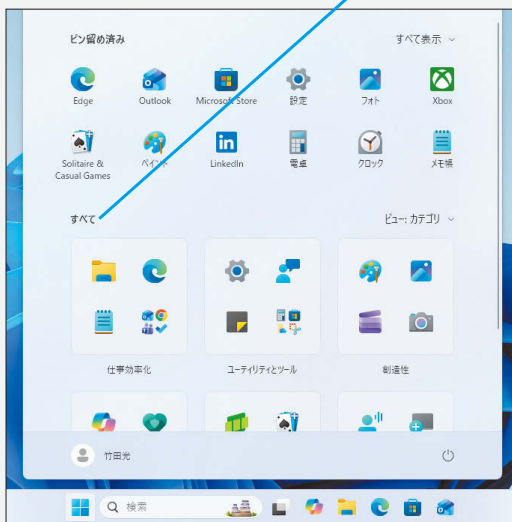
【スタート】メニューにはピン留めしたアプリのほかに、【おすすめ】と【すべて】が表示されています。より多くのアプリを表示したいときは、以下のように【おすすめ】を表示しないように設定します。【すべて】が画面中段以降に表示され、多くのアプリを【スタート】メニューに表示できます。

ワザ097を参考に【個人用設定】
- 【スタート】画面を表示しておく



1 【スタートで推奨されるファイル、エクスプローラーで最近使用したファイル、ジャンプリスト内の項目を表示する】をクリックして、オフにする

【おすすめ】が非表示になり、【すべて】の
アプリがクリックしやすくなった



Q

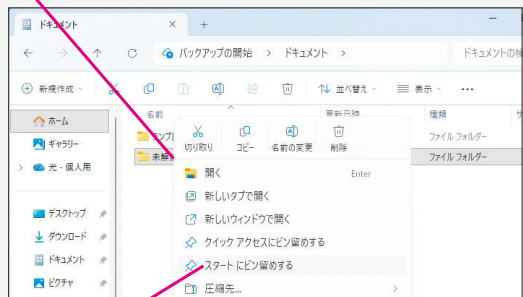
フォルダーをスタートメニューに ピン留めするには

A

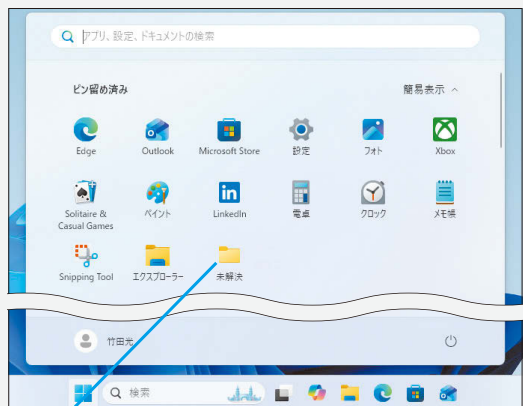
右クリックしてピン留めします

よく使うフォルダーはスタートメニューにピン留めしておくくと便利です。以下のように、追加したいフォルダーを右クリックして、【スタートにピン留めする】を選択します。よく使うフォルダーをスタートメニューから、すぐに開くことができます。スタートメニューでフォルダーのアイコンを右クリックして、【ピン留めを外す】を選択すると、ピン留めを解除できます。

1 追加したいフォルダーを
右クリック



2 【スタートにピン留めする】を
クリック



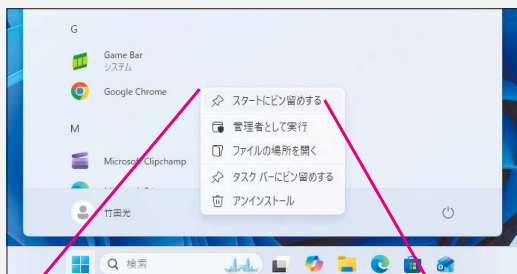
スタートメニューに
ピン留めされた

Q アプリを[ピン留め]に追加するには

A **[すべて]の一覧から追加します**

よく使うアプリは[スタート]メニューの[ピン留め済み]に登録ができます。[スタート]メニューの[すべて]を一覧で表示し、ピン留めしたいアプリを右クリックし、[スタートにピン留めする]を選ぶと、[スタート]メニューにピン留めできます。[スタート]メニューの[ピン留め済み]は複数ページ構成で表示されるため、登録したアプリは2ページめに表示されることがあります。

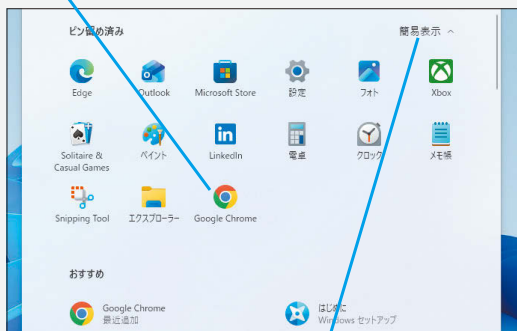
ワザ094を参考に、[すべて]を[一覧]で表示しておく



1 追加したいアプリのアイコンを右クリック

2 [スタートにピン留めする]をクリック

アプリがピン留め済みの一覧に表示された



ここが[すべて表示]になっているときは、ここをクリックして、続きを表示する

Q [ピン留め済み]アプリを並べ替えるには

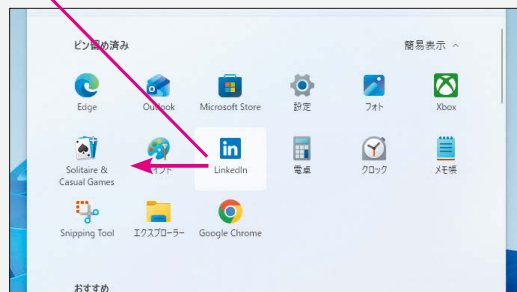
A **ドラッグして、並べ替えられます**

[スタート]メニューには[ピン留め済み]のアプリが表示されていますが、これらはアイコンをドラッグして、自由に並べ替えることができます。タッチ操作のときは、アイコンを長押ししてから、ドラッグすると、移動できます。

ワザ093を参考に、[スタート]メニューを表示しておく

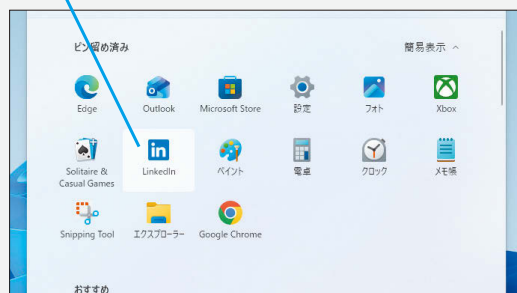
1 移動したいアイコンを移動先の左右のアイコンの間にドラッグ

アイコンとアイコンが重なると、フォルダーが作成されるので、注意する



タッチ操作のときは、アイコンを長押ししてからドラッグする

目的の位置まで移動すると、自動的に整列する



関連 102 [ピン留め済み]アプリを整理したい P.76

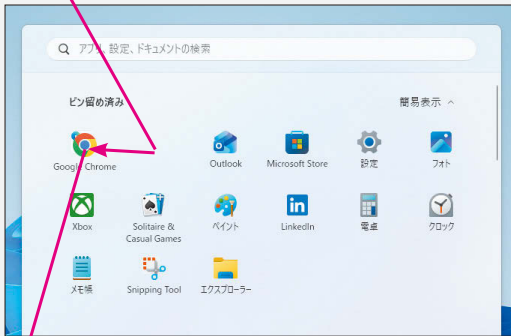
Q 【ピン留め済み】アプリを整理したい

A フォルダーにまとめましょう

【スタート】メニューの【ピン留め済み】アプリは、以下のように操作すると、フォルダーにまとめることができます。用途や目的に合わせ、整理すると便利です。フォルダーには名前を付けることもできます。フォルダーを削除するときは、フォルダー内のすべてのアイコンを【スタート】メニューにドラッグします。フォルダーが空になると、フォルダーは削除されます。

2つのアイコンをまとめる

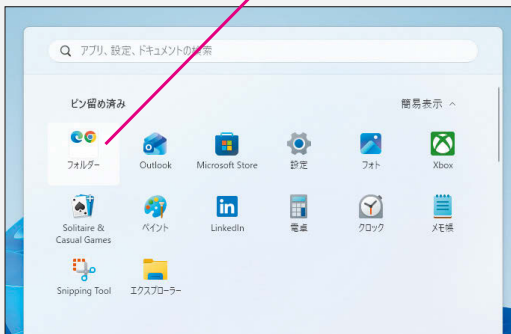
1 1つのアイコンにマウスポインターを合わせる



2 もう1つのアイコンまでドラッグ

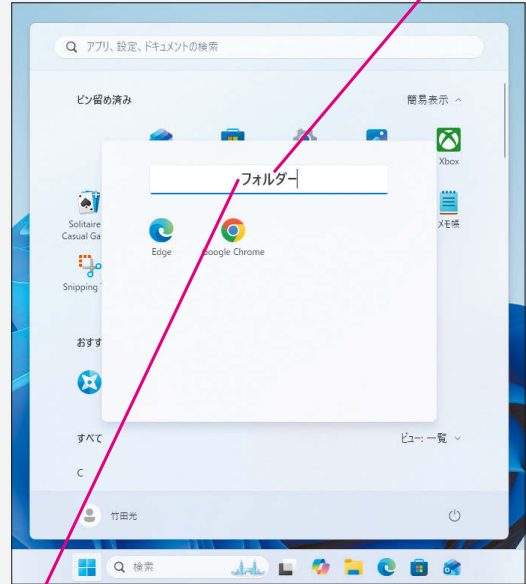
フォルダーが作成された

3 フォルダーをクリック



ここではフォルダーの名前を変更する

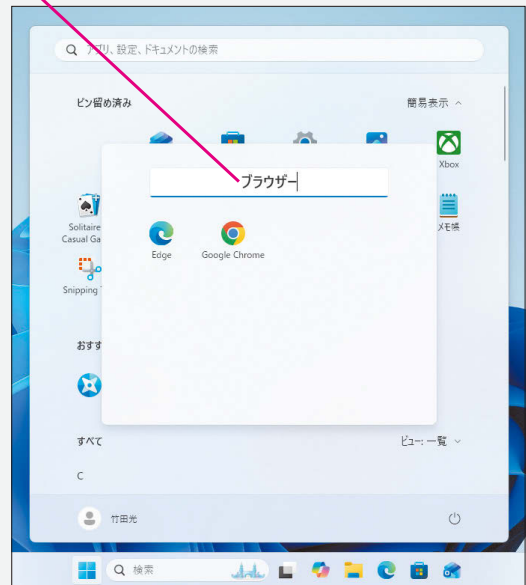
4 【フォルダー】をクリック



5 文字の左をクリック

6 フォルダー名を入力

7 Enter キーを押す



関連 **100** アプリを【ピン留め】に追加するには **P.75**

関連 **101** 【ピン留め済み】アプリを並べ替えるには **P.75**

Q

【ピン留め済み】から アプリを外すには

A

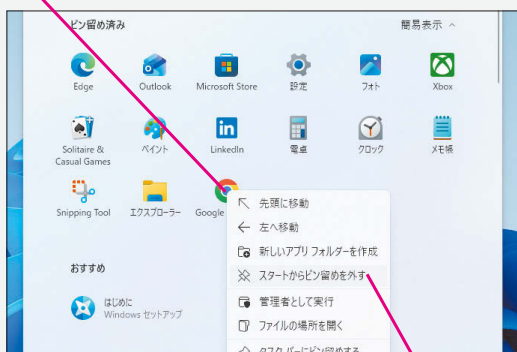
【スタートからピン留めを外す】を 選びます

【スタート】メニューの【ピン留め済み】のアプリを外すには、アプリを右クリックして、【スタートからピン留めを外す】を選びます。タッチ操作のときは、アイコンを長押しして、表示されたメニューから【スタートからピン留めを外す】をタップします。

ワザ093を参考に、【スタート】メニューを表示しておく

1 削除したいアプリを
右クリック

タッチ操作の場合はア
イコンを長押しする



2 【スタートからピン留めを外す】をクリック

ピン留め済みアプリの一覧から
アイコンが削除された



削除したアプリは【すべて】から
起動できる

関連
100

アプリを【ピン留め】に追加するには

P.75

Q

【ドキュメント】フォルダーを すばやく表示できるようにするには

A

【スタート】メニューにフォルダー のショートカットを追加します

【スタート】メニューには【ダウンロード】や【ピクチャ】など、フォルダーへのショートカットを追加できます。よく使うフォルダーをオンに設定しておくと、すぐにフォルダーを開くことができます。

【設定】 - 【個人用設定】 - 【スタート】の
画面を表示しておく

1 【フォルダー】
をクリック



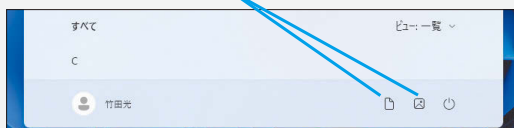
個人用設定 > スタート > フォルダー

スタートメニューの電源ボタンアイコンの横に表示するフォルダーを選択します。



2 追加したい
フォルダーを
クリックして
オンにする

追加したフォルダーのアイコンが
スタートメニューに表示された



関連
095

ピン留めしたアプリが
【スタート】メニューに表示されない

P.72

タスクバーの使いこなし

Windows 11のタスクバーの便利な使い方について、説明します。タスクバーを上手に活用することで、Windows 11を快適に使うことができます。

105

Home Pro
お役立ち度 ★★★

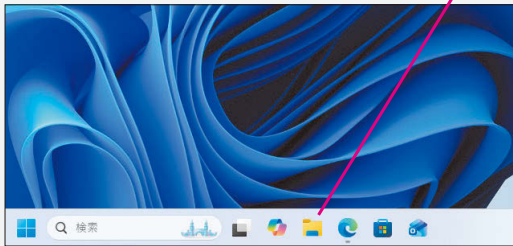
Q 起動しているアプリを切り替えるには

A タスクバーのアイコンをクリックします

起動中のアプリは、タスクバーにアイコンが表示されているので、そのアイコンをクリックすると、アプリを切り替えることができます。同じアプリで複数のウィンドウを開いているときは、タスクバーのアイコンにマウスポインターを合わせ、表示されたサムネイルをクリックすると、ウィンドウを切り替えられます。

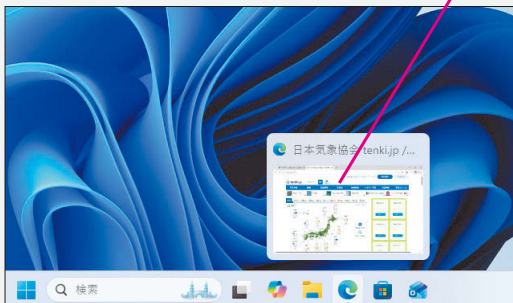
Microsoft Edgeを起動しておく

1 アイコンにマウスポインターを合わせる



ウィンドウのサムネイルが表示された

2 表示したいウィンドウのサムネイルをクリック



クリックしたサムネイルのウィンドウが表示される

106

Home Pro
お役立ち度 ★★★

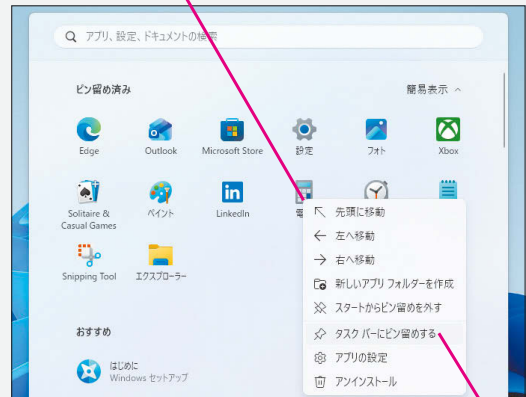
Q タスクバーからアプリを起動できるようにしたい

A タスクバーにピン留めします

よく使うアプリをタスクバーに登録しておくと、すぐに起動できます。[スタート]メニューから起動するときよりもすばやく作業をはじめられます。デスクトップのショートカットが隠れていて、クリックできないときにも役立ちます。

ワザ093を参考に、[スタート]メニューを表示しておく

1 追加したいアプリのアイコンを右クリック



2 [タスクバーにピン留めする] をクリック

タスクバーにアプリが追加された



Q タスクバーに表示する項目を変更するには

A **【タスクバー項目】** で設定できます

【タスクバー】には【スタート】ボタンのほかに、【検索】や【ウィジェット】などの項目が表示されています。これらの項目は【設定】の【個人設定】-【タスクバー】の【タスクバー項目】で、個別に表示するかどうかを変更できます。使わない項目があるときはオフに設定すると、誤ってタスクバーのボタンを押すことがなくなります。

ここでは【タスクビュー】のアイコンを非表示にする



1 タスクバーを右をクリック

2 【タスクバーの設定】をクリック

タスクバーの操作を設定する画面が表示された



3 【タスクビュー】のここをクリックしてオフにする

オフにしたアイコンがタスクバーに表示されなくなった



関連 **156** 【ウィジェット】のボタンを非表示にしたい

P.101

Q 【スタート】ボタンの位置を変更するには

A **【左揃え】** に設定できます

Windows 11ではこれまでのWindowsと違い、【スタート】ボタンの位置がタスクバーの中央付近にレイアウトされています。【設定】の【個人用設定】-【タスクバー】-【タスクバーの動作】で【タスクバーの配置】を【左揃え】にすると、【スタート】ボタンをはじめ、それぞれのアイコンが左寄せで表示されます。

ワザ107を参考に、【タスクバー】の画面を表示しておく



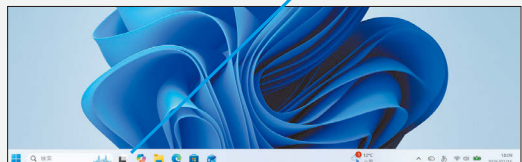
1 【タスクバーの動作】をクリック

2 【中央揃え】をクリック

3 【左揃え】をクリック



タスクバーの配置が左揃えに変更された



109

Home Pro

お役立ち度 ★★★

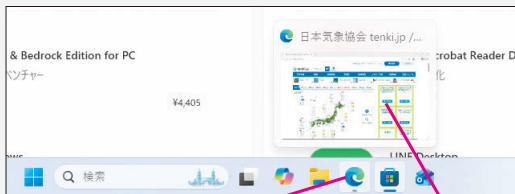
Q

隠れているウィンドウの内容を確認するには

A

ウィンドウのサムネイルにマウスポインターを合わせます

背後に隠れたウィンドウは、タスクバーに表示のアプリのアイコンにマウスポインターを合わせると、ライブサムネイルのプレビューで、内容を確認できます。



1

表示したいウィンドウのボタンにマウスポインターを合わせる

2

サムネイルにマウスポインターを合わせる

110

Home Pro

お役立ち度 ★★★

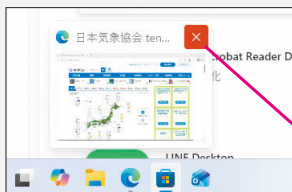
Q

ウィンドウの内容を確認してから閉じるには

A

ライブサムネイルの [×] をクリックします

タスクバーに表示中のアプリのアイコンにマウスポインターを合わせると、ライブサムネイルで内容を確認できます。ライブサムネイル右上の [×] をクリックすると、ウィンドウが閉じられます。複数のウィンドウが表示されているときは、個別に閉じることができます。



ワザ109を参考に、ライブサムネイルを表示しておく

1

[閉じる] をクリック

111

Home Pro

お役立ち度 ★★★

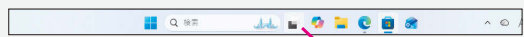
Q

起動しているアプリのウィンドウを一覧で表示するには

A

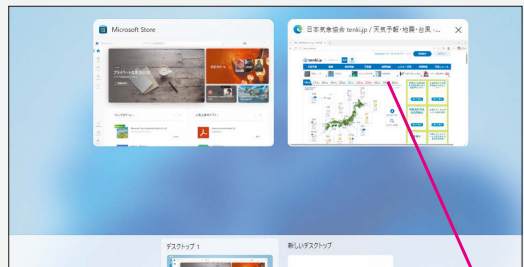
[タスクビュー] を利用します

タスクバーの [タスクビュー] ボタンをクリックすると、現在の起動中のアプリがサムネイルで表示されます。どのアプリのウィンドウが表示されているのかがわかり、目的のウィンドウにすぐに切り替えられます。仮想デスクトップを起動しているときは、それぞれの仮想デスクトップにマウスポインターを合わせると、[タスクビュー] の表示も切り替わります。



1

タスクバーの [タスクビュー] をクリック

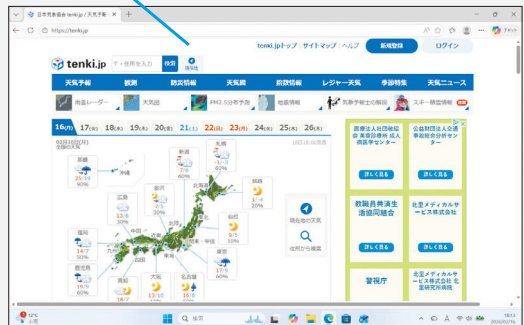


2

すべてのウィンドウの一覧が表示された

表示したいウィンドウをクリック

クリックしたウィンドウが最前面に表示された

関連
124

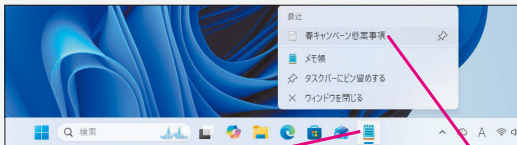
スナップされたウィンドウをまとめて操作するには

P.86

Q 最近使ったファイルを
すばやく開くには

A タスクバーのアイコンから開けます

タスクバーのアプリなどのアイコンを右クリックすると、「ジャンプリスト」が表示されます。そのアプリで最近使ったファイルが一覧の「最近」に表示され、すぐに開くことができます。



1 タスクバーのアイコンを
右クリック

2 目的のファイルを
クリック

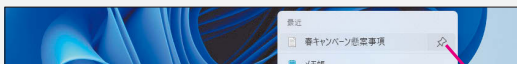
アプリが起動して、ファイルが表示される

Q よく使うファイルをすぐに
開けるようにするには

A ジャンプリストにピン留めします

ジャンプリストにはよく使うファイルなどをピン留めできます。いつも使うファイルを登録しておくとう便利です。エクスプローラーでは最近使ったフォルダーが「最近」に表示され、ジャンプリストで「一覧にピン留めする」(📌)を選ぶと、ピン留めできます。

ワザ112を参考に、ジャンプリストを表示しておく



1 ここをクリック

Q 不要なときにタスクバーを
非表示にするには

A タスクバーが自動的に隠れるように
します

以下のように設定すると、タスクバーを使わないときに自動的に隠れるようになります。マウスポインターをデスクトップの下部に近づけると、タスクバーが表示されます。ノートパソコンなど、ディスプレイが狭い環境でもデスクトップを広く使うことができます。

ワザ107を参考に、[タスクバー]の
画面を表示しておく



1 [タスクバー
の動作]を
クリック

2 [タスクバー
を自動的に隠
す]のここを
クリックして
チェックマー
クを付ける

タスクバーが隠れるようになった



マウスポインターをデスクトップの
下端に移動すると、表示される



関連 116 外付けディスプレイのタスクバーを
非表示にするには

P.82

115

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q

通知領域に表示する アイコンを変更したい

A

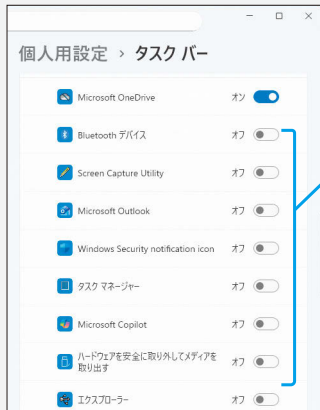
必要なものだけを表示できます

タスクバーの通知領域に表示するアイコンは、ユーザーの使い方に応じて、指定したアイコンを表示できます。よく使う機能のアイコンを常に表示しておけば、効率よくパソコンを操作できます。通知領域に表示されていないアイコンは、[設定] の [個人用設定] - [タスクバー] の [その他のシステムトレイアイコン] で、表示するアイコンを個別に設定できます。



ワザ107を参考に、[タスクバー]の画面を表示しておく

1 [その他のシステムトレイアイコン] をクリック



アイコンの表示のオン/オフを設定できる

関連 107 タスクバーに表示する項目を変更するには

R.79

116

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q

外付けディスプレイのタスクバーを非表示にするには

A

[タスクバーの動作] で設定します

ノートパソコンで外付けディスプレイを接続しているとき、外付けディスプレイのデスクトップにはタスクバーが表示されています。そのままでも利用できますが、外付けディスプレイの画面を他の人に見せているときなどは、タスクバーが邪魔になることがあります。このようなときは、[設定] の [個人用設定] - [タスクバー] - [タスクバーの動作] で、[タスクバーをすべてのディスプレイに表示する] のチェックマークを外すと、外付けディスプレイのタスクバーを非表示に切り替えられます。デスクトップパソコンに複数のディスプレイを搭載しているときも同様の手順で、2台目以降のディスプレイのタスクバーを非表示にできます。

外部ディスプレイを接続して、画面を拡張しておく

ワザ114を参考に、[タスクバーの動作] を表示しておく



1 [タスクバーをすべてのディスプレイに表示する] のここをクリックして、チェックマークを外す



外部ディスプレイのタスクバーが非表示になった

デスクトップの使いこなし

Windowsではデスクトップにさまざまなウィンドウを表示して、作業をします。Windows 11で強化された「仮想デスクトップ」の使い方をマスターして、効率良く作業を進めましょう。

117

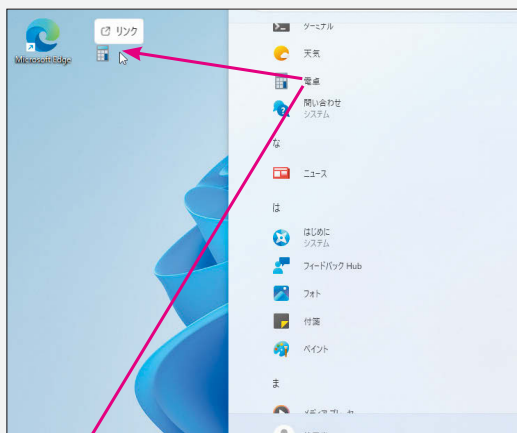
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q デスクトップにアプリのショートカットを追加するには

A リンクを作成します

よく使うアプリはデスクトップにショートカットを作成しておく、[スタート]メニューから操作しなくてもすぐに起動でき、作業をはじめられます。[スタート]メニューやタスクバーへのピン留めと組み合わせて、上手に使い分けましょう。

ワザ094を参考に、[すべて]を[一覧]で表示しておく



1 追加したいアプリのアイコンをデスクトップまでドラッグ

ショートカットが作成された



118

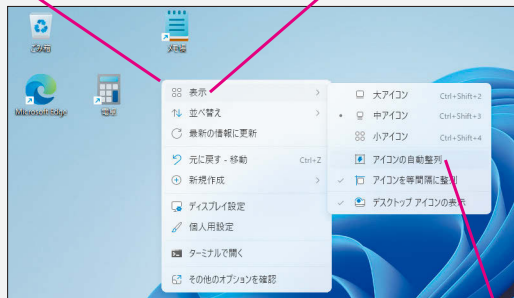
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q デスクトップのアイコンをきれいに並べたい

A **【アイコンの自動整理】**を利用します

デスクトップに表示されるアイコンは、自動的に整理したり、間隔を調整することができます。デスクトップを右クリックして、[表示]から[アイコンの自動整理]や[アイコンを等間隔に整理]で設定します。

1 デスクトップを右クリック **2** [表示]をクリック



3 **【アイコンの自動整理】**をクリックしてチェックマークを付ける

アイコンが自動的に整理された



関連 **121** デスクトップアイコンを非表示にするには

P84

119

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q デスクトップのアイコンを 並べ替えるには

A 名前やサイズ、種類で
並べ替えられます

デスクトップに配置したアイコンは、名前順などで、並べ替えられます。デスクトップにアイコンが散乱しているときは、アイコンを並べ替えると、目的のアイコンやファイルなどを見つけやすくなります。



名前や種類の順に並べ替えられる

120

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q デスクトップのアイコンの 大きさを変更するには

A [表示] からサイズを変更します

デスクトップに表示されているアイコンの大きさは、デスクトップを右クリックして表示される [表示] から [大アイコン] [中アイコン] [小アイコン] を選んで変更できます。ホイール付きマウスを使っているときは、[Ctrl] キーを押しながら、ホイールを回すことで、簡単にサイズを変更できます。



2 [表示] を
クリック

3 [大アイコン] を
クリック

アイコンが大きく表示される

121

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q デスクトップアイコンを 非表示にするには

A [表示] から切り替えられます

パソコンをプレゼンテーションで利用するときなど、デスクトップにアイコンなどを表示したくないときは、デスクトップを右クリックして、表示されたメニューの [表示] で [デスクトップアイコンの表示] のチェックマークを外します。もう一度、チェックマークを付ければ、元通り、アイコンが表示されます。



3 [デスクトップアイコンの表示] をクリックして、
チェックマークを外す

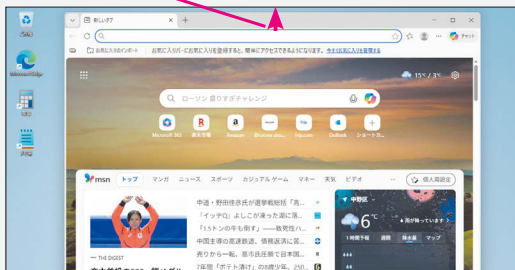
デスクトップのアイコンが表示されなくなる

Q ウィンドウをきれいに配置するには

A ウィンドウを画面の端にドラッグします

「スナップ」という機能を使い、ウィンドウをきれいに配置できます。ウィンドウをデスクトップの上端にドラッグすると最大化、左右端にドラッグするとデスクトップの縦半分の大きさに、四隅に移動すると、1/4の大きさに変更できます。

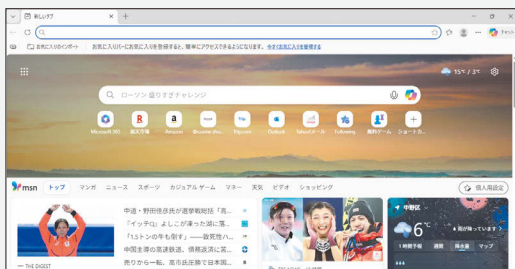
1 ウィンドウをデスクトップの上端にドラッグ



透明の枠が表示されたら、マウスボタンを離す



ウィンドウが最大化された



Q ウィンドウをデスクトップに合わせて配置するには

A スナップレイアウトで配置します

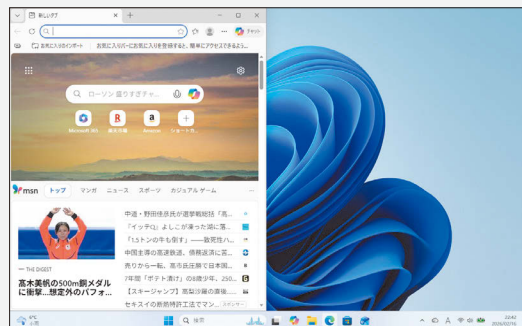
アプリのウィンドウをデスクトップに合わせて配置するには、スナップレイアウトのメニューからの操作が簡単です。ウィンドウの最大化ボタンにマウスポインターを合わせ、表示されたメニューでウィンドウを配置する位置を選びます。複数のアプリのウィンドウを三分割や四分割で配置することもできます。

1 [最大化] にマウスポインターを合わせる



2 ここにマウスポインターを合わせる

ウィンドウがデスクトップの左半分に縮小表示された



3 そのままクリック

関連 124 スナップされたウィンドウをまとめて操作するには

P.86

関連 445 スナップレイアウトを細かく設定できないの？

P.253

124

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

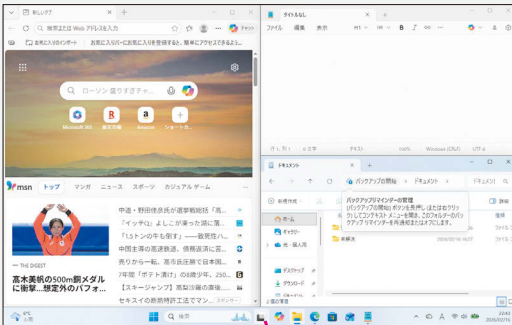
スナップされたウィンドウを まとめて操作するには

A

[タスクビュー] の [グループ] から操作します

複数のアプリのウィンドウをスナップで整列しているときは、以下のように、[タスクビュー] の [グループ] からアプリをまとめて閉じたり、新しいデスクトップに移動できます。

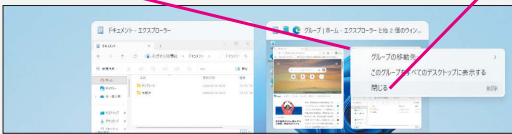
3つのアプリのウィンドウが
スナップで整列している



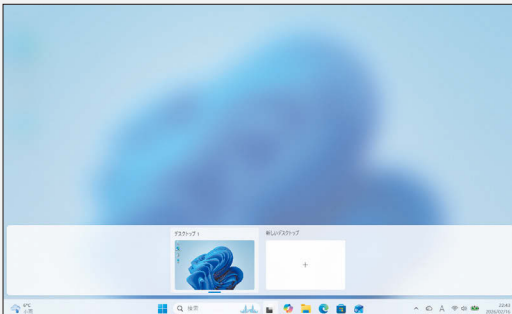
1 [タスクビュー] をクリック

2 [グループ] を
右クリック

3 [閉じる] を
クリック



3つのウィンドウがすべて閉じた



125

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

ウィンドウをすばやく 切り替えるには

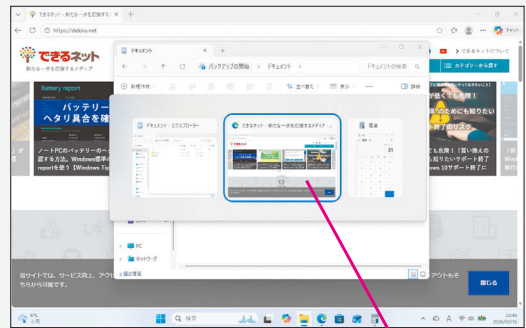
A

[Alt] + [Tab] キーで 切り替えられます

起動しているアプリや表示しているウィンドウをすばやく切り替えるには、[Alt] + [Tab] キーを使います。アプリとウィンドウの一覧がサムネイルで表示されるので、[Alt] キーを押したまま、[Tab] キーを押して、目的のウィンドウを選び、キーから指を離します。

デスクトップに複数のウィンドウを表示している

1 [Alt] + [Tab] キーを
押す

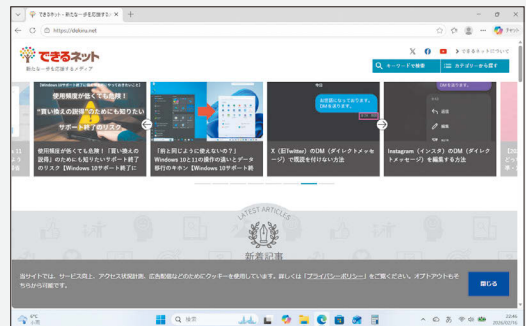


ウィンドウの一覧が
表示された

2 [Alt] キーを押したまま、
[Tab] キーを押して、ウィンドウを選択

3 キーから指を離す

ウィンドウが切り替わる



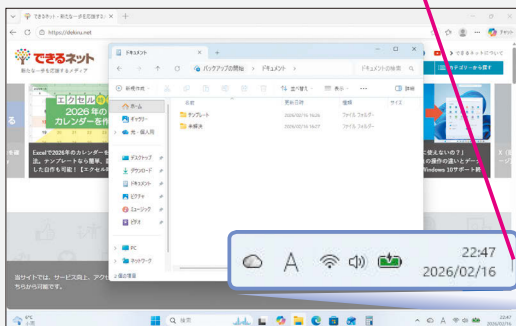
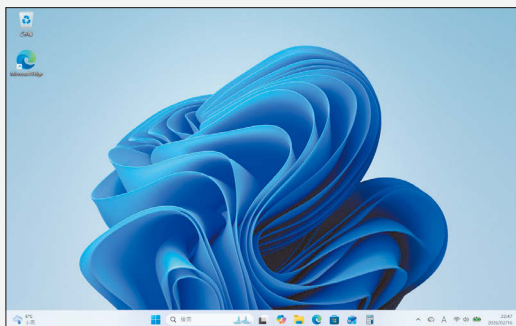
関連
133 [Alt] + [Tab] キーですべての
ウィンドウを表示するには

P.90

Q ウィンドウをすべて隠すには

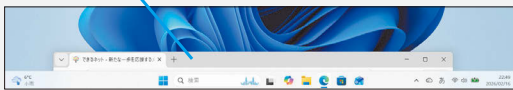
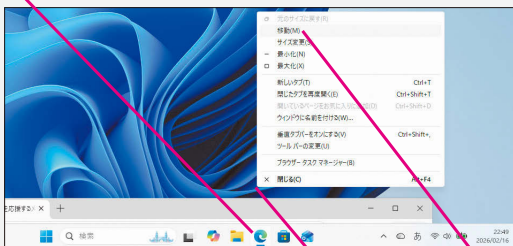
A **【デスクトップの表示】を
クリックします**

デスクトップに表示されているウィンドウをまとめて最小化するには、タスクバーの右端にある**【デスクトップの表示】**をクリックします。**Ⓜ+ⓓ**キーでも同じように操作できます。もう一度、同じ操作をすると、ウィンドウは元の状態に戻ります。

表示しているウィンドウを
すべて最小化する1 **【デスクトップの
表示】**をクリック表示していたウィンドウが一括で最小化され、
デスクトップが表示されたもう一度、**【デスクトップの表示】**をクリックすると、
ウィンドウが表示されるショート
カットキー
デスクトップの表示
Ⓜ + ⓓQ ウィンドウが画面の外に
はみ出してドラッグできない!A **方向キーで移動できます**

ウィンドウをデスクトップの端に移動すると、操作しにくくなることがあります。特に、タブレットではデスクトップの隅に表示されたウィンドウの操作が困難です。このようなときはキーボードの方向キーを使い、ウィンドウを見やすい位置に移動できます。

ウィンドウが画面の下端に移動してしまった

1 **タスクバーのボタンにマウス
ポインターを合わせる**2 **表示されたサムネイルを
右クリック**3 **【移動】を
クリック**

↑↓←→キーでウィンドウを上下左右に移動できる

4 **↑キーを押し
続ける**ウィンドウが上に
移動した

128

Home Pro
お役立ち度 ★★★

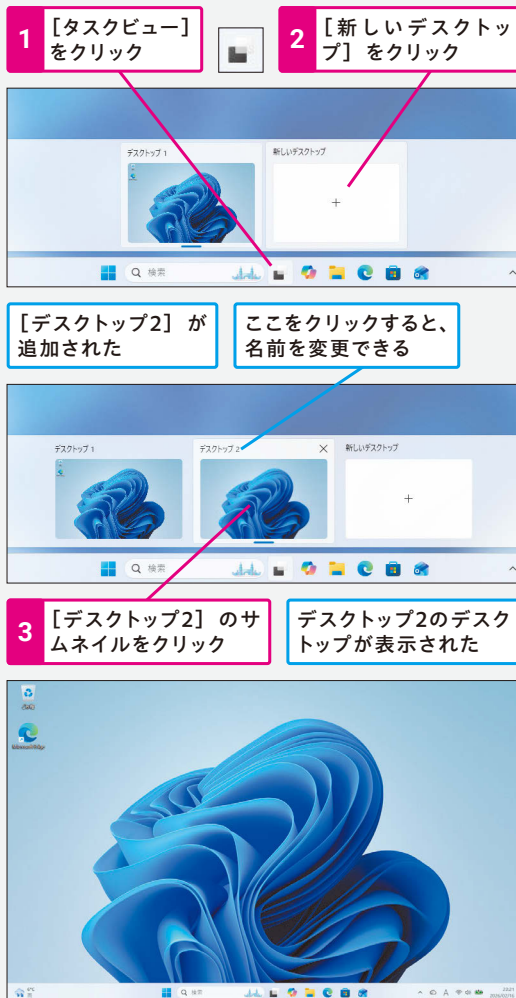
Q

仮想デスクトップを追加するには

A

【タスクビュー】から追加できます

Windows 11では1台のパソコンで、いくつものデスクトップを同時に利用できる「仮想デスクトップ」という便利な機能が利用できます。デスクトップごとに「仕事用」「プライベート用」など、用途を決めて使えば、効率よく作業ができます。仮想デスクトップでデスクトップを追加するにはタスクビューから操作します。



129

Home Pro
お役立ち度 ★★★

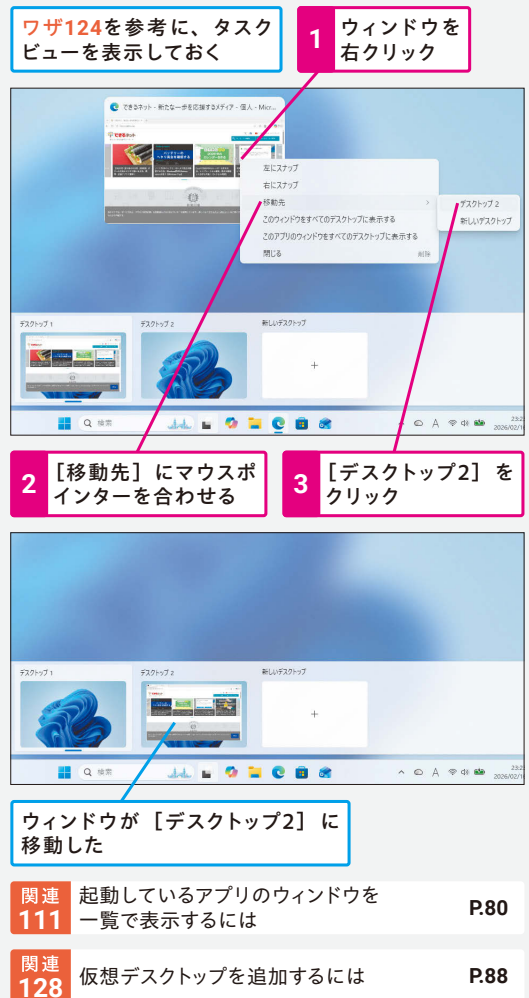
Q

仮想デスクトップ間でウィンドウを移動するには

A

【タスクビュー】から移動します

デスクトップに開いているウィンドウは、ほかの仮想デスクトップへ移動できます。移動するときは【タスクビュー】を表示し、移動したウィンドウを右クリックして、【移動先】を指定します。用途に合わせて、複数のデスクトップを使い分けるために、ウィンドウを適切なデスクトップに移動しましょう。



Q **タスクバーにすべての仮想デスクトップのウィンドウを表示するには**

A **【マルチタスク】で設定できます**

仮想デスクトップを利用しているとき、タスクバーにはそのデスクトップで開いているウィンドウしか表示されません。以下のように設定すると、ほかの仮想デスクトップで起動しているすべてのウィンドウを表示することができます。

【設定】 - 【システム】の画面を表示しておく



1 **【マルチタスク】をクリック**



2 **【デスクトップ】をクリック**

3 **ここをクリックして、【すべてのデスクトップで】を選択**

関連 **026** 【設定】と【コントロールパネル】はどう使い分けるの? P.39

関連 **128** 仮想デスクトップを追加するには P.88

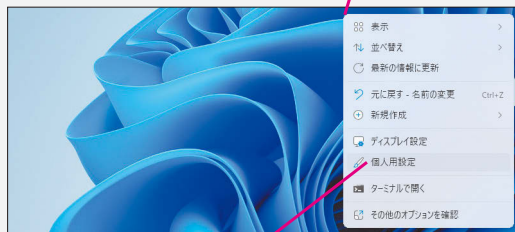
Q **仮想デスクトップごとに背景を設定するには**

A **【個人用設定】で変更できます**

仮想デスクトップではそれぞれのデスクトップごとに、個別の背景を設定できます。背景を変更したいデスクトップを表示し、以下のように操作して、背景を選びます。デスクトップごとに背景を変更することで、どのデスクトップで、どの作業をしているのかがわかりやすくなります。

ワザ128を参考に、仮想デスクトップを追加しておく

1 **デスクトップを右クリック**

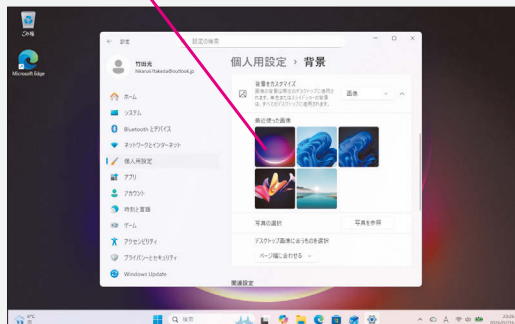


2 **【個人用設定】をクリック**

3 **【背景】をクリック**



4 **変更したい画像をクリック**



132

Home Pro

お役立ち度 ★★★

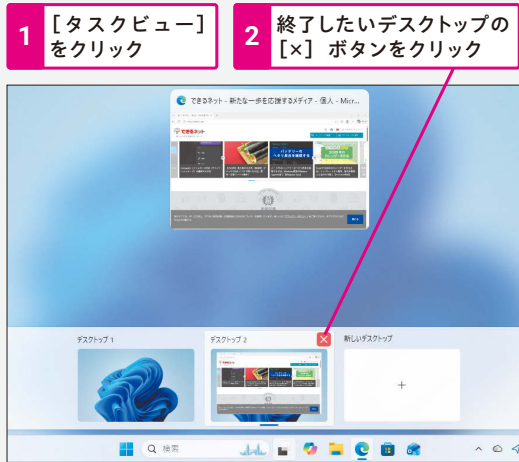
Q

仮想デスクトップを 終了するには

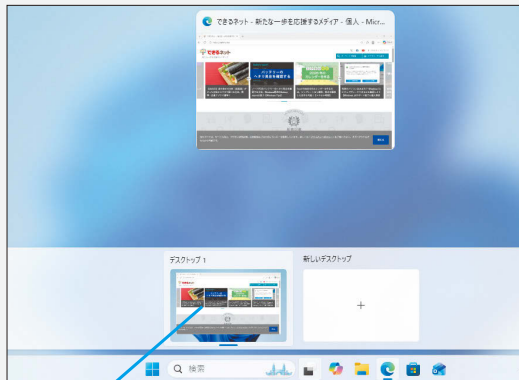
A

**タスクビューで
閉じることができます**

仮想デスクトップはタスクビューを表示して、[×] をクリックすると、閉じることができます。仮想デスクトップを閉じるとき、そのデスクトップで起動しているアプリは終了せず、閉じるデスクトップの左隣のデスクトップへ自動的に移動します。また、仮想デスクトップは追加した順番に関係なく、閉じることができます。



仮想デスクトップが終了した



起動していたアプリは終了せず、閉じたデスクトップの左隣のデスクトップへ自動的に移動する

133

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

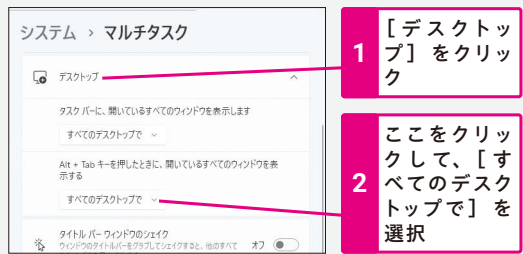
[Alt] + [Tab] キーですべての ウィンドウを表示するには

A

[マルチタスク] で設定できます

[Alt] + [Tab] キーを押すと、そのデスクトップで起動しているアプリが表示されますが、ほかのデスクトップで起動しているアプリは表示されません。**ワザ130**と同じように設定を変更すれば、すべての仮想デスクトップで起動中のアプリを一覧に表示できます。

[設定] - [システム] - [マルチタスク] の画面を表示しておく



ショートカットキー ウィンドウの切り替え
[Alt] + [Tab]

134

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

並べて表示したウィンドウの 幅を変えるには

A

分割バーをドラッグします

ワザ123で「スナップレイアウト」機能によって、並べて表示したウィンドウは、境目の分割バーをドラッグすることで、幅を変えることができます。三分割や四分割に表示した場合は、上下にもドラッグできます。ただし、いずれの場合もドラッグして変更できるウィンドウの幅や大きさが限られていて、それ以上はサイズが変更できません。

Q

デスクトップ右下に表示されるメッセージは何？

A

デバイスの接続などを知らせる通知です

パソコンにUSBメモリーを挿したり、DVDなどのメディアを光学ドライブにセットすると、画面の右下に通知メッセージが表示されることがあります。通知をクリックすると、その内容が表示されます。

デバイスの接続時やセキュリティの警告などで表示される

クリックすると、通知内容についての操作ウィンドウが表示される



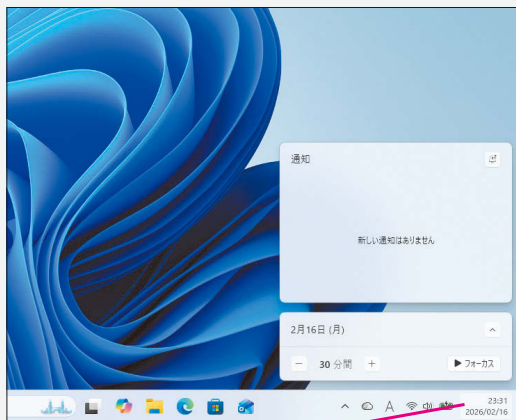
Q

通知センターを表示するには

A

タスクバーの日付をクリックします

Windowsやアプリなどの通知を表示する通知センターは、タスクバーの日付をクリックすると、表示されます。タッチ操作の場合は、画面右端の外から左に向かって、スワイプすると、表示できます。[Win]+[N]キーを押しても表示できます。



1

タスクバーの日付をクリック

通知センターが表示された

Q

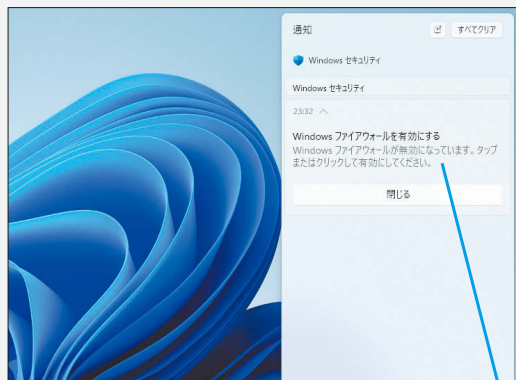
見逃した通知を確認するには

A

通知センターで確認できます

デスクトップに表示される通知は、一定の時間が経過すると、自動的に消えてしまいます。見逃した通知を確認したいときは、タスクバーの日付をクリックして、通知センターを表示しましょう。

ワザ136を参考に、通知センターを表示しておく



通知センターが表示され、見逃した通知を確認できる

138

Home Pro

お役立ち度 ★ ★ ★

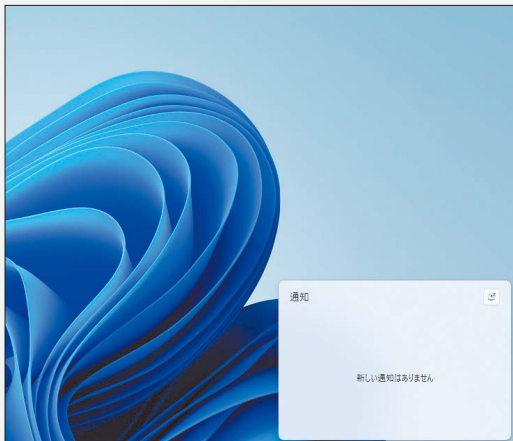
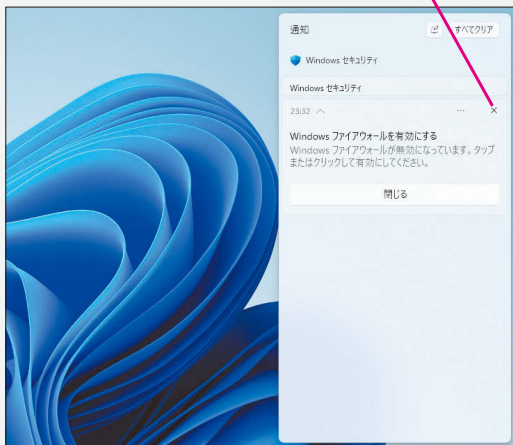
Q 通知を削除するには

A 通知センターでクリアできます

通知センターに表示されている通知をそのままにしておくと、新たな通知や確認した通知がわからなくなってしまう。内容を確認した通知は[×]をクリックしておくことで、「まだ確認していない通知」のみを表示できるようになります。

ワザ136を参考に、通知センターを表示しておく

1 通知の[クリア]をクリック



通知が削除された

139

Home Pro

お役立ち度 ★ ★ ★

Q 【応答不可】モードって何？

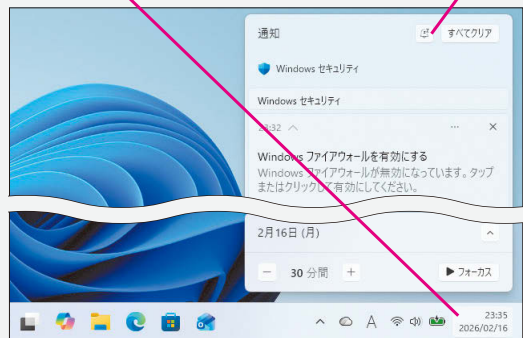
A 通知を非表示にするモードです

Windowsを使っていると、メールの着信やアラーム、カレンダー、アプリなど、さまざまな通知が表示されます。【応答不可】はこれらの通知を一時的に非表示にできます。【応答不可】モードをオンにすると、すべての通知を非表示にしたり、重要な通知のみを表示できるため、パソコンを使った作業に集中できます。

■ 【応答不可】モードをオンにする方法

1 タスクバーの日付をクリック

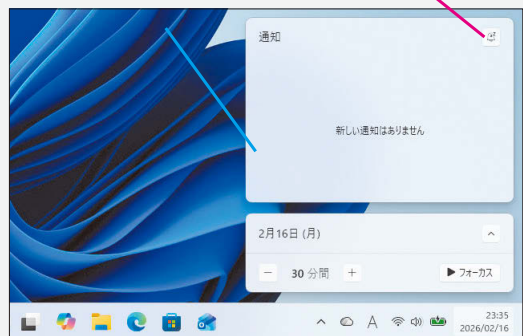
2 【応答不可：オフ】をクリック



■ 【応答不可】モードをオフにする方法

上の画面を表示しておく

1 【応答不可：オン】をクリック



関連 142 【応答不可】でも表示される通知を設定するには

P.94

Q

特定の時間だけ 通知をオフにしたい

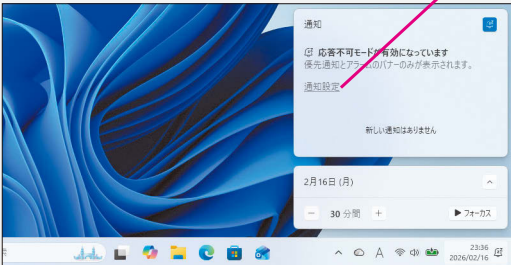
A

開始と終了の時刻を設定できます

パソコンを利用する時間帯が決まっているときは、自動的に「応答不可」をオンにできます。「設定」の「システム」-「通知」-「応答不可を自動的にオンにする」を選ぶと、時間帯を設定でき、「連続再生」にチェック

ワザ139を参考に、「応答不可」モードをオンしておく

1 「通知設定」をクリック



関連
143

すべての通知をオフにしたい

P.95

クマークを付けると、「日単位」「週末」「平日」といった設定もできます。「設定」の「システム」-「フォーカス」を選ぶと、一定時間、通知などを非表示にでき、作業に集中できます。

2 「応答不可を自動的にオンにする」をクリック

3 「次の時間帯」をクリックしてチェックマークを付ける

4 「オンにする」を設定

5 「オフにする」を設定

ここをクリックすると、曜日などを設定できる

Q

プレゼンテーション中などに 通知をオフにしたい

A

外部ディスプレイ接続時に
通知をオフにできます

パソコンでプレゼンテーションをしているときに、通知が表示されると、相手に無関係な情報を見せることになります。「応答不可」モードでは外部ディスプレイを接続して、画面を複製するときに、自動的にオンになるように設定できます。

関連
121

デスクトップアイコンを
非表示にするには

P.84

ワザ140を参考に、「応答不可」モードの
設定画面を表示しておく



1 「ディスプレイを複製するとき」をクリックして、
チェックマークを付ける

関連
139

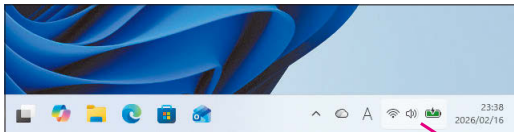
「応答不可」モードって何？

P.92

ステップアップ

【機内モード】【夜間モード】【応答不可】 【フォーカス】を使い分けるには

【機内モード】はパソコンの無線通信をすべて無効にするモードで、航空機内など、外部通信が禁止されている場所にいるときに、ワンクリックでパソコンからの電波の発信を停止できます。機内モードをオンにすると、Bluetooth、モバイルデータ通信、GPS、NFC、無線LANなど、すべての無線通信が無効になりますが、機内Wi-Fiサービスやイヤホンを使うため、無線LANやBluetoothを個別に有効にできます。【夜間モード】はディスプレイの色合いを暖色系に変更して、ディスプレイから発生するブルーライトを軽減できます。長時間、パソコンを使うときや夜間に暗い場所でパソコンを使うときに有効です。【応答不可】は通知を非表示にできる機能で、表示されなかった通知は通知センターで確認できます。通知センターのカレンダーから設定できる【フォーカス】は一定時間、【応答不可】を有効にしたり、タスクバーアプリを非表示にすることで、パソコンでの作業に集中できるようにします。それぞれのモードの役割や用途を覚えて、上手に使い分けましょう。



1 通知領域をクリック



2 【機内モード】をクリック

142

Home Pro

お役立ち度 ★★ ★

Q

【応答不可】でも表示される 通知を設定するには

A

【優先順位の一覧】で 設定できます

【応答不可】モードをオンにすると、通知が表示されなくなりますが、【設定】の【システム】 - 【通知】 - 【優先通知を設定する】で、特定のアプリや機能の通知を有効にできます。たとえば、VoIPを含む着信を通知したり、アラームなどのリマインダーを表示できます。

ワザ140を参考に、【応答不可】
を設定しておく

1 【優先通知を
設定する】を
クリック



応答不可モードを機能や
アプリごとに設定できる

関連
139

【応答不可】モードって何？

P.92

Q すべての通知をオフにしたい

A **[設定] の [システム] - [通知] で
オフにできます**

Windows 11の通知は[設定]の[システム] - [通知]でオフにできます。ただし、通知をオフにしまうと、重要な通知もすべて表示されなくなるため、セキュリティを含めたデメリットがあります。通知が煩わしいときは、[応答不可]や[フォーカス]で一時的に通知を制限したり、特定のアプリの通知をオフにするといった使い方も検討しましょう。

**[設定] - [システム] の画面を
表示しておく**

**1 [通知] を
クリック**



**2 [通知] のここをクリックして、
オフにする**



関連 特定の時間だけ
140 通知をオフにしたい

P.93

Q 特定のアプリの通知を
オフにしたいA **通知したいアプリを
選ぶことができます**

通知センターなどに表示される通知は、アプリごとに通知するかどうかを選ぶことができます。[設定]の[システム] - [通知]を選ぶと、[アプリやその他の送信者からの通知]でアプリごとに通知のオン/オフの設定ができます。また、各アプリを選ぶと、通知バナーを表示するか、音を鳴らすか、ロック画面に表示するかなどを細かく設定できます。

**ワザ143を参考に、[通知] の
画面を表示しておく**

**1 下にスク
ロール**



**通知のオンとオフをアプリごとに
設定できる**



145

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

画面が回転しないようにしたい

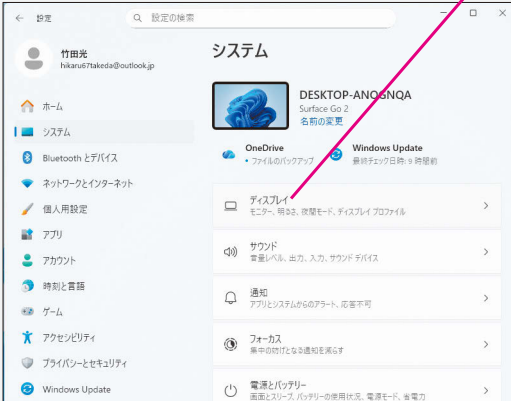
A

【回転ロック】をオンにします

タブレットではデバイスの方向に応じて、画面を回転させることができます。画面を回転させたくないときは、[設定]の[システム]-[ディスプレイ]-[回転ロック]をオンにします。ちなみに、デスクトップパソコンなどでは[回転ロック]の項目が表示されません。

ワザ004を参考に、[システム]の画面を表示しておく

1 [ディスプレイ]をクリック



2 [回転ロック]のここをクリックして、オフにする



画面が縦、または横で固定される

146

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

デスクトップの背景を変更したい

A

好きな画像に変更できます

デスクトップの背景は、自由に設定できます。デスクトップの背景に使いたい画像は、あらかじめ[ピクチャ]フォルダーや[画像]フォルダーにコピーしておきます。スマートフォンやデジタルカメラで撮影した写真をコピーしておけば、撮影した写真をデスクトップの背景として表示できます。

[設定]-[個人用設定]の画面を表示しておく

1 [背景]をクリック



[背景]の画面が表示された

あらかじめ用意された画像から選択できる



[写真を参照]をクリックすると、他の画像を選択できる

Q

デスクトップの背景を
スライドショーや単色にするには

A

【背景】の設定を変更します

デスクトップの背景は、一定の時間が経過したときに違う画像が表示されるスライドショーに変更できます。画像でなく、単色に設定することも可能です。

【設定】 - 【個人用設定】 - 【背景】の画面を表示しておく



1 **【背景をカスタマイズ】のここをクリック**

スライドショーや単色の背景に変更できる

Q

ウィンドウの色を変更したい

A

背景と同じように自由に変更できます

ウィンドウの枠などの色は、【設定】の【個人用設定】 - 【色】で自由を選択できます。

【設定】 - 【個人用設定】の画面を表示しておく



1 **【色】をクリック**

【Windowsの色】で好みの色を選択できる

Q

デスクトップのデザインを
まとめて変更するには

A

Microsoft Storeから入手できます

標準で用意されているテーマ以外に、Microsoft Storeから追加のテーマを無料で入手できます。種類が豊富なので、お気に入りのテーマを探してみましょう。

【設定】 - 【個人用設定】 - 【テーマ】の画面を表示しておく

1 **【テーマの参照】をクリック**



Microsoft Storeの画面が表示された

2 **インストールしたいテーマをクリック**



テーマの詳細が表示された

3 **【テーマの適用】をクリック**



テーマがインストールされ、選択可能になる

Q

表示するテキストを見やすくするには

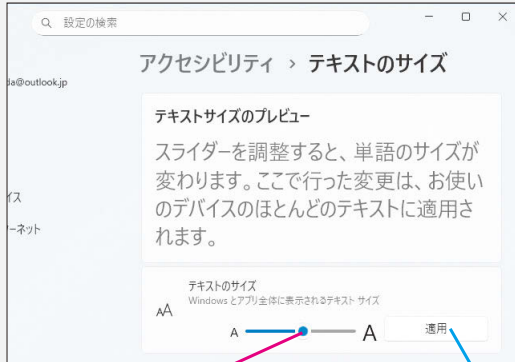
A

【テキストのサイズ】が変更できます

Windowsでは利用するアプリによって、表示するテキストのサイズを変更できますが、Windows全体でテキストのサイズを変更することもできます。[設定]の[アクセシビリティ] - [テキストのサイズ]を選び、スライダーをドラッグし、[適用]をクリックすると、Windowsだけでなく、ほとんどのアプリで表示するテキストのサイズが変更できます。画面の表示が崩れない程度に、自分の見やすいサイズに変更してみましょう。

1 **【設定】 - 【アクセシビリティ】の画面を表示しておく**

1 **【テキストのサイズ】をクリック**



2 **【テキストサイズのプレビュー】を見ながら、ここをドラッグ**

【適用】をクリックすると、テキストサイズが拡大される

関連 246 Webページを拡大して読みやすくするには

P.145

Q

【ウィジェット】を表示するには

A

【ウィジェット】ボタンをクリックします

Windows 11では新たに「ウィジェット」と呼ばれる機能が追加されました。タスクバーの[ウィジェット]をクリックすると、現在地の天気やニュース、株価の情報、スポーツの結果などで構成されたウィジェットが表示されます。ウィジェットは他のアプリを起動中でもタスクバーからすぐに起動でき、いつでも最新の情報を確認できます。ウィジェットを表示中、ウィジェット以外の部分か、タスクバーの[ウィジェット]をクリックすると、ウィジェットは閉じます。

1 **【ウィジェット】をクリック**



ウィジェットが表示された



ショートカットキー

ウィンドウの切り替え
[Win] + [W]

Q ウィジェットに表示された
内容の詳細を見たいA ウィジェットのパネルを
クリックします

ウィジェットに表示された天気やニュースなどの情報について、より詳しい内容を見たいときは、それぞれのパネルをクリックします。たとえば、天気のパネルをクリックすれば、Microsoft Edgeが起動し、天気のWebページが表示されます。再びウィジェットを表示し、他の項目をクリックすれば、同じようにMicrosoft Edgeにその項目のWebページが表示されます。

ワザ151を参考に、ウィジェット
を表示しておく

1 [天気] を
クリック



Microsoft Edgeが起動して、天気の詳しい情報が
表示された



関連
154 ウィジェットを追加したい

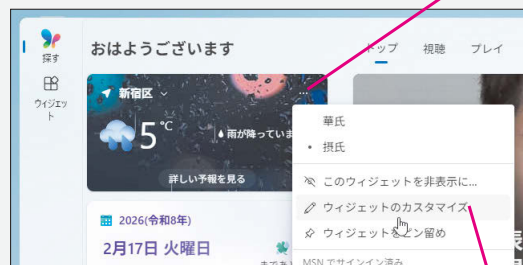
P.100

Q ウィジェットの表示内容
を変更したいA ウィジェットの表示はカスタマイズ
できます

ウィジェットに表示される内容は、自分の好みに合わせて、自由にカスタマイズできます。ウィジェットの右上の[...] をクリックし、[ウィジェットのカスタマイズ] を選ぶと、その項目の内容を変更できます。たとえば、株価は企業名や証券コードで検索して、(+) をクリックすると、表示する項目に追加できます。また、同じメニューで[小][中][大]を選んで、ウィジェットのサイズを変更したり、ウィジェットをドラッグして、位置を移動することもできます。

ワザ151を参考に、ウイ
ジェットを表示しておく

1 [その他のオプショ
ン] をクリック



2 [ウィジェットのカスタマイズ] をクリック

ウィジェットのカスタマイズができる



関連
155 追加したウィジェットを削除したい

P.100

154

Home Pro

お役立ち度 ★★★

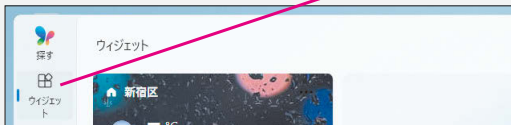
Q ウィジェットを 追加したい

A **[ウィジェットを追加設定] で
追加できます**

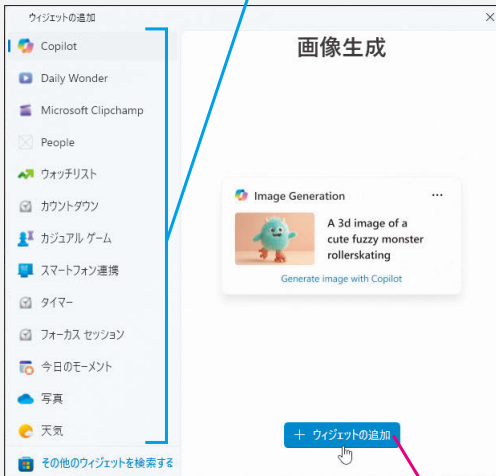
ウィジェットは自分の好みに合わせて、表示する項目を自由に追加できます。ウィジェットを表示した状態で、最上段の「+」（「ウィジェットを追加」）をクリックすると、「ウィジェットの追加」が表示されるので、表示したい項目の(+)をクリックします。追加したウィジェットは**ワザ153**を参考に、表示する内容をカスタマイズできます。

ワザ151を参考に、ウィ
ジェットを表示しておく

1 **[「ウィジェット」を
クリック**



**一覧から追加するウィジェットを
クリックして選択する**



2 **[「ウィジェットの追加」を
クリック**

ウィジェットが追加される

155

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q 追加したウィジェットを 削除したい

A **[ウィジェットのピン留めを外す]
で削除できます**

追加したウィジェットが不要なときは削除できます。追加したウィジェットの右上の「…」をクリックし、「ウィジェットのピン留めを外す」をクリックします。また、ニュースなどのパネルは**ワザ153**のように操作すると、表示される内容を自分の好みにカスタマイズできます。

ワザ151を参考に、ウィジェットを表示しておく

1 **[「その他のオプショ
ン」をクリック**

2 **[「削除」を
クリック**



ウィジェットが削除された



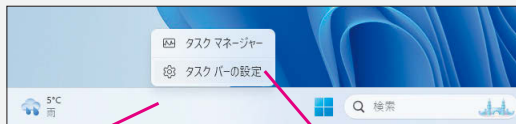
関連 153 ウィジェットの表示内容を変更したい **P.99**

関連 156 **[「ウィジェット」のボタンを
非表示にしたい** **P.101**

Q [ウィジェット] のボタンを 非表示にしたい

A **タスクバーの設定から
設定できます**

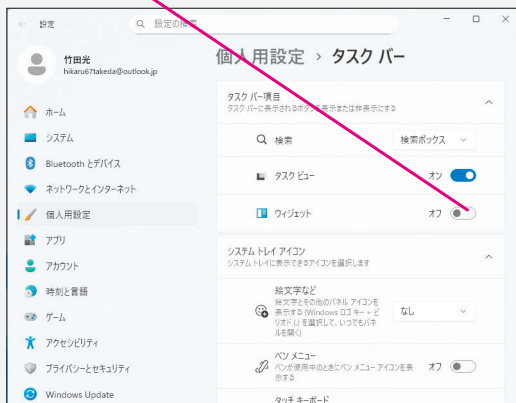
[ウィジェット] はさまざまな情報やニュースをすぐに参照できますが、マウスポインターを合わせるだけで表示されるため、操作の邪魔になることがあります。このようなときは[設定]の[個人用設定]-[タスクバー]で、[ウィジェット]の表示をオフにできます。タスクバーを右クリックして、表示されたメニューで[タスクバーの設定]を選んで、設定することもできます。



1 **タスクバーを
右クリック**

2 **[タスクバーの設定] を
クリック**

3 **[ウィジェット] のここを
クリックして、オフにする**



ウィジェットが非表示になった



関連 107 **タスクバーに表示する
項目を変更するには**

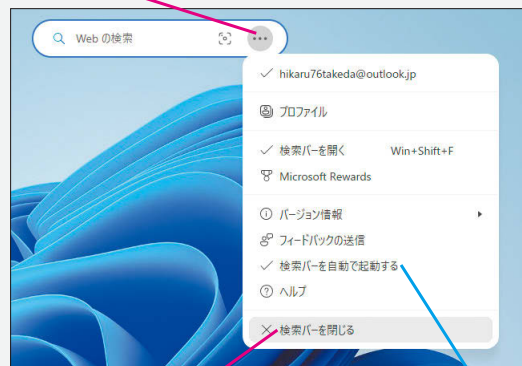
P.79

Q デスクトップに表示された 検索バーは消せないの？

A **検索バーのメニューから
閉じられます**

デスクトップに表示された検索バー（検索ボックス）は、Microsoft Edgeの機能の1つで、以下のように操作すると、非表示にできます。再び表示したいときは、[Microsoft Edge]で右上の[...]をクリックし、表示されたメニューから[その他のツール]-[検索バーを起動する]をクリックします。

1 **ここをクリック**



2 **[検索バーを閉じる]
をクリック**

**[検索バーを自動で起動
する]で自動で起動し
ないように設定できる**



3 **[はい、閉じます] を
クリック**

**ショート
カットキー** 検索バーのオン/オフ
[Windows] + [Shift] + [F]

第4章 ファイルとフォルダーの活用ワザ

ファイルやフォルダーを操作する

Windowsではファイルやフォルダーを扱います。「もっと簡単にファイルを選択したい」「効率良くファイルを整理したい」といったニーズに応えるテクニックを解説します。

158

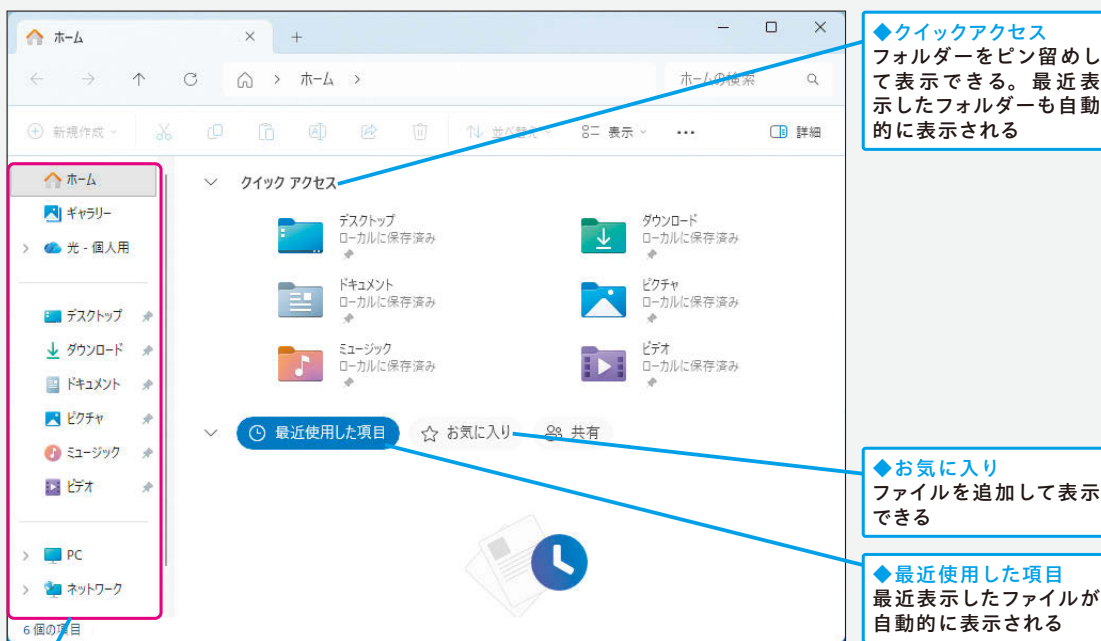
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q エクスプローラーにある【ホーム】って何？

A ファイルやフォルダーを操作する起点となる場所です

エクスプローラーを起動したとき、最初に【ホーム】画面が表示されます。初期のWindows 11では【クイックアクセス】が表示されていましたが、2022年に公

開された「Windows 11 22H2」で仕様が変更され、それ以降は【ホーム】が表示されます。【ホーム】はファイルやフォルダーなどの操作の起点になる画面で、上段のアドレスバーは同じですが、左側のナビゲーションウィンドウに【ギャラリー】が追加され、右側には【最近使用した項目】や【お気に入り】などが表示されます。【お気に入り】にファイルをピン留めしておけば、すぐに操作できます。【ホーム】は他のフォルダーなどを表示していてもナビゲーションウィンドウ上段の【ホーム】をクリックすれば、すぐにこの画面を表示できます。



クイックアクセスに表示されているフォルダーはナビゲーションウィンドウにも表示される

関連 178 よく使うフォルダーにすばやくアクセスできるようにするには

P.112

関連 179 よく使うファイルですばやく開けるようにするには

P.113

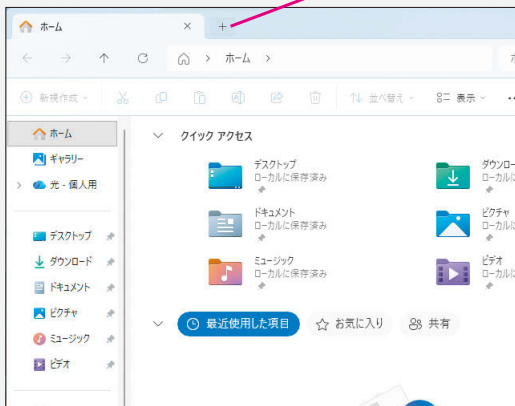
Q エクスプローラーの タブを追加するには

A [新しいタブの追加] (+) で
追加します

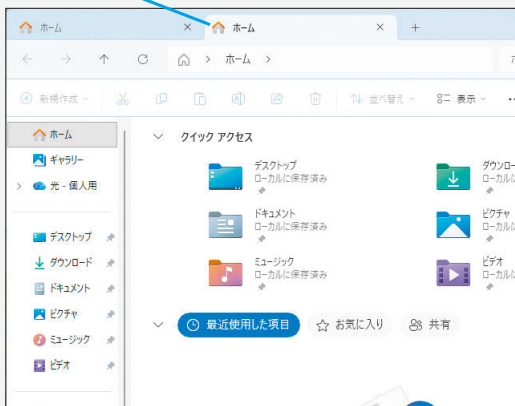
エクスプローラーはブラウザと同じように、タブを追加し、複数のフォルダーを1つのウィンドウで表示できます。エクスプローラーのウィンドウの上段の[新しいタブの追加] (+) をクリックすると、タブが追加されます。

エクスプローラーを
表示しておく

1 [新しいタブの追加] を
クリック



タブが追加された



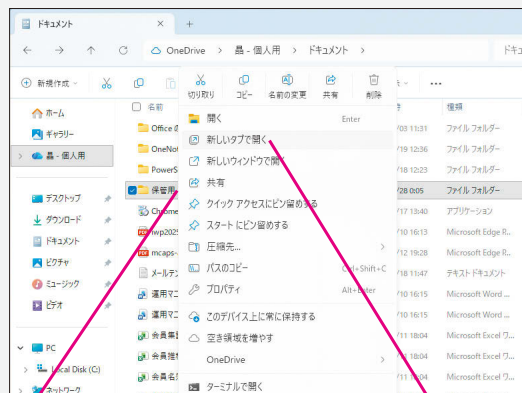
ショート
カットキー
タブの追加
Ctrl + T

Q タブを追加してから フォルダーを開くのが面倒!

A フォルダーを直接、
タブで開けます

ワザ159でも説明したように、エクスプローラーはタブを追加して、複数のフォルダーを表示できますが、現在、表示しているフォルダー内のフォルダーは、以下のように、右クリックで表示したメニューから、新しいタブで表示することができます。

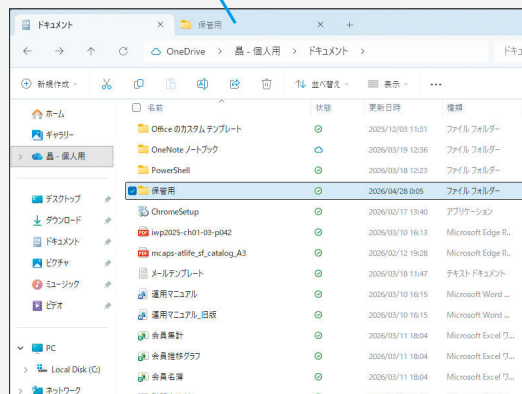
エクスプローラー
を表示しておく



1 タブとして開くフォル
ダーを右クリック

2 [新しいタブで開く]
をクリック

フォルダーがタブとして
表示された



161

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q エクスプローラーのタブを閉じるには

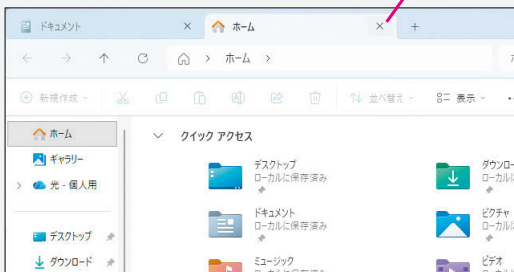
A **【閉じる】(X) をクリックします**

エクスプローラーで追加で表示したタブは、それぞれのタブの【閉じる】(X) をクリックして、閉じることができます。タブをまとめて閉じたいときは、以下のように操作します。タブが1つしか表示されていない状態で【閉じる】と、エクスプローラーが終了し、ウィンドウが閉じられます。

■ タブを閉じる

ワザ159を参考に、タブを1つ追加しておく

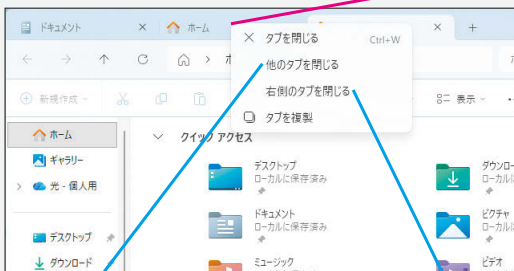
1 **【タブを閉じる】をクリック**



■ タブをまとめて閉じる

ワザ159を参考に、タブを複数追加しておく

1 **真ん中のタブを右クリック**



【他のタブを閉じる】をクリックすると、真ん中のタブ以外のタブがすべて閉じる

【右側のタブを閉じる】をクリックすると、真ん中のタブより右側のタブがすべて閉じる

ショートカットキー
タブを閉じる
Ctrl + W

162

Home Pro

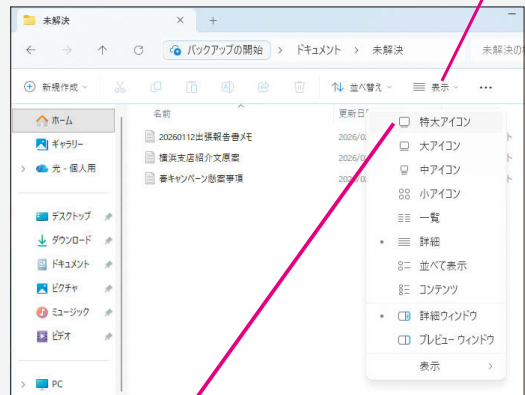
お役立ち度 ★★★

Q アイコンをもっと大きくしたい

A **【表示】から表示方法を変更できます**

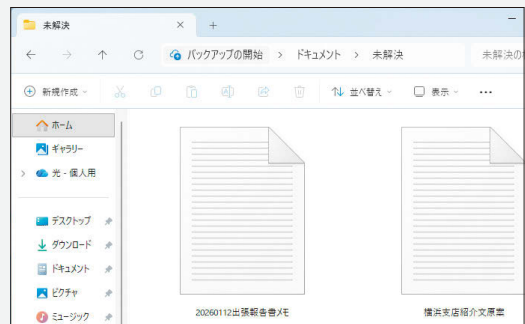
エクスプローラーに表示されるファイルやフォルダーのアイコンは、【表示】で表示方法を変更できます。【小アイコン】ではアイコンとファイル名のみが小さく表示され、【大アイコン】ではアイコンが大きく表示され、画像はサムネイルが表示されます。

1 **【表示】をクリック**



2 **【特大アイコン】をクリック**

表示方法が【特大アイコン】に変更された



【表示】をクリックして【詳細】をクリックすると元の表示に戻る

表示方法を使い分けるコツが知りたい

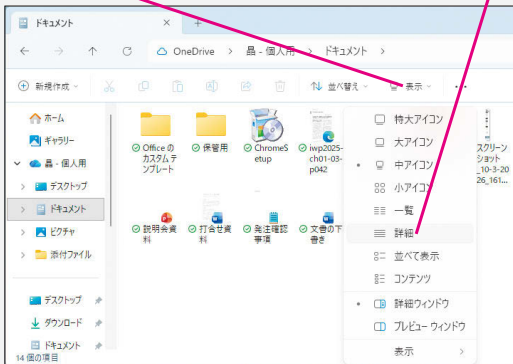
用途で使い分けましょう

エクスプローラーでは[表示]メニューでファイルやフォルダーの表示方法が選べます。[詳細]はファイルのサイズや日付などを確認したり、それぞれの項目別に並べ替えたりするときに便利です。フォルダー内の多くのファイルを選択したいときは、[一覧]に切り替えると、選びやすくなります。[大アイコン]はファイルのサムネイルが表示されるので、写真や画像などを確認しやすくなります。用途によって、[表示]メニューを使い分けるようにしましょう。

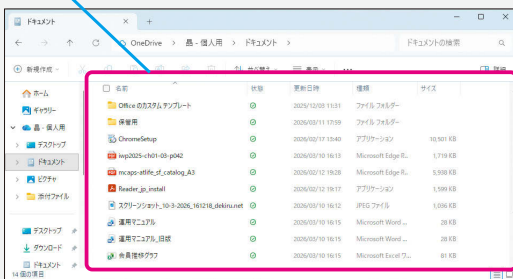
■表示方法を[詳細]に変更する

1 [表示]をクリック

2 [詳細]をクリック



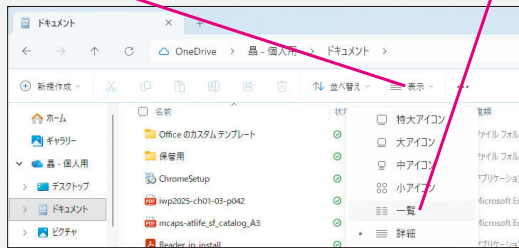
[詳細]の表示方法では、ファイル名だけでなく、ファイルの更新日や種類、日付などがひと目でわかる



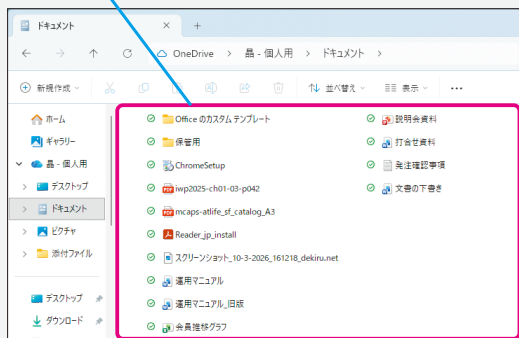
■表示方法を[一覧]に変更する

1 [表示]をクリック

2 [一覧]をクリック



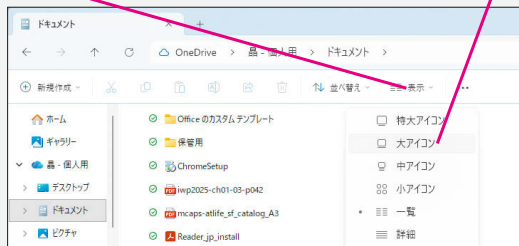
[一覧]の表示方法では、フォルダー内に表示されるファイルの数が多くなり、ファイル操作がしやすくなる



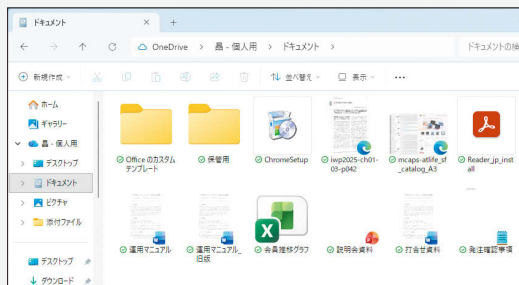
■表示方法を[大アイコン]に変更する

1 [表示]をクリック

2 [大アイコン]をクリック



[大アイコン]の表示方法では、ファイルのサムネイルが見やすくなる



164

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q ファイルを種類や日付の順序に表示したい

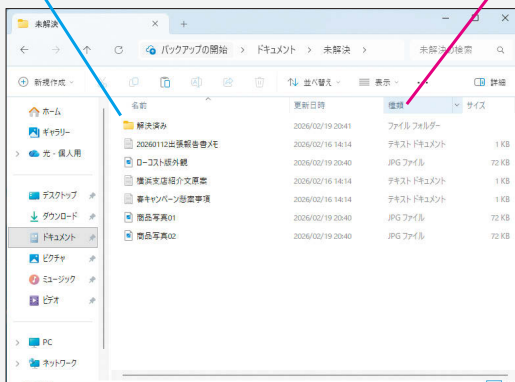
A 表示方法を[詳細]に変更します

ファイルがたくさんあってわかりにくいときは、**ワザ163**を参考に、表示方法を[詳細]に設定して、ファイルの表示順序を変更しましょう。[種類]や[更新日時]などでアイコンを表示でき、目的のファイルを見つけやすくなります。

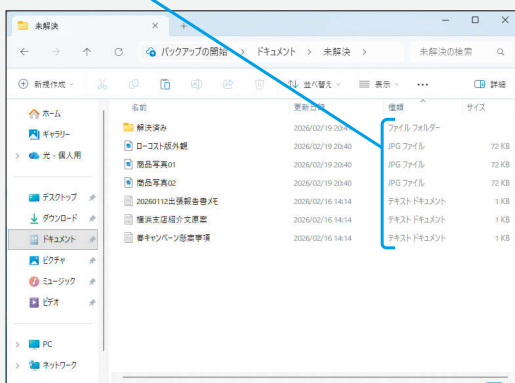
アイコンの表示形式を[詳細]にしておく

ファイルが名前の順番に表示されている

1 [種類]をクリック



ファイルが種類別に並べ替えられた



関連 **163** 表示方法を使い分けるコツが知りたい **P.105**

165

Home Pro
お役立ち度 ★★★

動画で見る



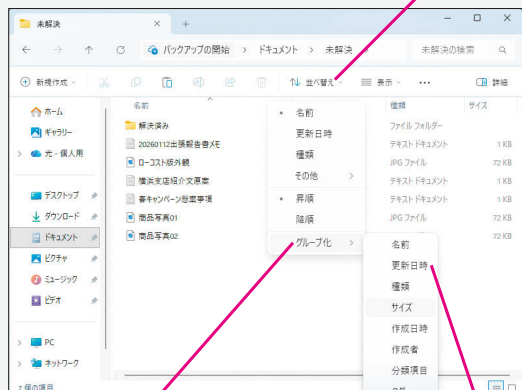
Q ファイルを更新時期ごとに整理したい

A ファイルをグループ化しましょう

エクスプローラーのファイルやフォルダーは、[更新日時]をクリックして、並べ替えができますが、以下のように操作して、[先週]や[今月]といったグループ分けができます。ファイルフォルダーが更新時期ごとに区分けされ、見つけやすくなります。

ファイルが名前の順番に表示されている

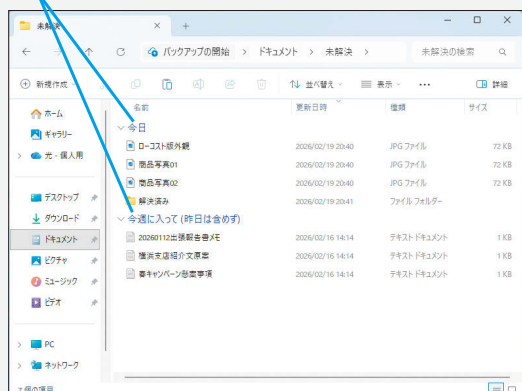
1 [並べ替え]をクリック



2 [グループ化]にマウスポインターを合わせる

3 [更新日時]をクリック

ファイルが更新日時ごとに並べ替えられた



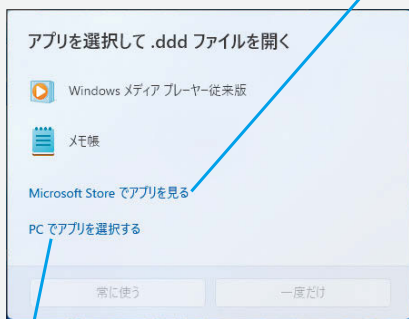
Q ファイルが開けない!

A アプリを指定して開きましょう

ファイルを開けないときは、いくつかの理由が考えられます。[アプリを選択して、○○○ファイルを開く]というメッセージが表示されたときは、候補に挙げられたアプリを選ぶか、[PCでアプリを選択する]でイ

■ [アプリを選択して、ファイルを開く] と表示された場合

[Microsoft Storeでアプリを見る] をクリックすると、開けるアプリを探せる



[PCでアプリを選択する] をクリックすると、インストールされているアプリを指定できる

👉 ステップアップ

ファイルを開けるアプリがないときは

仕事などで受け取ったファイルで、ファイルに対応したアプリが自分のパソコンにインストールされていないときは、ファイルを作成した相手に依頼するなどして、汎用性のあるファイルに変換してもらいましょう。たとえば、WordやExcelなどのOfficeアプリのファイルは、PDF形式のファイルとして保存すると、Officeがインストールされていないパソコンでも開くことができます。

ンストールされているアプリを起動します。[Microsoft Storeでアプリを見る] はMicrosoft Storeで新たにアプリを探ることができます。[アプリを選択して、○○○システムファイルを開く] というメッセージは、Windowsのシステムファイルなど、開いてはいけないファイルを開こうとしています。画面の何もないところをクリックして、操作を中断しましょう。[ショートカットエラー] が表示されたときは、ショートカットの参照先となるファイルが移動したり、削除されています。参照先のファイルが見つけれるときは、そちらを直接、開きましょう。

■ [システムファイルを開く] と表示された場合

アプリを選択して .dll システムファイルを開く

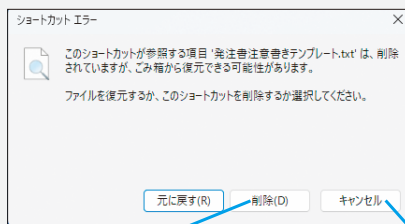
これらのファイルは、Windows やその他のプログラムで使われています。これらを編集したり変更したりすると、オペレーティング システムに影響を与える可能性があります。



1 画面の何もないところをクリック

メッセージが消え、元の画面に戻る

■ [ショートカットエラー] と表示された場合



[削除] をクリックすると、ショートカットが削除される

[キャンセル] をクリックすると、ダイアログボックスが閉じる

関連 168 [既定のアプリ] 以外でファイルを開くには P.108

関連 424 アプリを追加するには P.241

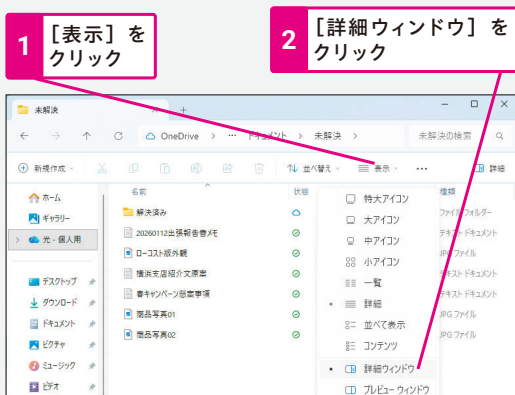
167

Home Pro
お役立ち度 ★★★

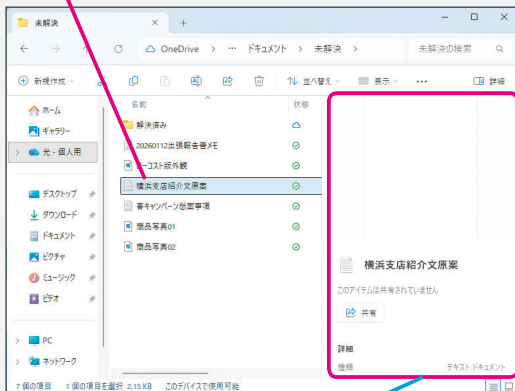
Q ファイルの作成日やサイズを確認するには

A **【詳細ウィンドウ】を利用します**

ファイルの作成日やサイズなどを調べたいときは、[表示] から [表示] - [詳細ウィンドウ] をクリックして、目的のファイルを選択しましょう。ウィンドウ右側に表示される詳細ウィンドウで、ファイルの名前や種類、更新日時と作成日時、サイズなどを確認できます。また、ファイルを右クリックして [プロパティ] を選択すれば、ファイルの詳細な情報を確認できます。



3 情報を調べたいファイルをクリック



◆詳細ウィンドウ
選択したファイルの詳細な情報を確認できる

168

Home Pro
お役立ち度 ★★★

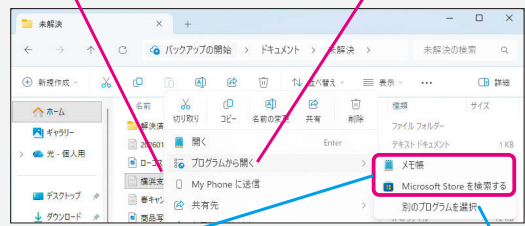
Q **【既定のアプリ】以外でファイルを開くには**

A **アプリを指定して開きます**

既定のアプリとして設定されたアプリ以外でファイルを開きたいときは、ファイルを右クリックして、[プログラムから開く] にマウサーソルを合わせます。そのファイルに対応したアプリの一覧が表示されるので、使いたいアプリを選択しましょう。既定のアプリを変更すると、常に指定したアプリでファイルを開くことができます。

■開くアプリを選択する

1 開きたいファイルを右クリック



一覧からファイルを開くアプリを選択できる

既定のアプリを変更したいときは [別のプログラムを選択] をクリックする

■既定のアプリを変更する

上の手順を参考に、[別のプログラムを選択] をクリックしておく



1 既定に設定したいアプリをクリック

[常に表示する] をクリックすると、既定のアプリに設定できる

[一度だけ] をクリックすると、指定したアプリでファイルが開くが、既定のアプリには設定されない

複数のファイルを選択するには

ドラッグ操作や [Ctrl] キーを押しながら選びます

複数のファイルを選択するとき、もっとも簡単でよく使われるのは、エクスプローラーで範囲をドラッグして、ファイルをまとめて選択する方法です。また、[Ctrl] キーを押しながらファイルをクリックすると、1つずつ複数のファイルを選択できます。複数のファイルの中から、任意のファイルをいくつか選びたいときに便利です。さらに、1つ目のファイルを選択した状態で、[Shift] キーを押しながら、2つ目のファイルをクリックすると、2つのファイルの間にあるファイルをまとめて選択できます。どのファイルを選択したいのかに合わせて、方法を使い分けましょう。

■ ドラッグで選択する方法

1 選択したいファイルを囲む範囲をドラッグ

ドラッグした範囲内のファイルが選択される



■ [Ctrl] キーを押しながら選択する方法

1 [Ctrl] キーを押しながらファイルをクリック

クリックしたファイルが個別に選択される



■ [Shift] キーを押しながら選択する方法

起点となるファイルを選択しておく

1 [Shift] キーを押しながらファイルをクリック



2つのファイルの間にあるすべてのファイルが選択される

タッチ操作対応パソコンでファイルを選択するには

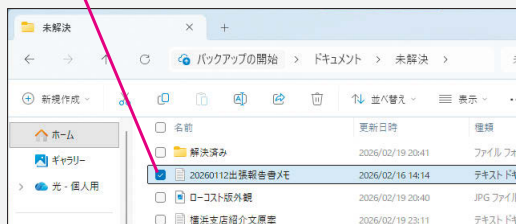
チェックボックスをタップします

タブレットやタッチ操作に対応するパソコンでは、ファイルのアイコンにチェックボックスが表示されます。チェックボックスをタップすれば、ファイルを選択できるので、タッチ操作でも簡単に複数のファイルを選択できます。チェックボックスが表示されていないときは、[表示] - [表示] の [項目チェックボックス] をタップして、チェックマークを付けましょう。

■ タッチ操作で選択する

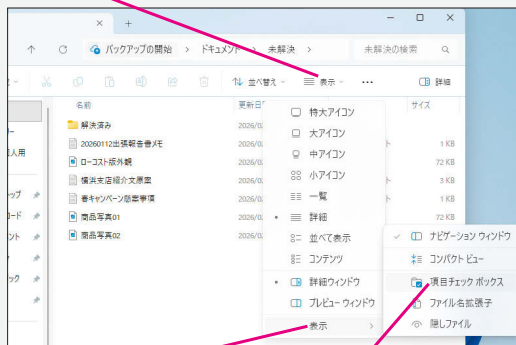
1 ここをクイックして、チェックマークを付ける

複数のファイルを選択できる



■ チェックボックスを表示する方法

1 [表示] をクリック



2 [表示] にマウスポインターを合わせる

3 [項目チェックボックス] をクリック

アイコンにチェックボックスが表示される

171

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

多くのファイルをまとめて 選択するには

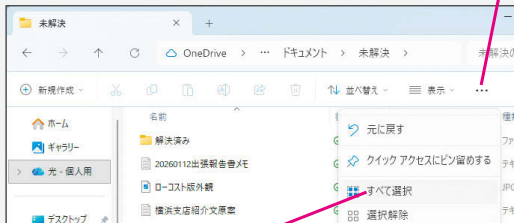
A

【すべて選択】を活用します

エクスプローラーでは [もっと見る] の [すべて選択] をクリックするか、**Ctrl**+**A**キーを押すと、すべてのファイルを選択できます。すべてのファイルから、一部のファイルを除いて選択したいときは、すべてのフ

いったんすべてのファイルを選択する

1 【もっと見る】をクリック

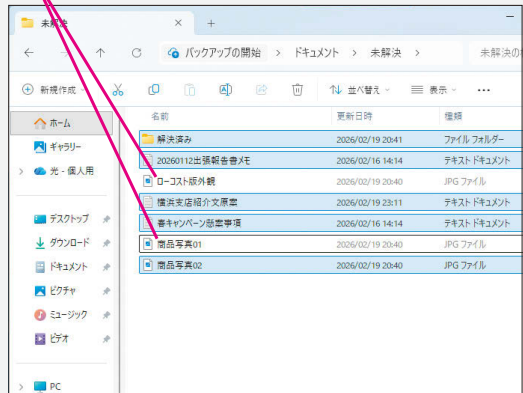


2 【すべて選択】をクリック

すべてのファイルが
選択される

イルを選択したあとで、**Ctrl**キーを押しながら選択したくないファイルをクリックして、選択からはずしましょう。あるいは、最初に選択したくないファイルを選んで、[もっと見る] の [選択の切り替え] をクリックすると、目的のファイルだけ選択された状態になります。全体のファイルの数に対して、選択したくないファイルの数が多いか少ないかによって、操作の方法を使い分けましょう。

3 **Ctrl**キーを押したまま、選択からはずしたいファイルをクリック



一部のファイルを除いて
ファイルを選択できた

172

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

ファイルを移動するには

A

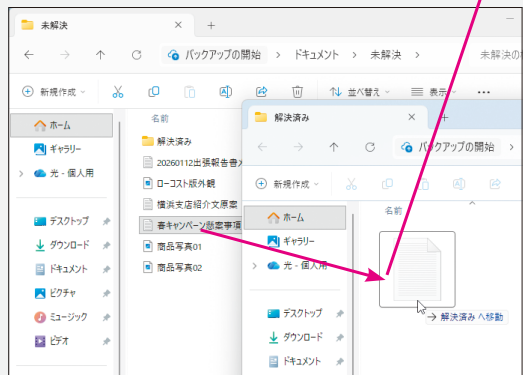
ファイルをドラッグします

ファイルを簡単に移動するには、移動したいフォルダーを表示して、ウィンドウ内へドラッグします。パソコンの内蔵ストレージからUSBメモリーなど、別のドライブへファイルをドラッグしたときは、ファイルが移動ではなく、コピーされます。別のドライブにファイルを移動したいときは、**Shift**キーを押しながら、ドラッグしましょう。ファイルの移動はツールバーの [切り取り] [貼り付け] で操作できます。移動したいフ

イルの数や自分の操作方法の好みに合わせて、それぞれの方法を使い分けましょう。

移動したいウィンドウ
を表示しておく

1 移動したいファイルを
ドラッグ

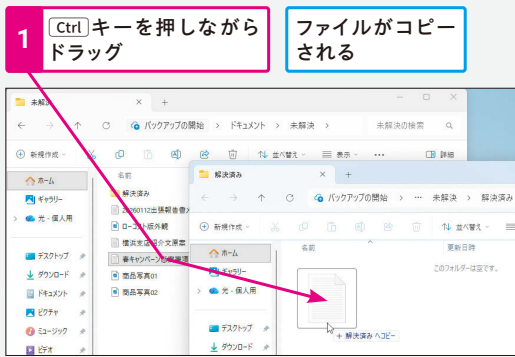


関連
175 タブを使って、ファイルを移動するには P.111

Q ファイルをコピーするには

A **[Ctrl] キーを押しながら
ファイルをドラッグします**

ファイルを同じドライブの別のフォルダーにドラッグすると、ファイルは移動しますが、[Ctrl]キーを押しながら、ドラッグすると、ファイルはコピーされます。また、CドライブからDドライブにドラッグするなど、ドラッグ先が別のドライブのときは、[Ctrl]キーを押さなくてもファイルはコピーされます。

Q タブを使って、
ファイルを移動するにはA **ファイルを移動先のタブに
ドラッグします**

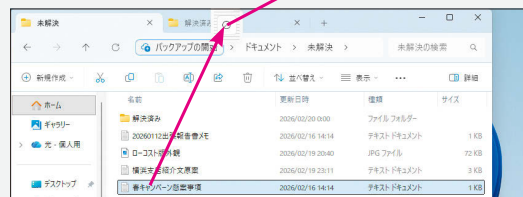
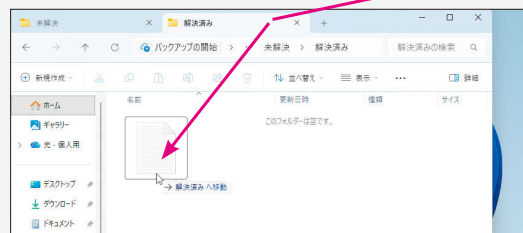
エクスプローラーのタブを使い、複数のフォルダーを表示中、ファイルを移動するには、ファイルを移動先のタブにドラッグします。表示されるタブが切り替わるので、移動先のフォルダーのウィンドウ内でドロップします。移動先にフォルダーがあるときは、フォルダーまでファイルのアイコンをドラッグすると、そのフォルダーに移動できます。

Q ファイルやフォルダーを
誤って移動したときはA **[元に戻す] で元に戻せます**

ファイルやフォルダーを間違えて移動したり、コピーしたときは、[元に戻す]を使うと、元の状態に戻せます。ただし、[元に戻す]は直前の操作のみを元に戻すため、別の操作をしたあとは、ファイルを元に戻せません。



1 ファイルを移動先のタブにドラッグ

移動先のフォルダーが
表示された2 ファイルを移動先の
ウィンドウにドラッグ

176

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

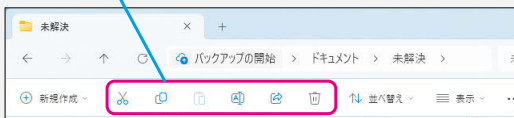
ワンボタンでコピーや 貼り付けを実行するには

A

ツールバーで操作します

ツールバーにはファイルの基本操作についての各種機能が用意されています。たとえば、ファイルを選択してから[コピー]や[名前の変更]をクリックすると、ファイルのコピーや名前の変更ができます。

ツールバーでコピーや切り取り、
貼り付けの操作ができる



177

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

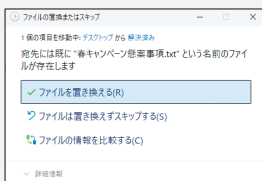
「ファイルの置換または スキップ」が表示された

A

適切な方を選びます

コピー先や移動先に同じ名前のファイルがあるときは、[ファイルの置換またはスキップ]画面が表示されます。ファイルを上書きしたいときは[ファイルを置き換える]を選びます。[ファイルは置き換えずにスキップする]を選べば、コピー先のファイルを残します。

ファイルを置き換えるか、
そのままにするかを選べる



178

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

よく使うフォルダーにすばやく アクセスできるようにするには

A

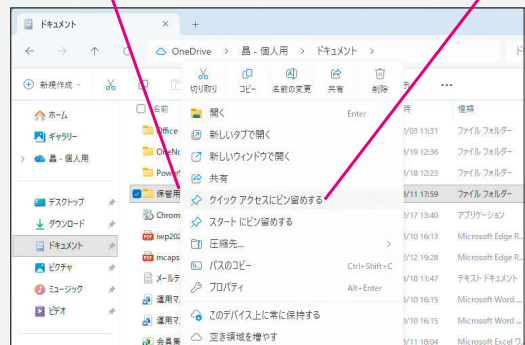
クイックアクセスに登録します

クイックアクセスにフォルダーを登録しておくと、そのフォルダーをすぐに関くことができます。頻繁に使うフォルダーを登録しておきましょう。クイックアクセスに登録されているフォルダーは、ナビゲーションウィンドウにも表示されるため、別のフォルダーからファイルを移動したり、コピーするときも簡単に操作できます。

■ クイックアクセスに登録する方法

1 登録したいフォル
ダーを右クリック

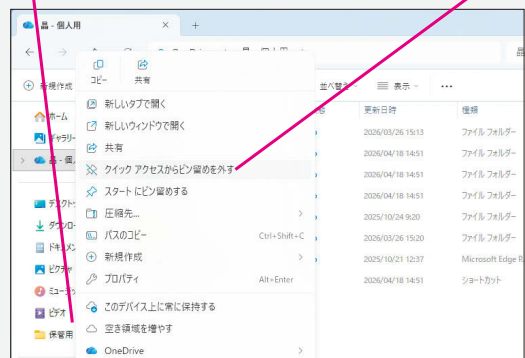
2 [クイックアクセスにピン
留めする]をクリック



■ 登録を解除する方法

1 解除したいフォル
ダーを右クリック

2 [クイックアクセスから
ピン留めを外す]をク
リック



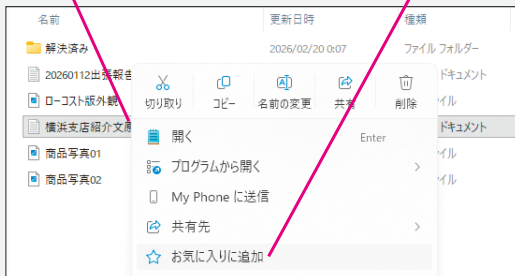
よく使うファイルを すばやく開けるようにするには

お気に入りに登録します

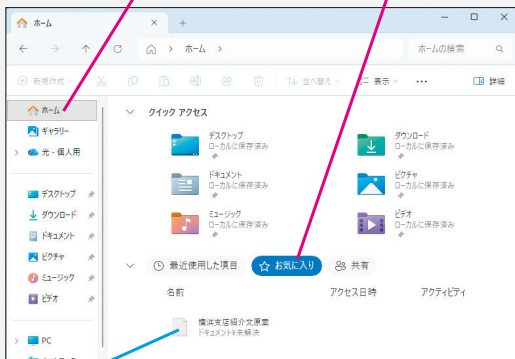
よく使うファイルは、お気に入りに登録しておくと、すばやく開くことができます。お気に入りに登録するには複数のファイルを登録できます。お気に入りから削除したいときは、お気に入りに表示されているファイルを右クリックして、[お気に入りから削除] をクリックします。お気に入りから削除しても元のファイルは削除されません。

登録するファイルを表示しておく

- 1 ファイルを右クリック
- 2 [お気に入りに追加] をクリック



- 3 [ホーム] をクリック
- 4 [お気に入り] をクリック



[お気に入り] にファイルが追加された

関連 158 エクスプローラーにある
[ホーム] って何?

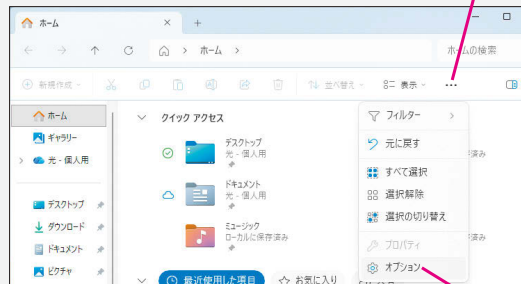
P.102

フォルダーの設定を 変更するには

操作や表示の方法を変更できます

ファイルやフォルダーの操作方法や表示方法は、[フォルダーオプション] ダイアログボックスで細かく設定できます。[全般] タブではファイルウィンドウの操作方法について、[表示] タブではウィンドウの詳細な表示方法について、[検索] タブでは検索方法について、それぞれ設定できます。

- 1 [もっと見る] をクリック



- 2 [オプション] をクリック

[フォルダーオプション]
ダイアログボックスが表
示された

ファイルやフォル
ダーの設定
を変更できる



181

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 【最近使用した項目】を非表示にしたい

A クイックアクセスに表示しない設定にできます

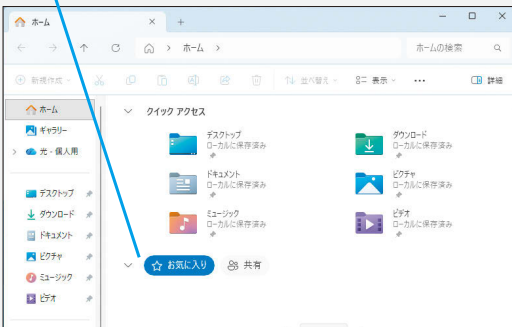
エクスプローラーの起動時や [ホーム] を表示したとき、ウィンドウ内の [最近使用した項目] には使ったファイルの一覧が表示されます。家族などとパソコンを共有しているときは、直前にどんなファイルを開いたのかがわかってしまいます。[最近使用した項目] は以下のように設定すると、非表示にできます。

【設定】 - 【個人用設定】 - 【スタート】の画面を表示しておく



1 【スタートで推奨されるファイル、エクスプローラーで最近使用したファイル、ジャンプリスト内の項目を表示する】のここをクリックして、オフにする

【最近使用した項目】が表示されなくなった



182

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q エクスプローラーを起動したときにドライブを表示するには

A エクスプローラーに【デバイスとドライブ】を表示しましょう

エクスプローラーを起動したとき、[ホーム] を表示するか、パソコンに接続されているデバイスやストレージのウィンドウを表示するのには、変更できます。クイックアクセスウィンドウをあまり使わないときは、デバイスやストレージを表示する設定にした方が便利に使うことができます。

ワザ184を参考に【フォルダーオプション】ダイアログボックスを表示しておく

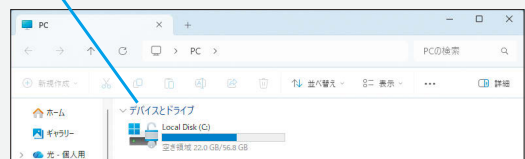
1 【全般】タブをクリック

2 【エクスプローラーで開く】のここをクリックして、【PC】を選択



3 【OK】をクリック

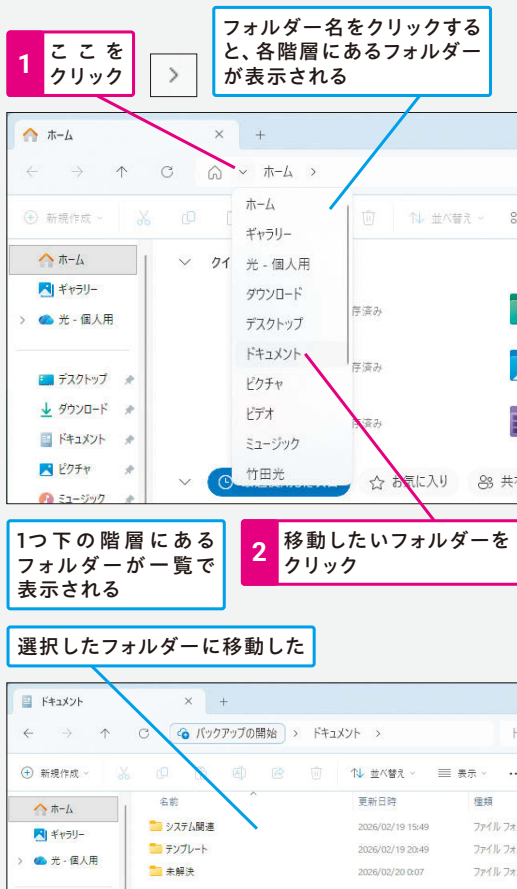
エクスプローラーで【デバイスとドライブ】が表示されるようになった



Q フォルダー間を すばやく移動するには

A アドレスバーで移動します

アドレスバーを使うと、フォルダーの階層を簡単に移動できます。アドレスバーの一番左の (>) をクリックすると、[デスクトップ] や [OneDrive] などのフォルダーを表示できます。また、途中にある (>) をクリックすると、パスの各階層にあるフォルダーの一覧を表示できます。この操作を使えば、目的のフォルダーをすばやく表示できるようになります。



関連 099 フォルダーをスタートメニューに
ピン留めするには

P.74

Q フォルダーの場所を 確認するには

A アドレスバーに表示できます

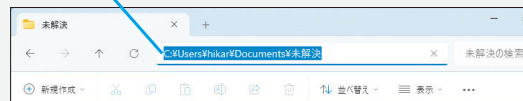
表示しているフォルダーの場所を知りたいときは、アドレスバーの右側の空白部分をクリックすると、表示が切り替わります。「C:\Users\satoy\Documents\会議資料」など、ファイルやフォルダーの場所を示す文字列は「パス」や「アドレス」と呼ばれます。パスの文字列はアドレスバーを右クリックして、[アドレスをコピー] を選ぶと、コピーできます。

■フォルダーのパスを表示する方法

1 アドレスバーの右の空白をクリック



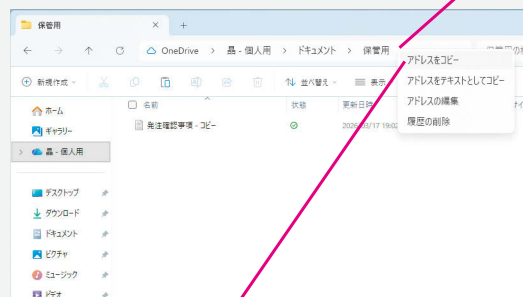
フォルダーのパスが表示された



■フォルダーのパスをコピーする方法

パスをコピーするフォルダー
を表示しておく

1 アドレスバーを
右クリック



2 [アドレスをコピー] を
クリック

フォルダーのパスが
コピーされた

ショート
カットキー パスのコピー
Ctrl + Shift + C

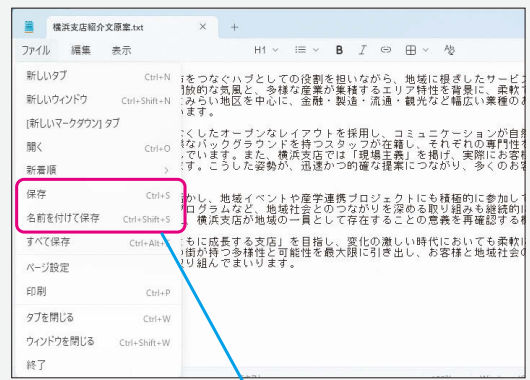
185

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 【保存】と【名前を付けて保存】はどう違うの？

A **ファイルを置き換えるかどうか
異なります**

【保存】はすでに存在するファイルの内容を書き換えて、上書き保存するときに使い、【名前を付けて保存】は編集したファイルを新しい別のファイルとして保存するときに使います。



ファイルの用途に合わせて
保存方法を使い分けられる

186

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 新しいフォルダーを作るには

A **ツールバーから作成します**

新しいフォルダーを作るには、ツールバーの【新規作成】 - 【フォルダー】をクリックします。また、**Ctrl** + **Shift** + **N**キーを押すか、ウィンドウ内の何もなかったところを右クリックして、【新規作成】 - 【フォルダー】の順にクリックして、作成することもできます。



ショート
カットキー
フォルダーの新規作成
Ctrl + **Shift** + **N**

187

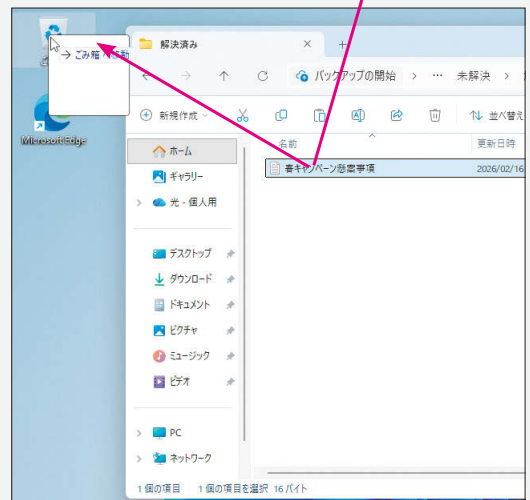
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q ファイルやフォルダーを 削除するには

A **【ごみ箱】にドラッグします**

削除したいファイルやフォルダーは、【ごみ箱】に移動しましょう。削除したいファイルやフォルダーを選択して、**Delete**キーを押しても削除できます。

1 【ごみ箱】に削除したいファイルや フォルダーをドラッグ



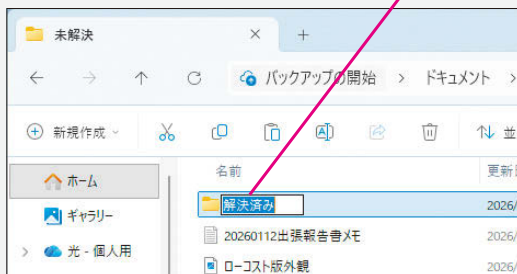
ファイルやフォルダーの 名前を変えるには

A **[F2] キーなどで変更します**

名前を変えたいファイルやフォルダーを選択した状態で、名前の部分をクリックすると、入力ボックスが表示され、名前を編集できます。また、**[F2]** キーを押すか、ツールバーの「名前の変更」をクリックして、変更することもできます。

名前を変えたいファイルを選択しておく

1 名前の部分を
クリック



名前を編集できる状態になった



名前の変更
[F2]

ステップアップ

ファイル名に使えない文字に注意しよう

ファイル名にはどんな文字でも使えるわけではありません。たとえば、パスの区切りを表す「¥」やドライブを表す「:」などは、ファイル名として、使うことができません。そのほかにも「/」「*」「?」「"」「<」「>」「|」などの記号も使えません。これらの記号も全角文字であれば、ファイル名として使えますが、おすすめしません。

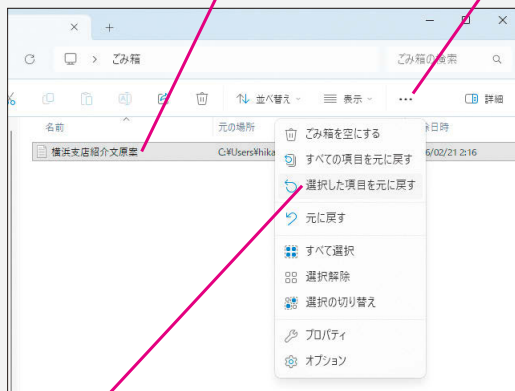
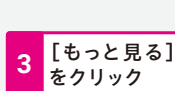
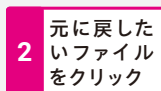
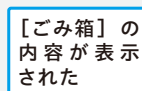
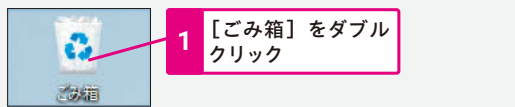
■ファイル名に使えない文字の例

¥ / : * ? " < > |

削除したファイルを 元に戻すには

A **「ごみ箱」を開いて元に戻します**

通常、削除したファイルはゴミ箱を空にするまで、「ごみ箱」に残っているため、以下の操作で、元の場所に戻すことができます。ただし、サイズが非常に大きいファイルや外付けのドライブのファイルは、ごみ箱に残らず、直接、削除されるため、元に戻すことはできません。



4 「選択した項目を元に戻す」をクリック

「ごみ箱」に移動したファイルが元の場所に戻る



選択したファイルが「ごみ箱」に表示されなくなった

190

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

【ごみ箱】に捨てたファイルを完全に削除するには

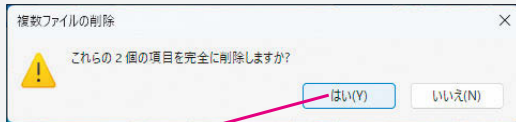
A

【ごみ箱を空にする】をクリックします

デスクトップで【ごみ箱】を右クリックして、【ごみ箱を空にする】をクリックすると、【ごみ箱】に捨てたファイルを完全に削除できます。完全に削除したファイルは、元に戻せないので注意しましょう。



削除していいかを確認する画面が表示された



3 【はい】をクリック

191

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

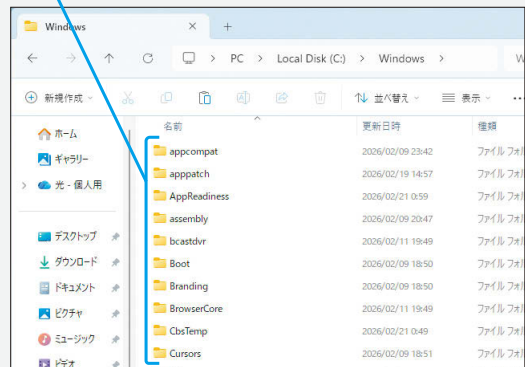
捨ててはいけないファイルってどれ？

A

システムファイルは削除してはいけません

システムファイルを移動したり、削除したりすると、アプリが起動しなくなったり、Windowsが起動しなくなることがあります。特に重要なのは、Windowsがインストールされている【Windows】フォルダー、アプリがインストールされている【Program Files】フォルダーのファイル、ユーザーのデータが保存されている【ユーザー】フォルダーのファイルです。これらのフォルダーに含まれているファイルは、絶対に削除ないようにしましょう。

【Windows】の直下にあるフォルダーは削除しない



192

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

ファイルの「圧縮」「展開」って何？

A

ファイルのサイズを小さくしたり、復元することです

「圧縮」はその名の通り、ファイルを圧縮して、サイズを小さくする操作を指します。圧縮の操作で、複

数のファイルを1つのファイルにまとめることもできます。圧縮したファイルやフォルダーは「圧縮ファイル」や「圧縮フォルダー」と呼びます。一方、「展開」は圧縮されたファイルを元に戻す操作です。



圧縮されたファイルはジッパー付きのアイコンで表示される

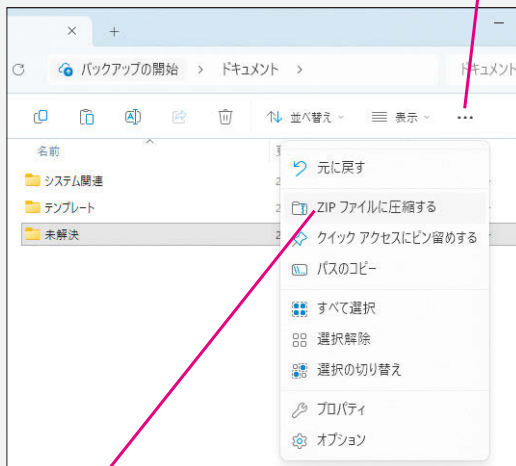
Q ファイルを圧縮するには

A ファイルを選んで圧縮します

ファイルやフォルダーを圧縮したいときは、対象のファイルやフォルダーを選択してから、[もっと見る]、もしくは右クリックから[ZIPファイルに圧縮する]を選びます。複数ファイルを選んで実行すると、1つの圧縮ファイルにまとめられます。

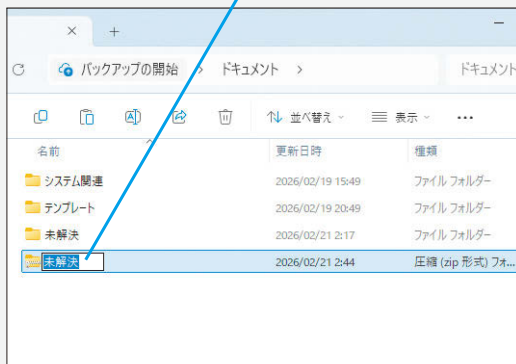
圧縮したいファイル、またはフォルダーを選択しておく

1 [もっと見る] をクリック



2 [ZIPファイルに圧縮する] をクリック

圧縮ファイルが作成された



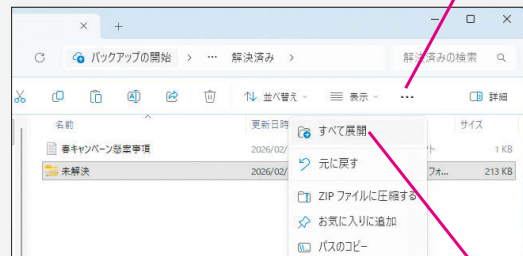
Q ファイルを展開するには

A [すべて展開] で展開します

圧縮されたファイルを展開するには、圧縮ファイルを選択し、ツールバーで以下のように操作するか、右クリックして[すべて展開]を選択します。Windowsの標準機能で展開できるのは、ZIP形式の圧縮ファイルのみで、ほかの形式の圧縮ファイルの展開には、それぞれの形式に対応したアプリが必要です。

展開したい圧縮ファイルを選択しておく

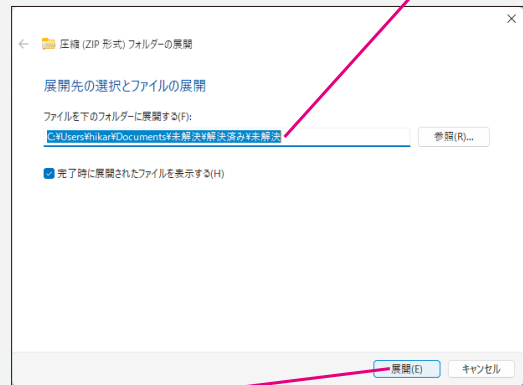
1 [もっと見る] をクリック



2 [すべて展開] をクリック

展開先を指定する画面が表示された

3 ファイルの展開先を確認



4 [展開] をクリック

圧縮ファイルが展開される

関連
193 ファイルを圧縮するには

P.119

195

Home Pro

お役立ち度 ★★★

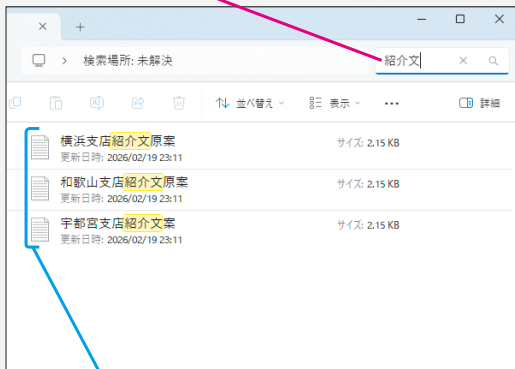
Q フォルダー内のファイルを 検索するには

A 検索ボックスを利用します

フォルダー内のファイルは、検索ボックスを使って、簡単に探すことができます。検索ボックスにキーワードを入力すると、自動的に検索がはじまり、該当するファイルがリストアップされます。文書ファイルなどは、その内容も検索の対象になります。



2 検索したいキーワードを 入力



キーワードに該当するファイルが
一覧で表示される

関連
196 検索結果を絞り込むには

P.120

196

Home Pro

お役立ち度 ★★★

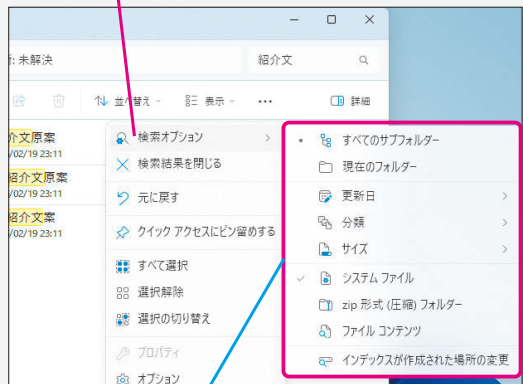
Q 検索結果を絞り込むには

A ファイルの種類などで 絞り込めます

フォルダーを検索して、たくさんの結果が表示され、目的のファイルが見つからないことがあります。そのようなときは検索条件を追加して、検索結果を絞り込みます。[検索オプション] からファイルの種類 (分類) や更新日時、ファイルサイズなどを指定できます。



2 [検索オプション] をクリック



ファイルの一覧が表示され、検索結果を絞り込める

関連
197 ファイルを日付やサイズから
検索するには

P.121

Q ファイルを日付やサイズから検索するには

A **[検索オプション] タブで絞り込み条件を選択します**

[検索オプション] は用途によって使い分けると、便利です。たとえば、先週更新したファイルが見つからないときは[更新日]で[先週]を指定したり、ストレージを圧迫しているファイルを削除したいときは、[サイズ]を指定すると、見つけやすくなります。

1 **[もっと見る] をクリック**

2 **[検索オプション] をクリック**

3 **[更新日] にマウスカーソルを合わせる**

4 **[今日] をクリック**

キーワードを入力して検索しておく

今日更新したファイルのみが表示された

関連 **195** フォルダー内のファイルを検索するには P.120

Q ファイルを開かずに内容を確認するには

A **プレビューウィンドウが便利です**

プレビューウィンドウはファイルを開かずに内容を表示できます。[表示]から[表示]の[プレビューウィンドウ]をクリックしましょう。画像やテキスト、WordやExcelなどのファイルを選択すると、ウィンドウの右側のプレビューで内容を確認できます。

1 **[表示] をクリック**

2 **[プレビューウィンドウ] をクリック**

プレビューウィンドウが表示された

3 **プレビューしたいファイルをクリック**

横浜支店は、首都圏と地方都市をつなぐハブとしての役割を担いながら、地域に根ざしたサービス提供を追求してきました。開設以来、港町・横浜ならではの開放的な気風と、多様な産業が集積するエリア特性を背景に、柔軟でスピーディな対応力を強みとして成長を続けています。みなとみらい地区を中心に、金融・製造・流通・観光など幅広い業種のお客様と連携し、地域経済の活性化に貢献することを目指しています。

支店内は、部署間の壁を極力なくした

プレビューウィンドウにファイルの内容が表示された

199

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q ファイルの「拡張子」とは

A **ファイルの種類を
表示するものです**

ファイル名の「.」（ドット）以降の文字列を拡張子と呼びます。通常は表示されていませんが、**ワザ200**の

■ 主な拡張子と対応するファイルの種類

拡張子	対応するファイルの種類
.txt	エディターなどで作られた テキストファイル
.docx	Word 2007以降の文書ファイル
.doc	Word 2003以前の文書ファイル
.xlsx	Excel 2007以降のブックファイル
.xls	Excel 2003以前のブックファイル
.pptx	PowerPoint 2007以降のファイル
.ppt	PowerPoint 2003以前のファイル
.mdw	Access 2007以降のデータベースファイル
.mdb	Access 2003以前のデータベースファイル
.html/.htm	Webページのファイル

手順で表示できます。たとえば、アプリは実行ファイルと呼ばれる「.exe」、テキストファイルは「.txt」、Wordで作成した文書は「.docx」や「.doc」という拡張子が使われています。ファイルの拡張子の種類を覚えておけば、見ただけでファイルの種類がわかるだけでなく、普通のファイルに偽装されたウイルスとの見分けが付きやすいなどの隠れたメリットもあります。

拡張子	対応するファイルの種類
.bmp	BMP形式の画像ファイル
.gif	GIF形式の画像ファイル
.jpg/.jpeg	JPEG形式の画像ファイル
.png	PNG形式の画像ファイル
.exe	アプリなどの実行ファイル
.inf	ドライバーなどの情報ファイル
.zip	ZIP形式で圧縮されたファイル
.avi	AVI形式の動画ファイル
.mpg/.mpeg	MPEG形式の動画ファイル
.mp3	MP3形式の音声ファイル
.mp4	MP4形式の動画ファイル
.wmv	WMV形式の動画ファイル
.wma	WMA形式の音楽ファイル
.flac/.fla	FLAC形式のハイレゾ音声ファイル

200

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q ファイルの拡張子を表示するには

A **【ファイル名拡張子】を
オンにします**

Windowsを操作するうえで、ファイルの拡張子を意識する必要はありませんが、開けないファイルのアプリを探したり、どのバージョンのアプリで作成されたのかを調べる手がかりにもなります。たとえば、ExcelのファイルにはExcel 2007以降で作成された「.xlsx」とExcel 2003以前で作成された「.xls」のような違いがあり、拡張子で見分けることができます。

1 **【表示】をクリック**

2 **【表示】にマウスポインターを合わせる**

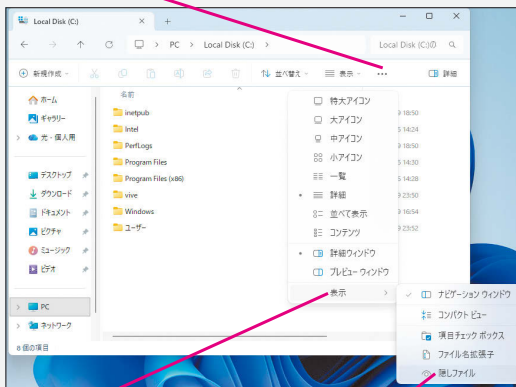
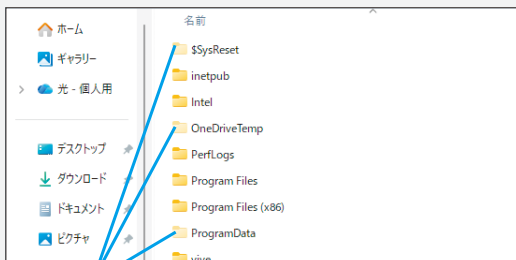
3 **【ファイル名拡張子】をクリックして、チェックマークを付ける**

ファイルの拡張子が表示された

Q 隠しファイルを表示するには

A **【隠しファイル】に
チェックを付けます**

「隠しファイル」はファイル属性の1つで、標準ではエクスプローラーで表示されないファイルを指します。隠しファイルにはアプリの設定が記録されたファイル、書き換えられたり、削除されたりすると困る重要なファイルなどがあります。これらのファイルを操作する必要があるときは、慎重に扱きましょう。隠しファイルを表示するには、以下のように操作するか、**ワザ180**で解説している【フォルダーオプション】ダイアログボックスの【表示】タブで設定を変更します。

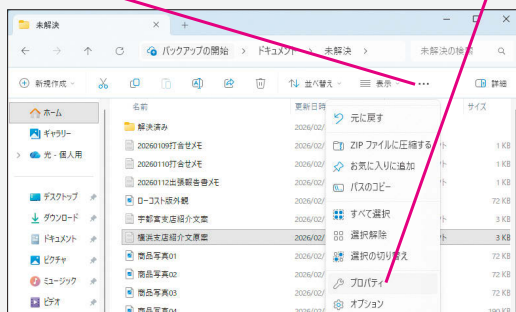
1 **【表示】をクリック**2 **【表示】にマウスが
インターを合わせる**3 **【隠しファイル】を
クリックして、チェッ
クマークを付ける**

隠されていたフォルダーやファイルが表示された

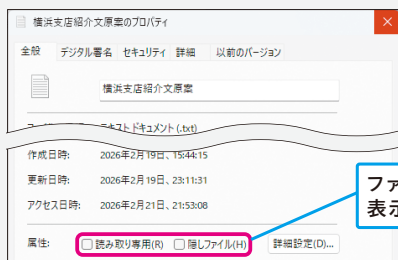
Q **ファイルを
読み取り専用にしたい**A **ファイルのプロパティから
設定できます**

すべてのファイルは「ファイル属性」と呼ばれる情報を持っていて、そのファイルがどのような性質のものなのかを表しています。代表的なファイル属性には「読み取り専用」「隠しファイル」「システムファイル」などがあり、それぞれ「書き込みができないファイル」「通常は表示されないファイル」「Windowsやアプリの起動や実行に必要なファイル」であることを表しています。1つのファイルが複数の属性を持つこともあります。たとえば、変更したくない重要なファイルはファイルのプロパティを表示し、「読み取り専用」にチェックマークを付けておくと便利でしょう。

ファイル属性を知りたいファイルを選択しておく

1 **【もっと見る】を
クリック**2 **【プロパティ】を
クリック**

【(ファイル名)のプロパティ】の画面が表示された



ファイル属性が表示される

OneDriveでファイルを管理・共有する

Windows 11ではマイクロソフトが提供するクラウドストレージサービス「OneDrive」を簡単に利用できます。ファイルの管理や共有など、OneDriveを便利に使いこなすワザを説明します。

203

Home Pro
お役立ち度 ★★★

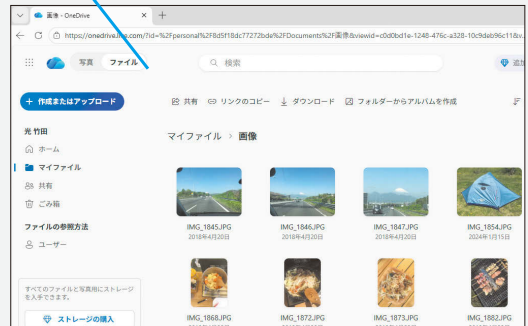
Q OneDriveを使うと 何ができるの？

A クラウドにファイルを保存できます

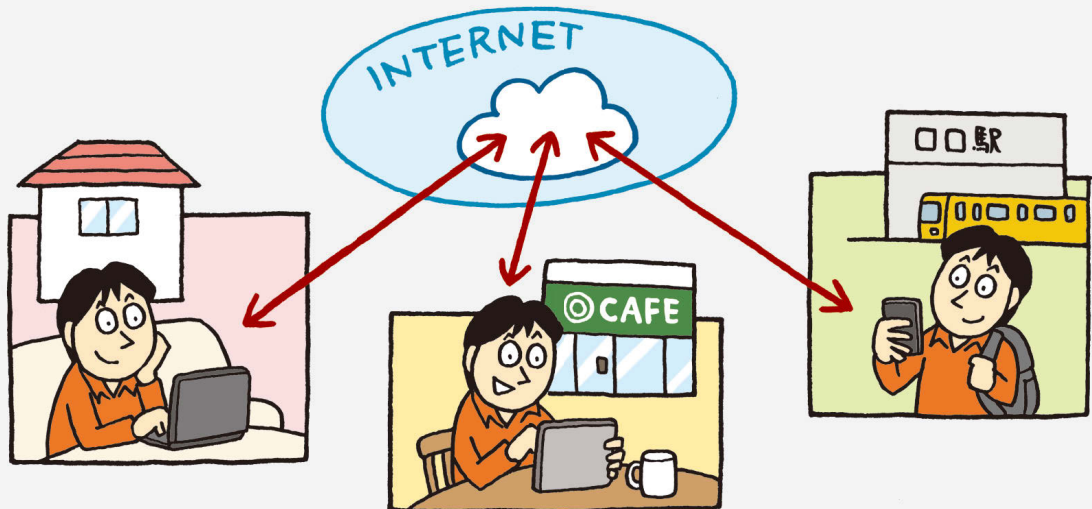
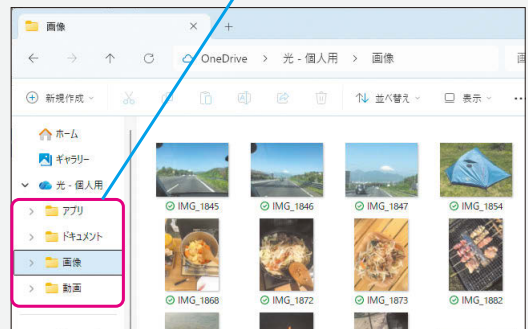
OneDriveはマイクロソフトが提供するクラウドストレージサービスです。Windows 11にMicrosoftアカウントでサインインし、インターネットに接続されている場合、[OneDrive] フォルダーにファイルをコピーしたり、移動するだけで、インターネット上にある専用のクラウドストレージにファイルを保存できます。これらのファイルは、ほかのパソコンやスマートフォン、タブレットなどでも利用できます。

OneDriveに保存されたフォルダーは、外出先でもインターネットに接続している場合、デバイスを問わずアクセスできる

OneDriveに保存したファイルはWebブラウザでも閲覧できる



OneDriveと同期するフォルダーが標準で用意されている

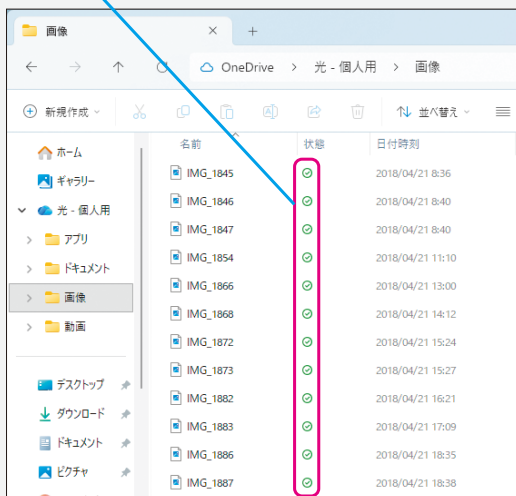


Q ファイルの状態を確認するには

A **[OneDrive] フォルダの状態マークでわかります**

OneDriveを利用すると、クラウドストレージに保存された内容をパソコンで閲覧したり、修正できます。このとき、[OneDrive]フォルダのファイルに表示されている状態マークを見ると、そのファイルがどのような状態なのかを確認できます。

OneDrive内の各ファイルに状態を表すマークが表示される



■マークの種類と状態

マーク	状態
	クラウドにあり、パソコンには保存されていないファイル
	クラウドからダウンロードし、パソコンに保存されているファイル
	常にパソコンに保持されているファイル
	同期中のファイル

関連 **220** OneDriveとの同期状態を確認するには

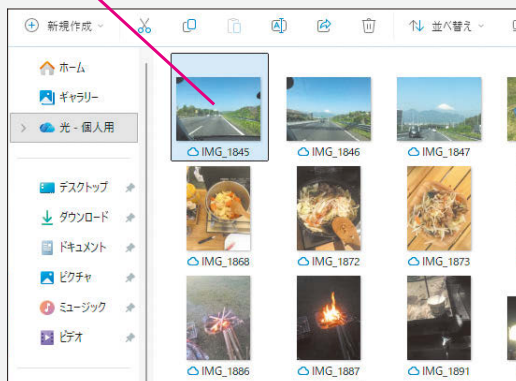
P.133

Q OneDriveだけに保存されたファイルを開くには

A **[OneDrive] フォルダから開けます**

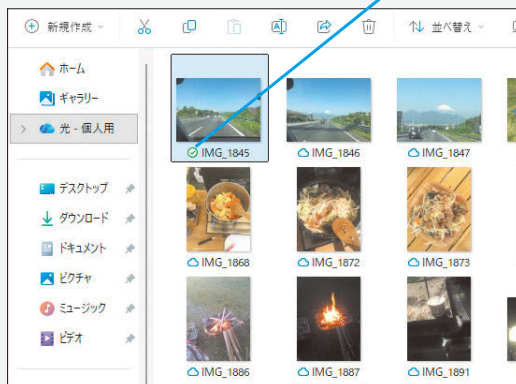
OneDriveではパソコンに保存されているファイルだけではなく、クラウド上だけに存在するファイルも開くことができます。インターネットに接続している状態で、クラウド上のファイルを開こうとすると、自動的にファイルのダウンロードがはじまります。

1 開きたいファイルをダブルクリック



ファイルがダウンロードされ、開いた

パソコンに保存されていることを表すマークが変わった



206

Home Pro
お役立ち度 ★★★

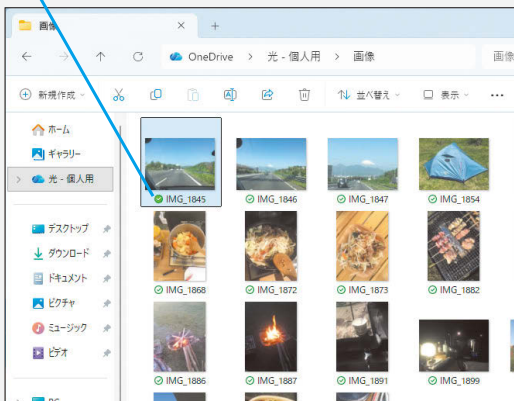
Q OneDriveにあるファイルを常にパソコンに保存しておくには

A 右クリックから
保存するようにします

フォルダー内のファイルは、検索ボックスを使って、簡単に探すことができます。検索ボックスにキーワードを入力すると、自動的に検索がはじまり、該当するファイルがリストアップされます。文書ファイルなどは、その内容も検索の対象になります。



ファイルのマークが常に保持されていることを
表示マークに変わった



207

Home Pro
お役立ち度 ★★★

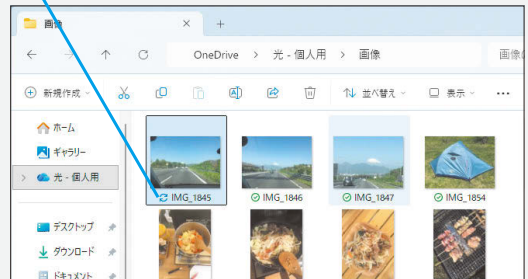
Q OneDriveを使ってパソコンの容量を節約するには

A OneDriveのみに保存する
設定にします

パソコンのストレージの空き容量が少ないときは、ファイルをOneDriveのみに保存する設定にすることで、空き容量を増やすことができます。必要なときに自動的にダウンロードできるので、あまり使わないファイルはOneDriveに待避しておきましょう。



同期中を表すマークに
変わった



同期が完了すると、クラウドにあることを
表示マークが表示される

関連
218 OneDriveのファイルを
すべてダウンロードしたい

P.132

WebブラウザでOneDriveにあるファイルを確認するには

OneDriveのページにアクセスします

Webブラウザを使えば、OneDriveに保存したファイルやフォルダーをほかのパソコンなどからも簡単に確認することができます。MicrosoftアカウントでOneDriveのWebページにサインインして、同期されたファイルを表示しましょう。

■ OneDriveのWebページ
<https://onedrive.live.com>

WebブラウザでOneDriveのWebページにアクセスしておく

Microsoft Edgeを使うと、自動でサインインされるため、サインインされないときは以下のように操作する

1 [サインイン] をクリック

Microsoft OneDrive

ファイル、写真、ビデオを自動的にバックアップし、お使いのすべてのデバイスで利用できるようにします。

サインイン 無料アカウントを作成

Microsoftアカウントを入力して、サインインする

Microsoft
サインイン

hikaru67akeda@outlook.jp

アカウントがない場合 アカウントを作成しよう

次へ

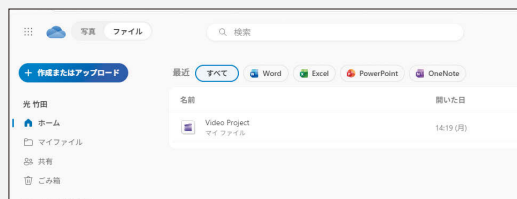
2 アカウントを入力

3 [次へ] をクリック

4 パスワードを入力

5 [サインイン] をクリック

OneDriveの画面が表示された

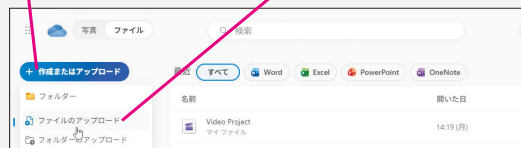


Webブラウザでファイルをアップロードするには

[アップロード] でファイルを選択します

ほかのパソコンから自分のOneDriveにファイルをアップロードするには、Webブラウザを使います。OneDriveのWebページにアクセスして、Microsoftアカウントでサインインし、[+作成またはアップロード]-[ファイルのアップロード] からファイルを選んで、アップロードします。

1 [作成またはアップロード] をクリック 2 [ファイルのアップロード] をクリック



[開く] ダイアログボックスで、アップロードするファイルを選択する

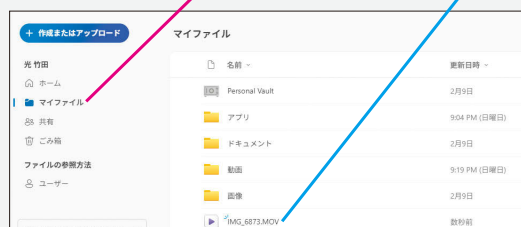


3 アップロードするファイルをクリック

4 [開く] をクリック

5 [マイファイル] をクリック

ファイルがアップロードされた



ファイルをドラッグしてもアップロードできる

Q

OneDriveに保存した ファイルを共有するには

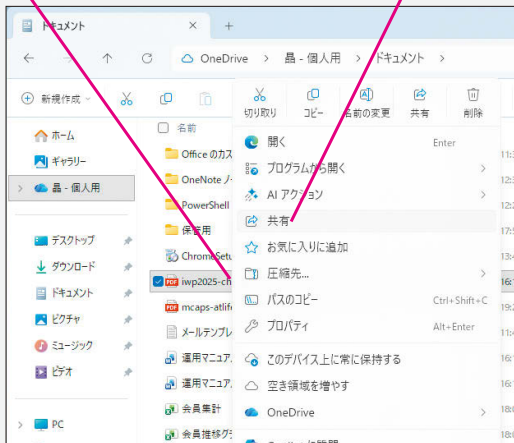
A

右クリックで共有のURLを 取得します

OneDriveのファイルやフォルダーは、ほかのユーザーと共有できます。エクスプローラーからOneDriveにあるファイルを右クリックして、[共有] ボタンをクリックするか、以下のように操作すると、共有のためのURLを取得できます。このURLをメールやSNSで共有したい相手に送りましょう。この方法で共有したファイルはURLを知っていれば、誰でも開くことができます。特定の相手だけと共有したいときは、**ワザ211**を参考に設定します。

1 共有するOneDriveの
ファイルを右クリック

2 [共有] を
クリック



3 [リンクのコピー] を
クリック

共有のためのURLが
クリップボードにコ
ピーされる

Q

特定の相手とファイルを 共有するには

A

特定のユーザーと共有します

OneDriveのファイルやフォルダーを特定の相手と共有したいときは、共有する[リンクの設定] 画面で[特定のユーザー] を選択します。共有したい相手のメールアドレスを指定して、送信しましょう。指定したメールアドレスでOneDriveにサインインした人以外は、共有されたファイルを開くことができないため、安全にファイルの共有ができます。

ワザ210を参考に、ファイルを右クリックして、
[共有] をクリックしておく

1 メールアドレスを
入力

2 表示されたメール
アドレスをクリック



3 [送信] をクリック

Q

リンクをブラウザで表示してダウンロードします

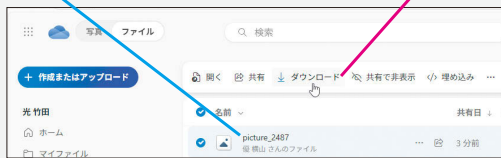
A

ブラウザで**【ダウンロード】**から行ないます

OneDriveで共有されたファイルのURLを受け取ったときは、ファイルやフォルダを表示して閲覧するだけではなく、パソコンにダウンロードできます。ファイルやフォルダをダウンロードしたいときは、**【ダウンロード】**をクリックしましょう。

ダウンロードしたいファイルを選択しておく

1 **【ダウンロード】**をクリック



Q

共有されているファイルを確認するには

A

【共有】メニューで表示できます

いろいろなファイルやフォルダを共有していると、どのファイルを共有しているかがわからなくなることがあります。OneDriveのWebページの左側にあるメニューで**【共有】**をクリックすると、共有しているファイルやフォルダを確認できます。

1 **【共有】**をクリック



Q

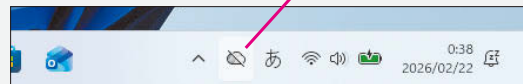
OneDriveにサインインできないときは

A

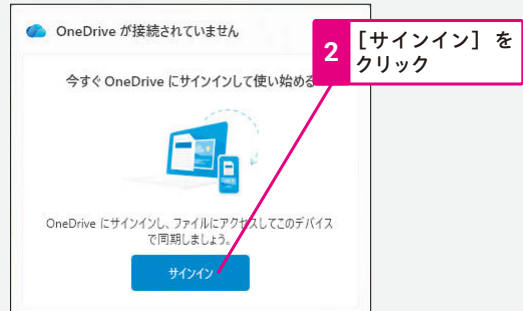
タスクバーのアイコンからサインインします

Windowsを起動して、タスクバーのOneDriveのアイコンに斜線が付いていたり、灰色で表示されているときは、OneDriveにサインインしていません。OneDriveのアイコンをクリックし、表示された画面でMicrosoftアカウントとパスワードを入力して、サインインしましょう。タスクバーにOneDriveのアイコンが表示されていないときは、**【スタート】**メニューから**【OneDrive】**のアプリを起動し、サインインします。

1 **タスクバーのOneDriveアイコン**をクリック

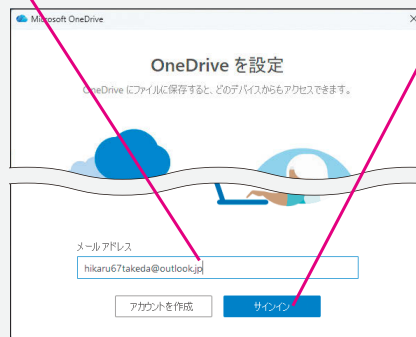


2 **【サインイン】**をクリック



3 **Microsoftアカウント**を入力

4 **【サインイン】**をクリック



215

Home Pro
お役立ち度 ★★★

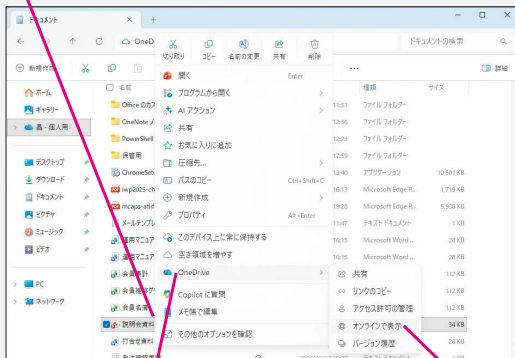
Q

Officeがインストールされていない
パソコンでファイルを編集できる？

A

Web版のOfficeで編集可能です

OneDriveに保存されているOfficeファイルは、OfficeがインストールされていないパソコンでもWebブラウザで簡単な編集ができます。ファイルをWebブラウザで開くと、Web版のOfficeが表示され、デスクトップアプリのOfficeと同じような画面で編集できます。

OneDriveと同期された
フォルダーを表示しておく1 編集したいOfficeファイルを
右クリック2 [OneDrive] を
クリック3 [オンラインで表示] を
クリック

216

Home Pro
お役立ち度 ★★★

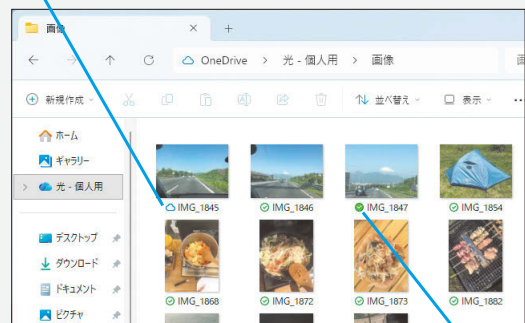
Q

OneDriveの
「ファイルオンデマンド」とは

A

クラウドだけに保存するかを
選べます

OneDriveには「ファイルオンデマンド」と呼ばれる機能があります。この機能を利用すると、パソコンのOneDriveフォルダーの内容をパソコンに保存するのか、クラウドのみに保存するのかを設定できます。「ファイルオンデマンド」機能を使うと、ファイルを開くときにインターネットに接続する必要がありますが、パソコンのストレージが圧迫されません。ファイルのオンデマンドは、標準でオンになっていますが、オフにしたいときは、ワザ218を参考に操作します。

雲のマークが付いたファイルは
開くときにダウンロードされるチェックマークが付いたファイルはパソコンの
ストレージに保存されている

ステップアップ

Web版Officeを使えるライセンスを確認しよう

Web版のOfficeはライセンスによって、用途が限定されています。趣味や学習目的での利用は無料ですが、ビジネス文書を扱うには「Microsoft 365 Personal」などのサブスクリプション版のMicrosoft 365のライセンスが必要です。パソコンにOfficeがプリインストールされている場合でもMicrosoft 365の契約がないときは、

ビジネス用途でWeb版のOfficeを使うと、ライセンス違反になるので、注意しましょう。同様にスマートフォン向けのOfficeアプリもビジネスで利用するには、サブスクリプション版のMicrosoft 365のライセンスが必要です。無料で使えるといっても用途が限られていることを覚えておきましょう。

写真やドキュメントの 自動保存を停止するには

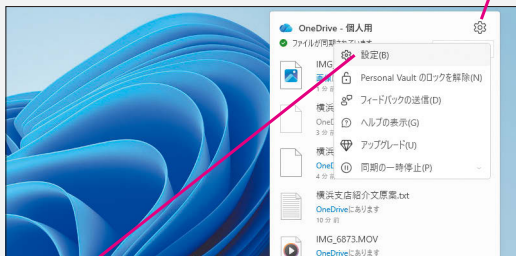
通知領域のアイコンから
設定します

Windows 11では標準でデスクトップや写真、ドキュメントなどの重要なフォルダーが自動的にOneDriveと同期されます。データがバックアップされ、他のパソコンやスマートフォンでもデータを参照できるので、便利です。ただし、無料版のOneDriveは容量が5GBしかないため、環境によっては容量が足りなくなってしまう。以下の手順で同期を停止するか、Microsoft 365やOneDriveの有料プランを契約して、OneDriveの容量を増やすことを検討しましょう。



1 OneDriveのアイコン
をクリック

2 [ヘルプと設定] を
クリック

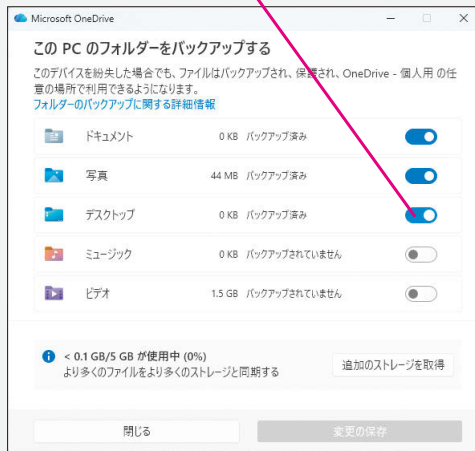


3 [設定] を
クリック

4 [バックアップを管理] を
クリック



5 停止するフォルダーのここを
クリックしてオフにする



6 [バックアップを停止してファイルの
保存先を選択する] をクリック



7 [自分のPC上のみ] を
クリック

8 [続ける] を
クリック



9 [OK] をクリック

表示された画面で [閉じる] を
クリックしておく

関連
225 OneDriveを使いたくないときは

P.135

218

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q OneDriveのファイルを すべてダウンロードしたい

A **ファイルオンデマンドの設定を
変更しましょう**

OneDriveのファイルオンデマンド機能を解除して、すべてのファイルを同期することもできます。ファイルオンデマンド機能を解除すると、ファイルを開くときにクラウドからダウンロードする必要がなく、ファイルをすばやく開けます。デスクトップパソコンなど、ストレージの容量に余裕があるパソコンでは、ファイルオンデマンド機能を使わず、すべてのファイルをOneDriveと同期させた方が便利です。

ワザ217参考に、OneDrive
の設定画面を表示しておく

1 下にスク
ロール

2 **【詳細設定】** をクリック



3 **【すべてのファイルをダウンロードする】** を
クリック

確認画面が表示された



4 **【続ける】** を
クリック

ファイルオンデマンドが
解除され、ファイルのダ
ウンロードがはじまる

関連 **224** OneDriveの容量を追加するには

P.135

219

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q OneDriveで同期する フォルダーを選ぶには

A **あまり使わないフォルダーは
同期しない設定にしておきましょう**

OneDriveには一部のフォルダーのみを同期する機能があります。あまり使わないフォルダーを同期しないように設定すると、パソコンのストレージを圧迫することなく、OneDriveを活用できます。

ワザ217を参考に、[OneDrive設定] 画面を
表示しておく

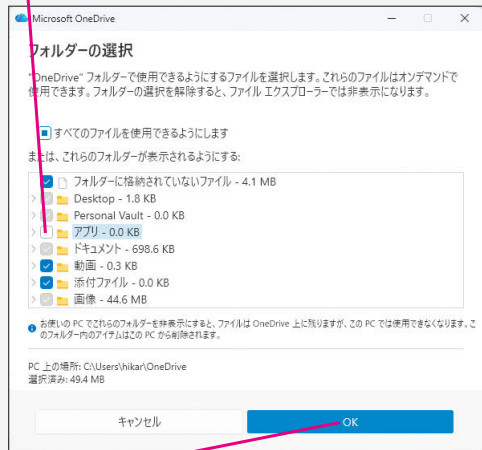
1 **【アカウント】** を
クリック

2 **【フォルダーの選択】** を
クリック



【フォルダーの選択】の画面が表示された

3 **同期しないフォルダーのチェック
マークをクリックしてはまず**



4 **【OK】** を
クリック

チェックマークをはずしたフォル
ダーは同期されなくなる

Q

OneDriveとの同期状態を確認するには

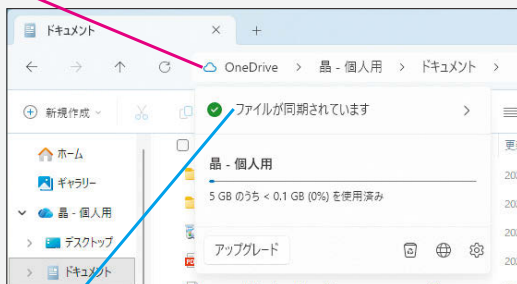
A

エクスプローラーやタスクバーから確認できます

OneDriveは自動的にフォルダーの内容が同期されますが、同期状態は以下のように、エクスプローラーやタスクバーから確認できます。容量の大きいデータを保存したときなどは、データの同期が完了しているかどうかを確認できます。

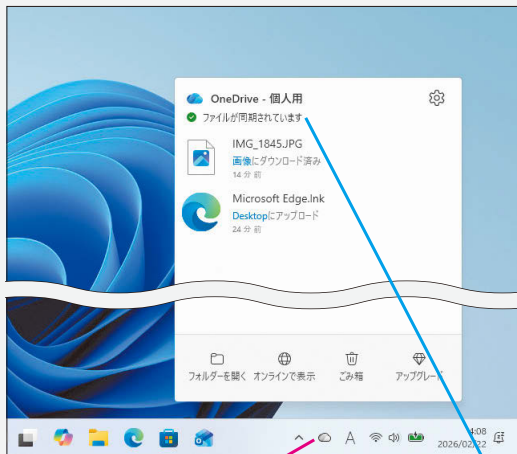
■エクスプローラーで確認する

1 ここをクリック



OneDriveの同期状態が表示された

■タスクバーから確認する



1 [OneDrive] をクリック

同期状態が表示された

Q

OneDriveとの同期を一時的に停止するには

A

OneDriveの設定画面で一時停止できます

外出先など、あまり高速ではないインターネットに接続すると、OneDriveの同期に時間がかかってしまうことがあります。このようなときはOneDriveの設定画面を表示し、同期を一時停止します。停止する時間を設定することもできます。

ワザ217を参考に、OneDriveの設定画面を表示しておく

1 [ヘルプと設定] をクリック



2 [同期の一時停止] をクリック

一時的に停止する時間をクリックして選択する



関連 217 写真やドキュメントの自動保存を停止するには

P.131

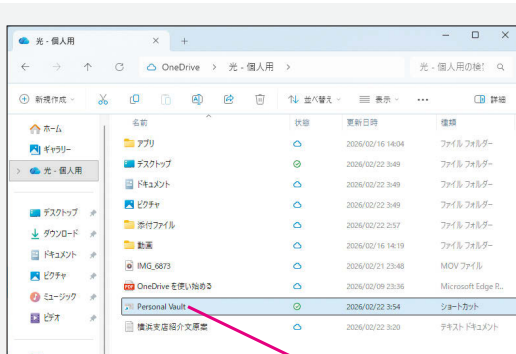
関連 220 OneDriveとの同期状態を確認するには

P.133

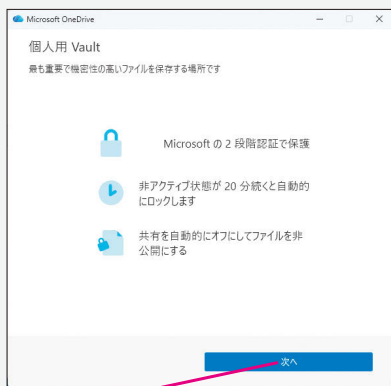
Personal Vault って どう使うの？

**特に重要なファイルを
保存するために使います**

OneDriveにある「Personal Vault」は、重要なファイルを保存するときに使うセキュリティを高めたフォルダーです。SMSやMicrosoft Authenticatorなどを利用した2段階認証で情報を保護します。無料版では3ファイルまで保存できます。もしも、エクスプローラーに「Personal Vault」が見当たらない場合は、ワザ208を参考にOneDriveのWebページにアクセスし、「設定」画面の「個人用Vault」で機能を有効化します。



1 [OneDrive] フォルダーにある [Personal Vault] のショートカットをダブルクリック



**2 [次へ] を
クリック**

**画面の指示に従って
設定する**

OneDriveの 残り容量を調べたい

**OneDriveの設定画面から
確認できます**

OneDriveの空き容量を調べたいときは、以下のように操作して、「[OneDrive設定]」画面を表示します。「[アカウント]」 - 「[フォルダーの選択]」をクリックすれば、フォルダーごとの使用容量を確認できます。

ワザ219を参考に、「[OneDrive設定]」画面を表示しておく

**OneDriveの残り容量が
表示された**



**1 [アカウント] を
クリック**

**2 [フォルダーの選択] を
クリック**

**フォルダーごとの使用容量
を確認できる**



Q

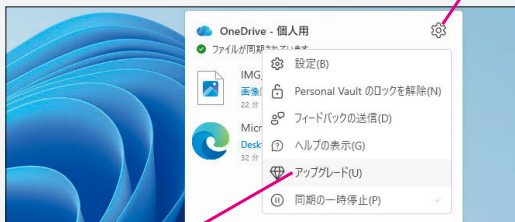
OneDriveの容量を追加するには

A

「OneDrive」のWebページで申し込みます

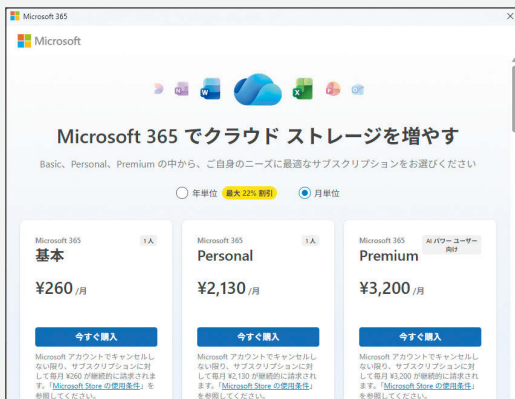
「OneDrive」の容量は有料の「Microsoft 365」を契約すると、増やすことができます。2026年4月現在、「Microsoft 365 Basic」が月額260円で100GBの容量を利用できます。Officeアプリなどが利用できる「Microsoft 365 Personal」は月額2130円、最大6人で利用できる「Microsoft 365 Premium」は月額3200円で、1人あたり1TBが利用できます。企業向けのMicrosoft 365では、1ユーザーあたり1TBの容量まで使えます。

ワザ217を参考に、OneDriveの設定画面を表示しておく



2 [アップグレード] をクリック

Webブラウザが起動して、「Microsoft 365でクラウドストレージを増やす」が表示された



Q

OneDriveを使いたくないときは

A

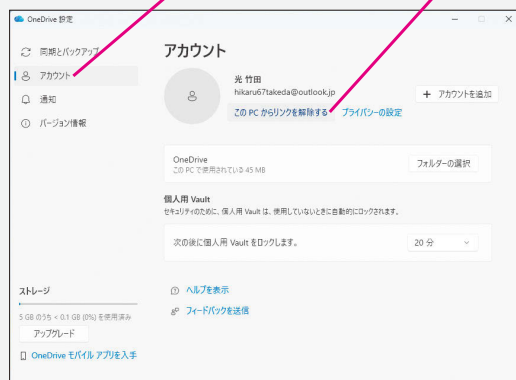
OneDriveのリンクを解除しましょう

セットアップを完了し、Microsoftアカウントでサインインしていると、自動的にOneDriveの利用が開始されます。ネット上にデータを保存したくないときは、OneDriveの設定から[アカウント] タブを表示し、パソコンとのリンクを解除しましょう。

ワザ219を参考に、[OneDrive設定] 画面を表示しておく

1 [アカウント] をクリック

2 [このPCからリンクを解除する] をクリック



2 [アカウントのリンク解除] をクリック

OneDriveとパソコンのリンクが解除され、OneDriveと同期されないようになる

第5章 インターネットを活用するワザ

インターネットの基本

パソコンに欠かせないのがインターネットです。インターネットに接続する方法をはじめ、インターネットのトラブルを解決する方法など、インターネットの活用方法を解説します。

226

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

高速な光回線をフル活用したい！

A

状況を段階的にチェックしましょう

10Gbps対応などの光回線にしたのに、速度測定サイトの結果が遅い場合は、複数の原因が考えられます。

■ 主な確認点

順番	原因	対策
1	インターネット上の原因	ネットワークの混雑時や接続先サイトが混雑しているときは、混雑の緩和を待つ
2	回線事業者による制限	ユーザーが多く、回線事業者が速度を制限しているときは、混雑解消を待つ
3	通信機器の接続先ポートが遅い	10Gbps 対応と 1Gbps 対応の 2 種類のポートがある場合は 10Gbps 対応のポートにつなぐ
4	LANケーブルが規格外	パソコンや通信機器を接続する LAN ケーブルを 10Gbps 対応のカテゴリ 6A 以上に変える
5	スイッチングハブが遅い	LAN ケーブルを分岐するためのスイッチングハブを 10Gbps 対応のものに交換する
6	パソコンの有線LANポートが1Gbps対応	パソコンの有線 LAN ポートが 1Gbps 対応の場合は、10Gbps 対応のネットワークアダプタを使う
7	Wi-Fiが遅い	最新の Wi-Fi 7 でも実効速度の上限は 2 ~ 3Gbps。離れた場所なら 1Gbps 以下になる

関連 235 接続しているインターネット回線の速度が知りたい！

P.140

227

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

Wi-Fi規格の違いを教えてください！

A

802.11beが最新の規格でもっとも高速な通信が可能です

Wi-Fiは規格によって利用する電波の種類や通信速度が異なります。現在の主流はWi-Fi 7とも呼ばれる IEEE802.11beです。

■ Wi-Fiの通信規格

規格	最大通信速度	帯域	特徴
IEEE802.11n (Wi-Fi 4)	1.2Gbps	2.4/5GHz	古い規格であまり使われない
IEEE802.11ac (Wi-Fi 5)	3.3Gbps	5GHz	規格が古く、速度が遅い。低価格製品やIoT機器でのみ採用
IEEE802.11ax (Wi-Fi 6/6E)	9.6Gbps	2.4/5/6GHz	一世代前の規格だが対応機器が多く価格も手ごろで速度も速い
IEEE802.11be (Wi-Fi 7)	46Gbps	2.4/5/6GHz	最新規格。高速かつ低遅延な転送が可能。対応機器も増えている

関連 228 Wi-Fi 7を使うには

P.137

関連 237 接続しているネットワークの速度が知りたい！

P.140

Q Wi-Fi 7を使うには

A Wi-Fi 7対応の通信機器や端末が必要で
す

Wi-Fi 7を利用するには、Wi-Fi 7に対応したパソコンやスマートフォンに加え、Wi-Fi 7に対応したWi-Fiルーター（無線LANアクセスポイント）が必要です。Wi-Fi 6以下の機器との接続もできますが、Wi-Fi 7に対応した機器同士でしか、高速な通信や低遅延を実現するWi-Fi 7の独自機能は有効になりません。

Q 暗号化キーはどうやって調べるの？

A 無線LANアクセスポイントに書いてあります

暗号化されたアクセスポイントに接続するためには、暗号化キーが必要です。暗号化キーは無線LANアクセスポイントの本体に書かれていますが、初期設定時に自分で登録する機種もあります。取扱説明書や機器の設定ページで、確認方法を調べましょう。

暗号化キーは通常、Wi-Fiアクセスポイントの側面や背面に明記されている

無線LAN情報	ネットワーク名 (SSID)	屋内専用
SSID 共通 (AES):	auhikari-	
SSID 2.4G (AES):	auhikari-	-g
SSID 5G (AES):	auhikari-	-a
SSID 6G (AES):	auhikari-	-e
暗号化キー (パスワード):	04	

Q Wi-Fiに接続するには

A 「SSID」を選んで暗号化キーを
入力します

パソコンでWi-Fiを利用するには、最初にWi-Fiアクセスポイントの一覧を表示し、接続したいネットワーク（「SSID」とも呼ばれます）を選択します。暗号化されているアクセスポイントに接続するときは、表示される入力ボックスに暗号化キー（ネットワークセキュリティキー）を入力します。暗号化にはWPA2やWPA3など、さまざまな方式があり、アクセスポイントによって設定されている暗号化キーが異なります。暗号化方式の違いについて、あまり意識する必要はありませんが、暗号化なしの接続は、通信内容を盗聴される危険があるので、接続を避けるか、別途、VPNなどの暗号化対策が必要です。

1 通知領域をクリック

2 [Wi-Fi接続の管理] をクリック

3 接続したいネットワーク名をクリック

4 [接続] をクリック

5 暗号化キーを入力

6 [次へ] をクリック

Wi-Fiの設定が完了し、ネットワークに接続される

231

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

Wi-Fiアクセスポイントにつながらないときは

A

設定や電源を確認しましょう

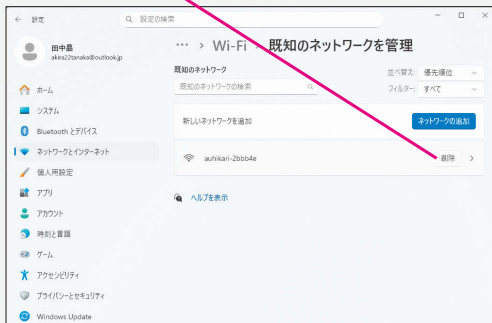
Windowsやスマートフォン、タブレットなど、Wi-Fi機能のオン/オフができる機種では、Wi-Fiがオンになっていることを確認しましょう。次に、無線LANアクセスポイントの電源が入っていることを確認します。電波状態が悪いと、接続できないので、無線LANアクセスポイントの近くで接続してみましょう。暗号化キーが変更されているときは、以下の手順で接続設定を削除して、もう一度、接続してみましょう。

[設定]-[ネットワークとインターネット]
- [Wi-Fi] の画面を表示しておく

1 [既知のネットワークの管理] をクリック



2 [削除] をクリック



接続設定が解除される

232

Home Pro
お役立ち度 ★★★

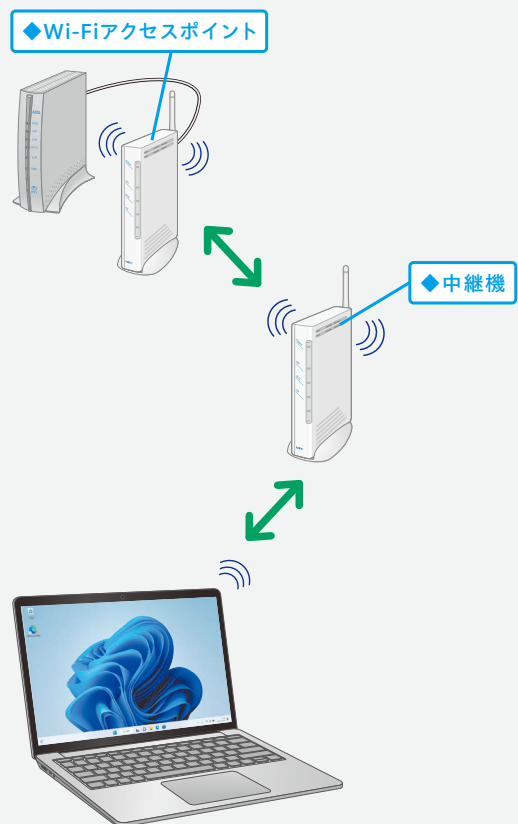
Q

Wi-Fiでつながらない部屋がある

A

中継器やメッシュ製品の導入を検討しましょう

住宅の構造や広さによっては、特定の部屋にWi-Fiの電波が届きにくいことがあります。どうしても電波が届かない場合は、Wi-Fiの電波を中継するWi-Fi中継機や、複数台のアクセスポイントを組み合わせるメッシュ製品などを検討しましょう。



関連 **226** 高速な光回線をフル活用したい! P.136

関連 **227** Wi-Fi規格の違いを教えてください! P.136

関連 **236** Wi-Fiに自動的につながらなくなってしまった P.140

Q

フリー Wi-Fiスポットの 注意点を教えて

A

重要情報を送信しないように
しましょう

飲食店やショッピングモール、駅の構内などで提供されている無料のWi-Fiアクセスポイント（フリー Wi-Fiスポット、公衆無線LAN）を利用すれば、外出先でもインターネットにアクセスできます。ただし、フリー Wi-Fiスポットの中には暗号化通信が設定されていないものがあります。電波が傍受され、通信内容が漏洩する危険があるので注意しましょう。暗号化されていないフリー Wi-Fiスポットを利用するときは、VPNなどの暗号化サービスを併用するか、Webページが暗号化されていることを確認した上で利用します。ブラウザのアドレス欄に錠前のマークが表示されていることを確認しましょう。チャットアプリやビデオ会議などの通信も通常はアプリ内部で自動的に暗号化されています。ただし、絶対に安全とは言えないため、個人情報や機密情報など重要な情報を入力しないようにしましょう。

🔗 ステップアップ

見破るのが難しい「Evil Twin攻撃」

2024年、オーストラリアの空港で、本物のフリー Wi-Fiになりました「偽アクセスポイント (Evil Twin)」が設置され、偽のログインページへと誘導し、多くの利用者のメールやSNSパスワードが盗まれる事件が発生しました。ホテルやカフェ、空港など、本物と同じWi-Fi名で接続できてしまうため、見破るのが難しく、多くの人々が被害に遭いました。こうした巧妙な手口に対応するには、外出先ではなるべくパスワードを入力しないことが大切です。また、アカウントに多要素認証を設定し、万が一、パスワードが盗まれても第三者が簡単にログインできないようにすることも重要です。

Q

ホームルーターやモバイル Wi-Fiルーターのメリットは？

A

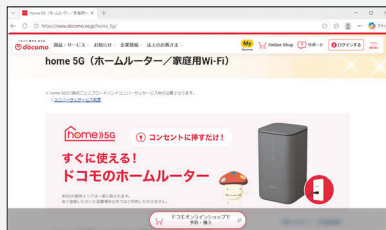
固定回線を引き込む工事が
不要です

ホームルーターやモバイルWi-Fiルーターと呼ばれる機器は、携帯電話の回線を利用して、Wi-Fiで接続したパソコンなどからインターネットに接続できます。ホームルーターは回線工事が不要で、電源を接続するだけで、自宅などのインターネット接続環境として利用できます。エリアによっては、5Gによる高速通信も利用できるサービスもあります。一方、モバイルWi-Fiルーターは外出先でパソコンをインターネットに接続するために利用します。いずれも携帯電話会社の契約や機器の購入が必要です。このほか、モバイルWi-Fiルーターには旅行などに便利な短期間で利用できるレンタルサービスもあります。

サービス事業者ごとにさまざまな
対応製品が提供されている

■ home 5G (ホームルーター/家庭用Wi-Fi)

https://www.docomo.ne.jp/home_5g/



■ 製品・端末 | UQ WiMAX (wifi/ルーター)

<https://www.uqwimax.jp/wimax/products/>



235

Home Pro

お役立ち度 ★★★

動画で見る



Q

接続しているインターネット回線の速度が知りたい!

A

速度測定サイトで現在の速度を計測できます

次のように操作することで、インターネット上で提供されている速度測定サイトを使って、現在の回線速度を計測できます。ただし、表示される速度は、インターネットの混雑状況や通信機器とパソコンの接続方式（有線/無線）、パソコンの性能なども影響します。



1 ここを右クリック

2 [速度テストを実行する] をクリック

236

Home Pro

お役立ち度 ★★★

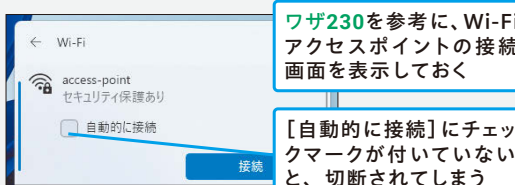
Q

Wi-Fiに自動的につながらなくなってしまった

A

接続するWi-Fiの設定を確認しましょう

自宅やオフィスなど、Wi-Fiが使える場所でパソコンを起動すると、通常は自動的に利用可能なWi-Fiに接続されます。自動的につながらなくなってしまったときは、接続時に[自動的に接続]のチェックマークを付けましょう。



ワザ230を参考に、Wi-Fiアクセスポイントの接続画面を表示しておく

[自動的に接続]にチェックマークが付いていないと、切断されてしまう

237

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

接続しているネットワークの速度が知りたい!

A

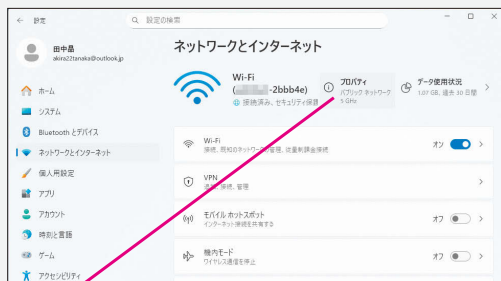
ネットワークのプロパティで確認できます

パソコンと通信機器がどれくらいの速度でつながっているのかはネットワークのプロパティで確認できます。有線LANの場合は対応する規格によって速度が変わり、Wi-Fiの場合は規格に加えて距離などによっても速度が変わります。



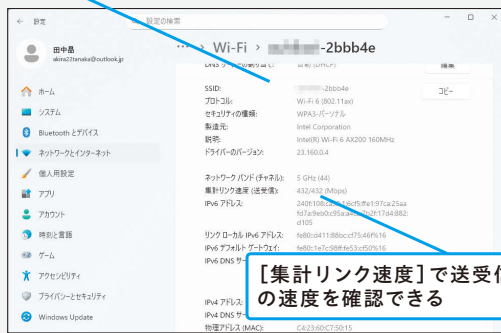
1 ここを右クリック

2 [ネットワーク設定とインターネット設定] をクリック



3 [プロパティ] をクリック

接続しているネットワークの詳細画面が表示された



[集計リンク速度]で受信速度を確認できる

Microsoft Edgeの基本ワザ

Webページの閲覧だけでなく、メールやカレンダー、Officeアプリ、生成AIなど、さまざまな用途に使うMicrosoft Edgeの使い方を紹介します。まずは基本操作をマスターしましょう。

238

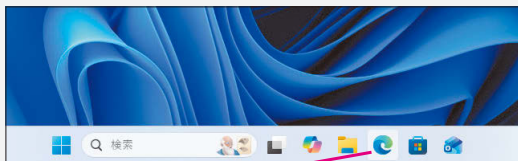
Home Pro
お役立ち度 ★★☆☆

Microsoft Edgeを起動するには

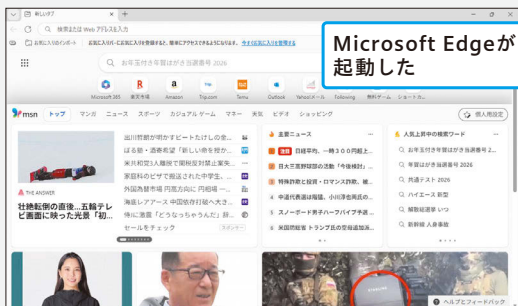
タスクバーなどから起動します

WindowsでWebページを閲覧するには、「Microsoft Edge」(Edge)を利用します。Microsoft EdgeはWebページを表示するための中核的なプログラム(エンジン)にGoogle Chromeと同じ「Chromium」を採用したブラウザです。Windows 11に標準でインストールされているため、タスクバーやスタートメニューのアイコンからすぐに起動できます。はじめて起動したときは初期設定画面が表示されるので、画面の内容をよく読んで、設定を済ませましょう。

■ タスクバーから起動する

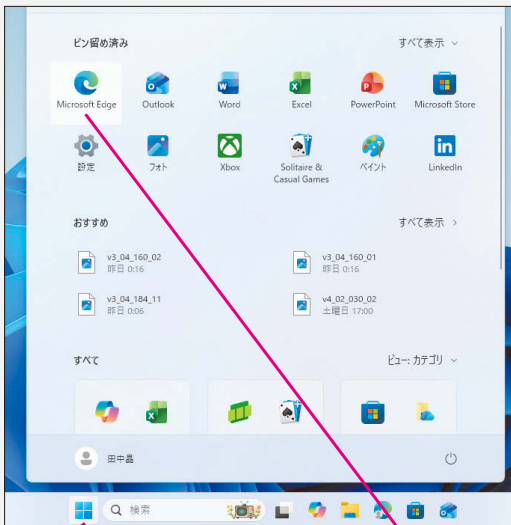


1 [Microsoft Edge] をクリック



デスクトップにショートカットがある場合はそれをクリックしても起動できる

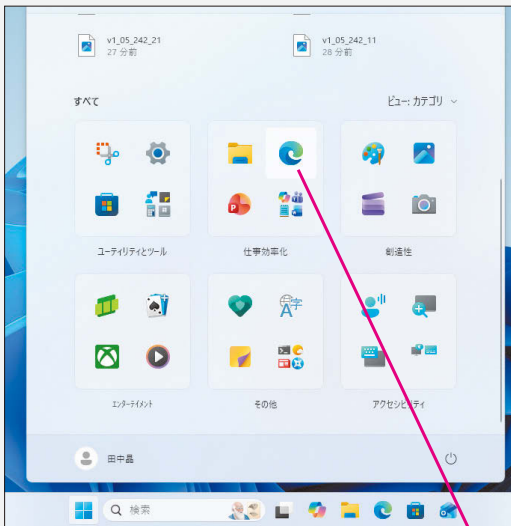
■ スタートメニューのピン留めから起動する



1 [スタート] をクリック

2 [Microsoft Edge] をクリック

■ スタートメニューの[すべて] から起動する



1 ワザ093を参考に、スタートメニューの[すべて]を表示

2 [Microsoft Edge] をクリック

239

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q Edgeの特長を教えてください！

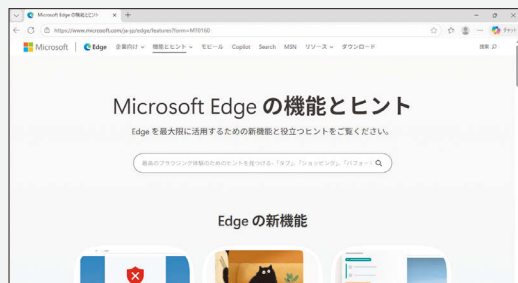
A 利便性が高く、
AIも統合されています

Microsoft Edge (Edge) は高い利便性を備えたブラウザです。Webページを高速かつ正常に表示できるだけでなく、生成AI (Copilot) が統合されており、表示しているページについてチャットで質問しながら情報を収集することができます。このほか、ページを2画面に分割したり、サイドバーによく使うアプリを表示したりすることもできます。もちろん、パスワードの漏えいを検知したり、危険なWebページを遮断したりするセキュリティ機能も充実しています。Microsoft Edgeの機能については以下のURLで確認できます。

Microsoft Edgeを起動して、以下のURLのWebページを表示しておく

■Microsoft Edgeの機能とヒント

<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge/features>



2つのWebページを同時に表示できる[分割画面]機能などが特徴となっている



240

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 新しいタブを表示する方法を教えてください！

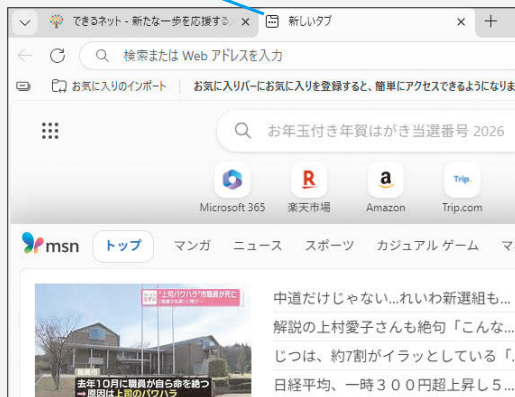
A タブの右にある[+]を
クリックします

Microsoft Edgeは複数のタブを表示して、それぞれのタブで異なるWebページを閲覧できます。新しいタブを追加するには、タブの右にある[新しいタブ] (+) をクリックするか、[Ctrl]+[T]キーを押します。複数のWebページを表示し、同時に作業したいときに使いましょう。

1 [新しいタブ] をクリック



新しいタブが追加された



Q 表示しているタブを閉じたい

A タブの [X] をクリックしましょう

タブを閉じたいときは、タブの右端にある[タブを閉じる] (X) をクリックします。別のタブについてもタブにマウスポインターを合わせれば、[タブを閉じる]が表示されます。ショートカットキーですばやく操作したいときは、閉じるタブを選択して、**Ctrl** + **W** キーを押しましょう。

1 閉じたいタブにマウスポインターを合わせる

2 [タブを閉じる] をクリック



タブが閉じる



ショート
カットキー

タブを閉じる
Ctrl + **W**

ステップアップ

タブの開きすぎに注意する

開いているタブの数が増えるとメモリ消費やCPU負荷が増加し、動作が遅くなる可能性があります。Microsoft Edgeには使っていないタブを自動的にスリープさせる機能がありますが、スリープするまでには、一定時間が必要になります。使っていないタブはなるべく閉じるほうが、快適な操作につながります。

Q すばやくWebページを検索するには

A キーワードを入力しましょう

Microsoft Edgeなど、多くのWebブラウザでは、アドレスバーにキーワードを入力すると、そのキーワードでWebページを検索できます。標準の設定ではマイクロソフトの検索サイトである「Bing」の検索結果が表示されます。検索サイトを変更するには、**ワザ300**を参考にしましょう。

Webページを閲覧している場合

1 アドレスバーをクリック

2 検索したいキーワードを入力

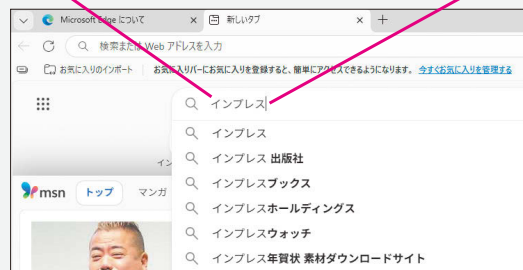


Enter キーを押すと、検索結果が表示される

新しいタブを表示している場合

1 ここをクリック

2 検索したいキーワードを入力



Enter キーを押すと、検索結果が表示される

関連
243 Webページ内をキーワードで
検索するには

P.144

243

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

Webページ内をキーワードで検索するには

A

【ページ内の検索】を使いましょう

表示したWebページから目的の情報をすばやく見つけるには、【ページ内の検索】を使って、キーワード検索しましょう。検索ボックスにキーワードを入力すると、Webページ内で該当したキーワードがハイライト表示されます。また、**[Ctrl]+[F]**キーを押すと、すぐに検索ボックスを表示できて便利です。

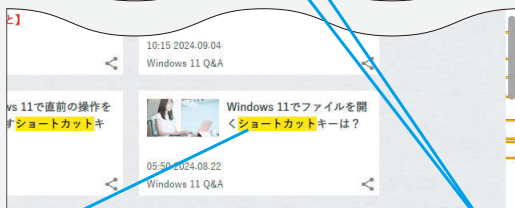
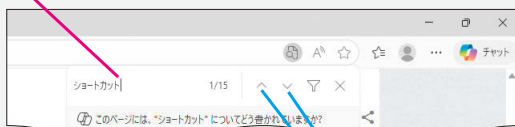
1 【設定など】をクリック



2 【ページ内の検索】をクリック



3 検索したいキーワードを入力



検索結果がハイライト表示された

これらをクリックすると、検索結果を前後に移動できる

ショートカットキー
ページ内の検索
[Ctrl]+[F]

244

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

1つ前に閲覧していたWebページに戻るには

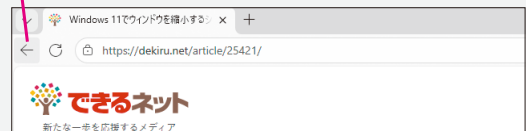
A

左上の矢印アイコンをクリックします

Webページを見ていると、1つ前に見ていたページに戻りたくなることがあります。【戻る】ボタンをクリックすると、1つ前のページに戻れます。また、**[Alt]+[←]**キーを押して、戻ることもできます。

1 ここをクリック

1つ前に見ていたWebページに戻る



ショートカットキー
戻る
[Alt]+[←]

245

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

閲覧中のWebページを更新するには

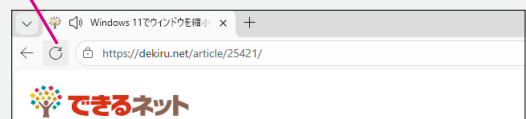
A

【更新】をクリックします

Webページの最新の内容を表示したいときは、【更新】ボタンをクリックします。また、**[F5]**キーを押すことで、最新の内容を表示することもできます。

1 【更新】をクリック

Webページが更新される



ショートカットキー
更新
[F5]

Q

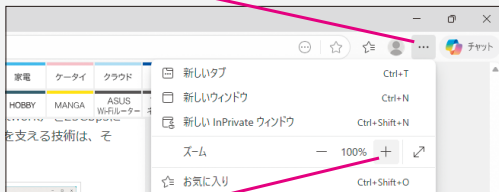
Webページを拡大して 読みやすくするには

A

ショートカットキーなどで
拡大できます

閲覧中のWebページに表示される文字が小さすぎて見にくいときは、ページ全体を拡大して、見やすくしましょう。**[Ctrl]+[+]**キーを押すと拡大、**[Ctrl]+[-]**キーを押すと縮小でき、**[Ctrl]+[0]**キーを押すと標準の大きさに戻せます。**[Ctrl]**キーを押しながらマウスのホイールを回転させてもWebページの拡大や縮小ができます。なお、タッチ操作の場合、Webページによってはストレッチやピンチで、拡大や縮小ができないことがあります。

1 「設定など」をクリック



2 「拡大」をクリック

Q

画像を拡大して見られないの？

A

マウスカーソルを合わせて
[Ctrl]キーを2回押します

Webページに表示の画像を拡大表示したいときは、マウスカーソルを画像に合わせて、**[Ctrl]**キーを2回押します。画像の拡大表示後、左下の**[+]**でさらに画像を拡大することもできます。

Q

リンクを新しいタブで 開くには

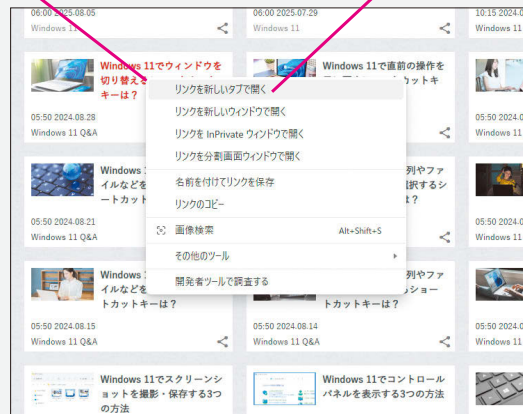
A

右クリックメニューを
利用しましょう

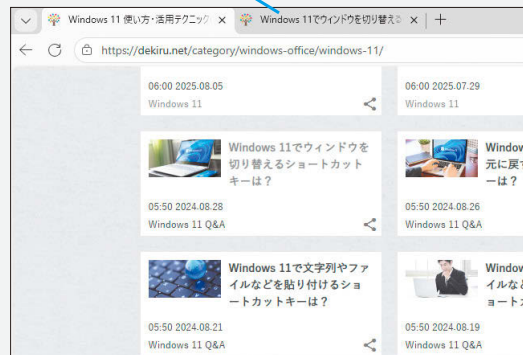
リンク先のWebページを新しいタブで開きたいときは、リンクを右クリックして、**[リンクを新しいタブで開く]**をクリックします。また、**[Ctrl]**キーを押しながらリンクをクリックすると、新しいタブで開くことができます。「気になるWebページをあとで見るために開いておきたい」というときに便利です。

1 リンクを右 クリック

2 「[リンクを新しいタブ で開く]」をクリック



Webページが新しいタブで開かれた



関連
240

新しいタブを表示する方法を教えてください！

P.142

249

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 閉じたタブを再表示するには

A タブの右クリックメニューで再表示できます

Webブラウザーを使っていると、必要なタブをうっかり閉じてしまうことがあります。Microsoft Edgeには簡単にタブを再表示する機能があるので、再びURLを入力したり、検索したりする必要はありません。いずれかのタブを右クリックして、[閉じたタブを再度開く]をクリックしましょう。Ctrl + Shift + Tキーのショートカットでも同様の操作ができます。

直前に閉じたタブを再表示する



閉じたタブが再び表示された



同じ操作をくり返すと、もう1つ前に閉じたタブが表示される

ショートカットキー
閉じたタブを再度開く
Ctrl + Shift + T

250

Home Pro
お役立ち度 ★★★

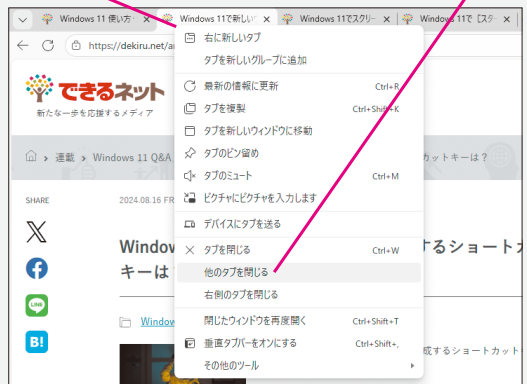
Q 残したいタブ以外をすべて閉じるには

A [他のタブを閉じる]を選びましょう

いくつものタブを表示してインターネットで調べごとをしていて、作業が一段落したら、ほとんどのタブが不要といったことがあります。必要のないタブを1つずつ閉じる方法もありますが、1つのタブのみを残して、すべてのタブを一度に閉じる機能を使えば、効率よく作業できます。操作を覚えておきましょう。

1 残したいタブを右クリック

2 [他のタブを閉じる]をクリック



ほかのタブがすべて閉じられた



関連
249 閉じたタブを再表示するには

P.146

Q Webページをお気に入りに追加するには

A URLの右の[☆]をクリックしましょう

よく見るWebページは、お気に入りに登録しておきましょう。お気に入りに登録したWebページは、一覧から選ぶだけで開くことができます。「お気に入り」には、**Ctrl + D**キーを押しても追加できます。

■ お気に入りに追加する方法



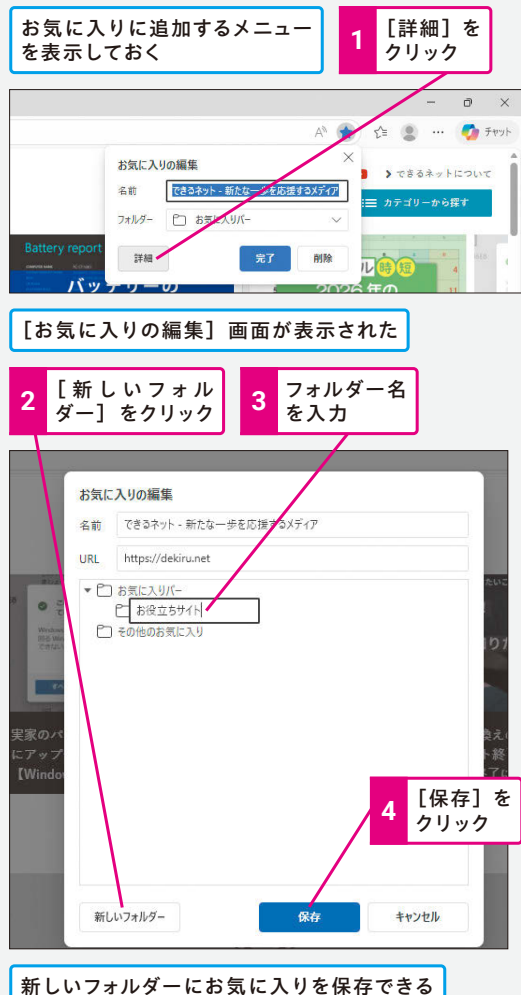
■ お気に入りを確認する方法



Q お気に入りを新しいフォルダーに登録するには

A 登録時にフォルダーを作成できます

よく見るWebページをお気に入りに登録すると便利ですが、たくさん登録すると探すのが大変です。そんなときは、同じ種類やカテゴリーのお気に入りをフォルダーにまとめておくと、探しやすくなります。お気に入りのWebページを新しいフォルダーに追加したいときは、次の手順で操作しましょう。



253

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

お気に入りのWebページを 表示しやすくするには

A

お気に入りバーを表示しましょう

よく見るWebページは「お気に入りバー」に登録しておく、簡単に表示できて便利です。ただし、標準では新しいタブにしか表示されません。常に表示するには、次の手順で「常に表示」を選択します。



「設定」の「外観」が表示された

4 「お気に入りバー」をクリック



254

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

お気に入りを削除するには

A

一覧から「削除」を選びましょう

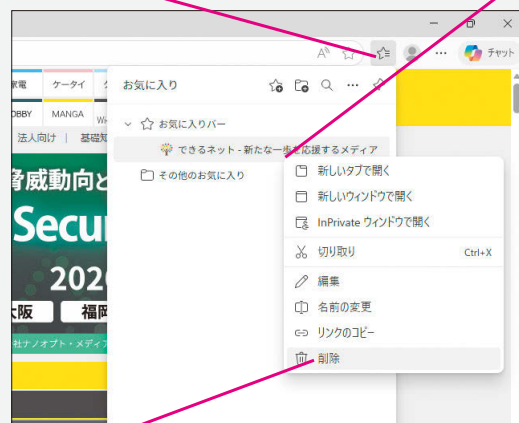
お気に入りを削除したいときは、お気に入りの一覧から削除したいお気に入りを右クリックして、「削除」をクリックしましょう。

関連 251 Webページをお気に入りに追加するには P.147

関連 252 お気に入りを新しいフォルダーに登録するには P.147

1 「お気に入り」をクリック

2 削除したいお気に入りを右クリック

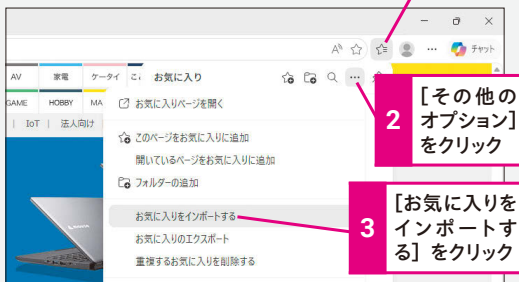


Q ほかのWebブラウザから お気に入りを入力するには

A お気に入りのメニューから
読み込めます

ほかのWebブラウザで利用していたお気に入り(ブックマーク)は、Microsoft Edgeにインポートすることで利用できます。Google Chromeなど、他のブラウザで使っていたブラウザのブックマークは、HTMLファイルとしてエクスポートしておき、次のようにMicrosoft Edgeにインポートしましょう。

1 【お気に入り】をクリック



4 インポートするブラウザの 【インポート】をクリック



【ブラウザデータの
インポート】画
面が表示された

5 インポートする 項目をチェック

6 【Googleでサイン イン】をクリック

Q ファイルをダウンロード するには

A リンクをクリックして
保存しましょう

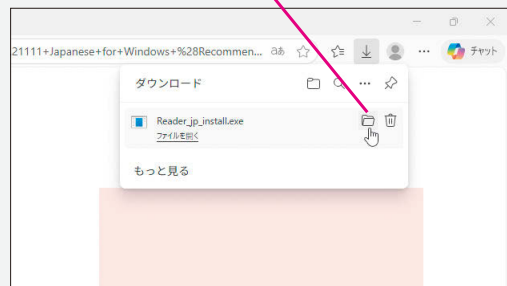
ダウンロード可能なファイルのリンクをクリックすると、自動的にダウンロードが開始されます。標準では[ダウンロード]フォルダーに保存されますが、[フォルダーに表示]をクリックするとすぐに確認できます。

1 ダウンロードしたいファイルの リンクをクリック



ダウンロードが完了した

2 【フォルダーに表示】をクリック



ダウンロードしたファイル
が表示される

関連 259 ダウンロードしたファイルを表示するには P.150

関連 261 ダウンロード履歴を削除するには P.151

257

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

Webブラウザで開かれたPDFをダウンロードするには

A

**【名前を付けて保存】を
クリックします**

Webブラウザに表示されたPDFファイルをパソコンにダウンロードしたいときは、マウスカーソルをウィンドウ上部に合わせてツールバーを表示し、[上書き保存] ボタンをクリックすると、パソコンに保存できます。



【名前を付けて保存】ダイアログボックスが表示され、ファイルを保存できる

ショートカットキー **保存**
Ctrl + S

258

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

ダウンロードに時間がかかりすぎる!

A

**【一時停止】してから
【再開】します**

ダウンロードに時間がかかりすぎる原因はいくつか考えられますが、ダウンロードしようとするサーバーにアクセスが集中してしまっていることが考えられます。このようなときは、ダウンロードを中断して、あとでもう一度、試してみましょう。



259

Home Pro

お役立ち度 ★★★

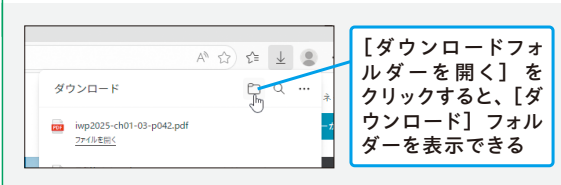
Q

ダウンロードしたファイルを表示するには

A

**【ダウンロード】フォルダーを
開きます**

インターネットからダウンロードしたファイルは、保存先を指定していなければ、[ダウンロード] フォルダに保存されます。エクスプローラーのナビゲーションウィンドウの左側に表示される[ダウンロード] をクリックすると、[ダウンロード] フォルダを表示できます。

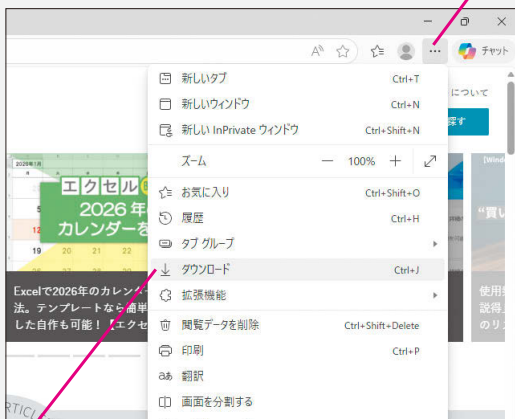


Q 以前ダウンロードしたファイルを確認したい!

A **ダウンロードの履歴から確認できます**

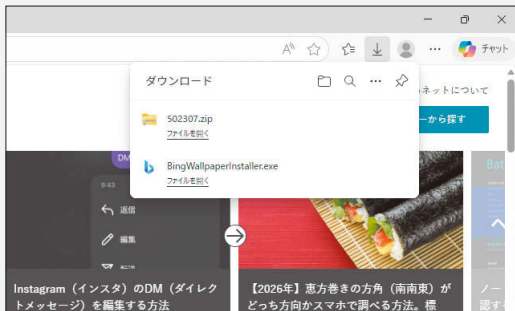
今までにどのようなファイルをダウンロードしたのかは、ダウンロード履歴で確認できます。ダウンロードの履歴を確認したいときは、[設定など] ボタンをクリックして、[ダウンロード] を選択します。

1 [設定など] をクリック



2 [ダウンロード] をクリック

ダウンロードの履歴が表示された



[ダウンロード] の表示
Ctrl + J

関連
261

ダウンロード履歴を削除するには

P.151

Q ダウンロード履歴を削除するには

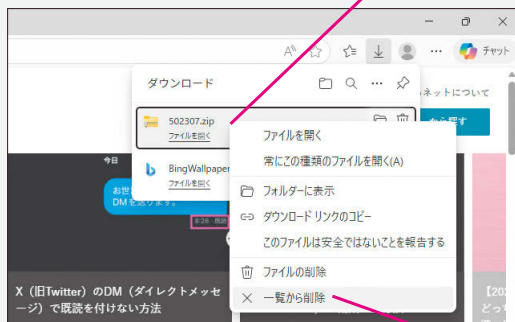
A **一覧で[削除]をクリックしましょう**

ダウンロードの履歴を削除したいときは、ダウンロードの履歴を表示して、ファイル名を右クリックして[一覧から削除]を選びます。また、以下の手順のように[すべてのダウンロード履歴を消去する]をクリックすると、ダウンロードの履歴がすべて削除されます。

■ 個々の履歴を削除する

ワザ260を参考に、ダウンロードの履歴を表示しておく

1 履歴を右クリック

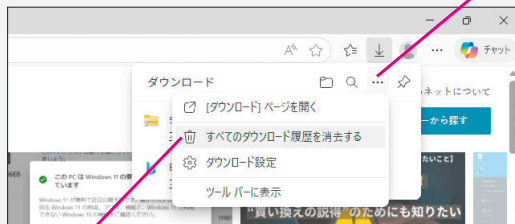


2 [一覧から削除] をクリック

■ すべての履歴を削除する

ワザ260を参考に、ダウンロードの履歴を表示しておく

1 [その他のオプション] をクリック



2 [すべてのダウンロード履歴を消去する] をクリック

関連
260

以前ダウンロードしたファイルを確認したい!

P.151

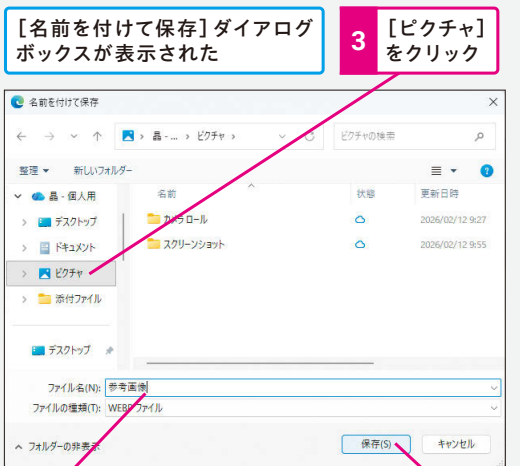
262

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q Webページにある画像を保存するには

A 画像を右クリックして保存できます

Webページに表示されている画像は、自分のパソコンに保存できます。Webページ内の画像を保存するには、保存したい画像を右クリックして、[名前を付けて画像を保存] をクリックします。標準では[ダウンロード] フォルダに保存されますが、[ピクチャ] フォルダなどに変更するといでしょう。なお、画像には著作権や肖像権があるので、取り扱いには注意しましょう。



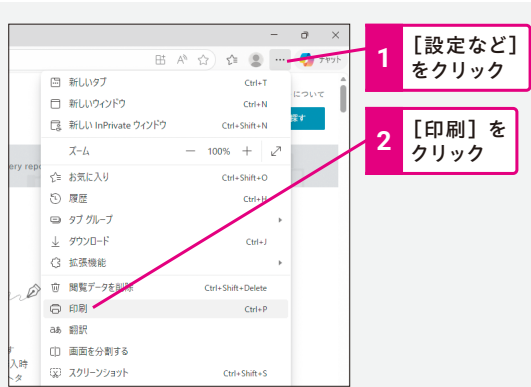
263

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q Webページを印刷するには

A [設定など] - [印刷] をクリックします

Webページを印刷するには、[設定など] の[印刷] をクリックします。Webページ全体を印刷することはもちろん、目的地への地図、レストランやテーマパークの割引クーポン、チケットなどを印刷したいときにも活用しましょう。なお、Webページの印刷では、不要な部分を印刷してしまわないように、必要なページをきちんと選んで印刷するのがコツです。



印刷
ショートカットキー
Ctrl + P

Microsoft Edgeの活用ワザ

Microsoft Edgeのいろいろな機能を知っていると、さらに便利な使い方ができます。Webページを快適に閲覧するための活用方法を見てみましょう。

264

Home Pro
お役立ち度 ★★ ★

Webページを見ながらメールをチェックしたい

サイドバーを活用します

Microsoft Edgeの「サイドバー」を使うと、現在表示しているWebページはそのままだ、画面右側に別のページやアプリを表示できます。Webページを見ながら別の情報を検索したり、Outlookでメールをチェックしたりできます。サイドバーは次の手順で表示/非表示を切り替えられます。

■ サイドバーを表示する

1 ワザ253を参考に、[設定]の[外観]を表示



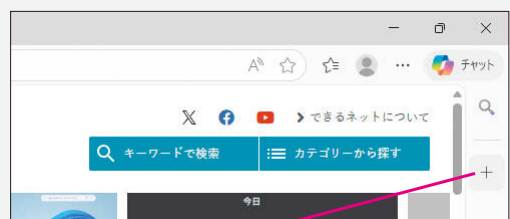
2 上にスクロールし、[Copilotとサイドバー]を表示

[設定]の[外観/Copilotとサイドバー]が表示された



3 [常にオン]をクリック
サイドバーが表示される

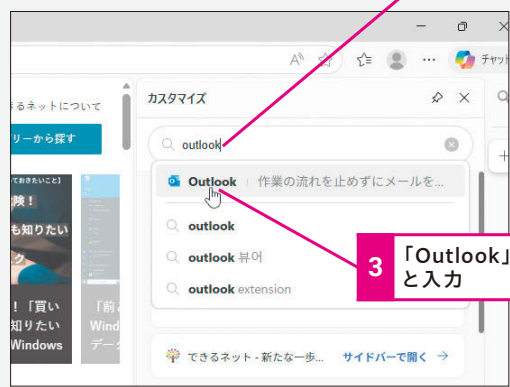
■ サイドバーにアプリを追加する



1 [カスタマイズ]をクリック

サイドバーにアプリを追加する画面が表示された

2 「Outlook」と入力



3 「Outlook」と入力

サイドバーにOutlookのアプリが追加された



Outlookのアイコンをクリックするとサイドバーが閉じる

関連 266 分割画面ウィンドウに表示したWebページを大きく表示したい P.154

関連 386 Outlook.comにサインインするには P.219

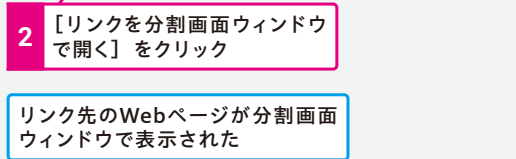
Q

2つのWebページを同時に表示したい

A

分割画面ウィンドウで表示します

製品比較などで、2つのWebページを並べて表示したいときは分割画面ウィンドウが便利です。Microsoft Edgeの画面を左右に分割して2つのWebページを同時に表示できます。次の手順でリンクを分割画面ウィンドウに表示できます。



関連 **266** 分割画面ウィンドウに表示したWebページを大きく表示したい **P.154**

Q

分割画面ウィンドウに表示したWebページを大きく表示したい

A

分割画面ウィンドウからタブに分離できます

分割画面ウィンドウに表示したWebページは、上部にある[画面を分割する]から、新しいタブとして分離できます。これにより、タブを切り替えながら表示したり、ウィンドウを最大化して1つのWebページだけを拡大したりできます。



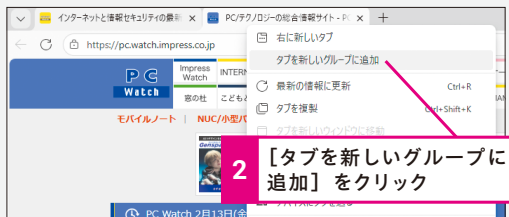
関連 **264** Webページを見ながらメールをチェックしたい **P.153**



Q タブを効率よく整理したい

A タブグループを使ってまとめましょう

複数のタブを開いている状態で、次の操作をするとタブをグループとしてまとめられます。目的や作業内容ごとにグループ化すると便利です。グループをクリックすると、まとめられたタブを一気に閉じたり、開いたりできます。また、左上の[タブを検索する]から[タブの整理]をクリックすると、AIで自動的にグループ化できます。



タブグループが作成された

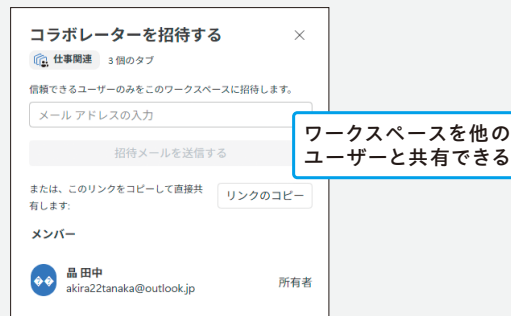


Q 用途別にタブやお気に入りを管理したい

A ワークスペースでプロジェクト単位に管理できます

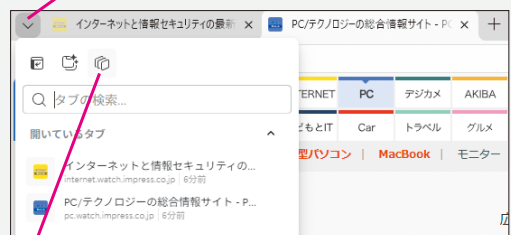
ワークスペースもタブをまとめる機能ですが、一時的なタブグループと異なり、長期的に使うプロジェクトや毎日の定型作業に使うと便利です。特定の作業で必ず開くタブをまとめたり、他のユーザーを招待して共同作業したりできます。

■ ワークスペースでできること



■ ワークスペースを作成する

1 [タブを検索する] をクリック



ワークスペースの作成をはじめられる

269

Home Pro
お役立ち度 ★★★

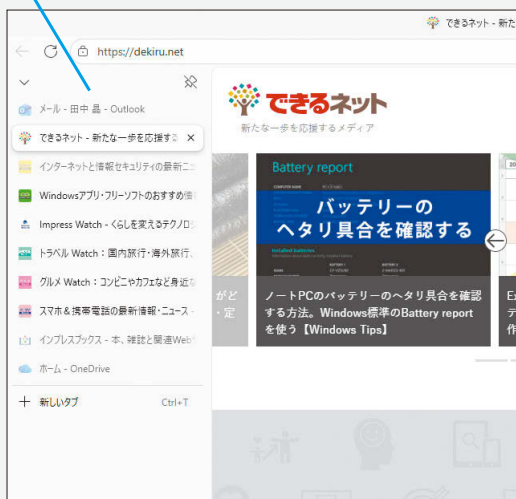
Q **たくさんタブを表示すると切り替えにくい!**

A **垂直タブバーを使いましょう**

たくさんのWebページをタブで表示すると、個々のタブのスペースが小さくなり、どのタブがどのWebページなのかがわかりにくくなることがあります。タブの数が多ときは、次のように操作して、垂直タブバーに切り替えましょう。左側にタブを見やすく一覧表示できます。



垂直タブバーが表示された



関連 垂直タブバーを使いつつ、画面を広く使いたい!

P.156

270

Home Pro
お役立ち度 ★★★

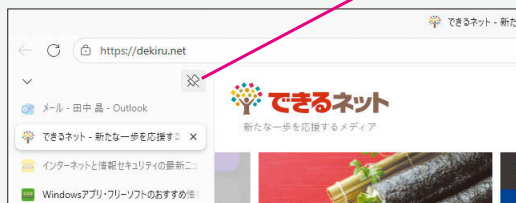
Q **垂直タブバーを使いつつ、画面を広く使いたい!**

A **垂直タブバーを折りたたみましょう**

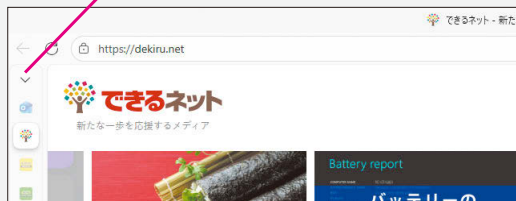
垂直タブバーは便利ですが、画面左側のスペースを占有するため、画面サイズによってはWebページの表示スペースが狭くなってしまうことがあります。垂直タブバーを使いつつ、広い表示スペースも確保したいときは、次のように折りたたむといいでしょう。

垂直タブバーを表示しておく

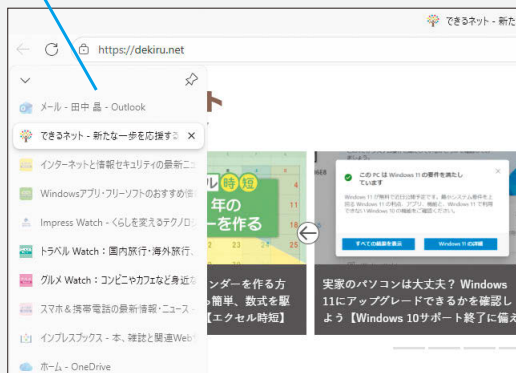
1 [ウィンドウを折りたたむ]をクリック



2 [タブ操作メニュー]にマウスポインターを合わせる



垂直タブバーが一時的に表示された

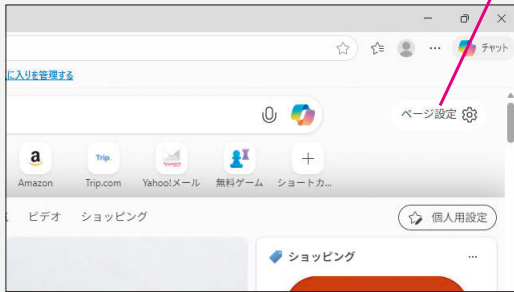


新しいタブページの内容を 変更したい

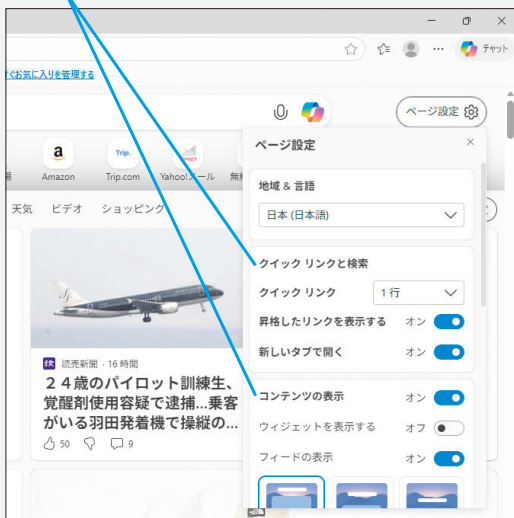
A **【ページ設定】で変更できます**

新しいタブを開いたときに表示される内容はカスタマイズできます。次のように【ページ設定】から表示内容を選択しましょう。例えば、クイックリンクを2行にしてよく使うページのリンクを増やしたり、ウィジェットの表示をオンにして天気を表示したり、【コンテンツの表示】をオフにしてシンプルな表示にしたりできます。

1 **【ページ設定】をクリック**



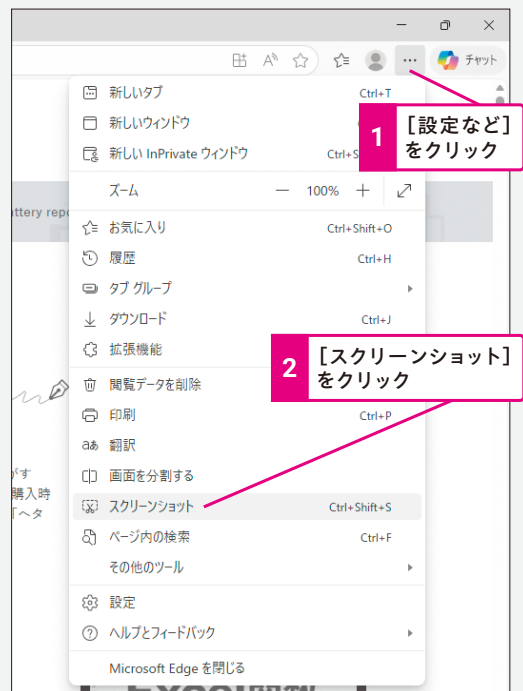
【クイックリンクと検索】と【コンテンツの表示】の設定で変更できる



Webページ全体のキャプチャ をとりたい!

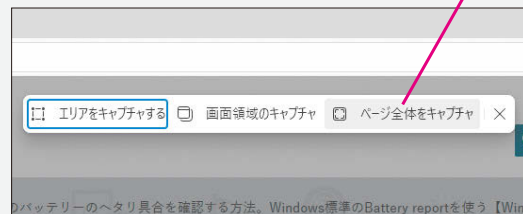
A **Microsoft Edgeのスクリーン
ショット機能を使いましょう**

Microsoft Edgeのスクリーンショット機能を利用すると、Webページが長く、スクロールしないと全体を表示できない場合でも、全体を1枚の画像として保存できます。【ページ全体をキャプチャ】で取得しましょう。



キャプチャされる
範囲を指定する

3 **【ページ全体をキャプチャ】
をクリック**



ショート
カットキー **Ctrl + Shift + S**

273

Home Pro
お役立ち度 ★★★

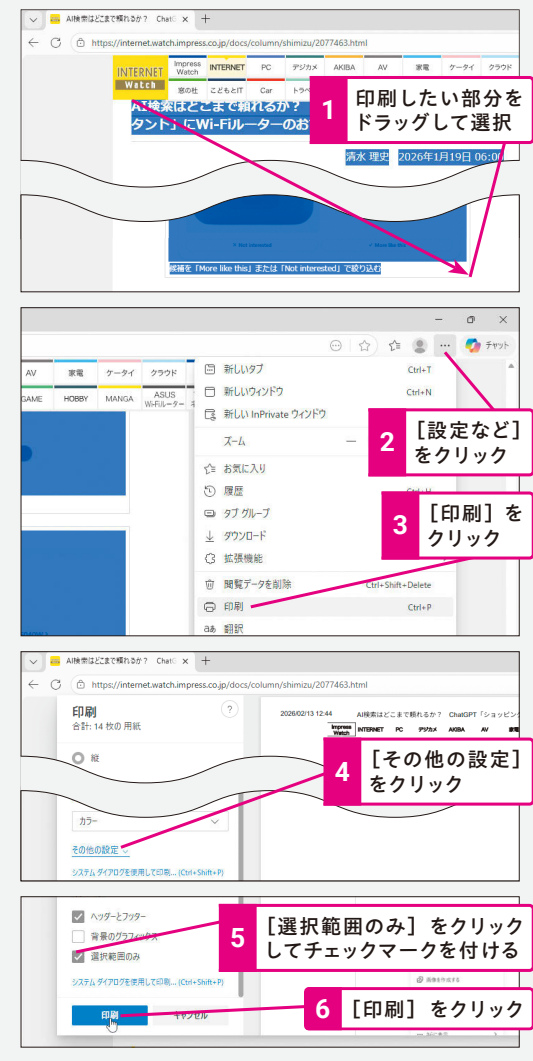
動画を見る



Q Webページの必要な部分だけを印刷したい!

A 印刷したい部分をドラッグして指定しましょう

Webページの特定の部分だけを印刷したいときは、Webページ上で印刷したい部分をドラッグして印刷を実行し、[印刷部分のみ] を選択します。重要な情報や所在地など部分的に印刷したい場合に活用しましょう。



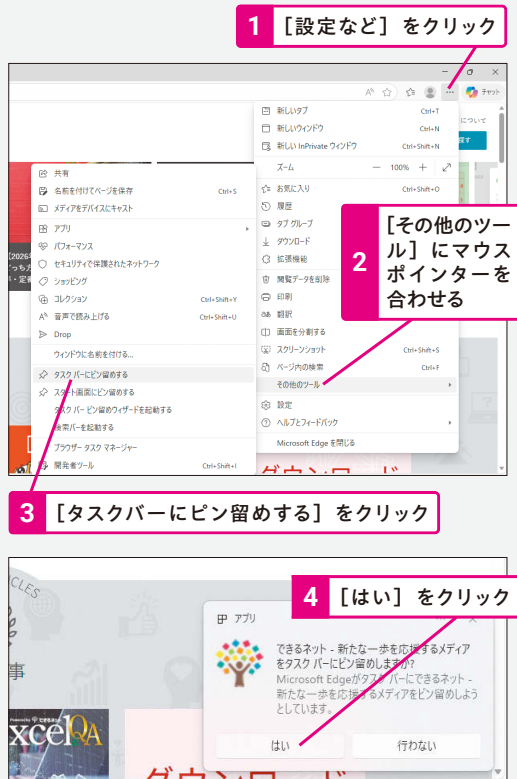
274

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q よく見るWebページをすばやく表示したい

A タスクバーにピン留めしましょう

よくアクセスするWebページは、タスクバーにピン留めをしておくくと便利です。ピン留めをすると、タスクバーにはそのWebページのアイコンが表示され、タスクバーから簡単に開くことができます。なお、タスクバーにピン留めしたWebページを削除するには、タスクバーのアイコンを右クリックしてから[タスクバーからピン留めを外す] をクリックします。同様にスタートメニューにピン留めすることもできます。



Webページがタスクバーにピン留めされる

関連 253 お気に入りのWebページを
表示しやすくするには

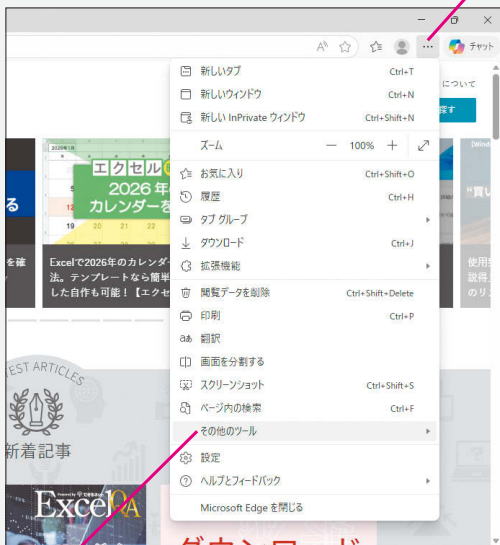
P.148

Webページをアプリにするには

【このサイトをアプリとしてインストール】を使います

Microsoft Edgeに表示したWebページは、アプリとしてインストールできます。スタートメニューなどからすぐに起動でき、タブも表示されません。社内イントラネットや業務用のポータルサイトなど、よく使うWebページをアプリとして登録しておく便利です。なお、アプリとしてインストールしたWebページは、[設定]の[アプリ]から[インストールされているアプリ]を開くと表示されます。一覧の[...]から[アンインストール]を選べるとスタートメニューなどから削除できます。

1 [設定など] をクリック



2 [その他のツール] をクリック

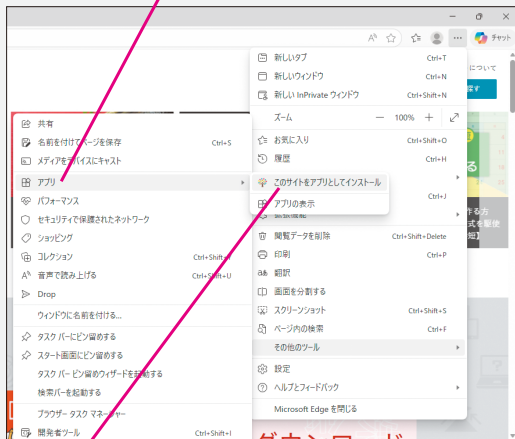
関連 093 アプリを起動するには

P.71

関連 274 よく見るWebページをすばやく表示したい

P.159

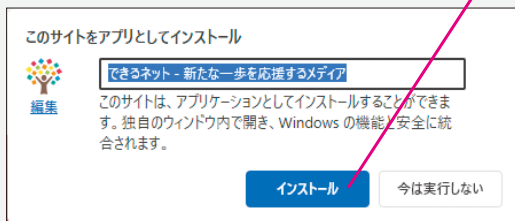
3 [アプリ] をクリック



4 [このサイトをアプリとしてインストール] をクリック

アプリをインストールする画面が表示された

5 [インストール] をクリック



アプリとしてインストールされたWebページが表示された

6 [スタートにピン留めする] をクリックしてチェックマークを付ける



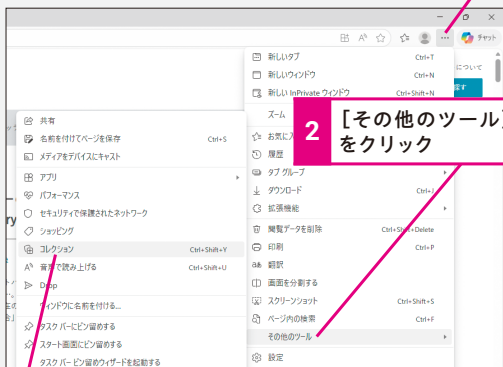
7 [許可] をクリック

Q コレクションって何？

A Webページやメモを保存できる 情報収集ツールです

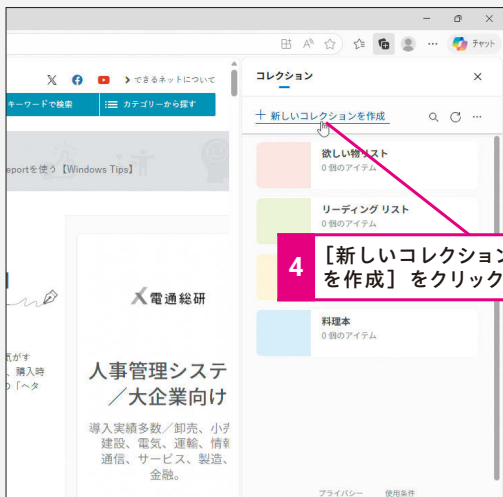
コレクションは情報収集に役立つ機能です。お気に入りのように頻りにアクセスしたいWebページやあとで読みたいWebページをカテゴリごとに保存できます。「お気に入り」は何度も訪れるページを保存し、役立つかわからないが一応保存しておきたいページをコレクションに入れておくといいでしょう。

1 【設定など】をクリック



2 【その他のツール】をクリック

3 【コレクション】をクリック



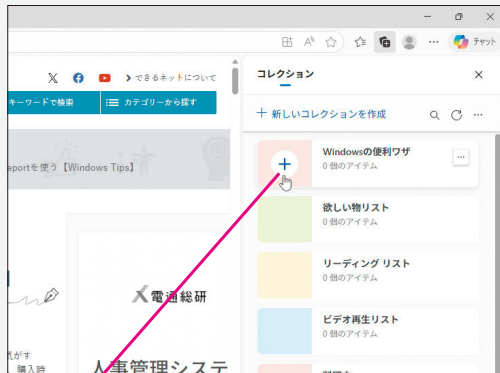
4 【新しいコレクションを作成】をクリック



5 コレクションの名前を入力

6 【保存】をクリック

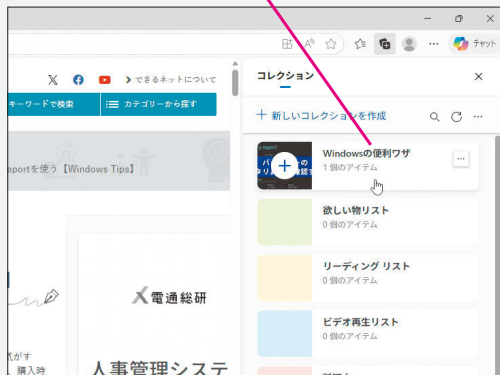
保存されたコレクションに
Webページを追加する



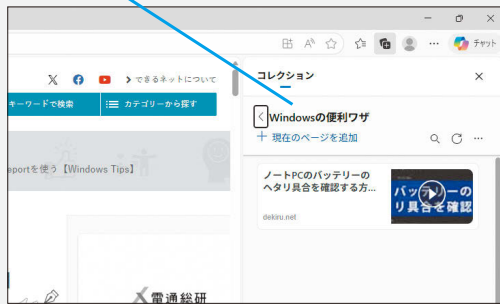
7 保存先のコレクションをクリック

コレクションの詳細を確認する

8 【コレクション】をクリック



コレクションに保存されたWebページが表示された



コレクションの活用方法を教えて!

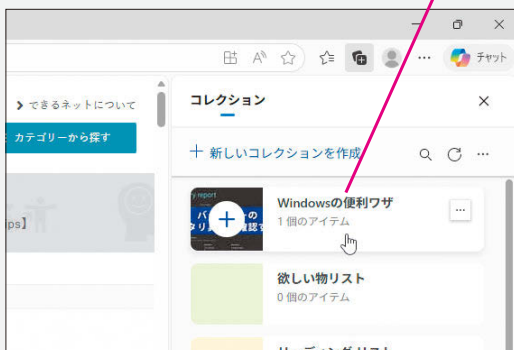
メモや他のアプリへの貼り付けが便利です

コレクションでは、Webページの保存だけでなく、一緒にメモを保管できます。気づいたこと、活用方法などをメモに記録しておくといいでしょう。また、保存したアイテムをコピーして、他のアプリに貼り付けると、タイトルやURL、サムネイルをまとめて貼り付けられます。参照元の情報を転記するのも簡単です。

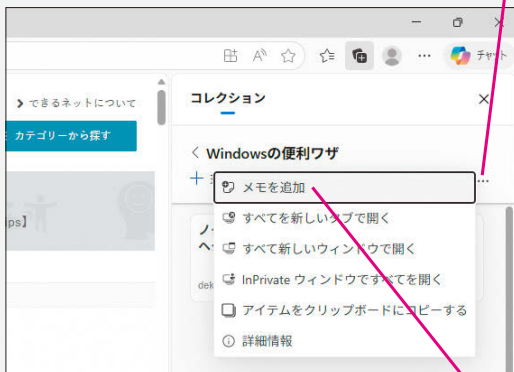
■ コレクションにメモを追加する

ワザ276を参考に、コレクションを表示しておく

1 コレクション名をクリック



2 [その他のオプション]をクリック



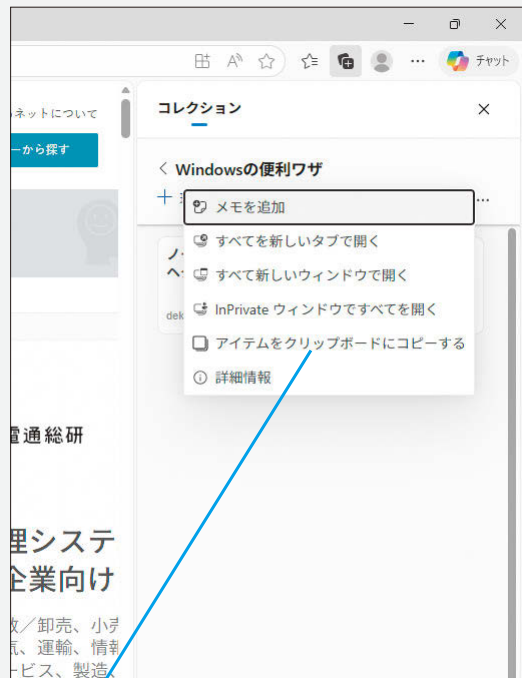
3 [メモを追加]をクリック

4 メモを入力

5 ここをクリック



■ コレクションの内容をコピーする



[アイテムをクリップボードにコピーする]をクリックすると、メモとWebページのサムネイル、URLなどをまとめてコピーできる

関連
276 コレクションって何?

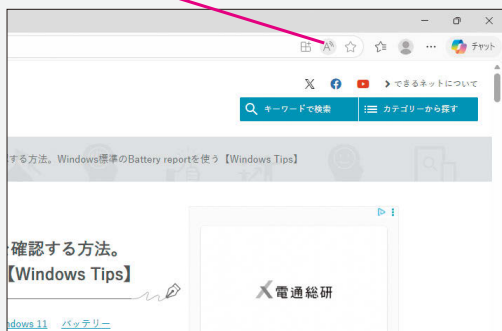
P.160

Q Webページの内容を 読み上げられるって本当?

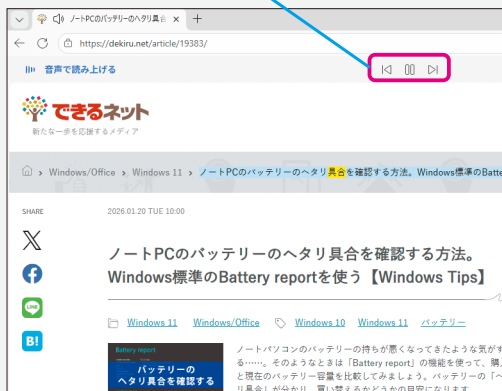
A **【音声で読み上げる】を使います**

ニュースなどのWebページは、Windowsの音声合成機能で読み上げてもらうと、内容を読む必要がないので便利です。以下のように、右クリックしてから**【音声で読み上げる】**をクリックすると、読み上げが開始されます。ツールバーの**【音声オプション】**をクリックすると、再生速度や音声の種類を変更して、聞きやすくすることもできます。

1 **【このページを音声で読み上げる】をクリック**



音声読み上げの再生ボタンが表示された



ショートカットキー
音声で読み上げる
Ctrl + Shift + U

Q Webページの動画を自動再生 しないようにしたい!

A **【メディアの自動再生】を
オフにします**

Webページを見ていると、いきなり動画や音楽が再生されて、驚くことがあります。Webページのメディアは、以下のように標準では**【制限】**に設定され、自動的に再生されません。**【許可】**になっているときは、**【制限】**に変更しましょう。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの**【設定など】** - **【設定】**を表示しておく



1 **【プライバシー/検索/サービス】をクリック**

2 **【サイトのアクセス許可】をクリック**



3 **【すべてのアクセス許可】をクリック**



4 **【メディアの自動再生】をクリック**

5 **ここをクリック**



6 **【制限】をクリック**

動画の再生が制限される

Q

Webサイトによる デバイス制御を制限したい

A

**【サイトのアクセス許可】で
設定します**

Webページの中には、カメラやマイクへのアクセスを要求したり、位置情報を要求したりするものがあります。たとえば、Zoomなどのビデオ会議サービスでは、カメラとマイクを使って、映像や音声を伝送します。意図せず位置情報やカメラ、マイクが使われると困るため、こうしたアクセスはブラウザの設定で制限することができます。プライバシーを守るためにも必要なサービスにだけ、許可しましょう。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの【設定など】
- 【設定】を表示しておく

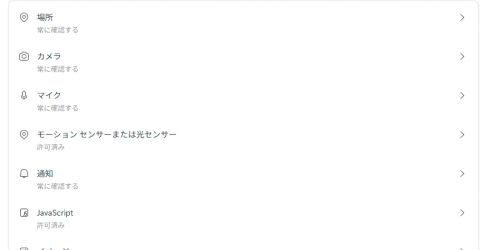


プライバシー / 検索 / サービス / サイトのアクセス許可



位置情報やカメラなど、サイトから情報を
求められた場合の可否を設定できる

プライバシー / 検索 / サービス / サイトのアクセス許可 / すべてのアクセス許可



Q

IEで見ていたWebサイトは どうなるの？

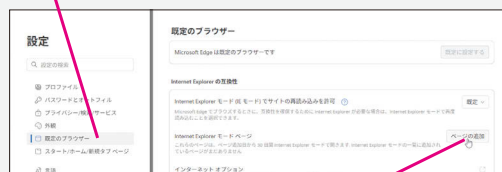
A

IE互換モードで表示できます

古いInternet Explorer向けに作られたWebページは、Microsoft Edgeの「Internet Explorerモード」と呼ばれる互換モードで表示できます。ただし、Internet Explorer向けのページは脆弱性が修正されずに残っている可能性があります。どうしても必要なときのみ、使うようにしましょう。次の設定で、特定のページを30日間だけ表示できるようになります。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの【設定など】
- 【設定】を表示しておく

1 **【既定のブラウザ】をクリック**



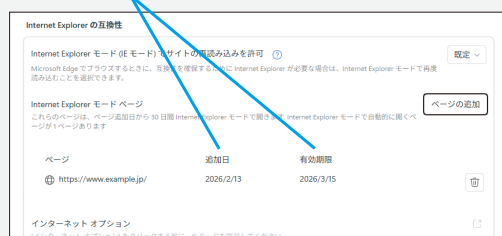
2 **【ページの追加】をクリック**

3 **Internet Explorerモードで
表示するWebページのURLを入力**

4 **【追加】を
クリック**



入力したWebページの追加日と
有効期限が表示された



Q

家族で使うために カスタマイズしたい

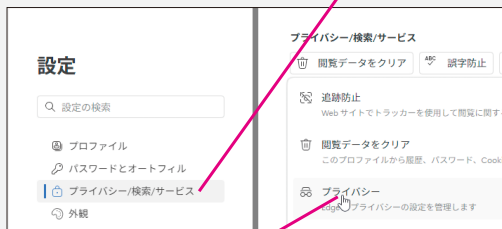
A

ファミリーセーフティを利用します

Windowsのファミリーセーフティの機能を利用すると、子どもには見せたくない不適切なWebページを表示しないように設定したり、子どもがどのような語句で検索したのかを調べたりできます。ファミリーセーフティの機能を使うには、ファミリーグループを作成して、そこに家族や子どもアカウントを追加します。

1

ワザ280を参考に、Microsoft Edgeの
【設定など】 - 【設定】 - 【プライバシー
/検索/サービス】をクリック



2

【プライバシー】をクリック



3

【セットアップ】をクリック



【家族のメンバーを追加】から
アカウントを追加できる

Q

スマートフォンのアプリと 内容を同期したい

A

スマートフォンにMicrosoft Edge をインストールします

Microsoft EdgeはWindowsだけではなく、AndroidやiPhone用のアプリも用意されています。スマートフォン用のMicrosoft Edgeを使うと、スマートフォンからパソコンに登録したお気に入りなどのWebページを簡単に表示できるようになります。Microsoft Edgeでパソコンに登録したお気に入りなどを使いたいときは、スマートフォンのMicrosoft Edgeでパソコンのプロファイル(Microsoftアカウント)を使って、サインインしておきましょう。



スマートフォンのアプリを
使っていないと、アプリ
の紹介画面が表示される

QRコードを読みこんだり、
スマートフォン宛てに
メールを送ったりできる

■ iPhone用Microsoft Edgeアプリ



■ Android用Microsoft Edgeアプリ



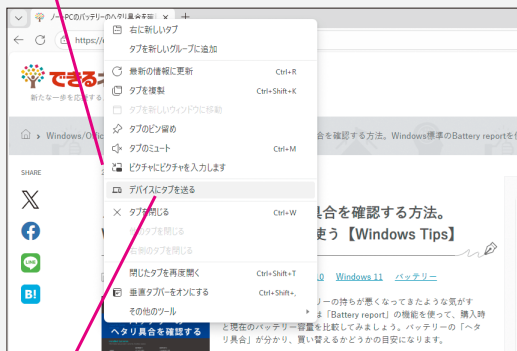
Q 見ているWebページをスマートフォンでもチェックしたい

A ページを送信しましょう

パソコンでWebページの閲覧中に、以下のようにタブを送る操作をすると、スマートフォンなど他のデバイスで自動的に同じタブを開くことができます。ただし、両方にMicrosoft Edgeがインストールされ、同じMicrosoftアカウントでサインインしている必要があります。

スマートフォンに【Microsoft Edge】アプリをインストールして、同じMicrosoftアカウントで同期しておく

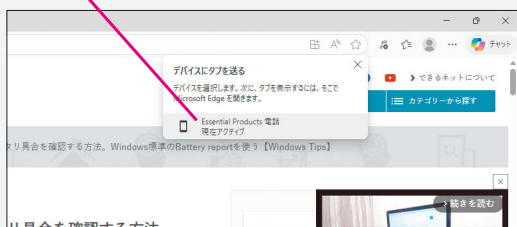
1 Webページの何もないところで右クリック



2 【デバイスにタブを送る】をクリック

3 デバイス名をクリック

ワザ403を参考に、スマートフォンでWebページを確認する



関連 403 パソコンで見っていたWebページをスマートフォンで見ると

P.228

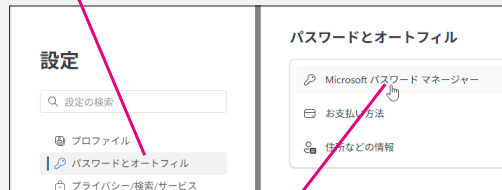
Q パスワードを管理する方法を教えてください!

A 【プロファイル】で確認・削除ができます

Webページにパスワードなどを入力したときに、パスワードの保存を選択すると、次にWebページを開くときにユーザー名やパスワードの入力を省略できます。Microsoft Edgeに保存されているユーザー名やパスワードは、次の手順で確認や削除ができます。また、【状態】で単純なものや流用されているものなど、漏えいの危険性があるパスワードも確認できます。なお、パスワードを確認するには、【パスワードの表示】ボタンをクリックしたあと、Microsoftアカウントでのサインインが必要です。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの【設定など】 - 【設定】を表示しておく

1 【パスワードとオートフィル】をクリック



2 【Microsoftパスワードマネージャー】をクリック

パスワードが保存されているWebページが表示された



Webページをクリックすると、パスワードの確認などができる

286

Home Pro
お役立ち度 ★★★

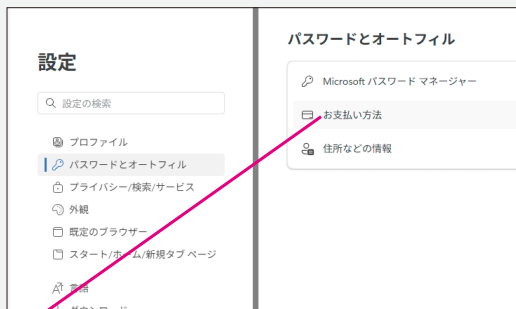
クレジットカードの情報を追加・確認したい

Q

A **【お支払い方法】から実行します**

Microsoft Edgeにクレジットカードの情報を登録しておく、クレジットカード番号などの入力の手間を省くことができます。しかし、詐欺サイトなどでも簡単に入力できてしまう可能性があるため、使い方には注意が必要です。登録されているクレジットカードは、次の手順で確認できます。もしも、不要なカードが登録されている場合や、クレジットカード番号をワンクリックで入力したくないときは、[...] から削除できます。

1 **ワザ285を参考にMicrosoft Edgeの【設定など】 - 【設定】【パスワードとオートフィル】をクリック**



2 **【お支払い方法】をクリック**



【お支払い方法の追加】をクリックすると、クレジットカードの情報を追加できる

287

Home Pro
お役立ち度 ★★★

用途に応じてEdgeを使い分けたい

Q

A **プロフィールで使い分けられます**

Microsoft Edgeのプロファイルは、以下のように用途によって使い分けると便利です。

■仕事とプライベートの切り分け

リモートワークなどで、自宅のパソコンを仕事で使うときに、普段使っているプライベートなプロフィールとは別に、仕事用のプロフィールを作成することで、サインインするアカウントや自動入力の情報などを切り替えることができます。

■家族で使い分け

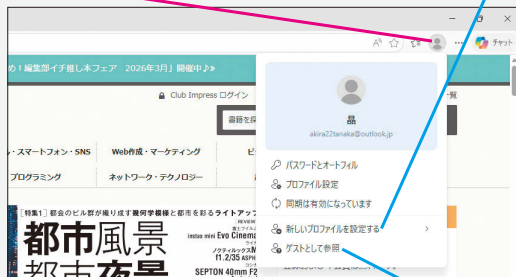
家族で共有しているパソコンで、人ごとにプロフィールを作成しておくことでブラウザの環境をユーザーごとに切り替えられます。仕事用、子供のリモート授業用など、環境を切り替えられます。

■ゲストとして参照

ゲストを選択すると、プロフィールを使わずに、一時的な用途に利用できます。閲覧履歴などを残さずにWebページを参照することができます。InPrivateモードでは、お気に入りやコレクションなどの既存の情報を参照できますが、ゲストモードではこうした情報も制限されます。

1 **ここをクリック**

【新しいプロフィールを設定する】からアカウントを追加できる



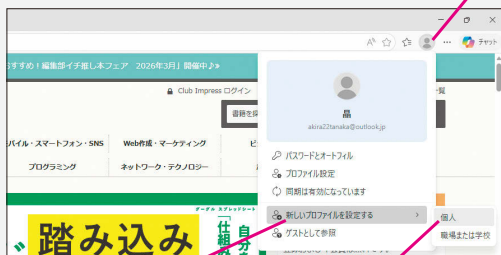
【ゲストとして参照】をクリックすると、プロフィールを使わずにMicrosoft Edgeを利用できる

Q ユーザーを追加したい

A プロファイルとして追加します

Microsoft Edgeは1つのブラウザーに複数のプロファイルを登録して、切り替えながら使うことができます。履歴やパスワード、お気に入りなどはプロファイルごとに別々に保存されます。たとえば、プライベート用と仕事用のプロファイルをわけておくと、テレワークのときだけ、仕事用のプロファイルでブラウザーを使えます。

1 ここをクリック



2 [新しいプロファイルを設定する] をクリック

3 [個人] をクリック

Microsoft Edge へようこそ。Windows で最適に動作するブラウザーです。

4 ここをクリックして、[新しいアカウントの追加] を選択

サインインして、パスワードや履歴などを取り込むことから始めましょう。

アカウントを選ぶ

新しいアカウントの追加...

サインインしてデータを同期

ユーザーデータを使用せずに開始

5 [サインインしてデータを同期] をクリック

ワザ290を参考に、サインインする

関連
290

プロファイルを切り替えるには

P.168

Q ユーザーを削除したい

A [設定] でプロファイルを削除します

登録したプロファイルは、[プロファイル] の画面で削除することができます。ここで削除されるのは、現在使っているMicrosoft Edgeに登録されたプロファイルのみです。プロファイルに関連付けられているMicrosoftアカウントが削除されるわけではありません。すべてのプロファイルを削除してもMicrosoft Edgeを使うことができます。

削除したいプロファイルでサインインしておく

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの[設定など]-[設定]の画面を表示しておく



1 [削除] をクリック

プロファイルの削除を確認する画面が表示された

このプロファイルを削除しますか?

これにより、お気に入り、履歴、パスワードなどの閲覧データがこのデバイスから完全に削除されます。ただし、以前にプロファイルと同期されたデータについては、Microsoft アカウントとの関連付けが維持されます。

キャンセル

プロファイルの削除

2 [プロファイルの削除] をクリック

プロファイルが削除される

関連
288

ユーザーを追加したい

P.167

290

Home Pro
お役立ち度 ★★★

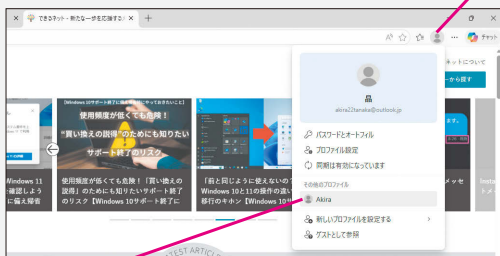
Q プロファイルを切り替えるには

A ツールバーから切り替えます

複数のプロファイルを登録しているときは、ツールバーから簡単にプロファイルを切り替えられます。自宅のパソコンから、会社のアカウントでビデオ会議に参加したいときなどに便利です。ただし、どのプロファイルで使っているのかわからなくなることがあるので、必ず現在のプロファイルを確認する習慣を付けましょう。なお、プロファイルを切り替えると、新しいウィンドウが表示され、前のプロファイルの画面はバックグラウンドに表示されます。

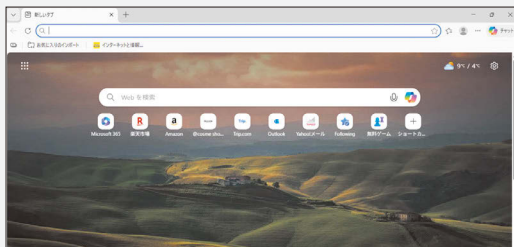
複数のプロファイルを追加しておく

1 ここをクリック



2 切り替えたいプロファイルをクリック

新しいウィンドウが表示され、プロファイルが切り替わった



関連 287 用途に応じてEdgeを使い分けたい P.166

関連 288 ユーザーを追加したい P.167

291

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q トラッキングって何?

A ユーザーの行動を追跡するしくみのことです

トラッキングとはどのようなWebページを訪問したかといった情報を元にして、ユーザーの行動を追跡するしくみです。たとえば、Webページを見ていると、いつも似たような広告が表示されることがありますが、これはトラッキングで得た情報を元に広告を表示しているためです。Microsoft Edgeではどの程度までのトラッキングを許可するのかをプロファイルごとに設定することができます。

1 ワザ280を参考に、Microsoft Edgeの「設定など」-「設定」-「プライバシー/検索/サービス」をクリック



2 「追跡防止」をクリック

3 プライバシー/検索/サービス / 追跡防止

Webサイトでは、トラッカーを使用して追跡に関する情報を収集します。Webサイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広告などのコンテンツの表示を行う場合があります。一部のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信することがあります。



プライバシーに関する設定を「基本」「バランス」「厳重」から選べる

関連 295 閲覧履歴やCookie、キャッシュを削除するには P.170

Q

Edgeを閉じたときに履歴を自動的に消すには

A

【プライバシー/検索/サービス】で設定できます

Microsoft Edgeではユーザーのプライバシーに関わる機能が強化されています。たとえば、Microsoft Edgeを閉じたときに、どのような情報を保持するのか、どのような情報を消去するのかを細かく設定できます。この機能を利用することで、Microsoft Edgeを閉じたときに閲覧に関するすべての履歴を削除するという設定もできます。「ブラウザーの利用中は閲覧履歴を使いたいけれど、使い終わったら履歴を保存させたくない」といった目的に利用しましょう。

1

ワザ280を参考に、Microsoft Edgeの【設定など】-【設定】-【プライバシー/検索/サービス】をクリック



2

【閲覧データをクリア】をクリック

【閲覧データをクリア】画面が表示された



3

【ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する】をクリック

消去する情報を選択する画面が表示された



Q

Edgeがバックグラウンドで動作しないようにするには

A

【パフォーマンス】で設定できます

Webサービスや拡張機能の中には、Webページからの通知など、Microsoft Edgeがバックグラウンドで動作することを前提に作られているものがあります。バックグラウンドでMicrosoft Edgeが動作していると、バッテリー残量が過度に減ったり、メモリーを消費して、ほかのアプリの動作が遅くなることがあります。こうしたバックグラウンド動作は【設定】で変更できます。バックグラウンド動作を禁止したり、【効率モード】をオンにして、バックグラウンド時のメモリー利用量や消費電力を抑えたりできます。

1

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの【設定など】-【設定】を表示しておく



1

【システムとパフォーマンス】をクリック

2

【パフォーマンス】をクリック

Microsoft Edgeの省電力機能やメモリーの設定などが変更できる



Q

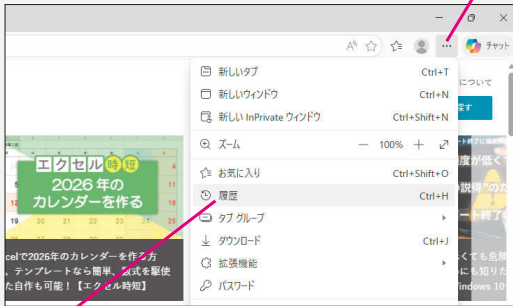
Webページの閲覧履歴を管理するには

A

【履歴】 から一覧表示できます

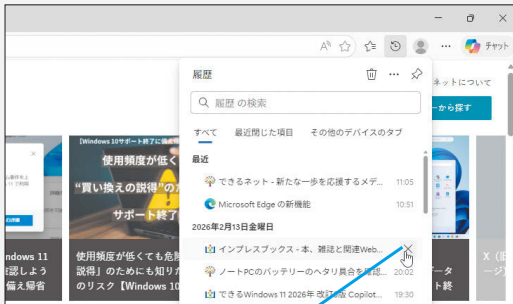
過去に見たWebページをもう一度、表示したいときは、次の手順で【履歴】からWebページを参照できます。もちろん、表示された履歴を削除することもできます。プライバシーに関連する履歴を削除したいときに便利です。

1 【設定など】をクリック



2 【履歴】をクリック

履歴の一覧が表示された



履歴にマウスポインターを合わせ、【×】をクリックすると個別に履歴を削除できる

ショートカットキー
履歴
【Ctrl】+【H】

関連 296
閲覧履歴に残らないようにWebページを見るには

P.171

Q

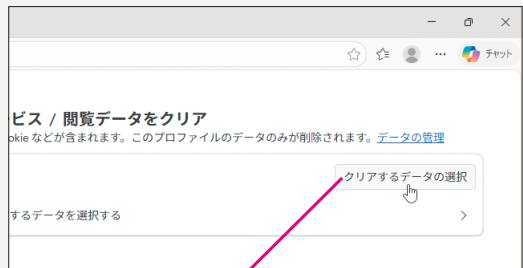
閲覧履歴やCookie、キャッシュを削除するには

A

【閲覧データをクリア】で実行できます

【閲覧データをクリア】では閲覧履歴のほかに、Webページのアカウント情報などを保存する「Cookie」やWebページのデータを一時的に保存する「キャッシュ」を削除できます。共用のパソコンで、ほかの人に自分のデータを利用されたくないときは、Cookieやキャッシュを含めて、閲覧データを削除しておきましょう。

1 ワザ292を参考に、【閲覧データをクリア】の画面を表示



2 【クリアするデータの選択】をクリック

【閲覧データをクリア】画面が表示された

ドラッグすると、ほかの設定を確認できる



3 【今すぐクリア】をクリック

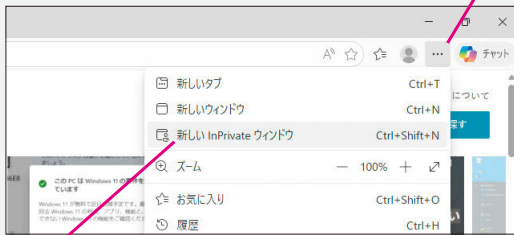
閲覧データが削除される

Q 閲覧履歴に残らないように Web ページを見るには

A **[InPrivateブラウズ]** 機能を使います

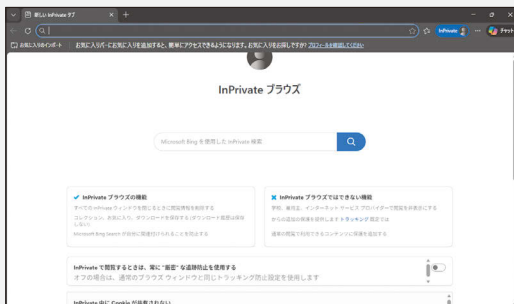
Microsoft Edgeには「InPrivateブラウズ」機能が用意されています。InPrivateブラウズを使えば、Webページの閲覧履歴や入力したパスワードなどの情報がパソコンに保存されることはありません。共用のパソコンでインターネットを使うときや履歴を残したくないときに活用しましょう。

1 **[設定など]** をクリック



2 **[新しいInPrivateウィンドウ]** をクリック

InPrivateブラウズモードのウィンドウが表示された



このウィンドウで閲覧したWebページは履歴に残らない



新しいInPrivateウィンドウ

Ctrl + **Shift** + **N**

関連 **295** 閲覧履歴やCookie、キャッシュを削除するには

P.170

Q ツールバーに表示されるアイコンは変更できるの?

A **[共有]** など11種類から選べます

Microsoft Edgeのツールバーには、標準では[拡張機能]や[お気に入り]のアイコンが表示されています。他のボタンを追加したいときは、次のように[ツールバーのカスタマイズ]画面で、よく使うものをオンにしましょう。表示するアイコンが増えすぎると、使いにくくなるので、注意が必要です。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの**[設定など]** - **[設定]** を表示しておく

1 **[外観]** をクリック

2 **[ツールバー]** をクリック



[ツールバーのカスタマイズ] 画面が表示された

表示するボタンを設定できる



Q 起動時に表示するWebページを設定するには

A **【カスタムサイトを開く】にURLを入力します**

Microsoft Edgeを起動したときに表示するWebページは、よく見るサイトなどに変更できます。以下の手順のように、【カスタムサイトを開く】を選択し、見たいWebページのURLを入力します。複数のWebページを登録して、まとめて開くこともできます。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの【設定など】 - 【設定】を表示しておく

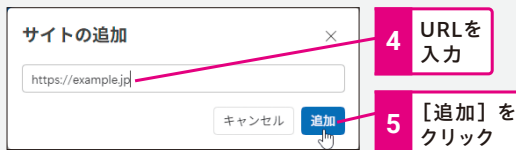


1 **【スタート/ホーム/新規タブページ】をクリック**



2 **【カスタムサイトを開く】をクリック**

3 **【サイトの追加】をクリック**



4 **URLを入力**

5 **【追加】をクリック**

関連 271 新しいタブページの内容を変更したい P.157

Q 【ホーム】ボタンで表示されるWebページを変更するには

A **開きたいWebページのURLを指定しよう**

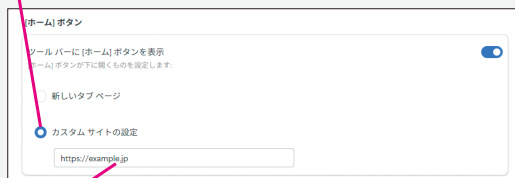
【ホーム】ボタンをクリックしたときに表示されるWebページを変更できます。以下のように、【ホーム】ボタン】に表示したいWebページのURLを入力しましょう。ニュースサイトや検索サイトなど、よく使うWebページにしておくといでしょう。

1 **ワザ280を参考に、Microsoft Edgeの【設定など】 - 【設定】 - 【プライバシー/検索/サービス】をクリック**



2 **【ツールバーに【ホーム】ボタンを表示】をクリック**

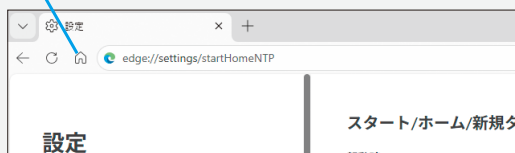
3 **【カスタムサイトの設定】をクリック**



4 **WebページのURLを入力し、【Enter】キーを押す**

【ホーム】ボタンが表示された

クリックすると、操作4で設定したURLに移動する



Q

検索エンジンは変更できるの？

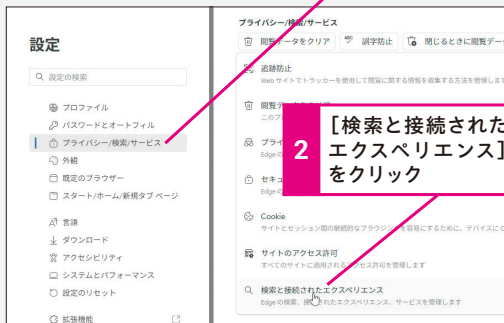
A

Googleなどに変更できます

検索エンジンを変更すると、アドレスバーに入力したキーワードをGoogleなど、別の検索エンジンを使って、検索ができます。標準のBingの検索結果が好みに合わないときは変更してみましょう。設定を変更するには、以下のように、[アドレスバーで使用する検索エンジン] を変更します。Yahoo! JAPAN、Google、百度、DuckDuckGoを選択できます。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの[設定など] - [設定]を表示しておく

1 [プライバシー/検索/サービス]をクリック

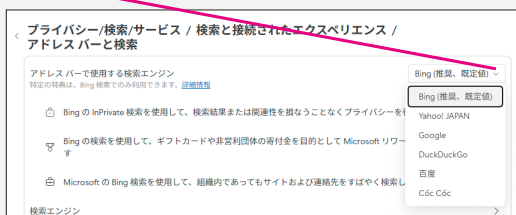


3 [アドレスバーと検索]をクリック



4 ここをクリック

Googleなど、4種類の検索エンジンの中から変更できる



Q

アドレスバーに検索候補が表示されないようにするには

A

検索エンジンを使った候補表示をオフにできます

アドレスバーに文字を入力すると、入力から予測される候補が自動的に表示されます。シンプルな表示が好みのときは、次の手順で検索とサイトの表示をオフにして、検索エンジンを使った候補を非表示にするといいでしょう。

ワザ300を参考に、[アドレスバーと検索]画面を表示しておく



2 [入力した文字を使用して検索とサイトの候補を表示する]をクリック



ステップアップ

検索候補とMicrosoft IMEの予測変換

ワザ301と似た機能に、Microsoft IMEの予測変換機能があります。標準では無効ですが、通知領域の[あ]、または[A]を右クリックして[設定]を選択し、[全般]を開き、[クラウド候補]をオンにすると、インターネット上でよく入力される単語も予測変換の候補に表示されるようになります。

302

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

パスワードなどEdgeで同期される情報を設定したい

A

同期の設定で項目を選択できます

Microsoft Edgeは同期機能によって、同じMicrosoftアカウントでサインインした環境間でパスワードなどの情報を同期します。もし、同期したくない情報があるときは、次の操作で同期する項目をオフにします。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの[設定など]
- [設定] を表示しておく



1 [同期] をクリック

お気に入りやパスワードなどの情報を同期するかどうか設定できる



303

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

アドレスバーに「保護されていません」と表示された!

A

通信が暗号化されずにやり取りされるページです

[セキュリティ保護なし] はそのWebサイトとパソコンの間の通信が暗号化されていないことへの警告です。宅内のネットワーク機器の設定時に表示されることもあります。インターネット上のサイトの場合は盗聴などの危険があります。IDやパスワードの入力は避けましょう。

304

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

ブロックされたポップアップをチェックするには

A

アドレスバーの通知から確認できます

ブロックされたポップアップを表示したいときは、次のように操作して、[〜からのポップアップとリダイレクトを常に許可する] をクリックしましょう。以後、そのWebページではポップアップが表示されます。



Q

起動するブラウザを変更したい!

A

規定のアプリで別のブラウザを選択します

常に使うブラウザとして、Windows 11標準のMicrosoft Edgeではなく、Google Chromeなどの別のブラウザを使いたいときは、次の手順で[規定のアプリ]の設定でChromeを選択し、Google Chromeを規定のブラウザに設定します。

ワザ253を参考に、[設定] 画面を表示しておく

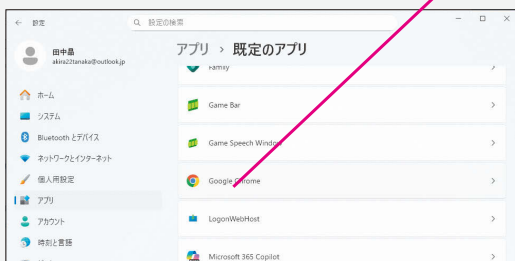


1 [アプリ] をクリック

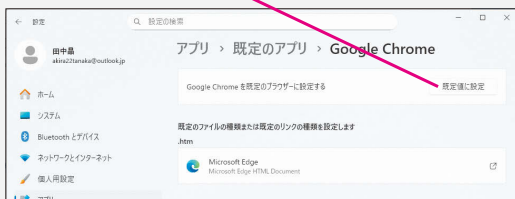
2 [既定のアプリ] をクリック

既定のブラウザをGoogle Chromeに設定する

3 アプリの一覧を上スクロールし、[Google Chrome] をクリック



4 [既定値に設定] をクリック



Q

Microsoft Edgeのテーマを変更するには

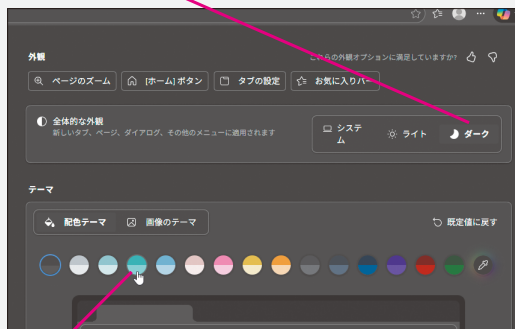
A

いろいろなテーマを選べます

Microsoft Edgeではテーマを選択できます。標準ではWindowsと同じテーマを使う[システムの規定]になっていますが、[ライト] や [ダーク] なども選択できます。配色テーマで色合いを変更したり、画像のテーマで背景を変更したりできるほか、AIジェネレーターでAIで生成したテーマも作成できます。

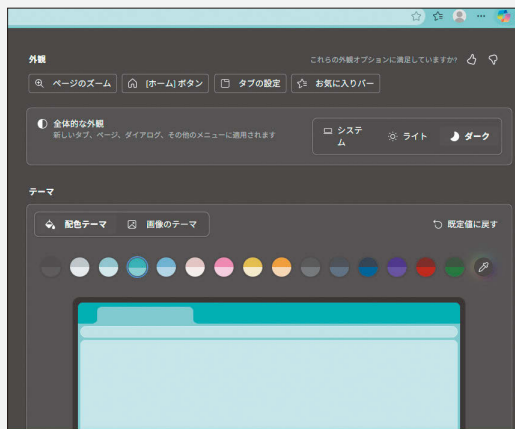
ワザ253を参考に、[外観] の画面を表示しておく

1 [ダーク] をクリック



2 [ティール] をクリック

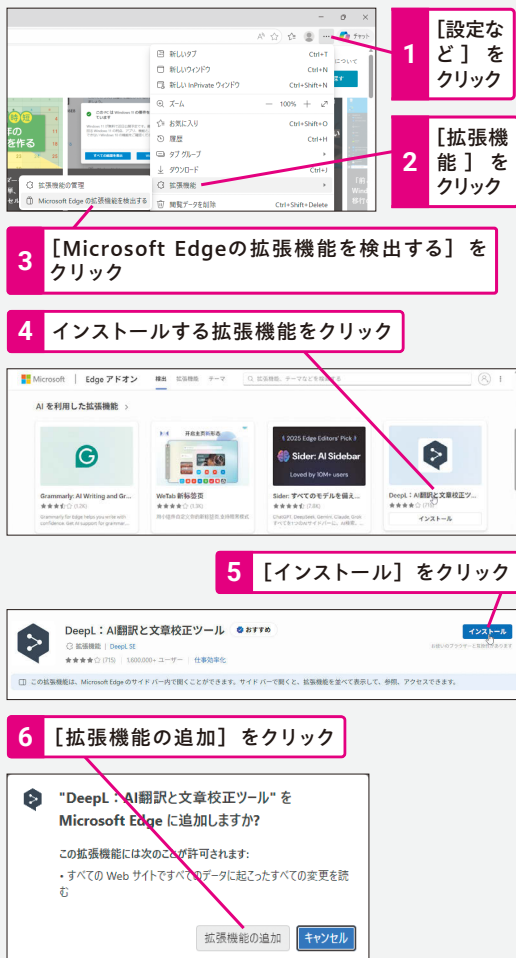
テーマが変更された



Q 拡張機能をインストールする方法を教えてください!

A **【設定など】 - 【拡張機能】 で選びます**

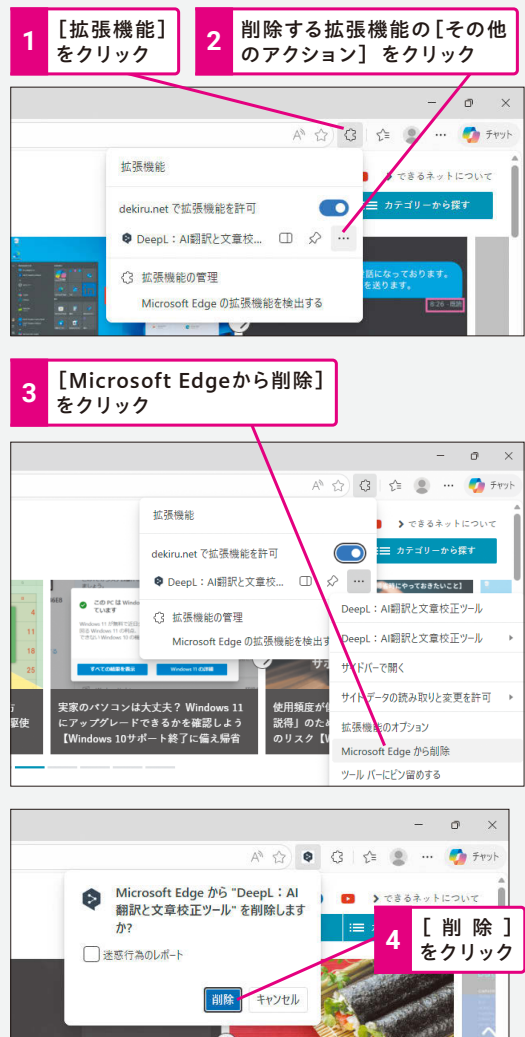
拡張機能はブラウザーにさまざまな機能を追加するためのしくみです。Microsoft Edgeに拡張機能をインストールするには、以下のように【Edgeアドオン】ページを開きます。一覧からインストールしたい拡張機能を選び、【インストール】をクリックします。なお、**ワザ309**を参考に、Chrome用の拡張機能もインストールできます。



Q 拡張機能を削除するには

A **【…】 から削除できます**

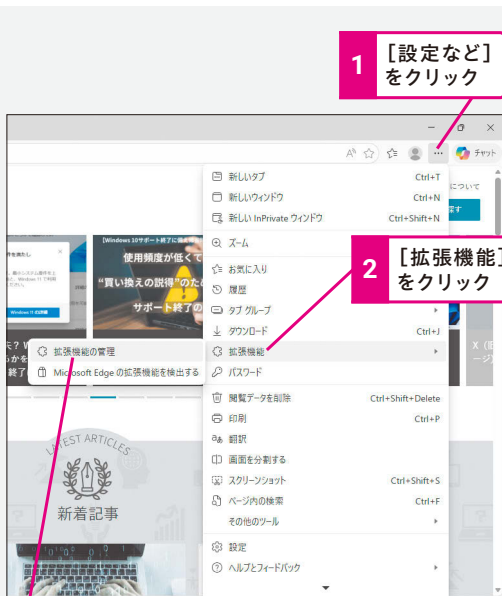
Microsoft Edgeにインストールした拡張機能は、いつでもアンインストールできます。拡張機能をたくさんインストールすると、Microsoft Edgeの動作が遅くなってしまうこともあるので、必要のない拡張機能はアンインストールしましょう。



Chrome用の拡張機能をインストールするには

[Chromeウェブストア] からインストールできます

Microsoft EdgeではChrome用の拡張機能をインストールできます。次のように[拡張機能の管理]から、[Chromeウェブストア]を表示しましょう。追加したい拡張機能が見つかったら、[Chromeに追加]ボタンをクリックすると、Microsoft Edgeの拡張機能としてインストールできます。なお、拡張機能を削除したいときは、[拡張機能]の一覧の[削除]をクリックします。また、拡張機能を削除せずに、トグルボタンで一時的に無効にすることもできます。



3 [拡張機能の管理] をクリック

関連 307 拡張機能をインストールする方法を教えてください! P.176

関連 308 拡張機能を削除するには P.176

インストール済の拡張機能

拡張機能がインストールされていません

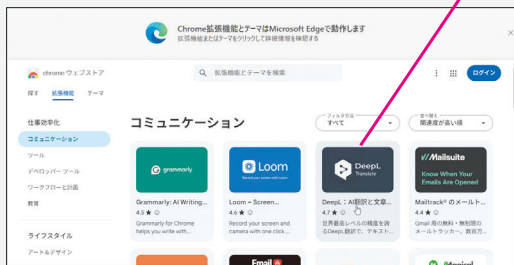
Microsoft Edge の拡張機能を検出する

お探しのものが見つかりませんか? [Chromeウェブストア](#) で拡張機能を手に入れることもできます。

4 [Chromeウェブストア] をクリック

[Chromeウェブストア] 表示された

5 インストールする拡張機能をクリック



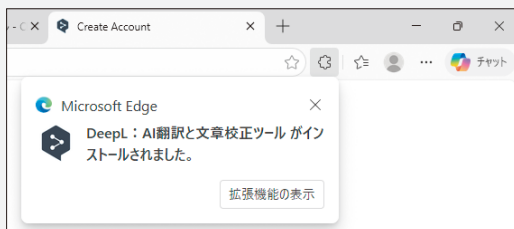
6 [インストール] をクリック



7 [拡張機能の追加] をクリック



拡張機能がインストールされた



第6章 Copilotの活用ワザ

Copilotの基本

Windows 11に組み込まれた生成AI機能を使ってみましょう。AIチャットの「Copilot (コパイロット)」でいろいろな質問や依頼ができるほか、アプリに組み込まれた生成AI機能によって日々の作業をAIがサポートしてくれます。

310

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q Copilotでどんなことができるの？

A 調べものや相談、アプリ作業をサポートしてくれます

「Copilot (コパイロット)」は、マイクロソフトが開発した生成AIサービスです。Windows 11にはCopilotなどの生成AI機能が標準で組み込まれているため、次のようなシーンで生成AIの力を活用できます。

■ 利用シーンの例

利用シーン	用途
調査	素朴な疑問から買い物の相談、ニュース解説、学術的な調査などにチャットで対応してくれる
相談	悩みの相談やアイデア出しなどにチャットで対応してくれる。音声での会話も可能
創造	物語や画像をチャットやアプリで簡単に作れる
解析	表やグラフ、写真、データ、ファイルなどを読み取って解析し、その説明や変換ができる
操作補助	やりたいことを伝えるだけで、アプリの機能を案内し、業務の自動化などにも対応できる

■ 標準で利用できる主な機能

機能	概要
Copilotアプリ	自然な言葉で、調べ物や相談ができるAIチャットアプリ。画像やファイル、音声も扱える

Microsoft Edge	Copilotボタンから表示中のページ、画像、単語などの質問ができる。Webの検索結果をまとめた回答も可能
[フォト] アプリ	画像の部分的な消去や背景の変更が可能
[ペイント] アプリ	画像の部分的な消去や背景の削除が可能
Snipping Tool	画面に映っているアプリや画像の文字を認識可能

■ Copilot+ PCで利用できる主な機能

機能	概要
リスタイルイメージ	[フォト] で写真のスタイルを変更できる
コクリエイター	[ペイント] で手書きとテキストから画像を生成する
リコール	Windowsの操作を記録し、検索・参照できる
Snipping Tool	生成AIが選択範囲を自動的に調整してくれる
Windowsスタジオエフェクト	カメラの映像を自動的に補正できる
Click to Do	画面上の文字や画像を認識して、コピーなどができる
検索	ファイルや設定を自然言語で検索できる

■ サブスクリプション契約で利用できる主な機能

機能	概要
Image Creator	[ペイント] でテキストから画像を生成できる
メモ帳	指示した内容の文章を自動的に生成できる
Officeアプリ	文章や関数、スライドを生成したり、メールの要約や下書きができる

Q Copilotを起動するには

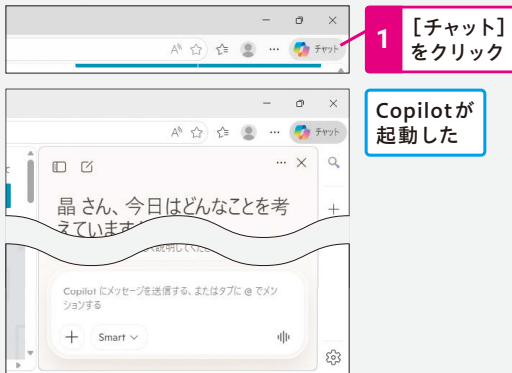
A タスクバーのボタンなどから
起動できます

Copilotは、Copilotアプリで使うのが簡単です。タスクバーの [Copilot] ボタンから起動しましょう。Webページの閲覧中は、Microsoft Edgeの右上のCopilotボタンからも起動できます。

■タスクバーから起動する



■Microsoft Edgeから起動する



ショート
カットキー
Copilotの起動
[Windows] + [C]

ショート
カットキー
Copilotの起動 (Microsoft Edge)
[Ctrl] + Shift [F] + [C]

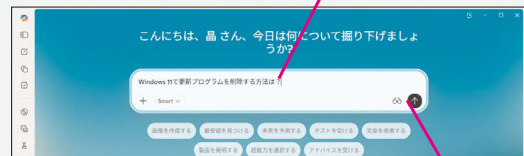
Q 調べ物をしたい!

A 調べたいことを自然な言葉で
入力します

Copilotは、普通の会話や文章などと同じ自然な言葉で、質問や指示ができます。「●●って何?」「●●について調べて」のように気軽に指示を入力してみましょう。インターネット上の検索結果も組み合わせ、回答も自然な文章で表示されます。

ワザ311を参考に、Copilot
を起動しておく

1 指示を入力

2 [メッセージの送信] を
クリック

Microsoft EdgeのCopilotは
ここに指示を入力する

313

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q 画像や文章を生成したい!

A 何を作りたいかを説明して
依頼しましょう

Copilotは文章や画像、表、プログラムなどを作成できます。何を作りたいか、どんな風に作りたいかをはっきりと指示することが大切です。画像のタッチや文章のスタイルなども指示すると、より目的に合った結果が表示されます。

■ 画像を生成する

入力例

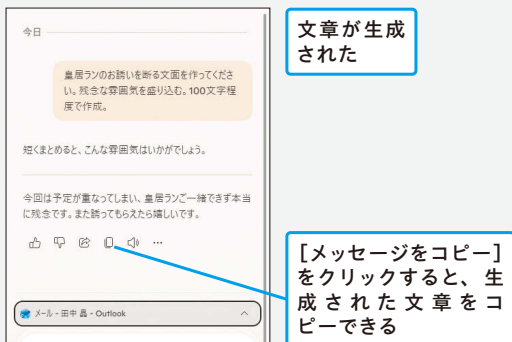
砂漠を旅するペンギンのイラストを作ってください。



■ 文章を生成する

入力例

皇居ランのお誘いを断る文面を作ってください。残念な雰囲気を含め、100文字程度で作成。



314

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q 生成結果がイマイチ!

A 指示(プロンプト)に
4つの要素を盛り込みましょう

Copilotに質問や依頼をするときの文章を「プロンプト」と呼びます。意図しない結果が生成されるときは、プロンプトでの指示内容が不足している可能性があります。人に作業を依頼するときと同じように、目的や背景、情報源、期待することをプロンプトに含めて、もう一度、依頼してみましょう。

入力例

企画書の下書きを作ってください。創立10周年を記念した自社グッズを開発したいので、自社製品である「きのこ」をモチーフにしたキャラクターグッズの販売を検討しています。以下の項目を考慮して作成してください。複数のキャラクターグッズのアイデアや効果的なグッズの配布方法を考えてください。

- 主力製品は「えのき」
- 他社製品より太く、食感に優れている

要素

目標

「何を」して欲しいかを記述します。

背景

「なぜ」必要かを記述します。

情報源

Copilotが参照する情報を指示します。テキストや画像、URL、ファイルなどを指定できます。

期待すること

「どう」回答すべきかを記述します。

関連
313

画像や文章を生成したい!

P.180

関連
316

どんなときに使うのがおすすめ?

P.181

Q モデルって何？ 使い分けのコツはあるの？

A 知識や思考方法の違いです。
用途によって使い分けましょう

Copilotでは複数のモデルを選んで回答を生成できます。モデルは言わば、Copilotの頭脳です。すばやく回答するモデル、深く考えるモデルなど、選んだモデルによって、回答の速度や内容が変わります。用途や目的によって、使い分けましょう。

1 ここをクリック



切り替えられるモデルの一覧が表示された

■各モデルの特長

Smart	質問内容によって、高速なモデルと深く考えるモデルを自動的に使い分ける。通常は高速に回答し、複雑な質問には深く考えて回答する
Think Deeper	時間をかけて、深く考えてから回答するモデル。数学的、論理的な質問に適している。無料版は30秒まで利用可能
勉強と学習	学習や試験対策など、知識を身に付けるのに適したモデル
検索	参照元の情報が明記される手軽なりサーチ向きのモデル

Q どんなときに使うのが おすすめ？

A 困りごとの窓口として
活用しましょう

Copilotは雑談や調べ物、仕事の補助、知識の習得、トラブル対応、悩み相談など、さまざまな用途に使えます。何か困ったときの最初の相談相手として、概要の把握や情報の整理、今後の方向性の確認などに活用しましょう。

■おすすめの利用シーン

- ・Windowsやアプリの使い方、トラブル対応など
- ・気になる言葉や知りたいニュースの検索と解説
- ・Webページやファイルの情報の要約や整理
- ・煮詰まったときのアイデア出し
- ・壁打ちによる頭の中の整理や発想の転換
- ・料理のレシピやDIYの作業手順
- ・資料に使うイラストや図版の作成
- ・表やグラフから分かることの解説

👉 ステップアップ

呼びかけて起動できる

Copilotは音声で呼びかけて起動することもできます。パソコンでマイクが使えるときは、Copilotアプリの[設定]画面で、以下のように音声による起動を有効にすることで、「Hey, コパイロット」と話しかけるだけで起動できます。



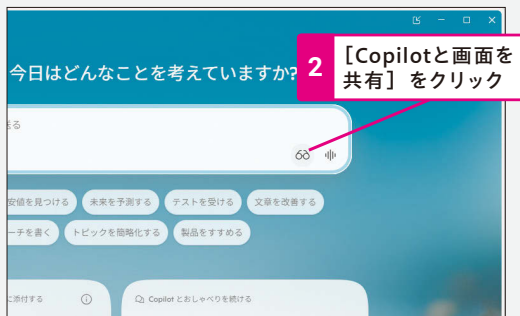
["Hey, Copilot"を聞き取って会話を開始する]をオンにすると、Copilotを音声で起動できるようになる

画面に表示された内容に質問するには

Copilot Visionを活用しましょう

Copilotにはパソコンの画面に表示されている情報を視覚的に認識して回答する「Copilot Vision」という機能が搭載されています。これにより、画面に表示されているアプリやWebページ、画像などについて、Copilotと会話できます。

1 ワザ311を参考に、[Copilot]アプリを起動



2 [Copilotと画面を共有] をクリック

Copilotと共有する画面を選択する



3 [共有] をクリック

4 マイクの利用を許可する画面が表示されたときは [はい] をクリック

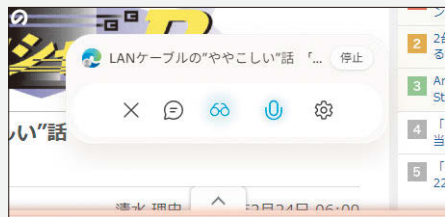
共有されている画面には赤い枠で囲まれる



Copilot Visionの起動中はCopilotのウィンドウが下部に表示される

5 パソコンのマイクを使い、以下のように質問する

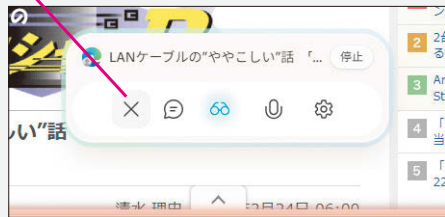
この記事の写真の製品はどこのメーカーですか？



この写真の製品は……

Copilotのウィンドウが青い枠で表示され、音声でCopilotから回答される

6 [×] をクリック



Copilot Visionが終了する

関連 311 Copilotを起動するには

P.179

Q Copilotを安全に使うには

A **プライベートな情報や機密情報に気を付けましょう**

Copilotに正確に回答してもらうには、プロンプトで詳細な情報を入力しなければならないことがあります。ただし、プライベートな情報や機密情報などを入力するのは避けましょう。情報漏洩につながる可能性があります。Copilotで情報がどのような方針で扱われるのかは次のページで確認できます。

■ AIのセキュリティ、プライバシー、データ保護

<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-copilot-for-individuals/privacy>



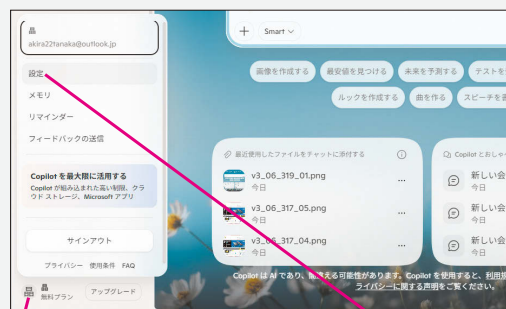
■ 入力避けるべき情報

個人情報	電話番号や住所などの情報
認証情報	IDやパスワード、認証コードなど
決済情報	クレジットカードや口座番号など
機密情報	顧客情報や契約書類、社外秘の情報、重要な会議のメモ
医療情報	病歴や検査結果などの個人的な健康情報

Q 入力されたデータが学習されるか心配

A **トレーニングに利用されますが設定でオフにできます**

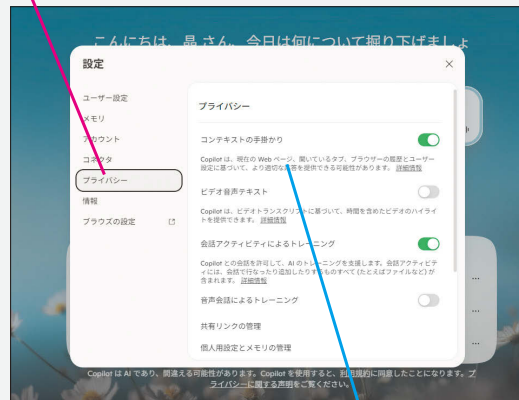
Copilotに入力した情報や出力結果は、サービスの改善やモデルのトレーニング（よりよい結果を出力するための学習）に利用されます。次の設定によって、トレーニングでの使用をオフにできます。



1 ここをクリック

2 [設定] をクリック

3 [プライバシー] をクリック



[会話アクティビティによるトレーニング]でトレーニングのオン/オフを設定できる

アプリとの連携ワザ

Copilotはマイクロソフトのアプリと連携して、利用することができます。Microsoft Edgeやメモ帳、フォト、ペイント、OutlookなどでCopilotの機能を活用してみましょう。

320

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q Copilotモードって何？

A Microsoft EdgeがCopilot中心の操作に切り替わります

CopilotモードはMicrosoft EdgeのユーザーインターフェースをCopilot中心の操作に切り替えるモードです。すぐにCopilotを利用でき、CopilotによるWeb検索や複数のタブの質問などを利用できます。元に戻したいときは、操作1の[AIイノベーション]画面でオフにします。

■ Copilotモードに切り替える

1 ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの[設定]を表示



2 [AIイノベーション]をクリック

3 [Copilotモード]をクリック

Copilotモードに切り替わった



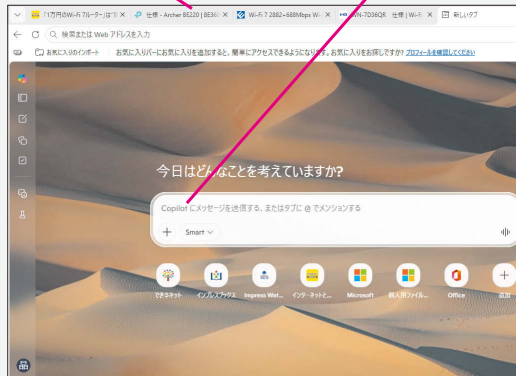
■ Copilotモードで質問する

Copilotモードに切り替わると、Edgeを起動したときにCopilotの入力ボックスが表示される



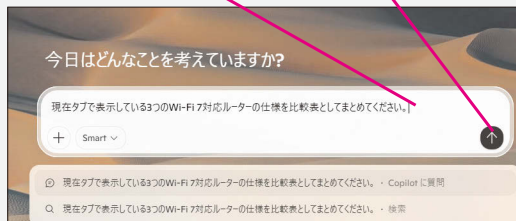
1 Copilotに質問する複数のタブをあらかじめ表示

2 ここをクリック



3 複数のタブに表示したWebページの情報を比較する指示を入力

4 [メッセージの送信]をクリック



Wi-Fi 7ルーター 3製品 仕様比較表

項目	TP-Link Archer BE220	エレコム Wi-Fi 7	バッファロー Wi-Fi 7
Wi-Fi規格	802.11be/ax/ac/ln/a/g/b	802.11be/ax/ac	802.11be/ax/ac
最大速度 (5GHz)	2882 Mbps	2882 Mbps	2882 Mbps
最大速度 (2.4GHz)	688 Mbps	688 Mbps	688 Mbps
バンド構成	2.4GHz + 5GHz	2.4GHz + 5GHz	2.4GHz + 5GHz

複数のタブを参照した回答が表示された



Q

画面に表示された文字を
まとめてコピーするには

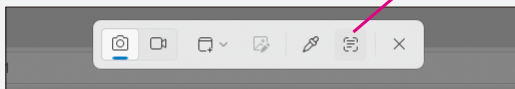
A

Text Extractorを活用しましょう

Snipping Toolの生成AI機能を利用すると、画面に表示されているアプリやWebページ、画像などに記載されている文字をテキストデータとして取り出せます。商品画像の説明文や写真撮影したホワイトボードなどに使うと便利です。

1 ワザ428を参考に、
Snipping Toolを起動

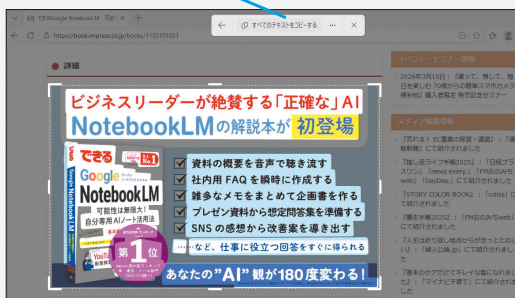
2 [Text Extractor]
をクリック



3 文字としてコピーしたい部分を
ドラッグして選択



[すべてのテキストをコピーする]をクリックすると、
認識されたすべての文字がコピーされる



Text Extractor

⌨️ + Shift + T

Q

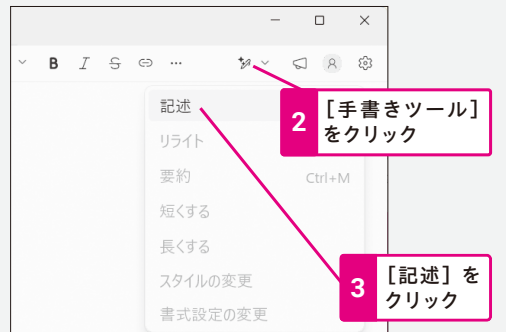
メモアプリ上で
Copilotを活用するには

A

メールや企画書の下書きに
使いましょう

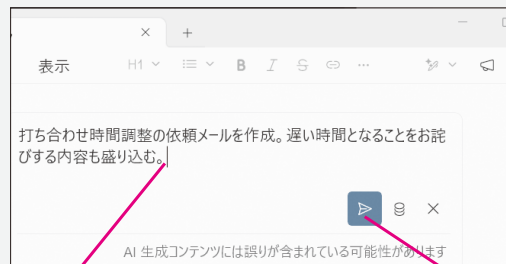
Microsoft 365 Personal/Familyの契約がある場合、メモ帳でCopilotを使った文章生成が可能です。メールで送りたい要件や企画書に含めたい内容などをプロンプトで指示して文章を生成しましょう。下書きとして、アプリに貼り付けて利用できます。

1 ワザ093を参考に、[メモ帳]アプリを起動



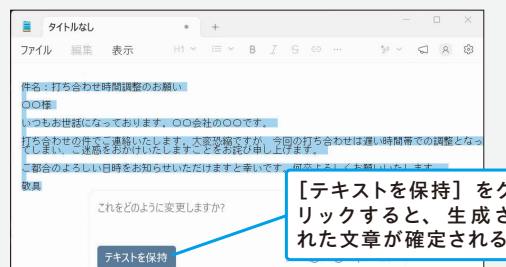
2 [手書きツール]
をクリック

3 [記述]を
クリック



4 生成する文章の
指示を入力

5 [送信]を
クリック



[テキストを保持]を
クリックすると、生成さ
れた文章が確定される

323

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

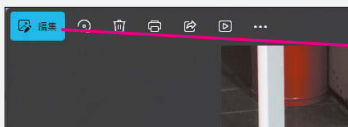
【フォト】アプリ上で 生成AI機能を活用するには

A

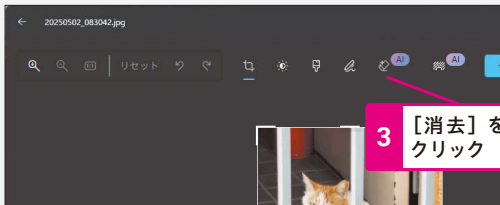
消去や背景の変更が
簡単にできます

【フォト】アプリの生成AI機能を利用すると、簡単に撮影した写真に映りこんだ余計なものを削除したり、写真の背景を変更したりできます。【編集】画面に表示されたAI機能のアイコンを活用しましょう。

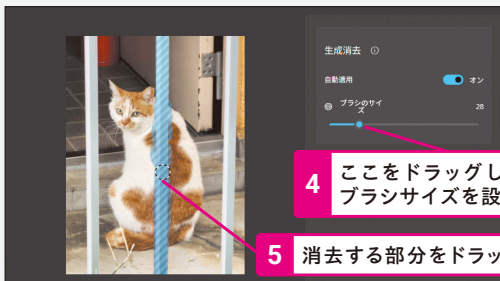
1 ワザ457を参考に、編集する写真を
【フォト】アプリで表示



2 【編集】を
クリック



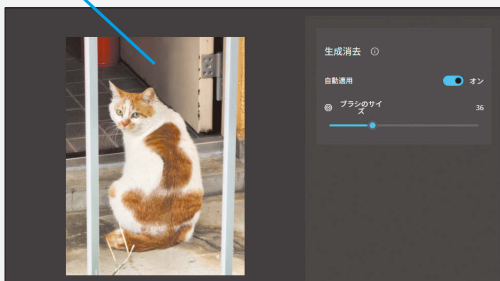
3 【消去】を
クリック



4 ここをドラッグして
ブラシサイズを設定

5 消去する部分をドラッグ

ドラッグした部分が消去された



324

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

【ペイント】アプリ上で 生成AI機能を活用するには

A

Microsoft 365の契約があれば
画像も生成できます

【ペイント】アプリでは【生成消去】と【背景の削除】に加えて、【Image Creator】を利用可能です。作りたい画像の内容を文字で入力すると画像が生成されます。ただし、この機能を利用するには、Microsoft 365 Personal/Familyの契約が必要です。



1 【Copilot】を
クリック

2 【Image
Creator】
をクリック



3 生成する画像の
指示を入力

4 【作成】を
クリック



5 生成された画像を
クリック

6 【作成】を
クリック



生成された画像が
表示された

Q

【Outlook】アプリ上で Copilotを活用するには

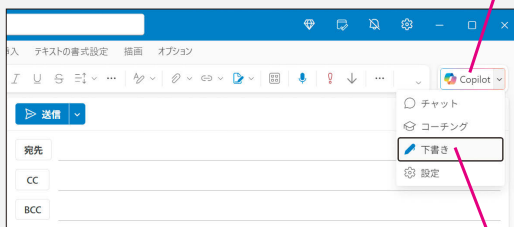
A

Microsoft 365の契約があれば
メールの要約や作成ができます

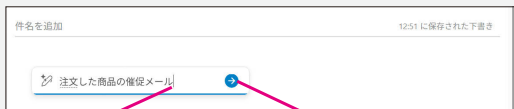
Microsoft 365 Personal/Familyを契約しているときは、OutlookアプリでCopilotを利用できます。受信したメールの要約をしたり、新しいメールの下書きを作成したりできます。日々のメール処理が楽になるので、活用してみましょう。

1 Outlookを起動して
新規メールを作成

2 【Copilot】を
クリック

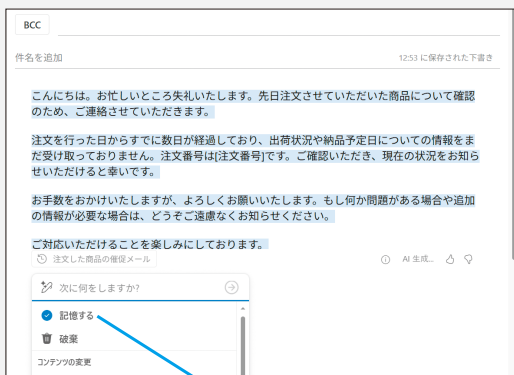


3 【下書き】をクリック



4 生成する内容の
指示を入力

5 【送信】を
クリック



【記憶する】をクリックすると
生成された文章が確定される

Q

Copilot+ PCって何？

A

独自の生成AI機能が使える
高性能なPCです

Copilot+ PCはAI処理専用チップの搭載など、Microsoftが定めたスペックを満たしたPCのブランド名です。生成AI機能をPC上で実行できるのが特徴で、[ペイント]などのアプリで特別な機能を利用できます。

■ Copilot+ PCで使える主なAI機能

機能	概要
Snipping Toolの完璧なスクリーンショット	切り取る領域をAIによって自動的に調整できる
[ペイント] アプリのオブジェクト選択	クリックした部分の被写体をAIが自動認識して選択できる
ファイル検索の強化	自然な言葉で目的のファイルや設定を探すことができる
Click to Do	デスクトップ上の文字や画像を認識して検索や編集ができる
ライブキャプション	動画の音声を自動的に英語に翻訳して、字幕を表示する
Windowsスタジオエフェクト	ビデオ通話などで使うカメラ映像の明るさなどを補正する
[フォト] アプリのイメージクリエイター/リスタイル/リライト	言葉で指示した画像を自動生成したり、写真を修整したりする
リコール	過去のWindowsの操作から、以前に見た情報を検索できる

関連 327 手書きの絵を基に画像を生成したい P.188

関連 328 写真を絵画調にしたい P.188

327

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

手書きの絵を基に画像を生成したい

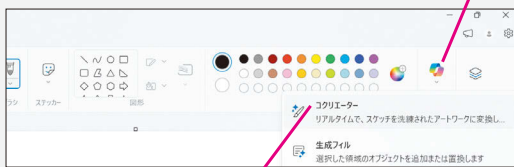
A

Copilot+ PCなら [ペイント] で生成できます

Copilot+ PCを利用しているときは、[ペイント] アプリで [コクリエーター] を選択することで、手書きの絵とプロンプトから画像を生成できます。手書きの絵が基になるため、自分のイメージに近い画像が出力されます。

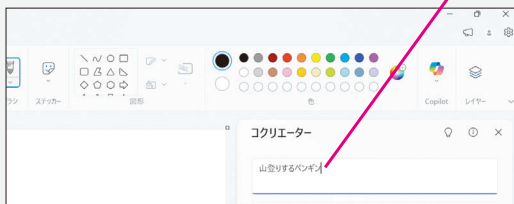
1 ワザ093を参考に [ペイント] アプリを起動

2 [Copilot] をクリック



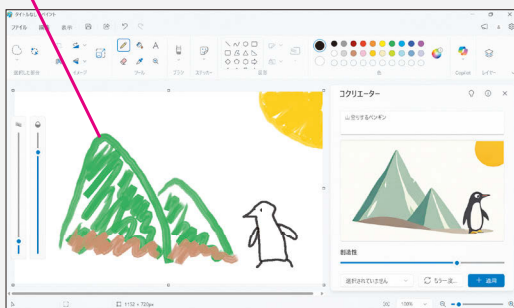
3 [コクリエーター] をクリック

4 描く内容を入力



5 手書きで絵を描く

描かれた絵に応じて、画像が自動的に生成される



生成された画像をクリックすると、確定される

328

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

写真を絵画調にしたい

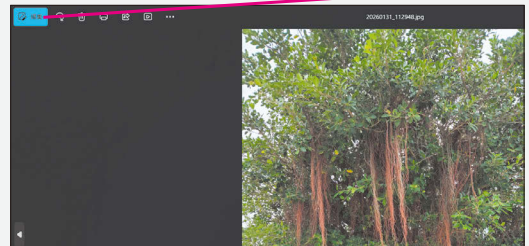
A

Copilot+ PCなら [フォト] で簡単に変更できます

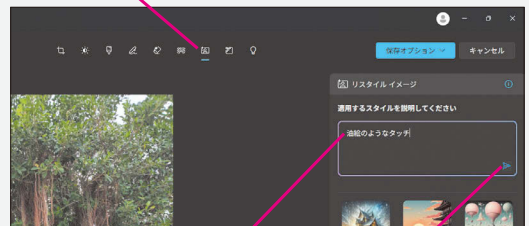
Copilot+ PCを利用しているときは、[フォト] アプリで画像を編集し、[リスタイルイメージ] を選択することで、「アニメ」や「印象派」など、写真を別のスタイルの写真やイラストに簡単に変更できます。

1 ワザ323を参考に編集する写真を [フォト] アプリで表示

2 [編集] をクリック

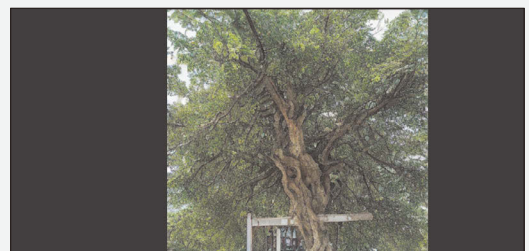


3 [リスタイルイメージ] をクリック



4 変更したい写真の雰囲気などの指示を入力

5 [送信] をクリック



写真が指示に従って編集された

あらかじめ用意されたスタイルをクリックして変更することもできる

第7章 メール・ビデオ会議の便利ワザ

ビデオ会議の基本

テレワークやリモート授業の普及で、ビデオ会議を使う機会が増えてきました。この章ではWindowsでビデオ会議を使うための方法を説明します。

329

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q ビデオ会議によく使われるアプリを教えてください

A TeamsやZOOMなども使われます

ビデオ会議で使われるアプリは、さまざまな企業から提供されています。一般的によく使われるのは、Zoom、Teams、Meet、WebExなどです。それぞれに機能の特徴はありますが、重要なのは相手と同じアプリを使うことです。通常は招待されたURLから同じアプリを起動することができます。

■ ビデオ会議によく使われるアプリ

アプリ	概要
 Teams	Windows 11に標準搭載されているアプリ。ビデオ会議以外にもさまざまなツールの利用が可能。
 Meet	Googleの各サービスと親和性が高い。パソコンの場合はインストール不要。
 Zoom	世界中で広く利用されているサービス。無料版では最大40分まで利用可能。
 WebEx	シスコシステムズのビデオ会議サービス。法人用途やイベントで使われることが多い。

関連 334 Microsoft Teams って何? P.192

関連 335 Microsoft Teamsを
使えるようにするには P.192

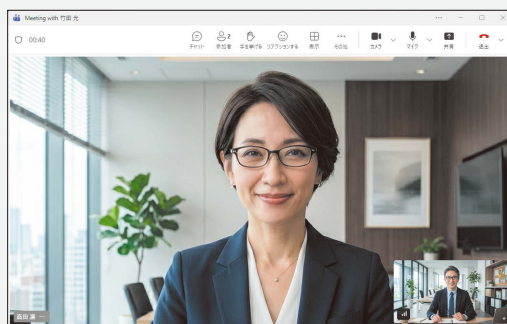
330

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q ビデオ会議で注意すべきことは何?

A プライバシーなどに注意しましょう

自宅や自室でビデオ会議をするときは、周囲に生活環境など、プライバシーに関するものや個人情報がかかるようなものが映り込んでしまうことがあるので、注意しましょう。ビデオ会議アプリには人物以外をぼかしたり、背景を合成したりできる機能が用意されているので、活用しましょう。会議の際には顔のアップではなく、身振りが伝わるようにバストアップ程度のサイズで自分が映るように調整しておく、身振りや手振り、うなずきなどを相手に使えられます。特に、身振りや手振り、うなずきは、普段の会話よりもオーバー気味にするのが円滑なコミュニケーションのコツです。



身の回りのものから個人情報が流出する可能性がある

Q カメラやマイクを あらかじめ設定したい

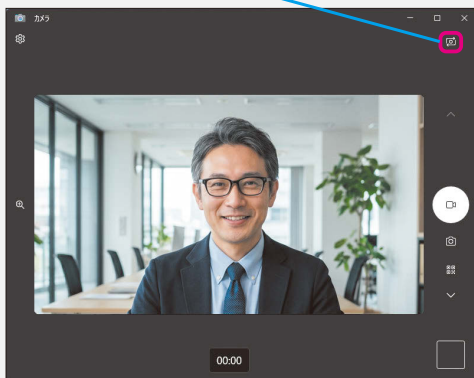
A カメラアプリや[設定]で 調整しておきます

カメラが正しく動作しない、音声が聞こえない、マイクで音が拾えないといったトラブルがビデオ会議中に

■ カメラを設定する

ワザ093参考に、スタートメニューから
[カメラ] アプリを起動しておく

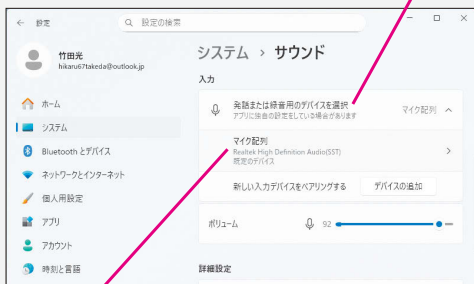
ここをクリックすると、カメラを
切り替えることができる



■ マイクを設定する

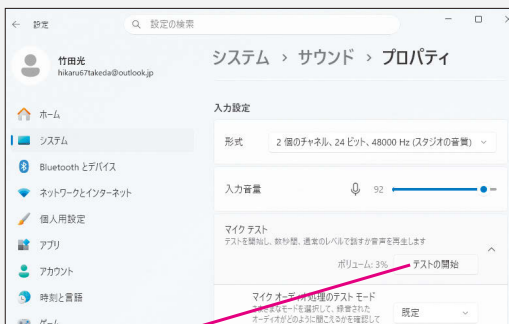
[設定] - [システム] - [サウンド] を表示しておく

1 [発話または録音用のデバイスを選択]
をクリック



2 使用するマイクを
をクリック

起きてしまうと、会議がそこで中断してしまい、円滑に進められません。カメラやヘッドセットは、会議をする前に、正しく動作することを確認しておきましょう。ビデオ会議のアプリはカメラや音声のテストができますが、パソコン本体の設定で確認しておく也确实です。カメラが正しく動作するかどうかは、[カメラ]アプリを使って、確認できます。マイクやスピーカー、ヘッドセットは、[設定] - [システム] - [サウンド]で設定できます。[入力]で機器を選択し、[マイクテスト]で動作を確認できます。



3 [テストの開始]を
クリック

4 マイクに向かって
話す



5 [再生]を
クリック

録音された音声が再生される
ので、大きすぎたり、小さ
すぎたりしたときは、[入力音
量]のスライダーで調整
する

関連
333 顔が暗く映ってしまう

P.191

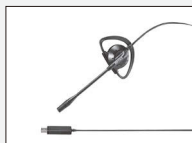
関連
345 マイクやカメラをオン/オフするには

P.198

Q ビデオ会議中に ハウリングしてしまった!

A ヘッドセットを使いましょう

マイクとスピーカーを使って、ビデオ会議をすると、自分が話した音がスピーカーから再生されてしまい、その音をマイクが拾ってしまって、「キーン」というハウリングが起きたり、ほかの人の声をマイクが拾ってしまい、エコーのような現象が起きることがあります。スピーカーの音量やマイクのレベルを調整すれば、ハウリングやエコーをある程度、防ぐことができますが、最も確実なのはマイクとヘッドホンが一体化したヘッドセットを使う方法です。もし、ヘッドセットを使ってもハウリングが起きているときは、パソコンのスピーカーからも音が出ている可能性があります。スピーカーの音量を下げて調整したり、発言するとき以外はマイクをミュートしたりしておきましょう。



■ バッファロー BSHSEUM110BK

<https://www.buffalo.jp/product/detail/bshseum110bk.html>

ステップアップ

用途に応じて使い分けよう

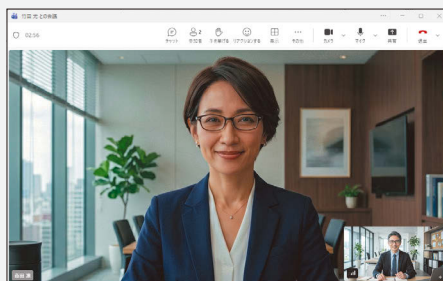
社内でGoogle Work SpaceやMicrosoft 365などの環境が整っている場合は、MeetやTeamsを利用することが多いでしょう。社内利用の場合は管理者や会議の主催者と相談して、アプリを選択しましょう。社外での会議の場合は、情報流出など、セキュリティに注意が必要です。プライベートで利用するときは、無料で使えるZoomなどを活用したり、Windows 11搭載のTeamsを利用したりすることもできます。

Q 顔が暗く映ってしまう

A 照明を工夫しましょう

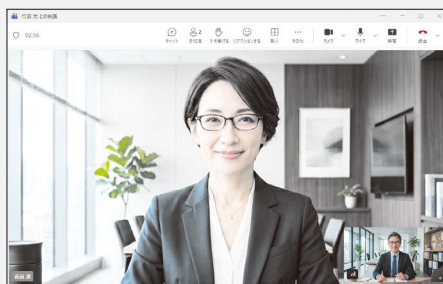
窓を背にしたり、背中越しに天井の照明が写りこんでしまったりすると、カメラに対して、逆光になるため、顔が暗く映ってしまいます。このような場合は照明を工夫しましょう。ノートパソコンを使っているときは、窓からの明かりが背中から入らないように、パソコンの位置を移動しましょう。また、天井の照明が写りこんでいるときは、カメラの位置を調整して、照明が直接、入らないようにします。デスクライトなどの照明を持っているなら、デスクライトで顔に光を当てるだけでも逆光を防いで、明るく映すことができます。

■ 暗く映っている例



窓や電灯の光が画面に入り、逆光で顔が暗く映っている

■ 明るく映っている例



窓や電灯の光を弱め、顔を照明することで明るく映った

Microsoft Teamsの使いこなし

Windows 11には無料で使えるコミュニケーションツール「Microsoft Teams」が搭載されています。メッセージのやり取りやビデオ通話を楽しみましょう。

334

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q Microsoft Teams って何？

A 多機能なコミュニケーションツールです

Microsoft TeamsはWindows 11に標準で搭載されているコミュニケーションツールです。ビデオ会議や文字によるチャット、グループでの情報共有などに利用できます。組織（Microsoft 365のEntra ID）でも個人（Microsoftアカウント）でも利用できます。ただし、無料版はビデオ会議の時間が最大60分に制限されます。

■ Teamsの主な機能

機能	概要
ビデオ通話	映像と音声を使ったコミュニケーション（無料版は最大60分、100人まで）
チャット	文字による会話やファイルの共有など
予定表	ビデオ会議などの予定の管理
コミュニティ	家族や友だちなどのグループの作成
ファイル共有	写真やファイルの共有（無料版は最大5GB）

関連 329 ビデオ会議によく使われるアプリを教えてください

P.189

関連 336 Teamsを使っていない人とやり取りできるの？

P.193

335

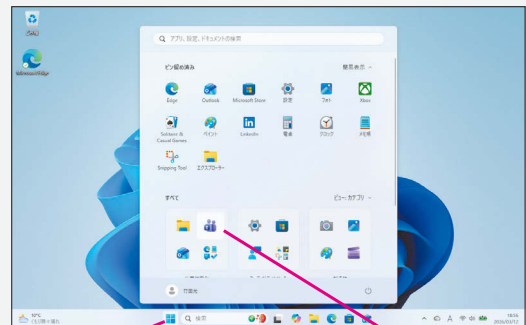
Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q Microsoft Teamsを使えるようにするには

A [Microsoft Teams] アプリにサインインします

Microsoft TeamsはWindows 11に標準搭載されているため、[スタート]メニューからアプリを起動するだけで利用できます。最初はサインイン操作が必要です。Windowsにサインインしたときと同じMicrosoftアカウントでサインインしましょう。

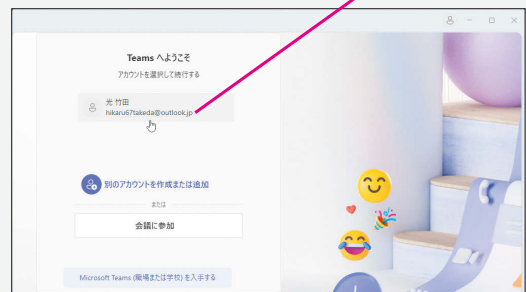


1 [スタート] をクリック

2 [Microsoft Teams] をクリック

「Teamsへようこそ」の画面が表示される

3 アカウント名をクリック



Q Teamsを使っていない人とやり取りできるの？

A **ビデオ会議はゲストでも参加できます**

Microsoft Teamsは基本的に同じアプリのユーザー同士で利用可能なサービスです。このため、相手もMicrosoft Teamsにサインインしないと、チャットなどが利用できません。ただし、ビデオ会議に関しては、同じアプリを利用していないユーザーもゲストとして招待できます。一時的な利用ならゲストで参加してもらおうというでしょう。

Home Pro
お役立ち度 ★★☆☆

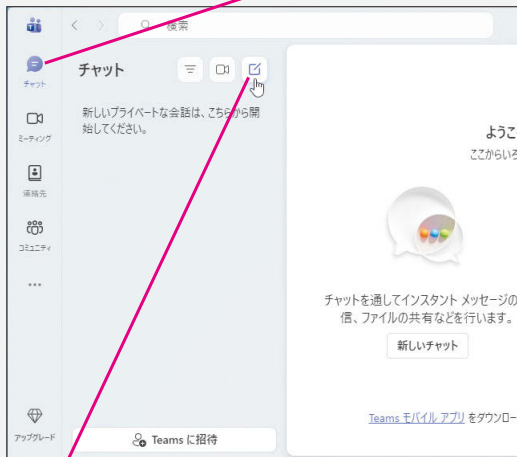
Q 友だちをチャットに招待するには

A **Microsoftアカウントで話しかけます**

友だちとチャットをするには、宛先として、「●▲■@outlook.jp」などのMicrosoftアカウントを指定して、メッセージを送信します。初回は相手の承諾が必要です。相手が承諾し、同様にチャットでメッセージを送ると、会話ができます。

Microsoft Teamsを起動しておく

1 [チャット] をクリック



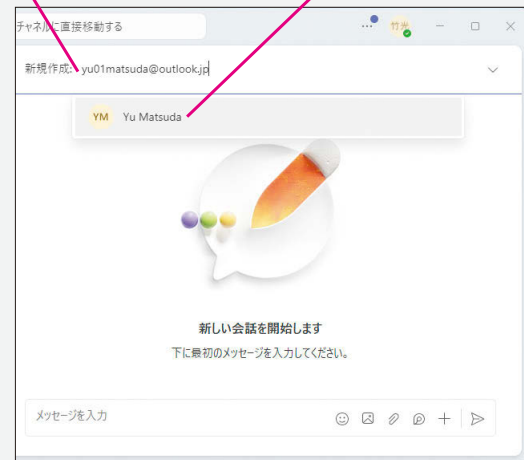
2 [新しいチャット] をクリック

関連 338 チャットにすぐに返事するには

P.194

3 メールアドレスを入力

4 表示された候補をクリック



宛先が入力された



5 メッセージを入力

6 [送信] をクリック

関連 342 ビデオ会議を開始するには

P.196

338

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

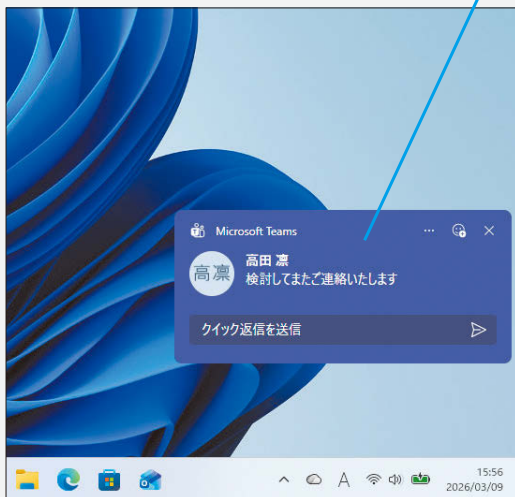
チャットにすぐに 返事をするには

A

通知にインラインで応答できます

友だちからチャットで話しかけられると、画面右下に通知が表示されます。通知には返信欄が表示されているので、クリックして、メッセージを入力します。[送信]をクリックすると、アプリを起動することなく、その場で返事ができます。パソコンで別の作業をしているときなどは、この方法で返信すると、手間なく、すぐに返事が送信できます。

デスクトップに表示された通知から
チャットに返信できる



[クイック返信を送信]をクリックすると、
通知から直接、メッセージに返信できる

関連 137 見逃した通知を確認するには **P.91**

関連 337 友だちをチャットに招待するには **P.193**

関連 346 ビデオ会議中にチャットをするには **P.199**

339

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

グループを作るには

A

グループ名を付けます

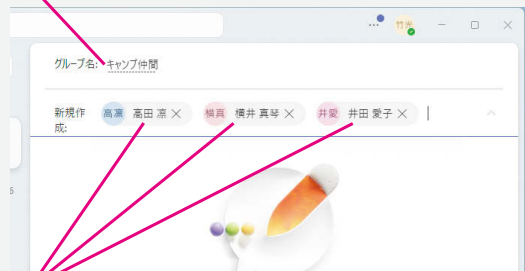
チャットは複数人で同時に利用できます。グループ名を設定すると、会話をグループごとに管理したり、もう一度、チャットをするときにグループを選択するだけで、同じメンバーと会話ができるので便利です。家族やクラス、サークル、会社などの名前を付けてグループ化しておきましょう。

ワザ337を参考に、新しいチャットの
画面を開いておく



1 [グループ名を追加] を
クリック

2 グループ名を
入力



3 参加者のメール
アドレスを入力

1対1のチャットと同じように
メッセージのやり取りができる

Q 絵文字を入力するには

A 絵文字アイコンから入力します

チャットでは文字以外に、絵文字やGIFアニメーションを使うことができます。メッセージ入力欄の下に表示されているアイコンをクリックして、一覧から絵文字などを選択しましょう。メッセージといっしょに感情を伝えることができます。

ワザ337を参考に、チャットの画面を開いておく

1 [絵文字、GIF、ステッカー] をクリック



2 [すべて表示] をクリック



絵文字の一覧が表示された

3 入力したい絵文字をクリック



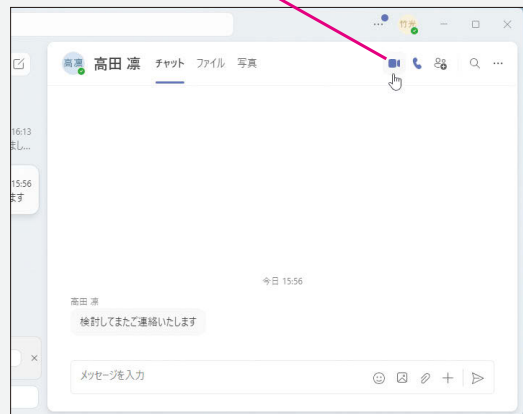
Q 相手と直接ビデオ通話するには

A チャットからビデオ通話を開始できます

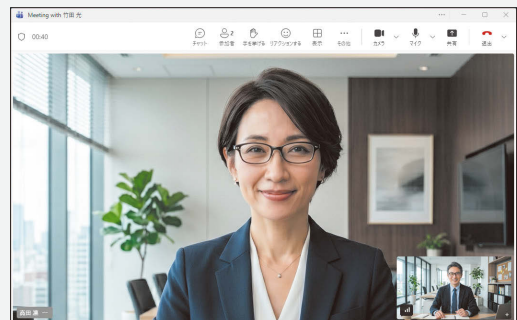
特定の相手と、直接、ビデオ通話したいときは、チャット中に以下のように操作することで、ビデオ通話を開始できます。後からメンバーを追加したいときは、ワザ343を参照してください。

ビデオ通話する相手とのチャットの画面を開いておく

1 [ビデオ通話] をクリック



ビデオ通話画面が表示された



関連 343 ビデオ会議に招待するには

P.197

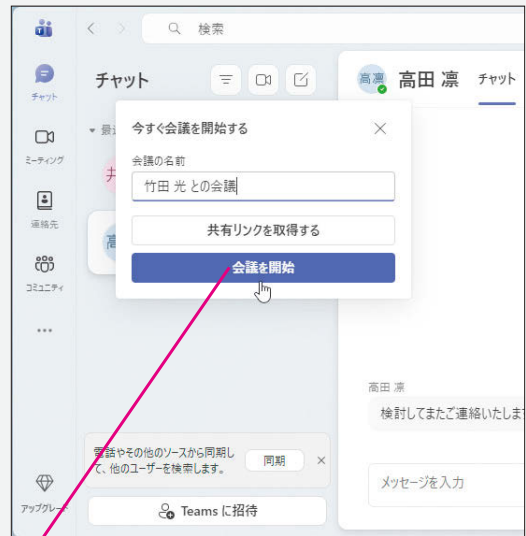
Q ビデオ会議を開始するには

A 【今すぐ会議】から実行します

ビデオ会議をしたいときは、チャットの【今すぐ会議】から開始するのが簡単です。最初は自分だけが参加した状態なので、準備ができたなら、ワザ343を参考に、参加者を招待しましょう。開始したビデオ会議は【ミーティング】（ワザ353参照）で管理できます。

タスクバーをクリックして、チャットを開いておく

1 【今すぐ会議】をクリック



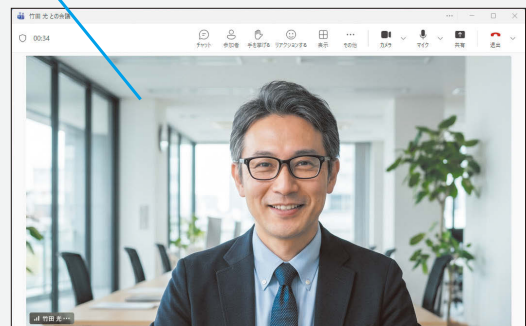
2 【会議を開始】をクリック

ここではまだユーザーを招待しない

3 【閉じる】をクリック



ビデオ会議の画面が表示され、自分が映し出された



関連 341 相手と直接ビデオ通話するには **P.195**

関連 343 ビデオ会議に招待するには **P.197**

関連 345 マイクやカメラをオン/オフするには **P.198**

関連 355 事前にビデオ会議の予定を登録するには **P.203**

Q ビデオ会議に招待するには

A メールなどで招待できます

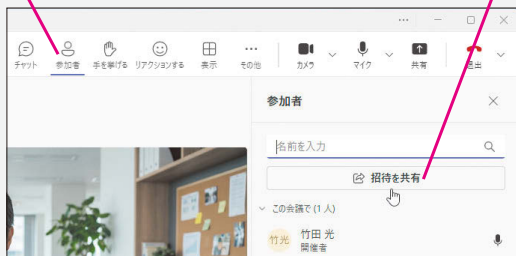
ビデオ会議のメンバーは[参加者]から招待できます。一覧から選択したり、リンクやメールで他のメンバーを招待したりできます。ビデオ会議にはMicrosoftアカウントを持っていないユーザーも招待できます。相手が参加すると、待機していることが通知されるので、**ワザ350**を参考に、参加を許可しましょう。

■ ビデオ会議の途中で招待する

ワザ342の4枚目の画面を表示しておく

1 [参加者] をクリック

2 [招待を共有] をクリック



会議への参加を求めるユーザーを招待してください

招待するユーザーを検索する

会議のリンクをコピー

既定のメールによる共有

3 [既定のメールによる共有] をクリック

[Outlook] アプリが起動するので、招待するユーザーにメールを送信する

■ ビデオ会議を開始する前に招待する

ワザ342の3枚目の画面を表示しておく

ここではメールで招待する

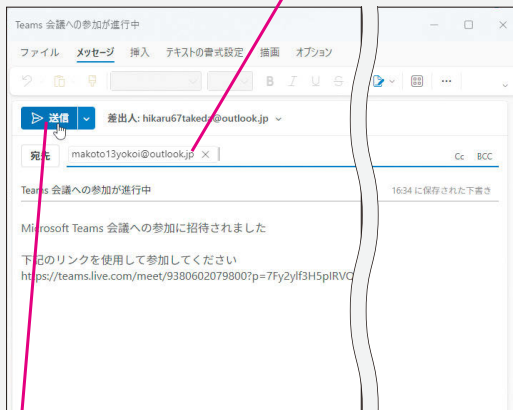


1 [既定のメールによる共有] をクリック

[会議のリンクをコピー] をクリックすると、会議のリンクがクリップボードにコピーされるので、メールやチャットなどで送信してもよい

[Outlook] アプリが起動した

2 宛先を入力



3 [送信] をクリック

関連 342 ビデオ会議を開始するには P.196

関連 355 事前にビデオ会議の予定を登録するには P.203

344

Home Pro
お役立ち度 ★★★

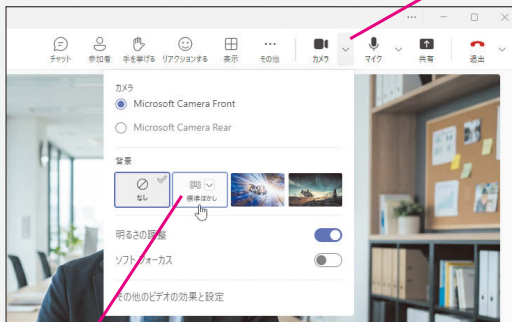
Q 背景を隠すには

A [背景] を設定します

ビデオ通話で自分の部屋の様子を映したくないときは、以下のように[背景]を設定します。[その他のビデオの効果と設定]をクリックすると、詳細な設定ができます。ビデオ会議の開始時にワザ345のような参加画面が表示されたときは、参加前に[ビデオ特殊効果]でも設定できます。

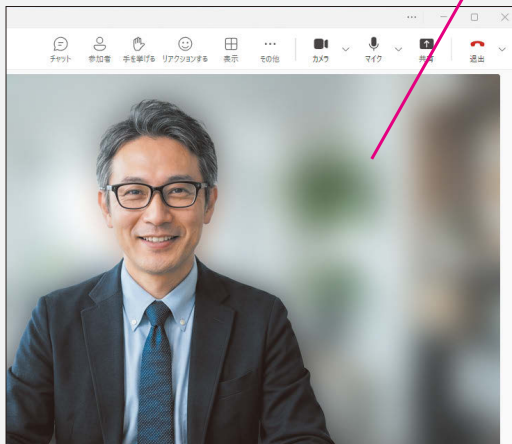
ワザ342を参考に、[チャット]でビデオ会議を開始しておく

1 [その他のビデオのオプション]をクリック



2 [標準ぼかし] をクリック

3 画面をクリック



背景にぼかしが適用された

345

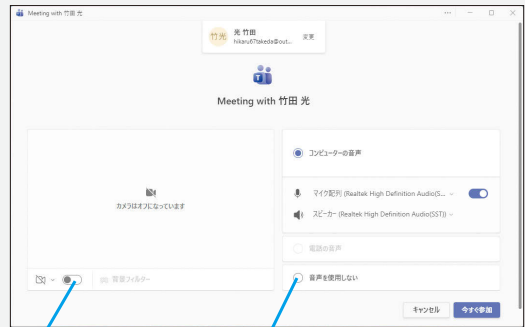
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q マイクやカメラをオン/オフするには

A アイコンをクリックします

自宅など、プライベートな環境から参加するときは、開始前にカメラをオフにした状態で参加するといでしょう。参加後はカメラだけでなく、マイクもオフにできます。発言するとき以外はマイクをオフにすることで、雑音が入らず、スムーズに会議を進行できます。

■ 招待されたビデオ会議の開始前に切り替える



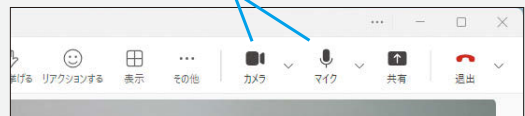
ここをクリックして、カメラのオンとオフを切り替える

マイクをオフにするときは、[音声を使用しない]をクリックする

■ ビデオ会議中に切り替える

ワザ342を参考に、[チャット]でビデオ会議を開始しておく

[カメラ]と[マイク]をクリックすると、それぞれオフになる



ビデオ会議の途中でも、オフにできる

関連 331 カメラやマイクをあらかじめ設定したい

P.190

関連 332 ビデオ会議中にハウリングしてしまった!

P.191

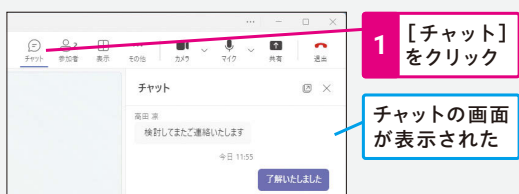
Q

ビデオ会議中に チャットをするには

A

【チャット】画面を表示します

ビデオ会議中でも文字によるチャットが可能です。発言中の人を邪魔しないようにメッセージを入力したり、URLなどの情報を伝えたいときは、画面上部の【チャット】をクリックしましょう。



Q

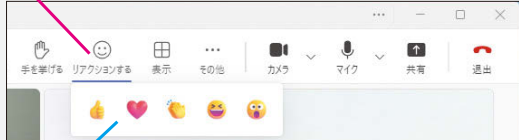
アイコンで反応するには

A

リアクションを送ります

ビデオ会議中に発言を求めたり、他の人の発言に同意したりするには、リアクションを使うと便利です。以下のように、アイコンを選ぶことで、画面上に手のアイコンなどを表示できます。ただし、この機能は1対1のビデオ通話では使えません。

1 【リアクションする】をクリック



クリックすると、【いいね!】【手を上げる】などのリアクションを画面に表示できる

Q

画面に表示した資料を 相手に見せるには

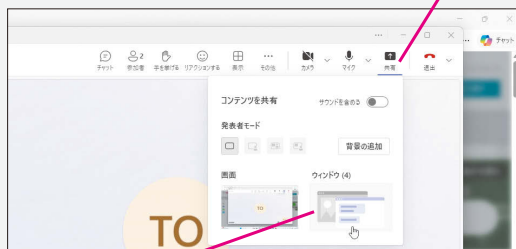
A

画面を共有しましょう

ビデオ会議でPowerPointなどの資料を画面に映したいときは、以下のように、【共有】から相手に見せたいアプリのウィンドウを選択します。資料を見せながらのプレゼンテーションができます。

ワザ342を参考に、ビデオ会議を開始しておく

1 【共有】をクリック



2 【ウィンドウ】をクリック

3 相手と共有するウィンドウをクリック



共有されたウィンドウに切り替わった

相手に見えるウィンドウには赤い枠が表示される

349

Home Pro

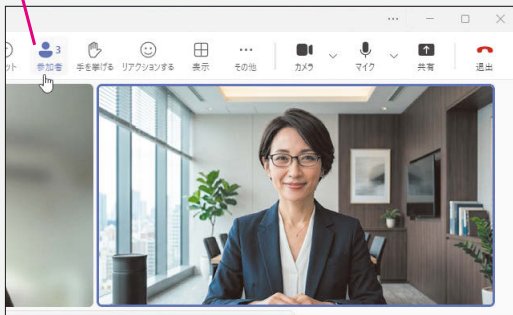
お役立ち度 ★ ★ ★

Q 参加者を表示するには

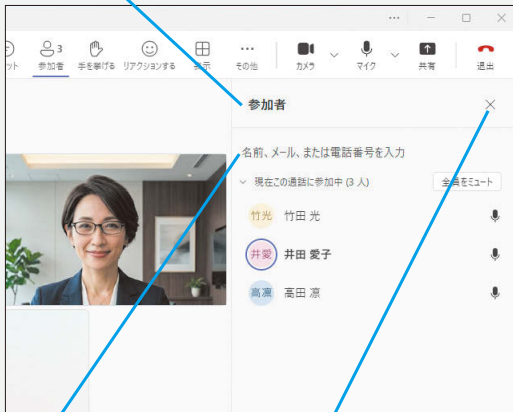
A 【参加者】 ボタンで表示できます

ビデオ会議の参加者の一覧は、画面上部の【参加者】ボタンから確認できます。この画面から、新しい参加者を招待したり、間違っで参加してしまった人を削除したり、参加者のマイクをミュートしたりできます。

1 【参加者を表示】 をクリック



参加者の一覧が表示された



ここから参加者を会議に招待することもできる

ここをクリックすると、参加者の一覧が閉じる

関連
343

ビデオ会議に招待するには

P.197

関連
350

ゲストの参加を許可するには

P.200

350

Home Pro

お役立ち度 ★ ★ ★

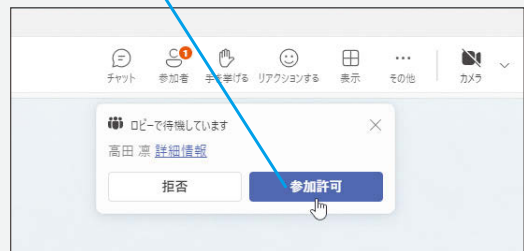
Q ゲストの参加を許可するには

A ロビーから許可します

ビデオ会議では意図しない人が参加することを防ぐため、招待された人が一旦、ロビーで待機するしくみになっています。以下のように、参加を希望する人が参加しようとする、メッセージが表示されるので、参加の可否を選択しましょう。**ワザ349**の参加者の一覧から許可することもできます。

■ メッセージから許可をする

【参加許可】をクリックすると、ユーザーの参加を許可できる



■ 参加者の一覧から許可をする



1 ここをクリック

拒否するときは、ここをクリックする

関連
349

参加者を表示するには

P.200

Q

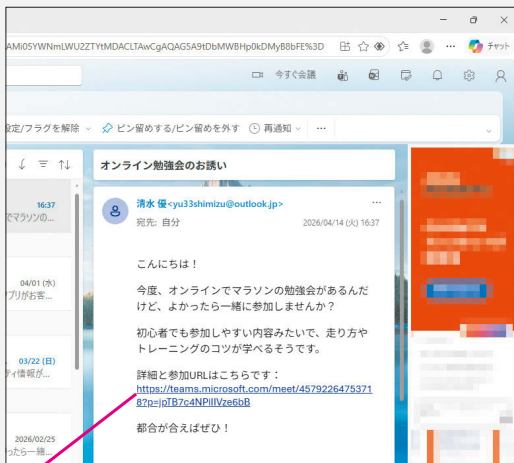
アプリやアカウントがないと参加できないの？

A

ブラウザでゲストとして参加できます

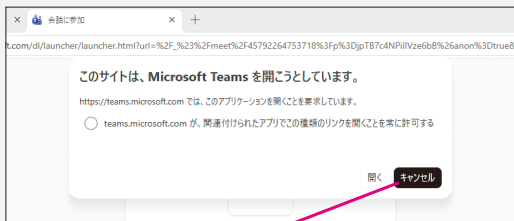
Microsoft Teamsのビデオ会議には、Microsoft Teamsを使っていない人やMicrosoftアカウントを持っていない人も参加可能です。招待のリンクをクリックすると、以下のように表示されるので、[Teams]アプリの起動をキャンセルし、[このブラウザで続ける]を選択しましょう。

Outlook.comでビデオ会議の招待メールを表示しておく

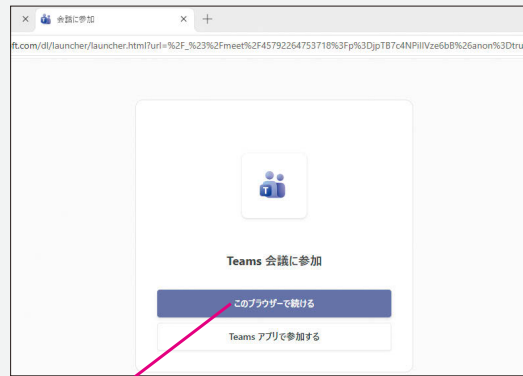


1 ビデオ会議のリンクをクリック

リンクをTeamsアプリで表示するかどうかを確認する画面が表示された



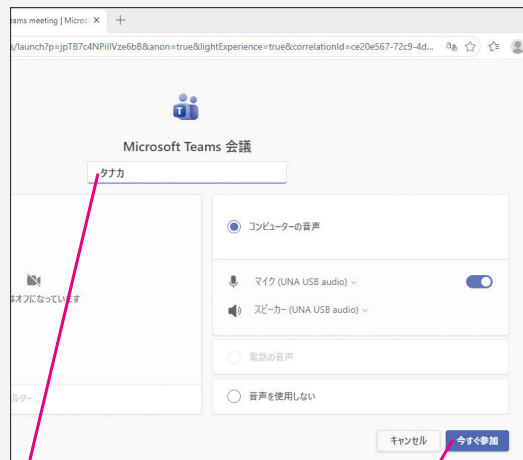
2 [キャンセル] をクリック



3 [このブラウザで続ける] をクリック

4 マイクとカメラの使用を確認する画面で [許可] をクリック

ビデオ会議に表示される名前を入力する

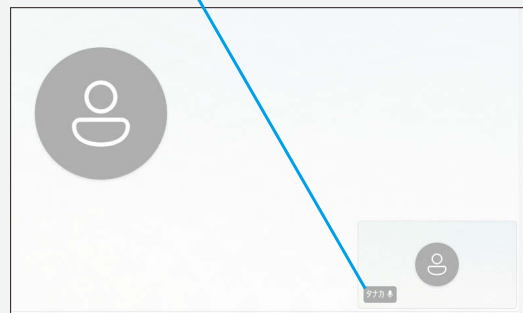


5 名前を入力

6 [今すぐ参加] をクリック

ビデオ会議が開始された

設定した名前が表示された



352

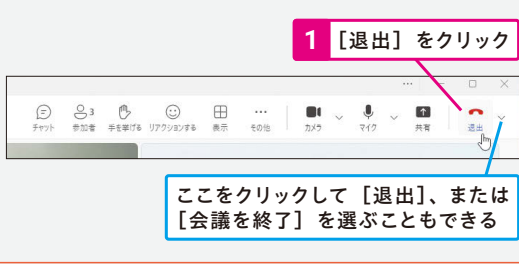
Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q ビデオ会議から退出するには

A **【退出】をクリックします**

ビデオ会議を終了するとき、右上の【退出】ボタンを使います。【退出】を選択すると、自分が退出しても会議が続きます。【会議を終了】を選択すると、参加者全員が退出し、ビデオ会議が終了します。



353

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q ビデオ会議を管理するには

A **【ミーティング】を使います**

作成済みのビデオ会議のリンクや予定は、【ミーティング】で確認できます。新しい会議を作成することも可能です。



1 **【ミーティング】をクリック** 会議のリンクなどを確認できる

354

Home Pro

お役立ち度 ★★★

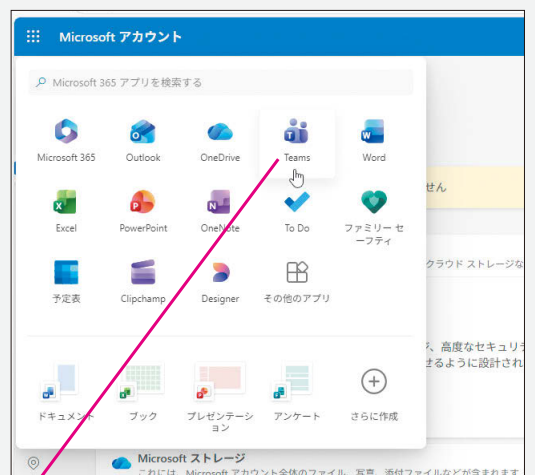
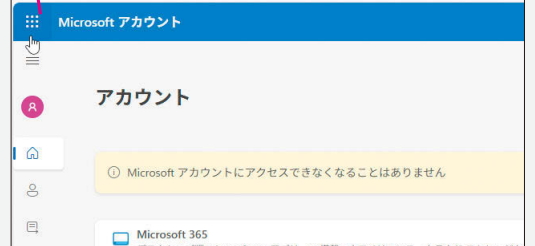
Q Web版のTeamsを起動するには

A **Office.comから起動できます**

Microsoft Teamsはブラウザーを使って、利用することもできます。Windows 11以外の環境では、Web版のMicrosoft Teamsをブラウザーで利用します。起動方法は複数あり、Microsoft TeamsのWebページ (<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/>) やMicrosoftアカウントのWebページから起動できます。

ワザ521を参考に、Microsoftアカウントにサインインしておく

1 **【アプリ起動ツール】をクリック**



2 **【Teams】をクリック** Web版のMicrosoft Teamsが起動する

事前にビデオ会議の予定を登録するには

カレンダーに登録します

[カレンダー] 使うと、今後、開催予定のビデオ会議の予定を登録できます。[Microsoft Teams] アプリで、[カレンダー] をクリックして、開催日に会議の予定を登録しましょう。参加者のメールアドレスを登録することで、メンバーを招待できます。登録した予定はOutlook.comの予定表でも確認できますが、招待した相手の予定表には自動的に追加されません。相手にはチャットやメールで通知されるので、そこから自分で追加する必要があります。

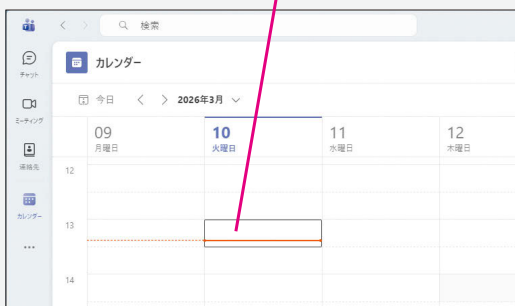
■ 予定を登録する

ワザ335を参考に、[Microsoft Teams] アプリを起動しておく

- 1 ここをクリック 2 [カレンダー] をクリック



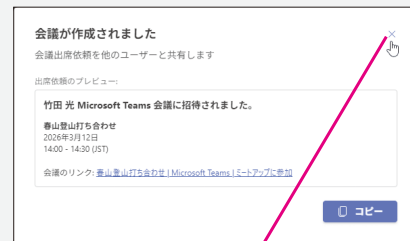
- 3 会議をする日時をクリック



- 4 会議の詳細を入力



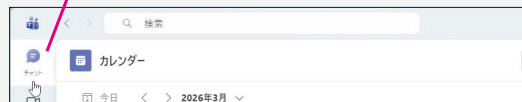
- 5 [送信] をクリック



- 6 ここをクリック

■ 登録された予定を確認する

- 1 [チャット] をクリック



- 2 予定をクリック

予定が表示された



関連 353 ビデオ会議を管理するには

P.202

関連 384 パソコンでスケジュールを管理するには

P.218

356

Home Pro

お役立ち度 ★ ★ ★

Q

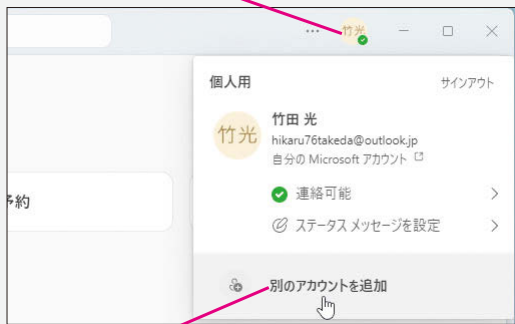
法人用Teamsと個人用
Teamsを使い分けるには

A

アカウントを切り替えます

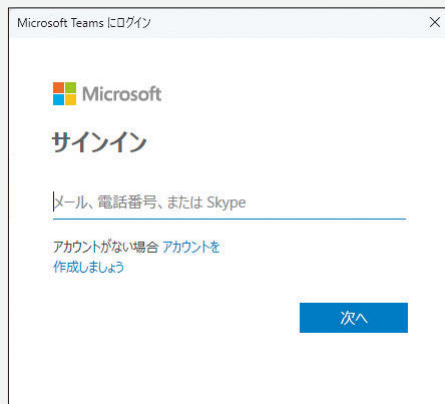
Microsoft Teamsには組織用（Microsoft 365のEntra ID）と個人用（Microsoftアカウント）の2つのアカウントを登録して、切り替えながら利用できます。アカウントアイコンからアカウントを追加したり、切り替えたりしましょう。

1 アカウントのアイコンをクリック



2 [別のアカウントを追加] をクリック

[サインイン] 画面が表示された



メールアドレスを入力し、[次へ] をクリックしてサインインを進めておく

357

Home Pro

お役立ち度 ★ ★ ★

Q

スマートフォン版の
Teamsを利用するには

A

アプリをインストールします

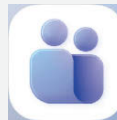
Microsoft Teamsはスマートフォンでも利用できます。外出先など、パソコンが使えない環境でも友だちや家族とチャットやビデオ通話をしたときは、スマートフォンにアプリをインストールし、パソコンと同じMicrosoftアカウントでサインインしましょう。

■ Androidスマートフォンの場合

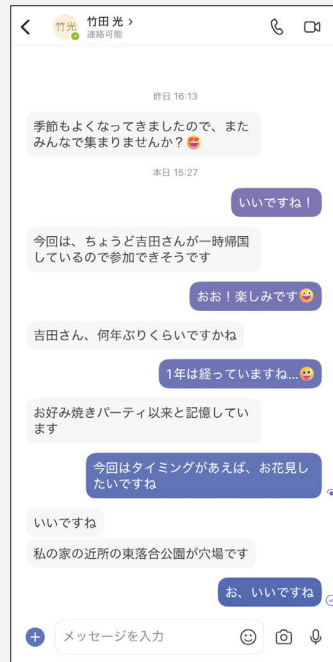


[Google Play] から
[Microsoft Teams]
アプリをインストール
できる

■ iPhoneの場合



[App Store] から [Microsoft Teams] アプリをインストールできる



スマートフォンからもチャットや会議ができる

[Outlook] アプリの使いこなし

WindowsにはOutlook.comやGmailなど、いろいろなメールを利用できる [Outlook] アプリが用意されています。ここでは [Outlook] アプリを使うときに便利なテクニックを説明します。

358

Home Pro
お役立ち度 ★ ★ ★

Windowsでメールを利用するには

複数の方法でメールを利用可能です

Windowsでメールを使いたいときは、ブラウザを

使うのが簡単です。Outlook.comやGmail、iCloudなど、メールサービスのWebページにアクセスして、ログインすることで利用できます。もし、複数のメールアカウントをまとめて管理したいときは、[Outlook] アプリを利用することをお勧めします。Windowsに標準で搭載されているメールアプリで、無料で利用できます。一般的なメールサービスに対応しているので、会社のメールアドレスなども含め、さまざまなメールをまとめて管理できます。

■ [Outlook] アプリ



[Outlook] アプリはスタートメニューか、タスクバーから起動する

複数のメールサービスをまとめて管理できる

■ Outlook.com



ブラウザがあれば、どこからでもアクセスできる

フォルダーの作成やメールの振り分けなどを設定できる

- 関連 384** パソコンでスケジュールを管理するには **P.218**
- 関連 385** パソコンで仕事やタスクを管理するには **P.218**

- 関連 386** Outlook.comにサインインするには **P.219**
- 関連 408** スマートフォンで作ったメールをパソコンで送信するには **P.232**
- 関連 409** パソコンで作ったメールをスマートフォンで送信するには **P.233**

ステップアップ

スマートフォンでOutlook.comのメールを確認するには

Outlook.comはブラウザがあれば、利用できますが、スマートフォンやタブレットは、専用アプリが便利です。AndroidやiPhone、iPad向けの [Outlook] アプリが提供されているので、ぜひインストールしましょう。

■ Androidスマートフォンの場合



[Google Play] から [Microsoft Outlook] アプリをインストールできる

■ iPhoneの場合



[App Store] から [Microsoft Outlook] アプリをインストールできる

[優先] には重要なメールが自動的に判別されて表示される



関連 373 重要なメールを後から再確認したい! **P.213**

関連 406 受信したメールをあとから再確認するには **P.231**

関連 407 再通知を設定したメールを確認するには **P.231**

関連 408 スマートフォンで作ったメールをパソコンで送信するには **P.232**

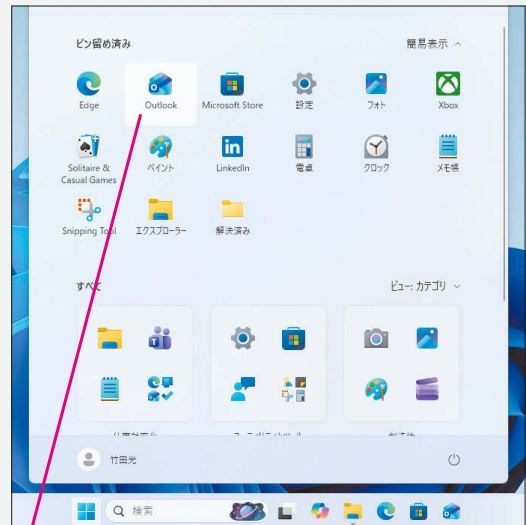
関連 409 パソコンで作ったメールをスマートフォンで送信するには **P.233**

Q 【Outlook】アプリを起動するには

A スタートメニューから起動します

[Outlook] アプリはスタートメニューのアイコンから起動できます。初回起動時は利用するアカウントを設定しましょう。よく使うときは、タスクバーにピン留めしておくとお便利です。

ワザ093を参考に、スタートメニューを表示しておく



1 【Outlook】をクリック

受信トレイが表示された



Q

新着メールを 手軽に確認する方法は？

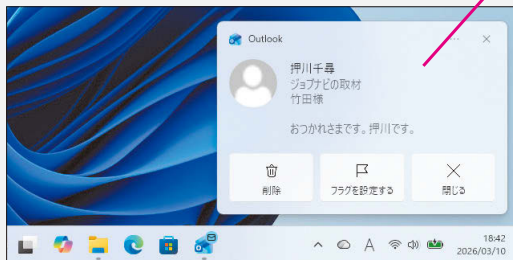
A

通知から確認できます

[Outlook] アプリで、新しいメールを受信すると通知が表示されます。見逃した場合でも、タスクバーの右端をクリックして、通知の一覧から通知を確認できます。

新しいメールが届くと、
左下に通知が表示される

1 新着メールの通知を
クリック



[Outlook] アプリが起動して、新着メールを
確認できる

Q

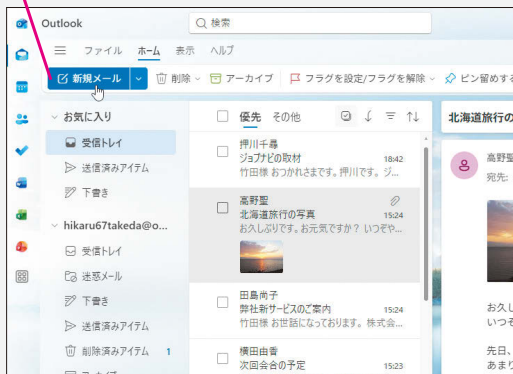
メールを作成するには どうしたらいい？

A

【新規メール】から作成します

新しくメールを作成するには、画面左上の【新規メール】をクリックします。メールの新規作成画面が表示されたら、【差出人】のメールアドレスを確認して、宛先と件名、本文を入力しましょう。作成したメールを送信するには、画面左上の【送信】をクリックします。送信したメールは【送信済み】フォルダーに保存されるので、いつ、どのような内容のメールを送ったのかを確認できます。

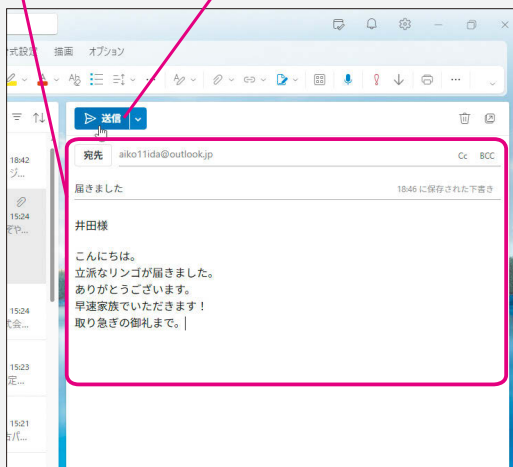
1 【新規メール】をクリック



新規メールの作成画面が表示された

2 宛先や件名、
本文を入力

3 【送信】を
クリック

ショート
カットキー

メールの新規作成

[Ctrl] + [N]

関連
362作成途中のメールをあとで
編集するには

P.208

関連
368

メールに返信するには

P.210

362

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q

作成途中のメールをあとで編集するには

A

【下書き】から選びます

作成途中のメールは、自動的に下書きとして保存されます。メールの作成を中断したいときは、別のフォルダーを選択したりして、画面を切り替えても構いません。あとで【下書き】を開くと、作成中のメールが表示されます。クリックして、続きを編集しましょう。



関連 409 パソコンで作ったメールをスマートフォンで送信するには

P.233

363

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q

「CC」「BCC」はどう使い分けるの？

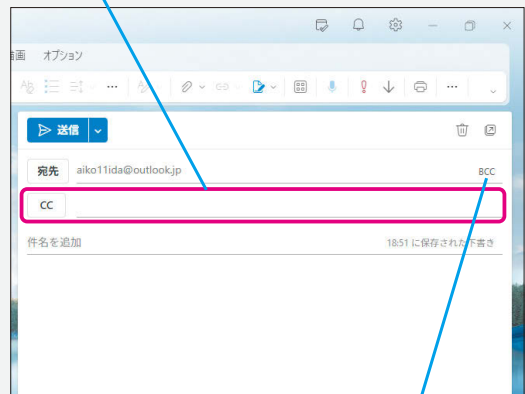
A

控えをほかの人に送信する際に使います

CCは「Carbon Copy」（カーボンコピー）の略で、複数の人に同じメールを送る機能です。BCC (Blind Carbon Copy) も同様の機能ですが、CCは指定した複数のメールアドレスがすべての受信者に公開されるのに対して、BCCでは非公開になります。



【CC】の入力欄が表示された
控えを送りたいメールアドレスを入力できる



【BCC】をクリックしてメールアドレスを入力すると、送信者以外のメールアドレスを知らせずに控えを送信できる

Q 同じ内容のメールを 複数の人に送信するには

A 続けて複数の宛先を入力します

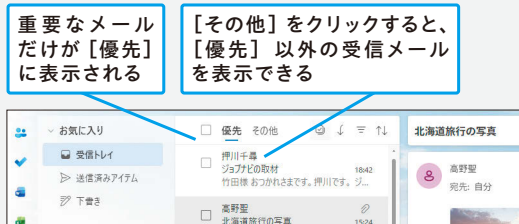
メールを複数の相手に送りたいときは、[宛先] に複数のメールアドレスを入力するか、宛先に主な送信を指定し、参考として送る相手はCCに指定します。



Q 受信トレイの [優先] には どんなメールが入るの?

A 重要と判断されたメールが
表示されます

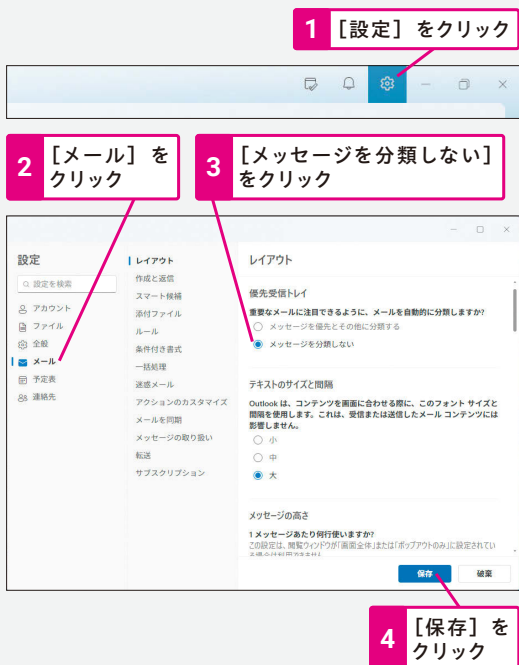
受信トレイに届いたメールは、[優先] と [その他] に自動的に振り分けられます。過去のメールの受信状況やメールの送信元などから、優先的に読む必要があると判断されたメールが [優先] に表示され、重要なメールを見逃しにくくなります。



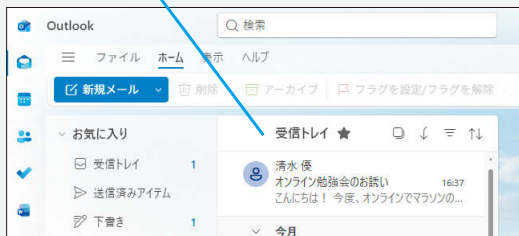
Q 自動的に [優先] [その他] に 分けたくない!

A 設定で変更できます

[Outlook] アプリでは受信したメールは、自動的に [優先]、または [その他] に振り分けられます。重要なメールが [その他] に振り分けられることが多い場合など、振り分けが不要な場合は、以下のように [優先受信トレイ] で [メッセージを分類しない] を選びます。



受信トレイが分類されずに
表示された



367

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

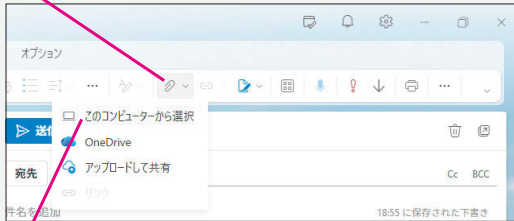
メールといっしょにファイルを送りたい

A

ファイルを添付します

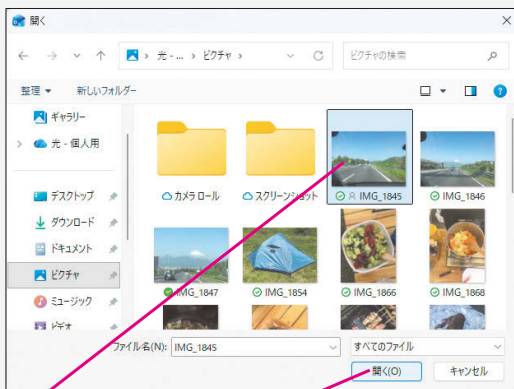
メールといっしょに写真や文書などを送りたいときは、次のようにファイルを添付します。なお、直接添付できるサイズは最大25MBまでです。それ以上はOneDriveを活用して送信しましょう。

1 [このアイテムにファイルを添付します] をクリック



2 [このコンピューターから選択] をクリック

[開く] ダイアログボックスが表示された



3 添付するファイルをクリック

4 [開く] をクリック

メールにファイルが添付される

368

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

メールに返信するには

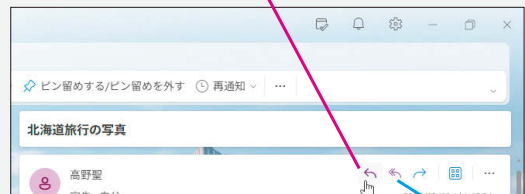
A

[返信] をクリックします

届いたメールに返信したいときは、返信したいメールを表示した状態で、[返信] をクリックすると、メールの作成画面が表示されます。また、複数の宛先のメールで、全員に対して返信を送りたいときは、[全員に返信] をクリックします。届いたメールをほかの人に転送したいときは[転送] をクリックします。

1 表示するメールをクリック

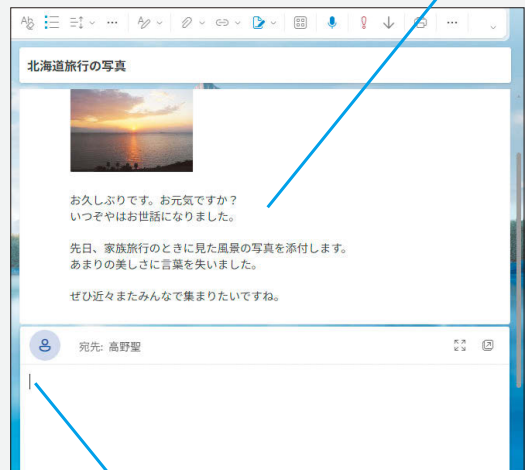
2 [返信] をクリック



CCの相手も宛先を含めるには [全員に返信] をクリックする

返信メールの作成画面が表示された

元のメールの内容が上部に挿入される



ここから返信を入力する

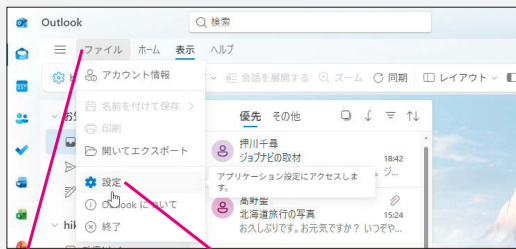
Q

自動でメールを返信できるって本当？

A

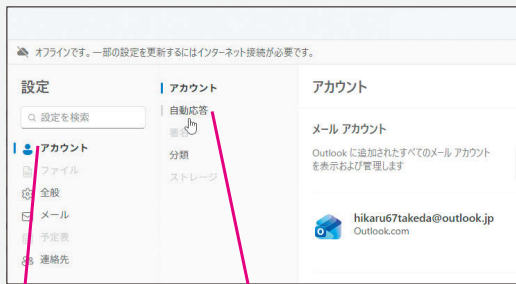
【自動応答】で返信できます

[自動応答]を設定すると、受信したすべてのメールに対して、あらかじめ設定した内容のメールを返信できます。休暇中ですぐに返信ができない場合などに活用しましょう。



1 **【ファイル】を
クリック**

2 **【設定】を
クリック**



3 **【アカウント】を
クリック**

4 **【自動応答】を
クリック**

5 **【自動応答は有効】のここを
クリックしてオンにする**



自動応答する期間やメールの
本文を編集できる

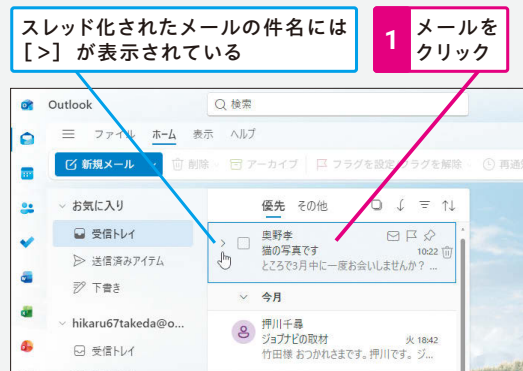
Q

メールのやり取りを 確認するには

A

スレッドを展開して表示しましょう

[Outlook]では返信を重ねた一連のやり取りが「スレッド」と呼ばれるまとまりとして、一覧で表示されます。[受信トレイ]にある返信を送信したメールをクリックすると、元々、受け取ったメールと返信したメールがスレッドとして、表示されます。話題ごとにやり取りを簡単に確認できます。



スレッド化されたメールの件名には
[>]が表示されている

1 **メールを
クリック**



返信でやり取りしたメールの
一覧が表示された

関連
368 メールに返信するには

P.210

Q

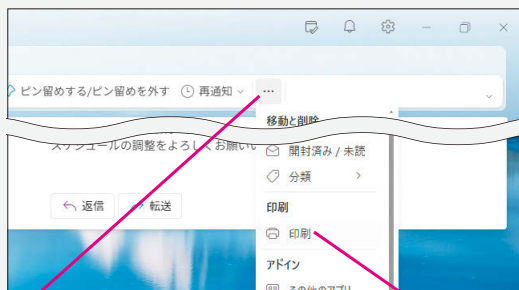
メールを印刷するには どうすればいい?

A

**【その他のオプション】から
印刷できます**

メールを印刷するには、メールを開いた状態で【その他のオプション】 - 【印刷】を実行します。印刷ウィンドウで、印刷するプリンターを選択後、ページや部数、用紙などを指定して印刷しましょう。

ワザ362を参考に、印刷したいメールを表示しておく



1 【その他のオプション】を
クリック

2 【印刷】を
クリック

メールの印刷画面が
表示された

【印刷】をクリックすると、
印刷が実行される



ショート
カットキー
印刷
【Ctrl】 + 【P】

関連
491 印刷するプリンターを変更したい

P.278

Q

重要なメールに目印を 付けるには

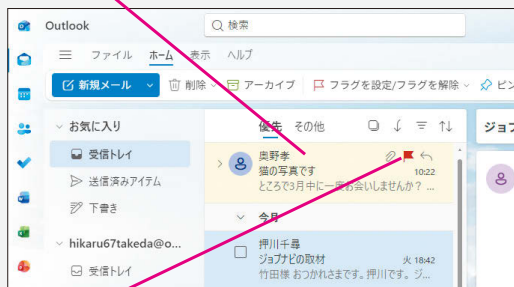
A

**「フラグ」を付けたり、
ピン留めしましょう**

重要なメールがあるときは、「フラグ」を付けておきましょう。そのメールを見つけやすくなるので便利です。さらに重要なメールは、【ピン留め】することで、受信トレイの上部にメールを固定できます。

■マウス操作でメールの一覧からフラグを付ける

1 フラグを付けたいメールにマウス
ポインターを合わせる



2 ここを
クリック

■メールの一覧からピン留めをする

1 ピン留めしたいメールにマウス
ポインターを合わせる



2 ここを
クリック

Q 重要なメールを 後から再確認したい!

A **メールの再通知で
再チェックできます**

重要な要件や忘れてたら困る日程などが記載されたメールを受信したときは、[再通知]を設定しておくことで便利です。[今日の後程]や[この週末]などのタイミングを指定しておくことで、通知を表示することができます。大切なメールが埋もれてしまうことを避けられます。

ここでは土曜日に再通知するように設定する



3 **[この週末] をクリック**



関連 406 受信したメールをあとから再確認するには

P.231

Q メールを検索するには

A **検索ボックスにキーワードを
入力します**

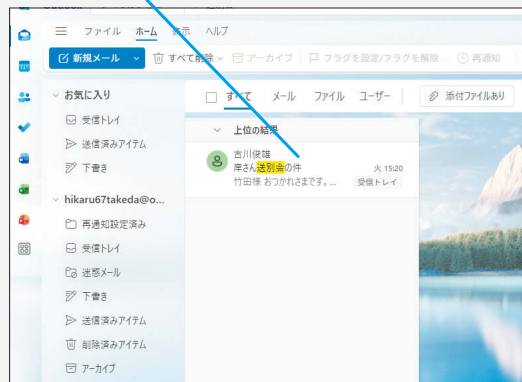
メールを検索するには、検索ボックスをクリックしてから、検索ボックスに探したいキーワードを入力します。入力したキーワードが含まれているメールが一覧で表示されます。[Outlook]アプリでは[Ctrl]+[E]キーですぐに検索ボックスを表示できます。

1 **検索ボックスをクリック**

2 **キーワードを入力**



キーワードに該当するメールが表示された



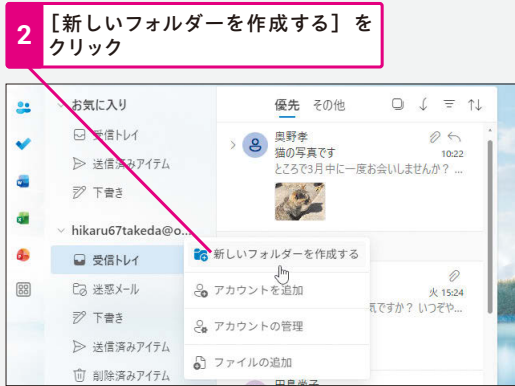
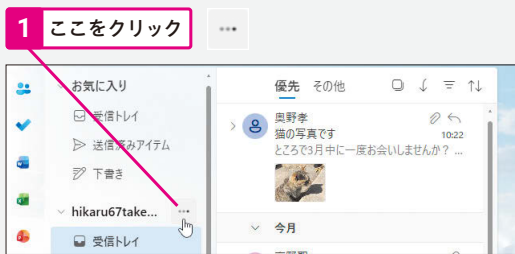
375

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q フォルダーを新しく作るには

A [新しいフォルダーを作成する] で作成します

メールを分類するフォルダーを作成したいときは、次のようにメールアカウントの[⋮]から新しいフォルダーを作成します。既存のフォルダーの[⋮]からフォルダーの中にサブフォルダーを作ることもできます。



4 [Enter] キーを押す

376

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q フォルダーにメールを移動するには

A 一覧からドラッグ&ドロップします

あとで読み返したいメールを探しやすくするには、メールをフォルダーに振り分けて管理する方法が便利です。たとえば、仕事のメールは[仕事]に、家族のメールは[家族]フォルダーに入れておけば、管理が楽です。なお、フォルダーの一覧で[+]をクリックすると、新しいフォルダーを作成できます。



Q 複数のメールを選択するには

A **[Ctrl]** キーを押しながら、
クリックします

メールをまとめてフォルダーに移動するには、複数のメールを選択してから、作業します。マウス操作のときは、ファイルを選択するときと同様に、**[Ctrl]** キーを押しながら、メールをクリックすると簡単です。

Q メールを受信トレイから消して 保管するには

A **アーカイブして非表示にしましょう**

必要のないメールを整理したいときは、メールをアーカイブ(受信トレイから[アーカイブ]へ移動)しましょう。アーカイブしたメールは受信トレイに表示されなくなりますが、削除されるわけではありません。[アーカイブ] フォルダーにメールが保管され、いつでも参照したり、検索したりできます。



Q メールの自動振り分けを設定するには

A **[ルール]** で条件と処理を設定します

受信するメールが増えると、目的のメールを見つけたり、分類したりするのが大変です。そのようなときはメールの振り分けを設定しましょう。[Outlook] アプリでは、いろいろなルールで振り分けを設定できます。たとえば、「特定の差出人が含まれているアドレスを別のフォルダーに移動する」というルールを作成すると、メールを受信したときに自動的にフォルダーに振り分けてくれます。

ワザ366を参考に、[設定] を開いておく

1 [メール] をクリック

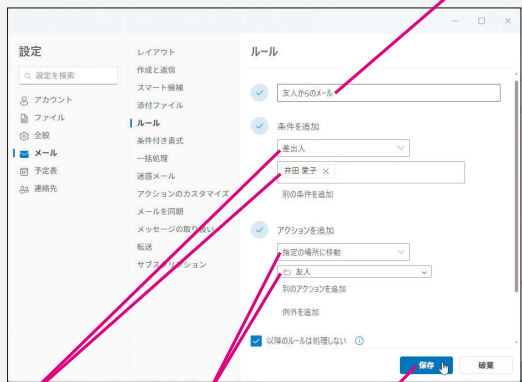
2 [ルール] をクリック



5 条件の内容を設定

6 実行する処理を設定

7 [保存] をクリック



380

Home Pro
お役立ち度 ★ ★ ★

Q メールを削除するには

A **【削除】をクリックします**

読み返す必要のないメールは削除しましょう。削除しメールは **【削除済みアイテム】** に移されます。メールを完全に削除したいときは **【削除済みアイテム】** を表示して、削除したいメールを、もう一度、削除することで完全に削除できます。

1 削除したいメールにマウスポインターを合わせる

2 **【削除】** をクリック



メールが **【ごみ箱】** フォルダーに送られる

381

Home Pro
お役立ち度 ★ ★ ★

Q 迷惑メールを振り分けるには

A **迷惑メールとして報告して振り分けます**

勝手に送られてくる迷惑なメールがあるときは、以下のように「迷惑メール」として報告します。以後、同じ送信元からのメールは、**【迷惑メール】** に自動的に移動されます。

迷惑メールのレポート

迷惑メールの報告は、今後のあなたや他のユーザーの迷惑メール検出の改善に役立ちます。

- また、この送信者からのメールの受信を停止するように、この送信者を禁止します。

レポートして禁止 キャンセル

4 **【レポートして禁止】** をクリック

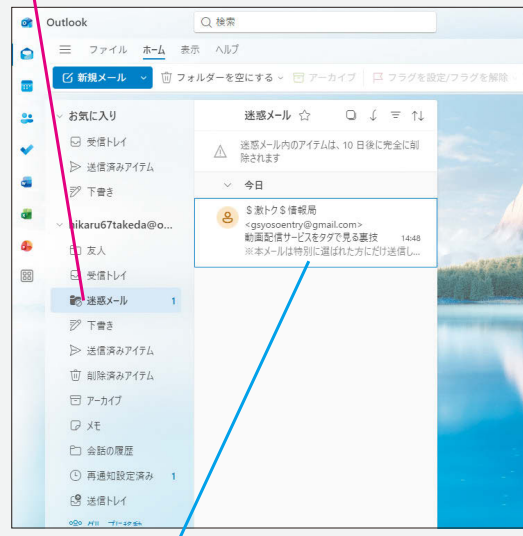
1 迷惑メールを右クリック

2 **【レポート】** にマウスポインターを合わせる



3 **【迷惑メールの報告】** をクリック

5 **【迷惑メール】** をクリック



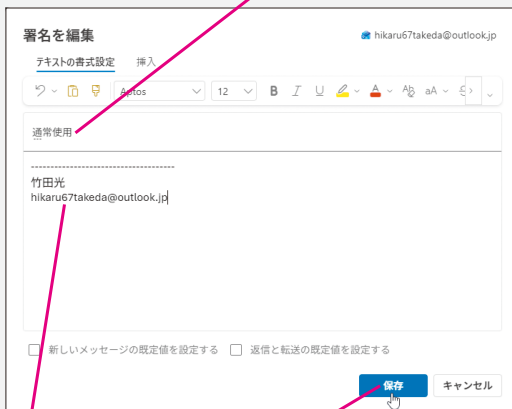
選択したメールが **【迷惑メール】** フォルダーに移動した

Q 署名を変更するには

A [設定] - [署名] で
書き換えましょう

[Outlook] アプリの標準の設定では、メールの作成時に自動的に挿入される署名が設定されていません。署名はメールを受け取った相手が送信者の連絡先などを確認するための情報です。自分の名前やメールアドレスを登録しておきましょう。なお、Gmailなどのほかのメールアカウントを追加したときはアカウントごとに署名を設定できます。

ワザ366を参考に、[設定] を開いておく

1 [アカウント] を
クリック2 [署名] を
クリック3 [署名の追加] を
クリック4 署名の名前を
入力5 署名の内容を
入力6 [保存] を
クリックQ 追加したアカウントに
切り替えるにはA 左側のアカウント名を
クリックします

別のメールアカウントに切り替えたいときは、ウィンドウの左側に表示されているアカウント名をクリックします。また、メール作成時に差出人で、送信元のアカウントを選択できます。

メールアカウントを
追加しておく1 切り替えたいメール
アカウントをクリックアカウントが切り替わり、フォルダーや
受信メールの一覧が表示された関連 ほかのアカウントのメールを
387 チェックしたい

P.219

384

Home Pro
お役立ち度 ★★★

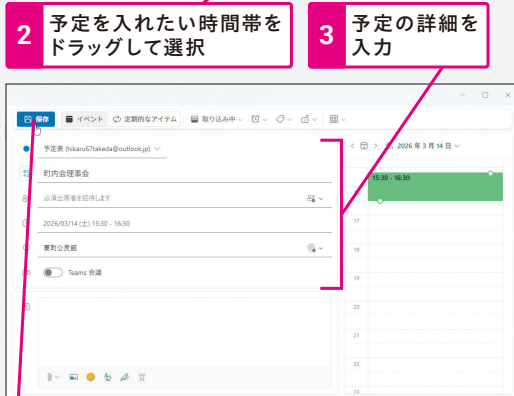
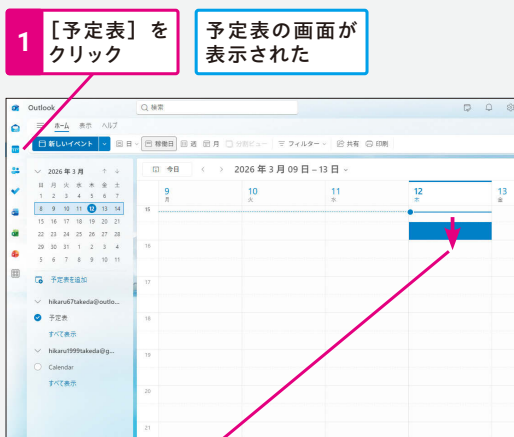
Q

パソコンでスケジュールを管理するには

A

【予定表】で管理できます

[Outlook] アプリではメールの送受信だけでなく、[予定表]を使ったスケジュール管理も可能です。会議や外出の予定など、大切なイベントの日付や時間、場所などを指定して、登録しておきましょう。



4 **【保存】をクリック**

関連 **355** 事前にビデオ会議の予定を登録するには

P.203

385

Home Pro
お役立ち度 ★★★

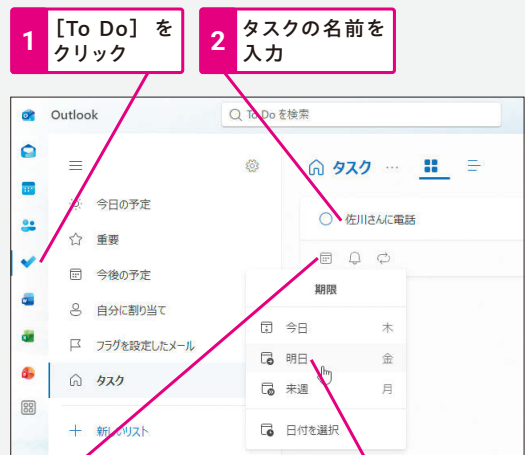
Q

パソコンで仕事やタスクを管理するには

A

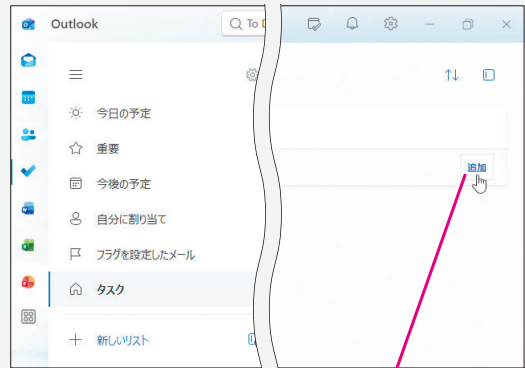
【To Do】で管理しましょう

[Outlook] アプリの [To Do] を利用すると、忘れてら困る用事や後で実行するタスク、自分の担当となっている作業などを管理できます。期限やリマインダーを設定したり、今日の予定を確認したりできるので、タスクを確実に実行できます。



3 **【期限日の追加】をクリック**

4 **【明日】をクリック**



5 **【追加】をクリック**

アプリ版とOutlook.comの使い分け

Outlook.comのメールは、ブラウザからも利用できます。ここではブラウザでOutlook.comを使うときのさまざまなテクニックを解説します。

386

Home Pro
お役立ち度 ★★

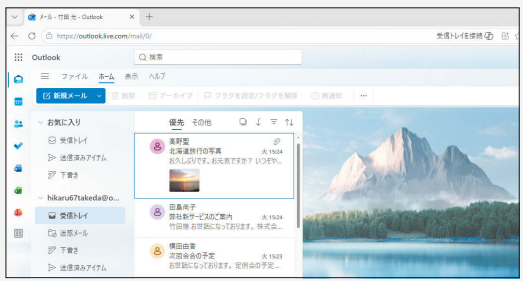
Q Outlook.comにサインインするには

A Outlook.comのWebページにアクセスします

マイクロソフトのWebメールサービス「Outlook.com」にサインインするには、ブラウザのアドレス欄に「https://outlook.live.com」と入力します。表示されたアカウントの候補を選択するか、自分のMicrosoftアカウントとパスワードを入力してサインインするとメールを利用できます。

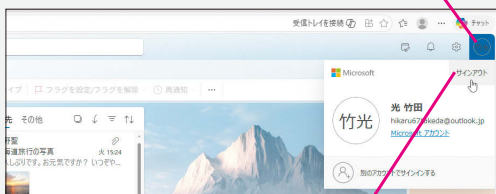
■ Outlook.comのWebページ https://outlook.live.com

Outlook.comのWebページにアクセスし、サインインしておく



■ Outlook.comからサインアウトする

1 アカウントマネージャーをクリック



2 [サインアウト] をクリック

387

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q ほかのアカウントのメールをチェックしたい

A [Outlook] アプリを使いましょう

Outlook.comでは複数のメールアカウントを管理できません。Windows 11に搭載されている[Outlook]アプリを利用しましょう。Gmailや会社のメールアドレスなどを追加して、まとめて管理できます。



1 [アカウントを追加] をクリック



表示された画面でメールアドレスを入力し、画面の指示に従ってアカウントを追加する

関連
359

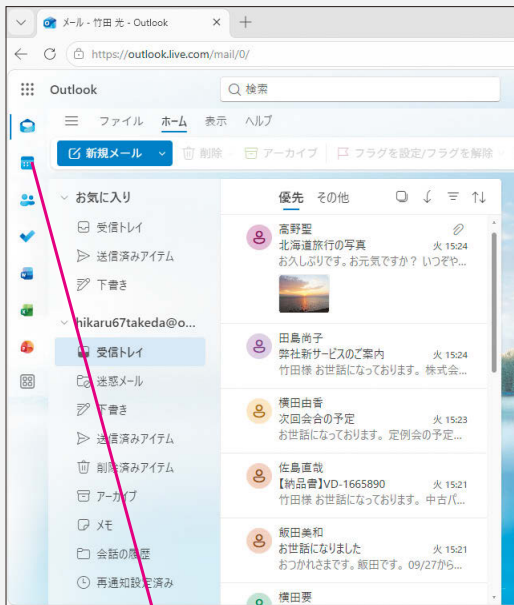
[Outlook] アプリを起動するには P.206

ほかのアプリやサービスから 連絡先を取り込むには

「Outlook.com」で インポートできます

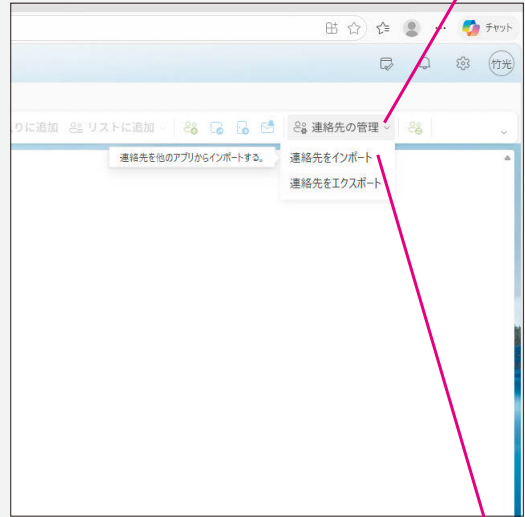
ほかのメールアプリやメールサービスからCSV形式でエクスポートされた連絡先を取り込んで、Outlook.comや「Outlook」アプリで利用できます。連絡先を「CSV」と呼ばれる形式のファイルとして、UTF-8形式で書き出し（エクスポート）、[連絡先]のWebページで取り込み（インポート）しましょう。[連絡先]のWebページには、Outlook.comからアクセスできます。なお、UTF-8形式で保存しないと、文字化けします。UTF-8形式に変換するには「メモ帳」アプリで開き、「名前を付けて保存」から「エンコード」で「UTF-8」を選んで保存します。

ワザ386を参考に、Outlook.comに
サインインしておく



1 [連絡先] を
クリック

2 [連絡先の管理] をクリック



3 [連絡先をインポート] を
クリック

[連絡先をインポート] が表示された

4 [参照] をクリックして
CSVファイルを選択



5 [インポート] をクリック

画面の説明に従い、ファイルを取り込む

関連
386 Outlook.comにサインインするには P.219

関連
389 Gmailの連絡先を
エクスポートするには P.221

Q

Gmailの連絡先を エクスポートするには

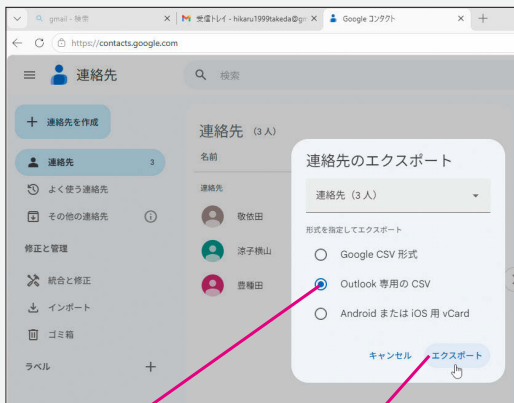
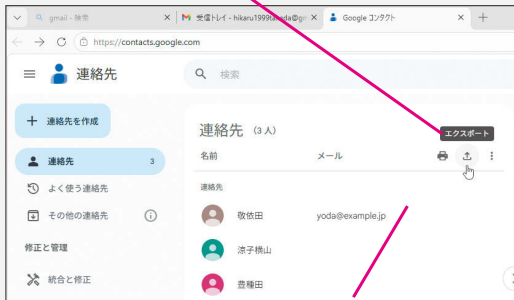
A

[連絡先] のページから
書き出します

Gmailの連絡先はCSV形式でエクスポートできます。エクスポートした連絡先は、**ワザ388**を参考に、Outlook.comにインポートできます。

[Googleアプリ] - **[連絡先]** をクリックして、**[連絡先]** のページを表示しておく

1 **[エクスポート]** をクリック



2 **[Outlook専用の CSV]** をクリック

3 **[エクスポート]** をクリック

関連 388 ほかのアプリやサービスから
連絡先を取り込むには

P.220

ステップアップ

パスキーの設定が表示されたら

ブラウザでOutlook.comにアクセスしたとき[パスキーの作成]という画面が表示されることがあります。パスキーはパスワードの代わりに、指紋認証や顔認証、PINなどのデバイス内蔵のセキュリティ機能を使って、安全にWebサービスにサインインする機能です。パスワードを入力する手間も省けるので、画面の指示に従って、パスキーを作成しておきましょう。[作成]をクリックし、画面の指示に従って、作成します。次回からはサインイン時に、顔認証や指紋認証を利用したり、PINを入力したりすることでサインインできます。その都度、パスワードを入力する必要がないので、セキュリティ面でも安心です。

ワザ026を参考に、**[設定]**
画面を表示しておく



1 **[アカウント]**
をクリック

[パスワード] をクリックすると、
パスワードの確認や管理ができる

ステップアップ

Outlook (Classic) って何?

パソコンによっては、[スタート]メニューに「Outlook (Classic)」というアプリが登録されていることがありますが、これは古いバージョンのOutlookアプリです。現在、新しいOutlookアプリへの移行が進められていますが、環境によっては残っている場合があります。Outlook (Classic) でも基本的なメール操作は変わりませんが、将来的に廃止され、自動的に新しいOutlookアプリに移行する予定となっています。

第8章 スマートフォン連携の便利ワザ

パソコンとの連携ワザ

Windows 11とスマートフォンを連携させましょう。スマートフォンの一部の機能をパソコン上で使えるようになります。なお、AndroidスマートフォンとiPhoneの両方に対応しますが、iPhoneでは使える機能に制限があります。

390

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

スマートフォンと連携できるようにするには

A

【スマートフォン連携】アプリを使います

パソコンとスマートフォンを連携させるには2つのアプリを使います。Windows 11で【スマートフォン連携】アプリを使って初期設定を実行後、スマートフォンに【Windowsにリンク】アプリをインストールし、QRコードでペアリングしましょう。ただし、使える機能は機種によって、異なる場合があります。

ワザ093を参考に、パソコンの【スマートフォン連携】アプリを起動しておく



1 【連携するデバイス】をクリック

2 【ユーザーを確認しています】画面でPINを入力



3 スマートフォンでQRコードをスキャン

画面の指示に従って操作を進めると、設定が完了する

391

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

Androidスマートフォンの写真をパソコンで表示するには

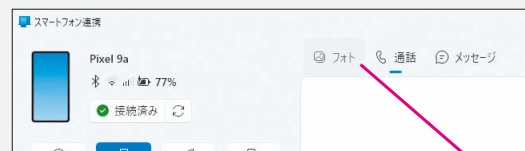
A

【フォト】画面から表示します

Androidスマートフォンとの連携後、【スマートフォン連携】アプリの【フォト】を利用すると、Androidスマートフォンで撮影した写真をパソコンで表示したり、ダウンロードできます。ただし、2026年4月時点でiPhoneでは利用できません。

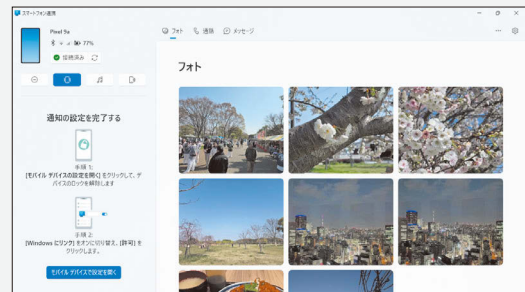
ワザ390を参考に、Androidスマートフォンに【Windowsにリンク】をインストールして、設定しておく

パソコンとスマートフォンを同じ無線LANに接続しておく



1 【フォト】をクリック

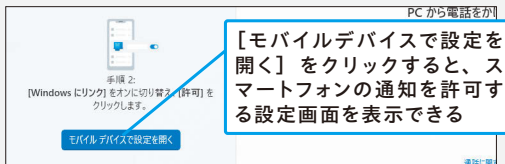
スマートフォンに保存されている写真の一覧が表示された



Q パソコンでスマートフォンの通知を確認するには

A スマートフォンで通知を許可します

メールやSMSの着信などの通知をパソコン上で確認するには、スマートフォンで通知を許可する設定が必要です。初回設定時に[スマートフォン連携]アプリで[モバイルデバイスの設定を開く]をクリックすると、スマートフォンに設定画面が表示されるので、通知を許可しましょう。



Q パソコンからSMSを送信できるって本当?

A 【メッセージ】画面から実行できます

[スマートフォン連携]アプリの[メッセージ]では、スマートフォンで受信したSMSを確認したり、新しいメッセージを送信したりできます。パソコンからもSMSを活用してみましょう。



Q スマートフォンの連携を解除するには

A パソコンから解除します

スマートフォン連携を解除するには、以下のように[スマートフォン連携]アプリに登録されているスマートフォンを削除します。なお、スマートフォンの[Windowsにリンク]アプリの接続も自動的に削除されますが、スマートフォン上のアプリは残ったままなので、不要な場合はアンインストールしましょう。



2 【その他のオプション】をクリック



3 【削除】をクリック

395

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

パソコンにファイルを送るには

A

ワイヤレスで簡単に送信できます

スマートフォン連携を利用すると、スマートフォンをパソコンにケーブルでつなぐなくても簡単に写真やPDFファイルなどを送信できます。iPhoneの場合も同様に、共有機能から[Windowsにリンク]を選び、送信先のパソコンを選択することで送信できます。

■スマートフォンからファイルを送信する

送信するファイルを表示しておく

1 ここをタップ

2 送信先のパソコン名をタップ

「送信済み」と表示され、ファイルが送信される

DESKTOP-V L824UQ 本田健三 Keepメモ

Quick Share Windows... PCに送信 LINE Gmail ドライブ

■パソコンで受信したファイルを確認する

受信の通知から[開く]をクリックするとファイルを表示できる

Pixel 9a

ファイルを受信しました
Pixel 9a から 20260126-01.pdf を受信しました。
スマートフォン連携 経由

開く フォルダを表示

15:40
2026/03/22

396

Home Pro
お役立ち度 ★★★

動画で見る



Q

スマートフォンにファイルを送るには

A

[My Phoneに送信] 機能を使いましょう

スマートフォン連携ではパソコンのファイルをスマートフォンに送ることもできます。ただし、ファイルの種類によっては送信できなかったり、送信してもスマートフォンで開けないことがあります。受信したファイルは[Windowsにリンク]アプリから確認できます。

■スマートフォンの設定を変更する

スマートフォンの [Windowsにリンク] アプリを起動しておく

1 [受信したファイル] をタップ

2 [アクセスを許可] をタップ

3 [全ファイルの管理権を付与] をタップしてオンに切り替え

受信したファイル

クリップボード

アクセスを許可

すべてのファイル

全ファイルの管理権を付与

■パソコンからファイルを送信する

1 送信するファイルを右クリック

2 [My Phoneに送信] をクリック

ダウンロード

デスクトップ

共有先

My Phone に送信

Microsoft Edge L 1,719 KB

PDF ファイル 1,036 KB

ファイルフォルダー

Microsoft Edgeの連携ワザ

Microsoft Edgeでパソコンとスマートフォンを連携させてみましょう。お気に入りの同期やWebページの送信などができます。AndroidスマートフォンとiPhoneのどちらでも使えます。

397

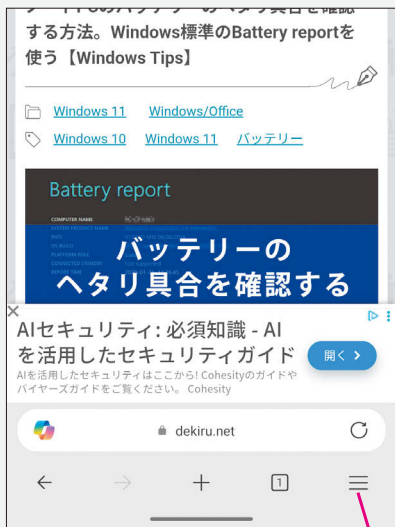
Home Pro
お役立ち度 ★★★

スマートフォンで表示しているWebページをパソコンで表示するには

【デバイスに送信】を使います

スマートフォンに【Microsoft Edge】アプリをインストールし、パソコンと同じMicrosoftアカウントでサインインしておく、さまざまな連携機能を利用できます。以下のように操作することで、スマートフォンで表示しているWebページをパソコンに送信できます。

スマートフォンに【Microsoft Edge】アプリをインストールして、パソコンに送信するWebページを表示しておく



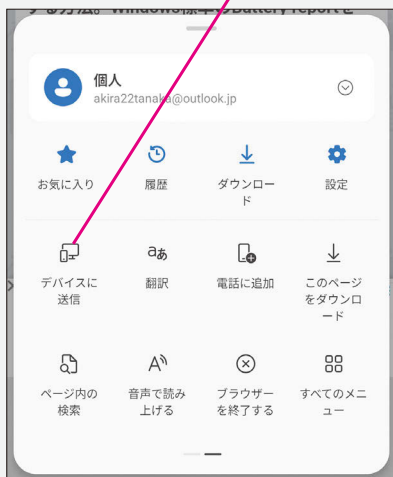
1 ここをタップ

関連 283 スマートフォンのアプリと内容を同期したい **P.164**

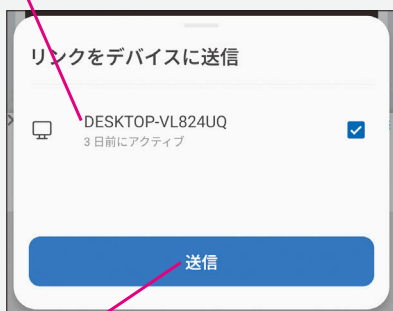
関連 284 見ているWebページをスマートフォンでもチェックしたい **P.165**

Edgeのメニューが表示された

2 【デバイスに送信】をタップ



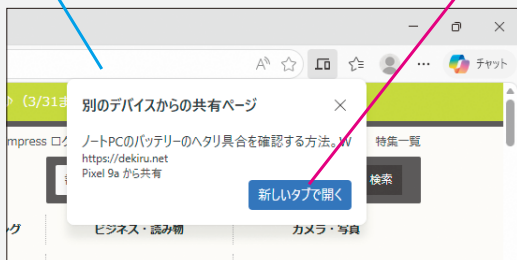
3 送信するパソコンをタップ



4 【送信】をタップ

パソコンのMicrosoft Edgeに送信されたWebページの通知が表示された

5 【新しいタブで開く】をクリック



398

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

パソコンで追加した コレクションを表示するには

A

メニューから表示できます

Microsoft Edgeのコレクション機能を使って、さまざまな情報を集めているときは、コレクションの情報をパソコンとスマートフォンのどちらでも参照できます。自宅ではパソコン、外出先ではスマートフォンというように、デバイスを使い分けながら、情報収集ができます。

ワザ397を参考に、Edgeのメニューを表示しておく



1 【お気に入り】をタップ

2 【コレクション】をタップ



パソコンで追加したコレクションが表示された



399

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

パソコンで追加した タブグループを表示するには

A

タブの一覧から表示できます

パソコンで作成したタブグループは、スマートフォンでも表示できます。次のように操作することで、タブグループとしてまとめた複数のWebページを参照できます。仕事や調査など、関連する複数のWebページをまとめてスマートフォンでも閲覧できます。

ワザ267を参考に、パソコンで
タブグループを追加しておく

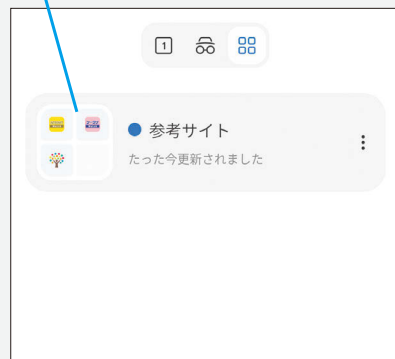


1 ここをタップ



2 ここをタップ

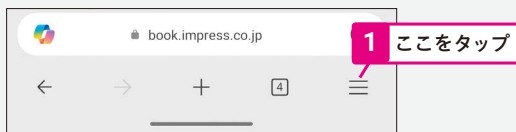
パソコンで追加したタブグループが表示された



Q パソコンで見たWebページが 思い出せない

A **【履歴】** の画面から探せます

Microsoft Edgeの履歴もMicrosoftアカウントを介して、パソコンとスマートフォンで同期されます。このため、履歴からパソコンで過去に表示していたWebページをスマートフォンで表示することができます。もちろん、キーワードで履歴を検索することもできます。



2 **【履歴】** をタップ



履歴が表示された

【検索履歴】にキーワードを入力して履歴を検索できる



関連
294

Webページの閲覧履歴を確認するには P.170

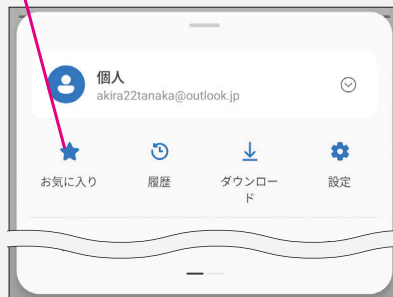
Q パソコンのお気に入りを 表示するには

A **【お気に入り】** から表示します

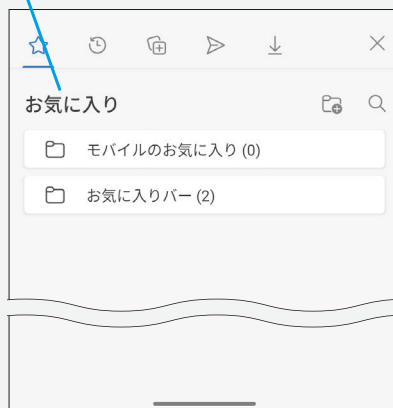
Microsoft Edgeの同期機能によって、パソコンとスマートフォンで同期された【お気に入り】を利用できます。どちらのデバイスからも【お気に入り】に登録したWebページを開いたり、新たにお気に入りにWebページを登録したりできます。



2 **【お気に入り】** をタップ



パソコンのお気に入りが表示された



関連
251

Webページをお気に入りに
追加するには

P.147

Q スマートフォン用に分けてお気に入りを管理したい

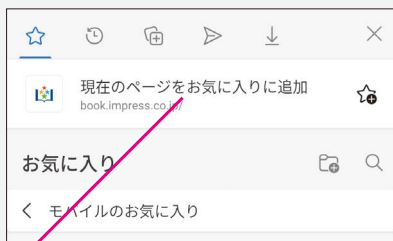
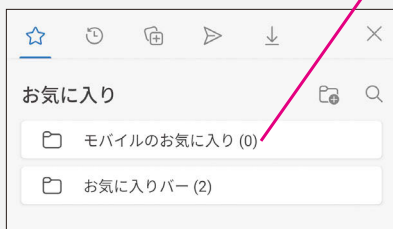
A **【モバイルのお気に入り】に保存しましょう**

交通情報サイトなど、主にスマートフォンで閲覧するWebページは、【モバイルのお気に入り】に保存しておくことで便利です。パソコンのお気に入りと分けて管理できるので見つけやすくなります。なお、同期によって、パソコンでも【モバイルのお気に入り】は参照できます。

お気に入りに追加するWebページを表示しておく

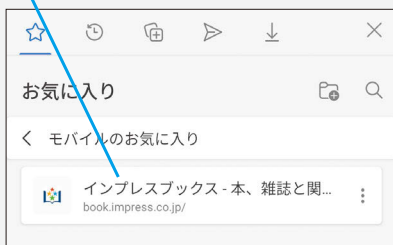
ワザ401を参考に、【お気に入りに】の画面を表示しておく

1 【モバイルのお気に入り】をタップ



2 【現在のページをお気に入りに追加】をタップ

【モバイルのお気に入り】にお気に入りが追加された



Q パソコンで見ていたWebページをスマートフォンで見するには

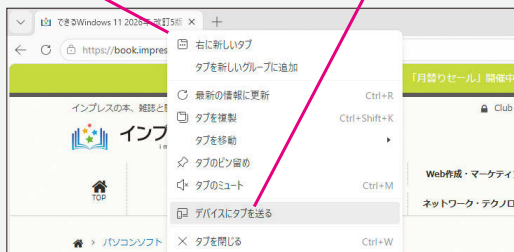
A **パソコンからスマートフォンにタブを送信します**

パソコンでWebページを閲覧していて、外出しなくてはならなくなったときなどは、パソコンで表示しているWebページをスマートフォンに送信することで、同じページをすぐに開けます。スマートフォンの通知からWebページを表示しましょう。

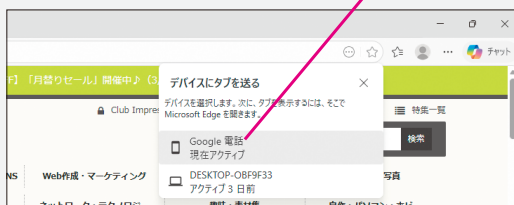
■ パソコンから送信する

1 タブを右クリック

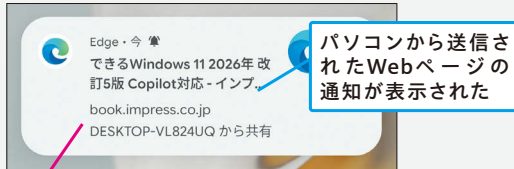
2 デバイスにタブを送るをクリック



3 送信先のスマートフォンをクリック



■ 送信されたWebページを表示する



1 通知をタップ

Webページが表示される

関連 284 見ているWebページをスマートフォンでもチェックしたい

P.165

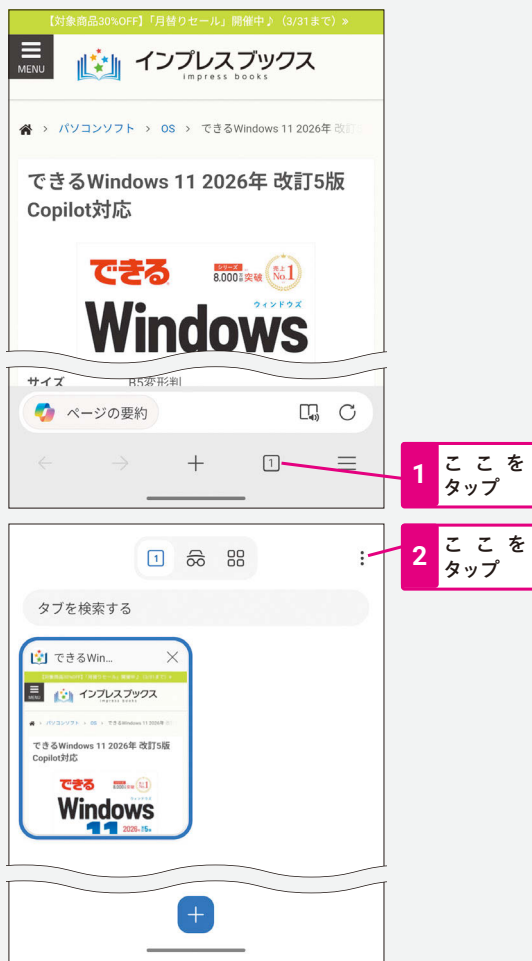
Q

パソコンで表示していたタブを表示したい

A

タブの【最近】から表示します

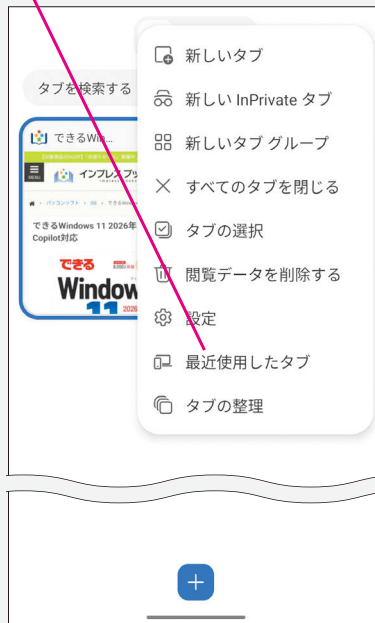
パソコンのMicrosoft Edgeで表示していたWebページは、タブの【最近】からも開くことができます。パソコンで開いていたタブも一覧に表示されるので、デバイスを問わず、過去に開いていたWebページのタブを簡単に再表示できます。



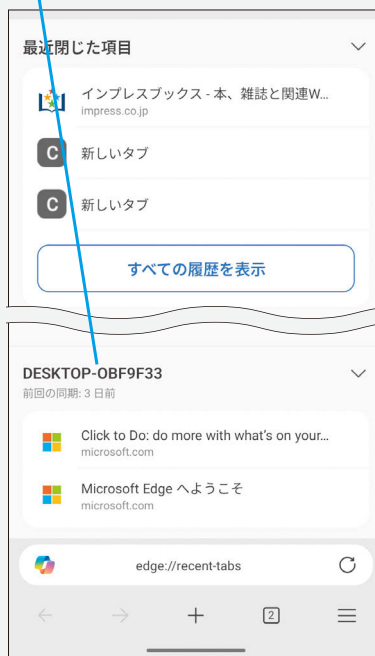
iPhoneの場合は、【メニュー】ボタンから【最近使用したタブ】をタップします

3

【最近使用したタブ】をタップ



パソコンで表示していたタブの一覧が表示された



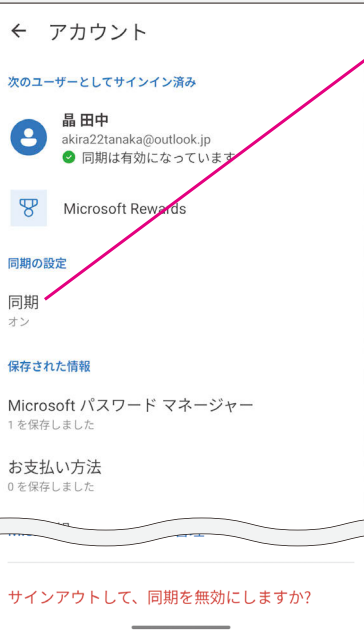
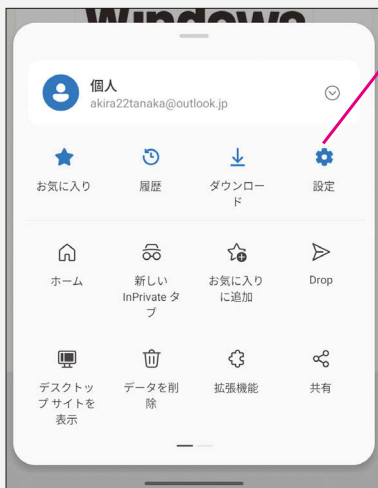
関連 284 見ているWebページをスマートフォンでもチェックしたい

P.165

パソコンと同期される情報は変更できないの？

[設定] 画面で細かく設定できます

Microsoft Edgeによって同期される情報は、Microsoftアカウントの設定から変更できます。以下の設定画面から、同期の設定から同期したい項目をだけをオンにし、同期したくない項目をオフに設定しておきましょう。



iPhoneの場合は、ユーザー名をタップしてから [同期] をタップします

項目ごとに同期のオンとオフを切り替えられる



関連 283 スマートフォンのアプリと内容を同期したい

Outlookの連携ワザ

スマートフォンの [Outlook] アプリを活用してみましょう。同じメールを読むだけでなく、再通知や送信メールの編集もできます。

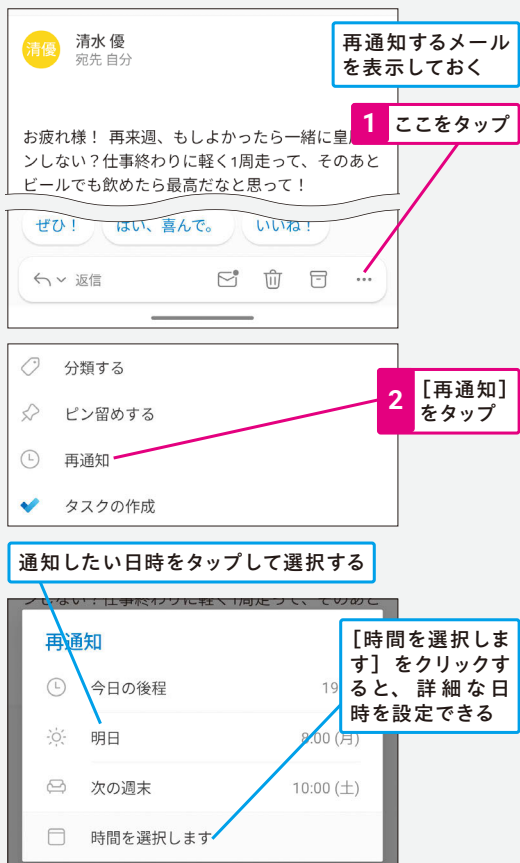
406

Home Pro
お役立ち度 ★★★

受信したメールを 後から再確認するには

【再通知】を設定します

Outlookの [再通知] 機能を使うと、大切なメールを後で通知することができます。たとえば、オフィスで大切なメールを受信したときに再通知を設定しておけば、その後、外出しても通知を受け取ることができます。



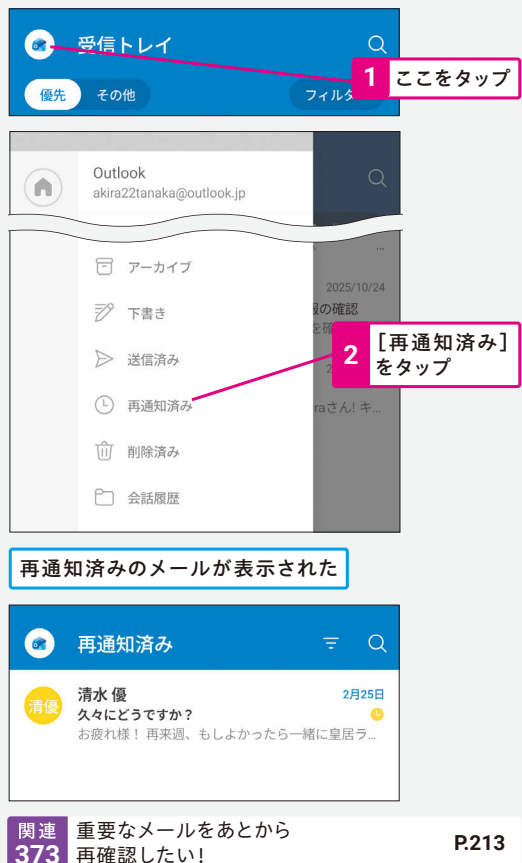
407

Home Pro
お役立ち度 ★★★

再通知を設定したメールを 確認するには

フォルダーの一覧から確認します

再通知を設定したメールは、以下のように [再通知済み] の一覧から確認できます。メールの内容を確認したいときや再通知のタイミングを変更したいときなどに利用しましょう。



スマートフォンで作ったメールをパソコンで送信するには

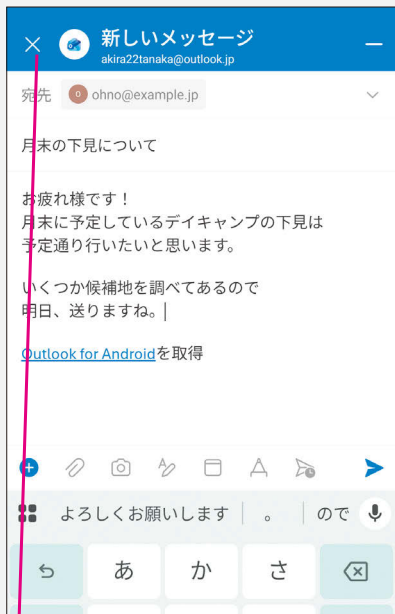
下書きに保存します

[Outlook] アプリでは、作成中のメールのデータが[下書き]として自動的に保存されるだけでなく、クラウド経由でパソコンと同期されます。このため、スマートフォンで途中までメールの本文を書いておき、その続きをパソコンで編集することができます。

■スマートフォンでメールを作成する



2 件名や本文を入力



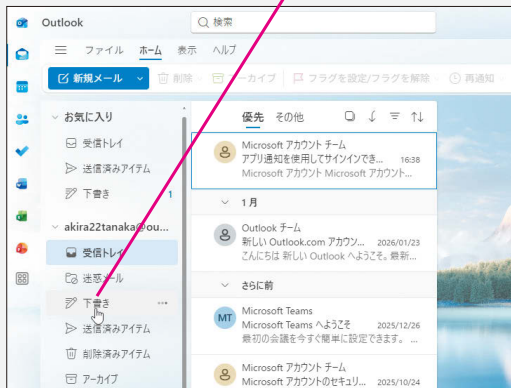
3 ここをタップ

メールが[下書き]に保存される

■パソコンから送信する

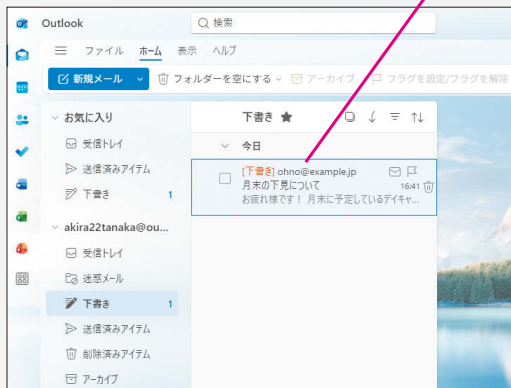
[メール] アプリを起動しておく

1 [下書き] をクリック



スマートフォンで下書きに保存したメールが表示された

2 送信するメールをクリック



3 [送信] をクリック



関連 361 メールを作成するにはどうしたらいい? **P.207**

関連 409 パソコンで作ったメールをスマートフォンで送信するには **P.233**

Q

パソコンで作ったメールを
スマートフォンで送信するには

A

下書きから送信します

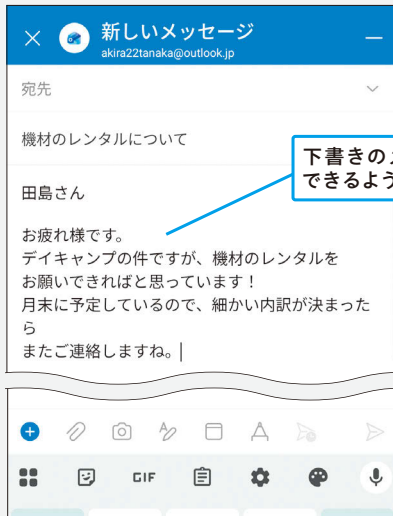
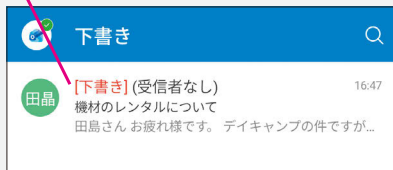
メールを送りたいタイミングで外出しなければなら
ないときは、あらかじめパソコンでメールの内容
を下書きとして保存しておきます。下書きはスマート
フォンのアプリからも参照できるので、外出中にメー
ルの内容を仕上げ、送信できます。

パソコンでOutlook.com
でメールを作成しておく

ワザ407の2枚目の
画面を表示しておく



2 下書きのメールをタップ



Q

簡単に再通知できるように
したい!

A

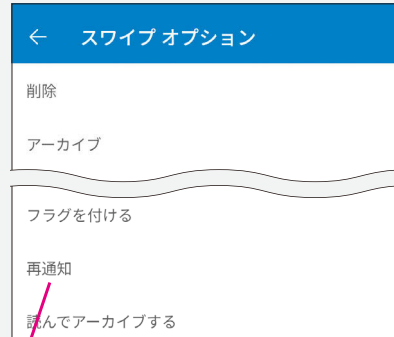
スワイプアクションに設定します

再通知は、一覧画面でメールをスワイプするだけで
も素早く設定できます。たとえば、移動中の時間がない
ときに受け取ったメールを、忘れないように再通知
設定したいときなどに便利です。

1 メールを右にスワイプ



2 [右方向にスワイプ] をタップ



3 [再通知] をタップ

OneDriveの連携ワザ

スマートフォン用 [OneDrive] アプリで、文書や表計算などをパソコンとスマートフォンのどちらでも扱えるようにしましょう。デバイスや場所を問わず、同じ情報を参照できます。

411

Home Pro
お役立ち度 ★★★

スマートフォンでOneDriveの ファイルを確認するには

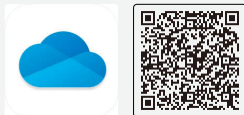
マイクロソフトの [OneDrive] アプリで確認できます

AndroidスマートフォンやiPhoneからでもOneDriveにあるファイルを確認できます。スマートフォンのWebブラウザからOneDriveにアクセスする方法もありますが、専用のアプリが便利です。スマートフォンのOneDriveアプリは、Google PlayやApp Storeから無料でインストールできます。いざというときにも役立つので、ぜひインストールしておきましょう。

■ Androidスマートフォンの場合



■ iPhone (iOS) の場合



関連 205 OneDriveだけに保存された
ファイルを開くには **P.125**

関連 208 WebブラウザでOneDriveにある
ファイルを確認するには **P.127**

関連 414 スマートフォンからファイルを
共有するには **P.236**

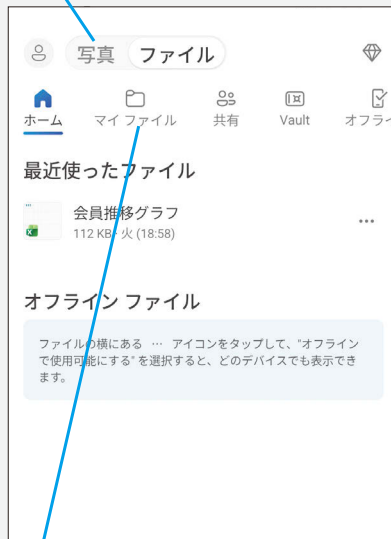
関連 416 スマートフォンの写真を
OneDriveに自動保存するには **P.237**

ここをタップすると、OneDrive
上のファイルを検索できる

1 [ファイル]
をタップ



◆写真
OneDrive上の画像ファイル
だけを表示できる



[マイファイル] をタップすると、OneDrive
と同期されているフォルダーを表示できる

スマートフォンでOneDrive上のOfficeファイルを編集するには

A 各Officeアプリを使います

AndroidスマートフォンやiPhone向けに提供されているWord、Excel、PowerPointなどのアプリを利用すると、OneDriveに保存されているOfficeのドキュメントをスマートフォンやタブレットで確認したり、編集したりできます。スマートフォンやタブレットを使うと、外出先や移動中でもドキュメントの編集ができて便利です。また、AndroidスマートフォンやiPhone向けに提供されている [OneDrive] アプリを使うと、OneDriveに保存されている写真などを表示できます。AndroidスマートフォンはGoogle Play、iPhoneはApp Storeで、それぞれのアプリをダウンロードできます。

Wordのスマートフォンアプリ

iPhone版



Android版



Excelのスマートフォンアプリ

iPhone版



Android版



PowerPointのスマートフォンアプリ

iPhone版



Android版



関連 215 Officeがインストールされていないパソコンでファイルを編集できる？

P.130

スマートフォンからOneDriveに写真を保存するには

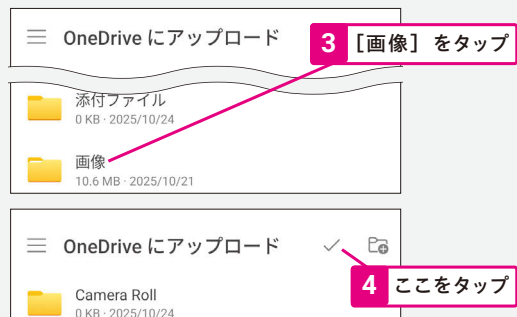
A 保存先を選んで保存します

OneDriveにはスマートフォンで撮影した写真をアップロードすることができます。特定の写真だけアップロードしたいときは、[フォト] アプリなどから共有先に [OneDrive] アプリを指定して、写真をアップロードしましょう。

OneDriveに保存する写真を表示しておく



iPhoneの場合、一覧にOneDriveがない場合は [その他] から選択します



関連 414 スマートフォンからファイルを共有するには

P.236

414

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q スマートフォンからファイルを共有するには

A **【共有】から実行します**

OneDriveに保存された写真などのファイルを他の人と共有したいときは、スマートフォンの【OneDrive】アプリから操作します。以下のように、【共有】メニューから、SMSやSNS、メールなど、共有先のアプリを指定して、ファイルを表示するためのリンクを送信しましょう。

■iPhoneで共有する

共有する写真を表示しておく



■Androidスマートフォンで共有する

共有する写真を表示しておく



415

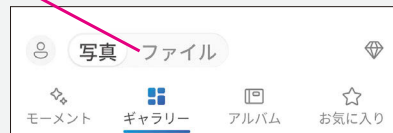
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q パソコンで共有しているファイルを確認するには

A **【共有】画面から確認します**

OneDriveで共有しているファイルは、【OneDrive】アプリの【共有アイテム】から参照できます。自分が共有しているデータだけでなく、他のユーザーが自分に対して共有しているデータも表示されます。なお、[...]の【詳細】からアクセス許可を削除することもできます。

1 【ファイル】をタップ

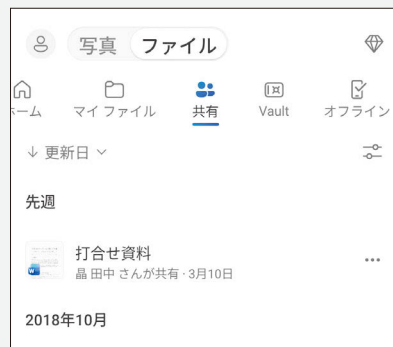


2 【共有】をタップ

iPhoneの場合は【共有済み】をタップします



共有しているアイテムとされているアイテムが表示された



関連 210 OneDriveに保存したファイルを共有するには P.128

関連 211 特定の相手とファイルを共有するには P.128

スマートフォンの写真を OneDriveに自動保存するには

[OneDrive] アプリで 自動保存を設定します

スマートフォンやタブレットの [OneDrive] アプリをインストールしておけば、端末で撮影した写真を

■Androidの場合

1 ここを
タップ

2 [設定]
をタップ

3 [カメラのバックアップ] をタップ

4 [確認]
をタップ

オフライン ファイルを同期する
Wi-Fi 経由のみ

カメラのバックアップ
写真をクラウドに安全に保存し、すべてのデバイスで表示
できます

OneDrive をアクティブな状態に保つ
システムが OneDrive を一時停止しないようにする

カメラ バックアップのアカウント
写真とビデオは Wi-Fi 経由でバックアップされます。[設定]
でいつでもユーザー設定を調整できます

個人
akira22tanaka@outlook.jp

確認

OneDriveの[写真]フォルダーへ自動的にアップロード（自動保存）できます。自動保存された写真は、クラウドに保存されるため、端末から写真を削除して、ストレージの空き容量を増やすことができます。なお、アプリの設定の[使用するアップロード]が[Wi-Fiとモバイルネットワーク]になっていたり、[携帯データネットワークを使用して…]がオンになっていると、Wi-Fiに接続されていないときでもアップロードされ、データ通信量が増えてしまうので気を付けましょう。

■iOS (iPhone) の場合

1 ここを
タップ

2 [設定]
をタップ

3 [カメラのバックアップ] をタップ

4 ここをタップして、オンにする

写真 ファイル

モーメント ギャラリー アルバム お気に入り

個人 アカウント
の追加

ごみ箱
設定
ヘルプとフィードバック

ファイルと写真
通知
カメラのバックアップ
ギャラリーの基本設定
クラウド ファイルのインポート

< 設定 カメラのアップロード

rin12tanaka@outlook.jp
個人用

オプション
携帯データ ネットワークを使用して…

写真がOneDriveに自動保存されるようになる

第9章 アプリを活用するワザ

アプリの基本

パソコンで仕事をしたり、遊んだりするには、アプリが必要です。ここではアプリのインストール方法やさまざまな設定方法など、アプリについてのテクニックを解説します。

417 Home Pro お役立ち度 ★★★

Q 使いたいアプリを
すぐに見つけるには

A 検索ボックスから探せます

パソコンにたくさんのアプリがインストールされていると、スタートメニューから目的のアプリを探し出すのは大変です。そのようなときは検索ボックスにキーワードを入力すると、そのキーワードが含まれるアプリを一覧で表示できます。

1 [検索] をクリック

2 検索ボックスに
アプリ名を入力

3 検索されたア
プリをクリック

アプリが
起動する

[Webの検索] と表示された項目を選択すると、Webをキーワードで検索できる

418 Home Pro お役立ち度 ★★★

Q デスクトップアプリのファイル名
を指定して実行するには

A **⌘ + R** キーを押します

ファイル名を指定して実行するには、**⌘ + R** キーを押します。たとえば、電卓なら「calc」、コントロールパネルなら「control」と入力して、**Enter** キーを押せば、電卓が起動したり、コントロールパネルが表示されたりします。

■ [電卓] アプリを起動する方法

1 **⌘ + R** キー
を押す

[ファイル名を指定して
実行] が表示された

2 「calc」と入
力し、**Enter**
キーを押す

[電卓] が
起動する

■ Cドライブを表示する方法

1 **⌘ + R** キー
を押す

2 「C:」と入力、**Enter**
キーを押す

エクスプロー
ラーが起動し
て、Cドライブ
が表示される

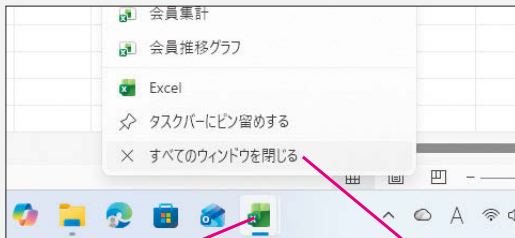
ショート
カットキー **⌘ + R** ファイル名を指定して実行

Q ウィンドウをすべて閉じて アプリを終了するには

A **タスクバーから終了します**

複数のウィンドウを開いているアプリは、タスクバーのアイコンを右クリックして、[すべてのウィンドウを閉じる]を選択すれば、一度に閉じることができます。エクスプローラーなどで、数多くのウィンドウを開いたときに使ってみましょう。なお、編集したまま、保存していないファイルがあるときは、保存を確認するダイアログボックスが表示されます。

複数のウィンドウを表示しているアプリを終了する



1 タスクバーのアイコン
を右クリック

2 [すべてのウィ
ンドウを閉じる]を
クリック

🔗 ステップアップ

アプリの入手先に注意しよう

Windows用のアプリは、**ワザ424**で解説している「Microsoft Store」を利用する方法のほかに、インターネット上のWebページからダウンロードする方法があります。後者の場合、そのサイトがメーカーの公式サイトであるかどうかをよく確認しましょう。ほかには広告を表示したり、いっしょに別のアプリをインストールしたりすることを目的とした非公式のサイトがあります。アプリを検索する際、検索サイトの上位に広告表示で非公式サイトが表示されることがあるので、注意しましょう。

Q 反応しなくなったアプリを 終了するには

A **[タスクマネージャー] を使います**

アプリが反応しなくなったときは、タスクバーの右クリックからタスクマネージャーを起動して、アプリを強制終了しましょう。ただし、アプリに自動保存やバックアップ機能がない場合、データが破棄されます。こうしたトラブルを避けるためにもファイルはこまめに保存しましょう。

1 タスクバーを
右クリック

2 [タスクマネージャー]
をクリック

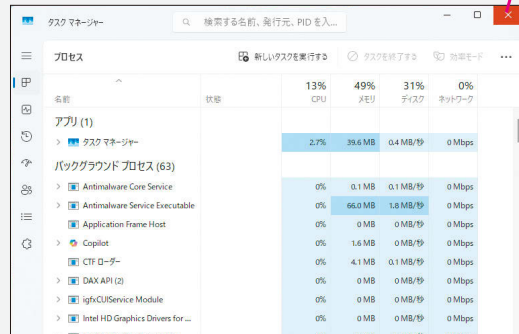
3 [応答なし]と表示さ
れたアプリをクリック

4 [タスクを終了する]
をクリック



アプリが強制終了され、
一覧から消えた

5 [閉じる]を
クリック



タスクマネージャーの起動
ショート
カットキー
Ctrl + Shift + Esc

421

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

インストールされている アプリを確認するには

A

【インストールされているアプリ】 の画面を表示します

パソコンにインストールされているアプリは、[設定]の[アプリ] - [インストールされているアプリ]で確認できます。ただし、パソコン内のすべてのアプリが表示されるわけではなく、一部のオンラインソフトやインストールせずに使えるアプリは、一覧に表示されません。

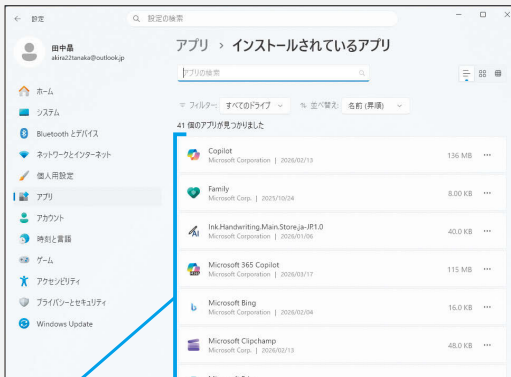
ワザ026を参考に、[設定]の画面を表示しておく

1 【アプリ】を
クリック

2 【インストールされている
アプリ】をクリック



【インストールされているアプリ】
の画面が表示された



アプリの一覧が表示された

422

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

古いWindows用の アプリを使いたい

A

互換モードで実行します

Windows 11で正常に動作しないデスクトップアプリは、「互換モード」で動作することがあります。以下のように、アプリのプロパティでWindowsのバージョンを指定しましょう。フォントが小さく表示されたり、ずれたりするときは、[高DPI設定の変更]も変更してみてください。

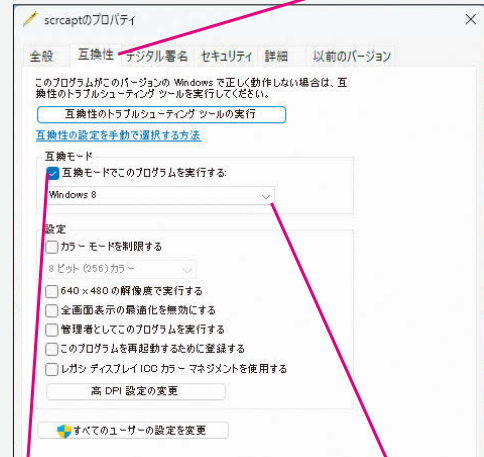
1 互換モードで起動したいアプリの
実行ファイルを右クリック

2 【プロパティ】
をクリック



実行ファイルのプロ
パティが表示された

3 【互換性】タブ
をクリック



4 【互換モードでこのプロ
グラムを実行する】に
チェックマークを付ける

5 ここをクリックして
【Windows 8】
を選択

6 【OK】を
クリック

アプリが互換モードで
起動するようになる

Q

Windowsサンドボックス って何？

A

デスクトップ上でWindowsの 仮想環境を動かすしくみです

Windowsサンドボックスはデスクトップ上でWindowsの仮想環境を手軽に動かすしくみです。従来も「Hyper-V」というシステムで仮想環境を動作できましたが、インストールや環境の構築などに手間がかかりました。Windowsサンドボックスは手軽に動作でき、パソコン本体のWindowsからは完全に隔離されているため、本体の環境に影響を与えずにアプリをインストールしたり、セキュリティのテストができます。なお、Windowsサンドボックスを利用するには、Windows 11 Proが必要です。さらに、標準では有効になっていないため、[Windowsの機能]で[Windowsサンドボックス]を有効にする必要があります。

1 **⌨+R** キーを押す

2 「optionalfeatures」と入力

3 **[OK]** をクリック

4 **[Windowsサンドボックス]**のここをクリックして、チェックマークを付ける

5 **[OK]** をクリック

6 **[スタート] - [Windows Sandbox]** をクリック

Windowsを再起動しておく

Windowsサンドボックスが起動する

Q

アプリを追加するには

A

[Microsoft Store] アプリから インストールします

Windowsのアプリは、[Microsoft Store] アプリを使って、インストールします。スタートメニューか、タスクバーから[Microsoft Store] アプリを起動します。アプリはランキングやカテゴリー、検索機能を使って、探すことができます。インストールしたいアプリが見つかったら、詳細画面を表示しましょう。無料のアプリは[入手]をクリックするだけで、インストールが開始されます。インストールが完了したら、[スタート]メニューでアプリを確認しましょう。なお、有料のアプリを購入するには、支払い情報の登録が必要です。[ワザ427](#)を参照してください。

ワザ093を参考に、[Microsoft Store] アプリを起動しておく

ここでは [PowerToys] アプリをインストールする

1 ここをクリック

2 検索ボックスに「PowerToys」と入力

3 **[Microsoft PowerToys]** をクリック

検索結果が表示された

関連 **013** Windows 11のデスクトップの
特長を教えてください!

P.33

425

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q

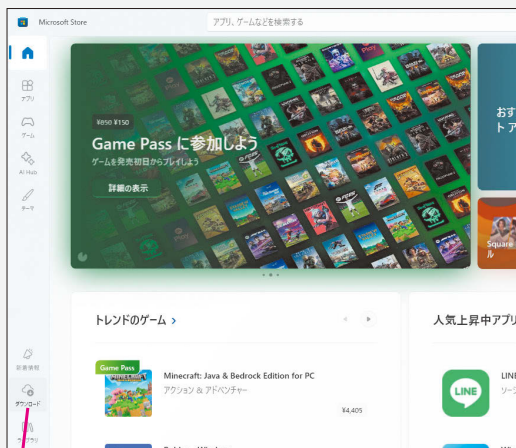
Windowsアプリが
更新されているかを確認したい

A

【ダウンロード】で確認できます

Microsoft Storeから入手したアプリに新機能の追加や不具合の修正が実施されると、アプリの新しいバージョンが提供されます。標準の設定ではアプリは自動で更新され、以下の手順のように【Microsoft Store】アプリの【ダウンロード】から更新を確認できます。

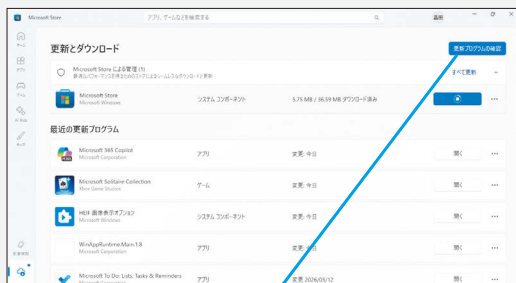
ワザ093を参考に、【Microsoft Store】アプリを起動しておく



1 【ダウンロード】をクリック

【ダウンロード】の画面が表示された

アプリの更新日を確認できる



【更新プログラムの確認】をクリックすると、未更新のアプリが更新される

426

Home Pro
お役立ち度 ★★

Q

アプリをアンインストール
するには

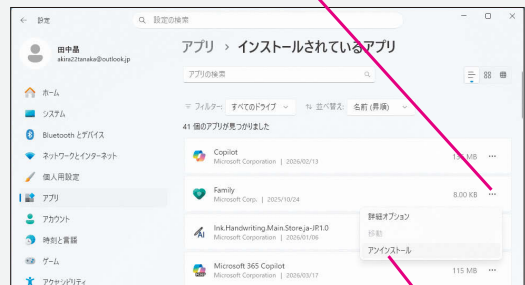
A

【アプリ】の画面から削除します

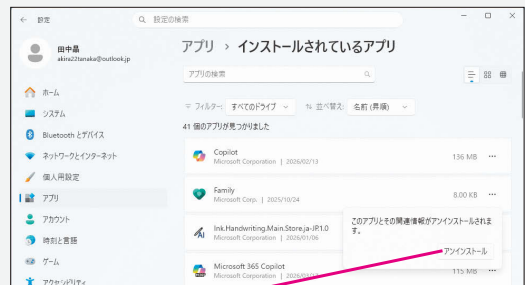
まったく使わないアプリは、ストレージの容量を消費しているだけで、無駄になっています。定期的に見直し、アンインストールするといいでしょ。アプリは【設定】の【アプリ】 - 【インストールされているアプリ】からアンインストールできます。アプリによっては、【スタート】メニューのアイコンを右クリックして、【アンインストール】を選択することもできます。

ワザ421を参考に、【インストールされているアプリ】画面を表示しておく

1 削除したいアプリのここをクリック



2 【アンインストール】をクリック



3 【アンインストール】をクリック

アプリがアンインストールされる

関連 026 【設定】と【コントロールパネル】はどう使い分けるの？

P.39

有料アプリを購入するには どうすればいい？

Microsoftアカウントに支払方法を 登録します

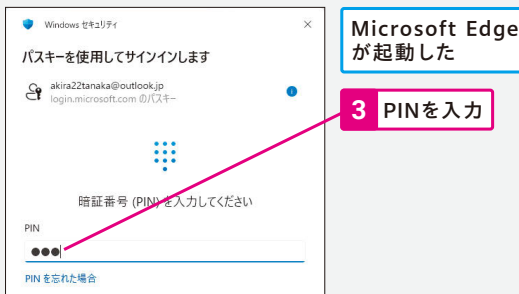
有料のアプリを購入するには、Microsoftアカウントに支払方法を登録する必要があります。支払方法を登録しておくことで、[Microsoft Store] アプリの[購入]をクリックするだけで、決済ができます。決済方法にはクレジットカードのほかに、「PayPay」や「PayPal」なども利用可能です。

ワザ093を参考に、[Microsoft Store] アプリを起動しておく

1 [プロフィール] をクリック



2 [お支払い方法] をクリック

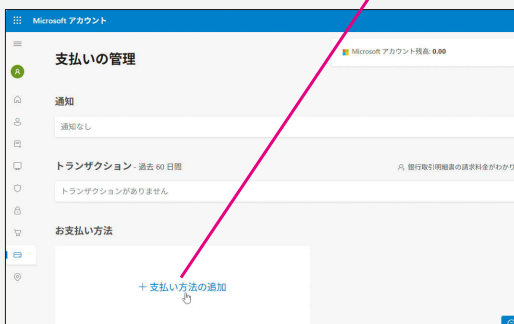


Microsoft Edge
が起動した

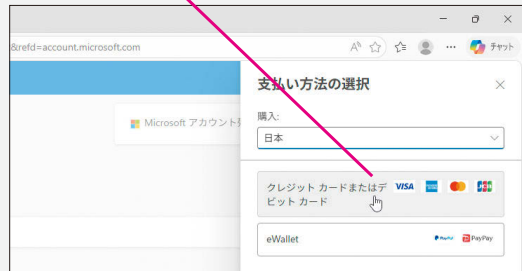
3 PINを入力

クレジットカード
を登録する

4 [支払方法の追加]
をクリック



5 [クレジットカードまたはデ
ビットカード] をクリック



6 カードの名義
を入力

7 カード番号を
入力

8 有効期限を
選択

9 セキュリティ
コードを入力

10 住所を入力

次のカードを使用できます

VISA

* 必須

名義 *
Akira TANAKA

カード番号 *
[Redacted]

有効期限の月 * 有効期限の年 *
03 31

セキュリティ
コード *
816

郵便番号 *
101-0051

都道府県 *
東京都

市区町村 *
千代田区

町名、番地 *
神田神保町1-105

建物名、部屋番号 (省略可)

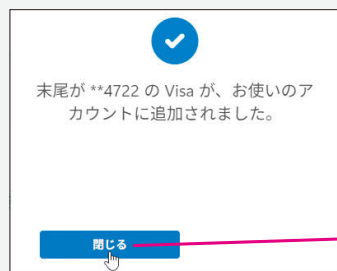
国/地域 *
日本

このお支払い方法はお客様のアカウントに保存されます。

Microsoft ではお客様のプライバシーの保護に努めています。次をご覧ください: [プライバシーに関する説明](#)

戻る 保存

11 [保存] を
クリック



12 [閉じる]
をクリック

標準アプリの便利ワザ

Windowsには画面を画像として保存するアプリやメモを書き込めるアプリなど、よく使うアプリが標準で搭載されています。どのようなアプリがあって、どう使うと便利なのかを見てみましょう。

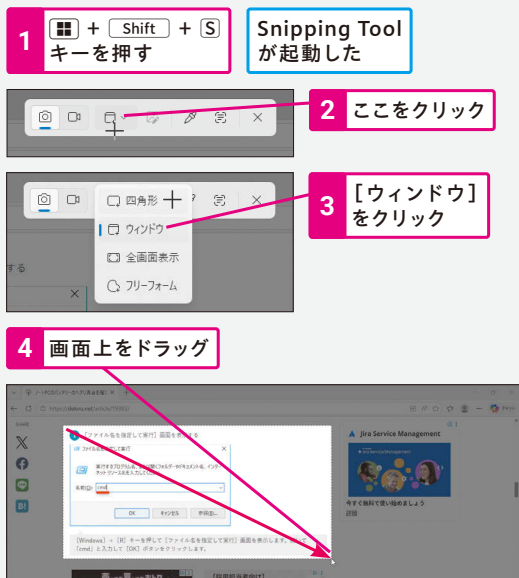
428

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q スクリーンショットを撮影するには

A Snipping Toolを使います

Windowsにはスクリーンショットを撮影する「Snipping Tool」というアプリが用意されています。スクリーンショットを撮影したい画面を表示し、**[Print Screen]**キー、または**[Win]+[Shift]+[S]**キーを押します。四角形、ウィンドウ、全画面、フリーフォームなど、撮りたい形を選んで、撮影します。画像は**[ピクチャ]-[スクリーンショット]**に自動的に保存されます。



四角形で切り取った形にキャプチャーされる

関連 321 画面に表示された文字をまとめてコピーするには

P.185

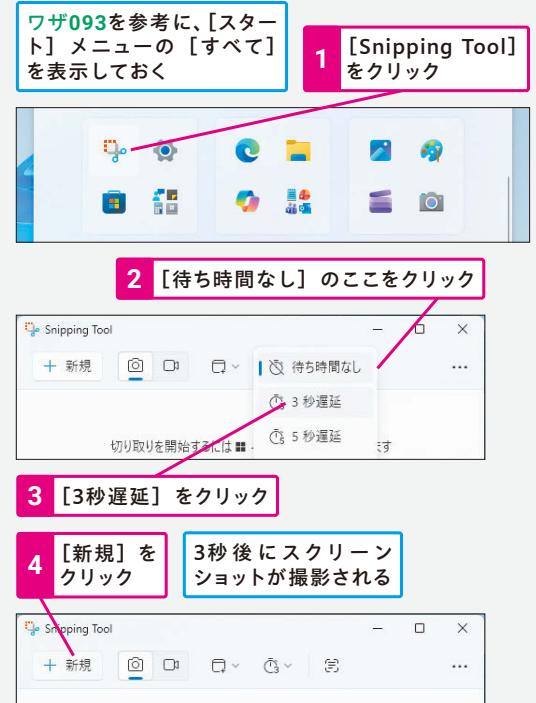
429

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 時間差でスクリーンショットを撮影するには

A 待ち時間を設定して撮影できます

Snipping Toolでは待ち時間を設定して、スクリーンショットを撮影できます。**[スタート]**メニューからSnipping Toolを起動します。撮影したいアプリを起動しておき、Snipping Toolで遅延時間を3/5/10秒のいずれかから選びます。**[+新規]**をクリックすると、待ち時間が経過した後、Snipping Toolが表示され、スクリーンショットを撮る領域を指定して、撮影できます。



Q

画面操作を動画として撮影するには

A

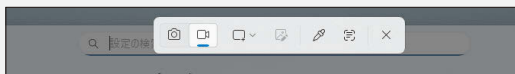
Snipping Toolで動画を撮影できます

Snipping Toolには画面操作を動画として撮影する「録画」モードが搭載されています。以下のように **[Ctrl]+[Shift]+[R]** で起動するか、**[Print Screen]** などで Snipping Tool を起動して、上部のツールバーのボタンで「録画」に切り替えて撮影します。動画は「ビデオ」の「画面録画」自動的に保存されます。

1

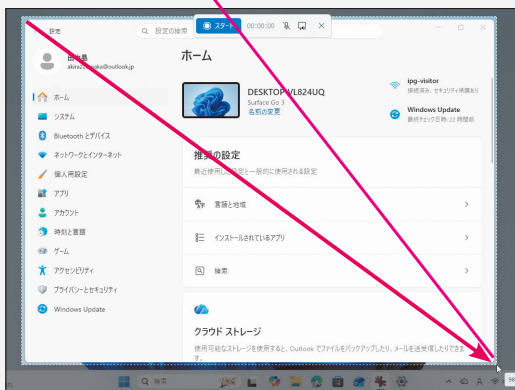
[Ctrl]+[Shift]+[R]
キーを押す

Snipping Toolが
録画で起動した



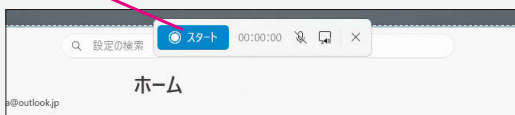
2

録画する範囲をドラッグして選択



3

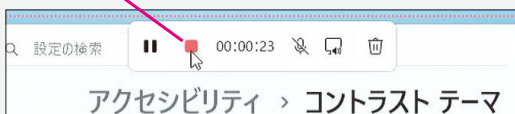
「スタート」をクリック



4

「録画を停止」
をクリック

録画した動画の確認
画面が表示される



アクセシビリティ > コントラスト テーマ

Q

複数のスクリーンショットを保存しておくには

A

「クリップボードの履歴」で できます

Snipping Toolは最新のスクリーンショットのみがクリップボードに保存されるため、連続で、スクリーンショットを撮影すると、1つ前のスクリーンショットが表示できなくなります。このようなときは、「設定」の「システム」[クリップボード] - 「クリップボードの履歴」をオンに切り替えます。Snipping Toolで連続して、スクリーンショットを撮った後、**[Win]+[V]**キーを押すと、クリップボードに複数のスクリーンショットが表示されるので、そこから選んで、ファイルに保存できます。

ワザ078を参考に、

「クリップボードの履歴」を
「オン」にしておく

1

連続してスクリーン
ショットを撮影して
おく



2

[Win]+[V]キー
を押す

3

スクリーンショットの
サムネイルをクリック



1つ前に撮影されたスクリーン
ショットが表示された

432

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

撮影したスクリーンショットを
編集したい

A

線の書き込みやトリミングが
できます

Snipping Toolで撮影した画像を編集したいときは、描画ツールを利用します。ショートカットキーではなく、[スタート]メニューからSnipping Toolを起動して、[新規]で撮影すると、撮影後に自動的に描画ツールが表示されます。なお、過去に撮影した画像は、エクスプローラーでファイルを右クリックして、[プログラムから開く]で[Snipping Tool]を選択します。

[Snipping Tool]の[新規]、または[ファイルを開く]で撮影した画像を表示しておく

1 描画ツールと色をクリックして選択

[画像のトリミング]をクリックすると、トリミングできる



2 ドラッグして書き込む

ここをクリックすると、保存できる



4 [適用]をクリック

433

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

メモ帳で太字などを使いたい

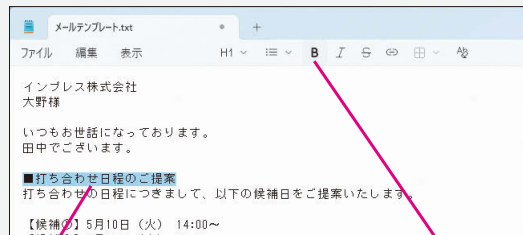
A

ツールバーから書式を
設定できます

メモ帳では、見出しや太字、表などの書式を設定した文書を作成できます。ツールバーのボタンを使って、重要な部分を太字にしたり、タイトルや見出しを大きな文字に指定したりしましょう。なお、書式を設定した文書は、マークダウン(.md)形式で保存する必要があります。テキストファイルで保存すると書式が失われます。

■書式を設定する

ワザ093を参考に、[メモ帳]アプリでテキストファイルを表示しておく

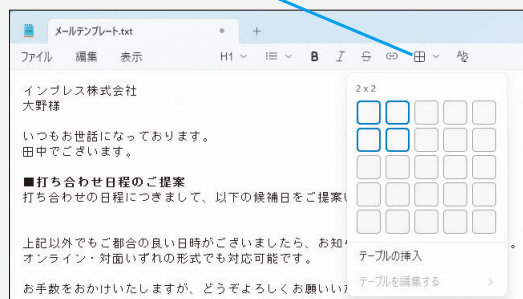


1 テキストをドラッグして選択

2 [太字]をクリック

■表を挿入する

[表]をクリックすると、行と列を指定して表を挿入できる



保存するときに[マークダウンファイルとして保存]を選択する

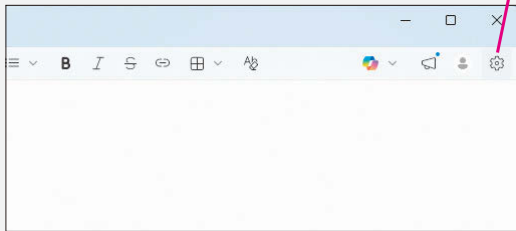
Q 起動したら入力されたデータが表示された!

A 新規の状態起動するように変更できます

メモ帳には編集内容を記憶する機能が搭載されており、起動時に前回入力した内容が自動的に表示されます。保存し忘れた場合でも内容が残っているのがメリットです。もし、毎回、新規の状態起動したいときは、以下の手順を参考に、設定を変更することで記憶を無効にできます。

ワザ093を参考に、[メモ帳] アプリでテキストファイルを表示しておく

1 [設定] をクリック



[設定] 画面が表示された

2 [メモ帳の起動時] をクリック



3 [新しいセッションを開始し未保存の変更を破棄] をクリック



Q メモ帳をシンプルにしたい!

A 書式設定を無効化しましょう

メモ帳の設定で[書式設定]を無効にすると、シンプルなツールバーでメモ帳を利用できます。ただし、無効にすると、マークダウン形式(Webページの記述などに使われる書式設定)に対応しなくなるため、見出しや太字などを編集画面に表示できなくなります。

ワザ093を参考に、[メモ帳] アプリの[設定] 画面を表示しておく



1 [書式設定] の [オン] をクリック

メモ帳の書式設定をオフにする

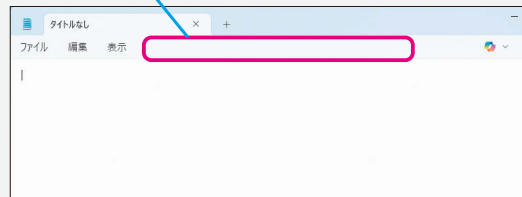
開いているファイルの書式がすべてクリアされます。ツールバーは非表示に7書式を復元することはできません。

2 [無効にする] をクリック

無効にする

キャンセル

設定が完了すると、書式設定のアイコンが表示されなくなる



関連 433 メモ帳で太字などを使いたい

P.246

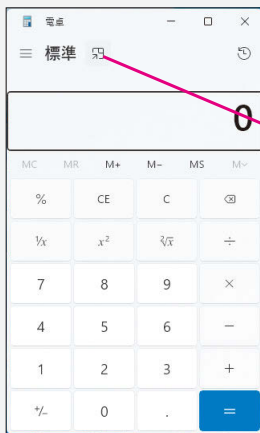
436

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 【電卓】 アプリを
常に手前に表示するには

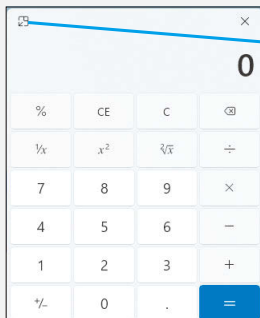
A 【常に手前に表示】 を使います

PDF文書やWebページなど、他のアプリと【電卓】アプリをいっしょに使うときは、【電卓】アプリを常に手前に表示しておくとう便利です。以下のように操作するか、**[Alt]+[↑]**キーを押します。他のウィンドウを最大化しても常に【電卓】アプリの画面を表示し続けることができるので、計算結果をいつでも確認できます。元に戻すときは、左上の【全画面表示に戻る】をクリックするか、**[Alt]+[↓]**キーを押します。



ワザ093を参考に、
【電卓】を起動し
ておく

1 【常に手前に表示】
をクリック



【全画面表示に戻る】
で表示を戻せる

電卓の表示が変わり、
常に手前に表示され
るようになる

ショート
カットキー
常に手前に表示
[Alt] + [↑]

ショート
カットキー
全画面表示に戻る
[Alt] + [↓]

437

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 【電卓】 アプリの計算結果を
コピーしたい

A ショートカットキーで
コピーできます

Windowsの【電卓】アプリは、画面上のキーをクリックしての操作だけでなく、キーボードからでも操作できます。計算結果をほかの場所に貼り付けたいときは、**[Ctrl]+[C]**キーを押して、値をコピーしましょう。

■計算する結果をコピーする方法

ワザ093を参考に、【電卓】を起動して計算する

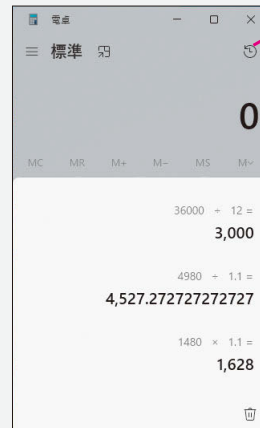


1 **[Ctrl]+[C]**キーを押す

計算結果がコピー
された

[Ctrl]+[V]キーを押して、
Wordなどのほかのア
プリに貼り付けられる

■計算結果の履歴からコピーする方法



1 ここをクリック

履歴の結果を
コピーすること
もできる

ショート
カットキー
コピー
[Ctrl] + [C]

Q 長さや重さを換算するには

A [電卓] アプリの [コンバーター] 機能を使います

[電卓] アプリには通貨 (為替レートは自動取得) やボリューム (体積、重さ、広さ)、長さなどの単位を変換する [コンバーター] 機能が搭載されています。変換前と後の単位を選択し、数値を入力することで、簡単に知りたい単位の値に変換できます。

ワザ093を参考に、[電卓] アプリを起動しておく

The screenshot shows the Windows 11 calculator app with the 'Converter' (コンバーター) function selected. The interface is divided into two parts: a list of conversion categories on the left and a main display area on the right. The main display area shows '長さ' (Length) selected, with '28' entered in the input field and '71.12' shown in the output field. Below the display, there are options for units (センチメートル, インチ) and a 'CE' button. A numeric keypad is visible at the bottom.

- 1 [ナビゲーションを開く] をクリック
- 2 [長さ] をクリック
- 3 数値を入力
- 4 単位を選択

機能の一覧が表示された

長さの換算モードになった

換算した長さが表示された

関連 [電卓] アプリを常に手前に表示するには

P.248

Q 移行前のパソコンにあったアプリを再インストールするには

A [Microsoft Store] アプリで探します

Windowsに標準でインストールされているアプリは、環境によって異なります。使いたいアプリがスタートメニューの [すべてのアプリ] に見当たらないときは、[Microsoft Store] アプリで探してみましょう。なお、過去にMicrosoft Storeからダウンロードしたアプリは、Microsoft Storeの [ライブラリ] の一覧に表示されています。インストールされていないアプリは雲のアイコンになっているので、クリックして、インストールしましょう。Windows 10など、以前のバージョンのWindowsで使っていたアプリもWindows 11に対応しているときは、これらの方法でインストールできる場合があります。

Q Windows 11の新しい機能をもっと知りたいときは?

A ロードマップを確認しましょう

Windows 11に搭載予定の機能は、マイクロソフトが提供している「Windows Roadmap」で確認できます。機能名や現在の提供状況 (Status)、対応バージョンなどを確認できます。

■ Windows Roadmap

<https://www.microsoft.com/en-us/windows/business/roadmap>



PowerToysの便利ワザ

PowerToysはマイクロソフトが開発したWindowsのカスタマイズツールです。Windowsの標準機能では提供されていない25以上の機能を追加することで、操作性や利便性が向上します。

441

Home Pro
お役立ち度 ★★☆☆

Windowsがもっと便利になるPowerToysを知ろう

25以上の便利なツールが
セットになっています

PowerToysはWindowsをもっと使いこなしたいパワーユーザー向けに提供されているマイクロソフト製のWindowsカスタマイズツールです。ウィンドウ操作やファイル操作を快適にするツール、キーボードやマウスを自分好みにカスタマイズするツール、画像や動画関連の便利なツールなど、さまざまなツールが提供されています。[Microsoft Store] アプリから簡単にインストールできます。アップデートによって、新機能が追加されることもあります。

名称	主な機能
Advanced Paste	AIを利用して、クリップボードのテキストを別の形式に変換して貼り付けられるツール。たとえば、XML形式からJSON形式に変換できる
Awake	パソコンが自動的にスリープになったり、画面がオフになったりしないように設定できる。電源設定の影響を受けずに利用できる
Color Picker	マウスポインターのある位置の色情報を調べられる。色の形式はRGB、HEX、HSL、CMYK、HSB、HIS、HWB、NCol、CIELAB、VEC4、Decimal、HEX Intに対応している
FancyZones	スナップレイアウトの機能を強化できる。オリジナルのレイアウトを作って、ウィンドウを配置することができる
File Locksmith	指定したファイルやフォルダーを使用しているプロセス（アプリ）を調べて、閉じられる。アプリやフォルダーを閉じられないときに使う
Image Resizer	ファイルの画像サイズをすばやく変更できる。あらかじめ決められた画像サイズに変更できるのはもちろん、細かく設定することもできる
Keyboard Manager	キーボードのショートカットを自由に追加できる。特定のキーに複数のキーを設定することもできる
マウスユーティリティ	マウスを探しやすくしたり、クリックした位置を青や黄色で強調表示したりできる。マウスを中心とした十字線も表示できる
PowerRename	ファイルの名前をすばやく変更できる。ファイル名の一部を置換したり、複数のファイルを一括で変更したりできる
PowerToys Run	さまざまな機能を実行できるクイック起動ツールを利用できる。ファイル検索やコマンドの実行、Webページを表示したりすることもできる
Quick Accent	「à」などのアクセント記号をすばやく入力できる。入力時にIMEパッドを表示しなくてもスムーズに入力することができる
コマンドパレット	よく使われるコマンド、アプリ、開発ツールなどをすばやく起動できるランチャーユーティリティ。計算を実行することなどでもできる
スクリーンルーラー	画面上で指定した位置のピクセルを計測できる。ドラッグした範囲の縦横のピクセルを調べたり、ウィンドウの端からのピクセル数を調べられる
ホストファイルエディター	ネットワーク上の機器の名前解決に使う「hosts」ファイルをすばやく編集できる

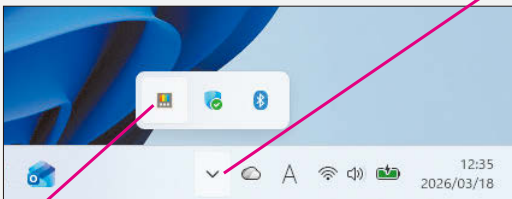
Q PowerToysを確認するには

A 通知領域から表示します

PowerToysはWindowsの操作や機能を拡張するためのアプリです。普段は通知領域に最小化された状態で起動しています。PowerToysの画面を表示したいときは、以下のように、通知領域のアイコンからアプリを起動しましょう。

ワザ424を参考に、[Microsoft Store] アプリからPowerToysをインストールしておく

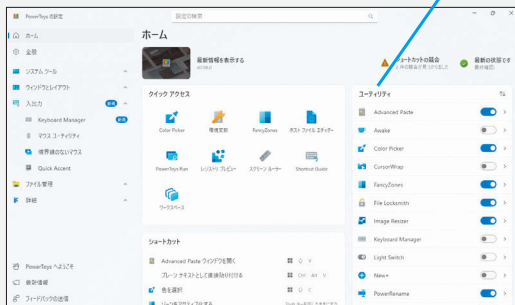
1 [隠れているインジケータを表示します] をクリック



2 [Power Toys] をダブルクリック

PowerToysが
表示された

[ユーティリティ] で
各機能を設定できる



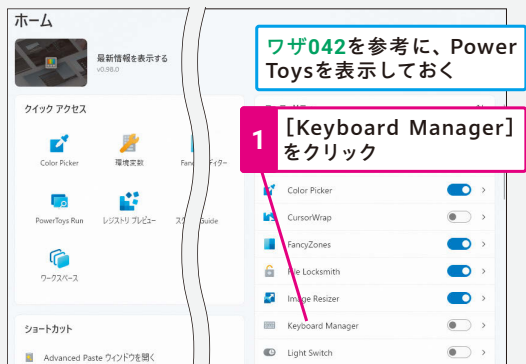
関連
424 アプリを追加するには

P.241

Q オリジナルのショートカットキーを作りたい!

A [Keyboard Manager] を使います

[Keyboard Manager] を利用すると、新しいショートカットキーを定義して、普段のWindows操作で活用できます。たとえば、アクションで[URLを開く]を選択し、社内ポータルサイトを開くショートカットキーを作ることができます。



ワザ042を参考に、Power
Toysを表示しておく

1 [Keyboard Manager]
をクリック

Keyboard Manager

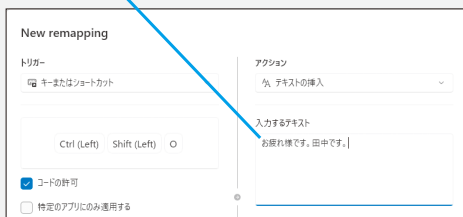


2 ここをクリックし、
[オン]にする



[エディターを開く] からショート
カットキーを追加できる

ショートカットキーで決まった
文字列を入力することもできる



444

Home Pro
お役立ち度 ★★★

動画を見る



Q

Windowsを すばやく操作するには？

A

【コマンドパレット】を 活用しましょう

【コマンドパレット】は、**[Win]+[Alt]+[Space]**で起動できるランチャーツールです。キーボードを使って、アプリやファイル、設定などをすばやく起動できます。たとえば、以下の例のようにExcelを起動したり、「??」と入力後、キーワードを入力して、Web検索を実行したりできます。

■コマンドパレットを使えるようにする

ワザ442を参考に、PowerToysを表示しておく



1 【コマンドパレット】をクリックしてオンにする

■コマンドパレットを起動する

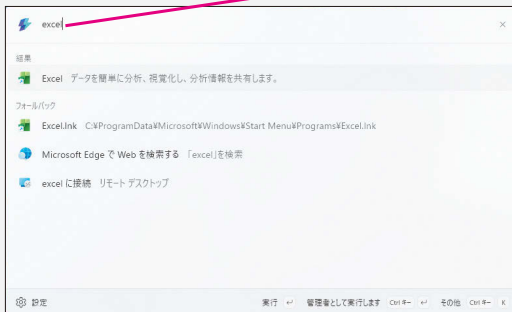
1 **[Win]+[Alt]+[Space]** キーを押す



■アプリを起動する

コマンドパレットを起動しておく

1 ここに「excel」と入力し、**[Enter]** キーを押す

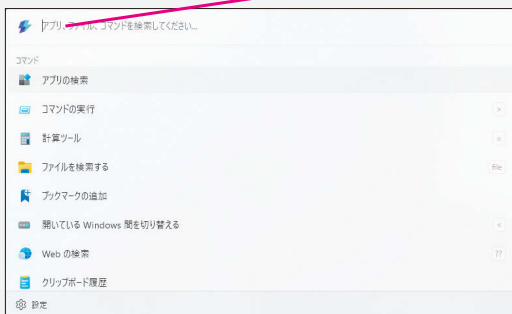


Excelが起動する

■計算ツールを使う

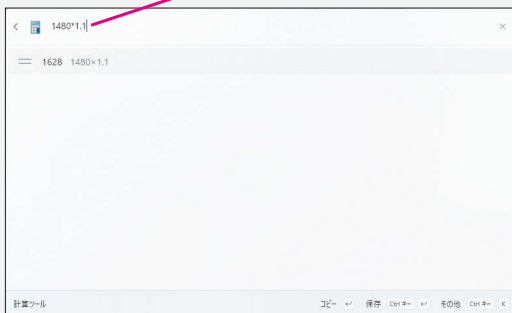
コマンドパレットを起動しておく

1 ここに「=」を入力



計算ツールに切り替わった

2 数式を入力



計算結果が表示された

3 **[Enter]** キーを押す

計算結果がクリップボードにコピーされる

ショートカットキー **[Win]+[Alt]+[Space]** コマンドパレットを実行

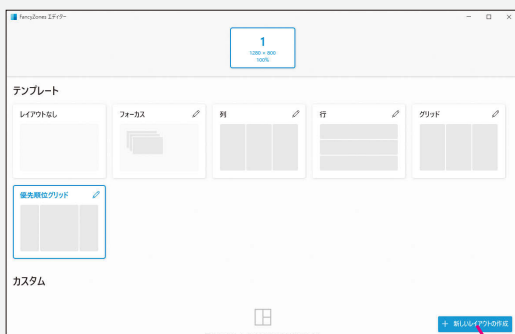
Q スナップレイアウトを細かく設定できないの？

A **[FancyZones] で設定できます**

Windows 11にはスナップレイアウトというデスクトップにウィンドウを自動的に整列させる機能が搭載されています。この機能を拡張できるのが[FancyZones]です。スナップレイアウトの配置をカスタマイズすることで、標準では表示されないレイアウトでスナップレイアウトを活用できます。

1 **[Win] + [Shift] + [@] キーを押す**

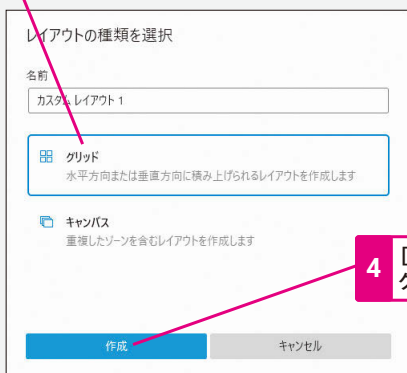
[FancyZonesエディター] が起動した



[テンプレート] に表示されたレイアウトをクリックして、利用することもできる

2 **[新しいレイアウトの作成] をクリック**

3 **[グリッド] をクリック**



4 **[作成] をクリック**

5 **ここをクリック**



[Shift] キーを押すと、縦に分割することができる

スプリッター: 垂直分割の場合は Shift キーを押したままにします。
マージまたは削除: クリックしてゾーン間でドラッグします。
キーボード ナビゲーション:
- Shift+S で現在フォーカスが置かれているゾーンを分割します。
- Ctrl+Tab でゾーンと Resizer でフォーカスを切り替えます。
- Tab でゾーンと Resizer を順番に移動します。
- Delete でフォーカスが置かれている Resizer を削除します。
- 矢印キーで、フォーカスの置かれた Resizer を移動します。

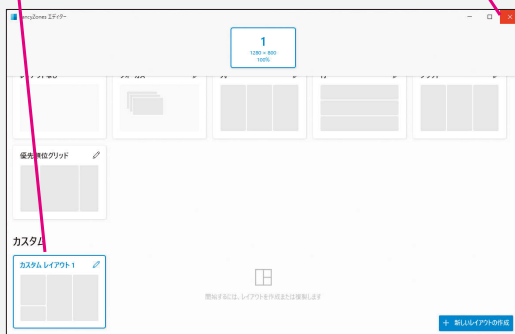
6 **[保存] をクリック**

新しいレイアウトが作成された

作成されたレイアウトを利用できるようにする

7 **作成したレイアウトをクリック**

8 **[閉じる] をクリック**



作成したレイアウトが選択された状態で [FancyZonesエディター] が閉じる

ショートカットキー FancyZonesエディターを実行
[Win] + [Shift] + [@]

関連 123 ウィンドウをデスクトップに合わせて配置するには **P.85**

関連 446 オリジナルのスナップレイアウトを使うには **P.254**

446

Home Pro

お役立ち度 ★★★

オリジナルのスナップ レイアウトを使うには

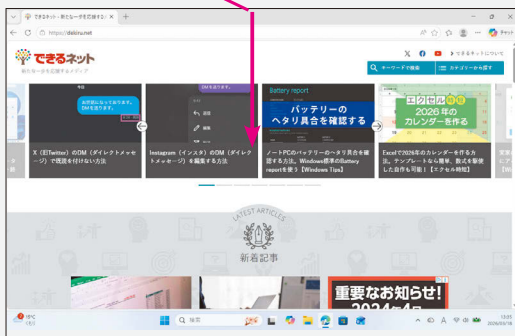
Q

A

Shift キーを使いましょう

[FancyZones] で作成したオリジナルのスナップレイアウトは、ウィンドウをドラッグしてから **Shift** キーを押すことで利用できます。カスタマイズされたレイアウトが表示されるので、ウィンドウを配置したい場所を選びましょう。

1 スナップレイアウトするウィンドウのタイトルバーをドラッグ



2 Shift キーを押す

配置したい場所にドラッグして、ウィンドウを配置できる



関連 123 ウィンドウをデスクトップに合わせて配置するには **P.85**

関連 445 スナップレイアウトを細かく設定できないの? **P.253**

447

Home Pro

お役立ち度 ★★★

思い通りの形式で 貼り付けしたい

Q

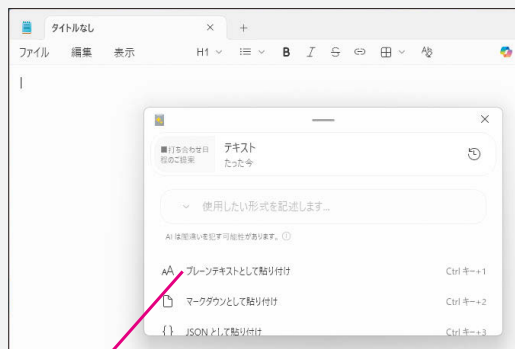
A

[Advanced Paste] を
使いましょう

[Advanced Paste] はクリップボードのテキストを変換してから貼り付けられる機能です。たとえば、太字などの書式付きの文字列を書式なしのプレーンテキストで貼り付けたり、AIを利用してXML形式のデータをJSON形式に変換して、貼り付けたりできます。

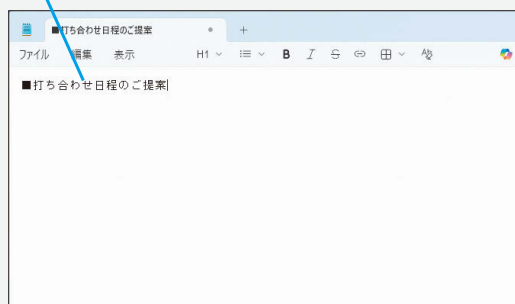
ここではコピー済みの太字が設定された文字列を書式なしで貼り付ける

1 **Ctrl**+**Shift**+**V** キーを押す



2 [プレーンテキストとして貼り付け] をクリック

書式なしのテキストとして貼り付けられた



ショートカットキー **Advanced Paste** を実行
Ctrl+**Shift**+**V**

Q

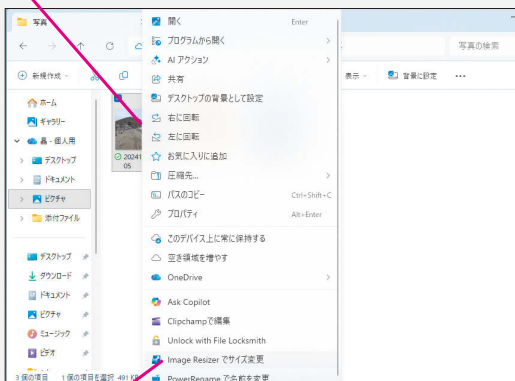
すばやく画像の大きさを
変更したい!

A

[Image Resizer] なら一発です

画像を特定のサイズに変換したいときに便利なのが [Image Resizer] です。画像ファイルの右クリックから、すばやくサイズを変更できます。プリセットとして、サイズを登録できるので、Webページの素材など、よく使うサイズへの変換も簡単です。

1 サイズを変更する
ファイルを右クリック



2 [Image Resizerでサイズ
変更] をクリック

3 ここをクリックして、変更後
のサイズを選択



4 [サイズ変更]
をクリック

Q

見失ったマウスポインターを
見つけやすくしたい!

A

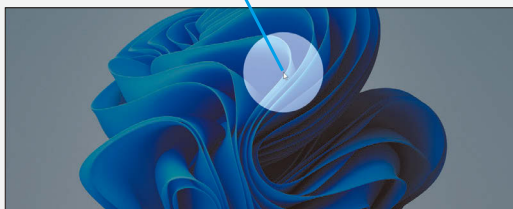
**[マウスユーティリティ] を
使います**

大きなディスプレイを利用している場合や高い解像度に設定している場合などは、画面上のどこにマウスポインターがあるのかがわかりにくくなることがあります。[マウスユーティリティ]を使うと、マウスポインターに十字線を付けて見つけやすくなります。

■マウスの検索

1 左の [Ctrl] キー
を2回押す

マウスポインターの位置
がハイライトされた

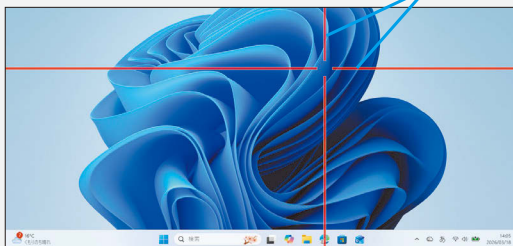


■マウスポインターの十字線

ワザ442を参考に、PowerToysを起動して、マウスポインターに十字線が付くように設定しておく

1 [Win]+[Alt]+[P]キーを
押す

マウスポインターに
十字線が付いた



もう一度、[Win]+[Alt]+[P]キー
を押すと、十字線が消える

ショート
カットキー マウスの検索を実行
左の [Ctrl]×2

ショート
カットキー マウスポインターの十字線を実行
[Win] + [Alt] + [P]

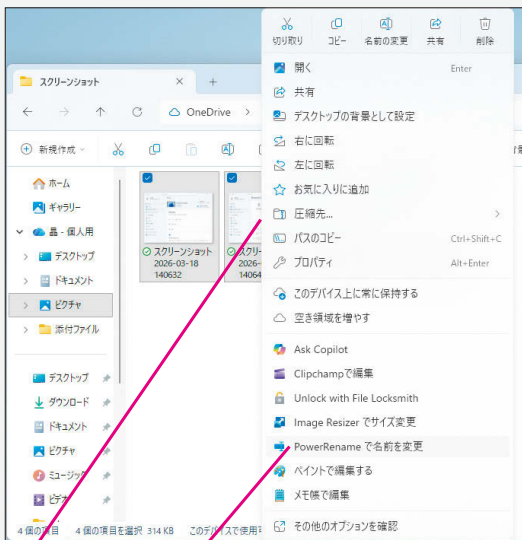
ファイル名をまとめて変更したい!

**[PowerRename] で
すばやくできます**

複数のファイル名をまとめて変えたいときは、[PowerRename] を利用しましょう。ファイル名に使われている文字列を別の文字列に変換するなどの操作が簡単にできます。なお、変更した直後であれば、**[Ctrl]+[Z]**キーで変更を取り消すこともできます。

ここではスクリーンショットの画像のファイル名を一度に変更する

1 ファイル名を変更する画像をすべて選択



2 ファイルを右クリック

3 [PowerRenameで名前を変更] をクリック

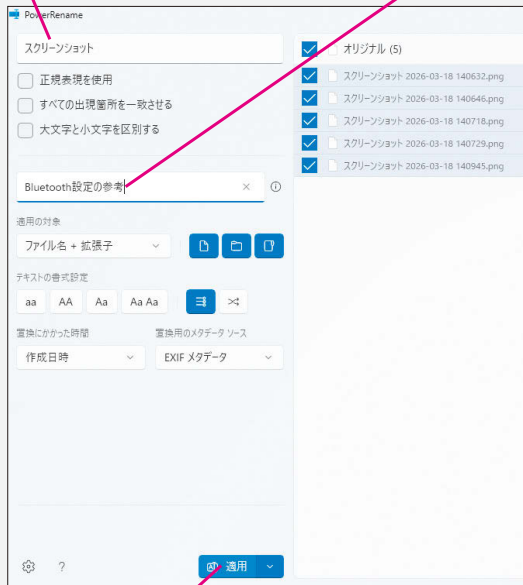
関連 169 複数のファイルを選択するには **P.109**

関連 171 多くのファイルをまとめて選択するには **P.110**

ここではファイル名の「スクリーンショット」の部分
を「同期設定の参考画像」に変更する

4 ここに「スクリーンショット」と入力

5 ここに「同期設定の参考画像」を入力



6 [適用] をクリック

ファイル名がまとめて変更された



関連 188 ファイルやフォルダーの名前を変えるには **P.117**

第10章 写真・音楽・動画の便利ワザ

デジタルカメラから写真を取り込む

デジタルカメラやスマートフォンで撮影した写真は、パソコンに取り込んで整理しましょう。Windowsではデジタルカメラを接続して、簡単な操作で写真をストレージに保存できます。

451

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q デジタルカメラやスマートフォンの写真を取り込むには

A **【フォト】アプリを利用します**

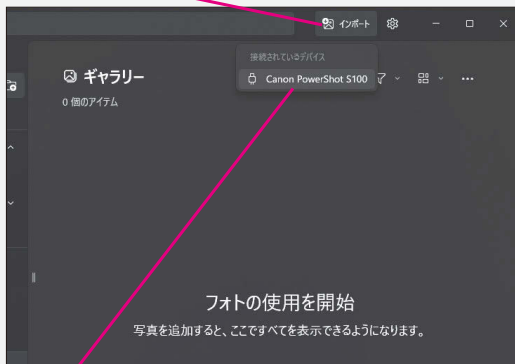
デジタルカメラやスマートフォンで撮影した写真は、パソコンに取り込んで整理しましょう。【フォト】アプリを起動して、パソコンにデジタルカメラやスマートフォンを接続します。【インポート】ボタンをクリックすると、接続されているデバイスの一覧が表示されるので、写真を取り込みたいデバイスをクリックします。写真一覧が表示され、インポートできます。

ワザ093を参考に、【フォト】アプリを起動しておく

デジタルカメラをパソコンに接続しておく

デジタルカメラをパソコンに接続すると、自動的に写真の検索がはじまることもある

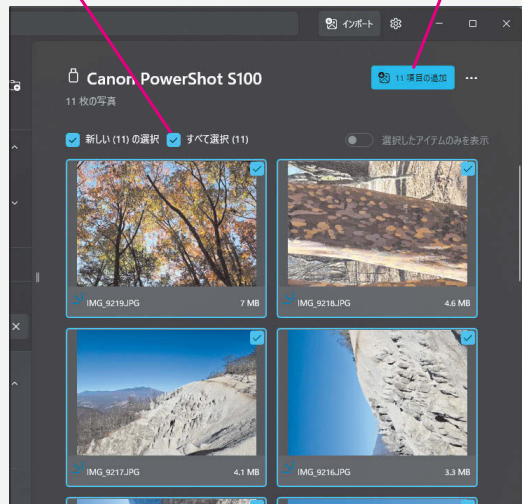
1 【インポート】をクリック



2 デジタルカメラの名前をクリック

3 【すべて選択(写真の数)】のここをクリックして、チェックマークを付ける

4 [(写真の数)項目の追加]をクリック



5 【インポート】をクリック



写真のインポートが開始される

452

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

スマートフォンで撮影した 写真を取り込むには

A

スマートフォン側でアクセスを 許可します

USBケーブルでスマートフォンをパソコンに接続し、接続方法を選択したり、アクセスを許可すると、パソコンからスマートフォンのデータを利用できます。エクスプローラーの [PC] からスマートフォンのアイコンをダブルクリックすると、写真が保存されたフォルダーにアクセスできます。

■ Androidスマートフォンの場合

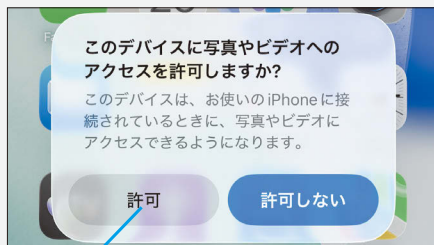
パソコンと接続すると、メディアデバイスとして認識される

【ファイル転送】、または【PTP】に切り替えると、パソコンからスマートフォンの内容を表示できる



■ iOS (iPhone) の場合

パソコンに接続すると、【このコンピュータを信頼しますか?】と表示される



【許可】をタップすると、パソコンからスマートフォンの内容を表示できる

453

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

写真を選んで取り込むには

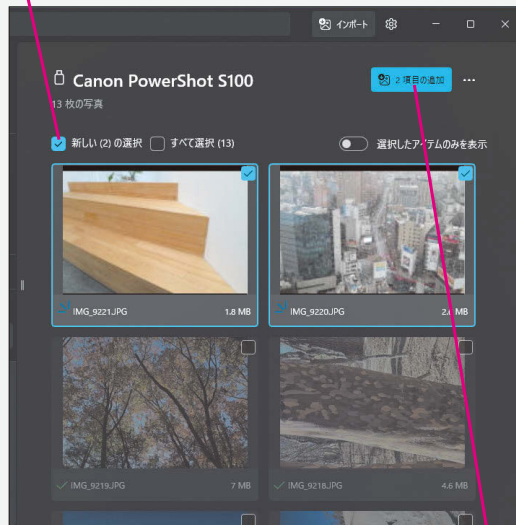
A

新しい写真や個別の写真を 選べます

デジタルカメラやスマートフォンの写真をパソコンに取り込むときに、一部の写真だけを選択して取り込むことができます。表示された一覧画面で、[新しい (写真の数) の選択] をクリックすると、前回取り込んでいない写真を選択できます。また、写真の右上にチェックマークを付けて、個別に指定することもできます。

ワザ451を参考に、パソコンとデジタルカメラを接続して、2枚目の画面を表示しておく

1 【新しい (写真の数) の選択】のここをクリックして、チェックマークを付ける



2 【(写真の数) 項目の追加】をクリック

まだ取り込まれていない写真だけが取り込まれる

関連 451 デジタルカメラやスマートフォンの
写真を取り込むには

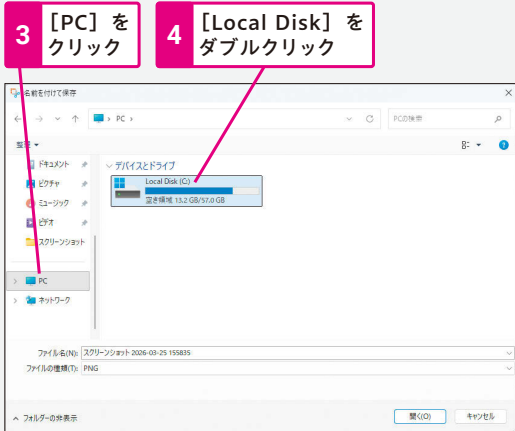
P.257

Q OneDriveと同期されない 場所に取り込むには

A **フォルダーを追加して取り込みます**

ワザ451で写真を取り込むと、パソコンからOneDriveに同期され、保存されます。そのため、同じ手順で大量の写真を保存すると、OneDriveの容量を大きく消費してしまいます。OneDriveの容量を消費したくないときは、同期されないフォルダを作って、保存しましょう。

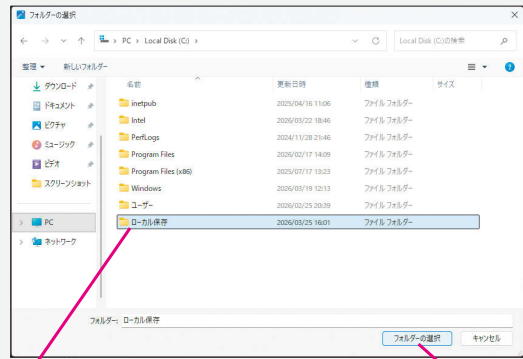
■ フォルダーを追加する



関連
186

新しいフォルダーを作るには

P.116

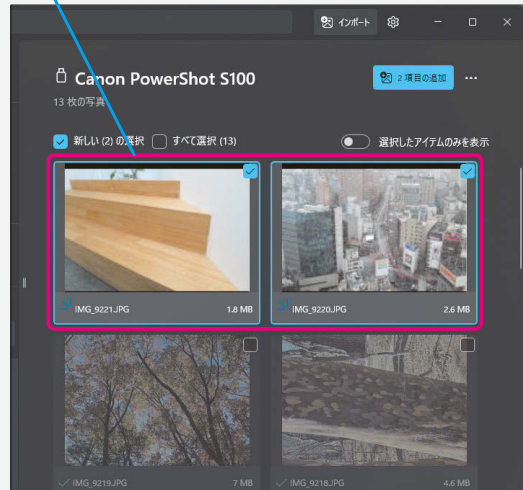


5 **フォルダー
をクリック**

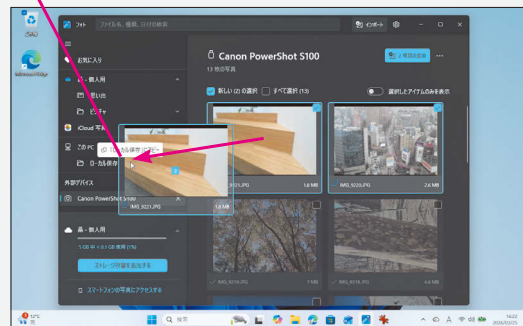
6 **「フォルダーの選択」
をクリック**

■ 追加したフォルダーに写真を取り込む

ワザ453を参考に、取り込む
写真を選択しておく



1 **選択した写真を追加した
フォルダーにドラッグ**



追加したフォルダーに
写真が保存される

455

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

接続したらフォルダーが表示されるようにするには

A

接続時に動作を選択します

デジタルカメラやスマートフォン、メモリーカードをパソコンに接続すると、以下のような通知が表示されます。通知をクリックすると、パソコンに接続したときの動作を選べます。接続した時に通知をクリックすると、[デバイスを開いてファイルを表示する] [写真と動画のインポート] などの選択肢が表示されます。このとき、[デバイスを開いてファイルを表示する] を選択すると、それ以降はデジタルカメラを接続したときに自動的にエクスプローラーのウィンドウが開き、デジタルカメラのストレージに保存されたファイルの一覧が表示されるようになります。

1 デジタルカメラをパソコンに接続

通知が表示された



2 通知をクリック

3 [エクスプローラー] をクリック

エクスプローラーが起動し、フォルダーが表示される



456

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

接続したときの動作を変更するには

A

[設定] でデバイスごとに 変更できます

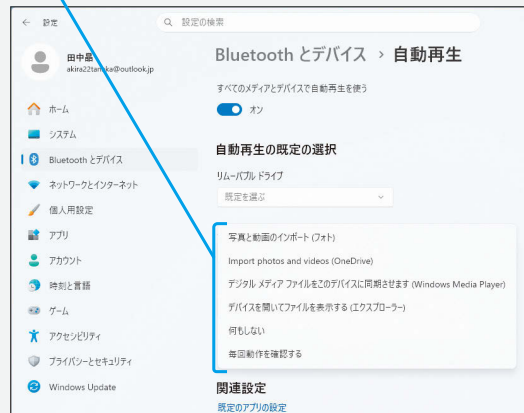
ワザ455ではデジタルカメラやスマートフォン、メモリーカードをパソコンに接続したときの動作を設定しましたが、一度、設定した機器の動作を変更するときは、[自動再生] の画面で選択します。[毎回動作を確認する] を選ぶと、機器を接続したときに、毎回、通知が表示され、動作を選ぶことができます。

ワザ026を参考に、[設定] - [Bluetoothとデバイス] - [自動再生] の画面を表示しておく

1 目的のデバイスのここをクリック



デバイスを接続したときの動作を変更できる



[フォト] アプリで写真を加工する

[フォト] アプリでは写真の整理や修正が可能です。アルバムに写真をまとめて、楽しむこともできます。[フォト] アプリを便利に使いこなすテクニックを説明します。

457 Home Pro
お役立ち度 ★★ ★

Q 写真を表示して拡大・縮小するには

A **[拡大] [縮小] 機能を使います**

パソコンに取り込んだ写真は、[フォト] アプリで見ることができます。[コレクション] で見たい写真を選択しましょう。表示した写真を拡大/縮小したいときは、[拡大] [縮小] を利用します。タッチ操作の場合は、目的の場所でストレッチして拡大、ピンチして縮小することができます。

- 関連 451** デジタルカメラの写真を取り込むには **P.257**
- 関連 464** 写真の一部分を切り出したい **P.264**
- 関連 469** 写真の保存場所を簡単に表示したい! **P.266**

ワザ093を参考に、[フォト] アプリを起動しておく

[コレクション] で時期ごとに整理された写真の一覧が表示された

1 写真をクリック

写真が表示された

[拡大] [縮小] をクリックすると、倍率を変更できる

458 Home Pro
お役立ち度 ★★ ★

Q 写真を回転するには

A **[回転] 機能を利用します**

縦向きに撮影した写真を取り込むと、写真が横向きになってしまうことがあります。[フォト] アプリの[回転] をクリックして、写真の方向を変更しましょう。

- 関連 462** 写真を本格的に編集したい **P.263**

ワザ457を参考に、写真を表示しておく

1 [回転] をクリック

写真が時計回りに90度ずつ回転する

459

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

複数の写真を並べて表示するには

A

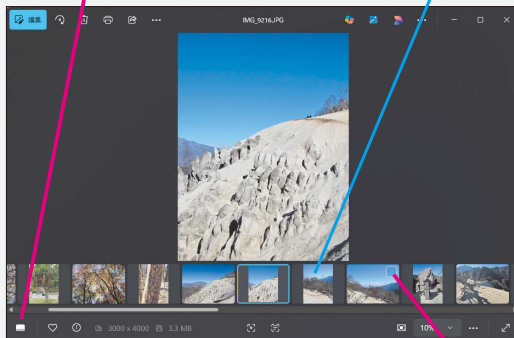
写真の一覧から選択します

【フォト】アプリを起動して、一枚の写真を表示します。画面下の一覧から並べて表示したい写真のチェックボックスをクリックします。たくさんの写真の中からお気に入りの写真を何枚か選びたいときなどに便利です。

ワザ457を参考に、写真を表示しておく

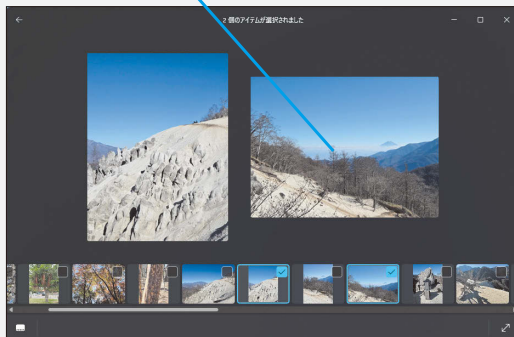
1 [映画ストリップを表示する] をクリック

フィルムストリップが表示される



2 チェックボックスをクリック

写真が追加で表示された



同様の手順で写真を追加して表示できる

460

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

写真のサイズを変更したい

A

【画像のサイズ変更】から実行します

【フォト】アプリを使って、写真のサイズを変更できます。変更したい写真のサイズをパーセントで指定したり、ピクセルで指定したりできます。サイズを変更した後にデータ形式も変更して、保存することもできます。

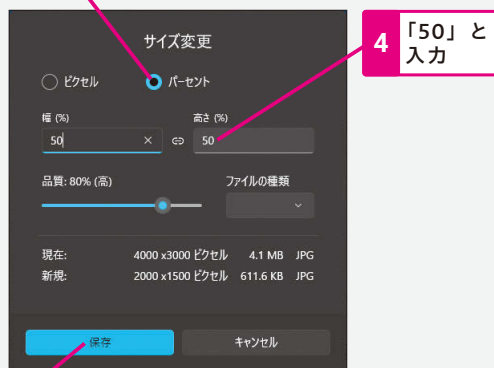
ワザ457を参考に、写真を表示しておく

1 [もっと見る] をクリック



2 [画像のサイズ変更] をクリック

3 [パーセント] をクリック



5 [保存] をクリック

画像のサイズが変更される

関連
448

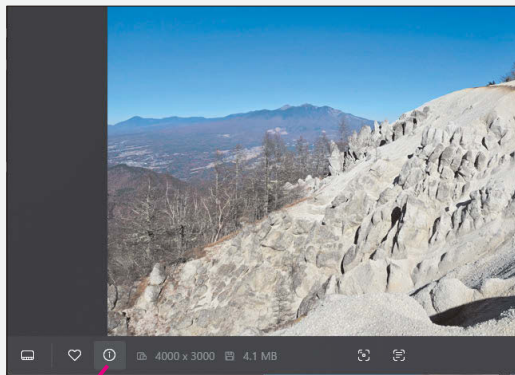
すばやく画像の大きさを変更したい!

P.255

Q 写真の情報を確認するときは

A **【ファイル情報】をクリックします**

写真には撮影日時や画像サイズなどのメタデータと呼ばれる情報が記録されています。写真を表示して、[もっと見る] から[ファイル情報] をクリックすると、写真の情報を確認できます。



1 **【ファイル情報】をクリック**

撮影日や画像サイズなどの情報が表示される

Q 写真を本格的に編集したい

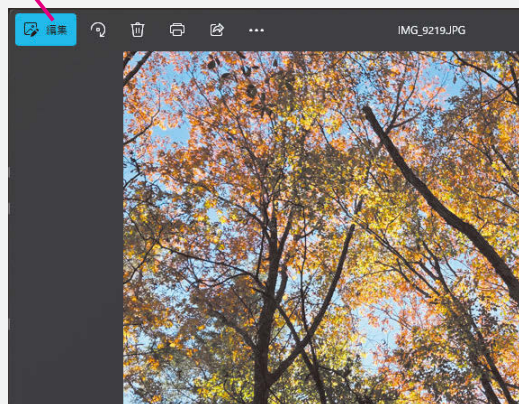
A **編集モードで調整できます**

写真の明るさなどを細かく調整するには、[フォト] アプリを編集モードにします。編集したい写真を表示してから[編集] をクリックすると、編集モードに切り替わり、写真を編集できます。

ワザ457を参考に、編集したい写真を表示しておく

1 **【編集】をクリック**

編集モードに切り替わる



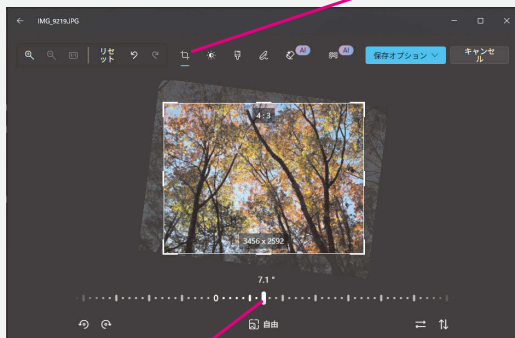
Q 写真の傾きを修正するには

A **スライダーで傾きを調整しましょう**

斜めに撮影してしまった写真を修正するには、[トリミング] ボタンをクリックして、画面下の傾きを調整するスライダーを利用しましょう。地面などの水平な線を画面に表示されたグリッド線に合わせるのがコツです。

ワザ462を参考に、編集モードを表示しておく

1 **【トリミング】をクリック**



2 **ここをドラッグして、傾きを調整**

関連
468

編集した写真を保存するには

P.266

464

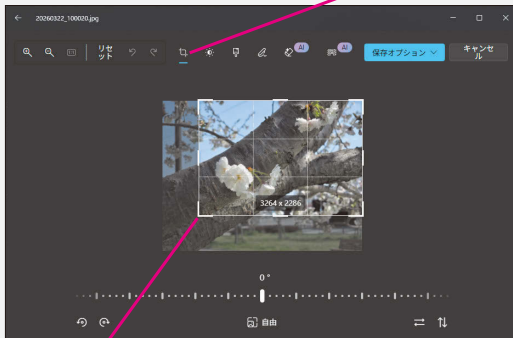
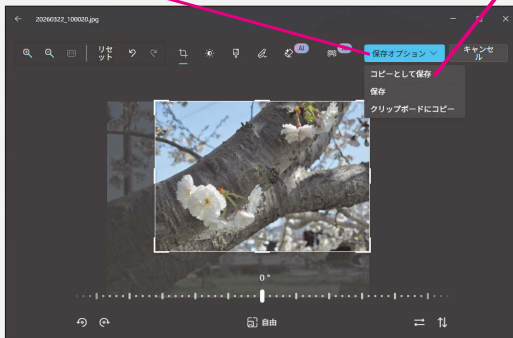
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 写真の一部分を切り出したい

A **【トリミング】 ボタンを
クリックします**

写真の一部を切り出す作業をトリミングといいます。トリミングしたいときは、【トリミング】 ボタンをクリックしてから、トリミングしたい領域を調整します。画面下部の【自由】 をクリックすると、トリミングの縦横比を選択したり、自由な縦横比に変更できます。

ワザ462を参考に、編集モードを表示しておく

1 **【トリミング】
をクリック**2 **四隅をドラッグして、トリミングする範囲を選択**3 **【保存オプション】
をクリック**4 **【コピーとして保存】
をクリック**

トリミングが実行され、【名前を付けて保存】ダイアログボックスが表示されるので、ファイル名を付けて、【保存】 をクリックしておく

465

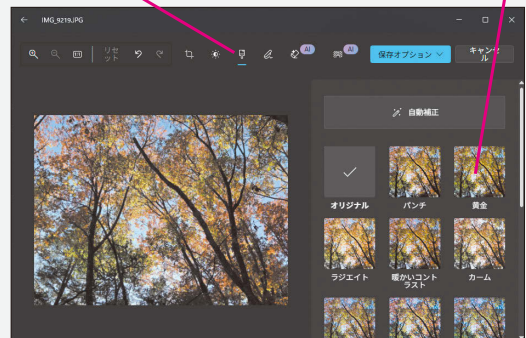
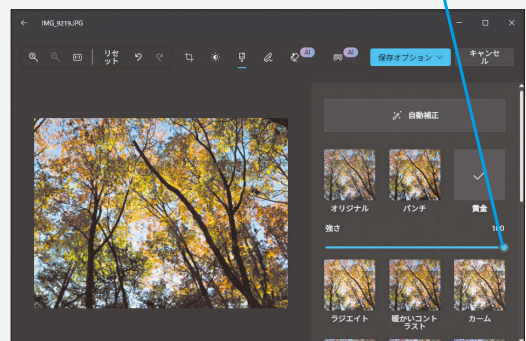
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 写真全体の印象を変えたい

A **【フィルター】 を使きましょう**

編集モードの【フィルター】 では、写真にさまざまな効果を付けられます。ウィンドウの右側にはフィルターが適用されたイメージがプレビュー表示されるので、適用したいフィルターをクリックします。フィルターを使うと、写真の色調を変えたり、写真をモノクロにすることもできます。

ワザ462を参考に、編集モードを表示しておく

1 **【フィルター】
をクリック**2 **利用したいフィルター
をクリック**フィルターが
適用されたここをドラッグして、効果の
強さを調整できる関連
468 編集した写真を保存するには

P:266

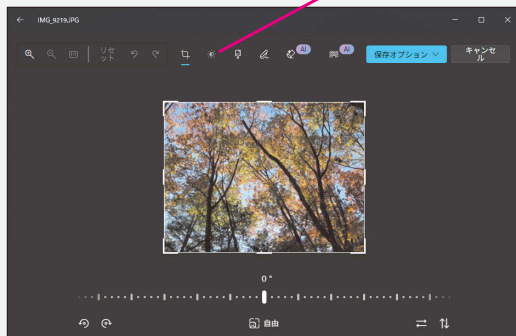
Q 写真の明るさを調整するには

A **【調整】** から調整します

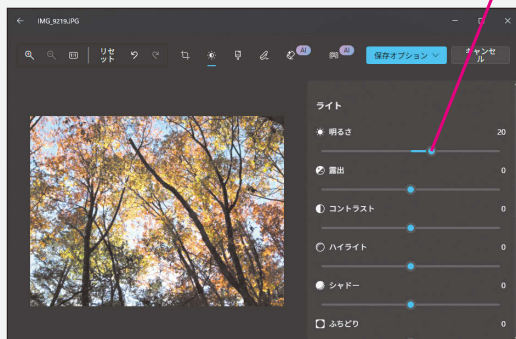
暗すぎる写真を明るくしたり、明るすぎる写真を暗くしたりしたいことがあります。**【調整】** をクリックすると、画質を細かく調整できるメニューが表示されます。「明るさ」以外にも「コントラスト」（明暗のメリハリ）や「露出」（全体の明るさ）などの項目にあるスライダーを動かすことで細かく調整できます。

ワザ462を参考に、編集モードを表示しておく

1 **【調整】** をクリック



2 **【明るさ】** のここをドラッグ



写真の明るさが変更される

関連 465 写真全体の印象を変えたい

P.264

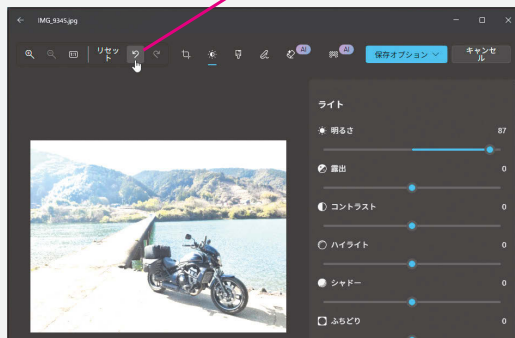
Q 最初の状態の写真に戻すには

A **【元に戻す】** をクリックします

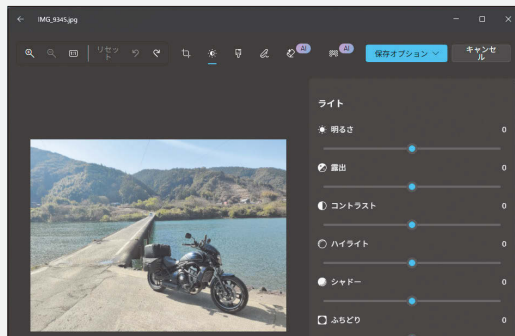
【元に戻す】 をクリックすると、直前の編集内容をキャンセルして、1つ前の状態に戻すことができます。編集の内容を復元したいときは、**【リセット】** をクリックします。

編集モードを表示しておく

1 **【元に戻す】** をクリック



編集内容がキャンセルされ、1つ前の状態に戻った



関連 459 複数の写真を並べて表示するには

P.262

関連 468 編集した写真を保存するには

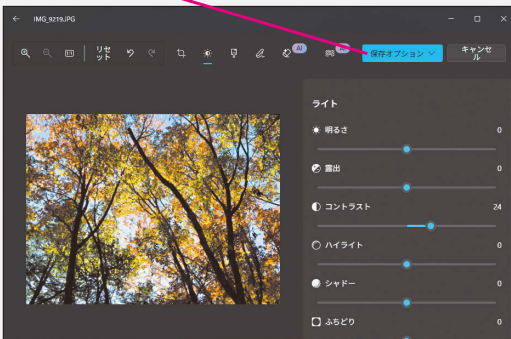
P.266

Q 編集した写真を保存するには

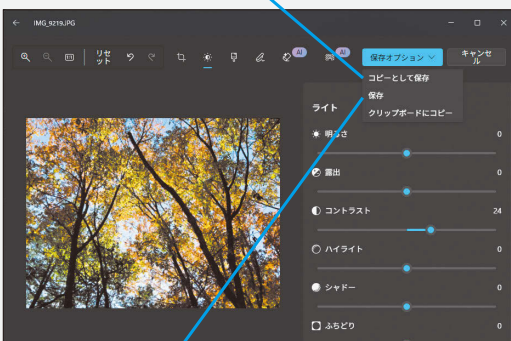
A コピーとして保存できます

編集モードで編集した写真は保存しておきましょう。保存するときは[コピーとして保存]を使います。[保存]をクリックすると、確認の表示もなく、元の写真に上書きで保存されてしまいますが、[コピーとして保存]は元の写真を残したまま、編集したファイルを新しいファイルとして保存できます。

1 [保存オプション]をクリック



[コピーとして保存]は元の写真を残して新しいファイルとして保存できる



[保存]は元の写真に上書き保存される

関連 **467** 最初の状態の写真に戻すには

P:265

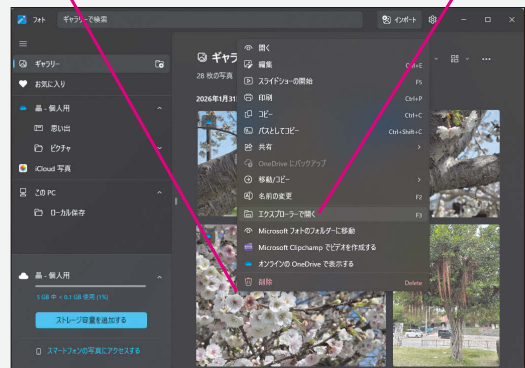
Q 写真の保存場所を簡単に表示したい!

A アプリから保存場所を表示しましょう

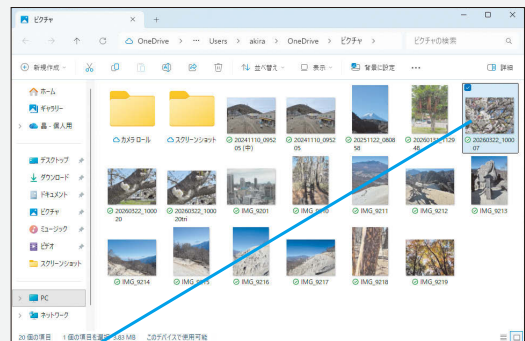
[フォト] アプリに表示されている写真のファイル自体を操作したいときには、エクスプローラーで開きましょう。写真のファイルがどこに保存されているのが調べる必要がなく、アプリからすぐにファイル操作できるので便利です。

1 写真を右クリック

2 [エクスプローラーで開く]をクリック



元の写真が保存されているフォルダーが表示された



写真が選択されている

関連 **454** OneDriveと同期されない場所に取り込むには

P:259

Q

写真をメールやSNSで共有するには

A

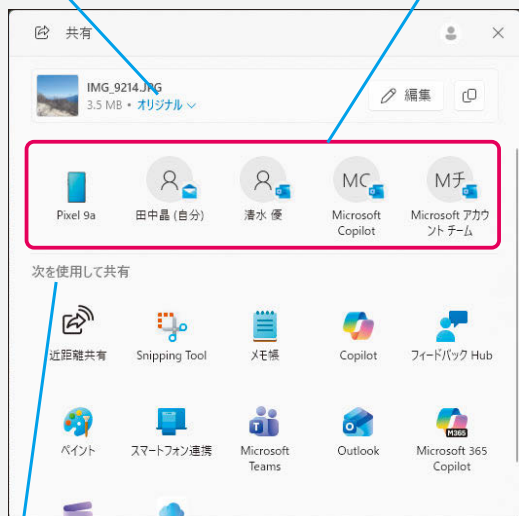
【共有】 から共有先を選びます

[フォト] アプリで表示している写真は、メールやMicrosoft Teamsなどで共有できます。連絡先から相手を選択するか、Microsoft Teamsなどのアプリを起動して、共有するかを選択できます。



【オリジナル】 をクリックすると、画像のサイズを変更できる

共有先の連携済みスマートフォンや過去に送受信したメールアドレスなどが表示される



【次を使用して共有】 には共有できるアプリが表示される

ショートカットキー **共有** **[Alt] + [↑]**

Q

iCloudと連携できるって本当?

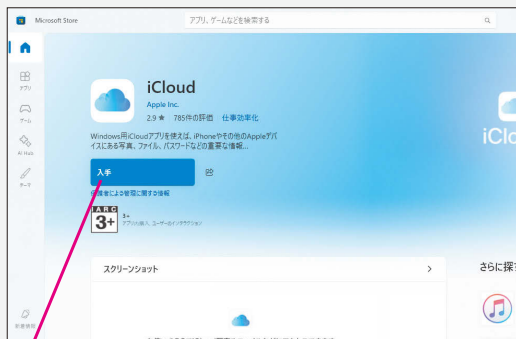
A

iCloudのアプリから実行できます

[フォト] アプリではiCloudに保存された写真も表示できます。iCloudに保存された写真を表示するには、[iCloud] アプリをインストールします。[iCloud] アプリを起動して、iCloudにサインインしておきましょう。



2 **【Windows用iCloudを取得】** をクリック



【iCloud】 アプリのダウンロードが開始する

関連 424 アプリを追加するには

P.241

動画を編集して楽しむ

デジタルカメラは写真だけでなく、動画の撮影もできます。撮影した動画は別途、アプリを用意しなくても編集できます。どのようなことができるのかを解説します。

472 Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q デジタルカメラで撮った
動画に音楽を付けたい!

A **[Clipchamp]** できます

Windows 11に標準でインストールされている [Clipchamp] アプリを使えば、動画の編集ができます。不要部分をトリミングしたり、複数の動画をつなげたり、BGMをつけるといった動画編集機能があります。

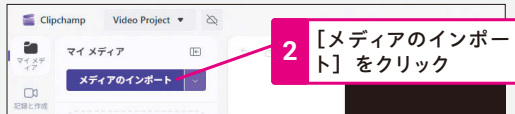
ワザ093を参考に、
[Clipchamp] を
起動しておく

初期起動時に表示される
画面で、[今はスキップ]
をクリックしておく

1 [新しいビデオを作成] をクリック

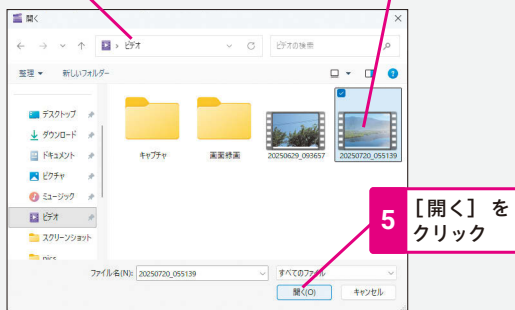


2 [メディアのインポート] をクリック



3 動画ファイルの
保存場所を選択

4 動画ファイルを
クリック



5 [開く] を
クリック



Q

動画の不要部分を 削除したい

A

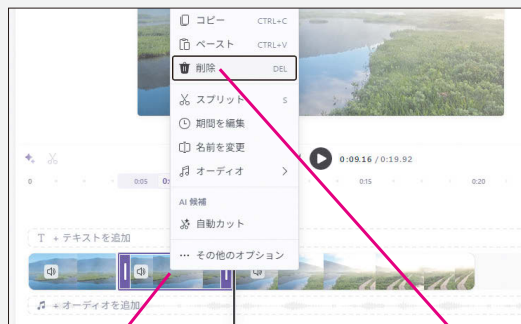
カット編集します

不要部分の前と後にスライダーを移動し、[スプリット] をクリックして切り分けます。切り分けた不要部分を右クリックして[削除] をクリックします。削除した部分ですき間ができたなら、すき間に表示された[このギャップを削除] をクリックしてすき間を詰めておきましょう。



2 [スプリット] をクリック

同様の手順でカットする部分の最後をクリックして、[スプリット] をクリックしておく



3 削除する部分を
右クリック

4 [削除] を
クリック



5 [このギャップを
削除] をクリック

Q

2つの動画をつなげたい

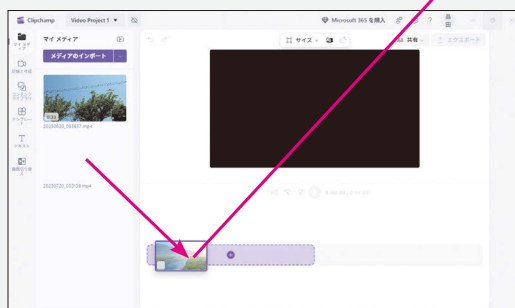
A

タイムラインに動画を追加します

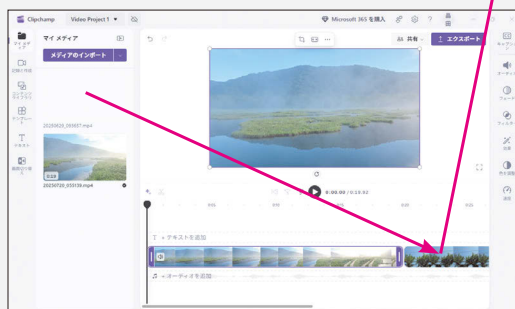
事前につなげたい動画をインポートしておきます。インポートした動画をタイムラインにドラッグアンドドロップすると、編集画面に複数の動画を配置することができます。タイムラインの動画で指定した部分だけ、エクスポートすることもできます。

ワザ472を参考に、複数の動画をインポートしておく

1 1つ目の動画をここにドラッグ



2 2つ目の動画をここにドラッグ



2つの動画がつながるように編集できた

関連 472 デジタルカメラで撮った動画に音楽を付けたい! P.268

関連 475 動画のつながりをかっこよくしたい! P.270

関連 476 動画にタイトルを表示させたい! P.270

475

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

動画のつなぎを かっこよくしたい!

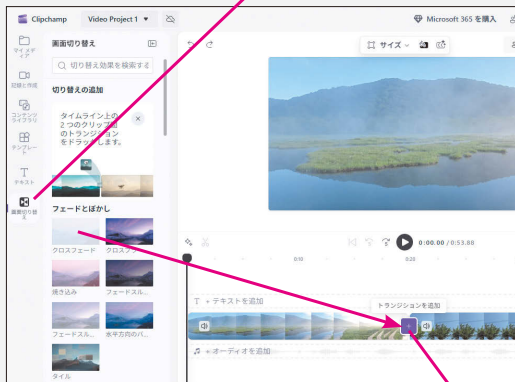
A

【画面切り替え】を使います

動画をつなぐと、つなぎ目の部分で急に切り替わってしまい、不自然な印象になります。【画面切り替え】を使うことで、スムーズに動画を切り替えることができます。【画面切り替え】の種類は複数あるので、イメージにあったものを選びましょう。

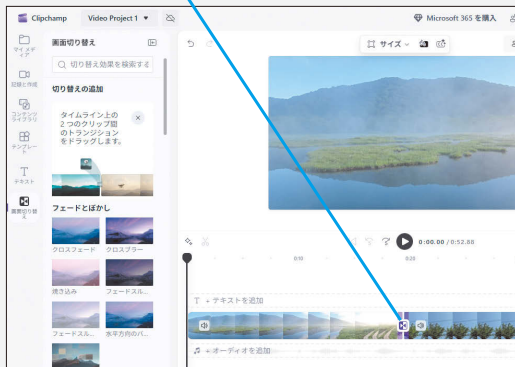
ワザ474を参考に、2つの動画を
タイムラインに配置しておく

1 【画面切り替え】をクリック



2 付けたい効果を【トランジションを追加】
と表示される場所までドラッグ

動画の切り替え時の効果が設定された



476

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

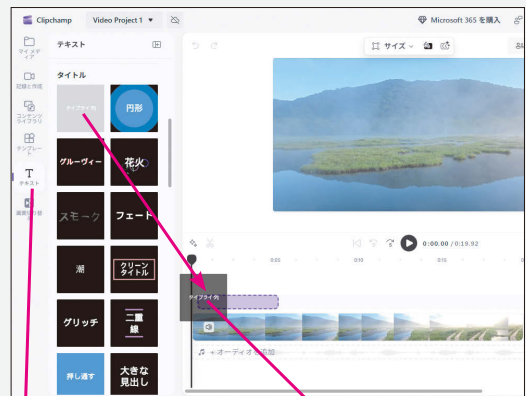
動画にタイトルを 表示させたい!

A

【テキスト】を使います

【テキスト】を使うと、動画に文字列を表示できます。あらかじめ用意されたデザインを選んで、好きなタイミングで表示することができます。表示するときの効果も複数用意されていて、シーンに合わせて選択できるので、いろいろ試してみましょう。

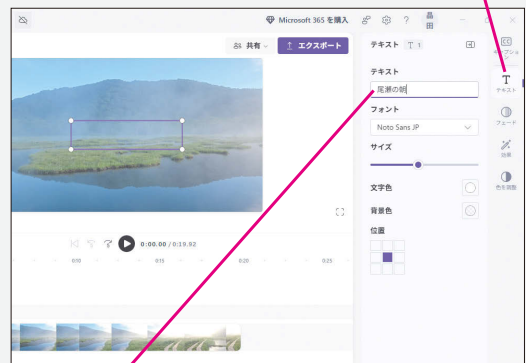
ワザ472を参考に、動画をインポートして
タイムラインに配置しておく



1 【テキスト】を
クリック

2 付けたいタイトルをこ
ここまでドラッグ

3 【テキスト】をクリック



4 タイトルを入力

動画にタイトルが付けられた

パソコンで音楽を楽しむ

Windowsに用意されているアプリを使えば、音楽CDの再生や音楽データの取り込みができます。ここではパソコンで音楽を楽しむのに必要なワザを説明します。

477

Home Pro
お役立ち度 ★★★

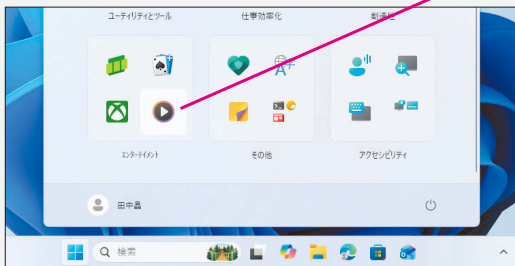
Q 音楽や動画を楽しむには

A メディアプレーヤーを使いましょう

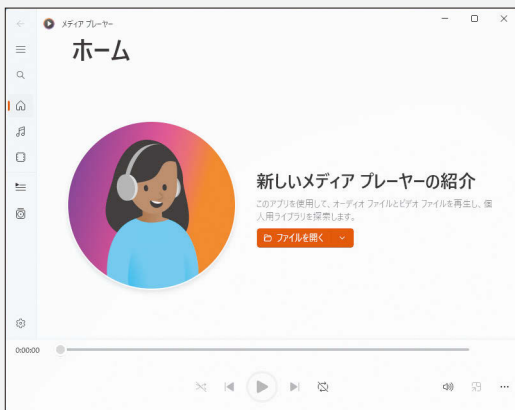
Windowsには音楽や動画を再生する「メディアプレーヤー」アプリが用意されています。スタートメニューの[すべて]から[メディアプレーヤー]を起動しましょう。[メディアプレーヤー]は音楽や動画の再生する際に、プレイリストを作成して、楽しむこともできます。

ワザ093を参考に、[すべてのアプリ]を表示しておく

1 [メディアプレーヤー]をクリック



メディアプレーヤーが起動した



478

Home Pro
お役立ち度 ★★★

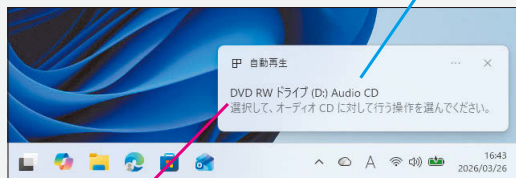
Q 音楽CDが自動的に再生されるようにするには

A [オーディオCDの再生]を選択します

光学ドライブに音楽CDを挿入したときに表示される通知をクリックすると、音楽CDが挿入されたときに起動するアプリを選択できます。通知が表示されないときや音楽プレーヤーが起動しないときは、エクスプローラーの[PC]で光学ドライブを右クリックし、[その他のオプションを表示]をクリック選択します。[自動再生を開く]をクリックして、[オーディオCDの再生]をクリックします。

1 音楽CDを挿入

通知が表示された



2 通知をクリック

3 [メディアプレーヤー]の[オーディオCDの再生]をクリック



メディアプレーヤーで音楽が再生される

Q
音楽CDをパソコンに
取り込むにはA
【CDの取り込み】を実行します

音楽CDを一度、パソコンに取り込んでしまえば、音楽CDをパソコンにセットしなくても音楽を楽しむことができます。取り込んだ楽曲は、プレイリストを使って、好きな曲順で再生することができます。【情報を編集】をクリックすると、音楽CDの曲名やジャケット画像を追加できます。

ワザ477を参考に、メディアプレーヤーを起動しておく

音楽CDを挿入しておく

1 【オーディオCD】をクリック

2 【もっと見る】をクリック



3 【CDの取り込み】をクリック

【情報を編集】をクリックするとCDの情報を編集できる

音楽CDの取り込みがはじまった

4 しばらく待つ



「取り込みが完了しました」と表示され、取り込みが完了する

Q
パソコンに取り込んだ
音楽を再生するにはA
【音楽ライブラリ】から
再生できます

CDから取り込んだ音楽は、【メディアプレーヤー】アプリの【音楽ライブラリ】に表示されます。アルバム単位だけでなく、1曲だけを指定して、再生することもできます。取り込んだ楽曲は、【ミュージック】フォルダーに保存されています。

ワザ479を参考に、メディアプレーヤーで音楽CDを取り込んでおく

1 【音楽ライブラリ】をクリック

2 【アルバム】をクリック



取り込まれたアルバムの一覧が表示された

3 アルバムにマウスポインターを合わせる



4 ここをクリック

アルバム単位で取り込んだ音楽ファイルを再生できる

デジタルカメラで撮影した動画を再生するには

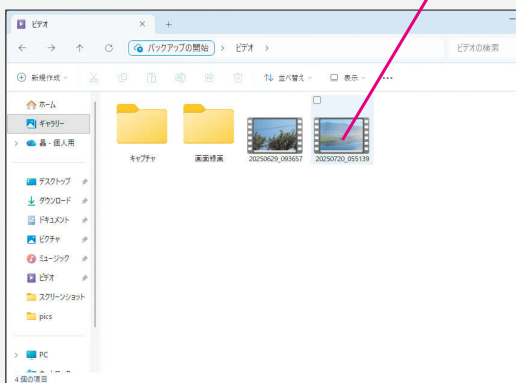
Windowsでは
2つの方法があります

ビデオカメラで撮影した動画は、パソコンに取り込んで再生できます。Windowsでは[メディアプレーヤー]アプリと[Windows Media Player Legacy]の2つの再生アプリが用意されていて、どちらのアプリを使っても取り込んだ動画を再生できます。

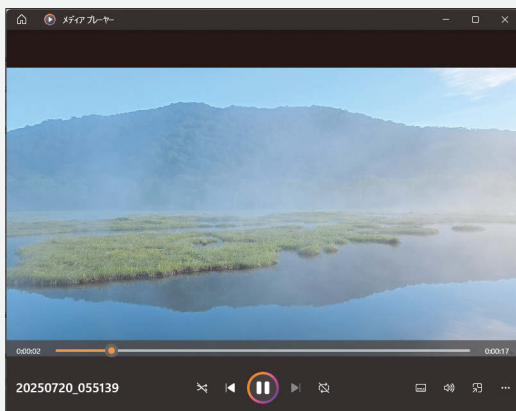
■メディアプレーヤーで再生する

再生する動画が保存されたフォルダーを開いておく

1 ファイルをダブルクリック



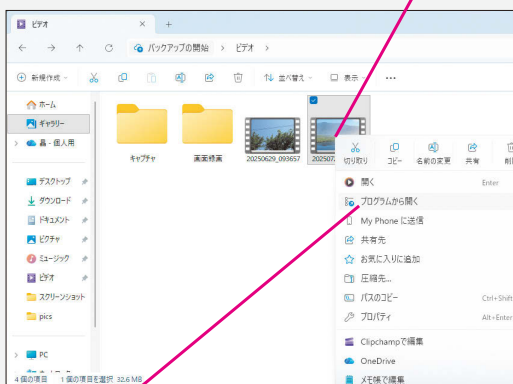
メディアプレーヤーで
動画が再生された



■Windows Media Playerで再生する

再生する動画の保存場所を開いておく

1 ファイルを
右クリック



2 [プログラムから開く] - [Windows
メディアプレーヤー 従来版] をクリック

初回起動時のみ、初期設定を実行する



3 [カスタム設定]
をクリック

4 [次へ] をクリック



5 [完了] を
クリック

Windowsメディアプレーヤー
で動画が再生される

関連
477 音楽や動画を楽しむには

P.271

482

Home Pro

お役立ち度 ★ ★ ★

Q

パソコンでDVDやBlu-ray Discのビデオを再生するには

A

再生用アプリを用意しましょう

Windows 11の標準環境では、DVDビデオやBlu-ray Discのビデオを再生できません。DVDビデオやBlu-ray Discのビデオを再生したいときは、専用プレーヤーのアプリを導入しましょう。外付けの光学ドライブを購入すると、プレーヤーアプリが付属する場合があります。同梱されているアプリを確認して、必要に応じて、インストールしましょう。

■ 代表的なビデオ再生アプリ

サービス名	URL
PowerDVD 24 Ultra	https://jp.cyberlink.com/products/powerdvd-ultra/
VLC media player	https://www.videolan.org/vlc/index.ja.html

483

Home Pro

お役立ち度 ★ ★ ★

Q

Blu-rayレコーダーで保存したビデオが再生できない!

A

再生用アプリを使えば可能です

Blu-rayレコーダーでデジタル放送を録画した番組をダビングしたBlu-ray Discは、BD-AV (Blu-ray Audio Video) 形式と呼ばれる形式で保存されています。BD-AV形式のBlu-ray Discは、Blu-rayレコーダーで再生できますが、パソコンに光学ドライブが装備されていてもWindows 11の標準環境では再生できません。別途、BD-AV形式のBlu-ray Discを再生するためのアプリケーションを入手し、Windowsにインストールする必要があります。

484

Home Pro

お役立ち度 ★ ★ ★

動画で見ると



Q

Windows Media Playerは使えないの?

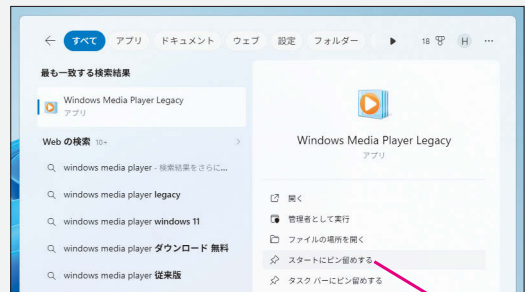
A

[Windows Media Player] を検索すれば起動可能です

スタートメニューには表示されませんが、[Windows Media Player Legacy] はインストールされています。[スタート] メニューで [Windows Media Player Legacy] を検索すれば、起動できます。以下のように、[スタートにピン留めする] を選ぶと、次回以降、[スタート] メニューから [Windows Media Player Legacy] をすぐに起動できます。



1 「Windows Media Player」と入力



2 「スタートにピン留めする」をクリック

[スタート] メニューを表示しておく



[Windows Media Player Legacy] がピン留めされた

第11章 印刷・周辺機器・メディアの活用ワザ

プリンターを設定する

プリンターはパソコンで使える代表的な周辺機器の1つです。ここではパソコンでプリンターを使うための設定方法をはじめ、使いこなしのワザについて説明します。

485

Home Pro
お役立ち度 ★★ ★

Q **プリンターの状態を確認するには**

A **プリンターの管理画面を表示します**

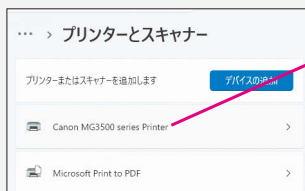
プリンターの状態は、[設定]の[Bluetoothとデバイス]-[プリンターとスキャナー]で確認できます。[アイドル]と表示されていれば、印刷できます。[オフライン]の場合は、接続や電源を確認しましょう。その他にもインクの残量が少ない状態なども表示されます。



ワザ026を参考に、[設定]-[Bluetoothとデバイス]の画面を表示しておく

1 **[プリンターとスキャナー]をクリック**

[プリンターとスキャナー]の画面が表示された



2 **状態を確認したいプリンターをクリック**

プリンターの管理画面が表示される

486

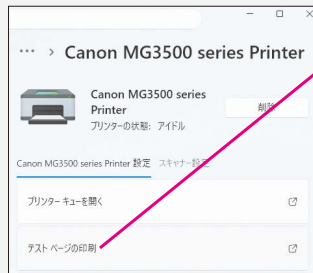
Home Pro
お役立ち度 ★★ ★

Q **正しく印刷できるかどうかを確認するには**

A **[テストページの印刷]を実行しましょう**

プリンターが正常に印刷を実行できるかどうかは、テストページを印刷することで確認できます。ワザ485を参考に、プリンターの管理画面を表示します。[テストページの印刷]をクリックして、テストページを印刷しましょう。

ワザ485を参考に、プリンターの管理画面を表示しておく



1 **[テストページの印刷]をクリック**

テストページの印刷が実行される

ステップアップ

プリンターのドライバーがないときは？

Windowsにドライバーがあらかじめ用意されているプリンターは、接続すれば、すぐに使えます。ドライバーが用意されていないときは、メーカーのWebページで公開されている最新のドライバーをダウンロードして、インストールしましょう。

Arm版Windowsで プリンターを使うには

Windows保護印刷モードを 設定しましょう

Windows 11を搭載したパソコンの中には、従来のIntelやAMDのアーキテクチャとは異なるCPU (Snapdragon XシリーズなどのArmアーキテクチャ) を搭載したパソコンがあります。これらのパソコンでは、周辺機器に専用のドライバーが必要です。ただし、プリンターに関しては、以下の設定をしてから、自動的に検出されたプリンターを登録することで、印刷できる場合があります。

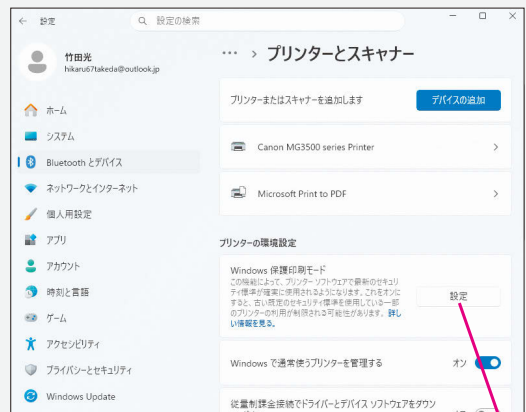
ワザ026を参考に、[設定]-[Bluetoothとデバイス]の画面を表示しておく



1 [プリンターとスキャナー] を
クリック

関連003 Copilot+ PCやAI PC って何? P.29

関連026 [設定] と [コントロールパネル] はどう使い分けるの? P.39



2 [Windows保護印刷モード]の
[設定] をクリック

Windows 保護印刷モードを使用しますか?

これにより、お使いのデバイスから、Windows 保護印刷モードと互換性のないプリンターが削除されます。

はい、続行します キャンセル

3 [はい、続行します] を
クリック

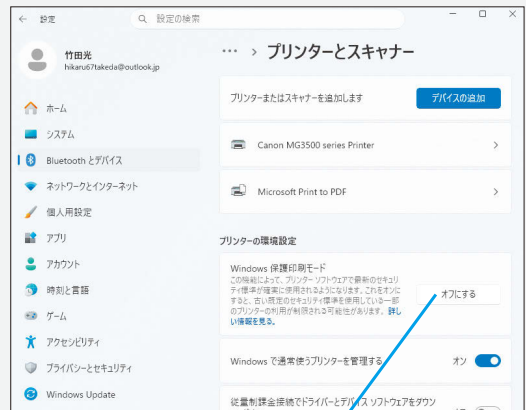
設定済みのプリンターを削除する
画面が表示された

Windows 保護印刷モードを使用しますか?

これにより、お使いのデバイスから、Windows 保護印刷モードと互換性のないプリンターが削除されます。

はい、続行します キャンセル

4 [はい、続行します] を
クリック



[オフにする]と表示され、
設定が完了した

印刷の便利なテクニック

プリンターを使った印刷には、いろいろな方法があります。ここではさまざまな印刷方法やプリンターでのトラブル対処などについて説明します。

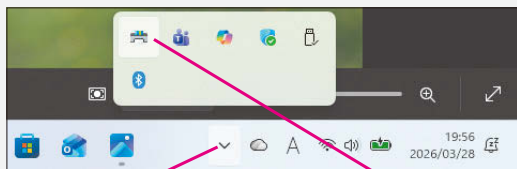
488

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 印刷を中止するには

A 【印刷ジョブ】でキャンセルします

印刷物のデータは直接、プリンターに送信されるのではなく、一度、ストレージに保存されてから、プリンターへ送信されます。データがプリンターへ送信される前や送信されている途中なら、プリンターのウィンドウから印刷を中止できます。ただし、すべての印刷を中止できるとは限りません。



- 1 通知領域のここをクリック
- 2 プリンターのアイコンをダブルクリック



- 3 印刷を中止したいファイルを右クリック
- 4 【キャンセル】をクリック



- 5 【はい】をクリック
- 選択したファイルの印刷が中止される

489

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 印刷せずにPDFとして保存したい!

A 印刷結果をPDF形式で保存できます

印刷設定の項目で、プリンター「Microsoft Print to PDF」を選択できます。このプリンターを選択すると、印刷イメージをPDFファイルとして保存できます。Webページを資料として保存しておきたいときなどに活用しましょう。

【Microsoft Print to PDF】を使うと、PDFファイルとして保存できる



490

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 印刷するときに表示のダイアログボックスが表示されたら

A プリンターを変更しましょう

Windows 11は初期状態で使うプリンターが「Microsoft Print to PDF」に指定されています。このため、印刷しようとする、PDFファイルを保存するための画面が表示されます。ほかのプリンターを利用して印刷したいときは、ワザ491を参考に、印刷するプリンターを変更しましょう。

491

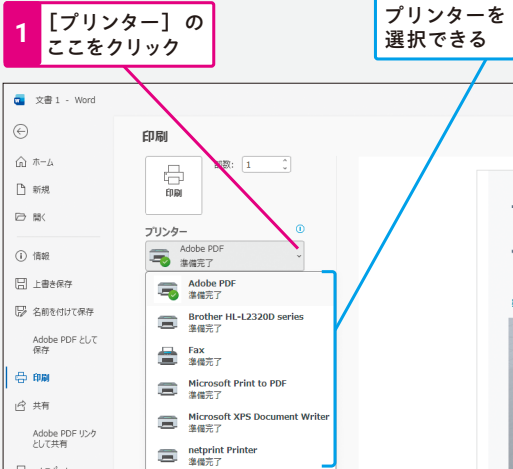
Home Pro
お役立ち度 ★★★

印刷するプリンターを変更したい

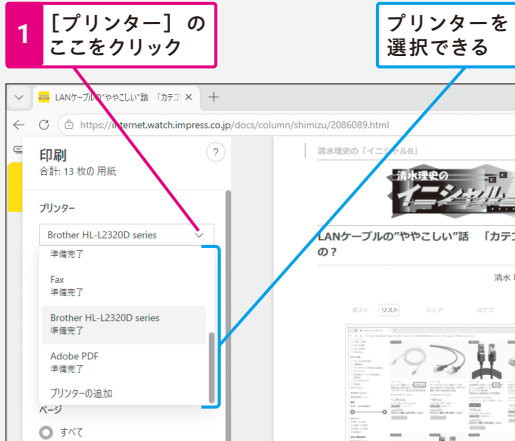
印刷の設定でプリンターを選択します

別のプリンターで印刷したいときやMicrosoft Print to PDFを利用するときは、印刷の設定画面でプリンターを選択しましょう。以下のような画面ではなく、[印刷] ダイアログボックスが表示されるときは、[プリンターの選択] からプリンターを変更できます。

Wordの場合



Microsoft Edgeの場合



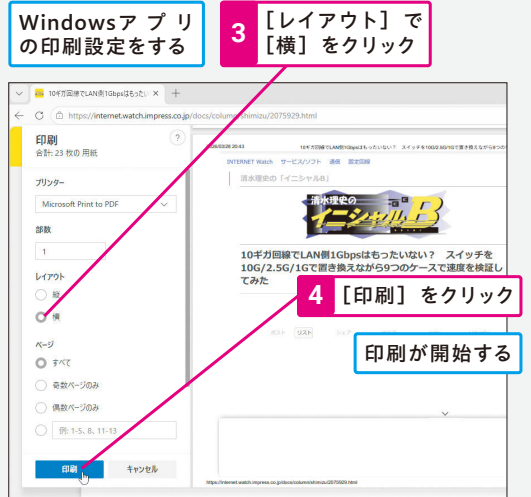
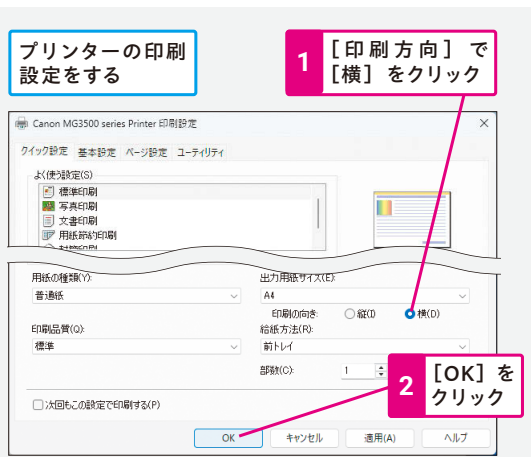
492

Home Pro
お役立ち度 ★★★

用紙の方向を変更して印刷するには

アプリとプリンターの両方で向きをそろえましょう

印刷する用紙の向きは、アプリやプリンターの設定画面から指定できます。ただし、アプリで指定した向きとプリンターで指定した向きが異なっていると、正しく印刷できないことがあるので、注意しましょう。プリンターの印刷設定画面はワザ485を参考に、プリンターの管理画面を開いて、[プリンターのプロパティ] をクリックすると表示できます。



周辺機器を使いこなす

パソコンはさまざまなハードウェアを接続できます。パソコンに接続するハードウェアは、「周辺機器」と呼ばれます。ここでは周辺機器を使いこなす方法を説明します。

493

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q USBポートの見分け方を教えて!

A 形と色、印刷されているロゴや数字で見分けられます

USBポートにはいろいろな規格や形状があります。もっともよく見かけるのは、コネクタの形状がType-AとType-Cで、Type-Aはコネクタの色が黒ならUSB規格2.0で、青なら3.0～3.2で判断できます。Type-Cはコネクタの色でUSB規格の判断はできないので、コネクタに印刷してあるロゴや数字で判断しましょう。

■性能は規格とコネクタの色で見分ける

USB 規格	最大速度
4 Version2.0	80Gbps
4 Version1.0	40Gbps
3.2(3.2Gen2x2)	20Gbps
3.1(3.2Gen2)	10Gbps
3.0(3.2Gen1)	5Gbps
2.0	480Mbps



ここが青ければ3.0以上となる

494

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q USBメモリーはどれも同じなの?

A 規格や性能に違いがあります

USBには「2.0」「3.0」などの規格があり、それぞれデータの転送速度が異なります。現在、最も高速なUSBの規格は「3.2」で、USB Type-Cでサポートされています。転送速度が遅いUSBメモリーを使うと、データのコピーに時間がかかるので、大容量のデータは速い規格のUSB機器を利用しましょう。さらに高速な新規格「USB4」も仕様が発表されています。

関連 493 USBポートの見分け方を教えて! P.279

495

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q USB-PD って何?

A USBで充電したり、給電するための電源供給の規格です

USB-PDはUSBで大きな電力を安全かつ効率よくやり取りするための給電規格です。スマホやタブレットだけでなく、ノートPCの充電にも対応し、従来のUSBより高い出力を実現します。接続した機器同士が通信して、必要な電力を自動で調整するため、無駄なく安全に給電できます。一般には充電用途で使われますが、正確には電気の送り方や制御方法を定めた規格です。

Q

ストレージのフォーマット形式は何を選ばいいの？

A

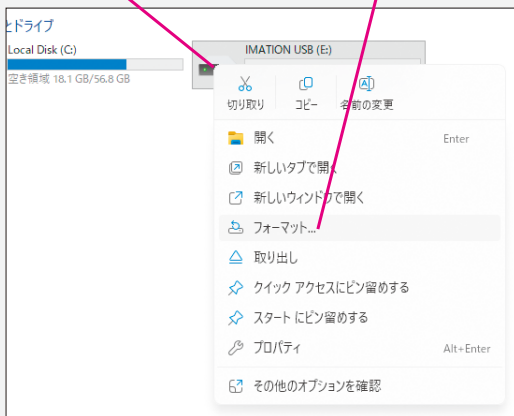
使用するストレージの目的に合わせてフォーマットを選びましょう

外部ストレージのフォーマットは、使い方に合わせて選ぶことが大切です。たとえば、Windowsだけで使うならNTFS、Macとも使うならexFAT、古い機器で使うならFAT32が適しています。用途に合った形式を選ぶことで、トラブルなく快適に使えます。

USBメモリーをパソコンにセットし、
エクスプローラーを起動しておく

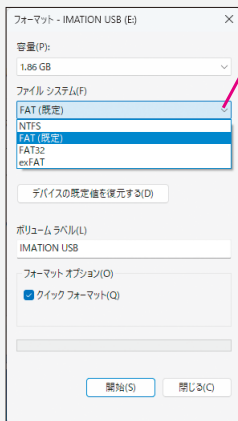
1 USBメモリー
を右クリック

2 [フォーマット]
をクリック



3 [ファイルシステム]
のここをクリック

フォーマット形式を選択
してクリックする



Q

ディスプレイのつなぎ方がわからないときは

A

コネクタの形状で見分けます

パソコンとディスプレイを接続する端子には、いくつかの種類がありますが、基本的に同じ規格の端子で接続します。なかでも広く利用されているのがDisplayPortやHDMIで、ディスプレイ側もこれらの端子を備えた製品が中心です。DisplayPortにはMini Displayport、HDMIにはミニHDMI / マイクロHDMIといった端子の形状が違うものがあります。デスクトップパソコンに2台目のディスプレイを接続したり、ノートパソコンに外付けディスプレイを接続するときは、パソコン側はUSB Type-C、ディスプレイ側がDisplay PortやHDMIといった変換ケーブルを利用することもあります。

■ディスプレイ接続用の端子の例

名称	端子の形状	接続するディスプレイ
HDMI		デジタル接続のディスプレイ。テレビなどでも使われ、音声の伝送も可能
Display Port		デジタル接続のディスプレイ用端子。小型のMini DPもある
USB Type-C		ノートパソコンなどで採用が増えている方式
DVI		デジタル接続のパソコンディスプレイ
VGA		アナログ接続のパソコンディスプレイ

関連 498 画面を2つのディスプレイで表示するには

P.281

Q

画面を2つのディスプレイで表示するには

A

マルチディスプレイ機能を使います

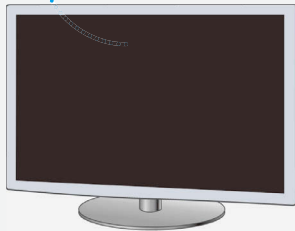
1台のパソコンで複数のディスプレイに画面を表示できる機能を「マルチディスプレイ」と呼びます。Windowsでマルチディスプレイを利用すると、一方のディスプレイにExcel、もう一方にPowerPointというように、それぞれのディスプレイに異なるアプリを表示できます。マルチディスプレイの環境では、アプリを最小化したり、ウィンドウを重ならないように移動せずに、作業領域を広く使えます。ただし、マルチディスプレイの機能を使うには、デスクトップパソコンの場合は2つ以上のディスプレイ出力端子が必要で、ノートパソコンも外部ディスプレイの出力端子が用意されている必要があります。

ここではノートパソコンに外部ディスプレイを接続する



1 ディスプレイケーブルをパソコンに接続

2 ディスプレイケーブルを外部ディスプレイに接続



関連 116 外付けディスプレイのタスクバーを非表示するには

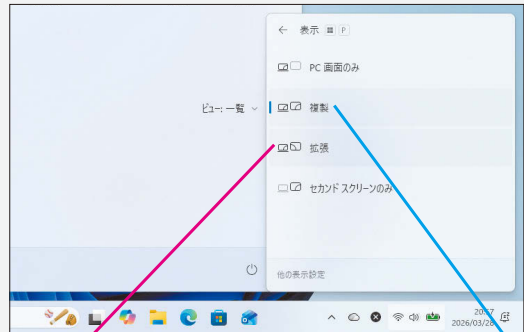
P.82

外部ディスプレイの電源を入れておく

3 [Win]+[P]キーを押す

[映す]が表示された

ここでは外部ディスプレイにデスクトップを拡張する



4 [拡張]をクリック

[複製]をクリックすると、同じ画面が2つのディスプレイに表示される



外部ディスプレイにデスクトップが表示された



ノートパソコンに表示されているマウスポインターを画面右端より右に移動すると、外部ディスプレイに表示される

関連 499 マルチディスプレイの種類を教える P.282

関連 500 ウィンドウの位置を記憶させるには P.283

関連 501 外部ディスプレイのウィンドウを最小化するには P.283

関連 502 マルチディスプレイで画面が左右逆になってしまった P.284

関連 503 マルチディスプレイでカーソルがスムーズに移動できない! P.284

Q マルチディスプレイの種類を教えて

A 複製と拡張があります

マルチディスプレイの表示方法は、2種類あります。すべてのディスプレイに同じ画面を表示するのが「複

製」で、プレゼンテーションなどで使います。一方、複数のディスプレイを組み合わせ、大きな画面を構成するのが「拡張」です。作業領域を広く使いたいときなどに便利です。なお、拡張で利用するときは、実際にディスプレイを配置する位置に合わせて設定する必要があります(ワザ502参照)。このほか、接続された複数のディスプレイの一台だけに表示することもできます。ディスプレイの表示方法は、ワザ498で説明した[■]+[P]でも選択できます。

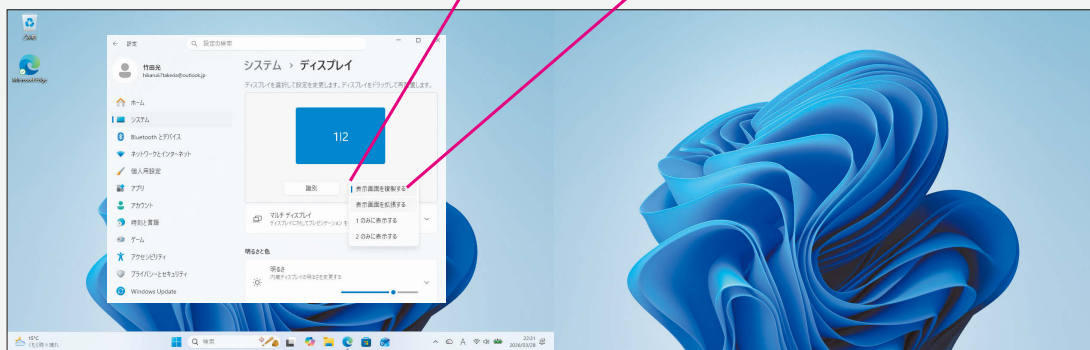
■表示画面を拡張する

ワザ026を参考に[設定]-[システム]-[ディスプレイ]を表示しておく

1 ここをクリック

2 [表示画面を拡張する]をクリック

元のディスプレイと2つ目のディスプレイで、画面を分けて利用できる



■表示画面を複製する

1 ここをクリック



2 [表示画面を複製する]をクリック

元のディスプレイと2つ目のディスプレイに、まったく同じ画面が表示される

■表示画面1または2のみ表示する

1 ここをクリック



[1のみ表示する] [2のみ表示する] でどちらか一台にのみ表示できる

関連 502 マルチディスプレイで画面が左右逆になってしまった

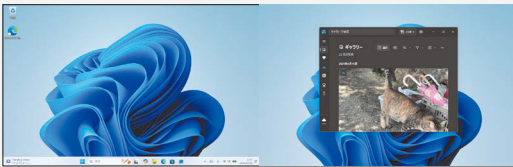
P.284

Q ウィンドウの位置を記憶させるには

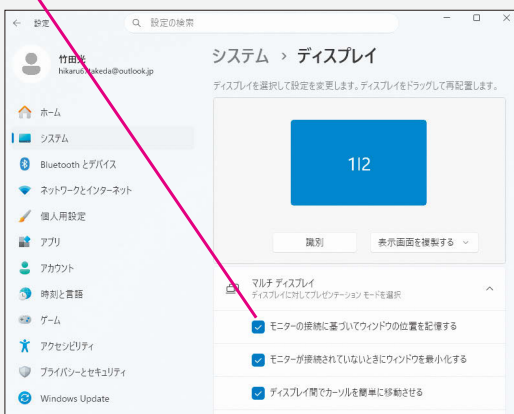
A **[モニターの接続に基づいてウィンドウの位置を記憶する] をチェックします**

[拡張] でマルチディスプレイを利用している状態で、アプリなどのウィンドウを使いやすく配置してもディスプレイを切断してしまうと、せっかく配置した位置が初期化され、次にディスプレイを接続したときに再配置する必要があります。[設定] の [システム] - [ディスプレイ] で [モニターの接続に基づいてウィンドウの位置を記憶する] にチェックマークを付けておくと、切断前の配置を記憶して、再びディスプレイが接続されたときに、元の位置にウィンドウを戻すことができます。

ワザ499を参考に、ディスプレイを拡張しておく



1 **[モニターの接続に基づいてウィンドウの位置を記憶する] をクリック**



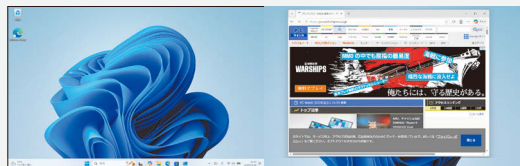
アプリを起動したまま、ディスプレイの接続を解除し、再び接続しても同じ位置に表示される

Q 外部ディスプレイのウィンドウを最小化するには

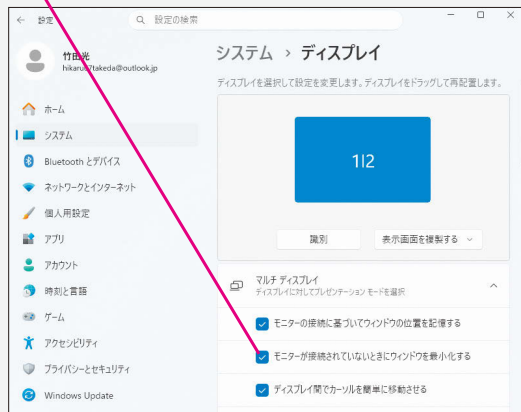
A **[モニターが接続されていないときにウィンドウを最小化する] をチェックします**

[拡張] でマルチディスプレイを利用している状態で、ディスプレイを切断すると、切断したディスプレイに表示していたアプリが接続されているディスプレイに移動し、画面が窮屈になります。そのようなときは以下のように、外部ディスプレイのアプリを最小化するように設定しておく便利です。

ディスプレイを拡張しておく



1 **[モニターが接続されていないときにウィンドウを最小化する] をクリック**



2 **外部ディスプレイの接続を解除**

ウィンドウが最小化された



502

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

マルチディスプレイで画面が左右逆になってしまった

A

ディスプレイ配置を並べ替えます

パソコンをマルチディスプレイで使うときには、ディスプレイの物理的な配置に合わせて、画面の表示を設定しないと、ディスプレイ間でマウスポインターをスムーズに移動できません。[設定]の[システム]-[ディスプレイ]で、ディスプレイの位置関係を実際の配置に合わせて変更しましょう。

ワザ026を参考に、[設定]の[システム]-[ディスプレイ]の画面を表示しておく

ここでは2枚目のディスプレイを左に配置する



1 [2] を左へドラッグ

[適用] をクリックすると、配置の設定が反映される

503

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

マルチディスプレイでカーソルがスムーズに移動できない!

A

カーソル移動の設定を確認します

解像度の異なるディスプレイを使っていると、設定画面でディスプレイ同士が接している部分を経由しないと、マウスポインターの移動ができないことがあります。ワザ500の画面で[ディスプレイ間でカーソルを簡単に移動させる]にチェックを付けると、カーソルの移動がスムーズになります。

504

Home Pro

お役立ち度 ★★★

動画の読み込み



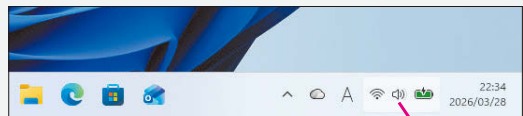
Q

ディスプレイをつなげたら音がパソコンから出なくなった!

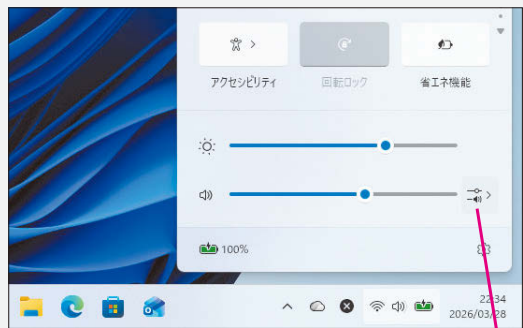
A

サウンドの出力先を確認します

ディスプレイを接続すると、サウンドの出力デバイスが切り替わることがあります。右下のスピーカーアイコンの出力デバイス一覧から、正しい出力先を選びます。



1 [スピーカー] をクリック



2 [サウンド出力の選択] をクリック

[出力デバイス] に表示されたスピーカーの一覧から、パソコンに内蔵されたスピーカーをクリックすると、切り替えられる





Q

ディスプレイのスピーカーから音が出ないようにしたい

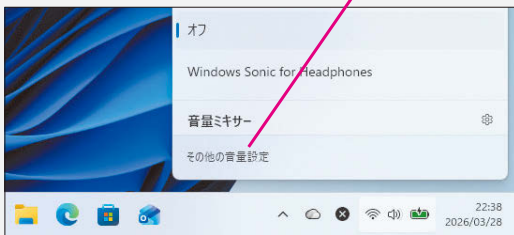
A

出力先デバイスで音声の出力を許可しない設定にします

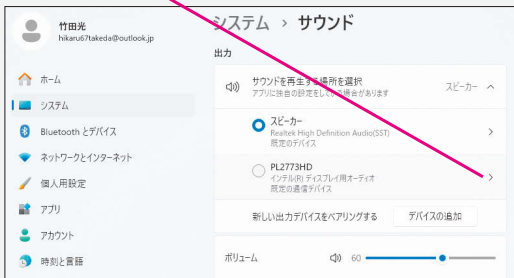
音を出したくないデバイスがあるときは、アプリやWindowsがデバイスをオーディオ用で利用できないように禁止します。禁止を解除したいときは、手順2の画面の下側に[すべてのサウンド デバイス]をクリックして解除したいデバイスを選んで[許可]をクリックします。

ワザ504の3枚目の画面を表示しておく

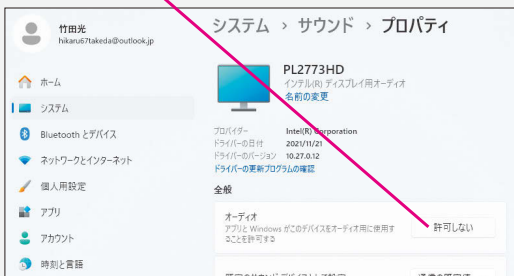
1 [その他の音量設定]をクリック



2 ディスプレイのスピーカーをクリック



3 [許可しない]をクリック



Q

Bluetooth機器を接続するには

A

まず「ペアリング」を実行します

パソコンでBluetooth機器を利用するには、「ペアリング」と呼ばれる登録の操作が必要です。最初にBluetooth機器をペアリングモードして、次にWindowsで設定操作します。ペアリングモードにする方法は機器によって異なるので、取扱説明書で確認しましょう。

ワザ026を参考に、[設定]-[Bluetoothとデバイス]の画面を表示しておく

1 [デバイスの追加]をクリック



デバイスを追加する

Bluetooth

オーディオ デバイス、マウス、キーボード、電話、ペン、コントローラなど

2 [Bluetooth]をクリック

デバイスを追加する

SoundCore 2

オーディオ

3 デバイス名をクリック

デバイスの準備が整いました!

SoundCore 2
接続済み

切断

4 [完了]をクリック

完了

507

Home Pro

お役立ち度 ★★★

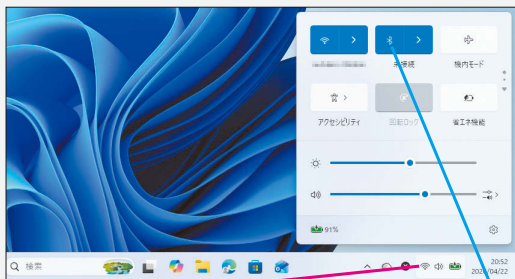
Q

Bluetoothのオン/オフを
簡単に切り替えるには

A

通知領域から切り替えましょう

Bluetooth機能をオンにするとパソコンのバッテリーを消費するので、使わないときはオフにするのがおすすめです。Bluetooth機能は通知領域から操作すると簡単にオン/オフの切り替えができます。



1 通知領域をクリック

Bluetoothのアイコンをクリックして、オン/オフを切り替えられる

508

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

Bluetooth機器が
接続できない

A

機器を削除して、もう一度、
ペアリングをやり直します

Bluetooth機器が接続できない原因の多くは、ペアリングの情報が消えてしまったことによります。たとえば、ホストに1台のみ接続可能なBluetooth機器を別のパソコンやスマートフォンに接続すると、その他の機器には接続できなくなります。このようなときは、[設定] - [Bluetoothとデバイス] で接続したいデバイスを削除して、ワザ506を参考にもう一度、ペアリングをやり直しましょう。

509

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

USBのハブを買うなら
どんなものがおすすめ?

A

多機能な製品も
検討してみましょう

USBハブには、USBポートを増やすだけでなく、メモ리카ードのカードリーダーや有線LANポート、ディスプレイ出力を備えた製品もあります。自分の使い方や将来使いたくなりそうな機能を考えて、購入する製品を選択するといいでしょ。

■バッファロー LUD-U3-CGCBK

<https://www.buffalo.jp/product/detail/lud-u3-cgcbk.html>



510

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

USBハブにつないだ
周辺機器が動かないときは

A

パソコンに直接、
つないでみましょう

外付けハードディスクなどのデータ転送量が多い周辺機器は、USBハブに接続すると、正しく動作しないことがあります。直接、パソコンのUSBポートに接続して、使いましょう。また、周辺機器が正しく動作しないときは、USBポートに供給されている電力が足りないことがあります。このようなときは、電源付きのUSBハブを使い、USBハブに付属しているACアダプターを電源に接続して、USBハブに電力が供給されるようにしましょう。電源周りに問題がないのに動作しないときは、直接、パソコンのUSBポートに接続し直して、周辺機器が正しく動作することを確認しましょう。

Q 以前のパソコンで使っていた 周辺機器を使うには


A 事前に対応状況を調べましょう

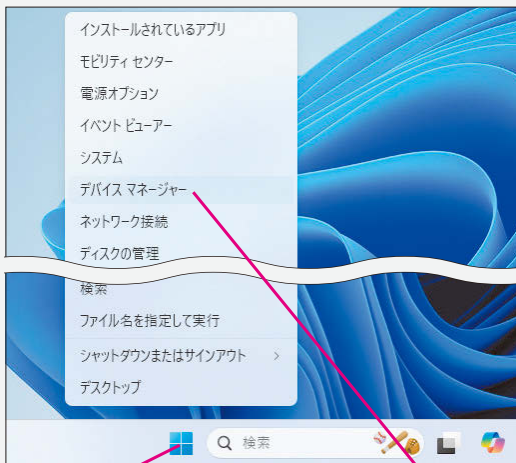
マウス、キーボード、USBメモリー、HDD、ディスプレイなどの基本的な周辺機器は、Windows 11にドライバーが用意されているため、そのまま使うことがで

きます。しかし、プリンターやスキャナーなどの周辺機器は、Windowsにドライバーが用意されていないことがあります。まず、周辺機器メーカーのWebページなどで、パソコンに接続したい機器がWindows 11に対応しているかを調べてみましょう。Windows 11に対応していることが確認できたら、メーカーからドライバーソフトが用意されていれば、ダウンロードしてインストールして、準備しておきましょう。準備ができたなら、パソコンに周辺機器を接続して、動作を確認しましょう。

Q 周辺機器が正しく認識されていることを確認するには

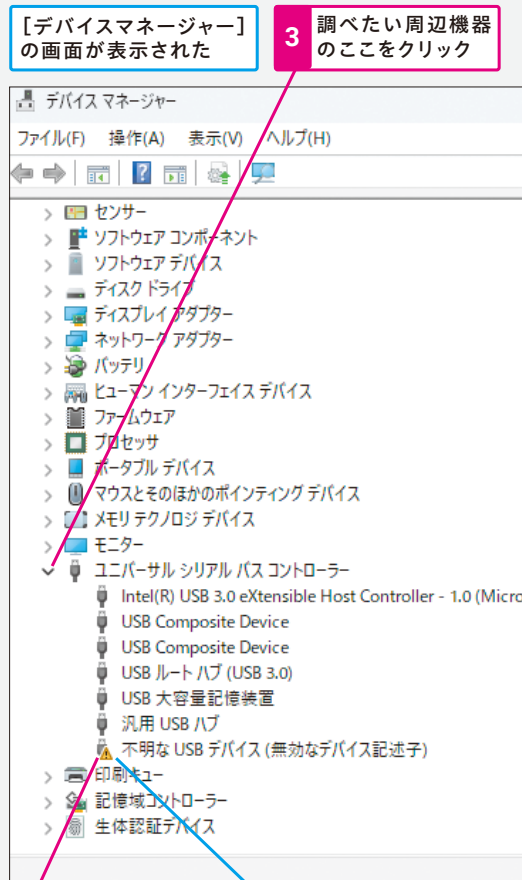
A [デバイスマネージャー] で 確認します

周辺機器が正しく使えないときは、[デバイスマネージャー] で確認します。「」のアイコンが表示されている場合は、周辺機器を接続し直します。それでも認識されないときは、[ワザ514](#)の方法を使うか、パソコンを再起動するなどの対処を試してみましょう。




1 [スタート] を右クリック

2 [デバイスマネージャー] をクリック



4 周辺機器の状態を確認

正しく認識されていない場合は  が表示されている

3 調べたい周辺機器のここをクリック

関連 513 接続した機器が動作しないときは

P.288

接続した機器が 動作しないときは

ドライバーを更新します

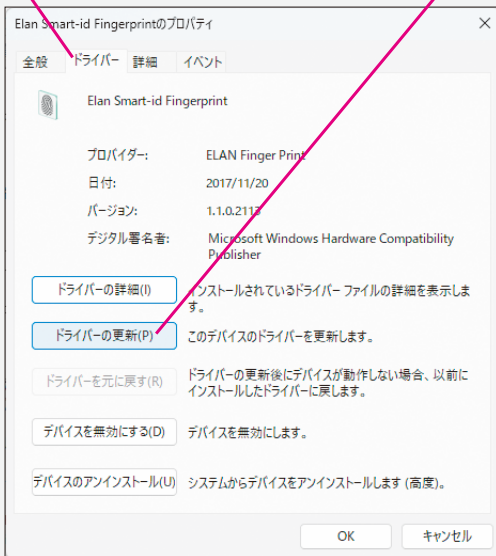
接続した機器が動作しないときは、ちゃんと接続されているか、電源が繋がっているかを確認します。次に、ワザ512を参照して、正しく認識されているかどうか確認します。正しく認識されていないときは、ドライバーの更新を試してみましょう。まずはWindows Updateを実行して、更新されたドライバーがないか確認します。それでも認識できないときは、ワザ514を参照し、[デバイスマネージャー]で機器のプロパティを開き、[ドライバーの更新]をクリックして、更新を試してみましょう。

■プロパティ画面でドライバーを更新する

管理者権限でサインインし、ワザ514を参考に、周辺機器のプロパティを表示しておく

1 [ドライバー] タブ
をクリック

2 [ドライバーの更新]
をクリック



画面の指示に従って、ドライバーを更新する

■Windows Updateでドライバーを更新する

1 [Windows Update]
をクリック

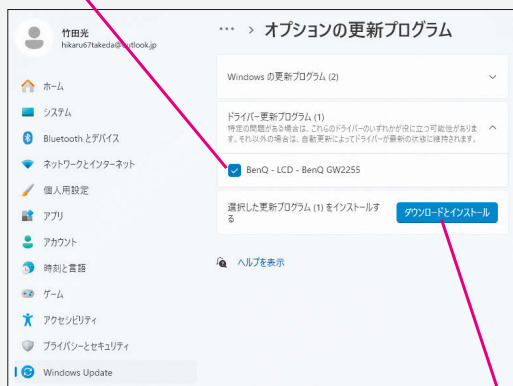
2 [詳細オプション]
をクリック



3 [オプションの更新プログラム]
をクリック



4 更新プログラムのここをクリック
して、チェックマークを付ける



5 [ダウンロードとインストール]
をクリック

Q ドライバーが最新かどうかを確認するには

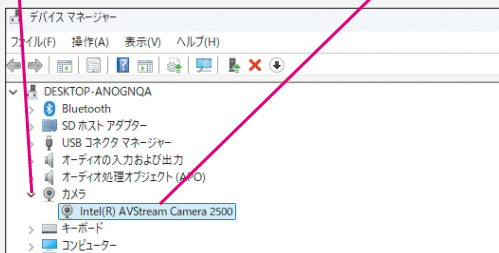
A 周辺機器のプロパティで調べます

周辺機器のドライバーは、不具合が発生したときなどに新しく提供されることがあります。自分が使っている周辺機器のドライバーを常に最新の状態にしておくことを心がけましょう。ドライバーが新しいかどうかは、[デバイスマネージャー]に表示されているバージョンや日付で確認できます。パソコンにインストールされているドライバーのバージョンが確認できたら、周辺機器メーカーのWebページを確認しましょう。ドライバーのバージョンや提供日などの最新情報が掲載されています。

ワザ512を参考に、[デバイスマネージャー]の画面を表示しておく

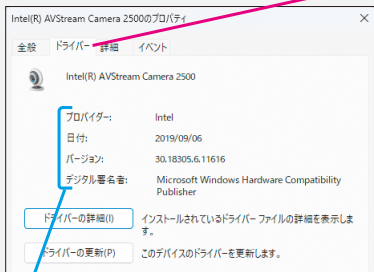
1 周辺機器の種類をクリック

2 調べたい周辺機器をダブルクリック



周辺機器のプロパティが表示された

3 [ドライバー] タブをクリック



日付とバージョンを確認できる

Q ドライバーは正常なのに周辺機器が動作しないときは

A 周辺機器を接続し直してみましょう

まず、周辺機器を接続し直します。これだけで正しく動作することがあります。接続し直しても解決しないときは、問題が起きている周辺機器以外をすべて外してから、パソコンを再起動します。これで正常に動作するときは、ほかの周辺機器と何らかの干渉が起きている可能性があります。また、ドライバーのバージョンも確認してみましょう。ドライバーのバージョンが古いと、周辺機器が認識されているにも関わらず、正しく動作しないことがあります。周辺機器メーカーがソフトウェアを配信しているときは、最新ファームウェアへの更新で、解消することもあります。

関連
513

接続した機器が動作しないときは

P.288

Q 新しい機器を接続してパソコンの調子が悪くなったときは

A ドライバーを最新のものにします

新しく周辺機器を接続して、パソコンの調子が悪くなったときは、その周辺機器がパソコンのシステムやWindowsの動作に悪影響を与えていることが考えられます。その周辺機器に最新のドライバーが提供されているときは、最新のドライバーをインストールしてから、もう一度、周辺機器を接続してみましょう。ドライバーが最新のときは、ほかの周辺機器との組み合わせで問題が生じている可能性もあります。すべての周辺機器を外してから、パソコンを再起動し、使いたい周辺機器だけを接続してみましょう。

ディスクメディアの活用

光学ドライブを搭載したパソコンは、CDやDVD、Blu-ray Discなどの光学メディアを利用できます。ここでは光学メディアを使いこなすテクニックを説明します。

517

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **おすすめのディスクメディアはどれ？**

A **「DVD-R」が手ごろです**

データの書き込みが可能な光ディスクのメディアは、多くの種類がありますが、もっとも入手しやすく使い勝手がいいのが「DVD-R」です。消去やデータの書き換えはできませんが、安く入手できて、4.7GBのデータを記録できます。記録型DVDの中には、2層構造（片面2層）で容量を増やしたものや記録型のBlu-ray Discも存在します。自分のPCで扱える種類や1回だけ書き込みができるものや書き換えが可能な種類があるので、これらの点に注意して選ぶといいでしょう。

■記録型ディスクメディアの種類と特徴

種類	データの読み込み	データの書き込み	データの消去	容量 (GB)
DVD-R	○	○	×	4.7
DVD-RW	○	○	○	4.7
DVD+R	○	○	×	4.7
DVD+RW	○	○	○	4.7
DVD-R DL	○	○	×	8.5
DVD+R DL	○	○	×	8.5
DVD-RAM	○	○	○	4.7/9.6
BD-R	○	○	×	25/50
BD-RE	○	○	○	25/50
BDXL	○	○	○	100/128

関連
520

メディアにファイルを書き込むには

P.291

518

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **パソコンに保存された音楽でCDは作れないの？**

A **【Windows Media Player Legacy】を使えば可能**

Windows 11の標準環境では、音楽CDを作る機能を持つアプリはありませんが、[ワザ484](#)を参照して、【Windows Media Player Legacy】を利用すれば、音楽CDを作成できます。

519

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **ドライブからディスクが取り出せないときは**

A **イジェクト用の穴に針金を挿します**

何らかの原因でディスクが取り出せなくなったときは、パソコンを再起動して、もう一度、試してみましょう。それでも取り出せないときは、ドライブのイジェクト用（強制排出用）の穴に針金などを挿し込むと、トレイが開いて、ディスクを取り出せます。



イジェクト用の穴に針金を挿し込んで取り出す

メディアにファイルを 書き込むには

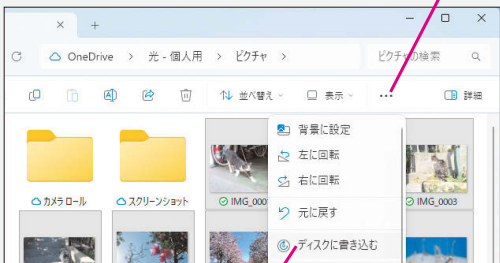
エクスプローラーで書き込めます

Windowsは記録型光ディスクへの書き込みに対応しているため、書き込み用のアプリがなくてもストレージに保存されたファイルを簡単に記録型光ディスクにコピーできます。空のメディアを光学ドライブにセットして、エクスプローラーを起動します。セットしたド

空のディスクメディアをセットしておく

保存したいファイルやフォルダーを選択しておく

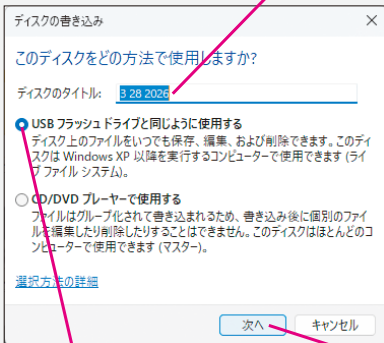
1 [もっと見る] をクリック



2 [ディスクに書き込む] をクリック

[ディスクの書き込み] の画面が表示された

3 ディスクメディアに付
けたい名前を入力



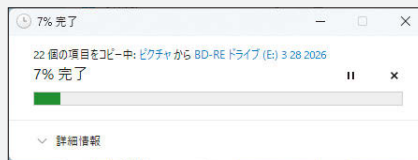
4 [USBフラッシュドライブと同じ
ように使用する] をクリック

5 [次へ] を
クリック

ディスクメディアへデータの書き込みが開始される

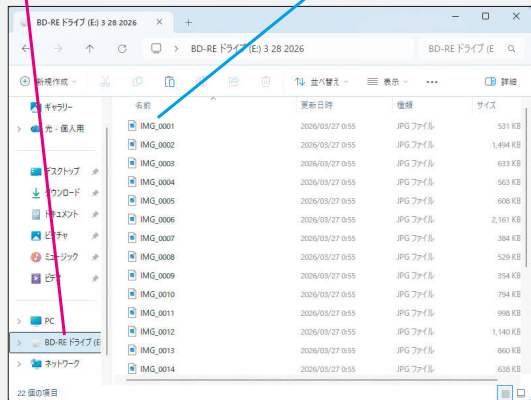
ライブをクリックして、形式を選択します。[USBフラッシュドライブと同じように使用する] を選択すると、メディアにコピーしたファイルを削除したり、新たなファイルを追加することができます。コピーしたメディアをWindows以外の機器で読むときは、[CD/DVDプレーヤーで使用する] を選択しますが、この場合、コピーしたファイルを削除したり、追記はできません。準備ができれば、記録型光ディスクをセットしたドライブに、ファイルをコピーします。[CD/DVDプレーヤーで使用する] を選択したときは、すべてのファイルをコピーしたあとに、[書き込みを完了する] をクリックします。

6 書き込みが完了する
まではしばらく待つ



7 ドライブを
クリック

ディスクメディアの
内容が表示された



ディスクメディアを取り出しておく

ショート
カットキー
エクスプローラーの起動
[Win] + [E]

関連
182 エクスプローラーを起動したときに
ドライブを表示するには P.114

関連
517 おすすめのディスクメディアはどれ? P.290

第12章 Microsoftアカウントの管理ワザ

Microsoftアカウントの管理

MicrosoftアカウントはWindowsのライセンスや設定、マイクロソフトのサービスなどを一括管理する重要な情報です。Microsoftアカウントの管理で役に立つ設定や使い方を解説します。

521

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Microsoftアカウントのパスワードを変更するには

【パスワードの変更】で新しいパスワードを入力します

Microsoftアカウントのパスワードは、MicrosoftアカウントのWebページにある【パスワードの変更】で変更できます。パスワードを変更するときは、ほかのサービスで利用しているパスワードは使わず、複雑なパスワードにすることが大切です。なお、過去に利用したパスワードをあらためて設定することはできないので注意しましょう。

Microsoft Edgeを起動して、以下のURLのWebページを表示しておく

■ MicrosoftアカウントのWebページ

<https://account.microsoft.com/>

すべて Microsoft アカウントで実現

Microsoft アカウントは、すべての Microsoft アプリとサービスに接続します。サインインしてアカウントを管理します。

サインイン

1 【サインイン】をクリック

関連 525 Microsoftアカウントのパスワードを忘れてしまった!

P.295

表示された画面でメールアドレスとパスワードを入力して、Microsoftアカウントにサインインしておく



2 【パスワードを変更する】をクリック

3 新しいパスワードを2回入力

4 【保存】をクリック

パスワードの変更が完了した

関連 528 Microsoftアカウントを削除するには

P.297

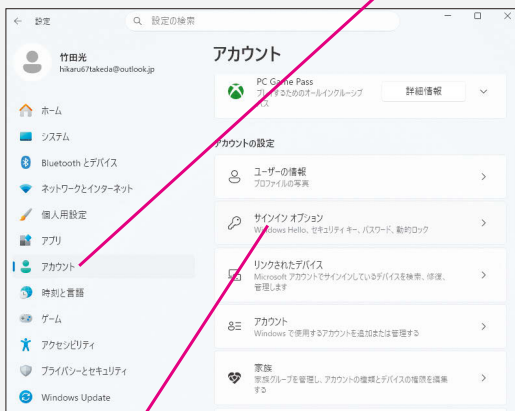
Q PINを変更するには

A アカウントの[サインインオプション]から変更できます

Windowsにはさまざまなサインイン方法が用意されています。PINはその1つで、特別な機器がなくても手軽に利用できる安全なサインイン方法です。もし、Microsoftアカウントのパスワードが第三者に知られてしまうと、インターネット接続されたパソコンがあれば、どこからでも不正にサインインしてしまう可能性があります。一方、PINは、設定したパソコンでのみ有効なため、万が一、第三者に知られても他のパソコンから盗んだPINでサインインすることはできません。指紋認証センサーや赤外線カメラが装備されている場合は、Windows Helloによる指紋認証や顔認証でサインインすることもできます。

ワザ026を参考に、[設定]の画面を表示しておく

1 [アカウント]をクリック



2 [サインインオプション]をクリック

関連 026 [設定]と[コントロールパネル]はどう使い分けるの?

P.39

3 [PIN (Windows Hello)]をクリック



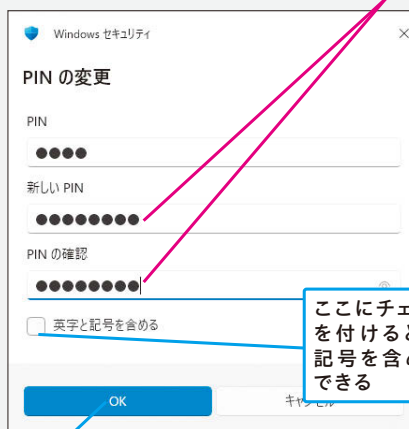
4 [PINの変更]をクリック

[PINの変更]画面が表示された

5 現在のPINを入力



6 新しいPINを2回入力



ここにチェックマークを付けると、英字と記号を含めることができる

[OK]をクリックすると、新しいPINが設定される

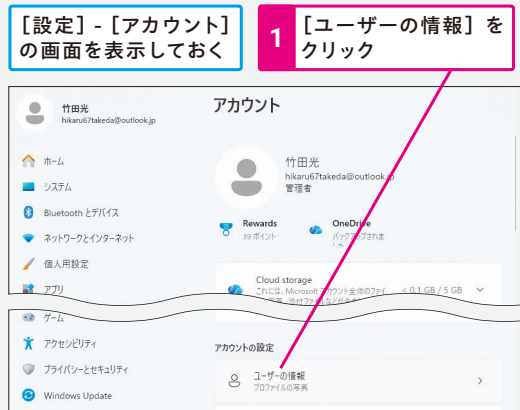
523

Home Pro
お役立ち度 ★★★

アカウント画像を 変更するには

**カメラで撮影するか、
画像を選びます**

アカウントの画像は、パソコンのカメラで撮影したり、パソコンに保存されている画像を登録することができます。ユーザー情報の画像は、必ず設定しなければならないわけではありませんが、自画像でなくても趣味など、自分に関係する画像を選択するといでしょう。ここで設定した画像は、Microsoftアカウントにも反映されます。肖像権や著作権を侵害する可能性のある画像は避けましょう。



[ユーザーの情報] の画面が表示された



カメラ搭載のパソコンは [カメラを開く] をクリックして、画像を撮影できる

[ファイルの参照] をクリックすると、アカウント用の画像を選択できる

524

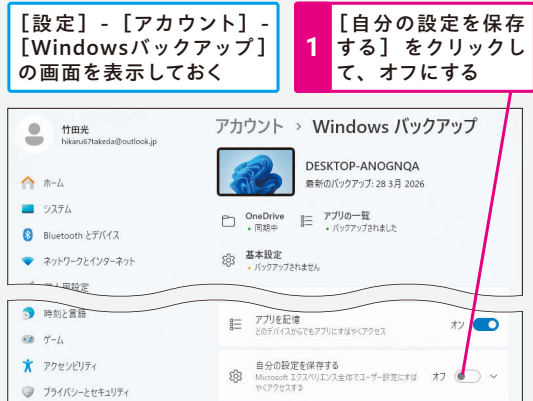
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Microsoftアカウントの 同期をオフにするには

**[自分の設定を保存する] を
オフにします**

同じMicrosoftアカウントを使って、別のWindowsパソコンにサインインすると、Windowsの設定や言語設定、パスワードの設定などがパソコン間で同期されます。設定を同期したくないときは、[設定] の [アカウント] - [Windowsバックアップ] - [自分の設定を保存する] をオフにします。Windowsの設定や言語設定は同期するが、パスワードは同期させないときは、それぞれを個別にオフにできます。

■すべての同期をオフにする方法



■一部の設定の同期をオフにする方法



Microsoftアカウントのパスワードを忘れてしまった!

専用のページでリセットしましょう

Microsoftアカウントのパスワードを忘れてしまったときは、パスワードをリセットします。ほかのパソコンやタブレット、スマートフォンなどのWebブラウザで

■ パスワードリセット用のWebページ

<https://account.live.com/password/reset>



ほかのパソコンでパスワードリセット用のWebページにアクセスしておく

1 Microsoftアカウントを入力

アカウントの回復

手順に従って、パスワードとセキュリティ情報をリセットできます。まず、お使いのMicrosoftアカウントを入力し、以下の手順に従ってください。

キャンセル **次へ**

2 [次へ] をクリック

パスワードリセット用に登録したメールアドレスの一部が表示された

本人確認が必要です

どの方法でセキュリティコードを受け取りますか?

■■■■■@outlook.jp にメールを送信

ご自身のメールアドレスであることを確認するため、隠れている部分を完成させ、[コードの送信] をクリックしてコードを受け取ってください。

@outlook.jp

コードを持っている場合

すべての情報が不明

キャンセル **コードの取得**

3 メールアドレスの@マークより前を入力

4 [コードの取得] をクリック

を使って、パスワードリセット用のWebページにアクセスします。Microsoftアカウントに連絡用メールアドレスか、電話番号が登録されていれば、画面の指示に従って、必要な情報とセキュリティコードを入力すると、Microsoftアカウントに新しいパスワードを設定できます。連絡用メールアドレスや電話番号が登録されていないときは、アカウントの回復のWebページにアクセスし、画面の指示に従って必要な情報を入力して、パスワードを再設定します。サインイン画面で[PINを忘れた場合] や[パスワードを忘れた場合] をクリックして、その場でリセットすることもできます。

入力したメールアドレス宛にコードが送信される

5 コードを入力

本人確認

■■■■■@outlook.jp がお使いのアカウントのメールアドレスと一致する場合は、コードをお送りします。

[別の確認オプションを使う](#)

キャンセル **次へ**

6 [次へ] をクリック

パスワードのリセット

8文字以上、大文字と小文字の区別があります

.....
.....

キャンセル **次へ**

7 新しいパスワードを2回入力

8 [次へ] をクリック

パスワードが更新された

Microsoft

hikaru67takeda@outlook.jp

セキュリティ情報の更新完了

完了した操作の概要:

- パスワードが変更されました

■ アカウントの回復

<https://account.live.com/acsr>



Q

サブスクリプションサービスを管理するには

A

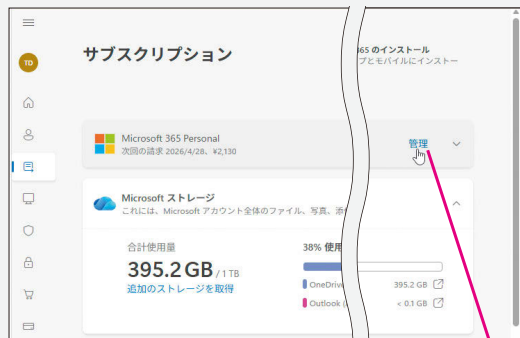
Microsoftアカウントのページで管理できます

個人向けのMicrosoftサブスクリプションサービスは、Microsoftアカウントのページで管理します。ここで契約中のプラン内容の確認、次回更新日のチェック、解約や自動更新の停止、支払い方法の追加や変更などが可能です。Microsoft 365やOneDriveなど、複数のサービスを一元的に管理できます。

1 以下のWebページを表示

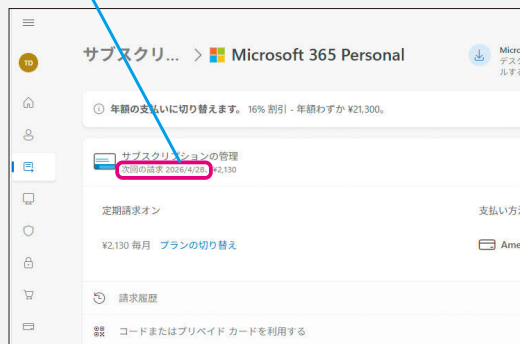
■ MicrosoftアカウントのWebページの【サブスクリプション】

<https://account.microsoft.com/services>



2 【管理】をクリック

サブスクリプションサービスの有効期限が表示された



Q

データをなるべくクラウド上に保存したくない

A

OneDriveの設定やアプリの削除で対処します

データをOneDriveに残さないようにするには、まず、OneDriveの「バックアップを管理」をクリックして、デスクトップやドキュメントなどのバックアップをすべてオフにします。そのときに保存先を自分のパソコンに設定してデータを保存しておきます。そのあとに、パソコンとOneDriveのリンクを解除します。最後に、OneDriveアプリを削除すれば、OneDriveを無効にできます。

■ 主なチェックポイント

項目	概要
バックアップの停止	OneDrive にバックアップしているフォルダをすべてオフにします。そのときに「バックアップを停止してファイルの保存先を選択する」を選択し、「自分の PC 上のみ」に設定します。
OneDrive のリンク解除	OneDrive の設定画面で「アカウント」画面にある「この PC からリンクを解除する」をクリックして、アカウントのリンクを解除します。
OneDrive アプリの削除	今後、OneDrive を使わないときは、間違ってもバックアップしないように、OneDrive アプリをアンインストールします。

関連 217 写真やドキュメントの自動保存を停止するには **P.131**

関連 219 OneDriveで同期するフォルダーを選ぶには **P.132**

関連 225 OneDriveを使いたくないときは **P.135**

関連 426 アプリをアンインストールするには **P.242**

Q

Microsoftアカウントを削除するには

A

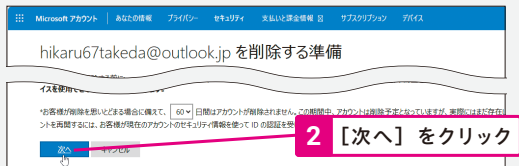
削除する前によく確認しましょう

Microsoftアカウントを削除すると、OutlookやOneDrive、購入履歴やサブスクリプションが使えなくなります。削除する前に、重要なデータは必ずバックアップし、サブスクリプションの解約やWindowsのログインの切り替えを済ませましょう。各手順で表示されている内容をよく読んで理解したあとに削除してください。削除後60日以内なら、サインインで復元できます。

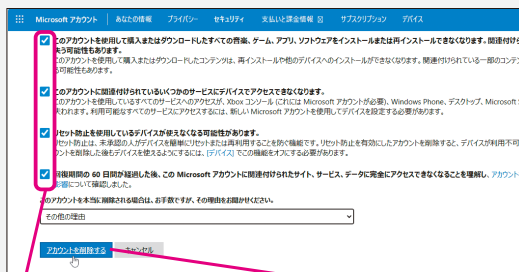
1 以下のWebページを表示

MicrosoftアカウントのWebページの【削除する準備】

<https://aka.ms/closeaccount>



2 【次へ】をクリック



3 すべての項目にチェックマークを付ける

4 【アカウントを削除する】をクリック



5 【次へ】をクリック

Q

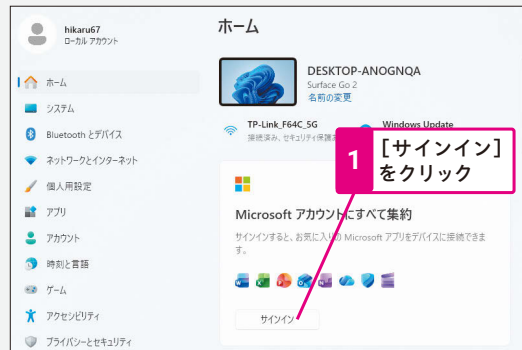
サインインするユーザーをMicrosoftアカウントにするには

A

アカウント画面で切り替えます

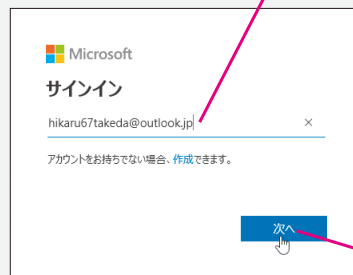
追加したユーザーがローカルアカウントの場合は、あとからMicrosoftアカウントに切り替えることができます。Microsoftアカウントに切り替えると、ローカルアカウントで使えない機能を利用できるようになります。

ワザ026を参考に、[設定]の[ホーム]の画面を表示しておく



1 【サインイン】をクリック

2 Microsoftアカウントのメールアドレスを入力



3 【次へ】をクリック

画面の指示にしたがってサインインしておく

【現在のWindowsパスワード】の入力を要求されたら、ローカルアカウントのパスワードを入力する

関連 532 Microsoftアカウントからローカルアカウントに切り替えたい

P.299

パソコンのアカウント管理

Windowsを利用するにはアカウントでサインインする必要があります。ここではサインインに関するアカウント管理のワザを解説します。

530

Home Pro
お役立ち度 ★★★

1台のパソコンを複数のユーザーで使用するには

それぞれのアカウントを登録します

ほかの人とパソコンを共有して使うときは、それぞれのユーザーアカウントを作成します。ユーザーはWindows 11の起動時に自分のユーザーアカウントをクリックして、サインインします。

ワザ026を参考に、[設定]の[アカウント]の画面を表示しておく

Microsoftアカウントを持つほかのユーザーを追加する

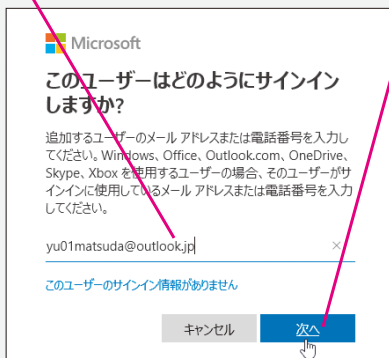
1 [その他のユーザー]をクリック

2 [アカウントの追加]をクリック



3 ユーザーのMicrosoftアカウントを入力

4 [次へ]をクリック



次の画面で[完了]をクリックすると、ユーザーの追加が完了する

531

Home Pro
お役立ち度 ★★★

管理者を標準ユーザーに変更するには

アカウントの種類を変更します

ユーザーアカウントにはパソコンの設定変更や標準ユーザーの操作の管理などを実行できる権限を持った「管理者」、それらの操作ができない「標準ユーザー」の2種類があります。1つのパソコンを複数の人で使うときは、管理者を1人、そのほかは標準ユーザーというように設定すると、不注意や悪意のある操作を防ぐことができます。管理者のアカウントから、ほかのアカウントの種類を切り替えることが可能です。

パソコンに管理者のアカウントでサインインしておく

[設定]の[アカウント]-[家族とその他のユーザー]の画面を表示しておく

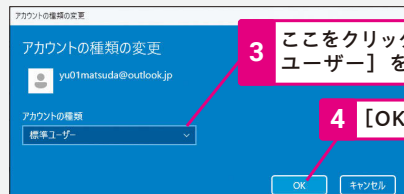
1 変更したいユーザー名をクリック

2 [アカウントの種類の変更]をクリック



3 ここをクリックして[標準ユーザー]を選択

4 [OK]をクリック



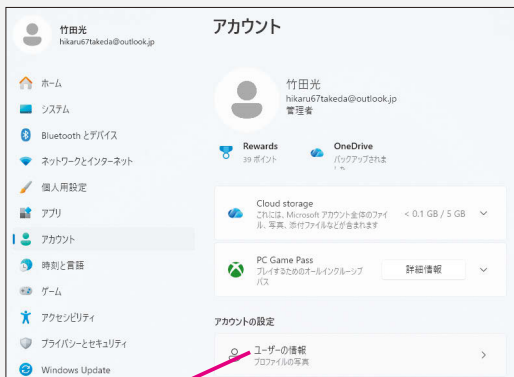
アカウントの種類が変更される

Microsoftアカウントからローカルアカウントに切り替えたい

[ユーザーの情報] で切り替えましょう

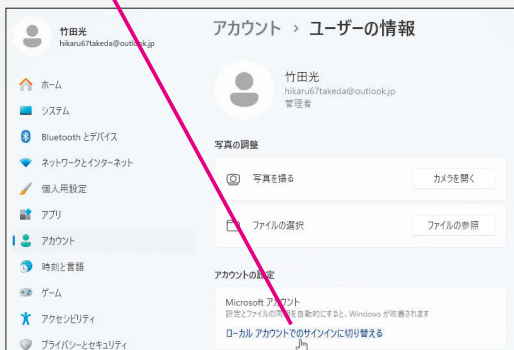
ローカルアカウントには [ユーザーの情報] 画面で切り替えることができます。事前にローカルアカウントがなくても切り替え操作のときに、作成できます。アカウントの種類 (管理者や標準ユーザー) は、そのまま引き継がれます。ローカルアカウントに切り替えると、OneDriveの自動同期が停止します。アプリによっては再びサインインを求められることがあります。

ワザ026を参考に、[設定] の [アカウント] の画面を表示しておく



1 [ユーザーの情報] をクリック

2 [ローカルアカウントでのサインインに切り替える] をクリック



ローカル アカウントへの切り替え

PCの紛失や盗難の際にプライバシーが保護されるように、このPCのコンテンツは暗号化されています。Windowsは、回復キーを自動的にMicrosoftアカウントに保存します。ローカルアカウントに切り替える前に、回復キーをバックアップしてください。お使いのPCに問題が起きた場合、サインインして重要なファイルや写真にアクセスするためには回復キーが必要になります。

回復キーをバックアップするには、このダイアログボックスを閉じ、検索チームを使ってデバイスの暗号化を再開します。回復キーの(バックアップ)をタップまたはクリックして、PC上の暗号化されたドライブごとに、バックアップの指示に従います。

閉じてバックアップする この手順をスキップする

3 [この手順をスキップする] をクリック

ローカル アカウントに切り替えますか?

Microsoftアカウントでサインインすると、Windowsがより便利になります。ローカルアカウントに切り替えると、お使いのすべてのデバイスに個人用設定を表示することはできなくなります。また、アカウントに関連付けられた情報にアクセスする場合には、もう一度サインインを求められることがあります。

続行する場合は、次の手順に進んで、本人確認を行ってください。

竹田光
hikaru67takeda@outlook.jp

次へ キャンセル

4 [次へ] をクリック

PINを入力しておく

5 ユーザー名を入力

6 新しいパスワードを2回入力

ローカル アカウント情報を入力してください

新規または既存のローカルアカウントのユーザー名とパスワードを入力してください。これは、今後Windowsへのサインインに使用するアカウントです。

引き続き Windows Hello を使用して Windows にサインインするには、パスワードを設定する必要があります。

ユーザー名 hikaru67
新しいパスワード *****
パスワードの確認入力 *****
パスワードのヒント 初めて開いたページの名称

次へ キャンセル

7 パスワードのヒントを入力

8 [次へ] をクリック

ローカル アカウントへの切り替え

hikaru67
ローカル アカウント

もう一つ完了します。サインアウトする前に作業内容を保存してください。次にサインインするとともに、新しいローカルアカウントの情報を使用してください。

サインアウトと完了 キャンセル

9 [サインアウトと完了] をクリック

第13章 セキュリティとメンテナンスの便利ワザ

パソコンのセキュリティ対策をする

インターネットに接続したり、外出先で使うことが増えてきたパソコンは、常に外部からの脅威にさらされています。ここではパソコンのセキュリティについて解説します。

533

Home Pro

お役立ち度 ★★★

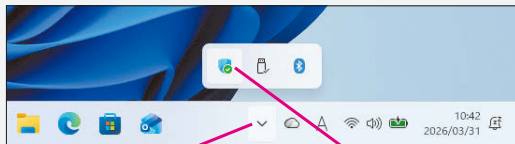
Q

Windowsにセキュリティ対策ソフトは入っている？

A

標準で【Windowsセキュリティ】が入っています

Windowsには「Windowsセキュリティ」というセキュリティ対策のしくみが標準で組み込まれていて、無料で利用できます。市販のセキュリティ対策ソフトは、数多くの機能が搭載されていて便利ですが、「Windowsセキュリティ」だけでも必要十分なセキュリティは確保されています。



1

【隠れているインジケータを表示します】をクリック

2

【Windowsセキュリティ】をクリック

Windowsセキュリティが表示された



534

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

手動でウイルスのスキャンを実行するには

A

【クイックスキャン】でチェックします

Windows セキュリティは適宜、自動的にウイルスのスキャンを実行します。ただし、パソコンの電源が切れているときは実行されません。長時間パソコンを使わなかったときは、手動でウイルスのスキャンを実行して、安全を確認しておきましょう。

Windowsセキュリティを表示しておく

1

【ウイルスと脅威の防止】をクリック



2

【クイックスキャン】をクリック



クイックスキャンが実行される

3

しばらく待つ

Q

席を離れたときに パソコンをロックするには

A

スマートフォンで自動ロックが
できます

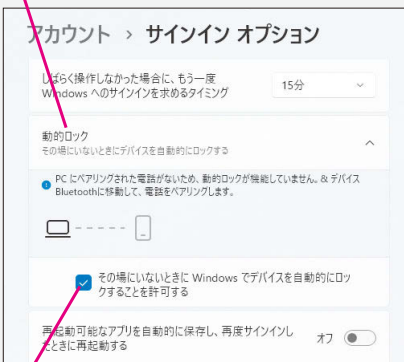
パソコンとスマートフォンをBluetoothでペアリングしておくと、パソコンがスマートフォンを認識できなくなったときに、パソコンを自動的にロックできます。この機能を使うには、[設定] の [Bluetoothとデバイス] - [デバイスの追加] でスマートフォンをペアリングします。[設定] の [アカウント] - [サインインオプション] で [動的ロック] を有効にしておきます。

1 [設定]-[アカウント]
の画面を表示しておく

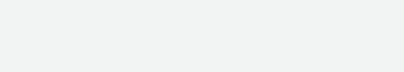
1 [サインインオプション]
をクリック



2 [動的ロック] をクリック



3 [その場にはいないときにWindowsでデバイスを自動的にロックすることを許可する] をクリック



関連
031

Windowsを一時的にロックしたい

P.42

Q

Windows セキュリティの 「オフラインスキャン」って何?

A

起動時にチェックする機能です

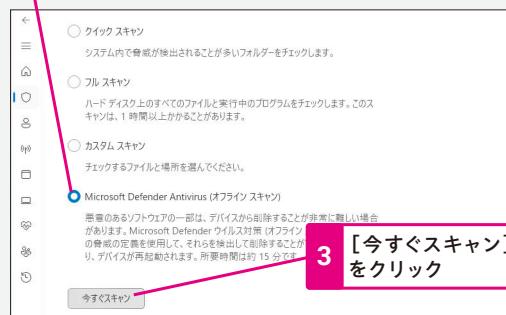
ウイルスなどのマルウェアのなかには、Windowsの実行中に検出や駆除ができないものがあります。このようなマルウェアに対処するため、Windowsが起動する直前にスキャンを実行する機能がWindows セキュリティの「オフラインスキャン」です。実行すると、いったんシャットダウンされ、Windowsが起動する前にスキャンが実行されます。[Windows Defender AntiVirus (オフラインスキャン)] は、パソコンのストレージ全体をチェックするので、[クイックスキャン] と比べ、終了するまで時間がかかります。パソコンを使わない時間帯に実行するといでしょう。

1 [ワザ533を参考に、「ウイルスと脅威の防止」の画面を表示しておく

1 [スキャンのオプション] をクリック



2 [Microsoft Defender Antivirus (オフラインスキャン)] をクリック



3 [今すぐスキャン] をクリック



537

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

市販のセキュリティ対策ソフトのメリットを教えてください！

A

基本機能以外にも充実しています

市販のセキュリティ対策ソフトは、基本的なマルウェア対策に加え、VPNやパスワード管理、ダークウェブ監視、詐欺サイト対策など付加機能が豊富だったり、パソコンが感染した際のサポートサービスなども付属した製品があります。多くのセキュリティ機能やより安心感を求める場合に購入を検討してもいいでしょう。

■主な市販のセキュリティ対策ソフト

製品名	参照URL
ESET インターネットセキュリティ	https://eset-info.canon-its.jp/home/eis/
ZEROウイルスセキュリティ	https://www.sourcenext.com/product/security/zero-virus-security/
ウイルスバスター・トータルセキュリティ	https://virusbuster.jp/
カスペルスキーセキュリティ	https://home.kaspersky.co.jp/
ノートン 360 スタンダード	https://jp.norton.com/products/norton-360-standard
マカフィーアンチウイルスプラス	https://www.mcafee.com/ja-jp/index.html

538

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

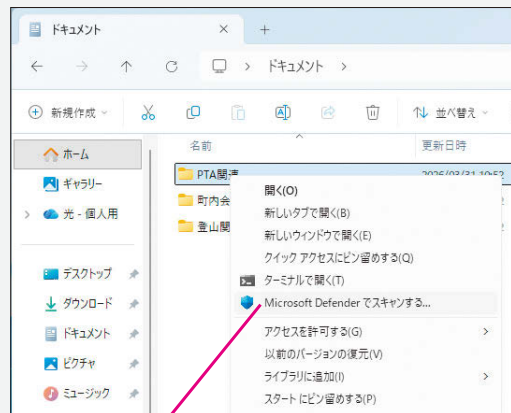
特定のフォルダーをスキャンしたい！

A

右クリックから実行できます

インターネットからダウンロードしたり、受け取ったファイルの安全性が気になったときは、Microsoft Defenderでスキャンするといいでしょ。チェックしたいフォルダーに絞ってスキャンすることで、短時間でチェックすることができます。

フォルダーを右クリックして、[その他のオプションを表示] をクリックしておく



1 [Microsoft Defenderでスキャンする] をクリック

[Microsoft Defenderサマリー] という通知が表示され、ファイルが削除されたり、対処する操作を求められたりします。また、ブラウザでマルウェアをダウンロードしようになると、警告画面が表示されて、ダウンロードがキャンセルされます。市販のセキュリティ対策ソフトを使っている場合は、表示される画面や操作方法が異なりますが、画面の内容を確認して、あわてずに落ち着いてマルウェアに対処しましょう。

539

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

ウイルスやスパイウェアが検出されたときは

A

画面の指示に従えば対処できます

Windowsセキュリティを有効にしている場合、ウイルスやスパイウェアなどのマルウェアが検出されると、

Q 【Windowsセキュリティの重要な警告】が表示された

A アプリ名を確認してアクセスを許可しましょう

ネットワークで通信するアプリやWi-Fiのユーティリティソフトなどで、ファイアウォールを経由する通信を実行しようとする、[Windowsセキュリティの重要な警告] ダイアログボックスが表示されることがあります。通信をしようとしたアプリ名を確認して、[アクセスを許可する] をクリックすると、ファイアウォールのブロックが解除され、アプリを使えるようになります。

通信を必要とするアプリをインストールすると、表示される場合がある

1 【パブリックネットワーク】にチェックマークが付いていることを確認



2 【許可】をクリック アプリが通信できるようになる

関連 539 ウイルスやスパイウェアが検出されたときは P.302

関連 541 【セキュリティの警告】って何？ P.303

Q 【セキュリティの警告】って何？

A 危険なWebページを知らせてくれます

Webページにはセキュリティで保護されたページと保護されていないページがあります。セキュリティで保護されたWebページは入力した内容が暗号化されるため、安全に利用できます。[セキュリティの警告] ダイアログボックスは、セキュリティで保護されたWebページから保護されていないWebページに移動したとき、逆にセキュリティで保護されていないWebページからセキュリティで保護されたWebページに移動したときに、ユーザーに注意を促すために表示されます。

関連 533 Windowsにセキュリティ対策ソフトは入っている？ P.300

関連 564 更新プログラムはすぐに適用した方がいいの？ P.313

Q カメラやマイクが勝手に使われないかが気になる

A 【設定】の【プライバシーとセキュリティ】で確認できます

どのアプリがカメラやマイクを使っているのかは、[設定]の[プライバシーとセキュリティ]の[カメラ]と[マイク]で確認できます。[アプリにカメラへのアクセスを許可する]、または[アプリにマイクへのアクセスを許可する]で[オン]になっているアプリは、カメラやマイクにアクセスする権限を与えられています。見慣れないアプリがカメラやマイクにアクセスする権限が与えられているときは、設定を[オフ]にしておきましょう。

543

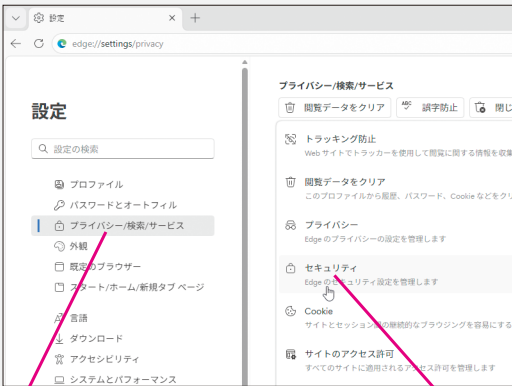
Home Pro
お役立ち度 ★★ ★

Q 詐欺サイトなどを防止したい!

A 悪意のあるWebサイトを知らせてくれます

Microsoft EdgeのSmartScreen機能が有効になっていると、別のWebサイトを偽装しているフィッシング詐欺サイトや悪意のあるソフトウェアを含むWebサイトにアクセスしようとしたときに、自動的に警告が表示されます。標準で有効になっていますが、機能が有効かどうかは、以下の手順で確認できます。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの【設定】画面を表示しておく



1 [プライバシー / 検索 / サービス] をクリック

2 [セキュリティ] をクリック

3 メニューを下にスクロール



4 [有害なサイトやダウンロードから保護する] がオンになっていることを確認

544

Home Pro
お役立ち度 ★★ ★

Q 「Cookie」って何?

A パソコンに保存された情報です

アカウントなどの登録情報やログインの状況などを保存した情報のことです。一度、ログインしたサービスをそのまま使えるのは、Cookieに記録されているためです。ただ、Cookieの情報が悪用されたり、広告に利用されることもあります。Microsoft EdgeではCookieを無効にしたり、Cookieの情報を閲覧履歴と一っしょに削除することもできます。

ワザ253を参考に、Microsoft Edgeの【設定】画面を表示しておく

1 [プライバシー / 検索 / サービス] をクリック

2 [Cookie] をクリック



[Cookie] 画面でCookieの無効にしたり、個別に管理したりできる



Q

保存されたパスワードを確認したい

A

Microsoftパスワードマネージャーを使いましょう

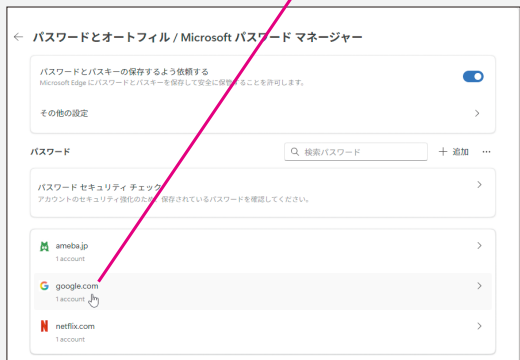
Microsoft Edgeで保存したパスワードは、以下のように「設定など」の「パスワード」から表示できる「Microsoftパスワードマネージャー」で確認できます。パスワードが保存されたサイトの一覧から確認したいサイトをクリックします。パスワードに設定した文字列からサイトを検索することもできます。保存したパスワードは「編集」をクリックして、変更することもできます。



2 「パスワード」をクリック

保存されたパスワードの一覧が表示された

3 確認したいサイトを クリック



保存されたパスワードを確認したり、消去したりできる

Q

パスワードを保存するときの注意点は？

A

共有パソコンで保存すると危険です

インターネットでWebサービスにログインするとき、パスワードの保存を確認する画面が表示されることがあります。ほかの人が使う可能性がまったくない自分専用のパソコンであれば、パスワードを保存しても危険性は少ないと言えます。ただし、会社や学校などで共有のパソコンをはじめ、自分と家族でパソコンを共用していて、自分のユーザーアカウントでサインインしていない状態でパスワードを保存してしまうと、自分以外のユーザーにアカウントが流用されてしまう可能性があります。自分のアカウントでサインインしていないときは、パスワードの保存は避けましょう。

関連
287

用途に応じてEdgeを使い分けたい

P.166

Q

個人情報を送信するときの注意点は？

A

保護されていない場合は 入力しない

アドレスバーに「保護されていない通信」や「セキュリティ保護なし」と表示されたときは、個人情報の入力は避けましょう。ただし、フィッシングサイトでも「保護されていない通信」などの表示がされないこともあります。アドレスバーやリンクにマウスポインターを合わせたときステータスバーに表示されるドメイン名を確認し、見慣れないドメイン名の場合、個人情報の入力を避けましょう。

548

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

紛失したノートパソコンを 探すには

A

Microsoftアカウントの Webページから探せます

MicrosoftアカウントのWebページの[デバイス]で表示されている一覧から、探したいパソコンの[デバイスを探す]をクリックすると、地図の画面が開かれ、最後に確認された場所が表示されます。場所の確認だけでなく、パソコンをロックすることもできます。ロックされたパソコンは、強制サインアウトが実行されます。

▼Microsoftアカウント

<https://account.microsoft.com/>

ワザ521を参考に、MicrosoftアカウントのWebページにサインインしておく



Microsoftアカウントへのサインインが求められたらサインインしておく

1 [デバイスを探す]をクリック

位置情報が表示されていないときは、パソコン名のここをクリックしておく



2 [検索]をクリック

[ロック]でパソコンをロックできる

549

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q

セキュリティキーを 設定するには

A

[サインインオプション]で 設定します

セキュリティキーとはUSBポートやNFCに対応した認証のためのデバイスのことです。WindowsではFIDO 2 (Fast Identity Online) に対応したセキュリティキーを利用できます。セキュリティキーを設定するには、[設定]の[アカウント]-[サインインオプション]を開き、セキュリティキーの[管理]ボタンをクリックします。セキュリティキーのセットアップにはPINが必要なので、PINを入力します。なお、セキュリティキーはWebサービスにサインインするときに利用できる方式で、Windowsのサインインには使えません。

ワザ026を参考に、[設定]の[アカウント]-[サインインオプション]の画面を表示しておく

1 [セキュリティキー]をクリック



2 [管理]をクリック

関連 026 [設定]と[コントロールパネル]はどう使い分けるの?

P.39

関連 522 PINを変更するには

P.293

Q

パソコンの名前を変更するには

A

【バージョン情報】で変更できます

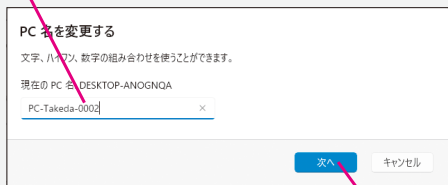
パソコンの名前は、LAN内のネットワークからのアクセスやMicrosoftアカウントのWebページに表示されるデバイスの名称などに利用されます。パソコンの名前を変更するには、[設定]の[システム]-[バージョン情報]を表示してから[このPCの名前を変更]をクリックします。パソコンの名前を入力して、[次へ]をクリックします。なお、変更したパソコンの名前は、再起動後に有効になります。

ワザ026を参考に、[設定]の[システム]-[バージョン情報]の画面を表示しておく

1 【このPCの名前を変更】をクリック



2 パソコンの名前を入力



3 【次へ】をクリック

表示された画面で【今すぐ再起動する】をクリックしておく

Q

位置情報を使っているアプリを知りたい

A

【設定】の【プライバシーとセキュリティ】で確認できます

どのアプリが位置情報を使っているのかは、[設定]の[プライバシーとセキュリティ]-[位置情報]で確認することができます。[アプリに位置情報へのアクセスを許可する]で、[オン]になっているアプリは、パソコンの位置情報にアクセスする権限を与えられています。

ワザ026を参考に、[設定]を起動しておく

1 【プライバシーとセキュリティ】をクリック

2 【位置情報】をクリック



位置情報を利用できるアプリは、【オン】と表示される

552

Home Pro

お役立ち度 ★★★

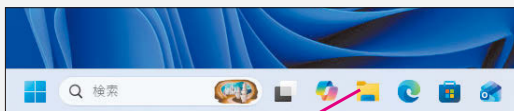
Q

ストレージが暗号化されて いるかを確認したい

A

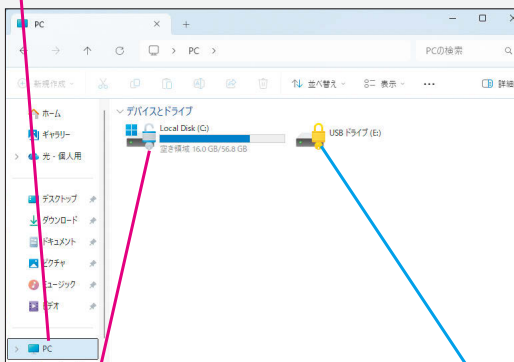
ストレージのアイコンで 確認できます

パソコンが紛失や盗難に遭うと、保存されているデータが第三者に読み取られたり、悪用される恐れがあります。Windows 11には「BitLocker」と呼ばれる強力なストレージの暗号化機能が組み込まれており、この機能で暗号化しておけば、パソコンが盗難に遭ったとしてもストレージ内の重要な情報を読み取られにくくできます。この機能は [設定] の [プライバシーとセキュリティ] - [デバイスの暗号化] で、[デバイスの暗号化] がオンになっていることで確認できます。ドライブが暗号化されているかどうかは、エクスプローラーでドライブのアイコンを表示して、鍵のついたドライブアイコンであれば、そのドライブは暗号化されています。



1 [エクスプローラー] をクリック

2 [PC] をクリック



3 Cドライブの
ここを確認

鍵のアイコンが閉じている場合は
暗号化され内容も読めない

関連
554

ドライブが暗号化されていないときは P.308

553

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

USBメモリーを 暗号化するには

A

「BitLocker To Go」を使います

USBメモリーは持ち運びに便利な一方、紛失や盗難も起きやすいです。重要なデータをUSBメモリーなどに保存するときは「BitLocker To Go」という外付けメディアを暗号化する機能を使いましょう。暗号化したUSBメモリーは、あらかじめ設定されたパスワードを知らなければ、読み出すことができないので、データの漏えいを防げます。USBメモリーを暗号化するには、エクスプローラーの [PC] の画面で暗号化したいUSBメモリーを右クリックし、[その他のオプションを表示] をクリックします。続いて、[BitLockerを有効にする] をクリックしましょう。[BitLocker to GO] を有効にするには、Windows 11 Proが必要ですが、暗号化したUSBメモリーはWindows 11 HomeやWindows 10 Pro/Homeでも読み出すことができます。

554

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

ドライブが暗号化されて いないときは

A

[デバイスの暗号化] を確認します

Windows 11は高いセキュリティを確保するため、Cドライブは暗号化されています。もし、Cドライブが暗号化されていないときは、[設定] の [プライバシーとセキュリティ] - [デバイスの暗号化] で、[デバイスの暗号化] がオンになっていることを確認します。オフになっていたときは、オンにすることで、Cドライブを暗号化することができます。

Q 「Windows Hello」って何？

A 指紋や顔認証、PINなどを使った
認証機能です

Windowsでは従来のパスワード方式に加えて、新しいサインイン方法が用意されています。「Windows

Hello」と呼ばれる認証機能もその1つです。Windows Helloでは、指紋や顔認証、PINなどさまざまな認証を使うことができ、パスワードよりも簡単かつ安全にサインインできます。なお、Windows Helloの生体認証を利用するには、指紋センサーや顔の立体認識ができる赤外線 (IR) カメラなど、Windows Helloに対応したハードウェアが必要です。

関連
522 PINを変更するには

P.293

Q 顔認証機能を設定するには

A 【サインインオプション】で
設定します

顔の立体認識ができるカメラがパソコンに搭載されていると、顔認証でWindowsにサインインすることができます。顔認証はサインインするユーザーごとに設定できるのが特徴で、たとえば、AさんのユーザーアカウントにAさんの顔を、子どものBくんのユーザーアカウントにBくんの顔を登録しておくと、パソコンの前にAさんがいるときはAさんのアカウントに、BくんがいるときはBくんのアカウントに自動的にサインインしてくれます。顔認証を設定するには、[設定]の[アカウント]-[サインインオプション]を開き、[顔認証 (Windows Hello)]をクリックします。[セットアップ]をクリック

ワザ026を参考に、[設定]-[アカウント]-[サインインオプション]の画面を表示しておく

1 【顔認識】を
クリック2 【セットアップ】を
クリック

すると、顔認証を設定できます。また、セットアップの後で[精度を高める]をクリックすると、顔認証の認識精度を高めることができます。

5 顔の位置を画面中央に
合わせ、しばらく待つ

設定が完了すると、「すべて完了しました」と表示される

パソコンをメンテナンスする

パソコンの定期的なメンテナンスは、いつも快適にパソコンを使うために必要な操作です。ここではパソコンのさまざまなメンテナンス方法について説明します。

557

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 起動や動作が遅くなってきた

**A 気になってきたら
メンテナンスしましょう**

パソコンの起動や動作が遅くなる原因はさまざまです。代表的な対策としては自動起動するアプリの確認や電力設定などが考えられます。総合的に対策ができるアプリ [PC Manager] で確認するのもよいでしょう。

関連 572 自動で起動するアプリを減らしたい **P.316**

関連 573 パソコンのパフォーマンスを設定で上げられるって本当? **P.316**

関連 574 パソコンのメンテナンスを簡単にできないの? **P.317**

558

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 再起動とシャットダウンに違いはあるの?

A 再起動時は「高速スタートアップ」が無効になります

パソコンを再起動した場合とシャットダウン後に起動した場合では、起動時の状態が異なります。動作が不安定なときは、シャットダウンではなく、再起動を試してみましょう。Windowsにはシャットダウンしたときの状態をストレージに記録し、起動時に参照することで起動を速くする「高速スタートアップ」と呼ばれる機能があります。再起動時は状態が保存されず、リセットされた新しい状態で起動します。

559

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q パソコンのスペックを調べるには

A 【詳細情報】画面で確認します

市販のアプリやゲームには、ソフトウェアが動作するために必要となるストレージやメモリーの容量、CPUの種類や性能などの条件が明記されています。[設定]の[システム] - [バージョン情報]では、メモリーの容量とCPUの種類を確認できます。

ワザ026を参考に、[設定]の[システム]の画面を表示しておく



1 [バージョン情報] をクリック

パソコンのシステムについての情報が表示された



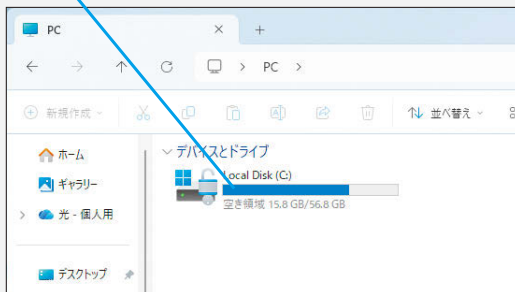
ストレージの空き容量を確認するには

A 2つの方法があります

ストレージの空き容量は、エクスプローラーの [PC]、または [設定] の [システム] - [ストレージ] の画面で簡単に確認できます。前者では空き容量、後者では使用済みの容量がそれぞれ数値で明示され、アイコンの横に棒グラフでわかりやすく表示されています。

■エクスプローラーから確認する方法

[PC] で全体の容量と空き容量を確認できる



■ [設定] から確認する方法

[設定] の [システム] - [ストレージ] の画面で全体の容量と使用済みの容量を確認できる



関連 026 [設定] と [コントロールパネル] はどう使い分けるの? P.39

関連 563 ストレージの空き容量を今すぐ増やすには P.312

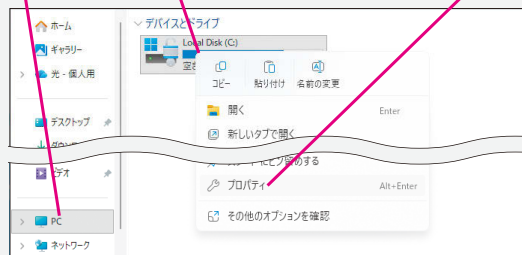
ストレージのエラーを確認するには

A ドライブのエラーチェックを行いません

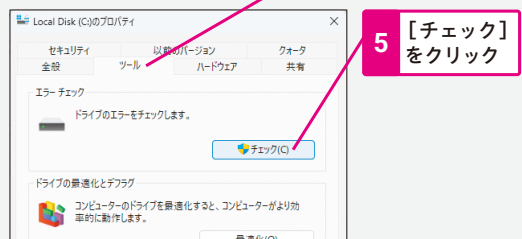
ストレージを使い続けていると、まれにエラーが発生して、データが損失してしまうことがあります。ストレージのエラーチェックは自動的に実行されますが、以下の手順で手動でも実行できます。なお、エラーが検出されたときは、[ドライブの修復] を選ぶと、次の再起動時に修復するか、今すぐ再起動して修復するかを選べます。

ワザ026を参考に、[エクスプローラー] を起動しておく

1 [PC] をクリック 2 ドライブを右クリック 3 [プロパティ] をクリック



ドライブのプロパティが表示された



4 [ツール] タブをクリック 5 [チェック] をクリック



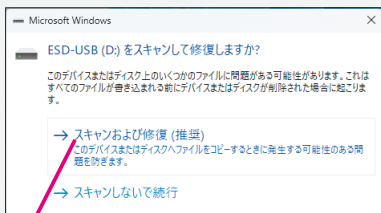
Q USBドライブを接続したら問題があると表示された!

A ドライブの修復を実行します

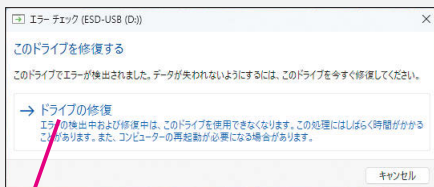
USBメモリーやメモリーカードをパソコンに接続すると、[スキャンして修復しますか?]と表示されることがあります。これは接続したUSBドライブに保存されているファイルの状態に問題がある場合に表示されます。表示されるメッセージに従って、[ドライブの修復]を実行すると、修復されることがあります。



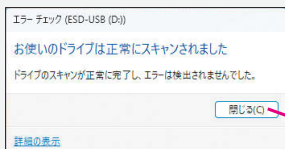
1 [自動再生] をクリック



2 [スキャンおよび修復] をクリック



3 [ドライブの修復] をクリック



4 [閉じる] をクリック

Q ストレージの空き容量を今すぐ増やすには

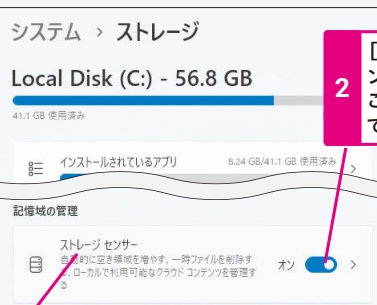
A [ストレージセンサー] を使しましょう

ごみ箱の中身やインターネットからダウンロードしたファイル、アプリのインストールに使われた一時ファイルは、不要なことがほとんどです。こうしたデータはストレージの空き容量を圧迫してしまいます。ストレージセンサーはごみ箱の中身やダウンロードしたファイルなど、ストレージ内の不要なファイルを自動的に削除して、ストレージの空き容量を増やすための機能です。ストレージの空き容量が少なくなるのを防ぐために、ストレージセンサーを設定しておきましょう。

■ [ストレージセンサー] を有効にする

ワザ026を参考に、[設定] - [システム] の画面を表示しておく

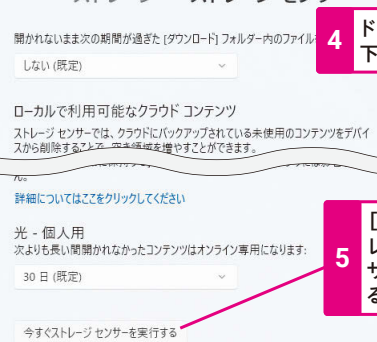
1 [ストレージ] をクリック



2 [ストレージセンサー] のここをクリックして、オンにする

3 [ストレージセンサー] をクリック

4 ドラッグして、下にスクロール



5 [今すぐストレージセンサーを実行する] をクリック

Q

更新プログラムは すぐに適用した方がいいの？

A

**更新プログラムの種類を確認して
決めましょう**

Windowsではセキュリティ上の問題や不具合の修正、OSの機能追加などがあると、更新プログラムが提供されます。問題や不具合の修正は提供開始後、すぐにWindows Updateの機能で自動的にダウンロードとインストールが実行されますが、機能追加を含むメジャーアップデートは、提供開始になってもすぐには自動的にダウンロードされないことがあります。このようなアップデートは手動で実行できますが、急いで実行しなくても問題はありません。

関連 566 Windows Updateを今すぐ実行したい P.313

関連 568 作業中にWindows Updateで再起動しないようにするには P.314

関連 571 インストールされた更新プログラムを削除したい P.315

Q

Windows Updateを 今すぐ実行したい

A

**【更新プログラムのチェック】を
実行します**

[設定] で [Windows Update] をクリックして表示される [Windows Update] の画面から、更新プログラムを手動で確認と適用ができます。[更新プログラムのチェック] をクリックし、実行可能な更新プログラムがあった場合、自動的に実行されます。もし、自動的に実行されないときは、[今すぐインストール] をクリックして、実行しておきましょう。

Q

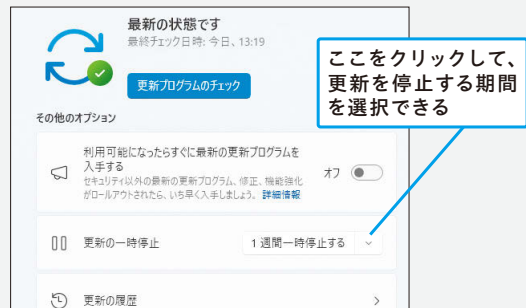
Windows Updateは 停止できないの？

A

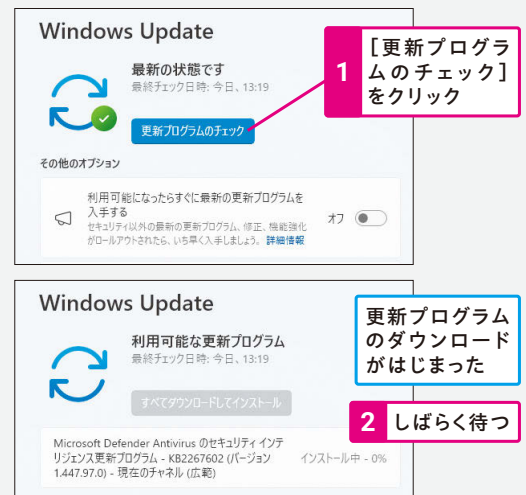
期間を選んで停止できます

Windows Updateによる更新は、一定期間を停止することができます。[Windows Update] の画面で[更新の一時停止] で停止期間を指定することで、1週間から最長5週間まで、更新プログラムの実行を停止することができます。

ワザ026を参考に、[設定]の[Windows Update]を開いておく



ワザ026を参考に、[設定]の[Windows Update]の画面を表示しておく



567

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

ほかのマイクロソフト製品も同時にアップデートするには

A

【詳細オプション】で設定します

Windows UpdateではWindowsの更新プログラムだけでなく、Office製品の更新プログラムなども適用されます。推奨される更新プログラムやWindows以外の更新プログラムを自動的に適用しない設定もできますが、Office製品をインストールしているときは、同時に更新するように設定しておきましょう。

ワザ026を参考に、[設定]の[Windows Update]の画面を表示しておく



1

【詳細オプション】をクリック

2

ここをクリックして、オンにする



Officeアプリなども同時にアップデートされるようになる

568

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

作業中にWindows Updateで再起動しないようにするには

A

【アクティブ時間】で再起動を防ぎます

Windows Updateの更新には、再起動を伴うものがあります。作業中に再起動されたくないときは、以下のように【アクティブ時間】を設定しておきましょう。

ワザ568を参考に、[設定]の[Windows Update] - [詳細オプション]の画面を表示して、【アクティブ時間】をクリックしておく

1

【自動的に確認する】をクリック

2

【手動】をクリック



開始時刻	8	00
終了時刻(最大 18 時間)	17	00

作業の開始時刻、終了時刻を設定できる

569

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

Windows Updateで再起動するときには通知するには

A

【更新プログラムの通知】をオンにします

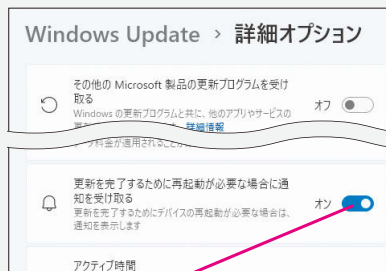
Windows Updateで再起動するとき、通知のウィンドウを表示するように設定できます。再起動の必要なタイミングがわかりやすくなります。

ワザ026を参考に、[設定]の[Windows Update]の画面を表示しておく

1

【詳細オプション】をクリック

【詳細オプション】の画面が表示された



2

ここをクリックして、オンにする

通知のウィンドウが表示されるようになる

Q

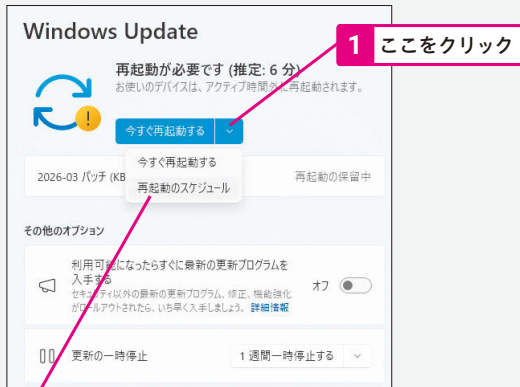
決まった時間に再起動して
更新させたい!

A

【再起動のスケジュール】で
できます

更新プログラムによっては、パソコンの再起動が必要になることがあります。再起動が必要な状態になったときは、再起動のタイミングを今日を含めた直近の7日の間で時刻を指定できます。すぐに再起動ができないときに設定しておく便利です。

ワザ026を参考に、[設定] の [Windows Update] の画面を表示しておく



2 【再起動のスケジュール】を
クリック

3 再起動する日時を設定



4 【再起動のスケジュール】
をクリック

関連 568 Windows Updateで再起動するときに
通知するには P.314

Q

インストールされた
更新プログラムを削除したい

A

変更の履歴から削除します

Windows Updateを実行したあとに不具合が起こったら、直近に実行した更新プログラムを削除することができます。[更新プログラムをアンインストールする] をクリックして、表示された更新プログラムの一覧からインストールされた日付を目安にして、削除する更新プログラムを選んで、アンインストールするといでしょう。

ワザ026を参考に、[設定] の [Windows Update] の画面を表示しておく



2 【更新プログラムをアン
インストールする】をクリック



【アンインストール】をクリックすると、
更新プログラムをアンインストールできる



572

Home Pro

お役立ち度 ★★★

動画を見る



Q 自動で起動するアプリを減らしたい

A **【スタートアップ】の一覧を確認しましょう**

Windowsが起動した直後に自動的に起動するプログラムが多くなると、負荷が増えて、パソコンの起動や動作が遅くなります。【スタートアップ】でどのようなアプリが起動しているかを確認しましょう。自動起動させなくてもいいのをオフにすると、パソコンの負荷が下げられます。

ワザ026を参考に、【設定】の【アプリ】の画面を表示しておく

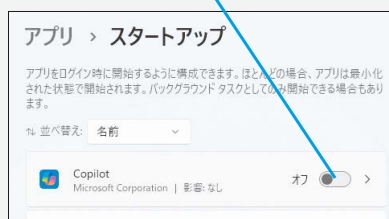
1 **【スタートアップ】をクリック**



2 **【Copilot】のここをクリック**



【Copilot】アプリの自動起動がオフになった



573

Home Pro

お役立ち度 ★★★

動画を見る



Q パソコンのパフォーマンスを設定で上げられるって本当？

A **電源モードを変更すれば可能です**

電源モードの初期値は【バランス】ですが、これを【最適なパフォーマンス】に変更すると、CPUが省電力性を抑えて、パフォーマンス重視の動作モードに切り替わります。また、グラフィックスカードのパフォーマンスも向上するので、特にゲームや動画編集時に高い効果が得られやすいでしょう。

ワザ026を参考に、【設定】の【システム】の画面を表示しておく

1 **【電源とバッテリー】をクリック**



2 **【バランス】をクリック**



3 **【最適なパフォーマンス】をクリック**

電源接続時のパフォーマンスが上がるよう設定された



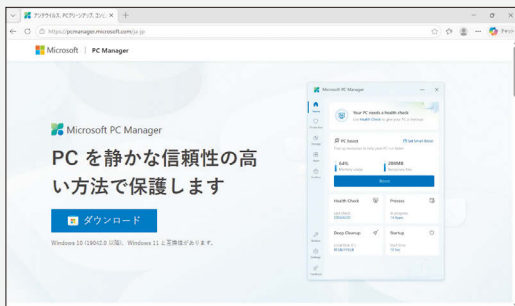
Q パソコンのメンテナンスを簡単にできないの？

A PC Managerを使いましょう

Microsoft Storeから入手できるアプリ「PC Manager」は、メモリーやストレージなどのメンテナンスを簡単にできます。ここまでに解説していたさまざまなメンテナンスを手軽に実行できるので、インストールしておく便利です。細かい設定もできますが、パソコンの動作が気になってきたら、[ブースト]をクリックするだけでもある程度の効果を得られます。

▼Microsoft PC Manager

<https://pcmanager.microsoft.com/ja-jp>



■ PC Managerの主な機能

機能	概要
ブースト	メモリー解放と一時ファイル削除で動作を軽くする
スタートアップ管理	起動時アプリを制御して、立ち上がりを高速化
ポップアップ管理	迷惑な通知や広告ポップアップを自動で検出し、表示を抑制
ネットワークチェック	接続トラブルを自動診断し、原因を特定して修復を試みる機能
重複ファイル検出	重複したファイルを検出する
スタートアップアプリ	起動時のアプリを表示と制御

Q Windows 11のエディションを変更するには

A [バージョン情報] からアップグレードします

[バージョン情報] の画面では利用中のWindows 11のエディションを確認し、Homeの場合はProへエディションのアップグレードができます。[Windowsのエディションをアップグレード] をクリックしましょう。Windows 10 ProやWindows 11 Proのプロダクトキーを持っているときは、[変更] クリックして、入力します。プロダクトキーを持ってないときは[Microsoft Storeを開く]をクリックして、ライセンスを購入し、アップグレードします。

ワザ023を参考に、[設定] の [システム] - [バージョン情報] の画面を表示しておく

1 [プロダクトキーとライセンス認証] をクリック



ライセンス認証の画面が表示された

2 [Windowsのエディションをアップグレード] をクリック



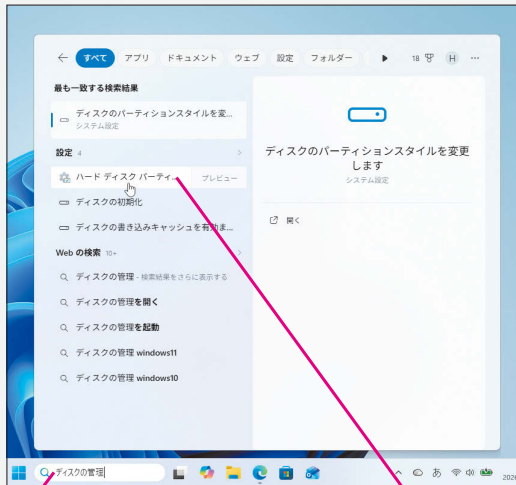
プロダクトキーを変更するか、[Microsoft Store] アプリからWindows 11 Proを購入する

Q ストレージを分割するには

A [ディスクの管理] 画面で
ボリュームを縮小します

パソコンのストレージは、ドライブの領域(パーティション)が区切られていることもあれば、Cドライブ1つだけしかないこともあります。これはメーカーの設定によって異なります。Cドライブが1つしかない状態を複数の領域に分けたいときは、まず、以下の方法で既存のドライブの容量を縮小しましょう。余った領域が[未割り当て]と表示され、ワザ577の方法で新たなドライブを作成できます。この作業は操作を間違えると、Windowsが起動しなくなるので、慎重に進めましょう。

ワザ417を参考に、[検索]を表示しておく



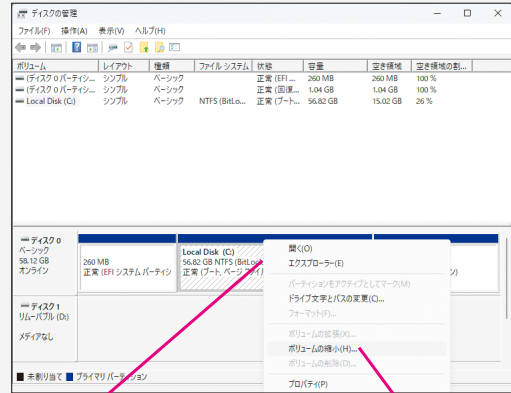
1 「ディスクの管理」と入力

2 [ハードディスクパーティションの作成とフォーマット]をクリック

関連 417 使いたいアプリをすぐに見つけるには P.238

関連 577 分割したストレージを別ドライブとして使うには P.319

[ディスクの管理] の画面が表示された

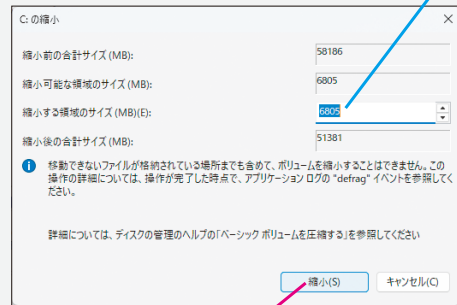


3 容量を分割したいドライブを右クリック

4 [ボリュームの縮小]をクリック

縮小サイズの設定画面が表示された

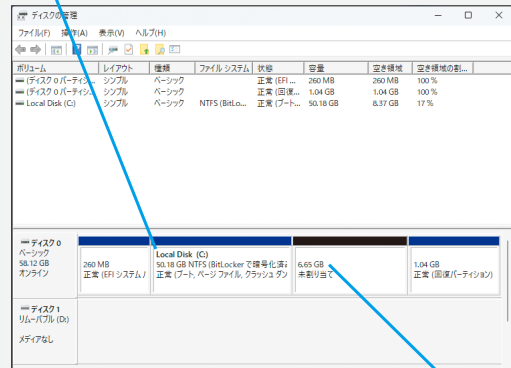
容量を指定したいときは数値を指定する



5 [縮小]をクリック

縮小が開始される

縮小が完了すると、指定したドライブの容量が小さくなっている



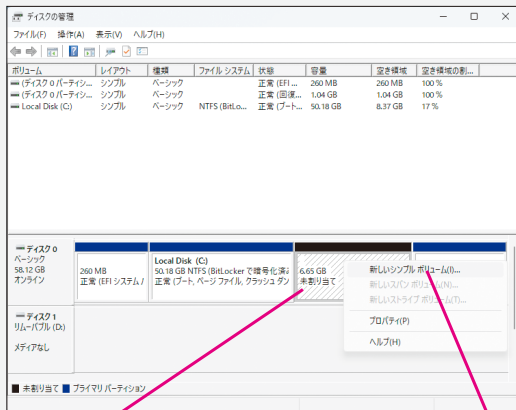
分割された片方は[未割り当て]の領域となる

分割したストレージを 別ドライブとして使うには

**[未割り当て] を
フォーマットします**

ワザ628の方法でドライブを縮小すると、[未割り当て]の領域が作成されます。この領域を新しいドライブとしてフォーマットすると、ファイルの保管などに利用できるようになります。なお、内蔵タイプのストレージをあとから追加した場合もドライブのフォーマットが必要になることがあります。

ワザ628を参考に、[ディスクの管理]の画面を表示しておく



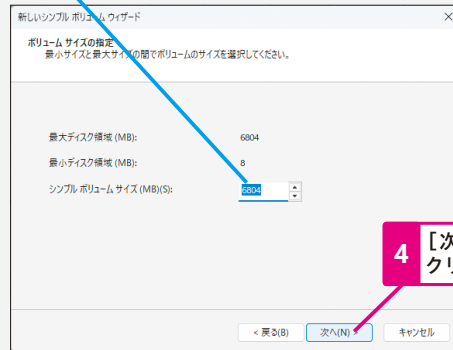
1 [未割り当て] を右クリック

2 [新しいシンプルボリューム] をクリック

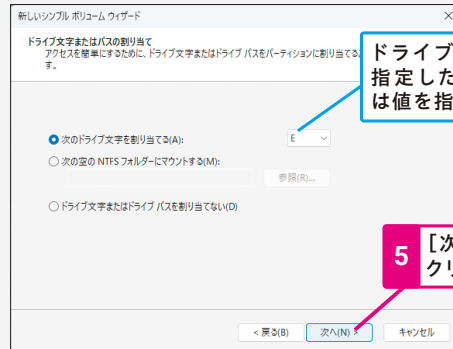


3 [次へ] をクリック

容量を指定したいときは数値を指定する

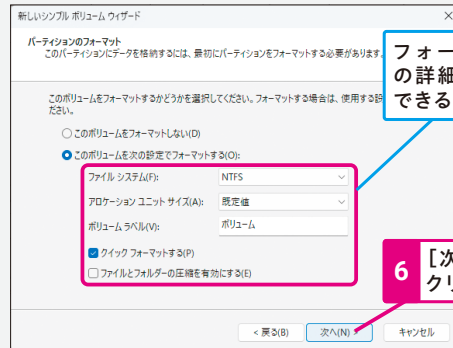


4 [次へ] をクリック



ドライブ文字を指定したいときは値を指定する

5 [次へ] をクリック



フォーマットの詳細を設定できる

6 [次へ] をクリック

新しいドライブのフォーマットが完了した



7 [完了] をクリック

バックアップとリカバリーを実行する

ある日、突然、パソコンの調子が悪くなった。そんなときでも日頃からデータをバックアップしておけば、安心です。ここではバックアップとリカバリーのテクニックについて説明します。

578

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q パソコンを買ったときの
状態に戻すには

A リカバリーを実行しましょう

回復ドライブを作成しておく、回復ドライブを使ってパソコンを買ったときの状態に戻すことができます。容量が32GB以上のUSBメモリーを用意して、[回復ドライブ作成ツール]で作成します。タスクバーの[検索]に[回復ドライブ]と入力し、表示された[回復ドライブ作成ツール]をクリックして作成できます。作成した回復ドライブでパソコンを起動することで、パソコンを購入した状態に戻すことができます。念のため、回復ドライブを使うときには、データをバックアップしておきましょう。

579

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q リカバリーを実行する前に
注意することは何？

A データをバックアップしましょう

リカバリーを実行すると、ストレージが初期化されるため、保存されている大切なファイルが消えてしまいます。リカバリー前に、必要なファイルは外付けHDDやUSBメモリーなどにコピーして、保管しておきましょう。

関連 **582** ファイルをクラウドに
自動バックアップしたい

P.321

580

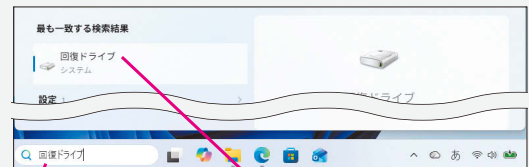
Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q 回復ドライブって何？

A 起動しないときの修復用です

回復ドライブはパソコンがまったく起動しないときのトラブルシューティングに利用する起動用ドライブです。あらかじめ回復ドライブをUSBメモリーに作成しておき、パソコンをそのUSBメモリーから起動すると、トラブルを解決して、パソコンを正常に起動するためのメニューが表示されます。回復ドライブは[回復ドライブの作成]で作成します。

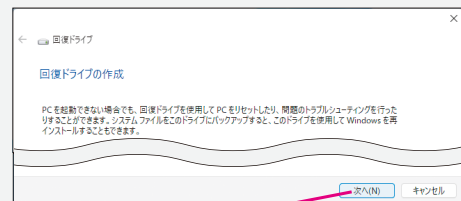
ワザ429を参考に、[検索]を表示しておく



1 「回復ドライブ」と入力

2 「回復ドライブ」をクリック

[ユーザーアカウント制御]が表示されたら、[はい]をクリックする



3 「次へ」をクリック

手順に従って、回復ドライブを作成する

関連 **417** 使いたいアプリをすぐに見つけるには

P.238

Q

パソコンが 起動しなくなったときは

A

回復ドライブでパソコンを 起動します

パソコンがまったく起動できなくなったときは、ワザ580で作成した回復ドライブから起動できます。回復ドライブからパソコンを起動するには、パソコンに回復ドライブを接続して、BIOSやUEFIの設定画面を表示します。設定画面が表示されたら、回復ドライブのメディアを起動ドライブにしてからBIOSやUEFIの設定画面を閉じると、回復ドライブからパソコンを起動できます。なお、BIOSやUEFIの設定方法は、マニュアルやメーカーのサイトで確認しましょう。また、[イメージでシステムを回復する]を選ぶと、パソコンが初期化され、データがすべて消えてしまうので、慎重に実行しましょう。

回復ドライブのメディアを起動ドライブにして、パソコンの電源を入れる

キーボードレイアウトの選択

- Microsoft IME
- ADLaM
- Colemak
- アイスランド語
- アイルランド語
- アゼルバイジャン語 (右利き)

1 [Microsoft IME] をクリック

オプションの選択

- 移行 (Windows 11) (英語)
- デバイスの使用 (Windows 7/8/10) (英語)
- トラブルシューティング (Windows 7/8/10) (英語)
- PCの電源を切る

2 [トラブルシューティング] をクリック

◎ 詳細オプション

- スタートアップ修復 (Windows 7/8/10) (英語)
- コマンド プロンプト (Windows 7/8/10) (英語)
- 更新プログラムのアンインストール (Windows 7/8/10) (英語)
- システムの復元 (Windows 7/8/10) (英語)
- イメージでシステムを回復 (Windows 7/8/10) (英語)

3 [イメージでシステムを回復] をクリック

画面の指示に従って、パソコンの初期化を実行する

Q

ファイルをクラウドに 自動バックアップしたい

A

Windowsバックアップを 利用しましょう

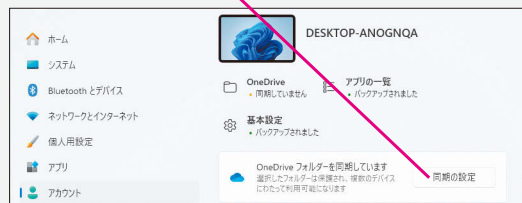
OneDriveを活用したWindowsバックアップを使うことで、指定したフォルダを自動的にクラウドにバックアップできます。ただし、OneDriveの無料プランの容量は5GBなので、あまり多くのデータをバックアップできません。必要に応じて、有料プランを検討するといでしょう。

[設定] 画面の [アカウント] の画面を表示しておく



1 [Windowsのバックアップ] をクリック

2 [OneDriveフォルダーを同期しています] の [同期の設定] をクリック



各データのオン/オフで、自動的にバックアップするかどうかを設定する



3 [変更の保存] をクリック

Q 回復キーを確認したい

A MicrosoftのWebページで
確認できます

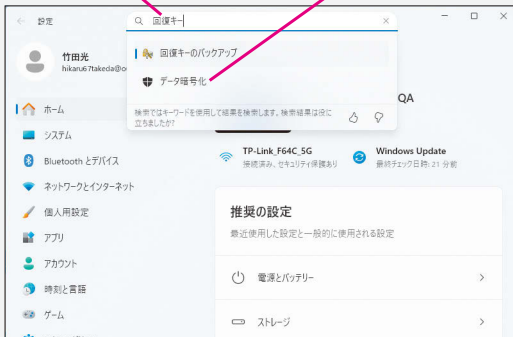
回復キーはMicrosoftアカウントのWebページで確認できますが、[回復キーのバックアップ]を実行すると、ファイルで保存したり、印刷したりできます。Windowsが正常に起動しなくなり修復するときにも回復キーを求められることがあるので、一度確認しておくといでしょう。

■回復キーの保存

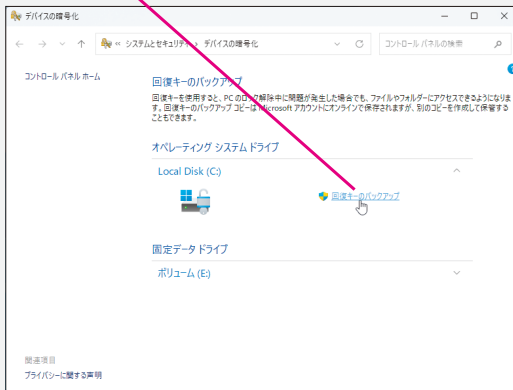
ワザ026を参考に、[設定] 画面を表示しておく

1 「回復キー」
と入力

2 「回復キーのバック
アップ」をクリック



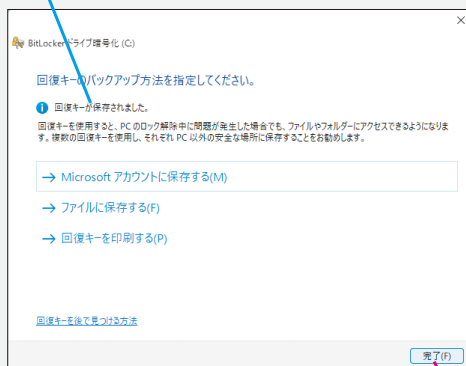
3 [Local Disk] の [回復キーの
バックアップ] をクリック



4 [Microsoftアカウントに
保存する] をクリック



「回復キーが保存されました。」
と表示された



5 [完了] をクリック

■回復キーの確認

以下のURLのWebページを開いておく

▼BitLocker回復キー

<https://account.microsoft.com/devices/recoverykey>



Bitlocker回復キーが表示された

Q

Windowsを 初期状態に戻すには

A

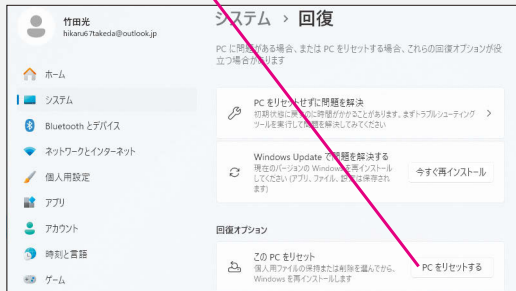
【このPCをリセット】を実行します

パソコンの調子が悪くなったときには、Windowsを初期状態に戻すことで改善できます。初期状態に戻すには、[PCをリセットする]を実行します。念のため、[PCをリセットする]を実行する前に、必要なファイルは外付けHDDやUSBメモリーなどにコピーしておきましょう。

ワザ026を参考に、[設定]の[システム]の画面を表示しておく

1 [回復]をクリック

2 [PCをリセットする]をクリック



ここでは個人用ファイルを残さず、初期状態に戻す

このPCをリセットする

オプションを選択してください

個人用ファイルを保持する
アプリと設定を削除しますが、個人用ファイルは保持します。

すべて削除する
個人用ファイル、アプリ、設定をすべて削除します。

3 [すべて削除する]をクリック

再インストールする方法をクラウド、またはこのデバイスから選べる

このPCをリセットする

Windowsを再インストールする方法を選択します。

クラウドからダウンロード
Windowsをダウンロードして再インストール

ローカル再インストール
このデバイスからWindowsを再インストールする

クラウドのダウンロードでは、データ使用量がGBを超える可能性があります。

4 [ローカル再インストール]をクリック

このPCをリセットする

追加の設定

現在の設定:

- アプリとファイルを削除する。ドライブのクリーンアップは実行しない
- Windowsドライブからのみ、すべてのファイルを削除する
- このデバイスからWindowsを再インストールする

設定の変更

このPCのリセットに関する詳細情報

戻る

次へ

キャンセル

5 [次へ]をクリック

Q

初期状態に戻すときに 個人用ファイルは残せるの？

A

オプションで選べます

パソコンを初期状態に戻すとき、[個人用ファイルを保持する]を選択すると、[ドキュメント]フォルダーなどに保存したファイルをパソコンに残したまま、パソコンを初期状態に戻せます。ただし、デスクトップアプリや一部のWindowsアプリは消去されます。

初期状態に戻すオプションの選択画面を表示しておく

このPCをリセットする

オプションを選択してください

個人用ファイルを保持する
アプリと設定を削除しますが、個人用ファイルは保持します。

すべて削除する
個人用ファイル、アプリ、設定をすべて削除します。

オプションについての詳細を表示する

キャンセル

1 [個人用ファイルを保持する]をクリック

ショートカットキーの便利ワザ

ショートカットキーを覚えておくと、マウスではなく、キーボードの操作でWindowsのさまざまな機能を使うことができるので便利です。ここでは代表的なショートカットキーを説明します。

586

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **【設定】画面をすばやく表示するには**

ショートカットキー



Windowsの各種設定をすばやく実行するのに便利な機能です。【設定】アプリをすぐに起動できます。

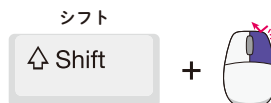
関連 **026** 【設定】と【コントロールパネル】はどう使い分けるの? **P.039**

588

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **コンテキストメニューをすばやく開くには**

ショートカットキー



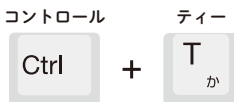
Windows 11ではマウスを右クリックしたときに表示されるメニューが簡易化されています。最新版のWindows 11 (25H2) では、**[Shift]**キーを押しながら右クリックすることで、**[その他のオプションを表示]**をクリックしたときと同じ詳細なコンテキストメニューを表示できます。

587

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **エクスプローラーに新しいタブを追加するには**

ショートカットキー



Windows 11で新たに追加されたショートカットキーで、エクスプローラーに新しいタブを追加します。ファイルのコピーや移動など、複数のフォルダーを同時に表示して、切り替えながら作業するときに使うと便利です。

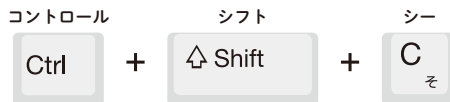
関連 **159** エクスプローラーのタブを追加するには **P.103**

589

Home Pro
お役立ち度 ★★★

Q **ファイルの保存場所を簡単にコピーするには**

ショートカットキー



ファイルがどこに保存されているのかを示す「パス」の情報をコピーできます。ドライブ名やフォルダー名を含むファイルの保存場所です。アプリで開きたいファイルを指定するときなどに利用します。

関連 **184** フォルダーの場所を確認するには **P.115**

Q タスクマネージャーなどを起動できるメニューを表示するには

ショートカットキー



[スタート] ボタンを右クリックすると、Windows 11 の各種設定や管理をするときに便利なメニューが表示できます。このメニューはショートカットキーで表示することもできます。設定や管理に関するメニューが集められているので、覚えておくと便利です。

1 [Windows]+[X]キーを押す



タスクマネージャーなどを起動できるメニューが表示された

メニューが表示された状態で各機能に対応したアルファベットのキーを押すと、実行できる

関連 418 デスクトップアプリのファイル名を指定して実行するには **P.238**

関連 420 反応しなくなったアプリを終了するには **P.239**

関連 512 周辺機器が正しく認識されていることを確認するには **P.287**

Q 上書き保存するには

ショートカットキー

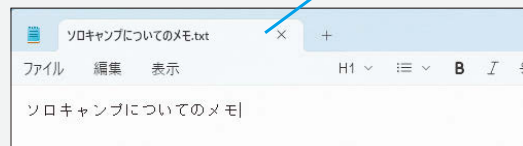


編集した内容を上書き保存します。上書き保存の操作ができないアプリでは、何も起こりません。

1 [Ctrl]+[S]キーを押す



上書き保存されて、[●] が非表示になった



Q 文字列やファイルなどを切り取りするには

ショートカットキー



選択した文字列、ファイルなどを切り取ります。切り取った文字列やファイルは、[Ctrl]+[V]キーや[Windows]+[V]キーで貼り付けることができます。

関連 172 ファイルを移動するには **P.110**

593

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

文字列やファイルなどをコピーするには

ショートカットキー

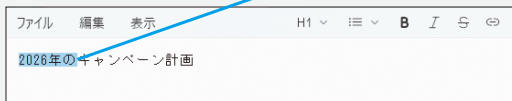


選択した文字列やファイルなどをコピーします。コピーした文字列やファイルは、**Ctrl**+**V**キーや**⌘**+**V**キーで貼り付けることができます。

1

Ctrl+**C**キーを押す

選択した部分がクリップボードにコピーされる



595

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

文字列やファイルなどをすべて選択するには

ショートカットキー

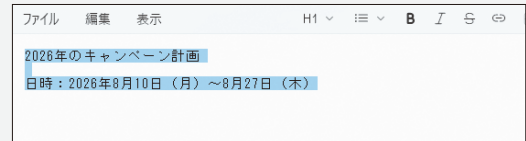


編集中の文字列やエクスプローラーのファイルなどをすべて選択します。

1

Ctrl+**A**キーを押す

すべての文字列が選択された



594

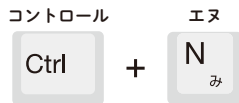
Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

新しいウィンドウを作成するには

ショートカットキー

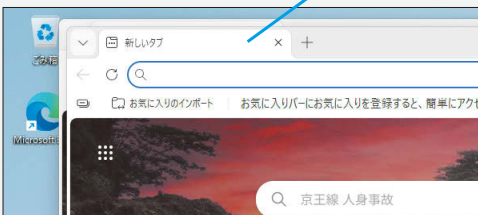


現在操作しているアプリの新しいウィンドウを作成して、表示します。

1

Ctrl+**N**キーを押す

新しいウィンドウが表示された



596

Home Pro

お役立ち度 ★★★

Q

文字列やファイルなどを貼り付けるには

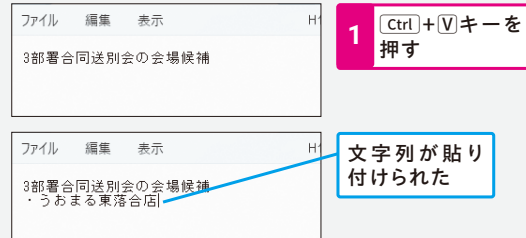
ショートカットキー



コピーや切り取った文字列やファイルなどを貼り付けます。**⌘**+**V**キーを利用すると、履歴を表示して、貼り付けることもできます。

1

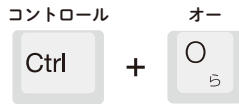
Ctrl+**V**キーを押す



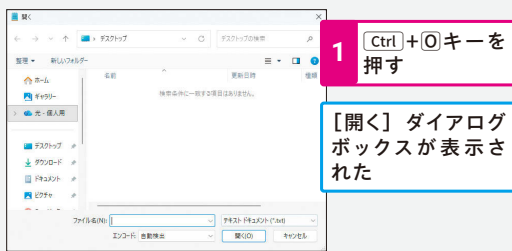
文字列が貼り付けられた

Q ファイルを開くには

ショートカットキー



現在操作しているアプリを使って、保存してあるファイルを開きます。



Q ウィンドウを切り替えるには

ショートカットキー

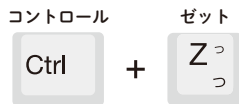


デスクトップに起動しているすべてのウィンドウのサムネイルを表示します。くり返し[Alt]+[Tab]キーを押すと、ウィンドウを順に切り替えることができます。

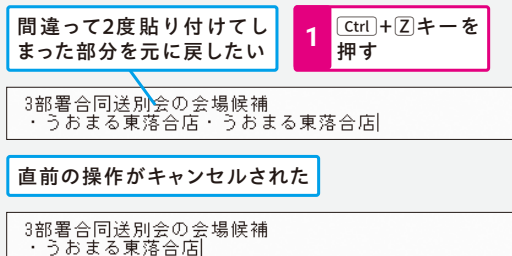


Q 直前の操作を元に戻すには

ショートカットキー



直前の編集操作を元に戻します。間違っ編集してしまったときなどに使います。



Q ウィンドウを縮小するには

ショートカットキー



ウィンドウが最大化されているときは、ウィンドウの大きさを元に戻します。最大化されていないときは、ウィンドウを最小化します。



Windows全般の操作

Copilotの起動	+ C
Snipping Toolを起動	+ Shift + S
新しいウィンドウを開く	+ N
新しいフォルダーを作成	Ctrl + Shift + N
アドレスバーを選択	Alt + D
ウィジェットを表示	+ W
ウィンドウを切り替え	Alt + Tab
ウィンドウを最小化	+ ↓
ウィンドウを最大化	+ ↑
ウィンドウを左右にスナップ	+ ← / →
ウィンドウをすべて最小化	+ M
ウィンドウを閉じる	Ctrl + W
エクスプローラーのタブ追加	Ctrl + T
エクスプローラーを起動	+ E
[絵文字] を表示	+ .
拡大鏡	+ +
仮想デスクトップを移動	+ Ctrl + ← / →
仮想デスクトップを作成	+ Ctrl + D
仮想デスクトップを終了	+ Ctrl + F4
画面の表示方法を選択	+ P
画面ロック	+ L
クイック設定を開く	+ A
クリップボード履歴を表示	+ V
検索の開始	+ Q / S
コンテキストメニューを表示	Shift +右クリック
最小化されたウィンドウを復元	+ Shift + M
サウンド出力の選択	+ Ctrl + V
[スタート] ボタンの 右クリックメニューを表示	+ X
スタートメニューを表示	
スナップレイアウトメニューを 表示	+ Z
[設定] を表示	+ I
選択したファイルを実行	Enter

タスクバー上のアプリを 切り替え	+ T
タスクバー隅のアイコンを選択	+ B
タスクビューを表示	+ Tab
タスクマネージャーを起動	Ctrl + Shift + Esc
通知センターと予定表の表示	+ N
デスクトップを一時的に表示	+ ⌵
デスクトップを表示	+ D
パスをコピー	Ctrl + Shift + C
ファイル名を指定して実行	+ R
ファイル名を変更	F2
ファイルを完全に削除	Shift + Delete
ファイルを削除	Delete
プロパティを開く	Alt + Enter
ヘルプを表示	+ F1
ほかのウィンドウを 最小化/復元	+ Home
レコーディングの開始	+ Shift + R

Microsoft Edgeの操作

InPrivateブラウズを開始	Ctrl + Shift + N
Webキャプチャを実行	Ctrl + Shift + S
新しいウィンドウを表示	Ctrl + N
新しいタブを表示	Ctrl + T
アドレスバーに移動	Ctrl + L
ウィンドウを複製	Ctrl + N
閲覧データを削除	Ctrl + Shift + Delete
お気に入りバーを表示	Ctrl + Shift + B
お気に入りを表示	Ctrl + Shift + O
音声で読み上げる	Ctrl + Shift + U
開発者ツールを表示	Ctrl + Shift + I
キーワード検索を開始	Ctrl + E
現在のタブを閉じる	Ctrl + W
現在のページを印刷	Ctrl + P
コレクションを表示	Ctrl + Shift + E

サイドバーで検索を表示	Ctrl + Shift + V
[設定など] を表示	Alt + F
全画面表示に切り替え	F11
選択したリンク先に移動	Enter
タブを複製	Ctrl + Shift + K
次のページに進む	Alt + →
表示しているページを更新	Ctrl + R または F5
表示中のページをお気に入りに追加	Ctrl + D
表示の拡大率を100%にする	Ctrl + 0
表示を拡大	Ctrl + +
表示を縮小	Ctrl + -
ダウンロード履歴を表示	Ctrl + J
直前に閉じたタブを開く	Ctrl + Shift + T
ブラウザータスクマネージャーを表示	Shift + S
ページ内を検索	Ctrl + F
ページの先頭に移動	Home
ページの先頭に向かって大きくスクロール	Page Up
ページのソースを表示	Ctrl + U
ページの末尾に移動	End
ページの末尾に向かって大きくスクロール	Page Down
ページの読み込みを中止	Esc
ページを上方向にスクロール	Shift + space
ページを下方向にスクロール	space
[ホーム] タブを表示	Alt + Home
前のページに戻る	Alt + ← または Backspace
履歴を表示	Ctrl + H

日本語入力の操作

ひらがな変換	F6 または Fn + F6
全角カタカナ変換	F7 または Fn + F7
半角変換	F8 または Fn + F8
全角英数変換	F9 または Fn + F9
半角英数変換	F10 または Fn + F10

プログラム共通の操作

アプリを終了	Alt + F4
印刷	Ctrl + P
上書き保存	Ctrl + S
切り取り	Ctrl + X
コピー	Ctrl + C または Ctrl + Insert
削除	Delete または Backspace
書式なしで貼り付け	Ctrl + Shift + V
新規作成	Ctrl + N
すべて選択	Ctrl + A
貼り付け	Ctrl + V または Shift + Insert
ファイルを開く	Ctrl + O
元に戻す	Ctrl + Z

ダイアログボックスの操作

強調表示されたボタンを押す	Enter
ダイアログボックスの項目を実行する	Alt + かつこの英字キー
ダイアログボックスを閉じる	Esc
チェックボックスのオン/オフを切り替える	チェックボックスが選択されている状態で space
次の項目に進む	Tab
次のタブに移動する	Ctrl + Tab
前の項目に戻る	Shift + Tab
前のタブに移動する	Ctrl + Shift + Tab
~番目のタブに移動する	Ctrl + 数字キー (1 ~ 9)

キーワード解説

本書に登場する用語の中から、パソコンを使ううえで重要な310のキーワードをまとめました。関連するほかのキーワードがある項目には→が付いています。併せて読むことで、はじめて目にする専門用語でも難なく理解できます。

アルファベット

AAC (エーエーシー)

Advanced Audio Codingの略。音声データの圧縮フォーマットの1つで、MP3よりも音質、圧縮率ともに優れている。

→MP3、フォーマット

ALAC (エーエルエーシー)

Apple Lossless Audio Codecの略。アップルが規格化した音声データの圧縮形式のこと。Apple Lossless形式とも呼ばれる。圧縮されたデータから元のデータに戻すことができる可逆圧縮が利用されており、音質が劣化しないため、ハイレゾ音源として利用されることがある。

→FLAC

Android (アンドロイド)

Googleがスマートフォンやタブレットなどの機器向けに開発したOSのこと。国内で発売されているスマートフォンの多くが搭載している。

Arm版Windows (アームバンウィンドウズ)

クアルコムのSnapdragon Xシリーズなど、Armアーキテクチャを採用したCPUを搭載したパソコンで動作するWindowsのこと。x86/x64向けの従来のアプリは、エミュレーションによって動作させることができる。

→Copilot+ PC、CPU

BCC (ビーシーシー)

Blind Carbon Copyの略。メールの写しをほかの人にも送信したいときに利用する。BCCに入力したメールアドレスは、どのメールの写しにも表示されないで、誰にメールを送っているのかを知られたくないときに利用する。

Bing (ピング)

マイクロソフトが提供している検索サイト。画像や動画、地図、ニュースなど、さまざまな情報を検索できる。

→検索サイト

BitLocker (ビットロッカー)

Windowsに搭載されているデータの暗号化機能。ハードディスクやSSD、USBメモリーのデータを暗号化することで、大切なデータを保護できる。暗号化されたデータを複合化する場合は、回復キーが必要になる場合がある。

→USBメモリー、ハードディスク、回復キー

Bluetooth (ブルートゥース)

2.4GHz帯を利用し、数〜数百メートルの距離で、パソコン同士やパソコンと対応機器間をワイヤレスで通信するための規格。バージョンによって転送速度や転送距離が異なり、5.2では最大2Mbpsで400mでの通信が可能。ヘッドセットやキーボード、マウスをはじめ、さまざまな周辺機器が対応している。

Blu-ray Disc (ブルーレイ ディスク)

青色レーザー光を利用して、記録量を飛躍的に増大させた光学メディア。容量は1層で25GB、2層で50GB。BDXLでは3層で100GB、4層で128GBとなる。

BMP形式 (ビーエムピーケイシキ)

データを圧縮せずに格納する画像形式。古くから利用されてきて、現在も幅広い環境で利用可能。

→JPEG形式、ファイル

CATV (シーエーティービー)

Cable Televisionの略。電波ではなく、ケーブルを使って配信されるテレビ放送のこと。また、テレビ放送が配信されるケーブルを利用したインターネット接続のことを指すこともある。

→インターネット

CC (シーシー)

Carbon Copyの略。メールの写しをほかの人にも送信したときに利用する。CCに入力したメールアドレスは、ほかの受取人すべてのメールに表示される。ほかの人に知られたくないときはBCCを利用する。

→BCC、メール

CD-R (シーディーアール)

「Compact Disc-Recordable」の略で、データの書き込みに対応したCDのこと。一般的には700MB（音楽80分相当）のデータを書き込める。データの書き換えに対応したCD-RW（Compact Disc-ReWritable）もある。

Clipchamp (クリップチャンプ)

Windows向けの動画編集アプリ。動画や画像などの素材を集めてつなぎ合わせたり、テンプレートを使って簡単にオリジナルの動画を作成したりできる。

Cookie (クッキー)

Webブラウザとサーバーの間で相互にやり取りされるデータのこと。サイトの閲覧情報などを記録するために利用される。

→Webブラウザ、アカウント、サーバー

Copilot (コパイロット)

マイクロソフトが提供する生成AIアシスタント。Windows 11ではタスクバーやスタートメニューの[Copilot]アプリ、Microsoft Edgeから利用できる。チャット形式で文章の作成や要約、画像の生成、質問への回答などを実行できる。
→Microsoft Edge

Copilot+ PC (コパイロットプラスピーシー)

40TOPS以上のNPUなど、マイクロソフトが定めたAI処理性能の基準を満たしたパソコンに与えられる名称。AI機能をパソコン本体で動作させることが可能で、[ペイント]アプリや[フォト]アプリのAI機能など、専用の機能を利用できる。
→NPU

CPU (シーピーユー)

Central Processing Unitの略。パソコンの頭脳とも言えるもっとも重要な部品。主なCPUにインテルの「Core i」シリーズやAMDの「Ryzen」などがある。

DVD-R (ディーブイディーアール)

書き込み可能なDVDメディアのこと。容量は4.7GB。一度しかデータを書き込むことができないが、メディアの価格が安く、パソコンや家庭用ハードディスクレコーダーなどで利用できる。

DVD-Video (ディーブイディービデオ)

DVDメディアへ動画を記録する際のデータの収録形式。市販のDVDソフト向けなどで広く使われる。

DVI (ディーブイアイ)

Digital Visual Interfaceの略。パソコンとディスプレイを接続するための規格の1つで、映像信号がアナログではなく、デジタルで伝送されるため、画面のにじみなどが発生しない。

FLAC (フラック)

Free Lossless Audio Codecの略。オーディオ圧縮形式の1つ。圧縮されたデータから元のデータに戻すことができる可逆圧縮が利用されており、音質が劣化しないため、ハイレゾ音源として広く利用されている。
→ALAC

Gmail (ジーメール)

Googleがインターネットで提供しているWebメールサービス。Gmailのアカウントを取得すると無料で利用できる。
→Google、Webメール

Google (グーグル)

世界最大の検索サイト (Google.com/Google.co.jp)をはじめ、さまざまなクラウドサービスの提供、Androidプラットフォームの開発などを行っている米国の企業の名称。同社が提供する検索サイトを指して、「Google」と呼ぶこともある。
→Android、検索サイト

GPS (ジーピーエス)

全地球測位システム (Global Positioning System) の略。米国の人工衛星を利用して、GPS対応のデバイスが地球上のどこにあるのかを検出することなどに使われる。
→位置情報

HDMI (エイチディーエムアイ)

High-Definition Multimedia Interfaceの略で、大画面テレビやAV機器のために作られたデジタル映像・音声入出力の規格。フルHD (1,920×1,080ピクセル) や4K (3,840×2,160ピクセル) の映像信号を扱える。ほとんどのテレビはHDMIの入力コネクタを搭載している。

HEIF (ヒーフ)

High Efficiency Image File Formatの略称。画像のエンコード形式の1つで、高品質な画像を保存できる。画像以外のさまざまなデータを合わせて格納できるという特徴を持つ。

HTML (エイチティーエムエル)

Hyper Text Markup Languageの略。WebページやHTMLメールは、HTMLで記述される。HTMLの内容は「タグ」と呼ばれる命令で書かれ、文字や画像の表示、計算の実行などを指示できる。

HTTP (エイチティーティーピー)

Hyper Text Transfer Protocolの略。インターネットのサーバーからWebブラウザへWebページの情報を送信するためのプロトコルのこと。
→インターネット、サーバー、プロトコル

IEモード (アイイーモード)

Microsoft Edgeに搭載されているInternet Explorer互換のページ表示モード。Internet Explorerでしか正常に表示できない古い社内システムや業務用Webページを表示するための機能。
→Internet Explorer、Microsoft Edge

IME (アイエムイー)

Input Method Editorの略。英数字以外の文字をキーボードから入力するために使われるプログラムのこと。日本語、韓国語、中国語などの入力時に使われる。
→プログラム

IMEパッド (アイエムイーパッド)

さまざまな方法で文字の入力をサポートする支援ツール。手書きの文字認識による入力や画数、部首、文字コードなどからの文字入力ができる。

InPrivateブラウズ (インプライベートブラウズ)

Webブラウザを使ったときの個人的な情報を保護できるMicrosoft Edgeの機能。履歴や入力した情報、Cookieなどをパソコンに記録せずにWebページを閲覧できる。
→Cookie、Microsoft Edge、履歴

Internet Explorer (インターネット エクスプローラー)

Windows 10までに標準搭載されていたマイクロソフト製のWebブラウザ。Windows 8.1までは既定のWebブラウザだった。Windows 11から非搭載となり、2022年でサポートも終了した。

→Microsoft Edge、Webブラウザ

iPhone (アイフォン)

アップルから発売されているスマートフォン。初代は2007年に発売。iOSと呼ばれるOSを搭載している。

IPアドレス (アイピーアドレス)

インターネットに接続されたネットワーク機器に割り当てられる一意なアドレスのこと。パソコンなどのネットワーク機器はIPアドレスにより識別されることで通信を実行できる。

→インターネット、ネットワーク

iTunes (アイチューズ)

アップルが提供している音楽を再生・管理するためのアプリ。音楽CDの音楽をMP3形式などの音声データに変換してパソコンに取り込み、iPhone、iPadに転送できる。また、取り込んだ音声データから音楽CDを作成することもできる。

→iPhone、MP3

JPEG形式 (ジェイペグケイシキ)

画像をフルカラーかつ高い圧縮率で記録できる形式。多くのデジタルカメラで採用されている。

→デジタルカメラ、ファイル

LAN (ラン)

Local Area Networkの略。LANケーブルや無線通信を利用して、パソコンや周辺機器を接続するネットワークの総称。

→ネットワーク、無線LAN

Microsoft 365 (マイクロソフト サンロクゴ)

マイクロソフトが提供しているクラウドサービス。OfficeやOutlook.com、OneDriveなどのサービスを提供する。家庭向けのMicrosoft 365 Personal/Familyでは、月額料金を支払うことで、WordやExcelなどのOffice製品を利用できる。管理機能やセキュリティ機能が充実した法人向けのサービスもある。

→OneDrive、Outlook.com

Microsoft Edge (マイクロソフト エッジ)

Windows 11に搭載されているWebブラウザ。Copilotが組み込まれていて、表示中のWebページについて、AIに質問したりできる。ワークスペースなど、豊富な機能を揃え、拡張機能で強化することもできる。

→Copilot、ワークスペース、IEモード、Webブラウザ、拡張機能

Microsoft Store (マイクロソフトストア)

Windowsに対応したアプリを販売するオンラインストア。無料のアプリや有料のアプリ、ゲーム、ビジネスツールなど、いろいろなアプリが提供されている。

→アプリ

Microsoftアカウント (マイクロソフトアカウント)

マイクロソフトのさまざまなオンラインサービスを利用できるアカウント。WebメールのOutlook.com、クラウドストレージのOneDriveなど、複数のサービスを1つのMicrosoftアカウントだけで利用できる。Windows 11はこれらのオンラインサービスと高度に融合している。

→OneDrive、Outlook.com、アカウント

MOV (エムオーブイ)

アップルが開発した動画ファイル形式のこと。元々は同社製の動画再生アプリ「QuickTime」のために作られた。Windows 11では標準でMOV形式の動画を再生できる。

→MP4

MP3 (エムピースリー)

MPEG1 Audio Layer-3の略。音声データ圧縮フォーマットの1つで、対応機器が多く、汎用性が高いのが特徴。

→MPEG形式、フォーマット

MP4 (エムビーフォー)

正しくはMPEG-4 (エムペグフォー) という名称で、動画ファイル形式の1つ。MPEG-4形式ファイルの拡張子のことを表すこともある。

→MP3、MPEG形式

MPEG形式 (エムペグケイシキ)

動画の形式の1つ。MPEG1/2/4の3つの形式がある。MPEG1はビデオCD、MPEG2はDVDビデオ、MPEG4はスマートフォンやデジタルカメラで記録できる動画、Webサイトで配信される動画などで利用されている。

→DVDビデオ、デジタルカメラ

NAS (ナス)

Network Attached Storageの略。ネットワークを介してデータをやり取りするタイプの外付けストレージ。

→ストレージ、ネットワーク

NPU (エヌピーユー)

Neural Processing Unitの略。AIの処理に特化した演算装置のこと。CPUやGPUに比べ、AIの推論処理を低消費電力で高速に実行できる。

NumLock (ナムロック)

キーボードの特殊キーの1つ。NumLockキーを押すと、テンキーで数字を入力できるモードに切り替えられる。

→テンキー

OCR (オーシーアール)

Optical Character Readerの略。手書き文字や印刷された文字などをスキャナーで読み取り、パソコンで扱える文字データに変換するプログラムのこと。

→スキャナー、プログラム

OneDrive (ワンドライブ)

マイクロソフトが提供するクラウドストレージサービス。インターネット上のサーバーにファイルを保存したり、保存したファイルをほかの人と共有したりできる。

→インターネット、オンデマンド、サーバー、ファイル

OneNote (ワンノート)

Windows用のノートアプリ。テキストや手書きのメモを書くことができるほか、Microsoft Edgeで表示されているWebページのクリッピングなどもできる。スマートフォンのOneNoteアプリとの連携も可能。

→Microsoft Edge

OS (オーエス)

Operating Systemの略。コンピューターが動作するための基本ソフトのこと。Windows 11はOSの1つ。

Outlook.com (アウトルックドットコム)

マイクロソフトが提供しているWebメールサービス。outlook.jpやoutlook.comなどのドメインのメールアドレスを無料で取得して、Microsoftアカウントとして利用できる。Webブラウザだけでなく、[Outlook] アプリなどでも利用できる。

→Microsoftアカウント、Webブラウザ、Webメール、アカウント、アプリ

PDF (ピーディーエフ)

Portable Document Formatの略。アドビ(旧アドビシステムズ)が開発した文書をやり取りするためのファイル形式。OSやアプリに依存せず、さまざまなOS上でPDF形式の文書を表示することが可能。

→OS、アプリ、ファイル

PIN (ピン)

Personal Identification Numberの略。さまざまな機器やサービスの利用者が本人であることを識別するための暗証番号のこと。4桁以上の数字が使われる。Windows 11はあらかじめ自分が決めたPINでサインインできる。

→Microsoftアカウント、パスワード

PowerToys (パワートイズ)

マイクロソフトが開発したWindowsのカスタマイズツール。ウィンドウ配置や画像サイズ変更、ファイル名変更など、標準では提供されていない便利な機能を利用できる。

RAW画像 (ローガゾウ)

デジタルカメラで撮影した画像を圧縮しない状態で保存できる画像フォーマット。ホワイトバランスの調整なども撮影後に行なえる。デジタル一眼レフカメラや一部のデジタルカメラで撮影できる。RAWには「生の」という意味がある。

→デジタルカメラ、フォーマット

SDカード (エスディーカード)

フラッシュメモリーと呼ばれるメモリー(記憶装置)が使われている周辺機器。フラッシュメモリーはパソコンのメモリーとは違い、記録したデータが自然に消えることはない。カードの大きさによって、通常のSDカード、ミニSDカード、マイクロSDカードなどの種類がある。

→デジタルカメラ、メモリーカード

Snipping Tool (スニッピングツール)

画面のスクリーンショットを保存できるアプリ。スクリーンショットから文字を抽出したり、画面操作を動画として記録したりすることも可能。

→スクリーンショット

SNS (エスエヌエス)

Social Networking Serviceの略。インターネット上でコミュニケーションを促進するサービスのこと。プロフィール機能やメッセージの送受信、ユーザー同士のリンク機能などがあるのが一般的。代表的なSNSにはX(旧Twitter)、Facebook、LINE、Instagramなどがある。

→インターネット

SSD (エスエスディー)

Solid State Driveの略。フラッシュメモリーにデータを記録するストレージ。ハードディスクの代わりにパソコンに搭載されている。ハードディスクに比べて、データの読み書きが高速で、低消費電力・低発熱でもある。

→ハードディスク

SSID (エスエスアイディー)

Wi-Fiのネットワークを区別するための識別子。自宅と隣の家など、電波が届く範囲にあるネットワークをお互いに区別するため、アクセスポイント(親機)に設定する名前。Service Set Identifierの略称。

→アクセスポイント、ネットワーク、無線LAN

SSL/TLS (エスエスエル/ティーエルエス)

SSLはSecure Socket Layerの略。インターネットを利用した通信をするときに、個人情報などの重要な情報を安全にやり取りするしくみのこと。SSLによる通信は暗号化されるため、第三者による傍受や改ざんから守られる。TLS(Transport Layer Security)はSSLの新しい名称。

→暗号化、インターネット

Teams (チームズ)

マイクロソフトが提供するチームやグループで作業をするためのコラボレーションツール。チャット、音声通話などのコミュニケーションに加え、大人数でビデオ会議もできる。

Thunderbolt (サンダーボルト)

インテルとAppleが共同開発したデータ転送用インターフェースの名称。高速な伝送が可能で、映像信号などもいっしょに伝送できる。USB Type-Cと同じ形状のコネクタを利用する。

TPM (ティーピーエム)

Trusted Platform Moduleの略。セキュリティ情報の生成や保管などを専門に処理するモジュールのこと。専用のチップのほか、CPUの機能としても提供される。WindowsではサインインやBitlockerで使われる。

→Bitlocker、CPU、サインイン

TRIM (トリム)

SSDの未使用領域にある古いデータを内部的に削除するためのコマンド。新しいデータをすぐに書き込めるようにして性能を向上させることができる。

→SSD

Ubuntu (ウブントウ)

Linuxのディストリビューションの1つ。Linuxはオープンソースのプロジェクトで、元のLinuxからさまざまな派生バージョンが生まれた。そうした派生バージョンをディストリビューションと呼ぶ。同じLinuxでもディストリビューションによって機能が異なる。

→Windows Subsystem for Linux

UEFI (ユーイーエフアイ)

Unified Extensible Firmware Interfaceの略。従来のBIOSに置き換わるシステムプログラムで、BIOSと同様にパソコンがハードウェアにアクセスする際の橋渡しをする役割を持つ。

→ストレージ、プログラム

URL (ユーアールエル)

Uniform Resource Locatorの略。インターネットの特定の場所やファイルを表すために使われる。単にアドレスと呼ばれることもある。Webページのアドレスは「http://」、または「https://」ではじまる。

→インターネット

USB (ユーエスピー)

Universal Serial Busの略。パソコンのインターフェースの1つ。パソコンにプリンターやDVDドライブなどの周辺機器を接続するために利用する。

→インターフェース、周辺機器、プリンター

USBメモリー (ユーエスピーメモリー)

インターフェースとしてUSBを利用したフラッシュメモリーのこと。数GB程度から数TB超まで、さまざまな容量の製品がある。パソコンからは外付けのストレージとして使うことができる。

→ストレージ、ハードディスク

Web版Office (ウェブバンオフィス)

OneDriveに保存されたWord文書、Excelワークシート、PowerPointプレゼンテーション、OneNoteノートブックなどの各Officeファイルをパソコン上にOfficeアプリがなくてもWebブラウザだけで閲覧や簡易的な編集ができるサービス。マイクロソフトが提供している。

→OneDrive、OneNote、Webブラウザ

Webブラウザ (ウェブブラウザ)

Webページを閲覧するためのアプリ。Windows 11にはMicrosoft Edgeが搭載されている。

→Internet Explorer、Microsoft Edge、アプリ

Webメール (ウェブメール)

Webブラウザを使って、メールを送受信するためのサービスのこと。代表的なサービスには、Outlook.comやGmailなどがある。Webブラウザだけでなく、スマートフォンのアプリやパソコンのメールソフトを使ったメールの送受信もできるようになっている。

→Outlook.com、クラウド、メール

Wi-Fi (ワイファイ)

無線による通信を利用してデータを送受信するネットワーク (無線LAN) のこと。スマートフォンやパソコン、ゲーム機など、幅広い機器に搭載されていて、Wi-Fiを通じて、インターネットに接続することもできる。なお、Wi-Fiは業界団体が付けたブランド名称である。

→無線LAN

Windows Hello (ウィンドウズ ハロー)

Windowsに搭載されている高度な認証機能のこと。パスワードの代わりに、指紋や顔などの生体認証などを利用して、WindowsやWebサイトにサインインできる。生体認証の代わりにセキュリティチップを併用したPINによる認証なども利用できる。

→指紋認証、パスワード、パスキー

Windows Media Player

(ウィンドウズ メディア プレーヤー)

Windowsに標準で搭載されている音楽や映像、画像などのメディアを楽しむためのアプリ。メディアの管理や音楽の取り込み、音楽CDの作成などでもできる。

Windows Subsystem for Linux

(ウィンドウズ サブシステム フォー リナックス)

WindowsでLinuxを動作させるしくみのこと。UbuntuやSUSEといったLinuxのディストリビューションを動作させるために有効化する必要がある。

→Ubuntu

Windows Update (ウィンドウズ アップデート)

マイクロソフトが提供しているWindowsの更新プログラムのダウンロードサービス。Windows Updateを利用して、Windowsを最新の状態にできる。

Windowsサンドボックス

(ウィンドウズ サンドボックス)

デスクトップ上で、Windowsの仮想マシンを手軽に利用するための機能。「砂場」のように、Windowsの環境に影響を与えることなく、さまざまなアプリを動作させたり、セキュリティのテストなどができる。Windows 11 Pro、またはEnterpriseエディションで利用可能。

→仮想マシン

Windows スポットライト (ウィンドウズ スポットライト)

ロック画面に表示される写真。Windows スポットライトを利用すると、さまざまな風景写真や世界の名所の写真が自動的に選択され、ロック画面に表示される。

→ロック画面

Windows セキュリティ (ウィンドウズ セキュリティ)

マルウェアの検出やファイアウォールなど、Windowsのセキュリティに関する機能がひとまとめになったユーザーインターフェースのこと。[設定] から起動できる。

WMA (ダブルユーエムエー)

Windows Media Audioの略。Windows Media Playerで再生できる音声データ形式。

Windows バックアップ (ウィンドウズ バックアップ)

ドキュメントや写真などのファイル、Windowsの設定などをOneDriveにバックアップする機能。パソコンの移行時や復元時に、以前と同じMicrosoftアカウントでサインインすることで簡単に復元できる。

→Microsoftアカウント、OneDrive、バックアップ

WMA (ダブルユーエムエー)

Windows Media Audioの略。[メディアプレーヤー] アプリで再生できる音声データ形式。

Xbox (エックスボックス)

マイクロソフトが開発したコンピューターゲームのブランド名。Windowsベースの家庭用ゲーム機のXboxコンソールやWindows向けのゲーム、オンラインコミュニティなどのサービスが提供されている。

Xbox Game Bar (エックスボックスゲームバー)

Windows用のゲーミング環境サポートアプリ。ゲーム画面の録画や配信、友だちとのコミュニケーションができるソーシャル機能などを備えている。

ZIP形式 (ジップケイシキ)

圧縮されたファイル形式の1つ。Windows 11は標準機能でZIP形式のファイルを展開したり、圧縮したりできる。

→圧縮ファイル、展開、ファイル

あ

アイコン

データの種類や処理方法、処理の内容や対象を絵や記号で表した小さなシンボルのこと。データの種類を抽象化したデザインになっている。

アカウント

IDとパスワードのこと。インターネットに接続するためのアカウント、Windowsにサインインするためのアカウント、メールサーバーに接続するためのアカウントなど、さまざまな種類がある。

→インターネット、サーバー、サインイン、メール

アクセシビリティ

コンピューターを誰もが支障なく、快適に利用できるようにするための支援機能のこと。文字や色を見やすく変更したり、画面上の文字を読み上げたり、音声で文字を入力したりできる。

アクセスポイント

Wi-Fiのネットワークを管理する親機のこと。接続先として識別するためのSSIDを管理したり、通信を暗号化するための暗号化設定などを管理したりする。

→SSID、Wi-Fi、暗号化、ネットワーク

圧縮ファイル

ファイルやフォルダーのサイズを小さくしたファイルのこと。複数のファイルを1つのファイルにまとめることができるので、データをアップロードする際に利用されることが多い。元のファイル形式によっては、サイズが小さくならないこともある。

→ZIP形式、ファイル、フォルダー

アップグレード

アプリやOSを新しいバージョンにする作業のこと。一般的に、以前から利用しているデータはそのまま使えるのが特徴。アップデートやバージョンアップと呼ばれることもある。

アップデート

プログラムを最新のもの書き換えて更新すること。Windowsを構成するさまざまなプログラムの問題点を修正したり、セキュリティ対策ソフトで最新の定義ファイルを取得したりするときなどに行なわれる。

→ファイル、プログラム

アップロード

インターネット上のサーバーにファイルを保存すること。たとえば、クラウドストレージサービスに保管する文書をサーバーに保存することをいう。

→インターネット、クラウド、サーバー、ファイル

アドレスバー

Webブラウザやエクスポローラーのアドレスを示すボックス。アドレスバーにURLを入力するとWebページを、パスを入力するとフォルダーを開くことができる。

→URL、Webブラウザ、パス、フォルダー

アプリ

ワープロソフトや表計算ソフトなど、特定の作業をするためのプログラムのこと。

→プログラム

アンインストール

パソコンにインストールして使えるようにしたアプリをストレージから消去すること。

→アプリ、インストール、ストレージ

暗号化

データの形を一定のルールに従って変え、そのルールを知らない人や機器から内容を判断されないようにすること。情報の漏えいや盗聴を防ぐために利用される。

暗号化キー

Wi-Fiでデータを暗号化するときを利用する文字列。暗号化が設定されたアクセスポイントに接続する場合、アクセスポイントで設定された暗号化キーをパソコンで入力する。

→Wi-Fi、アクセスポイント、無線LAN

位置情報

パソコンやタブレットを使用している現在位置を特定するための情報。通信回線やGPS情報（GPS内蔵の場合）を利用する。[天気] アプリや [地図] アプリなどで、現在の天気や地図上の現在地を表示する。

→GPS、アプリ、インターネット、無線LAN

インクジェットプリンター

インクジェットの印刷方式を採用したプリンター。インクを用紙に吹き付けて印刷するしくみから「インクジェット」と呼ばれ、低価格なのが特徴。

インストール

アプリをインターネット、またはCD/DVDなどからパソコン内蔵のストレージにコピーして、使えるようにするための作業のこと。セットアップと呼ぶこともある。

→アプリ、インターネット、コピー、プログラム

インターネット

世界中のコンピューターを相互に接続したネットワークのこと。電子メールやWebページ、ビデオ会議などのサービスは、インターネットを利用したサービス。

→LAN、ネットワーク、メール

インターフェース

パソコンではUSBやHDMIなどのハードウェアインターフェースを指すことが多く、ハードウェア同士がデータをやり取りするための手順や方法のことを指す。ハードウェアインターフェースが違う機器は接続できない。

→HDMI、USB

インポート

別のシステムで作成されたデータを取り込んで使えるようにすること。Webメールの連絡先、ブラウザのお気に入りなどを移行するときに利用する。

ウィジェット

Windows 11の機能の1つ。タスクバーのアイコンをクリックして表示できる画面で、アプリの最新情報やニュースなどをすばやく表示できる。

→タスクバー

ウイルス

パソコンのファイルなどに感染して、パソコンにさまざまな悪影響を与える悪意のあるプログラムのこと。メールなどを利用して自分自身をほかのパソコンに感染し、被害を拡大させる。「コンピューターウイルス」と呼ばれることもある。

→ファイル、プログラム、メール

ウィンドウ

デスクトップでアプリやファイル、フォルダーを操作する画面のこと。窓を開けるように操作することができる。ウィンドウには作業領域のほかに、メニューやツールバーなどで構成されている。

→アプリ、ツールバー、デスクトップ、メニュー

エクスプローラー

フォルダーやファイルを管理するための機能。Windows 11ではタスクバーにエクスプローラーのアイコンから起動できる。タブを利用して、1つのウィンドウで複数のフォルダーを切り替えながら表示できる。

→ウィンドウ、タスクバー、タブ、ファイル、フォルダー

エディション

OSのバージョンや提供形式のこと。パソコンで使えるWindows 11には、Home、Pro、Enterpriseなどのエディションがあり、それぞれ利用できる機能に違いがある。Enterpriseは企業向けに提供される。

【応答不可】モード

作業に集中するためのモード。有効にすると、受け取る通知を重要なものだけに制限したり、通知を完全に非表示にしたりできる。

お気に入り

登録したWebページをいつでも簡単に表示させるための機能。お気に入りにWebページを登録すると、URLを入力しなくてもWebページを見ることができる。

→URL

オフラインスキャン

Windowsの起動前にマルウェアをスキャンするためのMicrosoft Defender ウイルス対策の機能。Windowsの起動中に除去が難しいマルウェアは、オフラインスキャンで検出し、削除できることがある。

オンデマンド

利用者からの要求があったときに、すぐに応じてサービスやデータを配信する機能のこと。OneDriveではすべてのファイルをパソコンに同期せず、ファイルを開こうとした時点でダウンロードが行なわれる「オンデマンド」に対応している。

→OneDrive

オンラインソフト

インターネットで提供されているアプリ。オンラインソフトには、無料で利用できるフリーソフトと利用に料金を支払う必要があるシェアウェアがある。

→インターネット、ダウンロード、フリーソフト

か

カーソル

アプリやOSの画面上で、文字を入力できる位置などを示す記号のこと。

解像度

画像の細かさを表す値。解像度が高い画像はきめが細かく、解像度が低い画像は粗い。一般的に、解像度は「1,920×1,080ドット」のように、画像の縦と横のドット数（ピクセル数）で表すことが多い。

→画素数

回復キー

BitLockerで暗号化されたドライブのロックを解除するための文字列。サインイン情報の変更やハードウェア構成の変更などで、通常の方法でWindowsを起動できなくなったときに必要となる。回復キーはMicrosoftアカウントに保存されているほか、印刷や書き出しもできる。

→BitLocker、Microsoftアカウント

回復ドライブ

Windowsのトラブルシューティングを行なうための起動ドライブ（USBメモリー）のこと。Windowsが起動しなくなったときは、回復ドライブを使ってパソコンを起動し、トラブルの除去やバックアップからの復元などを行なうことができる。

→USBメモリー、バックアップ

隠しファイル

通常の方法では表示されないファイルのこと。Windowsの動作に欠かせない重要なファイルなどが隠しファイルとして設定されている。

→ファイル

拡張機能

アプリに新たな機能を加えるためのしくみ。Microsoft Edgeにはさまざまな拡張機能が用意されていて、インストールすることで機能を追加できる。

→Microsoft Edge

拡張子

ファイルの内容を識別する文字列のこと。ファイル名の最後の「.」（ピリオド）以降の部分が拡張子と呼ばれ、ファイル名は「explorer.exe」のように名前と拡張子とで構成される。エクスプローラーの標準の設定では表示されない。

→エクスプローラー、ファイル

仮想デスクトップ

実際のデスクトップではなく、疑似的なデスクトップを利用して1台のパソコンで複数のデスクトップを使うための機能のこと。Windows 11ではタスクビューから仮想デスクトップを利用できる。

→タスクビュー

仮想マシン

現在、動作しているOS上で、別のOSを仮想的に動作させるしくみのこと。CPUなどをソフトウェア的に動作させるため、仮想マシンと呼ばれる。仮想マシンを使うと、Windows上で別のOSがインストールされたパソコンを動作させることができる。

→OS

家族のメンバー

Windowsでは主となるMicrosoftアカウントに、複数のアカウントを関連付けできる。子どものアカウントを関連付けすることで、保護者のアカウントから子どものアカウントに対して、パソコンの利用制限をかけることができる。

→アカウント、ファミリーセーフティ

画素数

画像を構成する点（ドット、ピクセルともいう）の数。解像度を表す単位としても使われる。デジタルカメラではイメージセンサーの仕様を表すときに使う。

→デジタルカメラ

かな入力

キーボードから50音を入力するときの方式の1つ。「かな入力」はキーボードに書かれたかな文字を直接、入力する方式のことを指す。

→ローマ字入力

管理者

特別な権限を持ったユーザーのこと。管理者はアプリのインストールやパソコンの設定変更、標準ユーザーへのパソコンの利用制限などができる。

→アプリ、標準ユーザー

関連付け

特定のファイルを開いたり、編集したりするときを利用する「既定のアプリ」を設定すること。

→アプリ、ファイル

既定のアプリ

ファイルを開いたり、何らかの処理を実行したりするとき、Windowsが標準で利用するアプリ。もしくは標準で利用するアプリを変更する設定のこと。

→関連付け

機内モード

パソコンから発信される電波をすべてオフにするモードのこと。機内モードにすると、Wi-FiやBluetoothなどの通信機能がオフになる。運航中の飛行機内では電子機器による電波の発信が禁止されていたことから「機内モード」と呼ばれる。

→Bluetooth、Wi-Fi

休止状態

Windowsの省電力機能の1つ。メモリーの状態をストレージに保存して、電源を切断する。復帰するときは、その内容がメモリーに読み込まれる。Windows 11では標準で表示されず、内部的に利用される。

→ハードディスク、メモリー

共有

ファイルなどを他人が参照できるような状態にすること。OneDriveでは共有を設定すると、自分以外の人がファイルを参照したり、編集したりできるようになる。

記録型DVD

データの記録ができるDVD±R/RW/-RAMなどのDVDの総称。

近距離共有

LANなどのネットワークを介さず、BluetoothやWi-Fiを利用して、近くにある情報機器と直接、ファイルを送受信するための機能。

→Bluetooth、LAN、Wi-Fi

クイックアクセス

エクスプローラーの機能の1つ。よく使うフォルダーが表示され、フォルダーをすばやく開ける。あらかじめ[デスクトップ]や[ドキュメント]などのフォルダーが登録されており、自分でフォルダーを登録することもできる。

→エクスプローラー、フォルダー

クイック設定

通知領域をクリックすると表示されるボタンまたは領域のこと。[Wi-Fi]や[機内モード]など、よく使われる機能をすばやく呼び出せる。

→通知領域

クラウド

クラウドコンピューティングと呼ばれることもある。さまざまなデータをパソコンに保存するのではなく、インターネットのサービスを利用して、保存したり、活用することを指す。Windowsで利用できるクラウドストレージ「OneDrive」もクラウドサービスの1つ。

→OneDrive

クラウド候補

WindowsのIMEに搭載されている機能。かな漢字変換をするときに表示される単語や文章の候補は、パソコンに保存されている辞書から選ばれるが、さらにインターネットで収集、保存されている辞書の内容も表示される。

→IME、インターネット

クリーンアップ対象候補

パソコンのストレージに保管されているデータのうち、削除候補をリストアップし、簡単に削除できる機能。一時ファイルや大きなファイル、未使用のファイル、クラウドに同期されたファイル、使用されていないアプリなどをリストアップできる。

→アプリ、クラウド

クリック

マウスのボタンを「カチッ」と押して、すばやく離す操作のこと。単に「クリック」というときは、マウスの左ボタンを押す操作を指す。右ボタンを押す操作のことは「右クリック」という。

→マウス、右クリック

クリップボード

コピーや貼り付けの操作をするための特別な記憶領域のこと。コピーを実行すると、その内容がクリップボードに保存される。直後に貼り付けを行なうと、クリップボードに保存されたデータが貼り付けられる。

→コピー、貼り付け

ゲームバー

ゲーム画面やゲームプレイの動画を記録、配信するためのユーザーインターフェース。ゲームに限らず、さまざまなアプリの操作を動画として、記録することができる。

→Xbox Game Bar

言語バー

日本語など、変換が必要な言語を使った入力をするときに使われるツールのこと。バー状の形をしているところから言語バーと呼ばれる。タスクバーの通知領域に表示させることもできる。

→IME、タスクバー、通知領域

検索エンジン

インターネットで検索するためのサービスのこと。検索エンジンとも呼ばれる。Microsoft Edgeのアドレスバーにキーワードを入力すると、設定された検索プロバイダーの検索キーワードの候補が表示される。

→Microsoft Edge

検索サイト

Webページを探すためのページのこと。膨大な情報を保持したデータベースから、入力されたキーワードに合ったWebページをリストアップする。GoogleやBing、Yahoo! JAPANが代表的。

→Bing、Google

検索ボックス

Webブラウザなどのアプリに用意されている検索のための入力ボックスのこと。キーワードを入力して、アプリ名やファイルなど、関連する項目を検索できる。

→アプリ、ファイル

公衆無線LAN

さまざまな店や鉄道、駅、公共機関で提供されている、一般に開放されている無線LANのこと。誰でも無料で使えるものと有料のサービスがある。「無線LANスポット」や「Wi-Fiスポット」と呼ばれることもある。

→Wi-Fi

更新アシスタント

Windowsを最新バージョンにアップグレードするためのプログラム。アップグレード対象となるパソコン上で、マイクロソフトのページからプログラムをダウンロードして実行することで、最新のWindowsへとアップグレードすることができる。

→アップグレード

更新プログラム

Windowsを最新の状態にアップデートするためのプログラムのこと。不具合の修正をするための品質更新プログラムと機能を追加するための機能更新プログラムの2種類がある。通常はWindows Updateで配信される。

→アップデート

互換モード

以前のバージョンのWindowsに対応したアプリをWindows 11で実行するためのモード。プロパティで設定できる。Windows 11で正常に動作しないアプリは、互換モードを使えば、動作する可能性がある。

→アプリ、プロパティ

コピー

文字列やファイルなどを複製するための操作。選択した文字列やファイルをコピーすると、その内容がクリップボードに保存される。内容を複製するには貼り付けを実行する。

→クリップボード、貼り付け、ファイル

ごみ箱

使わなくなったファイルやフォルダーを削除するときに使うフォルダー。デスクトップにアイコンで表す。

→アイコン、デスクトップ、ファイル、フォルダー

コレクション

Microsoft Edgeに搭載されている情報収集機能のこと。WebページやWebページ内のテキストや画像などをカテゴリごとに保管できる。調べものに活用すると便利。

→Microsoft Edge

コンタクトシート

1枚の用紙に複数の画像を並べる印刷形式のこと。

コンテキストメニュー

マウスで右クリックしたときに表示されるメニューのこと。選択対象や操作の状況によって、メニューの内容が変化する。Windows 11ではシンプルな階層構造のメニューが採用されている。

→マウス、右クリック、メニュー

コントロールパネル

Windowsのさまざまな機能を設定する項目を集めたウィンドウのこと。Windows 11ではほとんどの設定が「設定」の画面から行なうように変更された。

→ウィンドウ、[設定]

さ

サーバー

インターネット上で特定の情報を保存し、パソコンなどと情報のやり取りをするコンピューターのこと。メールを保存するためのコンピューターをメールサーバー、WebページのサーバーをWebサーバーと呼ぶ。

再起動

シャットダウンを行なったあとで、高速スタートアップを無効にした状態からパソコンを起動し直す機能。電源のオン/オフやシャットダウンのあとで、電源をオンにする方法とは動作が異なる。

→シャットダウン

最近

タスクバーのアイコンから利用するジャンプリストに表示される項目で、最近編集したファイルを開ける。

→ジャンプリスト、タスクバー、ファイル

最近追加したアプリ

最近インストールしたアプリの一覧をスタートメニューに表示する機能。

→アプリ、スタートメニュー

サインアウト

特定のユーザーが利用できるパソコンの操作環境を終了させること。Windowsの場合は起動中のアプリが終了し、サインインができるロック画面が表示された状態になる。

→アプリ、サインイン、ロック画面

サインイン

Windowsやオンラインサービスを利用するための認証手続きのこと。IDとパスワードを入力することで、利用者が特定され利用者専用の画面やサービスが提供される。

サブスクリプション

定期的に一定の料金を支払うことで利用できる形態のサービスのこと。OfficeやOneDriveを使うためのMicrosoft 365のほか、映画や音楽などをインターネット経由で楽しむためのサービスなどがある。

→Microsoft 365、OneDrive

サポート期限

メーカーが定めるユーザーサポートの終了までの期限のこと。サポート期限が切れたOSやアプリは、開発が凍結される。通常、サポート期限の切れたOSやアプリに不具合が見つかって修正されることはなく、継続して利用することが難しくなる。

→OS、アプリ

サムネイル

対象物の内容を小さく並べて一覧で表示する機能。画像の内容をアイコンで表示したり、起動中のウィンドウの内容をタスクバー上の小さな画面で表示したりする場合もサムネイル表示と呼ぶ。

→アイコン、ウィンドウ、タスクバー

シェイク

ウィンドウのタイトルバーをドラッグして、左右にすばやく動かすことで、ドラッグ中のウィンドウ以外をすべて最小化する機能。Windows 11では標準では無効になっている。

→タイトルバー

システムディスク

Windowsを実行するために必要なファイルが保存されているディスクのこと。同じような用語にドライブを示す「システムドライブ」や領域を示す「システムパーティション」などもある。

→システムファイル

システムファイル

Windowsの実行に必要なファイルのこと。システムファイルを削除してしまうと、Windowsが正常に動作しなくなる場合がある。

自動再生

パソコンに装着されたメディアの内容を自動的に画面上に表示したり、アプリで開いたりするための機能。CDやDVDを光学ドライブにセットしたときをはじめ、USBメモリーを接続したときなどに通知が表示され、その後の動作の選択をユーザーに促す。

→CD-R、DVD-R、USBメモリー、通知、プログラム

指紋認証

指紋を使った認証技術、または認証方式のことで、生体認証の1つ。指紋は個人で異なるため、第三者が詐称することはできない。

→Windows Hello

シャットダウン

パソコンの電源を切る前に実行するWindowsの終了処理のこと。未保存のデータを保存したり、起動したプログラムを終了したりといった処理が行なわれる。ほとんどのパソコンは、シャットダウン後に電源も切れる。

→プログラム

ジャンプリスト

タスクバーのアイコンから、対応するファイルを直接、実行できる機能。過去に使ったファイルを開いたり、よく使う機能を実行したりできる。

→タスクバー、ファイル

周辺機器

パソコンに接続できる外付けドライブやプリンター、スキャナー、USBメモリーなどの総称。

→USBメモリー、スキャナー、プリンター

ショートカット

別のフォルダーやストレージにあるファイルやアプリを参照するための特別なアイコンのこと。ショートカットのアイコンには矢印が表示される。

→アイコン、アプリ、ファイル、フォルダー

詳細ウィンドウ

エクスプローラーで[表示]から[表示]の[詳細ウィンドウ]をクリックすると、右側に表示される領域。選択したファイルのサイズや更新日時など、ファイルについての情報が表示される。

→ウィンドウ、エクスプローラー、ファイル

診断データ

診断データとはWindowsの動作状況を記録したデータのこと。Windowsに何らかの問題が発生したときに解決の手がかりにするためマイクロソフトが利用する。診断データの内容は[診断データビューア]で確認できる。

スキャナー

書類や写真などを画像データとしてパソコンに取り込む周辺機器。OCR機能付きの場合、読み込んだ画像内の文字をテキストデータとして抽出できる。

→OCR、周辺機器

スクリーンショット

パソコンに表示されている画面や画面の一部を画像ファイルとして保存する操作のこと。

スタートメニュー

[スタート]ボタンをクリックしたときに表示されるメニューのこと。ここからアプリの起動やWindowsの終了など、基本操作ができる。

→アプリ、メニュー

ステータスバー

ウィンドウの最下部に表示される領域のこと。アプリの状態(ステータス)が表示されるため、ステータスバーと呼ばれる。

→アプリ、ウィンドウ

ストリーミング再生

音楽や動画のデータをサーバーから受信しながら再生する方式のこと。音楽や動画を再生するときに、すべてのデータをダウンロードせずにコンテンツを再生できる。

→サーバー、ダウンロード

ストレージ

コンピューターで扱うプログラムやデータなどを保存する場所の総称。データのみを格納する場所を指すために使われることもある。ストレージにはハードディスク、SSD、クラウドストレージ、メモリーカードなどさまざまなものがある。

→SSD、ハードディスク

ストレージセンサー

ストレージの空き領域が少なくなったとき、不要なファイルを削除して、空き領域を増やす機能。ごみ箱のファイルや一時ファイルなどを自動的に削除してくれる。

→ごみ箱

ストレッチ

タッチ操作の1つ。2本の指を同時にタッチして、その指を開くように外側に移動させる操作のこと。表示を拡大するときなどに使う。

スナップレイアウト

画面を左右に分割して、複数のウィンドウを表示できる機能。画面中央の分割バーの位置を左右に移動して、表示幅を調整できる。

→アプリ、ウィンドウ、デスクトップ

スパイウェア

パソコンに記録されている個人情報を収集する特殊なプログラム。Windows セキュリティで防止できる。

→Windows セキュリティ、プログラム

スマートフォン連携

Windowsとスマートフォンでデータを同期するためのアプリ。スマートフォンの通知をパソコンで確認したり、パソコンからSMSを送受信したりできる。AndroidスマートフォンでもiPhoneでも利用可能だが、一部の機能は特定の環境や機種でしか利用できない。

→Android

スライド

タッチ操作の1つ。タッチした指を離さずに上下左右へ移動する操作。画面のスクロールや項目の移動などに利用する。

スライドショー

写真や画像があるフォルダーのすべての写真を画面に次々に表示するための機能。[フォト] アプリなどを利用すればスライドショーを表示できる。

スリープ

Windowsの終了方法の1つ。ディスプレイや機器などへの電源供給を停止し、データ保持に必要な最低限の電力だけを使う状態でパソコンを終了させる。

スワイプ

タッチ操作の1つ。画面をはじくように指を動かす操作のこと。ロック画面の解除やウィジェットの表示などで使う。

→ウィジェット、タスクビュー

セーフモード

Windowsの起動モードの1つ。Windowsに問題が発生して、正常に起動ができないときは、セーフモードを利用すれば、正常に起動できることがある。通常はセーフモードで起動させる必要はない。

セキュアブート

パソコンの起動時に、マルウェアなどの不正なプログラムが読み込まれることを防ぐためのセキュリティ機能。起動時にOSの署名情報などをチェックして、不正なプログラムでは起動が停止するようになる。

→ウイルス、マルウェア

セキュリティ対策ソフト

インターネットやLAN、USBメモリーなどを介したウイルス感染、インターネットからの不正アクセス、迷惑メールなどからパソコンを守るための総合的なセキュリティ対策をするためのソフトウェア。ウイルスに感染したパソコンを復旧したり、パソコンがウイルスに感染しているかをチェックすることもできる。

→LAN、インターネット、ウイルス

【セキュリティの警告】ダイアログボックス

ファイルのダウンロード、アプリのインストール、許可されていない通信など、セキュリティに問題が生じる可能性があるときに表示される。

→アプリ、インストール、ダイアログボックス、ダウンロード、ファイル

セキュリティホール

アプリやOSの問題の1つで、ウイルスの感染経路にもなる重大な欠陥。脆弱性（ぜいじゃくせい）とも呼ばれる。ウイルスや不正アクセスはアプリやOSのセキュリティホールを利用し、侵入を試みる。こうしたセキュリティホールを修正するため、アプリやOSはアップデートやセキュリティパッチが配布される。

→OS、アプリ、ウイルス

【設定】

Windows 11でパソコンの各種設定を行なう画面のこと。コントロールパネルと同様に、パソコンやWindowsの動作について、さまざまな設定ができる。

→コントロールパネル

セットアップ

パソコンのアプリやOSをインストールして、使える状態にする作業のこと。使える状態にしたあとの初期設定作業を含め、セットアップと呼ぶこともある。

→OS、アプリ、インストール

ソフトウェア

パソコンで動作するプログラムの総称。アプリと呼ばれることもある。

→アプリ、プログラム

た

ダイアログボックス

アプリがユーザーの操作を求めるときに表示する小さなウィンドウのこと。ユーザーが適切に応答することでアプリの操作を続行できる。

→アプリ、ウィンドウ

タイトルバー

ウィンドウ上部に表示されている領域のこと。アプリの名称や開いているファイル名などがウィンドウの名称として表示される。

→アプリ、ウィンドウ、ファイル

ダウンロード

インターネット上のサーバーから、ネットワークを通じてパソコンのストレージにファイルをコピーする作業のこと。

→インターネット、コピー、サーバー、ネットワーク、ファイル

タスクバー

デスクトップの最下部に表示される領域のこと。実行中のアプリや表示中のフォルダーがアイコンで表示される。アイコンをクリックして、ウィンドウを切り替えられる。

→アプリ、デスクトップ、フォルダー

タスクビュー

現在実行しているアプリのウィンドウをサムネイル形式で一覧表示する機能。アプリの切り替えなどに利用する。

→アプリ、仮想デスクトップ、サムネイル

タスクマネージャー

Windowsの標準アプリの1つ。起動中のアプリの実行状態を確認できるほか、応答がなくなったアプリを強制終了させるときにも利用する。

→アプリ

タッチキーボード

パソコンの画面に表示されるキーボードのこと。「タッチ」して使うことから、タッチキーボードと呼ばれる。ソフトウェアキーボードと呼ばれることもある。

タッチパネル

指やスタイラスペンなどで表面に触れることで、パソコンを操作できる表示装置。タッチ操作に対応したパソコンや外付けディスプレイなどで利用できる。

タブ

ウィンドウの上部などに表示された表示を切り替えるための見出しのこと。Microsoft Edgeで複数のWebページを見比べたり、エクスプローラーで複数のフォルダーを操作したりと、1つのウィンドウで複数の表示を切り替えながら使うための機能。

→Microsoft Edge、ウィンドウ、エクスプローラー、フォルダー

ダブルクリック

マウスのボタンを「カチカチ」と、すばやく2回押す操作のこと。

著作権

自分や他人が作った文章、音楽、映画、アプリなどの著作物を保護するための権利。

ツールバー

機能を簡単に使えるようボタンを並べた領域のこと。

追記

すでにデータが記録されているDVD-Rなどのメディアに、後からデータを追加して記録すること。DVD-R/RW/RAMにはファイルを追記できる。

→DVD-R、ファイル

通知メッセージ

リムーバブルメディアやデジタルカメラなどをパソコンに接続したときに、画面の右下に表示される四角い通知のこと。通知メッセージをクリックすると、どのような操作をするのかを選択できる。Windows 11では通知メッセージを見逃してしまっても、通知領域から再度確認できるようになっている。

→通知領域

通知領域

タスクバーの右端にあるアイコンの表示領域のこと。アプリを実行したり、パソコンの状態に変化があると、通知領域に小さなアイコンが表示されることがある。

→アイコン、アプリ、タスクバー

テーマ

ウィンドウの配色やデスクトップの背景、効果音などのデザインをまとめて設定できる機能。

→ウィンドウ、デスクトップ

テザリング

スマートフォンなどの単体で通信可能な機器をパソコンに接続して、パソコンで通信するための機能のこと。テザリング (tethering) には「つなぎ止める」「縛る」などの意味がある。

デジタルカメラ

SDカードなどにデジタルデータとして撮影した画像を記録するカメラのこと。

→SDカード

デジタル署名

ファイルや情報が正当な発信者や製造者から提供されているかどうかを証明するためのもの。電子証明書と呼ばれることもある。

→ファイル

デジタルビデオカメラ

ビデオを撮影するためのデジタルカメラ。ビデオを記録するためにSDカードや内蔵メモリーなどが記録媒体として利用されている。

→SDカード、メモリー

デスクトップ

アプリやファイルを操作するウィンドウを表示する領域のこと。

→ウィンドウ、ファイル

デバイス

プリンターやハードディスク、キーボード、マウスなど、パソコンに接続する周辺機器の総称。

デバイスマネージャー

パソコンを構成する各種のハードウェアや周辺機器の接続状態やさまざまなドライバーを管理するためにWindowsの機能のこと。

→周辺機器、ドライバー

デフラグ

パソコンを使い続けていると、ハードディスクのデータが細かく分割された状態でストレージに記録される「断片化」が起こる。デフラグは断片化を解消して、ストレージを最適化する作業のこと。SSDでは代わりにTRIMが実行される。

→最適化、ストレージ

展開

圧縮ファイルから、元のファイルを取り出す操作のこと。

→圧縮ファイル、ファイル

テンキー

数字や記号を入力するために配置されたキーのこと。キーボードの右側に配置されていることが多い。モバイルノートパソコンではNumLockキーを押すことでキーボードの一部をテンキーとして利用できることがある。USB接続の外付けタイプも販売されている。

→NumLock

電源プラン

[省電力] や [バランス] など、消費電力や性能ごとに設定されたパソコンの動作モードのこと。処理性能や画面の明るさなどを利用状況に応じて、切り替えられる。

添付ファイル

メールは本文とは別に、ファイルを添付して、送信することができる。添付ファイルはメールの本文に付属して、送信されるファイルのことを指す。

→ファイル、メール

動画配信サービス

インターネットの動画配信サービスの形態の一種。インターネットに接続した状態で利用するストリーミング再生が一般的だが、コンテンツをダウンロードしておき、オフラインで視聴できるサービスもある。

→ストリーミング再生

同期

OneDriveなどクラウドストレージで、サーバー(クラウド)とパソコンなど、複数のデバイスの間で、ファイルなどのデータを同じ状態にすることを「同期」と呼ぶ。

→サーバー

ドライバー

周辺機器を動作させるために必要な特別なプログラムのこと。OSと周辺機器の橋渡しの役割を果たしている。

→周辺機器、デバイスマネージャー、プログラム

ドライブ

ハードディスクやSSD、DVDなど、データを記憶させるための装置の総称。ハードディスクはハードディスクドライブ、DVDはDVDドライブと呼ぶ。

→SSD、ハードディスク

ドラッグ

アイコンなどを目的の位置まで移動する操作のこと。主にファイルをコピーしたり、移動したりするときの操作。

→アイコン、コピー、ファイル、マウス

な

ナビゲーションウィンドウ

エクスプローラーの左側に表示される領域。ナビゲーションウィンドウでフォルダーを階層ごとに表示できる。[クイックアクセス] なども表示されている。

→OneDrive、ウィンドウ、クイックアクセス、フォルダー

入力モード

[ひらがな] や [半角英数] など、キーボードから文字を入力する方式。

→IME

ネットワーク

複数のパソコンや周辺機器をLANケーブルや無線LAN(Wi-Fi)などで接続し、データをやり取りできる状態にした範囲のこと。パソコンをネットワークに接続した場合、そのパソコンが利用できる範囲は格段に広がる。

→LAN、インターネット、周辺機器、ハブ

は

ハードディスク

パソコンに搭載されているデータ記憶装置(ストレージ)の一種。高速回転する円盤に磁気を利用して、情報を記録したり、記録された情報を読み取ったりする。

→SSD

背景

デスクトップのウィンドウやアイコンの奥に表示される画像、または指定する色。背景に使う画像を「壁紙」と呼ぶこともある。Windowsでは複数の画像を指定し、一定の間隔で切り替えることができる。

→アイコン

パス

ストレージに含まれているファイルがどのドライブのどのフォルダー階層にあるのかを表す文字列のこと。英語では「Path」と表記する。

→ドライブ、ファイル、フォルダー

パスキー

パスワードに代わる新しい認証のしくみ。Webサイトごとに専用のパスキーが作られ、指紋や顔などの生体認証、PINを使って、パソコン内部に保存された認証情報を取り出し、Webサイトやアプリへサインインできる。安全性の高い認証方式として普及が進んでいる。

パスワード

インターネットのサービスやWindows搭載のパソコンなどを利用するとき、利用者が本人かどうかを確認するための合言葉のこと。パスワード単体で使われることは少なく、ユーザー名など利用者を識別する名称とともに使われる。

→PIN

バックアップ

パソコン上のデータや設定などをほかの記憶媒体に複製して、多重化すること。データや設定が故障や操作ミスなどで失われた場合にバックアップから復元できる。

ハブ

いくつかの装置を1つにまとめて接続するための中継機器のこと。複数台のパソコンをネットワークでつないだり、複数のUSB機器のケーブルを集約したりできる。

→USB、ネットワーク

パブリックネットワーク

Windowsファイアウォールのプロファイルを切り替えるためのカテゴリの1つ。外部からの通信を標準で遮断することで、ほかのパソコンからも見られないようにする。Windows 11では外出先だけでなく、自宅でもパブリックネットワークの利用が推奨される。

→ネットワーク、プライベートネットワーク

貼り付け

ソフトウェアやファイルなどの基本操作の1つ。選択した文字列やファイルをコピーすると、コピーされた内容はクリップボードと呼ばれる場所にいったん保存される。貼り付けを実行すると、コピーしたデータをその場所に貼り付けられる。

→クリップボード、コピー、ファイル

光回線

光ファイバーによる高速インターネット接続サービスの1つ。「FTTH」（Fiber To The Home）とも呼ばれる。

→インターネット

ビデオ会議

映像や音声をインターネット経由でやり取りすることで、離れた場所にいる人とオンラインで会議ができるようにする機能のこと。Microsoft TeamsやZoomなど、さまざまなアプリで利用できる。

→Teams

標準ユーザー

機能が制限されたユーザーのこと。管理者と異なり、システムの設定を変更できないほか、アプリのインストールなども実行できない。

→アプリ、インストール、管理者

ピンチ

タッチ操作の1つ。2本の指を同時にタッチして、その指を狭めるように内側に移動させる操作のこと。表示を縮小するときなどに使う。

→ストレッチ

ピン留め済み

スターメニューの表示項目の1つ。スタートメニュー上に常に表示される状態で固定されているアプリのこと。よく使うアプリを固定しておくとう便利。

→スタートメニュー

ファイアウォール

パソコンとネットワークの通信を監視し、不正アクセスを防止する機能。インターネットを介して通信するアプリを起動したとき、ファイアウォールの機能によって、[Windowsセキュリティの重要な警告] ダイアログボックスが表示されることがある。

→アプリ、インターネット、ダイアログボックス、ネットワーク、不正アクセス

ファイル

ストレージに保存されたひとまとまりのデータのこと。Windowsでは「ファイル」が「アイコン」として表示される。

→アイコン、ストレージ、ファイル

ファイル履歴

[ドキュメント] や [ピクチャ]、[画像] など、ユーザーのファイルをバックアップするための機能。ファイル履歴を使うと、一定時間ごとにユーザーのファイルが自動的にバックアップされる。そのため、間違って削除したファイルを復活できるだけでなく、間違って修正したファイルを元に戻すこともできる。

→バックアップ、ファイル

ファミリーセーフティ

保護者のMicrosoftアカウントに子どものアカウントを関連付け、利用できる時間や閲覧できるWebページに制限を設定したり、子どもの利用状況のレポートを確認したりできる機能。

→家族のメンバー

フィッシング

「fishing」ではなく、「phishing」とつづる。悪意のある第三者が金融機関や企業を装ったメールを送り、本物ではない偽のWebページに誘い込んでクレジットカード番号や銀行口座などの個人情報を盗み出す詐欺の手法。

フォーマット

ハードディスクやSSD、USBメモリーなどの内容をすべて消去して、初期状態に戻すこと。ファイルやドライブ、データや様式、書式などを指すこともある。ワープロなどでは「書式」と同じ意味で使うこともある。

→SSD、ドライブ、ハードディスク、ファイル

フォルダー

複数のファイルをまとめて整理し、保存するしくみのこと。ファイルが「書類」だとすると、フォルダーは「書類ケース」にたとえられる。フォルダーは階層構造になっていて、フォルダーの中にさらに新しいフォルダーを作れる。

→ドライブ、ハードディスク、ファイル

復元

バックアップしておいたデータをパソコンに戻すこと。

→バックアップ

不正アクセス

所有者の許可なく、不正にデータやアカウントを操作する行為のこと。

プライベートネットワーク

Windowsファイアウォールのプロファイルを切り替えるためのカテゴリの1つ。自分のパソコンにあるデータを共有し、他のパソコンからアクセスできるようにしたいときなどに選択する。

→ネットワーク、パブリックネットワーク

フリーソフト

インターネットで自由にダウンロードできるソフトウェア（オンラインソフト）のうち、無料で使えるもの。

→オンラインソフト、ダウンロード

プリンター

パソコンのデータを用紙やCD-Rのラベル面などに記録する周辺機器のこと。パソコンからUSBケーブルなどで転送したデータをインクなどで用紙に記録できる。

→インクジェットプリンター、レーザープリンター

プレビューウィンドウ

エクスプローラーの右側に表示される領域。[表示] タブの [プレビューウィンドウ] ボタンをクリックすると、テキストファイルや画像ファイルを開かなくても内容を確認できる。

ブログ

時系列に書かれた日記のようなWebページのこと。その記事に対して、ほかのユーザーが自由にコメントを書いたり、ブログ同士で簡単に相互に情報を共有（相互リンク）したりできる。

プログラム

コンピューターがどのような命令で動けばいいのかを示した指示書のようなもの。すべてのアプリやOSは、プログラムである。

→OS、アプリ

プロセッサ

入力されたデータを一定のルールに従って、変換したり、演算したり、加工したりするための装置のこと。一般的には、パソコンの処理の中心を担うCPUのことを指す。

→CPU

プロトコル

パソコンが他のコンピューターや機器と通信するための手順のこと。メールアプリはSMTPやIMAPという規格を利用してメールサーバーにメールを送信したり、受信したりする。

→サーバー、メール

プロバイダー

インターネット接続サービスを提供する会社のこと。プロバイダーと契約し、接続に必要なアカウントの発行を受けることで、インターネットに接続できるようになる。

→アカウント、インターネット、プロバイダー

プロパティ

プロパティ (Property) は「性質」や「特性」という意味。パソコンではファイルやフォルダーなどの特性などを表す情報のこと。たとえば、「ファイルのプロパティ」ではファイルの種類や保存場所、サイズなどの情報が表示される。

→ファイル

プロファイル

Microsoft Edgeにサインインしているユーザーの設定のこと。Microsoft Edgeではユーザーごとにプロファイルを作成して、プロファイル単位で履歴やお気に入り、パスワードなどを保存する。複数のユーザーを作成して切り替えることもできる。

→Microsoft Edge、お気に入り、パスワード

ホームページ

Webブラウザで閲覧できる情報のこと。「Webページ」とも呼ばれる。元々はWebブラウザに最初に表示されるページを示す言葉だったが、ページのもっとも上位にあるページを示す「トップページ」と混用されたのち、現在の意味に転じた。

→Webブラウザ

ポインティングデバイス

マウスやタッチパッドなどのような機器の総称。画面上のマウスポインターを移動させるために利用する。

→マウス、マウスポインター

ま

マウス

パソコンの入力装置の1つで、Windowsを操作するために使う。マウスを動かすと、画面に表示されたマウスポインターも同様に動き、ボタンを押すことで、Windowsやアプリにさまざまな指示ができる。

→アプリ、マウスポインター

マウスポインター

マウスを動かすと、それに同期して動く画面のシンボル。通常は白い矢印が表示される。

→マウス

マルウェア

パソコンに有害な影響を与える目的で作成された悪意のあるソフトウェアやアプリのこと。パソコンがマルウェアに感染すると、正常に動作しなくなったり、保存されているデータやパスワードなどの個人情報がインターネットに流出したりする可能性がある。

→ウイルス、スパイウェア

右クリック

マウスの右側にあるボタンを一度、押して、離す操作のこと。通常、ショートカットメニューが表示される。対象となる項目の機能呼び出ししたり、何か操作をしたときに利用する。

→コンテキストメニュー、マウス

無線LAN（ムセンラン）

ケーブルを使わずに、電波を使って通信するLANのこと。Wi-Fi、ワイヤレスLANと呼ばれることもある。

→LAN、Wi-Fi

メール

パソコンで書いた電子的な手紙をインターネットを使って配信するしくみのこと。Eメールや電子メールと呼ばれることもある。

→Webメール、インターネット

メールアドレス

インターネットでメールをやり取りするときに使うアドレス（宛先）のこと。宛先のメールアドレスが間違っていると、相手にメールは届かない。

メールサーバー

メールの送信や受信などの機能を提供するインターネット上のサーバーのこと。受信サーバー（POPサーバーやIMAPサーバー）、送信サーバー（SMTPサーバー）など、機能ごとに用意されることもある。

→インターネット、サーバー、メール

迷惑メール

広告メールなど、不特定多数に送信されるメールのこと。スパムメールと呼ばれることもある。

→メール

メディアプレーヤー

オーディオファイルや動画ファイルを再生するためのWindows標準アプリ。

メニュー

マウスでクリックしたときなどに表示される操作可能な項目を表すウィンドウのこと。

→ウィンドウ、マウス

メモ帳

Windowsに標準で付属しているテキストエディター。シンプルなテキストだけでなく、Webページなどで使われるマークダウン形式の書式設定されたデータも扱える。

メモリー

パソコンのデータを一時的に記憶しておくための部品や領域のこと。Windowsそのものの実行やアプリの状態を記憶するために使われる。

→アプリ

メモリーカード

デジタルカメラなどで、撮影した画像を記録するために使う小型の記憶媒体。

→SDカード、デジタルカメラ

モード

スタートメニューやウィンドウの背景色を設定するモードのことで、明るい色調の[ライト]や暗い色調の[ダーク]などを選択できる。

→ウィンドウ、スタートメニュー

文字コード

コンピュータで文字を扱うために定めた規格のこと。日本語を扱うことができる文字コードには「JIS」「シフトJIS」「EUC-JP」「Unicode」などがある。

文字化け

Webブラウザやメールソフトで、特定の文字が正しく表示されない状態のこと。

→Webブラウザ、メール

や

夜間モード

画面の明るさを自動的に調整するモードのこと。目に優しい色調にすることで、夜間にパソコンを利用する場合でも眠りを妨げるような刺激を軽減するため、「夜間モード」と呼ばれる。夜間モードを有効にすると、画面全体が本来の色味で表示されず、青色の成分が少ない暖かめの色で表示される。

ユーザーアカウント

パソコンのユーザーを識別するためのIDとパスワードのこと。Windowsでは主にMicrosoftアカウントをユーザーアカウントとして利用する。ユーザーアカウントはそのパソコンに対して実行できる権限により、管理者と標準ユーザーに区別される。

→アカウント、管理者、標準ユーザー

ユーザーアカウント制御

UAC（User Account Control）とも呼ばれる。パソコンのシステムに変更が加えられる操作を実行した場合などに[ユーザーアカウント制御]ダイアログボックスが表示される。

→ダイアログボックス

ユーザーインターフェース

パソコンと利用者がやり取りするための方法や表示形式のこと。ウィンドウに配置されたボタンやウィザード、ダイアログボックスなどがユーザーインターフェースの一部。利用者はユーザーインターフェースに沿って、パソコンを操作する。

→ウィンドウ、ダイアログボックス

よく使うもの

タスクバーにあるエクスプローラーのアイコンを右クリックしたときに表示されるジャンプリスト内の項目。頻繁にアクセスするフォルダーなどが表示される。

→エクスプローラー、ジャンプリスト、タスクバー

ら

ライセンスキー

ソフトウェアをインストールするために必要な一連の英数字のこと。シリアルキーと呼ばれることもある。ライセンスキーがないと、ある期間で使えなくなるソフトウェアもある。

→インストール

リカバリー

パソコンを購入したときと同じ状態にする操作のこと。リカバリーを実行すると、ストレージがフォーマットされ、それまでにあったデータやアプリはすべて消えてしまう。

→アプリ、ストレージ、フォーマット

リボン

Officeなどのアプリに表示される画面上部の領域のこと。用途に合わせてタブが表示され、状況に応じた操作項目がリボンに表示されるため、適切な操作を選ぶことができる。

→アプリ、ウィンドウ

履歴

Webブラウザに記録される過去に表示したWebページの情報のこと。WebページのタイトルとURLなどが記録される。履歴の一覧から選ぶだけで、もう一度、Webページを表示できる。

→URL

リンク

Webブラウザに表示されるほかのWebページへジャンプするための目印。リンクが設定されている文字列や画像をクリックすると、そこに設定されているリンク先のWebページを表示できる。

→Webブラウザ

ルーター

ネットワーク間を接続するハードウェア。1つのネットワークにルーターを組み合わせることで、複数台のパソコンをインターネットに一度に接続できる。Wi-Fiの親機として利用できる機種もある。

→Wi-Fi、ネットワーク

レーザープリンター

プリンターの印刷方式の1つ。コピー機と同じように、トナーを用紙に転写して、印刷する方式のプリンター。高速に印刷できるため、ビジネス用途に向いている。

ローカルアカウント

Windows内のみで管理されるユーザーアカウントのこと。Microsoftアカウントに関連付けされていない個々のパソコンで動作する従来のWindowsにおけるユーザー名とパスワードに該当する。Microsoftアカウントと紐づけされるマイクロソフトのサービスを利用できないなど、Windowsの一部機能の利用に制限がある。

→Microsoftアカウント

ローマ字入力

キーボードからかなを入力するときの方式の1つ。キーボードで「DEKIRU」とローマ字を入力すると、該当する「できる」というかなが入力できる。

→かな入力

ロック

Windowsの画面を切り替え、操作できない状態にすること。あらかじめパスワードやPINを設定しているときは、それらを入力して、ロックを解除する。これによって第三者にパソコンを不正利用される可能性が低くなる。

→PIN、パスワード

ロック画面

パソコンが不正に利用されるのを防ぐための画面。パソコンをロックすることが目的なので「ロック画面」と呼ばれる。ロック画面はWindowsの起動直後やユーザーがサインアウトしたときに表示される。

→サインアウト

ロビー

Microsoft Teamsでビデオ会議をするときに、ユーザーが待機するエリアのこと。ロビーに待機しているユーザーを会議の主催者が承認することで、ユーザーがビデオ会議に参加できる。

→Teams

わ

ワークスペース

タブのグループをまとめて管理できるMicrosoft Edgeの機能。プロジェクトや調べものごとにワークスペースを作ると、関連するWebページを整理して切り替えながら閲覧できる。ほかの人を招待して、同じワークスペースを共有することもできる。

→Microsoft Edge、タブ

索引

数字・アルファベット

AAC	330
ALAC	330
Android	222, 258, 330
Arm版Windows	29, 276, 330
BCC	208, 330
Bing	330
BitLocker	308, 330
BitLocker To Go	308
Bluetooth	285, 330
Blu-ray Disc	274, 330
CC	208, 330
Clipchamp	268, 330
Cookie	170, 304, 330
Copilot	178, 331
Copilot+ PC	29, 187, 331
CPU	29, 310, 331
DVD-R	290, 331
DVI	280, 331
Gmail	221, 331
Google	189, 331
HDMI	280, 331
IEモード	163, 331
IMEパッド	56, 331
InPrivateブラウズ	171, 331
Internet Explorer	163, 332
iPhone	332
Microsoft 365	130, 332
Microsoft Edge	141, 332
Microsoft Store	241, 332
Microsoftアカウント	31, 294, 332
OneDrive	124, 234, 296, 333
OS	28, 333
Outlook.com	206, 219, 333
[Outlook] アプリ	187, 206, 231
PDF	277, 333
PIN	293, 333
PowerToys	250, 333
Snipping Tool	185, 244, 333
SNS	267, 333

SSID	137, 333
Teams	192, 333
TPM	29, 334
UEFI	321, 334
USB	279, 286, 334
USBメモリー	279, 334
Web版Office	130, 334
Webブラウザ	141, 334
Webメール	219, 334
Wi-Fi	136, 334
Windows Hello	309, 334
Windows Media Player	274, 334
Windows Update	313, 334
Windowsサンドボックス	241, 334
Windowsスポットライト	42, 335
Windowsセキュリティ	300, 335
Windowsバックアップ	321, 335
WMA	122, 335
ZIP形式	119, 335

ア

アイコン	82, 104, 335
アカウント	31, 335
アクセシビリティ	49, 335
圧縮ファイル	118, 335
アップグレード	317, 335
アップデート	314, 335
アップロード	127, 235, 237, 335
アドレスバー	173, 335
アプリ	238, 335
アンインストール	242, 335
暗号化	308, 336
暗号化キー	137, 336
位置情報	307, 336
印刷	152, 212, 275
インポート	149, 220, 336
ウィジェット	98, 336
ウイルス	302, 336
上書き保存	325
エクスプローラー	102, 336
エクスポート	221
エディション	30, 336
絵文字	70, 195

[応答不可] モード	92, 94, 336
大文字	57, 62
お気に入り	102, 147, 227, 336
オフラインスキャン	301, 336
オンデマンド	130, 336

カ

カーソル	337
解像度	337
回転	96, 261
回復キー	322, 337
回復ドライブ	320, 337
隠しファイル	123, 337
拡張機能	176, 337
拡張子	122, 337
仮想デスクトップ	88, 337
家族のメンバー	164, 337
画素数	337
かな入力	56, 337
カメラ	190, 198
管理者	298, 337
関連付け	337
記号	62, 65
既定のアプリ	108, 337
機内モード	94, 338
休止状態	34, 40, 338
共有	128, 338
記録型DVD	290, 338
クイックアクセス	102, 338
クイック設定	46, 338
クラウド	124, 338
クラウド候補	173, 338
クリップボード	63, 338
言語バー	56, 338
検索	120, 143, 144, 213, 238
検索エンジン	173, 338
検索バー	101
検索ボックス	33, 338
公衆無線LAN	139, 339
更新プログラム	313, 315, 339
互換モード	240, 339
コピー	326, 339
ごみ箱	116, 118, 339

コレクション	160, 226, 339
コントロールパネル	39, 339

サ

再起動	310, 339
最近	81, 339
最近使用した項目	102, 114
サインアウト	42, 339
サインイン	129, 219, 297, 339
サブスクリプション	296, 339
システムファイル	118, 340
自動再生	340
シャットダウン	37, 310, 340
ジャンプリスト	81, 340
周辺機器	279, 340
詳細ウィンドウ	108, 340
ショートカット	83, 340
ショートカットキー	251, 324, 328
スクリーンショット	157, 244, 340
スタートメニュー	74, 340
ストレージ	311, 318, 340
ストレージセンサー	312, 341
ストレッチ	145, 261, 341
スナップレイアウト	85, 253, 341
スパイウェア	302, 341
スマートフォン連携	222, 341
スライドショー	97, 341
スリープ	38, 41, 341
スワイプ	233, 341
セキュリティ対策ソフト	302, 341

[セキュリティの警告] ダイアログボックス

303, 341

[設定]

39, 48, 324, 341

セットアップ

31, 341

タ

ダウンロード	149, 342
タスクバー	45, 78, 81, 342
タスクビュー	80, 342
タスクマネージャー	325, 342
タッチパネル	53, 342
タブ	103, 142, 155, 324, 342
チャット	193, 199

著作権	152, 294, 342
通知メッセージ	91, 342
通知領域	33, 82, 342
ツールバー	171, 342
テーマ	97, 175, 342
ディスプレイ	50, 280
デジタルカメラ	257, 342
デスクトップ	33, 342
デバイスマネージャー	287, 343
展開	118, 343
電源	38, 40
添付ファイル	210, 343
同期	64, 164, 230, 294, 343
[ドキュメント] フォルダー	77
ドライバ	288, 343

ナ

ナビゲーションウィンドウ	102, 343
入力モード	55, 343
ネットワーク	140, 343

ハ

バージョン情報	307, 317
ハードディスク	318, 343
背景	43, 96, 343
パス	115, 324, 343
パスキー	221, 344
パスワード	165, 174, 292, 295, 305, 344
バックアップ	32, 320, 344
ハブ	286, 344
パブリックネットワーク	303, 344
貼り付け	326, 344
光回線	136, 344
ビデオ会議	196, 344
標準ユーザー	298, 344
ピンチ	145, 261, 344
ピン留め	72, 74, 158
ピン留め済み	33, 344
ファイアウォール	344
ファイル	106, 210, 224, 236, 344
ファイルオンデマンド	132
ファミリーセーフティ	164, 344
フィッシング	304, 344

[フォト] アプリ	186, 257
フォルダー	115, 214, 345
復元	32, 345
プリンター	275, 345
プレビューウィンドウ	121, 345
プロセッサ	29, 345
プロパティ	108, 345
プロファイル	167, 345
[ペイント] アプリ	186, 188
保存	116, 266
ポップアップ	174

マ

マウス	51, 345
マウスポインター	51, 346
マルウェア	302, 346
無線LAN	137, 346
メール	153, 205, 346
迷惑メール	216, 346
メディアプレーヤー	271, 346
メモ帳	247, 346
メモリー	29, 346
モード	47, 346
文字化け	220, 346

ヤ

夜間モード	47, 346
ユーザーアカウント	298, 346
予測変換	61, 65

ラ

リカバリー	320, 347
履歴	63, 151, 169, 227, 245, 347
リンク	145, 347
ルーター	139, 347
ローカルアカウント	32, 299, 347
ローマ字入力	55, 347
ロック	42, 347
ロック画面	43, 347
ロビー	200, 347

ワ

ワークスペース	155, 347
---------	----------

■著者

法林岳之 (ほうりん たかゆき) info@hourin.com

1963年神奈川県出身。パソコンのビギナー向け解説記事からハードウェアのレビューまで、幅広いジャンルを手がけるフリーランスライター。特に、スマートフォンや携帯電話、モバイル、ブロードバンドなどの通信関連の記事を数多く執筆。「ケータイWatch」(インプレス)などのWeb媒体で連載するほか、ImpressWatch Videoでは動画コンテンツ「法林岳之のケータイしようぜ!!」も配信中。主な著書に『できるZoom ビデオ会議やオンライン授業、ウェビナーが使いこなせる本 最新改訂版』『できるChromebook 新しいGoogleのパソコンを使いこなす本』『できるWindows 11』『できるはんこレス入門PDFと電子署名の基本が身に付く本』『できるテレワーク入門 在宅勤務の基本が身に付く本』『できるゼロからはじめるパソコン超入門 ウィンドウズ11対応』『できるfit ずっと使えるGoogle Pixel 9a/9 Pro/9/8a対応』『できるfit ずっと使えるiPhone17/Air/Pro/Pro Max』(共著) (インプレス) などがある。

URL : <http://www.hourin.com/takayuki/>

一ヶ谷兼乃 (いちがや けんの) ikenno@kanoyo.net

1963年鹿児島県出身。ITアドバイザー。Windows環境構築、クラウド導入など幅広く対応する。単にエキスパートの視点からでなく、1ユーザーとしての立場からのモノの見方を大切に内容心をつけている。PC本体からサーバー、ネットワーク、クラウド、セキュリティなどが専門分野。主な著書に『できるWindows 11 2026年 改訂5版 Copilot対応』(インプレス) などがある。

清水理史 (しみず まさし) shimizu@shimiz.org

1971年東京都出身のフリーライター。雑誌やWeb媒体を中心にOSやネットワーク、ブロードバンド関連の記事を数多く執筆。「INTERNET Watch」にて「イニシャルB」を連載中。主な著書に『できるZoom ビデオ会議やオンライン授業、ウェビナーが使いこなせる本 最新改訂版』『できるChromebook 新しいGoogleのパソコンを使いこなす本』『できるはんこレス入門 PDFと電子署名の基本が身に付く本』『できるテレワーク入門在宅勤務の基本が身に付く本』『自分専用AIを作ろう! カスタムChatGPT活用入門』『できるWindows 10 → 11 かんたん移行ガイド』『できるGoogle NotebookLM 可能性は無制限! 自分専用AIノート活用法』『できるCopilot 改訂2版』『できるChatGPT 改訂2版』などがある。

協力 日本マイクロソフト株式会社

STAFF

シリーズロゴデザイン 山岡デザイン事務所<yamaoka@mail.yama.co.jp>
カバー・本文デザイン 伊藤忠インタラクティブ株式会社
本文イメージイラスト ケン・サイトー

デザイン制作室 今津幸弘<imazu@impress.co.jp>
鈴木 薫<suzu-kaou@impress.co.jp>
制作担当デスク 柏倉真理子<kasiwa-m@impress.co.jp>
制作 田中麻衣子

編集制作 高木大地
DTP クニメディア株式会社

編集 小野孝行<ono-t@impress.co.jp>
編集長 柳沼俊宏<yaginuma@impress.co.jp>

オリジナルコンセプト 山下憲治

本書のご感想をぜひお寄せください <https://book.impress.co.jp/books/1125101137>

「アンケートに答える」をクリックしてアンケートにご協力ください。アンケート回答者の中から、抽選で**図書カード(1,000円分)**などを毎月プレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。はじめての方は、「CLUB Impress」へご登録(無料)いただく必要があります。 ※プレゼントの賞品は変更になる場合があります。

読者登録
サービス

CLUB
IMPRESS

登録カンタン
費用も無料!

アンケートやレビューでプレゼントが当たる!



■商品に関する問い合わせ先

このたびは弊社商品をご購入いただきありがとうございます。本書の内容などに関するお問い合わせは、下記のURLまたは二次元バーコードにある問い合わせフォームからお送りください。

<https://book.impress.co.jp/info/>

上記フォームがご利用いただけない場合のメールでの問い合わせ先
info@impress.co.jp



※お問い合わせの際は、書名、ISBN、お名前、お電話番号、メールアドレスに加えて、「該当するページ」と「具体的なご質問内容」「お使いの動作環境」を必ずご明記ください。なお、本書の範囲を超えるご質問にはお答えできないのでご了承ください。

- 電話やFAXでのご質問には対応しておりません。また、封書でのお問い合わせは回答までに日数をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- インプレスブックスの本書情報ページ <https://book.impress.co.jp/books/1125101137> では、本書のサポート情報や正誤表・訂正情報などを提供しています。あわせてご確認ください。
- 本書の奥付に記載されている初版発行日から3年が経過した場合、もしくは本書で紹介している製品やサービスについて提供会社によるサポートが終了した場合はご質問にお答えできない場合があります。

■落丁・乱丁本などの問い合わせ先

FAX 03-6837-5023

service@impress.co.jp

※古書店で購入された商品はお取り替えできません。

ウィンドウズ できるWindows 11パーフェクトブック

こま アンドべんり たいぜん かいてい ばん コパイロットたいおう
困った! & 便利ワザ大全 改訂3版 Copilot対応

2026年6月1日 初版発行

著者 ほうりんたかゆき いちが やけんの しみずまさし アンド へんしゅうぶ
法林岳之・一ヶ谷兼乃・清水理史 & できるシリーズ編集部

発行人 高橋隆志

編集人 藤井貴志

発行所 株式会社インプレス

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町一丁目105番地

ホームページ <https://book.impress.co.jp/>

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について（ソフトウェア及びプログラムを含む）、株式会社インプレスから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。

Copyright © 2026 Takayuki Hourin, Kenno Ichigaya, Masashi Shimizu and Impress Corporation.
All rights reserved.

印刷所 シナノ書籍印刷株式会社

ISBN978-4-295-02415-6 C3055

Printed in Japan